

( 希少な動植物の出現状況 )



## 1. 希少な動植物について—環境影響評価書における報告の位置付け

希少な動植物の定義とは『天然記念物指定種やレッドデータブック、レッドリスト等の掲載種、その他貴重種・重要種に相当する種』としている。

環境影響評価書において「沖縄県知事の環境影響評価準備書に対する意見」注) に対し、事業者の見解として「工事中に天然記念物指定種や「レッドデータブック」、「レッドリスト」等の掲載種、その他貴重種・重要種に相当する種で、環境影響評価書に記載されている動植物種以外の種の存在が埋立てに関する工事の施工区域内若しくはその近傍で確認された場合には、関係機関へ報告するとともに十分調整を図り、その保全に必要な措置を適切に講じる」こととなっている。

ここでレッドデータブック、レッドリスト等とは、沖縄県の地域特性が考慮された「改訂・沖縄県の絶滅のおそれのある野生生物」（レッドデータおきなわ）、環境省のレッドリスト（環境省レッドリスト及び環境省海生生物レッドリスト）と水生生物を対象とした「日本の希少な野生生物に関するデータブック（水産庁編）」がある。また、「その他貴重種・重要種に相当する種」とは、法律として規定された「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の「国内希少野生動植物種」、「国際希少野生動植物種」に選定されている種が該当すると考えられる。

環境影響評価書の調査以降、希少性を判断する根拠となる環境省のレッドリスト及びレッドデータおきなわの改訂がなされていることから、新たな知見に基づき、令和4年度に出現した希少な動植物について報告する。なお、改訂状況は次表に示すとおりであり、環境省のレッドリストについては、令和2年3月にレッドリスト2020が公開されている。レッドデータおきなわについては、平成29年5月に公開された第3版動物編に続き、平成30年6月に菌類・植物編の第3版が公開された。また、令和5年1月には「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律施行令の一部を改正する政令」が改正施行され、国内希少野生動植物種が追加となっている。

---

注) 沖縄県知事の環境影響評価準備書に対する意見（希少な種に関する抜粋）

### I. 総括的な事項に関すること（抜粋）

- (1) 埋立計画地北側の砂質性干潟及び海草類の存在する海域には、環境庁が作成した「藻類のレッドリスト」及び本県が作成した「レッドデータおきなわ」で絶滅危惧Ⅰ類及び絶滅危惧種に指定された「クビレミドロ」が生育している。（中略）したがって、当該地域については、自然環境の保護・保全に配慮するよう事業実施計画に反映されたい。

### IV. 事後調査・その他に関すること（抜粋）

- (8) 工事中に貴重な動植物が確認された際は、関係機関に報告するとともに、適切な措置を講じること。

＜環境省レッドデータブック等の改訂状況＞

**動物**

分類群	レッドリスト 2020 (RL2020)	レッドリスト 2019 (RL2019)	レッドリスト 2018 (RL2018)
哺乳類	令和 2 年 3 月 27 日 (令和 2 年 3 月 27 日)	平成 31 年 1 月 24 日 (平成 31 年 1 月 24 日)	平成 30 年 5 月 22 日 (平成 30 年 5 月 22 日)
鳥類	令和 2 年 3 月 27 日 (令和 2 年 3 月 27 日)	平成 31 年 1 月 24 日 (平成 31 年 1 月 24 日)	平成 30 年 5 月 22 日 (平成 30 年 5 月 22 日)
両生類、爬虫類	令和 2 年 3 月 27 日 (令和 2 年 3 月 27 日)	平成 31 年 1 月 24 日 (平成 31 年 1 月 24 日)	平成 30 年 5 月 22 日 (平成 30 年 5 月 22 日)
汽水・淡水魚類	令和 2 年 3 月 27 日 (令和 2 年 3 月 27 日)	平成 31 年 1 月 24 日 (平成 31 年 1 月 24 日)	平成 30 年 5 月 22 日 (平成 30 年 5 月 22 日)
昆虫類	令和 2 年 3 月 27 日 (令和 2 年 3 月 27 日)	平成 31 年 1 月 24 日 (平成 31 年 1 月 24 日)	平成 30 年 5 月 22 日 (平成 30 年 5 月 22 日)
陸産貝類・淡水貝類	令和 2 年 3 月 27 日 (令和 2 年 3 月 27 日)	平成 31 年 1 月 24 日 (平成 31 年 1 月 24 日)	平成 30 年 5 月 22 日 (平成 30 年 5 月 22 日)
その他無脊椎動物	令和 2 年 3 月 27 日 (令和 2 年 3 月 27 日)	平成 31 年 1 月 24 日 (平成 31 年 1 月 24 日)	平成 30 年 5 月 22 日 (平成 30 年 5 月 22 日)

注) 上段：補遺資料の公表年月日、下段(カッコ内)：レッドリストの公表年月日

**植物**

分類群	レッドリスト 2020 (RL2020)	レッドリスト 2019 (RL2019)	レッドリスト 2018 (RL2018)
維管束植物 (植物Ⅰ)	令和 2 年 3 月 27 日 (令和 2 年 3 月 27 日)	平成 31 年 1 月 24 日 (平成 31 年 1 月 24 日)	平成 30 年 5 月 22 日 (平成 30 年 5 月 22 日)
維管束植物以外 (植物Ⅱ)	令和 2 年 3 月 27 日 (令和 2 年 3 月 27 日)	平成 31 年 1 月 24 日 (平成 31 年 1 月 24 日)	平成 30 年 5 月 22 日 (平成 30 年 5 月 22 日)

注) 上段：補遺資料の公表年月日、下段(カッコ内)：レッドリストの公表年月日

＜レッドデータおきなわ (RD おきなわ) の改訂状況＞

**動物**

分類群	第 3 版	第 2 版	初版
哺乳類	平成 29 年 5 月 17 日公表	平成 17 年 9 月公表	平成 7 年 3 月公表
鳥類	平成 29 年 5 月 17 日公表	平成 17 年 9 月公表	平成 7 年 3 月公表
爬虫類	平成 29 年 5 月 17 日公表	平成 17 年 9 月公表	平成 7 年 3 月公表
両生類	平成 29 年 5 月 17 日公表	平成 17 年 9 月公表	平成 7 年 3 月公表
魚類	平成 29 年 5 月 17 日公表	平成 17 年 9 月公表	平成 7 年 3 月公表
甲殻類	平成 29 年 5 月 17 日公表	平成 17 年 9 月公表	平成 7 年 3 月公表
昆虫類	平成 29 年 5 月 17 日公表	平成 17 年 9 月公表	平成 7 年 3 月公表
クモ形類	平成 29 年 5 月 17 日公表	平成 17 年 9 月公表	平成 7 年 3 月公表
多足類	平成 29 年 5 月 17 日公表	平成 17 年 9 月公表	平成 7 年 3 月公表
貝類	平成 29 年 5 月 17 日公表	平成 17 年 9 月公表	平成 7 年 3 月公表

出典) 沖縄県 HP

[http://www.pref.okinawa.jp/site/kankyo/shizen/hogo/okinawa\\_rdb\\_doubutu.html](http://www.pref.okinawa.jp/site/kankyo/shizen/hogo/okinawa_rdb_doubutu.html)

**植物**

分類群	第 3 版	第 2 版	初版
菌類	平成 30 年 6 月 11 日	平成 18 年 3 月公表	平成 7 年 3 月公表
植物	平成 30 年 6 月 11 日	平成 18 年 3 月公表	平成 7 年 3 月公表

出典) 沖縄県 HP

[http://www.pref.okinawa.lg.jp/site/kankyo/shizenhogo/hogo/okinawa\\_rdb\\_kinrui\\_syokubutu.html](http://www.pref.okinawa.lg.jp/site/kankyo/shizenhogo/hogo/okinawa_rdb_kinrui_syokubutu.html)



<環境省版海洋生物レッドリスト（環境省版海洋生物 RL）の公表状況>

分類群	初版
魚類	平成 29 年 3 月公表
サンゴ類	平成 29 年 3 月公表
甲殻類	平成 29 年 3 月公表
軟体動物（頭足類）	平成 29 年 3 月公表
その他無脊椎動物	平成 29 年 3 月公表

出典) 環境省 HP「環境省版海洋生物レッドリストの公表について」  
<http://www.env.go.jp/press/103813.html>

<絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律の公布状況>

- ・「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律施行令の一部を改正する政令」（令和 4 年 12 月 23 日公布、令和 5 年 1 月 11 日施行）

## 2. 令和4年度調査における希少な動植物の出現状況

希少な動植物の出現状況は表2.1のとおりである。

令和4年度に見つかった希少な動植物は、鳥類25種、魚類10種、貝類45種、甲殻類20種、海藻草類12種の計112種であった。

表 2.1(1) 令和4年度の調査における希少な動植物の出現状況

No.	種名	貴重種指定元	カテゴリー	鳥類	オカヤドカリ類	トカゲハゼ	絶滅危機種 生育監視	干潟生物生 息監視	比叡線湿地		海藻草類		その他調査 (サンゴ・海 藻草類等)
									汽水性生物 調査(定性)	汽水性生物 調査(定量)	監視	海藻移植開 運調査	
1	カイツブリ	RDおきなわ	準絶滅危惧 (NT)	○									
2	リュウキュウヨシゴイ	RDおきなわ	準絶滅危惧 (NT)	○									
3	チュウサギ	環境省RL	準絶滅危惧 (NT)										
		RDおきなわ	準絶滅危惧 (NT)	○									
4	クロツラヘラサギ	水産庁	絶滅危惧 I B 類 (EN)										
		環境省RL	絶滅危惧 I B 類 (EN)										
		RDおきなわ	絶滅危惧 I B 類 (EN)	○									
		種の保存法	国内										
5	ヒシクイ	水産庁	絶滅危惧種										
		天然記念物	国指定	○									
6	ツクンガモ	環境省RL	絶滅危惧 II 類 (VU)	○									
		RDおきなわ	絶滅危惧 II 類 (VU)	○									
7	ミサゴ	環境省RL	準絶滅危惧 (NT)	○									
8	ツミ	RDおきなわ	情報不足 (DD)	○									
9	サシバ	環境省RL	絶滅危惧 II 類 (VU)	○									
10	ハヤブサ	RDおきなわ	絶滅危惧 II 類 (VU)	○									
		環境省RL	絶滅危惧 II 類 (VU)	○									
11	ヒクイナ	種の保存法	国内										
		環境省RL	準絶滅危惧 (NT)	○									
12	シロチドリ	環境省RL	絶滅危惧 II 類 (VU)	○									
		RDおきなわ	絶滅危惧 II 類 (VU)	○									
13	ハマシギ	環境省RL	準絶滅危惧 (NT)	○									
		RDおきなわ	準絶滅危惧 (NT)	○									
14	アカアシシギ	環境省RL	絶滅危惧 II 類 (VU)	○									
		RDおきなわ	絶滅危惧 II 類 (VU)	○									
15	タカアシシギ	環境省RL	絶滅危惧 II 類 (VU)	○									
		RDおきなわ	絶滅危惧 II 類 (VU)	○									
16	オオソリハシシギ	環境省RL	絶滅危惧 II 類 (VU)	○									
		RDおきなわ	絶滅危惧 II 類 (VU)	○									
17	セイタカシギ	環境省RL	絶滅危惧 II 類 (VU)	○									
		RDおきなわ	絶滅危惧 II 類 (VU)	○									
18	ツバメチドリ	水産庁	希少種										
		環境省RL	絶滅危惧 II 類 (VU)	○									
19	オオアジサシ	RDおきなわ	絶滅危惧 II 類 (VU)	○									
		環境省RL	絶滅危惧 II 類 (VU)	○									
20	ベニアジサシ	水産庁	希少種										
		環境省RL	絶滅危惧 II 類 (VU)	○									
21	エリグロアジサシ	RDおきなわ	絶滅危惧 II 類 (VU)	○									
		環境省RL	絶滅危惧 II 類 (VU)	○									
22	コアジサシ	RDおきなわ	絶滅危惧 II 類 (VU)	○									
		環境省RL	絶滅危惧 II 類 (VU)	○									
23	カワカミ	種の保存法	国際	○									
		RDおきなわ	準絶滅危惧 (NT)	○									
24	リュウキュウヨコガラ	RDおきなわ	準絶滅危惧 (NT)	○									
25	サンショウクイ	環境省RL	絶滅危惧 II 類 (VU)	○									
26	オキナワキチヌ	環境省海洋生物RL	絶滅危惧 II 類 (VU)						○	○			
		RDおきなわ	絶滅危惧 I B 類 (EN)										
27	シロクラベラ	環境省海洋生物RL	準絶滅危惧 (NT)										○
28	ジャノメハゼ	環境省RL	絶滅危惧 I B 類 (EN)						○	○			
		RDおきなわ	準絶滅危惧 (NT)										
29	トカゲハゼ	環境省RL	絶滅危惧 I A 類 (CR)			○							
		RDおきなわ	絶滅危惧 I A 類 (CR)										
30	トビハゼ	水産庁	希少種										
		環境省RL	準絶滅危惧 (NT)						○	○			
31	マングロープゴマハゼ	RDおきなわ	絶滅危惧 I B 類 (EN)										
		環境省RL	絶滅危惧 II 類 (VU)						○	○			
32	マサゴハゼ	環境省RL	絶滅危惧 II 類 (VU)						○	○			
		RDおきなわ	絶滅危惧 I B 類 (EN)										
33	カワクモハゼ	環境省RL	絶滅危惧 I A 類 (CR)							○			
		RDおきなわ	絶滅危惧 II 類 (VU)								○		
34	キララハゼ	環境省RL	絶滅危惧 II 類 (VU)						○	○			
		RDおきなわ	絶滅危惧 I B 類 (EN)										
35	クサフグ	環境省RL	絶滅の恐れがある 地域個体群 (LP)						○	○			
		RDおきなわ	絶滅危惧 I B 類 (EN)										

表 2.1(2) 令和4年度の調査における希少な動植物の出現状況

No.	種名	貴重種指定元	カテゴリー	鳥類	オカヤドカリ類	トカゲハゼ	絶滅危機種 生育監視	干潟生物 生育監視	比叢根湿地		海藻草類		その他調査 (サンゴ・海 藻類等)
									汽水性生物 調査(定件)	汽水性生物 調査(定量)	監視	海藻移接関 連調査	
36	ツボミ	環境省RL	準絶滅危惧(NT)						○				
37	ヒラマキアマオブネ	環境省RL RDおきなわ	準絶滅危惧(NT)						○				
38	ツバサカノコ(ヒロクテカノコ沖縄型)	環境省RL	準絶滅危惧(NT)						○				
39	クサイロカノコ	環境省RL	準絶滅危惧(NT)							○			
40	コゲツノブエ	環境省RL	絶滅危惧Ⅱ類(VU)						○				
41	カヤノミカニモリ	環境省RL	準絶滅危惧(NT)						○				
42	スノオカニナ	環境省RDB	準絶滅危惧(NT)						○				
43	ネジヒダガブリナ	環境省RL	準絶滅危惧(NT)						○				
44	イボウミナ	環境省RL RDおきなわ	絶滅危惧Ⅱ類(VU)						○				
45	フトヘナタリ(イトケヘナタリ)	環境省RL	準絶滅危惧(NT)						○				
46	ヘナタリ	環境省RL RDおきなわ	準絶滅危惧(NT)						○				
47	カワアイ	環境省RL	絶滅危惧Ⅱ類(VU)						○				
48	マドモチウミナ	環境省RL RDおきなわ	絶滅危惧Ⅱ類(VU)						○				
49	イロタマキビ	環境省RL	準絶滅危惧(NT)						○				
50	マンガルトツボ	環境省RL	準絶滅危惧(NT)						○				
51	アマミクビキレ	環境省RL RDおきなわ	絶滅危惧Ⅱ類(VU)						○				
52	エドガワミズゴマツボ	環境省RL RDおきなわ	準絶滅危惧(NT)						○				
53	オハログロイ	環境省RL RDおきなわ	準絶滅危惧(NT)							○			
54	カニテムシロ	環境省RL	準絶滅危惧(NT)						○				
55	ヒメオリエラムシロ	環境省RL RDおきなわ	準絶滅危惧(NT)									○	
56	ミノムシガイ	環境省RL RDおきなわ	絶滅危惧Ⅱ類(VU)										○
57	コヤスツラガイ	環境省RL RDおきなわ	準絶滅危惧(NT)						○				
58	ドロアワモチ	環境省RL RDおきなわ	絶滅危惧Ⅱ類(VU)						○				
59	ゴマセンベシアワモチ	環境省RL RDおきなわ	準絶滅危惧(NT)						○				
60	ヘノアキコムミガイ	環境省RL	準絶滅危惧(NT)						○				
61	シユジュコムミガイ	環境省RL	準絶滅危惧(NT)						○				
62	クリイロコムミガイ	環境省RL	絶滅危惧Ⅱ類(VU)						○				
63	ヒゲマキシノミミガイ	環境省RL	準絶滅危惧(NT)						○				
64	ウランマミミガイ	環境省RL RDおきなわ	準絶滅危惧(NT)						○				
65	コハクオカミミガイ	環境省RL RDおきなわ	絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)						○				
66	サカマキオカミミガイ	環境省RL RDおきなわ	絶滅危惧Ⅱ類(VU)						○				
67	サザナミマラ	環境省RL RDおきなわ	準絶滅危惧(NT)							○			
68	ハボウキガイ	環境省RL	準絶滅危惧(NT)							○			
69	ミナミウロコガイ	環境省RL RDおきなわ	準絶滅危惧(NT)						○				
70	カワラガイ	環境省RL RDおきなわ	準絶滅危惧(NT)										○
71	オキナウホシガイ	環境省RL	準絶滅危惧(NT)										○
72	スノメイチヨウシナトリ (イチヨウシナトリ)	環境省RL	準絶滅危惧(NT)						○				
73	トガリウシウシガイ	環境省RL RDおきなわ	準絶滅危惧(NT)						○				
74	マスコガイ	環境省RL	準絶滅危惧(NT)						○				
75	タガツデモドキ	環境省RL	準絶滅危惧(NT)						○				
76	リュウキュウヒルギシジミ	環境省RL RDおきなわ	絶滅危惧Ⅱ類(VU)						○				
77	ヤエヤマヒルギシジミ (シレンナンジミ)	環境省RL	絶滅危惧Ⅱ類(VU)						○				
78	イオウハマグリ	環境省RL RDおきなわ	絶滅危惧Ⅱ類(VU)						○				
79	ダテオキシジミ	環境省RL RDおきなわ	絶滅危惧ⅠA類(CR)						○				
80	ハナグモリ	環境省RL RDおきなわ	絶滅危惧Ⅱ類(VU)						○				
81	マンガロープテッポウエビ	環境省海洋生物RL	準絶滅危惧(NT)						○				
82	オキナウアナジャコ	水産庁	減少種						○				
83	オカヤドカリ	天然記念物	国指定		○								
84	ムラサキオカヤドカリ	天然記念物	国指定		○								
85	ナキオカヤドカリ	天然記念物	国指定		○								
86	コムラサキオカヤドカリ	天然記念物	国指定		○								
87	ヒルギノボリコバサミ	環境省海洋生物RL RDおきなわ	情報不足(DD)						○				
88	アミノコギリガザミ	水産庁	減少種						○				
89	フジヤガニ	環境省海洋生物RL	準絶滅危惧(NT)						○				
90	ミソチアシハラガニ	RDおきなわ	準絶滅危惧(NT)						○				
91	アシナガベンケイガニ	環境省海洋生物RL RDおきなわ	情報不足(DD)						○				
92	モクズガニ	水産庁	減少傾向						○				
93	ミナミアシハラガニ	環境省海洋生物RL	準絶滅危惧(NT)						○				
94	アゴヒロカワガニ	環境省海洋生物RL RDおきなわ	準絶滅危惧(NT)						○				
95	ヒメトライノモドキ	環境省海洋生物RL	準絶滅危惧(NT)						○				
96	タイワントライノモドキ	環境省海洋生物RL	準絶滅危惧(NT)						○				
97	ヒメヤマトオサガニ	環境省海洋生物RL	準絶滅危惧(NT)						○				
98	タイワンオサガニ	RDおきなわ	絶滅危惧Ⅱ類(VU)						○				
99	メナガオサガニ	RDおきなわ	準絶滅危惧(NT)						○				○
100	シオマネキ	環境省RL RDおきなわ	絶滅危惧ⅠA類(CR)						○				
101	ヤバナモク	環境省RL RDおきなわ	準絶滅危惧(NT)										○
102	クビレミドロ	環境省RL RDおきなわ	絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)				○						
103	クビレズタ	水産庁	絶滅危惧Ⅱ類(VU)										○
104	ナガミズタマ	環境省RL RDおきなわ	情報不足(DD)										○
105	ウスガサネ	環境省RL RDおきなわ	準絶滅危惧(NT)										○
106	リュウキュウスガモ	環境省RL	準絶滅危惧(NT)							○		○	
107	ウミヒルモ	環境省RL	準絶滅危惧(NT)							○		○	
108	カミツグサ(ニラウミジグサ)	環境省RL	準絶滅危惧(NT)							○		○	
109	マツバウミジグサ	環境省RL	準絶滅危惧(NT)							○		○	
110	ベニアマモ	環境省RL	準絶滅危惧(NT)							○		○	
111	リュウキュウアマモ	環境省RL	準絶滅危惧(NT)							○		○	
112	ボウアハマモ	環境省RL	準絶滅危惧(NT)							○		○	

表 2.1(3) 令和4年度の調査における希少な動植物の出現状況

分類	総種数	各調査での出現種数								
		鳥類	オカヤドカリ類	トカゲハゼ	絶滅危惧種 生育監視	干潟生物生 息監視	比屋根湿地		海藻草類	
						汽水性生物 調査(定性)	汽水性生物 調査(定量)	監視	海藻移植開 運調査	
鳥類	25種	25	0	0	0	0	0	0	0	0
魚類	10種	0	0	1	0	0	7	8	0	1
貝類	45種	0	0	0	0	0	37	0	4	4
甲殻類	20種	0	4	0	0	0	15	0	0	1
海藻草類	12種	0	0	0	1	0	0	0	7	4
合計	112種	25	4	1	1	0	59	8	11	10

注) 表中の貴重種の指定状況における凡例を以下に示した。ただし、以下の凡例には表内に出てこない区分も示した。

- 天然記念物『昭和25年法律第214号「文化財保護法」』  
 特別：国指定特別天然記念物  
 天然：国指定天然記念物  
 県：県指定天然記念物  
 市町村：市町村指定天然記念物
- 種の保存法『絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律（平成4年6月5日 法律第75号）』  
 国内：（国内希少野生動植物種）本邦に生息し又は生育する絶滅の恐れのある野生動植物の種。  
 国際：（国際希少野生動植物種）国際的に協力して種の保存を図ることとされている絶滅のおそれのある野生動植物の種。
- 環境省改訂版RL『「レッドリスト2020の公表について」（環境省，2020年）』  
 EX：絶滅：我が国ですでに絶滅したと考えられる種。  
 EW：野生絶滅：飼育・栽培下でのみ存続している種。  
 CR+EN：絶滅危惧I類：絶滅の危機に瀕している種 - 現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの。  
 CR：絶滅危惧IA類：絶滅の危機に瀕している種 - ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの。  
 EN：絶滅危惧IB類：絶滅の危機に瀕している種 - IA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの。  
 VU：絶滅危惧II類：絶滅の危険が増大している種 - 現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危惧I類」のランクに移行することが確実と考えられるもの。  
 NT：準絶滅危惧：存続基盤が脆弱な種 - 現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの。  
 DD：情報不足：評価するだけの情報が不足している種。  
 LP：絶滅のおそれのある地域個体群：地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの。
- 環境省海洋生物RL『「環境省版海洋生物レッドリストの公表について」（環境省，2017年）』  
 EX：絶滅：我が国ですでに絶滅したと考えられる種。  
 EW：野生絶滅：飼育・栽培下でのみ存続している種。  
 CR：絶滅危惧IA類：絶滅の危機に瀕している種 - ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの。  
 EN：絶滅危惧IB類：絶滅の危機に瀕している種 - IA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの。  
 VU：絶滅危惧II類：絶滅の危険が増大している種 - 現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危惧I類」のランクに移行することが確実と考えられるもの。  
 NT：準絶滅危惧：存続基盤が脆弱な種 - 現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの。  
 DD：情報不足：評価するだけの情報が不足している種。  
 LP：絶滅のおそれのある地域個体群：地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの。
- 水産庁RDB『「日本の希少な野生水生生物に関するデータブック」（水産庁，2000年）』  
 絶滅危惧種：絶滅の危機に瀕している種・亜種。  
 危急種：絶滅の危険が増大している種・亜種。  
 希少種：存続基盤が脆弱な種・亜種。  
 減少種：明らかに減少しているもの。  
 減少傾向：長期的に見て減少しつつあるもの。
- 改訂・沖縄県RDB『「沖縄県の絶滅のおそれのある野生生物（レッドデータおきなわ）第3版—動物編—」（沖縄県，2017年）』  
 改訂・沖縄県RDB『「沖縄県の絶滅のおそれのある野生生物（植物編）—レッドデータおきなわ—」（沖縄県，2018年）』  
 EX：絶滅：沖縄県ですでに絶滅したと考えられる種。  
 EW：野生絶滅：沖縄県では飼育・栽培下でのみ存続している種。  
 CR+EN：絶滅危惧I類：沖縄県では絶滅の危機に瀕している種 - 沖縄県では現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの。  
 CR：絶滅危惧IA類：沖縄県では絶滅の危機に瀕している種 - 沖縄県では、ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの。  
 EN：絶滅危惧IB類：沖縄県では絶滅の危機に瀕している種 - 沖縄県ではIA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの。  
 VU：絶滅危惧II類：沖縄県では絶滅の危険が増大している種 - 沖縄県では、現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危惧I類」のランクに移行することが考えられるもの。  
 NT：準絶滅危惧：沖縄県では存続基盤が脆弱な種 - 現時点での絶滅危険度は小さいが、生育・生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの。  
 DD：情報不足：沖縄県では評価するだけの情報が不足している種。  
 LP：絶滅のおそれのある地域個体群：沖縄県で地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれの高いもの。

### 3. 希少な動植物に対する対応方針

事業者としては、事業の実施にあたって環境影響評価書を作成し、埋立予定地内の環境は喪失することになるが、埋立予定地以外の環境に対して極力工事の影響を少なくし、埋立予定地以外の環境を保全していくものと考えている。よって今後も、これまで行ってきた干潟生物生息監視調査などの各種調査を通じてモニタリングを継続するとともに、埋立予定地以外の周辺環境の保全に努めていくこととする。

護岸工事・浚渫工事中の濁りの監視調査結果



		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討					
目視観察結果		クビレミドロ監視地点では、st.1で1回(16測定中)、st.2で1回(17測定中)、st.3で1回(17測定中)監視基準(SS=7mg/L)を超過した。クビレミドロ監視地点での最大値は8月2日のst.2で11.9mg/Lであった。工事の濁り監視地点での最大値は8月2日のst.4で9.4mg/Lであった。基準超過時は、人工島北側の浅瀬域において白濁した濁りが確認された。原因として、降雨による濁水の流入と風浪による海底砂の巻き上げの影響や調査時に低潮位であったことが考えられた。	今月の国施工工事は、護岸工事で、汚濁防止膜(設置、撤去)、基礎工(い-3護岸)捨石撤去、基礎工(い-3護岸)捨石本均し、基礎工(い-3護岸)捨石荒均し、上部工(い-3護岸)上部コンクリート等が行われていたが、施工箇所からの濁りの拡散は確認されなかった。						
	水質調査結果	<table border="1"> <tr> <td>クビレミドロ監視地点基準値【st.1～3: SS=7mg/L】</td> <td>st.1は8/18において、監視基準(SS=7mg/L)を超過した st.2は8/2において、監視基準(SS=7mg/L)を超過した st.3は8/2において、監視基準(SS=7mg/L)を超過した 平均値は5.5mg/L、2.4～11.9mg/Lの範囲で推移していた。</td> </tr> <tr> <td>工事の濁り監視地点基準値【st.4～12: SS=11mg/L】</td> <td>全ての地点で、監視基準(SS=11mg/L)を満足していた。 平均値は2.9mg/L、&lt;1.0～9.4mg/Lの範囲で推移していた。</td> </tr> <tr> <td>流入部負荷量の調査地点</td> <td>SS=11mg/Lを超えた回数: st.13=8回(17計測中) SS=50mg/Lを超えた回数: st.13=0回(17計測中) 平均値は14.7mg/L、4.5～41.9mg/Lの範囲で推移していた。</td> </tr> <tr> <td>流入水路部調査地点(st.13)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。</td> <td>8/26の41.9mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日0.0mm、前日1.0mm、当日2.0mmであり、降雨による濁水流入もみられなかった</td> </tr> </table>			クビレミドロ監視地点基準値【st.1～3: SS=7mg/L】	st.1は8/18において、監視基準(SS=7mg/L)を超過した st.2は8/2において、監視基準(SS=7mg/L)を超過した st.3は8/2において、監視基準(SS=7mg/L)を超過した 平均値は5.5mg/L、2.4～11.9mg/Lの範囲で推移していた。	工事の濁り監視地点基準値【st.4～12: SS=11mg/L】	全ての地点で、監視基準(SS=11mg/L)を満足していた。 平均値は2.9mg/L、<1.0～9.4mg/Lの範囲で推移していた。	流入部負荷量の調査地点
クビレミドロ監視地点基準値【st.1～3: SS=7mg/L】	st.1は8/18において、監視基準(SS=7mg/L)を超過した st.2は8/2において、監視基準(SS=7mg/L)を超過した st.3は8/2において、監視基準(SS=7mg/L)を超過した 平均値は5.5mg/L、2.4～11.9mg/Lの範囲で推移していた。								
工事の濁り監視地点基準値【st.4～12: SS=11mg/L】	全ての地点で、監視基準(SS=11mg/L)を満足していた。 平均値は2.9mg/L、<1.0～9.4mg/Lの範囲で推移していた。								
流入部負荷量の調査地点	SS=11mg/Lを超えた回数: st.13=8回(17計測中) SS=50mg/Lを超えた回数: st.13=0回(17計測中) 平均値は14.7mg/L、4.5～41.9mg/Lの範囲で推移していた。								
流入水路部調査地点(st.13)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。	8/26の41.9mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日0.0mm、前日1.0mm、当日2.0mmであり、降雨による濁水流入もみられなかった								
基準超過時の気象概況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8月2日は、風向はSSE、風力は3、波高は0～0.6m程度であった。降雨は調査前3日間で120mm、当日が0mmであった。</li> <li>・8月18日は、風向はS、風力は3、波高は0.1～0.7m程度であった。降雨は調査前3日間で0.5mm、当日が0.5mmであった。</li> </ul>	<p>【調査位置図】</p>							
基準超過時の工事状況	基準超過時は、護岸工事において汚濁防止膜設置、基礎工(い-3護岸)捨石撤去、基礎工(い-3護岸)捨石本均し、基礎工(い-3護岸)捨石荒均し、上部工(い-3護岸)上部コンクリートが行われていた。								



第5回(8月期モニタリング/フィードバック 月例会議)

対象期間: 令和4年8月1日～令和4年8月31日 沖縄県調査分

		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討
目視観察結果	<p>調査地点の最高値は8月8日(PM)のst.5で観測された13mg/Lであった。                      工事の濁り監視地点では、st.5で1回(29測定中)、監視基準(SS=11mg/L)を超過した。                      基準超過時は、人工島北側海域において、水色が緑白色の濁りが広がっているのが確認された。</p>			
	水質調査結果	<p>工事の濁り監視地点基準値                      【st.5～8: SS=11mg/L】</p>	<p>8/8 st.5(PM 上げ潮時)で工事監視基準値を超過した。                      平均値は4.4mg/L、&lt;1.0～13mg/Lの範囲で推移していた。</p>	<p>8月8日は、st.5において工事監視基準を超過していた。                      8月8日は、橋梁上部工事は行われていたが、海上工事は行われていなかったため、工事との関連性はないと考えられた。水色が緑白色を呈し、水温も30℃を超えて高かったことから植物プランクトン等の増殖の影響、潮流による底質の巻き上げの影響等、複合的な要因の影響が考えられた。</p>
		<p>流入部負荷量の調査地点</p>	<p>SS=11mg/Lを超えた回数: st.14=34計測中31回                      st.15=34計測中30回</p> <hr/> <p>SS=50mg/Lを超えた回数: st.14=34計測中2回                      st.15=34計測中2回</p>	<p>特になし</p>
		<p>流入水路部調査地点(st.14、st.15)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。</p>	<p>st.14:8/9 (PM 上げ潮時)52mg/Lが最大値であった。                      なお、降水量は前々日が0.0mm、前日が0.0mm、当日が0.0mmであった。濁りの滞留が見られた。                      st.15:8/23 (PM 上げ潮時)57mg/Lが最大値であった。                      なお、降水量は前々日が0.0mm、前日が0.0mm、当日が3.0mmであった。降雨による濁水が見られた。</p>	
基準超過時の気象概況	<p>基準超過時の気象概況は以下の通りであった。</p> <p>・8月8日(PM)は、風向が東南東、風力が3、波高が0.1m程度であった。降雨は調査2日前0.0mm、1日前0.0mm、当日が0.0mmであった。</p>		<p>【調査位置図】</p>	
基準超過時の工事状況	<p>基準超過時の工事内容は以下の通りであった。</p> <p>・8月8日(PM)は、県道20号線の橋梁整備工事において橋梁上部工事が行われていた。海上工事は行われていなかった。</p>			

		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討
目視観察結果	<p>クビレミドロ監視地点及び、工事の濁り監視地点の全てで、監視基準を満足していた。 クビレミドロ監視地点での最大値は9月8日のst.1で6.7mg/Lであった。 工事の濁り監視地点での最大値は9月8日のst.4で7.9mg/Lであった。</p>		<p>今月の国施工事は、護岸工事で、築堤工(子護岸)捨石投入、捨石均し、裏込・裏埋工(い-3護岸)防砂シート(陸上施工)、裏埋材、裏埋材均し、浚渫工事で、汚濁防止膜(設置、一部撤去)、土捨工排砂管設備設置、土砂積込運搬等が行われていた。施工箇所からの濁りの拡散は確認されなかった。</p>	
	水質調査結果	<p>クビレミドロ監視地点基準値【st.1～3: SS=7mg/L】</p> <p>全ての地点で、監視基準(SS=7mg/L)を満足していた。 平均値は3.7mg/L、1.0～6.7mg/Lの範囲で推移していた。</p>		
		<p>工事の濁り監視地点基準値【st.4～12: SS=11mg/L】</p> <p>全ての地点で、監視基準(SS=11mg/L)を満足していた。 平均値は2.0mg/L、0.3～7.9mg/Lの範囲で推移していた。</p>		
		<p>流入部負荷量の調査地点</p> <p>SS=11mg/Lを超えた回数: st.13=6回(15計測中) SS=50mg/Lを超えた回数: st.13=0回(15計測中) 平均値は8.9mg/L、4.0～17.1mg/Lの範囲で推移していた。</p>		
<p>流入水路部調査地点(st.13)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。</p> <p>9/8の17.1mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日3.5mm、前日0.0mm、当日0.0mmであり、降雨による濁水流入もみられなかった</p>				
基準超過時の気象概況	<p>全ての地点で、監視基準を満足していた。</p>		<p>【調査位置図】</p>	
	<p>全ての地点で、監視基準を満足していた。</p>			
基準超過時の工事状況	<p>全ての地点で、監視基準を満足していた。</p>			

第6回(9月期モニタリング/フィードバック 月例会議)

対象期間: 令和4年9月1日～令和4年9月30日 沖縄県調査分

		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討
目視観察結果	<p>調査地点の最高値は9月9日(AM)のst.5で観測された18mg/Lであった。                      工事の濁り監視地点では、st.5で2回(28測定中)、監視基準(SS=11mg/L)を超過した。                      その他の調査地点においては、工事監視基準値を満足していた。                      9月9日(AM)のst.5付近は低潮位であった。</p>			
	水質調査結果	<p>工事の濁り監視地点基準値                      【st.5～8:                      SS=11mg/L】</p>	<p>9/7 st.5(PM 上げ潮時),9/9 st.5(AM 下げ潮-干潮-上げ潮時)で工事監視基準値を超過した。                      平均値は4.5mg/L、&lt;1.0～18mg/Lの範囲で推移していた。</p>	<p>9/7(PM): st.5から工事箇所になるほどSS値が低くなっていることから、工事との関連性はないと考えられた。風浪による底質の巻き上げの影響が考えられた。                      9/9(AM): st.5周辺で海上工事は行われておらず、調査地点付近は完全に干出していることから、工事との関連性はないと考えられた。低潮位であったこと、潮流による底質の巻き上げの影響が考えられた。</p>
		<p>流入部負荷量の調査地点</p>	<p>SS=11mg/Lを超えた回数: st.14=30計測中30回                      st.15=30計測中26回</p> <hr/> <p>SS=50mg/Lを超えた回数: st.14=30計測中4回                      st.15=30計測中0回</p>	<p>特になし</p>
		<p>流入水路部調査地点(st.14、st.15)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。</p>	<p>st.14:9/24 (PM 上げ潮時)74mg/Lが最大値であった。                      なお、降水量は前々日が0.0mm、前日が1.0mm、当日が13.5mmであった。濁りの滞留が見られた。                      st.15:9/20 (PM 上げ潮時)38mg/Lが最大値であった。                      なお、降水量は前々日が3.0mm、前日が0.5mm、当日が0.0mmであった。降雨による濁水が見られた。</p>	
基準超過時の気象概況	<p>基準超過時の気象概況は以下の通りであった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・9月7日(PM)は、風向が北東、風力が3、波高が0.2m程度であった。降雨は調査2日前43.0mm、1日前3.5mm、当日が0.0mmであった。</li> <li>・9月9日(AM)は、風向が東、風力が1、波高が0.1m程度であった。降雨は調査2日前0.0mm、1日前0.0mm、当日が0.0mmであった。</li> </ul>		<p>【調査位置図】</p>	
基準超過時の工事状況	<p>基準超過時の工事内容は以下の通りであった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・9月7日(PM)は、県道20号において橋梁整備工事において橋梁上部工工事が行われていた。い護岸において土砂圧送管搬入(海上)、新港地区において汚濁防止膜設置が行われていた。</li> <li>・9月9日(AM)は、県道20号において橋梁整備工事において橋梁上部工工事が行われていた。い護岸において護岸工事、新港地区において汚濁防止膜撤去が行われていた。</li> </ul>			

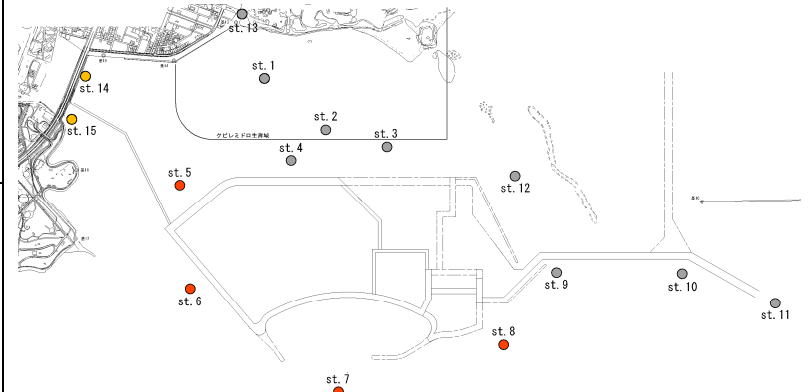
		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討
目視観察結果	<p>クビレミドロ監視地点及び、工事の濁り監視地点の全てで、監視基準を満足していた。 クビレミドロ監視地点での最大値は10月5日のst.2で5.4mg/Lであった。 工事の濁り監視地点での最大値は10月6日のst.4で5.3mg/Lであった。</p>		<p>今月の国施工工事は、浚渫工事及び護岸工事で、泊地浚渫、揚土、潜水探査、基礎工、被覆・根固め工、上部工、裏込・裏埋工、築堤工等が行われていたが、施工箇所からの濁りの拡散は確認されなかった。</p>	
	水質調査結果	<p>クビレミドロ監視地点基準値【st.1～3: SS=7mg/L】</p> <p>全ての地点で、監視基準(SS=7mg/L)を満足していた。 平均値は2.6mg/L、&lt;1.0～5.4mg/Lの範囲で推移していた。</p>		
		<p>工事の濁り監視地点基準値【st.4～12: SS=11mg/L】</p> <p>全ての地点で、監視基準(SS=11mg/L)を満足していた。 平均値は1.5mg/L、&lt;1.0～5.3mg/Lの範囲で推移していた。</p>		
		<p>流入部負荷量の調査地点</p> <p>SS=11mg/Lを超えた回数: st.13=8回(22計測中) SS=50mg/Lを超えた回数: st.13=0回(22計測中) 平均値は11.5mg/L、3.8～36.8mg/Lの範囲で推移していた。</p>		
<p>流入水路部調査地点(st.13)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。</p> <p>10/4の36.8mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日0.0mm、前日0.0mm、当日5.5mmであり、降雨による濁水流入もみられなかった</p>				
基準超過時の気象概況	<p>・全ての地点で、監視基準を満足していた。</p>		<p>【調査位置図】</p> 	
	<p>全ての地点で、監視基準を満足していた。</p>			
基準超過時の工事状況	<p>全ての地点で、監視基準を満足していた。</p>			

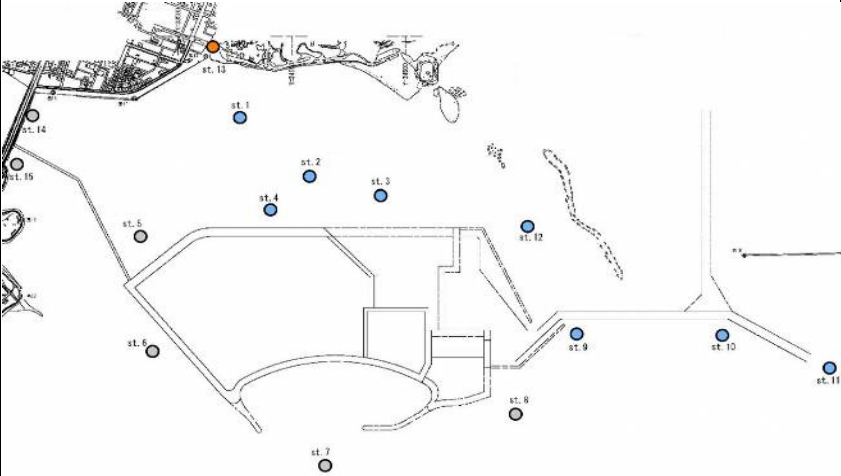
第7回(10月期モニタリング／フィードバック 月例会議)

対象期間: 令和4年10月1日～令和4年10月31日 沖縄県調査分

		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討	
目視 観察 結果	<p>調査地点の最高値は10月13日(PM)のst.5で観測された9.6mg/Lであった。 期間中は、全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>				
	水質 調査 結果	<p>工事の濁り監視地点基準値 【st.5～8: SS=11mg/L】</p>	<p>期間中は、全地点で工事監視基準値を満足した。 平均値は3.0mg/L、&lt;1.0～9.6mg/Lの範囲で推移していた。</p>	特になし	
		<p>流入部負荷量の調査地点</p>	<p>SS=11mg/Lを超えた回数: st.14=22計測中21回 st.15=22計測中20回</p> <hr/> <p>SS=50mg/Lを超えた回数: st.14=22計測中4回 st.15=22計測中0回</p>	特になし	
		<p>流入水路部調査地点(st.14、st.15)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。</p>	<p>st.14:10/6 (PM 上げ潮時)132mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日が5.5mm、前日が2.5mm、当日が0.0mmであった。潮流・風浪による底質の巻き上げが見られた。 st.15:10/22 (PM 上げ潮時)37mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日が0.0mm、前日が19.0mm、当日が14.5mmであった。降雨による濁水が見られた。</p>		
基準超過時の気象概況	<p>基準超過時の気象概況は以下の通りであった。</p> <p>全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>				
基準超過時の工事状況	<p>基準超過時の工事内容は以下の通りであった。</p> <p>全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>				

【調査位置図】

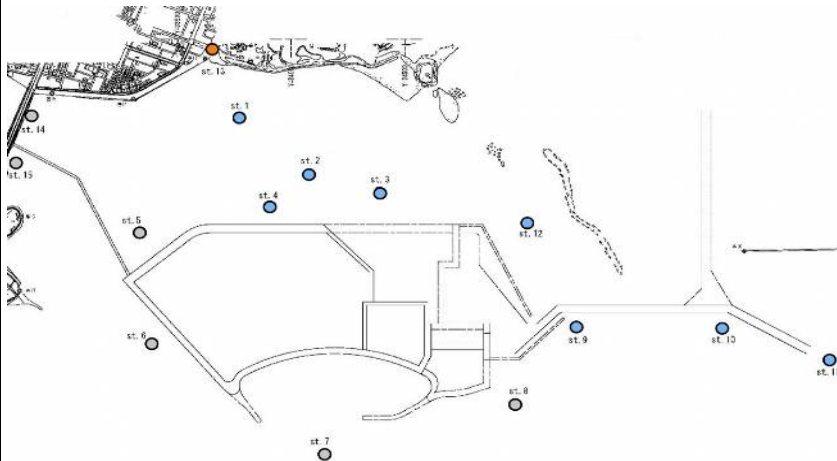


		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討					
目視観察結果	<p>クビレミドロ監視地点及び、工事の濁り監視地点の全てで、監視基準を満足していた。 クビレミドロ監視地点での最大値は11月4日のst.1で4.3mg/Lであった。 工事の濁り監視地点での最大値は11月18日のst.4で4.2mg/Lであった。</p>		<p>今月の国施工事は、浚渫工事及び護岸工事で、泊地浚渫、揚土、潜水探査、排水砂管設備設置、汚濁防止膜設置、深淺測量、工事用道路土砂盛土、均し、付属物撤去、護岸撤去等が行われていたが、施工箇所からの濁りの拡散は確認されなかった。</p>						
	水質調査結果	<table border="1"> <tr> <td>クビレミドロ監視地点基準値 【st.1～3: SS=7mg/L】</td> <td> <p>全ての地点で、監視基準(SS=7mg/L)を満足していた。 平均値は2.4mg/L、0.7～4.3mg/Lの範囲で推移していた。</p> </td> </tr> <tr> <td>工事の濁り監視地点基準値【st.4～12: SS=11mg/L】</td> <td> <p>全ての地点で、監視基準(SS=11mg/L)を満足していた。 平均値は1.3mg/L、0.2～4.2mg/Lの範囲で推移していた。</p> </td> </tr> <tr> <td>流入部負荷量の調査地点</td> <td> <p>SS=11mg/Lを超えた回数: st.13=16回(23計測中) SS=50mg/Lを超えた回数: st.13=2回(23計測中) 平均値は23.3mg/L、8.1～91.4mg/Lの範囲で推移していた。</p> </td> </tr> <tr> <td>流入水路部調査地点(st.13)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。</td> <td> <p>11/29の91.4mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日0.0mm、前日23.0mm、当日0.5mmであり、降雨による濁水流入もみられなかった。</p> </td> </tr> </table>			クビレミドロ監視地点基準値 【st.1～3: SS=7mg/L】	<p>全ての地点で、監視基準(SS=7mg/L)を満足していた。 平均値は2.4mg/L、0.7～4.3mg/Lの範囲で推移していた。</p>	工事の濁り監視地点基準値【st.4～12: SS=11mg/L】	<p>全ての地点で、監視基準(SS=11mg/L)を満足していた。 平均値は1.3mg/L、0.2～4.2mg/Lの範囲で推移していた。</p>	流入部負荷量の調査地点
クビレミドロ監視地点基準値 【st.1～3: SS=7mg/L】	<p>全ての地点で、監視基準(SS=7mg/L)を満足していた。 平均値は2.4mg/L、0.7～4.3mg/Lの範囲で推移していた。</p>								
工事の濁り監視地点基準値【st.4～12: SS=11mg/L】	<p>全ての地点で、監視基準(SS=11mg/L)を満足していた。 平均値は1.3mg/L、0.2～4.2mg/Lの範囲で推移していた。</p>								
流入部負荷量の調査地点	<p>SS=11mg/Lを超えた回数: st.13=16回(23計測中) SS=50mg/Lを超えた回数: st.13=2回(23計測中) 平均値は23.3mg/L、8.1～91.4mg/Lの範囲で推移していた。</p>								
流入水路部調査地点(st.13)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。	<p>11/29の91.4mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日0.0mm、前日23.0mm、当日0.5mmであり、降雨による濁水流入もみられなかった。</p>								
基準超過時の気象概況	<p>全ての地点で、監視基準を満足していた。</p>								
基準超過時の工事状況	<p>全ての地点で、監視基準を満足していた。</p>								

第8回(11月期モニタリング／フィードバック 月例会議)

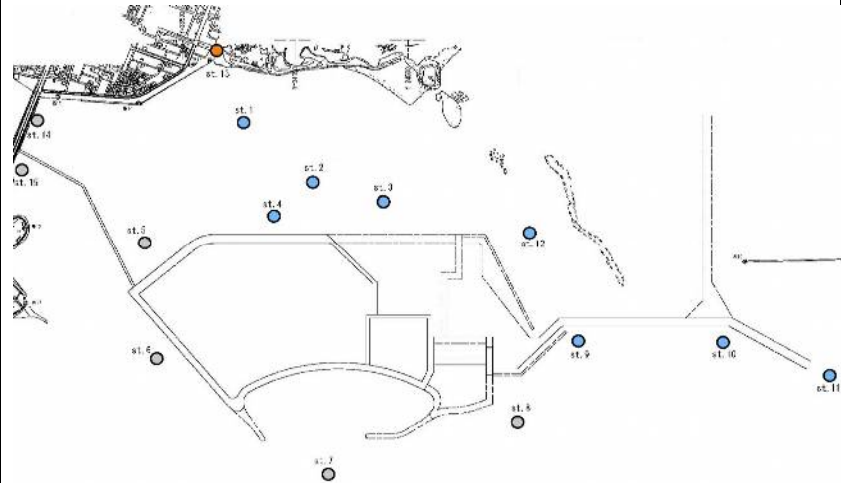
対象期間: 令和4年11月1日～令和4年11月30日 沖縄県調査分

		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討
目視 観察 結果	<p>調査地点の最高値は11月15日(PM)のst.5で観測された9.5mg/Lであった。 期間中は、全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>			
	水質 調査 結果	<p>工事の濁り監視地点基準値【st.5～8: SS=11mg/L】</p> <p>期間中は、全地点で工事監視基準値を満足した。 平均値は2.8mg/L、&lt;1.0～9.5mg/Lの範囲で推移していた。</p>	特になし	
		<p>流入部負荷量の調査地点</p> <p>SS=11mg/Lを超えた回数: st.14=23計測中23回 st.15=23計測中17回</p> <p>SS=50mg/Lを超えた回数: st.14=23計測中2回 st.15=23計測中2回</p>	特になし	
		<p>流入水路部調査地点(st.14、st.15)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。</p> <p>st.14: 11/28 (AM 上げ潮時)69mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日が14.0mm、前日が0.0mm、当日が23.0mmであった。降雨による影響が見られた。</p> <p>st.15: 11/10 (AM 下げ潮時)89mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日が0.0mm、前日が18.0mm、当日が40.0mmであった。降雨による影響が見られた。</p>		
基準超過時の 気象概況	<p>基準超過時の気象概況は以下の通りであった。</p> <p>全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>		<p>【調査位置図】</p>	
基準超過時の 工事状況	<p>基準超過時の工事内容は以下の通りであった。</p> <p>全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>			

		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討
目視観察結果	<p>クビレミドロ監視地点及び、工事の濁り監視地点の全てで、監視基準を満足していた。 クビレミドロ監視地点での最大値は12月4日のst.1で3.4mg/Lであった。 工事の濁り監視地点での最大値は12月4日のst.4で3.5mg/Lであった。</p>		<p>今月の国施工事は、浚渫工事及び護岸工事で、泊地浚渫、泊地浚渫(不陸整正)、グラブ枠組立、土運船運搬、揚土、潜水探査、汚濁防止膜移設・設置、汚濁防止膜設置(切替)、深浅測量、築堤工(リ護岸)、築堤工(チ護岸)、仮設橋付属物撤去、仮設橋護岸撤去、仮設橋護岸復旧等が行われていたが、施工箇所からの濁りの拡散は確認されなかった。</p>	
	水質調査結果	<p>クビレミドロ監視地点基準値【st.1～3: SS=7mg/L】</p> <p>全ての地点で、監視基準(SS=7mg/L)を満足していた。 平均値は1.7mg/L、0.3～3.4mg/Lの範囲で推移していた。</p>		
		<p>工事の濁り監視地点基準値【st.4～12: SS=11mg/L】</p> <p>全ての地点で、監視基準(SS=11mg/L)を満足していた。 平均値は1.1mg/L、0.2～3.5mg/Lの範囲で推移していた。</p>		
		<p>流入部負荷量の調査地点</p> <p>SS=11mg/Lを超えた回数: st.13=7回(25計測中) SS=50mg/Lを超えた回数: st.13=1回(25計測中) 平均値は12.4mg/L、2.4～109.8mg/Lの範囲で推移していた。</p>		
<p>流入水路部調査地点(st.13)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。</p> <p>12/5の109.8mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日47.0mm、前日0.0mm、当日1.0mmであり、降雨による濁水流入もみられなかった</p>				
基準超過時の気象概況	<p>全ての地点で、監視基準を満足していた。</p>			
	<p>全ての地点で、監視基準を満足していた。</p>			
基準超過時の工事状況	<p>全ての地点で、監視基準を満足していた。</p>			



		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討	
目視 観察 結果	<p>調査地点の最高値は12月12日(PM)のst.5で観測された6.2mg/Lであった。 期間中は、全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>				
	水質 調査 結果	<p>工事の濁り監視地点基準値 【st.5～8: SS=11mg/L】</p>	<p>期間中は、全地点で工事監視基準値を満足した。 平均値は1.9mg/L、&lt;1.0～6.2mg/Lの範囲で推移していた。</p>	<p>特になし</p>	
		<p>流入部負荷量の調査地点</p>	<p>SS=11mg/Lを超えた回数: st.14=25計測中16回 st.15=25計測中14回</p> <hr/> <p>SS=50mg/Lを超えた回数: st.14=25計測中2回 st.15=25計測中0回</p>	<p>特になし</p>	
		<p>流入水路部調査地点(st.14、st.15)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。</p>	<p>st.14:12/4 (AM 上げ潮時)125mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日が0.5mm、前日が47.0mm、当日が0.0mmであった。無風で流れがなく、濁りが表面に滞留した影響が考えられた。 st.15:12/21 (PM 上げ潮時)35mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日が0.0mm、前日が0.0mm、当日が18.5mmであった。降雨による影響が見られた。</p>		
基準超過時の 気象概況	<p>基準超過時の気象概況は以下の通りであった。</p> <p>全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>		<p>【調査位置図】</p>		
基準超過時の 工事状況	<p>基準超過時の工事内容は以下の通りであった。</p> <p>全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>				

		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討
目視観察結果	<p>クビレミドロ監視地点及び、工事の濁り監視地点の全てで、監視基準を満足していた。 クビレミドロ監視地点での最大値は1月23日のst.1で2.9mg/Lであった。 工事の濁り監視地点での最大値は1月13日のst.12で2.9mg/Lであった。</p>		<p>今月の国施工工事は、浚渫工事及び護岸工事で、泊地浚渫、土運船運搬、揚土、土捨工、潜水探査、汚濁防止膜撤去、築堤工(ト護岸)、仮設橋付属物撤去、仮設橋護岸復旧等が行われていたが、施工箇所からの濁りの拡散は確認されなかった。</p>	
	水質調査結果	<p>クビレミドロ監視地点基準値【st.1～3: SS=7mg/L】 全ての地点で、監視基準(SS=7mg/L)を満足していた。 平均値は1.5mg/L、&lt;1.0～2.9mg/Lの範囲で推移していた。</p> <p>工事の濁り監視地点基準値【st.4～12: SS=11mg/L】 全ての地点で、監視基準(SS=11mg/L)を満足していた。 平均値は1.0mg/L、&lt;1.0～2.9mg/Lの範囲で推移していた。</p> <p>流入部負荷量の調査地点 SS=11mg/Lを超えた回数: st.13=2回(24計測中) SS=50mg/Lを超えた回数: st.13=0回(24計測中) 平均値は6.7mg/L、1.1～26.5mg/Lの範囲で推移していた。</p> <p>流入水路部調査地点(st.13)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。 1/25の26.5mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日11.0mm、前日3.0mm、当日4.0mmであり、降雨による濁水流入もみられなかった。</p>		
基準超過時の気象概況	<p>・全ての地点で、監視基準を満足していた。</p>		<p>【調査位置図】</p> 	
基準超過時の工事状況	<p>全ての地点で、監視基準を満足していた。</p>			

第10回(1月期モニタリング／フィードバック 月例会議)

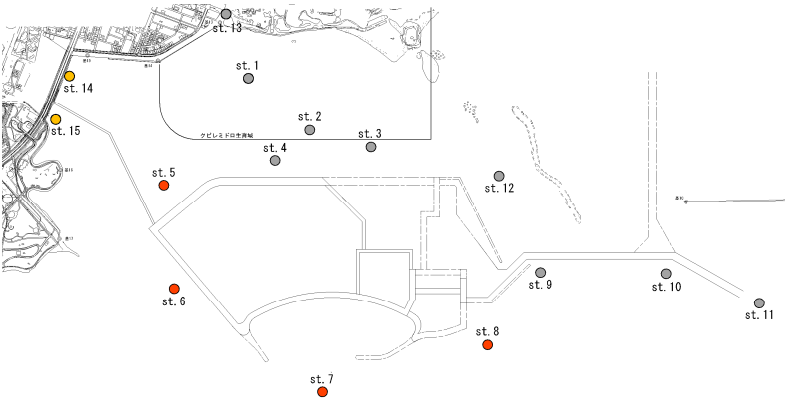
対象期間: 令和5年1月1日～令和5年1月31日 沖縄県調査分

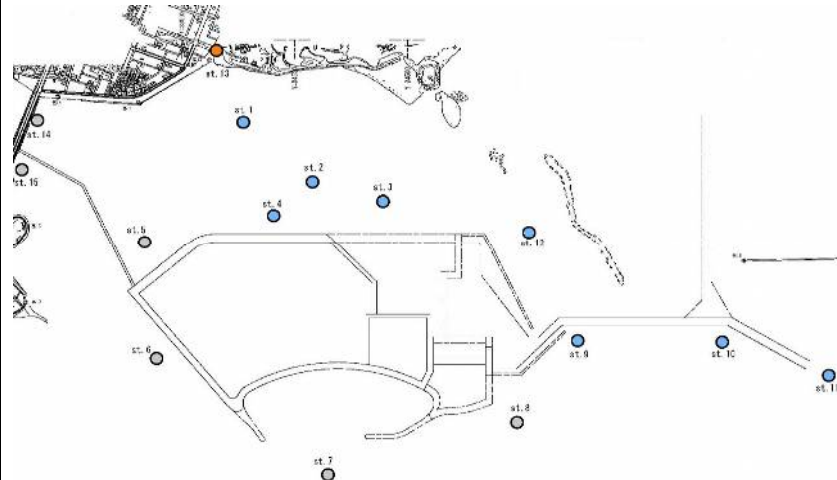
		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討
目視 観察 結果	<p>調査地点の最高値は1月14日(PM)のst.5で観測された5.0mg/Lであった。 期間中は、全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>			
	水質 調査 結果	<p>工事の濁り監視地点基準値 【st.5～8: SS=11mg/L】</p>	<p>期間中は、全地点で工事監視基準値を満足した。 平均値は1.6mg/L、&lt;1.0～5.0mg/Lの範囲で推移していた。</p>	特になし
		<p>流入部負荷量の調査地点</p>	<p>SS=11mg/Lを超えた回数: st.14=24計測中7回 st.15=24計測中6回</p> <hr/> <p>SS=50mg/Lを超えた回数: st.14=24計測中1回 st.15=24計測中0回</p>	特になし
		<p>流入水路部調査地点(st.14、st.15)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。</p>	<p>st.14: 1/12 (AM 上げ潮-満潮-下げ潮時)61mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日が0.0mm、前日が0.0mm、当日が0.0mmであった。潮流・風浪による底質の巻き上げが見られた。 st.15: 1/23 (AM 下げ潮時)18mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日が0.0mm、前日が17.5mm、当日が11.0mmであった。降雨による影響が見られた。</p>	
基準超過時の 気象概況	<p>基準超過時の気象概況は以下の通りであった。</p> <p>全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>		<p>【調査位置図】</p>	
基準超過時の 工事状況	<p>基準超過時の工事内容は以下の通りであった。</p> <p>全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>			

		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討
目視観察結果	<p>クビレミドロ監視地点及び、工事の濁り監視地点の全てで、監視基準を満足していた。 クビレミドロ監視地点での最大値は2月18日のst.3で5.9mg/Lであった。 工事の濁り監視地点での最大値は2月15日のst.12で4.1mg/Lであった。</p>		<p>今月の県施工事は、県道20号線(泡瀬工区)で、汚濁防止膜設置・移設、支持杭撤去、閉塞工(砂投入)等が行われていたが、施工箇所からの濁りの拡散は確認されなかった。</p> <p>今月の国施工事は、浚渫工事で、泊地浚渫、土運船運搬、揚土、土捨て、浚渫土工、土砂運搬、潜水探査、汚濁防止膜交換(1スパン)が行われていたが、施工箇所からの濁りの拡散は確認されなかった。</p>	
	水質調査結果	<p>クビレミドロ監視地点基準値【st.1～3: SS=7mg/L】</p> <p>全ての地点で、監視基準(SS=7mg/L)を満足していた。 平均値は1.8mg/L、0.6～5.9mg/Lの範囲で推移していた。</p>		
		<p>工事の濁り監視地点基準値【st.4～12: SS=11mg/L】</p> <p>全ての地点で、監視基準(SS=11mg/L)を満足していた。 平均値は1.1mg/L、0.2～4.1mg/Lの範囲で推移していた。</p>		
		<p>流入部負荷量の調査地点</p> <p>SS=11mg/Lを超えた回数: st.13=6回(24計測中) SS=50mg/Lを超えた回数: st.13=0回(24計測中) 平均値は10.3mg/L、1.9～32.9mg/Lの範囲で推移していた。</p>		
<p>流入水路部調査地点(st.13)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。</p> <p>2/16の32.9mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日1.5mm、前日0.5mm、当日0.0mmであり、降雨による濁水流入もみられなかった</p>				
基準超過時の気象概況	<p>全ての地点で、監視基準を満足していた。</p>		<p>【調査位置図】</p> 	
基準超過時の工事状況	<p>全ての地点で、監視基準を満足していた。</p>			

第11回(2月期モニタリング／フィードバック 月例会議)

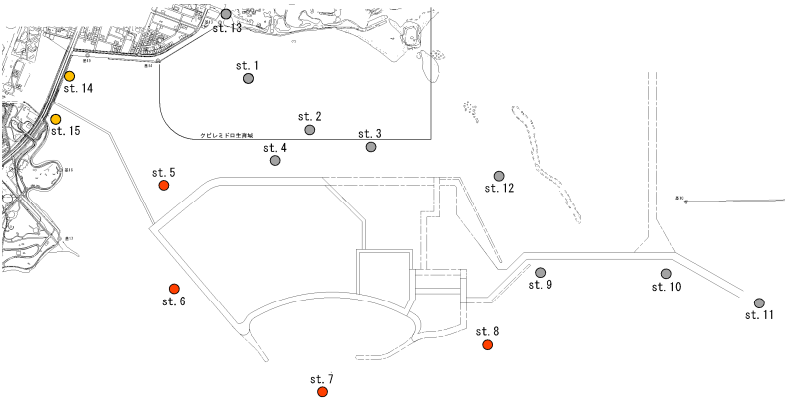
対象期間: 令和5年2月1日～令和5年2月28日 沖縄県調査分

		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討	
目視 観察 結果	<p>調査地点の最高値は2月27日(PM)のst.5で観測された5.8mg/Lであった。 期間中は、全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>				
	水質 調査 結果	<p>工事の濁り監視地点基準値 【st.5～8: SS=11mg/L】</p>	<p>期間中は、全地点で工事監視基準値を満足した。 平均値は2.1mg/L、&lt;1.0～5.8mg/Lの範囲で推移していた。</p>	特になし	
		<p>流入部負荷量の調査地点</p>	<p>SS=11mg/Lを超えた回数: st.14=24計測中9回 st.15=24計測中3回</p> <hr/> <p>SS=50mg/Lを超えた回数: st.14=24計測中0回 st.15=24計測中0回</p>	特になし	
		<p>流入水路部調査地点(st.14、st.15)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。</p>	<p>st.14:2/28 (AM 上げ潮時)47mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は調査前々日0.0mm、前日1.0mm、当日0.0mmであった。低水位、風浪による底質の巻き上げによる影響が考えられた。 st.15:2/6 (AM 下げ潮時)48mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は調査前々日0.0mm、前日0.5mm、当日52.0mmであった。降雨による影響が見られた。</p>		
<p>基準超過時の気象概況</p>	<p>基準超過時の気象概況は以下の通りであった。</p> <p>全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>	<p>【調査位置図】</p> 			
<p>基準超過時の工事状況</p>	<p>基準超過時の工事内容は以下の通りであった。</p> <p>全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>				

		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討
目視観察結果	<p>クビレミドロ監視地点及び、工事の濁り監視地点の全てで、監視基準を満足していた。 クビレミドロ監視地点での最大値は3月27日のst.1で3.5mg/Lであった。 工事の濁り監視地点での最大値は3月17日及び3月27日のst.4で2.8mg/Lであった。</p>		<p>今月の県施工事は、県道20号線(泡瀬工区)で、支持杭撤去、閉塞工(砂投入)、汚濁防止膜設置等が行われていたが、施工箇所からの濁りの拡散は確認されなかった。</p> <p>今月の国施工事は、浚渫工事で、泊地浚渫、土運船運搬、揚土、浚渫土工、土砂運搬、排砂管設備撤去、陸上排砂管設備撤去・積込、汚濁防止膜撤去、灯浮標撤去、深浅測量等が行われていたが、施工箇所からの濁りの拡散は確認されなかった。</p>	
	水質調査結果	<p>クビレミドロ監視地点基準値【st.1～3: SS=7mg/L】</p>	<p>全ての地点で、監視基準(SS=7mg/L)を満足していた。 平均値は1.3mg/L、0.4～3.5mg/Lの範囲で推移していた。</p>	
		<p>工事の濁り監視地点基準値【st.4～12: SS=11mg/L】</p>	<p>全ての地点で、監視基準(SS=11mg/L)を満足していた。 平均値は0.7mg/L、0.2～2.8mg/Lの範囲で推移していた。</p>	
		<p>流入部負荷量の調査地点</p>	<p>SS=11mg/Lを超えた回数: st.13=3回(25計測中) SS=50mg/Lを超えた回数: st.13=0回(25計測中) 平均値は8.0mg/L、1.9～39.5mg/Lの範囲で推移していた。</p>	
	<p>流入水路部調査地点(st.13)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。</p>	<p>3/17の39.5mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日15.0mm、前日0.0mm、当日0.0mmであり、降雨による濁水流入もみられなかった</p>		
基準超過時の気象概況	<p>全ての地点で、監視基準を満足していた。</p>		<p>【調査位置図】</p> 	
	基準超過時の工事状況	<p>全ての地点で、監視基準を満足していた。</p>		

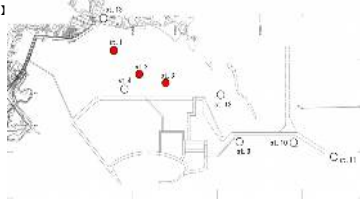
第12回(3月期モニタリング／フィードバック 月例会議)

対象期間: 令和5年3月1日～令和5年3月31日 沖縄県調査分

		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討
目視 観察 結果	<p>調査地点の最高値は3月24日(PM)のst.6で観測された5.8mg/Lであった。 期間中は、全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>			
	水質 調査 結果	<p>工事の濁り監視地点基準値【st.5～8: SS=11mg/L】</p> <p>期間中は、全地点で工事監視基準値を満足した。 平均値は2.0mg/L、&lt;1.0～5.8mg/Lの範囲で推移していた。</p>	特になし	
		<p>流入部負荷量の調査地点</p> <p>SS=11mg/Lを超えた回数: st.14=25計測中6回 st.15=25計測中3回</p> <p>SS=50mg/Lを超えた回数: st.14=25計測中0回 st.15=25計測中0回</p>	特になし	
		<p>流入水路部調査地点(st.14、st.15)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。</p> <p>st.14:3/20 (AM 下げ潮時)31mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は調査前々日9.5mm、前日0.0mm、当日4.5mmであった。低水位、風浪による底質の巻き上げによる影響が考えられた。 st.15:3/17 (PM 満潮-下げ潮時)17mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は調査前々日15.0mm、前日0.0mm、当日0.0mmであった。</p>		
基準超過時の 気象概況	<p>基準超過時の気象概況は以下の通りであった。</p> <p>全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>		<p>【調査位置図】</p> 	
基準超過時の 工事状況	<p>基準超過時の工事内容は以下の通りであった。</p> <p>全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>			

中城湾環境監視調査

【調査位置図】



クビレミドロ監視地点

監視基準: st.1~st.3 = 7mg/L

※観測値は、1日1回、上層(水面より50cm)、中層(上下層の間)、下層(底上20cm)の各層の平均値とした。

※天気・風向・風力は観測時における現地確認とした。

※降水量はアメダス(沖縄市胡屋)のデータを用い、24時間(1日)の合計を示した。

※調査時間帯における「上げ潮」、「下げ潮」の状況を示した。また、潮位は中城検潮所における定期観測値を使用した。

※表中の赤色で着色した値は基準値(st.1~3=7mg/L)を超えたことを示す。

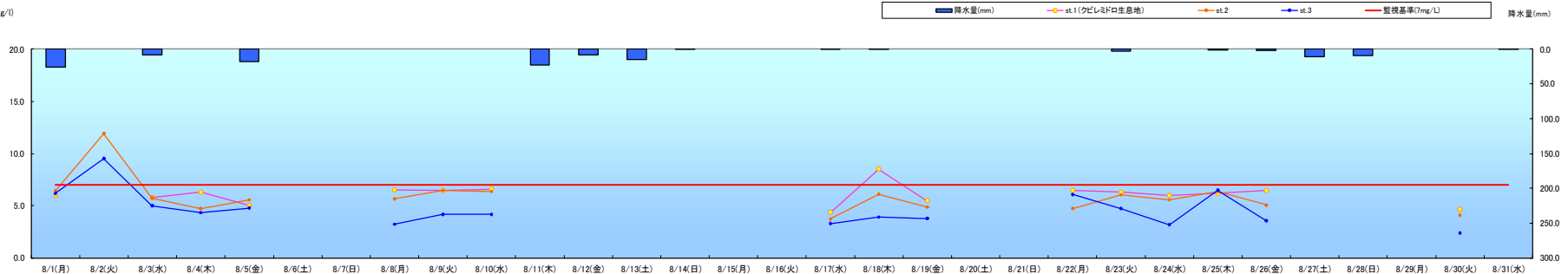
※荒天もしくは干潮時等により観測が出来ない場合、工事未実施の場合は欠測とし、表中では「-」で示した。

※「濁り監視調査」は8/1から開始した。

SS(mg/L)観測結果及び降水量(mm)

観測日	8/1(月)	8/2(火)	8/3(水)	8/4(木)	8/5(金)	8/6(土)	8/7(日)	8/8(月)	8/9(火)	8/10(水)	8/11(木)	8/12(金)	8/13(土)	8/14(日)	8/15(月)	8/16(火)	8/17(水)	8/18(木)	8/19(金)	8/20(土)	8/21(日)	8/22(月)	8/23(火)	8/24(水)	8/25(木)	8/26(金)	8/27(土)	8/28(日)	8/29(月)	8/30(火)	8/31(水)	
潮名	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	
満潮時刻	8:26	9:05	9:47	10:38	11:43	13:12	15:01	16:32	17:34	18:23	5:24	6:17	7:06	7:52	8:37	9:21	10:07	10:58	12:04	13:49	15:56	17:02	17:40	18:10	5:16	5:54	6:29	7:03	7:37	8:13	8:51	
干潮時刻	14:58	15:30	16:05	4:36	5:31	6:38	8:01	9:23	10:32	11:30	12:20	13:05	13:47	14:25	15:01	15:34	4:05	4:52	5:46	18:16	8:24	9:41	10:38	11:22	11:58	12:31	13:01	13:30	13:59	14:29	14:59	
天気	雨	晴	晴	晴	晴	-	-	晴	晴	晴	-	-	-	-	-	-	晴	晴	晴	晴	-	-	晴	晴	晴	雨	-	-	-	晴	-	
風向	SE	SSE	SE	S	SW	-	-	SE	E	E	-	-	-	-	-	-	SE	S	SW	-	WNW	W	W	W	W	-	-	-	-	E	-	
風力	3	3	2	2	2	-	-	2	3	2	-	-	-	-	-	-	2	3	3	-	3	2	2	3	3	-	-	-	-	2	-	
降水量(mm)	26.0	0.0	8.5	0.0	18.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.0	8.5	14.5	0.5	0.0	0.0	0.5	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	1.0	2.0	10.5	9.0	0.0	0.0	0.5	
潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	-	-	上げ潮	上げ潮	上げ潮	-	-	-	-	-	-	上げ潮	上げ潮	上げ潮	-	-	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	-	-	-	-	下げ潮	-
潮位(cm)	189	56	196	183	159	127	92	168	151	120	69	108	151	187	208	209	196	172	145	118	96	156	147	133	79	95	118	143	168	189	201	
st.1	6.0	-	5.8	5.0	-	-	-	6.5	6.5	6.6	-	-	-	-	-	-	4.4	8.5	5.5	-	-	6.5	6.3	6.0	6.2	6.5	-	-	-	-	4.6	-
st.2	6.4	6.5	5.7	4.7	5.5	-	-	5.7	6.5	6.3	-	-	-	-	-	-	3.7	6.1	4.9	-	-	4.7	6.0	5.5	6.3	5.1	-	-	-	4.1	-	
st.3	6.2	6.5	5.0	4.3	4.8	-	-	3.2	4.2	4.2	-	-	-	-	-	-	3.3	3.9	3.8	-	-	6.1	4.7	3.2	6.5	3.6	-	-	-	2.4	-	

SS(mg/L)

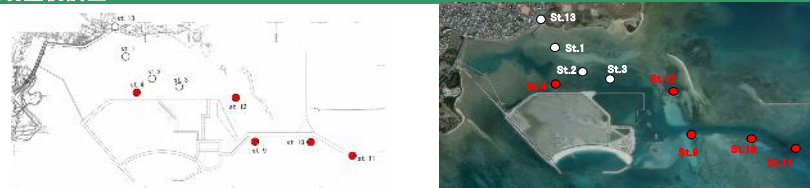


日	8/1(月)	8/2(火)	8/3(水)	8/4(木)	8/5(金)	8/6(土)	8/7(日)	8/8(月)	8/9(火)	8/10(水)	8/11(木)	8/12(金)	8/13(土)	8/14(日)	8/15(月)	8/16(火)	8/17(水)	8/18(木)	8/19(金)	8/20(土)	8/21(日)	8/22(月)	8/23(火)	8/24(水)	8/25(木)	8/26(金)	8/27(土)	8/28(日)	8/29(月)	8/30(火)	8/31(水)		
観測地点 ( $<11.0m$ ) 調査工事		汚濁防止障設置																															
護岸工事・ 橋梁架設工事		基礎工(1)3種岸)捨石撤去		基礎工(1)3種岸)捨石撤去					基礎工(1)3種岸)捨石本均し		基礎工(1)3種岸)捨石本均し							基礎工(1)3種岸)捨石本均し		基礎工(1)3種岸)捨石本均し					基礎工(1)3種岸)捨石撤去								
橋梁/仮橋 橋工事																																	
養浜 工事																																	
護岸/防波 堤工事																																	



中城湾環境監視調査

【調査位置図】



工事の濁り監視地点

監視基準: st.4~st.12 = 11mg/L

※観測値は、1日1回、上層(水面より50cm)、中層(上下層の中間)、下層(底上20cm)の各値の平均値とした。

※天気・風向・風力は観測時における現地確認とした。

※降水量はアメダス(沖縄市胡座)のデータを用い、24時間(1日)の合計を示した。

※濁りは調査時間帯における「上げ潮」、「下げ潮」の状況を示した。また、潮位は中城検潮所における定時観測値を使用した。

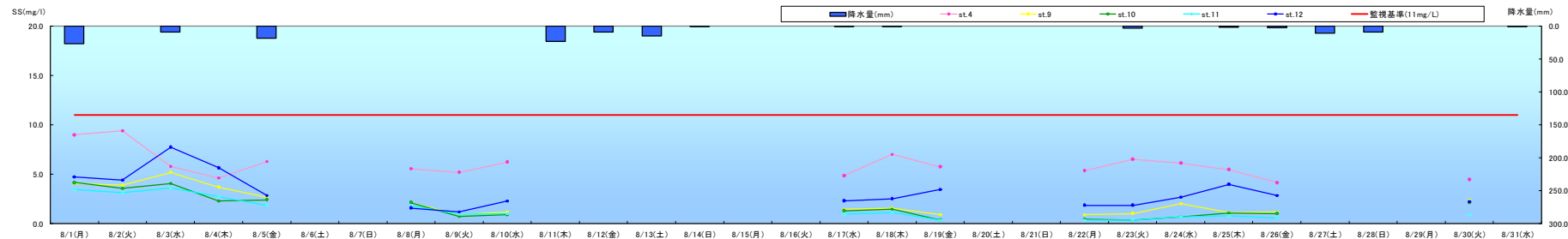
※表中の赤色で着色した値は基準値(st.4~12=11mg/L)を超えたことを示す。

※荒天もしくは干潮時等により観測が出来ない場合、工事未実施の場合は欠測とし、表中では「-」で示した。

※「濁り監視調査」は8/1から開始した。

SS(mg/L)観測結果及び降水量(mm)

観測日	8/1(月)	8/2(火)	8/3(水)	8/4(木)	8/5(金)	8/6(土)	8/7(日)	8/8(月)	8/9(火)	8/10(水)	8/11(木)	8/12(金)	8/13(土)	8/14(日)	8/15(月)	8/16(火)	8/17(水)	8/18(木)	8/19(金)	8/20(土)	8/21(日)	8/22(月)	8/23(火)	8/24(水)	8/25(木)	8/26(金)	8/27(土)	8/28(日)	8/29(月)	8/30(火)	8/31(水)	
潮名	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	
満潮時刻	8:26	9:05	9:47	10:38	11:43	13:12	15:01	16:32	17:34	18:23	5:24	6:17	7:06	7:52	8:37	9:21	10:07	10:58	12:04	13:49	15:56	17:02	17:40	18:10	5:16	5:54	6:29	7:03	7:37	8:13	8:51	
干潮時刻	14:58	15:30	16:05	16:43	5:31	6:38	8:01	9:23	10:32	11:30	12:20	13:05	13:47	14:25	15:01	15:34	16:06	4:52	5:46	6:16	9:24	9:41	10:38	11:22	11:58	12:31	13:01	13:30	13:59	14:29	14:59	
天気	雨	晴	晴	晴	晴	-	-	晴	晴	晴	-	-	-	-	-	-	晴	晴	晴	-	-	晴	雨	晴	晴	晴~晴	-	-	-	晴	-	
風向	SE	SSE	SE	S	SW	-	-	SE	E	E	-	-	-	-	-	SE	S	SW	SW	W	WNW	W	W	W	W	W	W	-	-	-	E	-
風力	3	3	2	2	2	-	-	2	3	2	-	-	-	-	-	-	2	3	3	-	-	3	2~3	2	3	3	-	-	-	-	2	-
降水量(mm)	28.0	0.0	8.5	0.0	18.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.0	8.5	14.5	0.5	0.0	0.0	0.5	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	3.0	0.0	1.0	2.0	10.5	9.0	0.0	0.0	0.5
潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	-	-	上げ潮	上げ潮	上げ潮	-	-	-	-	-	-	下げ潮	上げ潮	上げ潮	-	-	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	-	-	-	-	下げ潮	-
潮位(cm)	189	56	196	183	159	127	92	61	151	120	69	108	151	187	208	209	196	172	145	118	96	156	147	133	79	95	118	143	168	189	201	
st.4	9.0	9.4	5.8	6.3	2.7	-	-	5.5	5.2	6.2	-	-	-	-	-	4.9	7.0	5.8	-	-	5.4	6.5	6.1	5.5	4.2	-	-	-	-	4.5	-	
st.9	4.1	3.9	5.2	3.7	2.7	-	-	2.1	<1.0	<1.0	-	-	-	-	-	1.4	1.5	<1.0	-	-	<1.0	<1.1	2.0	<1.1	1.2	-	-	-	-	2.3	-	
st.10	4.2	3.6	4.1	2.3	2.4	-	-	2.1	<1.0	<1.0	-	-	-	-	-	1.3	1.4	<1.0	-	-	<1.0	<1.0	1.1	<1.0	1.1	<1.0	-	-	-	-	2.1	-
st.11	3.5	3.1	3.6	2.7	1.9	-	-	1.8	<1.0	<1.1	-	-	-	-	-	<1.1	1.1	<1.0	-	-	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	-	-	-	<1.0	-
st.12	4.7	4.4	7.7	5.7	2.8	-	-	1.6	1.2	2.3	-	-	-	-	-	2.3	2.5	3.5	-	-	1.9	1.9	2.7	4.0	2.8	-	-	-	-	2.2	-	

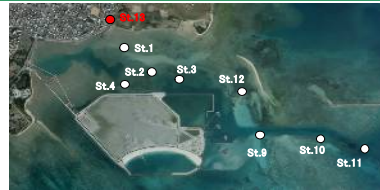


国	8/1	8/2	8/3	8/4	8/5	8/6	8/7	8/8	8/9	8/10	8/11	8/12	8/13	8/14	8/15	8/16	8/17	8/18	8/19	8/20	8/21	8/22	8/23	8/24	8/25	8/26	8/27	8/28	8/29	8/30	8/31			
軌跡沿地 (<1.0km) 浚渫工事																																		
橋梁/支柱橋 工事																																		
養浜 工事																																		
護岸/防波堤 工事																																		



中城湾環境監視調査

【調査位置図】



流入部負荷量の調査地点

【流入水路部調査地点(st.13は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。】

※観測値は、1日1回、上層(水面より50cm)、中層(上下層の中間)、下層(底上20cm)の各値の平均値とした。

※天気・風向・風力は観測時における現地確認とした。

※降水量はアメダス(沖縄市胡座)のデータを用い、24時間(1日)の合計を示した。

※潮は調査時間帯における「上げ潮」、「下げ潮」の状況を示した。また、潮位は中城検潮所における定時観測値を使用した。

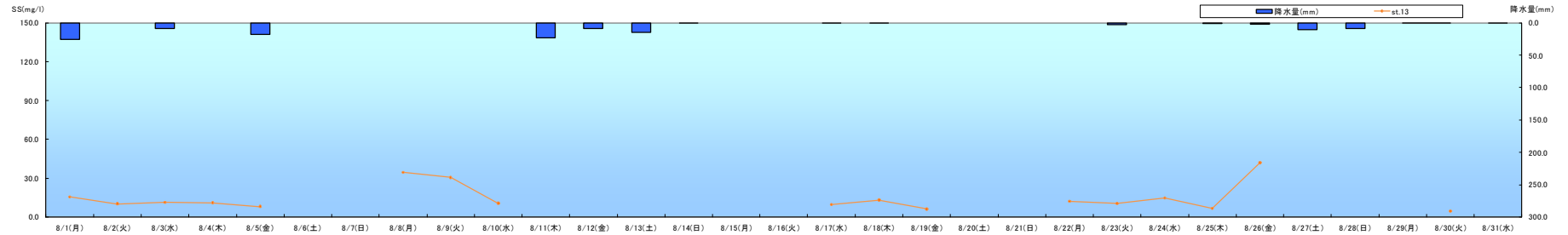
※参考として流入水路部調査結果で値が11mg/Lを超えた場合と、50mg/Lを超えた場合に着色した。

※荒天もしくは干潮時等により観測が出来ない場合、工事未実施の場合は欠測とし、表中では「-」で示した。

※「湧り監視調査」は8/1から開始した。

SS(mg/L)観測結果及び降水量(mm)

観測日	8/1(月)	8/2(火)	8/3(水)	8/4(木)	8/5(金)	8/6(土)	8/7(日)	8/8(月)	8/9(火)	8/10(水)	8/11(木)	8/12(金)	8/13(土)	8/14(日)	8/15(月)	8/16(火)	8/17(水)	8/18(木)	8/19(金)	8/20(土)	8/21(日)	8/22(月)	8/23(火)	8/24(水)	8/25(木)	8/26(金)	8/27(土)	8/28(日)	8/29(月)	8/30(火)	8/31(水)	
潮名	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	大潮	中潮	
満潮時刻	8:28	9:05	9:47	10:38	11:43	13:12	15:01	16:32	17:34	18:23	5:24	6:17	7:06	7:52	8:37	9:21	10:07	10:58	12:04	13:49	15:56	17:02	17:40	18:10	5:16	5:54	6:29	7:03	7:37	8:13	8:51	
干潮時刻	14:58	15:30	16:05	16:43	5:31	6:38	8:01	9:23	10:32	11:30	12:20	13:05	13:47	14:25	15:01	15:34	4:05	4:52	5:46	6:16	8:24	9:41	10:38	11:22	11:58	12:31	13:01	13:30	13:59	14:29	14:59	
天気	雨	晴	晴	晴	晴	-	-	晴	晴	晴	-	-	-	-	-	-	晴	晴	晴	晴	-	-	晴	晴	晴	晴	晴	-	-	-	晴	-
風向	SE	SSE	SE	S	SW	-	-	SE	E	E	-	-	-	-	-	-	SE	S	SW	-	-	WNW	W	W	W	W	W	-	-	-	E	-
風力	4	3	2	2	2	-	-	2	2	2	-	-	-	-	-	-	2	3	3	-	-	3	3	2	3	2	-	-	-	2	-	
降水量(mm)	26.0	0.0	8.5	0.0	18.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.0	8.5	14.5	0.5	0.0	0.0	0.5	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	3.0	0.0	1.0	2.0	10.5	9.0	0.0	0.5	
潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	-	-	上げ潮	上げ潮	上げ潮	-	-	-	-	-	-	上げ潮	上げ潮	上げ潮	-	-	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	-	-	-	下げ潮	-	
潮位(cm)	189	56	196	183	159	127	92	168	151	120	69	108	151	187	208	209	196	172	145	118	96	156	147	133	79	95	118	143	168	189	201	
st.13	15.3	10.1	11.2	11.0	8.1	-	-	34.4	30.5	10.6	-	-	-	-	-	-	9.6	13.1	6.1	-	-	12.0	10.4	14.5	6.6	41.5	-	-	-	4.5	-	



項目	8/1(月)	8/2(火)	8/3(水)	8/4(木)	8/5(金)	8/6(土)	8/7(日)	8/8(月)	8/9(火)	8/10(水)	8/11(木)	8/12(金)	8/13(土)	8/14(日)	8/15(月)	8/16(火)	8/17(水)	8/18(木)	8/19(金)	8/20(土)	8/21(日)	8/22(月)	8/23(火)	8/24(水)	8/25(木)	8/26(金)	8/27(土)	8/28(日)	8/29(月)	8/30(火)	8/31(水)			
航路沿地 ( $<10m$ ) 浚渫工事																																		
国 境 線 工 事 ・ 橋 梁 修 繕 工 事	汚濁防止施設設置																																	
	基礎工(1-3)護岸)捨石除去																																	
県 境 線 工 事	基礎工(1-3)護岸)捨石均し																																	
	上部工(1-3)護岸)上部コンクリート																																	
橋梁/仮橋構 造工事																																		
養浜 工事																																		
護岸/防波堤 工事																																		

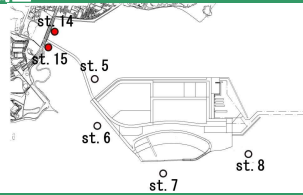
台風11号接近のため  
海上作業なし

汚濁防止施設  
除去

台風11号接近のため  
海上作業なし

中城湾環境監視調査

【調査位置図】



流入部負荷量の調査地点

【流入水路調査地点(st.14, st.15は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。】

※天気・風向・風力は定時観測時における現地確認とした。

※降水量はアメダス(沖縄市胡屋)のデータを用い、12時間(0時~12時、12時~24時)の合計を示した。

※潮は調査時間帯における「上げ潮」、「下げ潮」の状況を示した。また、潮位は中城検潮所における定時観測値を使用した。

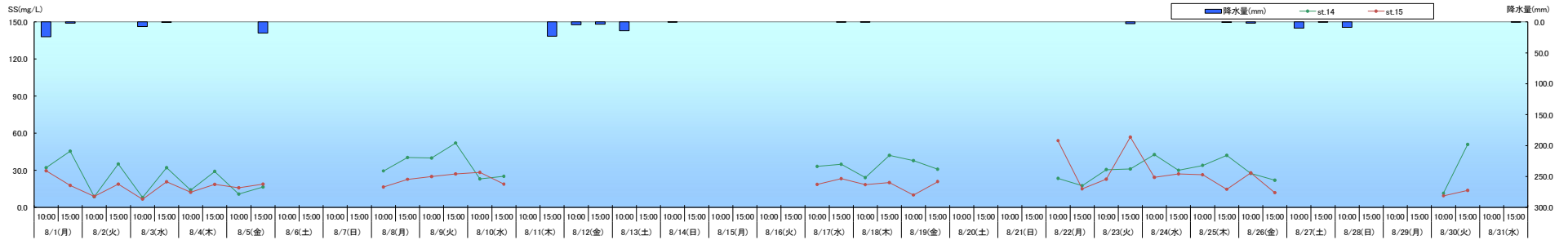
※参考として流入水路調査結果で値が1mg/Lを超えた場合と、50mg/Lを超えた場合に着色した。

※晴天もしくは干潮時等より定時観測が出来ない場合、工事未実施の場合は欠測とし、表中では「-」で示した。

※「潮り監視調査」は8/1から開始した。

SS(mg/L)観測結果及び降水量(mm)

観測日	8/1(月)	8/2(火)	8/3(水)	8/4(木)	8/5(金)	8/6(土)	8/7(日)	8/8(月)	8/9(火)	8/10(水)	8/11(木)	8/12(金)	8/13(土)	8/14(日)	8/15(月)	8/16(火)	8/17(水)	8/18(木)	8/19(金)	8/20(土)	8/21(日)	8/22(月)	8/23(火)	8/24(水)	8/25(木)	8/26(金)	8/27(土)	8/28(日)	8/29(月)	8/30(火)	8/31(水)							
潮名	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	大潮	大潮							
満潮時刻	8:26	9:05	9:47	10:38	11:43	13:12	15:01	16:32	17:34	18:23	19:05	6:17	7:06	7:52	8:37	9:21	10:07	10:58	12:04	13:49	15:56	17:02	17:40	18:10	18:37	19:02	6:29	7:03	7:37	8:13	8:13							
干潮時刻	14:58	15:30	16:05	16:43	17:29	6:38	8:00	9:23	10:32	11:30	12:20	13:05	13:47	14:25	15:01	15:34	16:06	16:37	17:15	6:57	8:24	9:41	10:38	11:22	11:58	12:31	13:01	13:30	13:59	14:29	14:29							
定時観測	10:00	15:00	10:00	15:00	10:00	15:00	10:00	15:00	10:00	15:00	10:00	15:00	10:00	15:00	10:00	15:00	10:00	15:00	10:00	15:00	10:00	15:00	10:00	15:00	10:00	15:00	10:00	15:00	10:00	15:00	10:00	15:00						
天気	曇	曇	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	曇/雨	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴						
風向	S	S	SE	SE	SSE	SE	S	S	S	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	SSW	W	SSE	ESE	-	SW	W	W	W	W							
風力	3	2	2	2	2	1	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	2	2	-	1	3	1	2	1						
降水量(mm)	24.0	2.0	0.0	0.0	7.5	1.0	0.0	0.0	18.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	2.0	0.0	0.0	0.5						
潮	下げ潮 上げ潮	下げ潮 上げ潮	下げ潮 上げ潮	上げ潮 下げ潮	上げ潮 下げ潮	上げ潮 下げ潮	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
潮位(cm)	189	43	198	56	196	76	183	102	159	130	127	154	92	169	61	168	44	151	46	120	69	84	108	51	151	31	187	28	208	42	209	65	196	92				
st.14	32	46	8.8	35	8.1	32	14	29	10.9	17	-	-	30	40	52	23	25	-	-	33	35	24	42	38	31	-	-	24	18	31	31	43	30	34	42	28	22	
st.15	30	18	8.9	19	6.7	21	12	19	16	19	-	-	17	23	25	27	28	19	-	-	19	23	18	20	10.1	21	-	-	54	15	23	57	24	27	26	15	28	12



別添-21

国	幹路泊地 (-11.0m) 浚渫工事	汚濁防止対策																																					
	護岸工事・防波堤撤去工事	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去		
県		基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去			
		基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去	基礎工(1~3護岸)捨石撤去			
		上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート	上部工(1~3護岸)上部コンクリート				

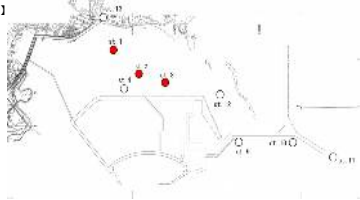
台風11号接近のため  
海上作業なし

台風11号接近のため  
汚濁防止対策停止

夏季休暇

中城湾環境監視調査

【調査位置図】



クビレミドロ監視地点

監視基準: st.1~st.3 = 7mg/L

※観測値は、1日1回、上層(水面より50cm)、中層(上下層の間)、下層(底上20cm)の各層の平均値とした。

※天気・風向・風力は観測時における現地確認とした。

※降水量はアメダス(沖縄市胡座)のデータを用い、24時間(1日)の合計を示した。

※潮は調査時間等における「上げ潮」、「下げ潮」の状況を示した。また、潮位は中城検潮所における定時観測値を使用した。

※表中の赤色で着色した値は基準値(st.1~3=7mg/L)を超えたことを示す。

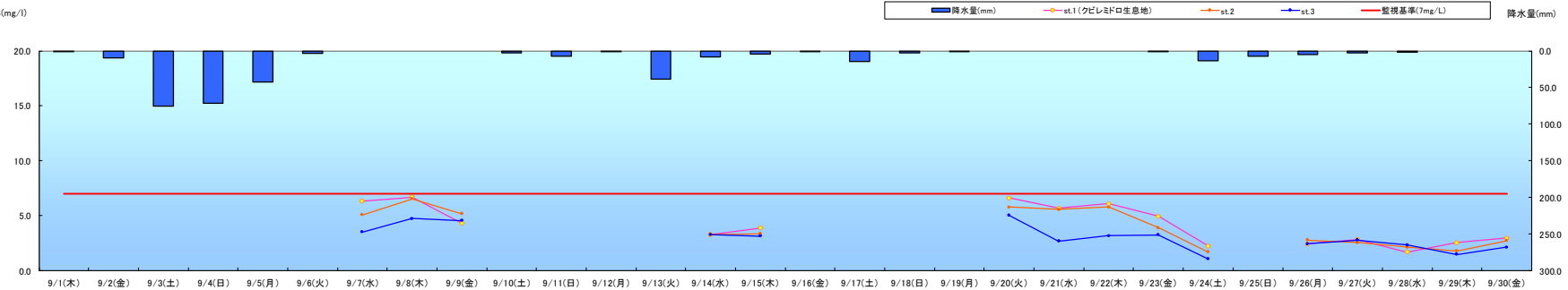
※荒天もしくは干潮時等により観測が出来ない場合、工事未実施の場合は欠測とし、表中では「-」で示した。

※「濁り監視調査」は8/1から開始した。

SS(mg/L)観測結果及び降水量(mm)

観測日	9/1(木)	9/2(金)	9/3(土)	9/4(日)	9/5(月)	9/6(火)	9/7(水)	9/8(木)	9/9(金)	9/10(土)	9/11(日)	9/12(月)	9/13(火)	9/14(水)	9/15(木)	9/16(金)	9/17(土)	9/18(日)	9/19(月)	9/20(火)	9/21(水)	9/22(木)	9/23(金)	9/24(土)	9/25(日)	9/26(月)	9/27(火)	9/28(水)	9/29(木)	9/30(金)
潮名	中潮	中潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	
満潮時刻	9:34	10:23	11:28	13:08	15:16	1:34	17:26	18:04	5:24	6:13	6:58	7:40	8:20	9:00	9:42	10:27	11:26	13:08	15:33	16:35	3:12	4:15	5:00	5:37	6:12	6:47	7:23	8:01	8:41	9:26
干潮時刻	15:31	16:07	16:51	17:58	19:59	21:47	10:28	11:22	12:07	12:46	13:22	13:55	14:26	14:55	15:22	15:50	16:22	17:17	20:16	9:03	10:08	10:53	11:29	12:01	12:30	13:00	13:29	14:00	14:32	15:05
天気	-	-	-	-	-	-	晴	晴	晴	-	-	-	-	晴	晴	-	-	-	-	晴	晴	晴	晴	雨	-	晴	晴	晴	晴	晴
風向	-	-	-	-	-	-	NNE	NNE	NNE	-	-	-	-	SE	E	-	-	-	-	NNE	N	NNE	NW	ENE	-	E	E	ENE	NE	E
風力	-	-	-	-	-	-	3	3	1	-	-	-	-	3	3	-	-	-	-	3	3	2	2	3	-	2	3	2	2	2
降水量(mm)	1.0	10.0	76.0	71.5	43.0	3.5	0.0	0.0	0.0	3.0	7.5	0.5	38.5	8.0	4.5	0.5	14.5	3.0	0.5	0.0	0.0	1.0	13.5	7.5	5.0	2.5	2.0	2.0	0.0	0.0
潮	-	-	-	-	-	-	上げ潮	上げ潮	下げ潮	-	-	-	-	下げ潮	下げ潮	-	-	-	-	上げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	-	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮
潮位(cm)	201	188	163	129	94	64	157	133	70	104	142	175	195	200	192	175	153	129	106	86	73	67	71	83	103	128	156	180	195	197
st.1	-	-	-	-	-	-	6.3	6.7	4.3	-	-	-	-	3.2	3.8	-	-	-	-	6.6	5.7	6.1	4.9	2.2	-	2.4	2.8	1.7	2.5	2.9
st.2	-	-	-	-	-	-	5.1	6.5	5.2	-	-	-	-	3.3	3.3	-	-	-	-	5.8	5.5	5.8	3.9	1.7	-	2.8	2.5	2.1	1.8	2.7
st.3	-	-	-	-	-	-	3.5	4.7	4.5	-	-	-	-	3.2	3.1	-	-	-	-	5.0	2.7	3.1	3.2	<1.0	-	2.4	2.8	2.3	<1.5	2.1

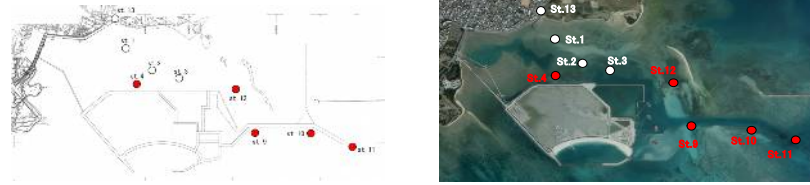
SS(mg/l)



日	9/1(木)	9/2(金)	9/3(土)	9/4(日)	9/5(月)	9/6(火)	9/7(水)	9/8(木)	9/9(金)	9/10(土)	9/11(日)	9/12(月)	9/13(火)	9/14(水)	9/15(木)	9/16(金)	9/17(土)	9/18(日)	9/19(月)	9/20(火)	9/21(水)	9/22(木)	9/23(金)	9/24(土)	9/25(日)	9/26(月)	9/27(火)	9/28(水)	9/29(木)	9/30(金)	
治地 (-11.0m) 護岸工事																															
護岸工事																															
橋梁/仮橋 橋工事																															
養浜 工事																															
護岸/防波 堤工事																															

中城湾環境監視調査

【調査位置図】

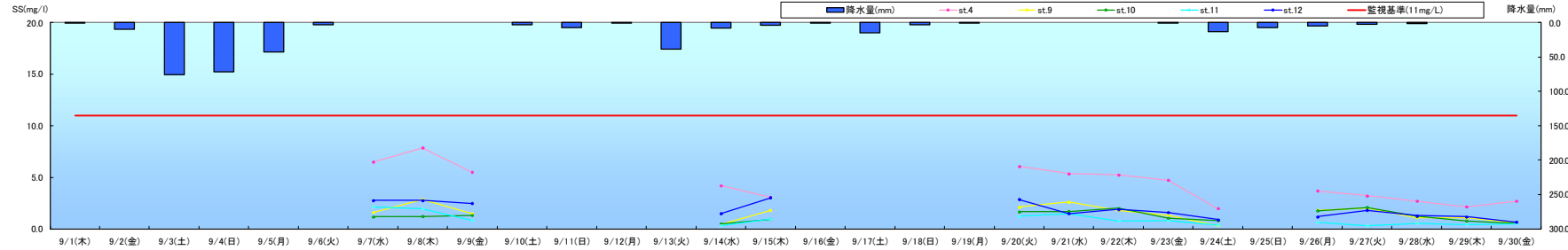


工事の濁り監視地点

監視基準: st.4~st.12 = 11mg/L  
 ※観測値は、1日1回、上層(水深より50cm)、中層(上下層の間)、下層(底上20cm)の各層の平均値とした。  
 ※天気・風向・風力は観測時における現地確認とした。  
 ※降水量はアメダス(沖崎市胡堂)のデータを用い、24時間(1日)の合計を示した。  
 ※潮は調査時間帯における「上げ潮」、「下げ潮」の状況を示した。また、潮位は中城検潮所における定時観測値を使用した。  
 ※表中の赤色で着色した値は基準値(st.4~12=11mg/L)を超えたことを示す。  
 ※荒天もしくは干潮時等により観測が出来ない場合、工事未実施の場合は欠測とし、表中では「-」で示した。  
 ※「濁り監視調査」は8/1から開始した。

SS(mg/L)観測結果及び降水量(mm)

観測日	9/1(木)	9/2(金)	9/3(土)	9/4(日)	9/5(月)	9/6(火)	9/7(水)	9/8(木)	9/9(金)	9/10(土)	9/11(日)	9/12(月)	9/13(火)	9/14(水)	9/15(木)	9/16(金)	9/17(土)	9/18(日)	9/19(月)	9/20(火)	9/21(水)	9/22(木)	9/23(金)	9/24(土)	9/25(日)	9/26(月)	9/27(火)	9/28(水)	9/29(木)	9/30(金)
潮名	中潮	中潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	中潮
満潮時刻	9:34	10:23	11:28	13:08	15:16	1:34	17:26	18:04	5:24	6:13	6:58	7:40	8:20	9:00	9:42	10:27	11:26	13:08	15:33	16:35	3:12	4:15	5:00	5:37	6:12	6:47	7:23	8:01	8:41	9:26
干潮時刻	15:31	16:07	16:51	17:58	19:59	21:47	10:28	11:22	12:07	12:46	13:22	13:55	14:26	14:55	15:22	15:50	16:22	17:17	20:16	9:03	10:08	10:53	11:29	12:01	12:30	13:00	13:29	14:00	14:32	15:05
天気	-	-	-	-	-	-	晴	晴	晴	-	-	-	-	晴	晴	-	-	-	-	晴   曇	晴	晴	晴	雨	-	晴	晴	晴	晴	晴
風向	-	-	-	-	-	-	NNE	NNE	NNE	-	-	-	-	SE	E	-	-	-	-	NNE	N	NNE	NW	ENE	-	E	E	ENE	NE	E
風力	-	-	-	-	-	-	3	3	1~2	-	-	-	-	3	3	-	-	-	-	3	3~4	2	2	3	-	2~3	3	2	2	2
降水量(mm)	1.0	10.0	76.0	71.5	43.0	3.5	0.0	0.0	0.0	3.0	7.5	0.5	38.5	8.0	4.5	0.5	14.5	3.0	0.5	0.0	0.0	1.0	13.5	5.0	2.5	2.0	0.0	0.0	0.0	
潮	-	-	-	-	-	-	上げ潮	上げ潮	下げ潮	-	-	-	-	下げ潮	下げ潮	-	-	-	-	上げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	-	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮
潮位(cm)	201	188	163	129	94	64	157	133	70	104	142	175	195	200	192	175	153	129	106	86	73	67	71	83	103	128	156	180	195	197
st.4	-	-	-	-	-	-	6.5	7.9	5.5	-	-	-	4.2	3.1	-	-	-	-	-	6.1	5.3	5.2	4.7	2.0	-	3.7	3.2	2.7	2.1	2.7
st.9	-	-	-	-	-	-	1.6	2.8	1.5	-	-	-	<1.0	1.8	-	-	-	-	-	2.1	2.6	1.8	1.3	<1.0	-	1.8	2.0	<1.1	1.1	<1.0
st.10	-	-	-	-	-	-	1.2	1.2	1.3	-	-	-	<1.0	<1.1	-	-	-	-	-	1.6	1.7	2.0	<1.1	<1.0	-	1.8	2.1	<1.3	<1.0	<1.0
st.11	-	-	-	-	-	-	2.1	2.0	<1.0	-	-	-	<1.0	<1.1	-	-	-	-	-	<1.2	1.4	<1.0	<1.0	<1.0	-	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0
st.12	-	-	-	-	-	-	2.8	2.8	2.4	-	-	-	1.5	3.0	-	-	-	-	-	2.8	1.5	1.9	1.6	<1.0	-	1.2	1.8	1.3	1.2	<1.0

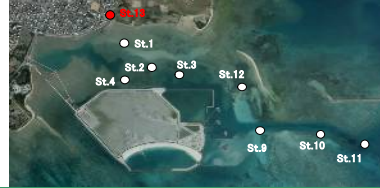
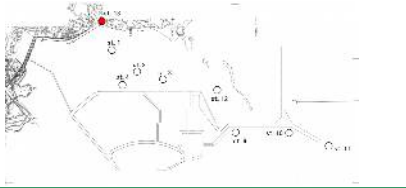


国	治地 (-11.0m) 築港工事	台風11号接近のため 海上工事なし	汚濁防止施設 緑砂管設置完了済	汚濁防止施設 一部撤去	台風12号の影響のため 海上工事なし	海上工事完了 中止	汚濁防止施設 緑砂管設置	汚濁防止施設 一部撤去	台風14号の影響のため 海上工事なし	海上工事完了 中止	汚濁防止施設 緑砂管設置	汚濁防止施設 一部撤去	汚濁防止施設 緑砂管設置	汚濁防止施設 一部撤去	汚濁防止施設 緑砂管設置	汚濁防止施設 一部撤去	汚濁防止施設 緑砂管設置	汚濁防止施設 一部撤去	
																			高堤工(伊羅岸) 砕石投入、砕石均し(陸上工事)
県	橋梁/仮橋構 工事																		
	長浜 工事																		
	護岸/防波堤 工事																		



中城湾環境監視調査

【調査位置図】



流入部負荷量の調査地点

【流入水路部調査地点(st.13)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。】

※観測値は、1日1回、上層(水面より50cm)、中層(上下層の中間)、下層(底上20cm)の各層の平均値とした。

※天気・風向・風力は観測時における現地確認とした。

※降水量はアメダス(沖橋市胡屋)のデータを用い、24時間(1日)の合計を示した。

※潮は調査時間帯における「上げ潮」、「下げ潮」の状態を示した。また、潮位は中城検潮所における定時観測値を使用した。

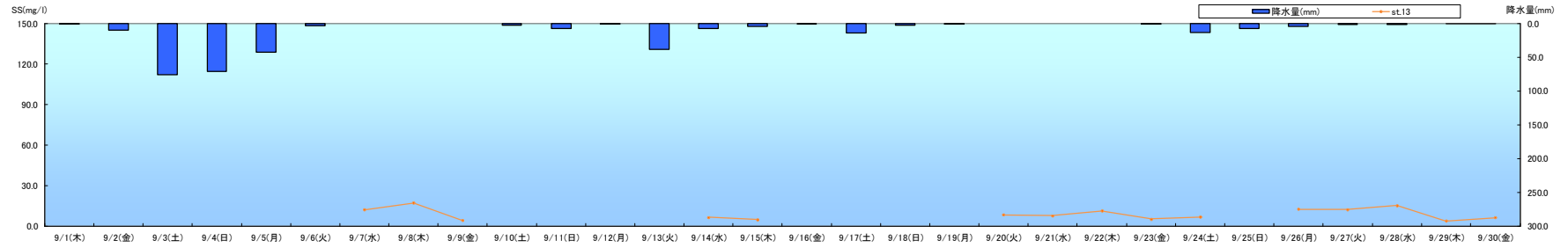
※参考として流入水路部調査結果で値が11mg/Lを超えた場合と、50mg/Lを超えた場合に着色した。

※荒天もしくは干潮時等により観測が出来ない場合、工事未実施の場合は欠測とし、表中では「-」で示した。

※「潮り監視調査」は8/1から開始した。

SS(mg/L)観測結果及び降水量(mm)

観測日	9/1(木)	9/2(金)	9/3(土)	9/4(日)	9/5(月)	9/6(火)	9/7(水)	9/8(木)	9/9(金)	9/10(土)	9/11(日)	9/12(月)	9/13(火)	9/14(水)	9/15(木)	9/16(金)	9/17(土)	9/18(日)	9/19(月)	9/20(火)	9/21(水)	9/22(木)	9/23(金)	9/24(土)	9/25(日)	9/26(月)	9/27(火)	9/28(水)	9/29(木)	9/30(金)
潮名	中潮	中潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮
満潮時刻	9:34	10:23	11:28	13:08	15:16	1:34	17:26	18:04	5:24	6:13	6:58	7:40	8:20	9:00	9:42	10:27	11:26	13:08	15:33	16:35	17:08	17:35	5:00	5:37	6:12	6:47	7:23	8:01	8:41	9:26
干潮時刻	15:31	16:07	16:51	17:58	19:59	21:47	10:28	11:22	12:07	12:46	13:22	13:55	14:26	14:55	3:26	15:50	16:22	17:17	20:16	9:03	10:08	10:53	11:29	12:01	13:00	13:00	14:00	14:32	2:58	
天気	-	-	-	-	-	-	晴	晴	晴	-	-	-	-	晴	晴	-	-	-	-	晴	晴	晴	晴	晴	-	晴	晴	晴	晴	晴
風向	-	-	-	-	-	-	NNE	NNE	NNE	-	-	-	-	SE	E	-	-	-	-	NNE	N	NNE	NW	ENE	-	E	E	ENE	NE	E
風力	-	-	-	-	-	-	2	2	1	-	-	-	-	2	3	-	-	-	-	3	3	1	1	2	-	2	2	2	1	2
降水量(mm)	1.0	10.0	76.0	71.5	43.0	3.5	0.0	0.0	0.0	3.0	7.5	0.5	38.5	8.0	4.5	0.5	14.5	3.0	0.5	0.0	0.0	1.0	13.5	7.5	5.0	2.5	2.0	0.0	0.0	
潮	-	-	-	-	-	-	上げ潮	上げ潮	下げ潮	-	-	-	-	下げ潮	上げ潮	-	-	-	-	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	-	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮
潮位(cm)	201	188	163	129	94	64	157	133	70	104	142	175	195	200	192	175	153	129	106	86	73	67	71	63	103	128	156	180	195	197
st.13	-	-	-	-	-	-	12.0	17.3	4.1	-	-	-	-	6.4	4.8	-	-	-	-	8.4	7.7	11.2	5.1	6.7	-	12.4	12.2	15.2	4.0	6.2



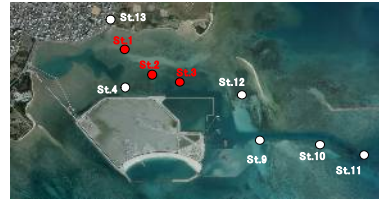
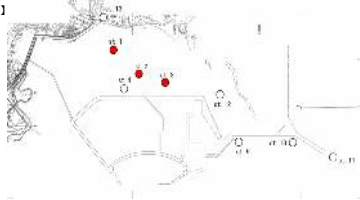
日	月	日	天候	風向	風速	気温	湿度	降水	SS	汚濁防止施設		工事	その他
										汚濁防止施設	汚濁防止施設		
9	9	1	晴	北東	1.0	26.0	75	1.0	12.0	汚濁防止施設一部除去	汚濁防止施設一部除去	築堤工(字線岸) 排石投入、排石均し(陸上工事)	海上工事完了
9	9	2	晴	北東	1.0	26.0	10.0	17.3	4.1	汚濁防止施設一部除去	汚濁防止施設一部除去	築堤工(字線岸) 排石投入、排石均し(陸上工事)	海上工事完了
9	9	3	晴	北東	1.0	26.0	76.0	71.5	43.0	汚濁防止施設一部除去	汚濁防止施設一部除去	築堤工(字線岸) 排石投入、排石均し(陸上工事)	海上工事完了
9	9	4	晴	北東	1.0	26.0	71.5	43.0	3.5	汚濁防止施設一部除去	汚濁防止施設一部除去	築堤工(字線岸) 排石投入、排石均し(陸上工事)	海上工事完了
9	9	5	晴	北東	1.0	26.0	43.0	3.5	0.0	汚濁防止施設一部除去	汚濁防止施設一部除去	築堤工(字線岸) 排石投入、排石均し(陸上工事)	海上工事完了
9	9	6	晴	北東	1.0	26.0	3.5	0.0	0.0	汚濁防止施設一部除去	汚濁防止施設一部除去	築堤工(字線岸) 排石投入、排石均し(陸上工事)	海上工事完了
9	9	7	晴	北東	1.0	26.0	0.0	0.0	0.0	汚濁防止施設一部除去	汚濁防止施設一部除去	築堤工(字線岸) 排石投入、排石均し(陸上工事)	海上工事完了
9	9	8	晴	北東	1.0	26.0	0.0	0.0	3.0	汚濁防止施設一部除去	汚濁防止施設一部除去	築堤工(字線岸) 排石投入、排石均し(陸上工事)	海上工事完了
9	9	9	晴	北東	1.0	26.0	0.0	0.0	7.5	汚濁防止施設一部除去	汚濁防止施設一部除去	築堤工(字線岸) 排石投入、排石均し(陸上工事)	海上工事完了
9	9	10	晴	北東	1.0	26.0	3.0	7.5	0.5	汚濁防止施設一部除去	汚濁防止施設一部除去	築堤工(字線岸) 排石投入、排石均し(陸上工事)	海上工事完了
9	9	11	晴	北東	1.0	26.0	0.5	38.5	8.0	汚濁防止施設一部除去	汚濁防止施設一部除去	築堤工(字線岸) 排石投入、排石均し(陸上工事)	海上工事完了
9	9	12	晴	北東	1.0	26.0	0.5	4.5	0.5	汚濁防止施設一部除去	汚濁防止施設一部除去	築堤工(字線岸) 排石投入、排石均し(陸上工事)	海上工事完了
9	9	13	晴	北東	1.0	26.0	8.0	4.5	0.5	汚濁防止施設一部除去	汚濁防止施設一部除去	築堤工(字線岸) 排石投入、排石均し(陸上工事)	海上工事完了
9	9	14	晴	北東	1.0	26.0	4.5	0.5	14.5	汚濁防止施設一部除去	汚濁防止施設一部除去	築堤工(字線岸) 排石投入、排石均し(陸上工事)	海上工事完了
9	9	15	晴	北東	1.0	26.0	3.0	0.0	0.0	汚濁防止施設一部除去	汚濁防止施設一部除去	築堤工(字線岸) 排石投入、排石均し(陸上工事)	海上工事完了
9	9	16	晴	北東	1.0	26.0	0.0	0.0	0.0	汚濁防止施設一部除去	汚濁防止施設一部除去	築堤工(字線岸) 排石投入、排石均し(陸上工事)	海上工事完了
9	9	17	晴	北東	1.0	26.0	0.0	0.0	0.0	汚濁防止施設一部除去	汚濁防止施設一部除去	築堤工(字線岸) 排石投入、排石均し(陸上工事)	海上工事完了
9	9	18	晴	北東	1.0	26.0	0.0	0.0	0.0	汚濁防止施設一部除去	汚濁防止施設一部除去	築堤工(字線岸) 排石投入、排石均し(陸上工事)	海上工事完了
9	9	19	晴	北東	1.0	26.0	0.0	0.0	0.0	汚濁防止施設一部除去	汚濁防止施設一部除去	築堤工(字線岸) 排石投入、排石均し(陸上工事)	海上工事完了
9	9	20	晴	北東	1.0	26.0	0.0	0.0	0.0	汚濁防止施設一部除去	汚濁防止施設一部除去	築堤工(字線岸) 排石投入、排石均し(陸上工事)	海上工事完了
9	9	21	晴	北東	1.0	26.0	3.0	3.0	1.0	汚濁防止施設一部除去	汚濁防止施設一部除去	築堤工(字線岸) 排石投入、排石均し(陸上工事)	海上工事完了
9	9	22	晴	北東	1.0	26.0	1.0	1.0	2.0	汚濁防止施設一部除去	汚濁防止施設一部除去	築堤工(字線岸) 排石投入、排石均し(陸上工事)	海上工事完了
9	9	23	晴	北東	1.0	26.0	1.0	1.0	13.5	汚濁防止施設一部除去	汚濁防止施設一部除去	築堤工(字線岸) 排石投入、排石均し(陸上工事)	海上工事完了
9	9	24	晴	北東	1.0	26.0	7.5	5.0	2.5	汚濁防止施設一部除去	汚濁防止施設一部除去	築堤工(字線岸) 排石投入、排石均し(陸上工事)	海上工事完了
9	9	25	晴	北東	1.0	26.0	5.0	2.5	2.0	汚濁防止施設一部除去	汚濁防止施設一部除去	築堤工(字線岸) 排石投入、排石均し(陸上工事)	海上工事完了
9	9	26	晴	北東	1.0	26.0	2.5	2.0	0.0	汚濁防止施設一部除去	汚濁防止施設一部除去	築堤工(字線岸) 排石投入、排石均し(陸上工事)	海上工事完了
9	9	27	晴	北東	1.0	26.0	2.0	2.0	0.0	汚濁防止施設一部除去	汚濁防止施設一部除去	築堤工(字線岸) 排石投入、排石均し(陸上工事)	海上工事完了
9	9	28	晴	北東	1.0	26.0	2.0	2.0	0.0	汚濁防止施設一部除去	汚濁防止施設一部除去	築堤工(字線岸) 排石投入、排石均し(陸上工事)	海上工事完了
9	9	29	晴	北東	1.0	26.0	0.0	0.0	0.0	汚濁防止施設一部除去	汚濁防止施設一部除去	築堤工(字線岸) 排石投入、排石均し(陸上工事)	海上工事完了
9	9	30	晴	北東	1.0	26.0	0.0	0.0	0.0	汚濁防止施設一部除去	汚濁防止施設一部除去	築堤工(字線岸) 排石投入、排石均し(陸上工事)	海上工事完了





中城湾環境監視調査

【調査位置図】



クビレミドロ監視地点

監視基準: st.1~st.3 = 7mg/L

※観測値は、1日1回、上層(水面より50cm)、中層(上下層の間)、下層(底上20cm)の各層の平均値とした。

※天気・風向・風力は観測時における現地確認とした。

※降水量はアメダス(沖縄市胡座)のデータを用い、24時間(1日)の合計を示した。

※潮は調査時間等における「上げ潮」、「下げ潮」の状況を示した。また、潮位は中城検潮所における定時観測値を使用した。

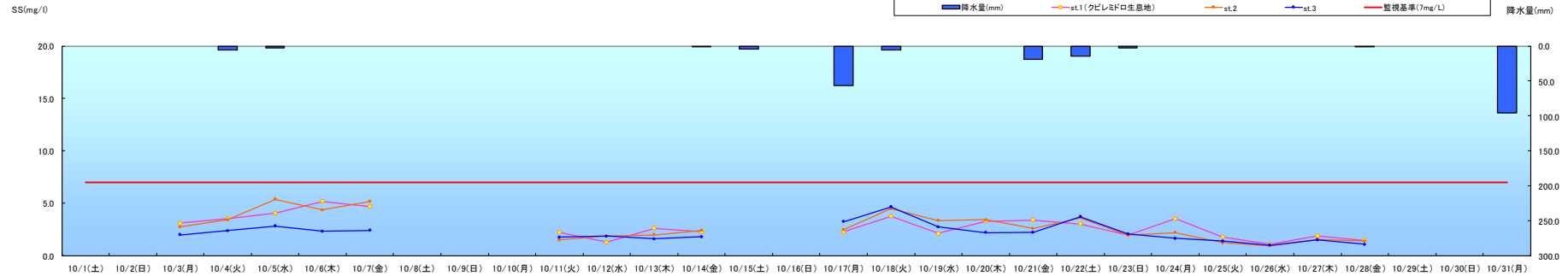
※表中の赤色で着色した値は基準値(st.1~3=7mg/L)を超えたことを示す。

※荒天もしくは干潮時等により観測が出来ない場合、工事未実施の場合は欠測とし、表中では「-」で示した。

※「濁り監視調査」は8/1から開始した。

SS(mg/L)観測結果及び降水量(mm)

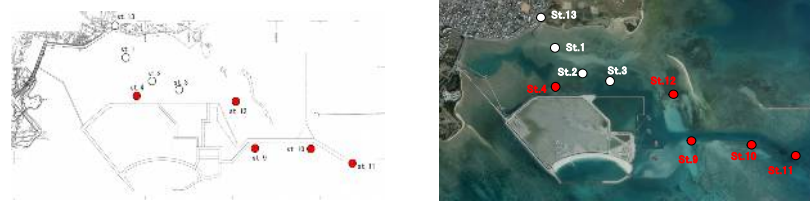
観測日	10/1(土)	10/2(日)	10/3(月)	10/4(火)	10/5(水)	10/6(木)	10/7(金)	10/8(土)	10/9(日)	10/10(月)	10/11(火)	10/12(水)	10/13(木)	10/14(金)	10/15(土)	10/16(日)	10/17(月)	10/18(火)	10/19(水)	10/20(木)	10/21(金)	10/22(土)	10/23(日)	10/24(月)	10/25(火)	10/26(水)	10/27(木)	10/28(金)	10/29(土)	10/30(日)	10/31(月)	
潮名	中潮	小潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	小潮	
満潮時刻	10:18	11:30	13:24	15:17	16:18	16:59	17:33	18:02	18:31	18:58	7:27	8:05	8:43	9:22	10:05	10:59	12:20	14:23	15:38	16:17	16:45	17:10	5:15	5:53	6:31	7:11	7:52	8:37	9:26	10:24	11:41	
干潮時刻	15:43	16:33	18:03	7:32	9:09	10:15	11:04	11:44	12:20	12:52	13:24	13:53	14:21	14:49	15:15	15:50	5:04	19:40	8:03	9:18	10:09	10:48	11:23	11:56	12:28	13:01	13:35	14:11	14:51	15:37	4:27	
天気	-	-	晴	晴	晴	晴	晴	-	-	-	晴	曇	曇	晴	-	-	曇	曇	曇	晴	晴	曇	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	-	-	-
風向	-	-	E	S	E	NE	N	-	-	-	NE	NE	NE	E	-	-	ESE	N	N	ENE	E	E	NW	N	N	E	ENE	E	-	-	-	
風力	-	-	3	1~2	3	3	3~4	-	-	-	4	4	4	4	-	-	3	4	4	4	4	2	3	3	3	3	3	3	-	-	-	
降水量(mm)	0.0	0.0	0.0	5.5	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	4.0	0.0	0.0	57.0	5.5	0.0	0.0	19.0	14.5	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	96.0	
潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	
潮位(cm)	183	158	155	169	173	166	151	168	97	129	157	176	185	183	172	156	135	151	159	164	163	158	70	87	112	141	168	185	188	176	151	
st.1	-	-	3.1	5.5	4.1	5.2	4.7	-	-	-	2.2	1.3	2.6	2.3	-	-	2.3	3.8	2.1	3.3	3.4	3.0	2.0	3.5	1.8	<1.1	1.9	1.5	-	-	-	
st.2	-	-	2.8	3.4	5.4	4.4	5.2	-	-	-	1.5	1.9	2.0	2.4	-	-	2.5	4.5	3.4	3.4	2.6	3.6	2.0	2.2	1.2	<1.0	1.6	1.4	-	-	-	
st.3	-	-	2.0	2.4	2.8	2.3	2.4	-	-	-	1.8	1.9	1.6	1.8	-	-	3.2	4.6	2.8	2.2	2.2	3.7	2.1	1.6	1.4	<1.0	1.5	1.1	-	-	-	



項目	10/1(土)	10/2(日)	10/3(月)	10/4(火)	10/5(水)	10/6(木)	10/7(金)	10/8(土)	10/9(日)	10/10(月)	10/11(火)	10/12(水)	10/13(木)	10/14(金)	10/15(土)	10/16(日)	10/17(月)	10/18(火)	10/19(水)	10/20(木)	10/21(金)	10/22(土)	10/23(日)	10/24(月)	10/25(火)	10/26(水)	10/27(木)	10/28(金)	10/29(土)	10/30(日)	10/31(月)	
航路泊地 (+11.0m) 護岸工事				治地浚渫 土運船運搬、揚土							治地浚渫 土運船運搬、揚土						治地浚渫 土運船運搬、揚土	汚濁防止網 管理	治地浚渫 土運船運搬、揚土													汚濁防止網 管理
護岸工事 橋梁/仮橋 積工事				深浅測量	潜水探査						潜水探査						潜水探査	海上工事 荒天中止	潜水探査													海上工事 荒天中止
護岸/仮橋 積工事				基礎工(1-3護岸)掃石投入均し	被覆・根固め工(1-3護岸)掃石投入均し	上部工(1-3護岸)舗装止	表込・裏埋土(1-3護岸)表埋材投入均し				被覆・根固め工(1-3護岸)掃石投入均し	上部工(1-3護岸)舗装止					被覆・根固め工(1-3護岸)掃石投入均し	汚濁防止網撤去	上部工(1-3護岸)舗装止	表込・裏埋土(1-3護岸)表埋材投入均し	表込・裏埋土(1-3護岸)表埋材投入均し											表埋工(字護岸) 掃石投入均し
護岸/防波 堤工事																																

中城湾環境監視調査

【調査位置図】



工事の濁り監視地点

監視基準: st.4~st.12 = 11mg/L

※観測値は、1日1回、上層(水深より50cm)、中層(上下層の中間)、下層(底上20cm)の各層の平均値とした。

※天気・風向・風力は観測時における現地確認とした。

※降水量はアメダス(沖崎市胡塵)のデータを用い、24時間(1日)の合計を示した。

※潮は調査時間帯における「上げ潮」、「下げ潮」の状況を示した。また、潮位は中城検潮所における定時観測値を使用した。

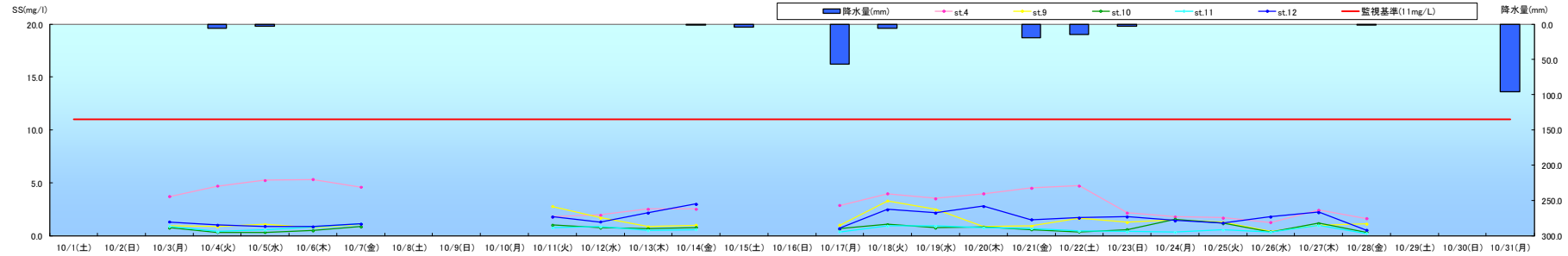
※表中の赤色で着色した値は基準値(st.4~12=11mg/L)を超えたことを示す。

※荒天もしくは干潮時等により観測が出来ない場合、工事未実施の場合は欠測とし、表中では「-」で示した。

※「濁り監視調査」は8/1から開始した。

SS(mg/L)観測結果及び降水量(mm)

観測日	10/1(土)	10/2(日)	10/3(月)	10/4(火)	10/5(水)	10/6(木)	10/7(金)	10/8(土)	10/9(日)	10/10(月)	10/11(火)	10/12(水)	10/13(木)	10/14(金)	10/15(土)	10/16(日)	10/17(月)	10/18(火)	10/19(水)	10/20(木)	10/21(金)	10/22(土)	10/23(日)	10/24(月)	10/25(火)	10/26(水)	10/27(木)	10/28(金)	10/29(土)	10/30(日)	10/31(月)
潮名	中潮	小潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	小潮	
満潮時刻	10:18	11:30	13:24	15:17	16:18	16:59	17:33	18:02	18:31	18:58	7:27	8:05	8:43	9:22	10:05	10:59	12:20	14:23	15:38	16:17	16:45	17:10	5:15	5:53	6:31	7:11	7:52	8:37	9:26	10:24	11:41
干潮時刻	15:43	16:33	18:03	7:32	9:09	10:15	11:04	11:44	12:20	12:52	13:24	13:53	14:21	2:52	15:15	15:50	5:04	6:24	8:03	9:18	10:09	10:48	11:23	11:56	12:28	13:01	13:35	14:11	14:51	15:37	4:27
天気	-	-	晴	晴	晴	晴	晴	-	-	-	晴	曇	曇	晴	-	-	曇	曇	曇	曇	晴	晴	曇	晴	晴	晴	晴	晴	-	-	-
風向	-	-	E	S	E	NE	N	-	-	-	NE	NE	NE	E	-	-	ESE	N	N	ENE	E	E	NW	N	N	E	ENE	E	-	-	-
風力	-	-	3	1~2	3	3	4	-	-	-	4	4	4	4	-	-	3	4	4	4	4	2~3	2~3	3	3~4	3	3~4	3	-	-	-
降水量(mm)	0.0	0.0	0.0	5.5	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	4.0	0.0	57.0	5.5	0.0	0.0	19.0	14.5	2.5	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	96.0	
潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	
潮位(cm)	183	158	155	169	173	166	151	89	97	129	157	176	185	183	172	156	135	151	159	164	163	158	70	87	112	141	168	185	188	176	151
st.4	-	-	3.7	4.7	5.2	5.3	4.6	-	-	-	1.8	2.0	2.5	2.5	-	-	2.9	3.9	3.9	3.9	4.5	4.7	2.2	1.8	1.7	1.3	2.4	1.6	-	-	-
st.9	-	-	<1.0	<1.0	<1.1	<1.0	1.1	-	-	-	2.8	1.7	<1.1	<1.0	-	-	<1.0	3.3	2.5	<1.0	<1.0	1.6	1.3	1.5	1.3	<1.0	<1.0	1.1	-	-	-
st.10	-	-	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	-	-	<1.1	<1.0	<1.0	<1.0	-	-	<1.0	1.1	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.6	1.2	<1.0	1.2	<1.0	-	-	-	
st.11	-	-	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.2	-	-	-	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	-	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	-	
st.12	-	-	1.3	<1.1	<1.0	<1.0	1.1	-	-	-	1.8	1.3	2.2	3.0	-	-	<1.0	2.5	2.2	2.8	1.5	1.7	1.8	1.4	1.2	1.8	2.2	<1.0	-	-	



項目	10/1(土) - 10/7(金)							10/8(土) - 10/14(金)							10/15(土) - 10/21(金)							10/22(土) - 10/28(金)													
	10/1	10/2	10/3	10/4	10/5	10/6	10/7	10/8	10/9	10/10	10/11	10/12	10/13	10/14	10/15	10/16	10/17	10/18	10/19	10/20	10/21	10/22	10/23	10/24	10/25	10/26	10/27	10/28							
国	経路跡地(-11.0m)復旧工事	沿地復旧	土運搬運搬	掘削				沿地復旧	土運搬運搬	掘削					沿地復旧	汚濁防止溝	土運搬運搬	掘削	沿地復旧	土運搬運搬	掘削	沿地復旧	土運搬運搬	掘削					汚濁防止溝	土運搬運搬	掘削	汚濁防止溝	土運搬運搬	掘削	
		深達測量		潜水探索					潜水探索						潜水探索	海上工事	荒天中止	潜水探索						潜水探索									海上工事	荒天中止	
県	護岸工事・橋梁検査工事	被覆	根固め工(I-3護岸)	掘削	石投入均し			被覆	根固め工(I-3護岸)	掘削	石投入均し				被覆	根固め工(I-3護岸)	掘削	石投入均し					被覆	根固め工(I-3護岸)	掘削	石投入均し							被覆工(手掘)	掘削	石投入均し
		上部工(I-3護岸)掘削	掘削	掘削	掘削	掘削	掘削	掘削	掘削	掘削	掘削	掘削	掘削	掘削	掘削	掘削	掘削	掘削	掘削	掘削	掘削	掘削	掘削	掘削	掘削	掘削	掘削	掘削	掘削	掘削	掘削	掘削	掘削	掘削	掘削
		裏込・裏埋工(I-3護岸)	裏埋材投入均し					裏込・裏埋工(I-3護岸)	裏埋材投入均し						裏込・裏埋工(I-3護岸)	裏埋材投入均し								裏込・裏埋工(I-3護岸)	裏埋材投入均し										
橋梁/仮橋																																			
養浜工事																																			
護岸/防波堤工事																																			



# 中城湾環境監視調査

【調査位置図】



## 流入部負荷量の調査地点

【流入水路部調査地点(st.13)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。】

※観測値は、1日1回、上層(水面より50cm)、中層(上下層の中間)、下層(底上20cm)の各値の平均値とした。

※天気・風向・風力は観測時における現地確認とした。

※降水量はアメダス(沖縄市胡屋)のデータを用い、24時間(1日)の合計を示した。

※潮は調査時間帯における「上げ潮」、「下げ潮」の状況を示した。また、潮位は中城後潮所における定時観測値を使用した。

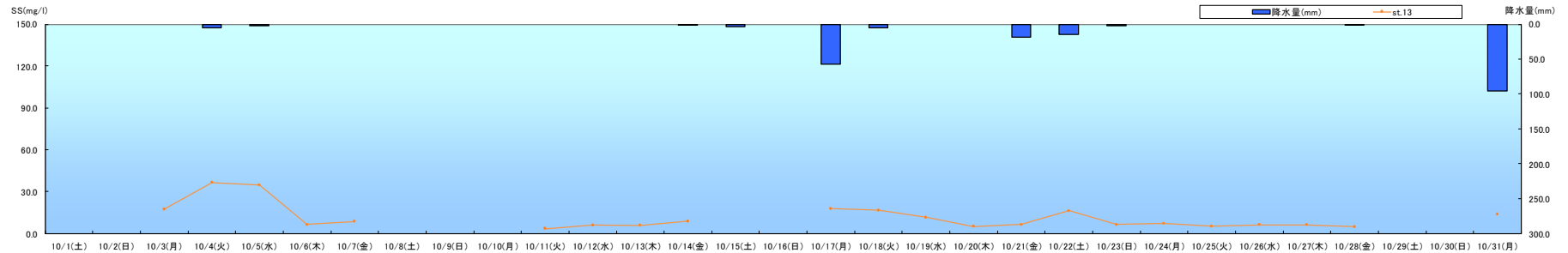
※参考として流入水路部調査結果で値が1mg/Lを超えた場合と、50mg/Lを超えた場合に着色した。

※荒天もしくは干潮時等により観測が出来ない場合、工事未実施の場合は欠測とし、表中では「-」で示した。

※「濁り監視調査」は8/1から開始した。

SS(mg/L)観測結果及び降水量(mm)

観測日	10/1(土)	10/2(日)	10/3(月)	10/4(火)	10/5(水)	10/6(木)	10/7(金)	10/8(土)	10/9(日)	10/10(月)	10/11(火)	10/12(水)	10/13(木)	10/14(金)	10/15(土)	10/16(日)	10/17(月)	10/18(火)	10/19(水)	10/20(木)	10/21(金)	10/22(土)	10/23(日)	10/24(月)	10/25(火)	10/26(水)	10/27(木)	10/28(金)	10/29(土)	10/30(日)	10/31(月)
潮名	中潮	小潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	小潮	
満潮時刻	10:18	11:30	13:24	15:17	16:18	16:59	17:33	18:02	18:31	18:58	7:27	8:05	8:43	9:22	10:05	10:59	12:20	14:23	15:38	16:17	16:45	17:10	5:15	5:53	6:31	7:11	19:25	8:37	9:26	10:24	11:41
干潮時刻	15:43	16:33	5:47	7:32	9:09	10:15	11:04	11:44	12:20	12:52	13:24	13:53	14:21	14:49	15:15	15:50	5:04	6:24	8:03	9:18	10:09	10:48	11:23	11:56	12:28	13:01	#REF!	14:11	14:51	15:37	4:27
天気	-	-	晴	晴	晴	晴	晴	-	-	-	晴	曇	曇	晴	-	-	曇	曇	曇	晴	曇	晴	曇	晴	晴	晴	晴	晴	-	-	雨
風向	-	-	E	S	E	NE	N	-	-	-	NE	NE	NE	E	-	-	ESE	N	N	ENE	E	E	NW	N	N	E	ENE	E	-	-	ENE
風力	-	-	3	2	2	2	3	-	-	-	3	3	3	4	-	-	3	4	4	4	3	2	3	3	3	3	2	-	-	-	4
降水量(mm)	0.0	0.0	0.0	5.5	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	4.0	0.0	57.0	5.5	0.0	0.0	19.0	14.5	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	96.0
潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮
潮位(cm)	183	158	155	169	173	166	151	168	97	129	157	176	185	183	172	156	135	151	159	164	163	158	70	87	112	141	168	185	188	176	151
st.13	-	-	17.3	36.8	34.8	6.4	8.6	-	-	-	3.8	6.0	5.9	8.8	-	-	17.9	10.6	11.5	5.1	6.4	16.3	6.4	7.2	5.2	6.3	6.3	4.8	-	-	13.8

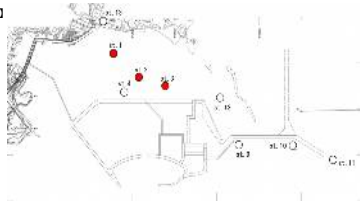


国	観測地点 (-11.0m) 深達工事	治地深達	土運船運搬、揚土			治地深達	土運船運搬、揚土			治地深達	土運船運搬、揚土	汚濁防止膜 管理	治地深達	土運船運搬、揚土	波深	治地深達	土運船運搬、揚土			汚濁防止膜 撤去	波深	汚濁防止膜 撤去	汚濁防止膜 撤去								汚濁防止膜 撤去		
		深達測量	潜水探査			深達測量	潜水探査			深達測量	海上工事 荒天中止	潜水探査				潜水探査				潜水探査												海上工事 荒天中止	
県	護岸工事・ 護岸撤去工事	基礎工(1~3護岸)捨石投入均し	被覆・根固め工(1~3護岸)砕石投入均し			基礎工(1~3護岸)捨石投入均し	被覆・根固め工(1~3護岸)砕石投入均し			基礎工(1~3護岸)捨石投入均し	被覆・根固め工(1~3護岸)砕石投入均し				被覆・根固め工(1~3護岸)砕石投入均し	被覆・根固め工(1~3護岸)砕石投入均し			被覆・根固め工(1~3護岸)砕石投入均し	被覆・根固め工(1~3護岸)砕石投入均し	汚濁防止膜撤去	被覆・根固め工(1~3護岸)砕石投入均し	被覆・根固め工(1~3護岸)砕石投入均し	被覆・根固め工(1~3護岸)砕石投入均し	被覆・根固め工(1~3護岸)砕石投入均し	被覆・根固め工(1~3護岸)砕石投入均し	被覆・根固め工(1~3護岸)砕石投入均し	被覆・根固め工(1~3護岸)砕石投入均し	被覆・根固め工(1~3護岸)砕石投入均し	被覆・根固め工(1~3護岸)砕石投入均し	被覆工(護岸) 砕石投入均し		
		上部工(1~3護岸)舗装止	裏込・裏埋工(1~3護岸)防砂シート			上部工(1~3護岸)舗装止	裏込・裏埋工(1~3護岸)防砂シート			上部工(1~3護岸)舗装止	裏込・裏埋工(1~3護岸)防砂シート				上部工(1~3護岸)水叩き	裏込・裏埋工(1~3護岸)防砂シート	裏込・裏埋工(1~3護岸)防砂シート			裏込・裏埋工(1~3護岸)防砂シート	裏込・裏埋工(1~3護岸)防砂シート	裏込・裏埋工(1~3護岸)防砂シート	裏込・裏埋工(1~3護岸)防砂シート	裏込・裏埋工(1~3護岸)防砂シート	裏込・裏埋工(1~3護岸)防砂シート	裏込・裏埋工(1~3護岸)防砂シート	裏込・裏埋工(1~3護岸)防砂シート	裏込・裏埋工(1~3護岸)防砂シート	裏込・裏埋工(1~3護岸)防砂シート	裏込・裏埋工(1~3護岸)防砂シート	裏込・裏埋工(1~3護岸)防砂シート	裏込・裏埋工(1~3護岸)防砂シート	
県	橋梁/仮橋 橋工事																																
県	養浜 工事																																
県	護岸/防波 堤工事																																



# 中城湾環境監視調査

【調査位置図】



クビレミドロ監視地点

監視基準: st.1～st.3 = 7mg/L

※観測値は、1日1回、上層(水面より50cm)、中層(上下層の中間)、下層(底上20cm)の各値の平均値とした。

※天気・風向・風力は観測時における現地確認とした。

※降水量はアメダス(沖繩市観測)のデータを用い、24時間(1日)の合計を示した。

※潮は調査時間帯における「上げ潮」、「下げ潮」の状況を示した。また、潮位は中城検潮所における定時観測値を使用した。

※表中の赤色で着色した値は基準値(st.1～3=7mg/L)を超えたことを示す。

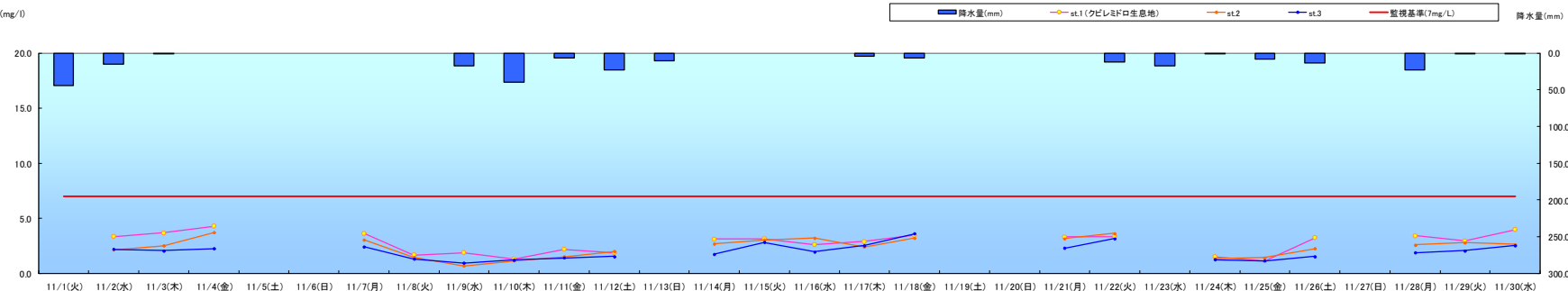
※荒天もしくは干潮時等により観測が出来ない場合、工事未実施の場合は欠測とし、表中では「-」で示した。

※「濁り監視調査」は8/1から開始した。

## SS(mg/L)観測結果及び降水量(mm)

観測日	11/1(火)	11/2(水)	11/3(木)	11/4(金)	11/5(土)	11/6(日)	11/7(月)	11/8(火)	11/9(水)	11/10(木)	11/11(金)	11/12(土)	11/13(日)	11/14(月)	11/15(火)	11/16(水)	11/17(木)	11/18(金)	11/19(土)	11/20(日)	11/21(月)	11/22(火)	11/23(水)	11/24(木)	11/25(金)	11/26(土)	11/27(日)	11/28(月)	11/29(火)	11/30(水)	
潮名	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	小潮	
満潮時刻	13:18	14:43	15:38	16:19	4:20	5:12	17:53	6:38	7:17	7:54	8:31	9:08	9:48	10:35	11:36	12:54	14:10	21:22	2:57	3:59	16:45	17:16	6:18	7:03	7:49	8:37	9:30	10:27	11:31	12:41	
干潮時刻	18:29	7:16	8:42	9:46	10:35	11:16	11:53	12:26	12:58	13:28	13:58	2:28	3:04	3:43	4:30	18:28	6:47	15:03	9:07	9:57	10:40	11:20	11:59	12:38	13:18	14:00	2:37	3:27	4:24	18:18	
天気	-	曇	晴	晴	-	-	曇	雨	晴	雨	晴	雨	-	晴	曇	晴	晴	晴	-	-	晴	曇	-	雨	雨	雨	晴	-	雨	晴	曇
風向	-	NE	NE	N	-	-	NE	E	E	E	E	E	-	N	N	NE	SE	W	-	-	N	S	-	NNE	ESE	NW	-	E	S	N	
風速	-	3	2	3	-	-	3	2	4	3	4	4	-	3	2	3	3	2	-	-	2	3	-	3	3	1	-	3	2	3	4
降水量(mm)	44.5	15.5	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.0	40.0	7.0	23.5	10.5	0.0	0.0	0.0	4.5	6.5	0.0	0.0	12.5	18.0	18.0	14.0	8.0	14.0	0.0	23.0	0.5	1.0	
潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	
潮位(cm)	163	167	175	175	58	71	137	117	141	158	169	172	167	157	141	140	152	163	73	66	168	157	102	130	157	176	182	173	152	140	
st.1	-	3.4	3.7	4.3	-	-	3.6	1.7	1.9	1.3	2.2	1.9	-	3.1	3.1	2.6	2.9	3.5	-	-	3.3	3.4	-	1.5	1.2	3.2	-	3.4	3.0	4.0	
st.2	-	2.1	2.5	3.7	-	-	3.1	1.5	<1.0	1.2	1.5	2.0	-	2.7	3.0	3.2	2.4	3.2	-	-	3.2	3.6	-	1.3	1.4	2.2	-	2.6	2.8	2.7	
st.3	-	2.2	2.1	2.2	-	-	2.4	1.3	<1.0	1.2	1.4	1.5	-	1.8	2.8	2.0	2.6	3.6	-	-	2.3	3.2	-	1.3	1.2	1.5	-	1.9	2.1	2.6	

SS(mg/l)



項目	11/1(火) ~ 11/30(水)																														
	11/1(火)	11/2(水)	11/3(木)	11/4(金)	11/5(土)	11/6(日)	11/7(月)	11/8(火)	11/9(水)	11/10(木)	11/11(金)	11/12(土)	11/13(日)	11/14(月)	11/15(火)	11/16(水)	11/17(木)	11/18(金)	11/19(土)	11/20(日)	11/21(月)	11/22(火)	11/23(水)	11/24(木)	11/25(金)	11/26(土)	11/27(日)	11/28(月)	11/29(火)	11/30(水)	
国	航路泊地 (-11.0m) 浚渫工事	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置				汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置
県	護岸工事・橋梁保安工事	荒天のため工事中止	汚濁防止措置	汚濁防止措置				汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置
	橋梁/仮橋 積工事																														
	養浜 工事																														
	護岸/防波 堤工事																														





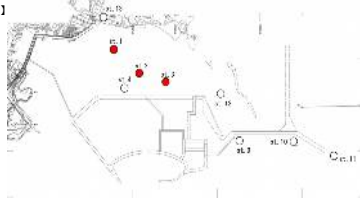






## 中城湾環境監視調査

【調査位置図】



### クビレミドロ監視地点

監視基準: st.1~st.3 = 7mg/L

※観測値は、1日1回、上層(水面より50cm)、中層(上下層の間)、下層(底上20cm)の各層の平均値とした。

※天気・風向・風力は観測時における現地確認とした。

※降水量はアメダス(沖縄市胡座)のデータを用い、24時間(1日)の合計を示した。

※潮は調査時間帯における「上げ潮」、「下げ潮」の状況を示した。また、潮位は中城検潮所における定時観測値を使用した。

※表中の赤色で着色した値は基準値(st.1~3=7mg/L)を超えたことを示す。

※荒天もしくは干潮時等により観測が出来ない場合、工事未実施の場合は欠測とし、表中では「-」で示した。

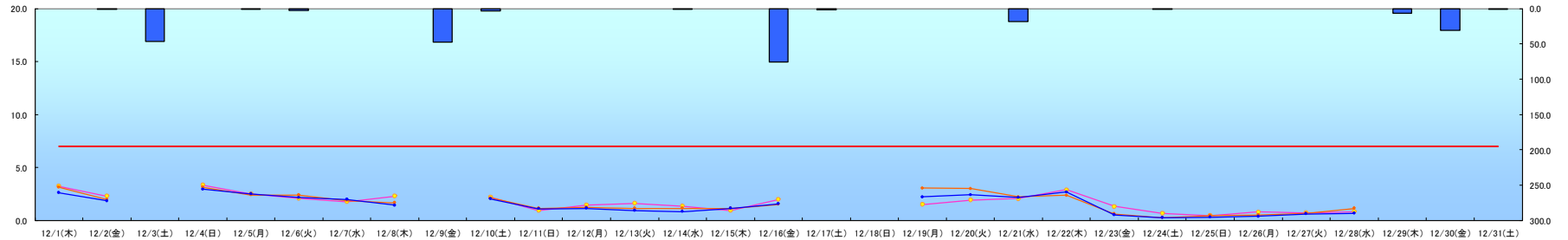
※「濁り監視調査」は8/1から開始した。

SS(mg/L)観測結果及び降水量(mm)

観測日	12/1(木)	12/2(金)	12/3(土)	12/4(日)	12/5(月)	12/6(火)	12/7(水)	12/8(木)	12/9(金)	12/10(土)	12/11(日)	12/12(月)	12/13(火)	12/14(水)	12/15(木)	12/16(金)	12/17(土)	12/18(日)	12/19(月)	12/20(火)	12/21(水)	12/22(木)	12/23(金)	12/24(土)	12/25(日)	12/26(月)	12/27(火)	12/28(水)	12/29(木)	12/30(金)	12/31(土)	
潮名	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮			
満潮時刻	13:47	14:43	15:30	16:10	16:46	17:19	17:51	7:12	7:48	8:22	8:57	14:52	10:11	10:54	11:44	12:39	13:34	14:25	15:11	15:54	16:37	17:20	7:01	7:49	8:36	9:24	10:12	11:00	11:49	12:41	13:32	
干潮時刻	6:41	21:01	21:57	9:59	10:47	11:28	12:05	12:40	13:12	13:44	14:17	9:32	3:25	4:05	4:49	18:49	20:07	21:09	8:56	9:56	10:48	11:37	12:23	13:10	14:7	14:45	3:22	4:11	5:00	5:53	6:48	
天気	曇	曇	-	晴	曇	曇	晴	晴	-	晴	晴	晴	晴	曇	曇	雨	-	-	晴	晴	雨	晴	曇	曇	曇	曇	晴	晴	-	-	-	
風向	NE	NNE	-	NE	NE	N	NE	E	-	ENE	NNE	NE	N	N	N	E	-	-	N	NE	W	NE	NW	NE	N	N	NNE	NE	-	-	-	
風力	3	4	-	1	2	4	3	4	-	3	3	3	4	3	3	3	-	-	2	3	2	3	4	3	4	4	1	2	3	-	-	
降水量(mm)	0.0	0.5	47.0	0.0	1.0	3.0	0.0	0.0	48.0	3.5	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	76.0	2.0	0.0	0.0	0.0	18.5	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	31.5	0.5	
潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	
潮位(cm)	157	170	72	72	164	151	136	168	145	156	162	163	160	151	139	134	108	93	172	175	169	154	123	149	169	179	177	163	144	124	110	
st.1	3.2	2.3	-	3.4	2.5	2.1	1.8	2.3	-	2.2	<1.0	1.5	1.6	1.4	<1.0	2.0	-	-	1.5	1.9	2.1	2.9	1.3	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	-	-
st.2	3.1	2.0	-	3.1	2.4	2.4	1.9	1.7	-	2.1	1.2	1.3	1.2	1.2	1.2	1.5	-	-	3.1	3.0	2.2	2.4	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.2	-	-	
st.3	2.6	1.9	-	3.0	2.5	2.2	2.0	1.4	-	2.0	<1.1	1.2	<1.0	<1.0	1.2	1.6	-	-	2.2	2.4	2.2	2.7	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	-	-	

SS(mg/L)

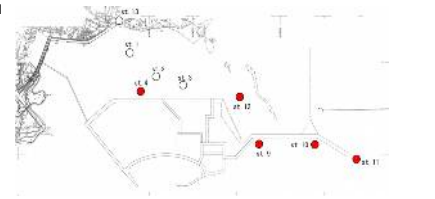
■降水量(mm) ●st.1(クビレミドロ息地) ●st.2 ●st.3 ●監視基準(7mg/L) 降水量(mm)



項目	12/1(木)	12/2(金)	12/3(土)	12/4(日)	12/5(月)	12/6(火)	12/7(水)	12/8(木)	12/9(金)	12/10(土)	12/11(日)	12/12(月)	12/13(火)	12/14(水)	12/15(木)	12/16(金)	12/17(土)	12/18(日)	12/19(月)	12/20(火)	12/21(水)	12/22(木)	12/23(金)	12/24(土)	12/25(日)	12/26(月)	12/27(火)	12/28(水)	12/29(木)	12/30(金)	12/31(土)	
航路用地(-11.0m)掘削工事	汚濁防止措置			汚濁防止措置	汚濁防止措置(本機停止)				汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置			汚濁防止措置								汚濁防止措置					
護岸工事・橋梁架設工事	取水検査			取水検査	取水検査	取水検査	取水検査	取水検査	取水検査	取水検査	取水検査	取水検査	取水検査	取水検査	取水検査	取水検査			取水検査							取水検査						
橋梁/仮橋橋工事	仮設橋脚設置			仮設橋脚設置	仮設橋脚設置	仮設橋脚設置	仮設橋脚設置	仮設橋脚設置	仮設橋脚設置	仮設橋脚設置	仮設橋脚設置	仮設橋脚設置	仮設橋脚設置	仮設橋脚設置	仮設橋脚設置	仮設橋脚設置			仮設橋脚設置							仮設橋脚設置						
護岸/防波堤工事																																

# 中城湾環境監視調査

【調査位置図】



## 工事の濁り監視地点

監視基準: st.4～st.12 = 11mg/L

※観測値は、1日1回、上層(水面より50cm)、中層(上下層の中間)、下層(底上20cm)の各値の平均値とした。

※天気・風向・風力は観測時における現地確認とした。

※降水量はアメダス(沖州市胡塵)のデータを用い、24時間(1日)の合計を示した。

※潮は調査時間帯における「上げ潮」、「下げ潮」の状況を示した。また、潮位は中城湾所における定時観測値を使用した。

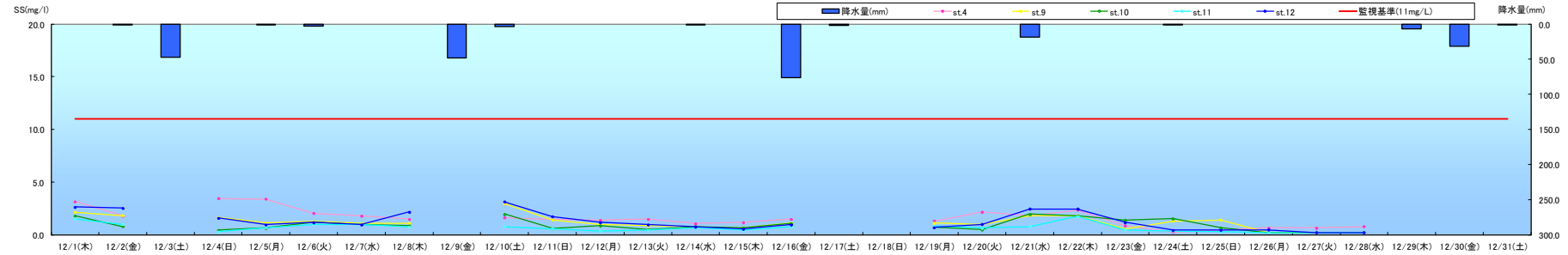
※表中の赤色で着色した値は基準値(st.4～12=11mg/L)を超えたことを示す。

※荒天もしくは干潮時等により観測が出来ない場合、工事未実施の場合は欠測とし、表中では「-」で示した。

※「濁り監視調査」は8/1から開始した。

SS(mg/L)観測結果及び降水量(mm)

観測日	12/1(木)	12/2(金)	12/3(土)	12/4(日)	12/5(月)	12/6(火)	12/7(水)	12/8(木)	12/9(金)	12/10(土)	12/11(日)	12/12(月)	12/13(火)	12/14(水)	12/15(木)	12/16(金)	12/17(土)	12/18(日)	12/19(月)	12/20(火)	12/21(水)	12/22(木)	12/23(金)	12/24(土)	12/25(日)	12/26(月)	12/27(火)	12/28(水)	12/29(木)	12/30(金)	12/31(土)
潮名	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮
満潮時刻	13:47	14:43	15:30	16:10	16:46	17:19	17:51	7:12	7:48	8:22	8:57	9:32	10:11	10:54	11:44	12:39	13:34	14:25	15:11	15:54	16:37	17:20	7:01	7:49	8:36	9:24	10:12	11:00	11:49	12:41	13:32
干潮時刻	6:41	21:01	21:57	9:59	10:47	11:28	12:05	12:40	13:12	13:44	14:17	2:49	3:25	4:05	4:49	18:49	20:07	21:09	8:56	9:56	10:48	11:37	12:23	13:10	1:47	2:34	3:22	4:11	5:00	5:53	6:48
天気	曇	曇	-	晴	曇	曇	晴	晴	-	晴	晴	晴	晴	曇	曇	雨	-	-	晴	晴	雨	晴	曇	曇	曇	曇	晴	晴	-	-	-
風向	NE	NNE	-	NE	NE	N	NE	E	-	ENE	NNE	NE	N	N	N	E	-	-	N	NE	W	NE	NW	NE	N	N	NNE	NE	-	-	
風力	3	4	-	1	2	4	3	4	-	3	3	4	3	3	3	3	3	4	2	3	3	4	4	3	4	3	3	3	3	3	
降水量(mm)	0.0	0.5	47.0	0.0	1.0	3.0	0.0	0.0	48.0	3.5	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	76.0	2.0	0.0	0.0	0.0	18.5	3.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	31.5	0.5
潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮
潮位(cm)	157	170	72	72	164	151	136	129	145	156	162	163	160	151	139	134	108	93	172	175	169	154	123	149	169	179	177	163	144	124	110
st.4	3.1	1.8	-	3.5	3.4	2.0	1.8	1.5	-	1.6	1.4	1.4	1.5	1.1	1.2	1.5	-	-	1.3	2.2	1.8	2.3	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	-	-
st.9	2.1	1.8	-	1.6	1.1	1.3	1.1	1.1	-	3.0	1.4	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.1	-	-	1.1	<1.0	1.8	1.8	<1.0	1.3	1.4	<1.0	<1.0	<1.0	-	-	-
st.10	1.8	<1.0	-	<1.0	<1.0	1.2	<1.0	<1.0	-	2.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.1	-	-	<1.0	<1.0	2.0	1.8	1.4	1.5	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	-
st.11	1.5	<1.0	-	<1.0	<1.0	<1.1	<1.0	<1.0	-	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	-	<1.0	<1.0	<1.0	1.8	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	-
st.12	2.6	2.5	-	1.6	<1.0	1.2	<1.0	2.2	-	3.1	1.7	1.2	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	-	<1.0	<1.0	<1.0	2.4	1.8	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	-



項目	12/1	12/2	12/3	12/4	12/5	12/6	12/7	12/8	12/9	12/10	12/11	12/12	12/13	12/14	12/15	12/16	12/17	12/18	12/19	12/20	12/21	12/22	12/23	12/24	12/25	12/26	12/27	12/28	12/29	12/30	12/31		
国	防濁防止施設																																
	観測地点(-11.0m) 濁度工事																																
県	観測地点(-11.0m) 濁度工事																																
	観測地点(-11.0m) 濁度工事																																



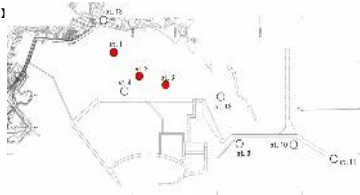






## 中城湾環境監視調査

【調査位置図】



### クビレドロ監視地点

監視基準: st.1 ~ st.3 = 7mg/L

※観測値は、1日1回、上層(水面より50cm)、中層(上下層の間)、下層(底上20cm)の各層の平均値とした。

※天気・風向・風力は観測時における現地確認とした。

※降水量はアメダス(沖縄市胡座)のデータを用い、24時間(1日)の合計を示した。

※潮は調査時間帯における「上げ潮」、「下げ潮」の状況を示した。また、潮位は中城検潮所における定時観測値を使用した。

※表中の赤色で着色した値は基準値(st.1~3=7mg/L)を超えたことを示す。

※荒天もしくは干潮時等により観測が出来ない場合、工事未実施の場合は欠測とし、表中では「-」で示した。

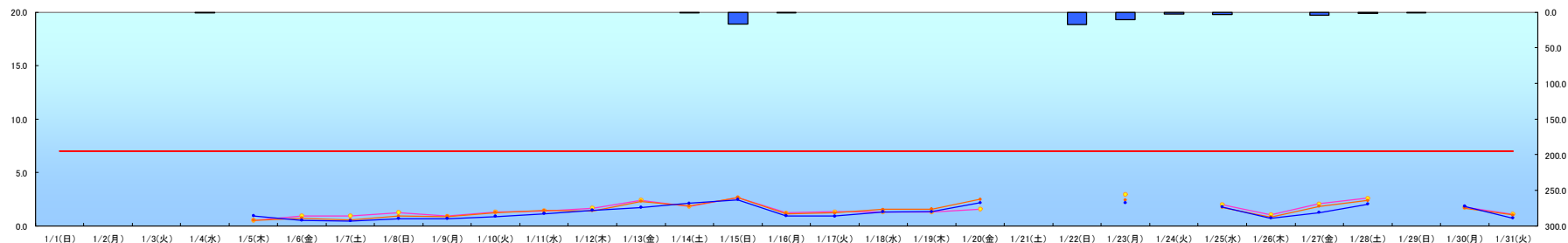
※「濁り監視調査」は8/1から開始した。

SS(mg/L)観測結果及び降水量(mm)

観測日	1/1(日)	1/2(月)	1/3(火)	1/4(水)	1/5(木)	1/6(金)	1/7(土)	1/8(日)	1/9(月)	1/10(火)	1/11(水)	1/12(木)	1/13(金)	1/14(土)	1/15(日)	1/16(月)	1/17(火)	1/18(水)	1/19(木)	1/20(金)	1/21(土)	1/22(日)	1/23(月)	1/24(火)	1/25(水)	1/26(木)	1/27(金)	1/28(土)	1/29(日)	1/30(月)	1/31(火)	
潮名	長潮	若潮	中潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮	長潮	
満潮時刻	14:27	15:16	16:05	16:50	17:30	7:10	7:41	8:11	8:40	9:09	9:38	10:10	10:43	11:21	12:05	12:58	14:00	15:06	16:08	17:06	7:00	7:43	8:23	9:01	9:38	10:14	10:49	11:26	12:09	13:06	14:22	
干潮時刻	7:58	9:08	10:16	11:10	11:53	12:29	13:02	13:33	2:03	2:34	3:06	3:38	4:11	4:48	5:33	20:03	7:52	9:19	10:32	11:30	12:21	13:07	13:52	2:24	3:05	3:44	4:20	4:57	19:17	20:42	8:17	
天気	-	-	-	-	晴	晴	晴	晴	晴	晴	曇	晴	晴	晴	雨	曇	曇	曇	晴	晴	-	-	雨	-	曇	晴	曇	曇	-	晴	晴	
風向	-	-	-	-	ENE	E	N	NE	E	NE	E	SE	S	S	N	N	N	N	NNW	N	-	-	N	-	N	E	NW	N	-	N	SE	
風力	-	-	-	-	3	3	3	1	2	2	2	3	4	3	2	2	4	2	2	3	3	-	-	2	-	3	3	4	2	-	2	2
降水量(mm)	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	17.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.5	11.0	3.0	4.0	0.0	4.5	2.0	1.0	0.0	0.0	
潮	-	-	-	-	上げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	-	-	下げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	-	下げ潮	上げ潮
潮位(cm)	100	96	96	101	138	121	133	168	153	160	164	164	159	150	137	138	155	165	166	155	121	143	165	181	187	183	172	156	140	139	147	
st.1	-	-	-	-	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.3	<1.0	1.3	1.4	1.7	2.4	1.8	2.7	1.2	1.3	1.3	1.6	-	-	2.9	-	2.0	1.1	2.1	2.6	-	1.8	1.1
st.2	-	-	-	-	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.3	1.4	1.4	2.3	1.9	2.7	1.2	1.2	1.5	1.6	2.5	-	-	2.4	-	1.7	<1.0	1.8	2.4	-	1.7	<1.0	
st.3	-	-	-	-	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.2	1.5	1.7	2.1	2.5	<1.0	<1.0	1.3	1.3	2.2	-	-	2.2	-	1.8	<1.0	1.3	2.0	-	1.8	<1.0	

SS(mg/l)

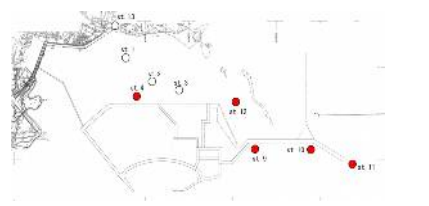
■降水量(mm) ●st.1(クビレドロ生息地) ●st.2 ●st.3 ●監視基準(7mg/L) 降水量(mm)



国	県	1/1(日) 1/2(月) 1/3(火) 1/4(水) 1/5(木) 1/6(金) 1/7(土) 1/8(日) 1/9(月) 1/10(火) 1/11(水) 1/12(木) 1/13(金) 1/14(土) 1/15(日) 1/16(月) 1/17(火) 1/18(水) 1/19(木) 1/20(金) 1/21(土) 1/22(日) 1/23(月) 1/24(火) 1/25(水) 1/26(木) 1/27(金) 1/28(土) 1/29(日) 1/30(月) 1/31(火)																															
		道路工事	橋梁/仮橋工事	護岸/防波堤工事	農浜工事	護岸/防波堤工事	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
国	県	道路工事	橋梁/仮橋工事	護岸/防波堤工事	農浜工事	護岸/防波堤工事	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

中城湾港環境監視調査

【調査位置図】



工事の濁り監視地点

監視基準: st.4~st.12 = 11mg/L

※観測値は、1日1回、上層(水深より50cm)、中層(上下層の間)、下層(底上20cm)の各値の平均値とした。

※天気・風向・風力は観測時における現地確認とした。

※降水量はアメダス(沖縄市胡座)のデータを用い、24時間(1日)の合計を示した。

※潮は調査時間帯における「上げ潮」、「下げ潮」の状況を示した。また、潮位は中城換潮所における定時観測値を使用した。

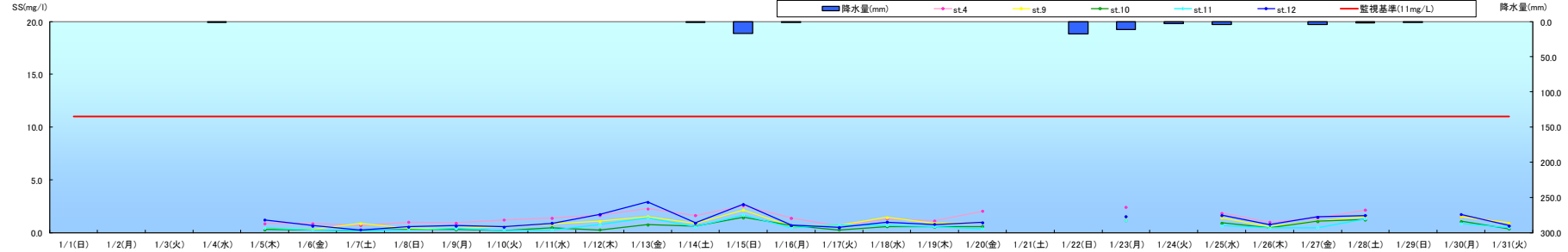
※表中の赤色で着色した値は基準値(st.4~12=11mg/L)を超えたことを示す。

※荒天もしくは干潮時等により観測が出来ない場合、工事未実施の場合は欠測とし、表中では「-」で示した。

※「濁り監視調査」は8/1から開始した。

SS(mg/L)観測結果及び降水量(mm)

観測日	1/11(日)	1/21(月)	1/31(火)	1/4(水)	1/5(木)	1/6(金)	1/7(土)	1/8(日)	1/9(月)	1/10(火)	1/11(水)	1/12(木)	1/13(金)	1/14(土)	1/15(日)	1/16(月)	1/17(火)	1/18(水)	1/19(木)	1/20(金)	1/21(土)	1/22(日)	1/23(月)	1/24(火)	1/25(水)	1/26(木)	1/27(金)	1/28(土)	1/29(日)	1/30(月)	1/31(火)		
潮名	長潮	若潮	中潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	長潮		
満潮時刻	14:27	15:16	16:05	16:50	17:30	7:10	7:41	8:11	8:40	9:09	9:38	10:10	10:43	11:21	12:05	12:58	14:00	15:06	16:08	17:06	7:00	7:43	8:23	9:01	9:38	10:14	10:49	11:26	12:09	13:06	14:22		
干潮時刻	7:58	9:08	10:16	11:10	11:53	12:29	13:02	13:33	2:03	2:34	3:06	3:38	4:11	4:48	5:33	20:03	7:52	9:19	10:32	11:30	12:21	13:07	13:52	2:24	3:05	3:44	4:20	4:57	19:17	20:42	8:17		
天気	-	-	-	-	晴	晴	晴	晴	晴	晴	曇	晴	晴	晴	雨	曇	曇	曇	曇	晴	晴	-	-	雨	-	曇	晴	曇	曇	-	晴	晴	
風向	-	-	-	-	ENE	E	N	NE	E	NE	E	SE	S	S	N	N	N	N	N	N	N	-	-	N	-	N	E	NW	N	-	N	SE	
風力	-	-	-	-	3	3	3	1'2	2'3	3	2'3	3'4	3'4	2'3	2'3	4	2'3	2'3	3	3	3	-	-	2	-	3	3	4	2'3	2	-	2'3	
降水量(mm)	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	17.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.5	11.0	3.0	4.0	0.0	4.5	2.0	1.0	0.0	0.0	
潮	-	-	-	-	上げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	-	-	下げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	-	下げ潮	上げ潮
潮位(cm)	100	96	96	101	138	121	133	144	153	160	164	164	159	150	137	138	155	165	166	155	121	143	165	181	187	183	172	156	140	139	147		
st.4	-	-	-	-	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.2	1.4	1.6	2.3	1.6	2.6	1.4	1.3	1.1	2.0	-	-	-	-	2.4	-	1.9	<1.0	1.4	2.1	-	1.5	<1.0	
st.9	-	-	-	-	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.1	1.5	<1.0	2.1	<1.0	<1.0	1.4	<1.0	<1.0	-	-	1.5	-	1.4	<1.0	1.1	1.5	-	1.5	<1.0		
st.10	-	-	-	-	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.4	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	-	1.2	-	<1.0	<1.0	1.1	1.2	-	1.1	<1.0		
st.11	-	-	-	-	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.4	<1.0	1.7	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	-	1.2	-	<1.0	<1.0	1.3	-	<1.0	<1.0			
st.12	-	-	-	-	1.2	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.7	2.9	<1.0	2.7	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	-	1.5	-	1.6	<1.0	1.5	1.6	-	1.7	<1.0		



国	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路用地 (-11.0m) 築造工事</li> <li>排水処理</li> <li>土壌処理工事(掘削)</li> </ul>																																	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>排水検査</li> <li>設備設置</li> <li>土壌処理検査(掘削)</li> <li>掘削検査</li> <li>土壌処理検査(掘削)</li> <li>掘削検査</li> <li>土壌処理検査</li> <li>土壌検査</li> </ul>																																	
県	<ul style="list-style-type: none"> <li>掘削検査</li> <li>土壌処理検査(掘削)</li> <li>掘削検査</li> <li>土壌処理検査(掘削)</li> <li>掘削検査</li> <li>土壌処理検査</li> <li>土壌検査</li> </ul>																																	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>掘削検査</li> <li>土壌処理検査(掘削)</li> <li>掘削検査</li> <li>土壌処理検査(掘削)</li> <li>掘削検査</li> <li>土壌処理検査</li> <li>土壌検査</li> </ul>																																	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>掘削検査</li> <li>土壌処理検査(掘削)</li> <li>掘削検査</li> <li>土壌処理検査(掘削)</li> <li>掘削検査</li> <li>土壌処理検査</li> <li>土壌検査</li> </ul>																																	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>掘削検査</li> <li>土壌処理検査(掘削)</li> <li>掘削検査</li> <li>土壌処理検査(掘削)</li> <li>掘削検査</li> <li>土壌処理検査</li> <li>土壌検査</li> </ul>																																	

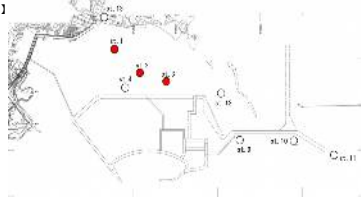






# 中城湾環境監視調査

【調査位置図】



## クビレミロ監視地点

監視基準: st.1~st.3 = 7mg/L

※観測値は、1日1回、上層(水面より50cm)、中層(上下層の間)、下層(底上20cm)の各値の平均値とした。

※天気・風向・風力は観測時における現地確認とした。

※降水量はアメダス(沖崎市胡屋)のデータを用い、24時間(1日)の合計を示した。

※潮は調査時間帯における「上げ潮」、「下げ潮」の状況を示した。また、潮位は中城検潮所における定時観測値を使用した。

※表中の赤色で着色した値は基準値(st.1~3=7mg/L)を超えたことを示す。

※荒天もしくは干潮時等により観測が出来ない場合、工事未実施の場合は欠測とし、表中では「-」で示した。

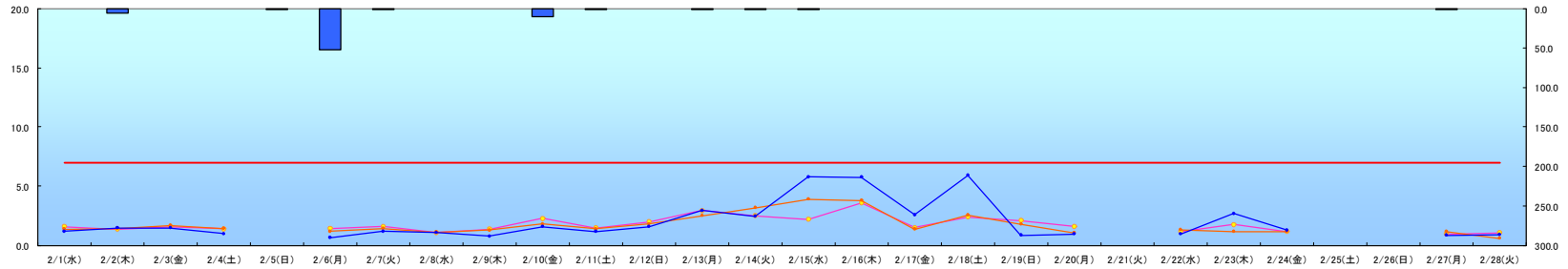
※「潮り監視調査」は8/1から開始した。

## SS(mg/L)観測結果及び降水量(mm)

観測日	2/1(水)	2/2(木)	2/3(金)	2/4(土)	2/5(日)	2/6(月)	2/7(火)	2/8(水)	2/9(木)	2/10(金)	2/11(土)	2/12(日)	2/13(月)	2/14(火)	2/15(水)	2/16(木)	2/17(金)	2/18(土)	2/19(日)	2/20(月)	2/21(火)	2/22(水)	2/23(木)	2/24(金)	2/25(土)	2/26(日)	2/27(月)	2/28(火)
潮名	若潮	中潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮
満潮時刻	15:38	16:37	17:23	6:59	7:24	7:48	8:12	8:36	9:00	9:26	9:53	16:48	10:59	11:47	12:59	14:34	15:59	17:04	6:45	7:21	7:54	8:26	8:57	9:26	9:54	10:23	10:55	11:41
干潮時刻	10:07	11:10	11:51	12:24	12:53	13:21	13:50	2:13	2:41	15:25	16:03	10:23	17:46	5:33	6:58	9:03	10:30	11:28	12:14	12:57	13:38	2:03	14:59	3:11	16:23	17:12	4:38	5:15
天気	晴	曇	晴	曇	-	雨	晴	晴	晴	雨	晴	晴	晴	小雨	曇	晴	晴	晴	晴	曇	-	晴	晴	曇	-	-	曇	晴
風向	S	N	N	N	-	SE	W	NE	ESE	SW	SE	SW	S	N	NE	N	NE	E	N	N	-	E	E	E	-	-	NE	E
風力	2	3	3	2	-	2	1	2	3	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	-	3	3	3	-	-	3~4	3
降水量(mm)	0.0	6.0	0.0	0.0	0.5	52.0	0.5	0.0	10.5	0.5	0.0	1.0	1.5	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0
潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	-	下げ潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	-	上げ潮	下げ潮	上げ潮	-	-	上げ潮
潮位(cm)	148	143	134	114	123	135	147	168	168	174	175	169	159	144	127	154	161	153	109	128	150	171	184	188	183	171	156	139
st.1	1.6	1.4	1.6	1.4	-	1.4	1.6	1.1	1.4	2.3	1.5	2.0	2.9	2.5	2.2	3.6	1.5	2.4	2.1	1.6	-	1.2	1.8	1.2	-	-	<1.0	1.1
st.2	1.4	1.4	1.7	1.4	-	1.2	1.4	1.1	1.3	1.8	1.4	1.8	2.5	3.2	3.9	3.8	1.4	2.6	1.8	1.1	-	1.3	1.2	1.2	-	-	1.2	<1.0
st.3	1.2	1.5	1.5	<1.0	-	<1.0	1.2	<1.1	<1.0	1.6	1.2	1.6	2.9	2.4	5.8	5.8	2.6	5.9	<1.0	<1.0	-	<1.0	2.7	1.3	-	-	<1.0	<1.0

SS(mg/l)

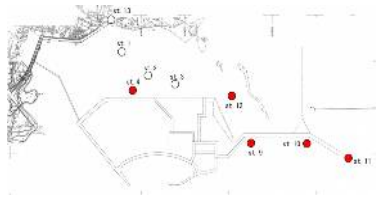
■ 降水量(mm) ● st.1(クビレミロ生息地) ● st.2 ● st.3 ■ 監視基準(7mg/L)



日	月	汚濁防止措置																												
		2/1(水)	2/2(木)	2/3(金)	2/4(土)	2/5(日)	2/6(月)	2/7(火)	2/8(水)	2/9(木)	2/10(金)	2/11(土)	2/12(日)	2/13(月)	2/14(火)	2/15(水)	2/16(木)	2/17(金)	2/18(土)	2/19(日)	2/20(月)	2/21(火)	2/22(水)	2/23(木)	2/24(金)	2/25(土)	2/26(日)	2/27(月)	2/28(火)	
国	航路沿地 (-11.0m) 浚渫工事	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	
		汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置
		汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置
		汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置
県	県道20号線 橋梁整備工事	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	
		汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置
		汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置
		汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置	汚濁防止措置

# 中城湾環境監視調査

【調査位置図】



## 工事の濁り監視地点

監視基準: st.4~st.12 = 11mg/L

※観測値は、1日1回、上層(水面より50cm)、中層(上下層の中間)、下層(底上20cm)の各層の平均値とした。

※天気・風向・風力は観測時における現地確認とした。

※降水量はアメダス(沖縄市胡屋)のデータを用い、24時間(1日)の合計を示した。

※潮は調査時間帯における「上げ潮」、「下げ潮」の状況を示した。また、潮位は中城検潮所における定時観測値を使用した。

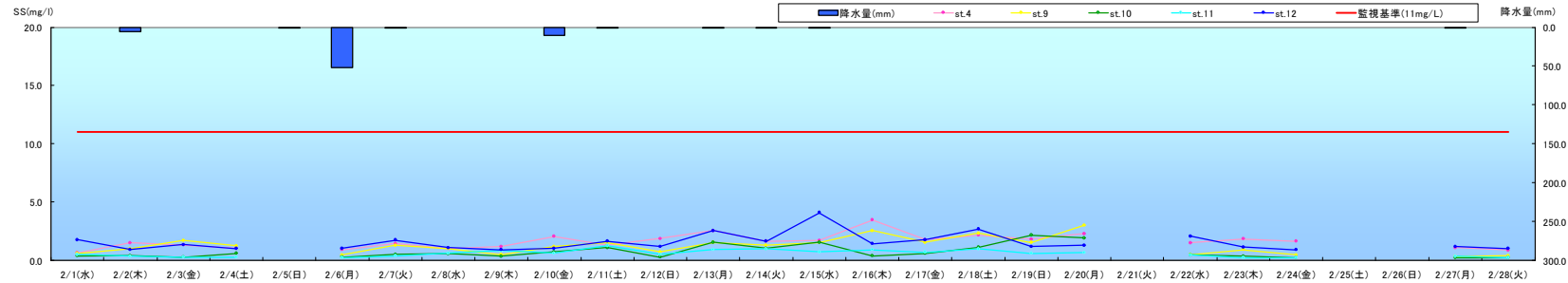
※表中の赤色で着色した値は基準値(st.4~12=11mg/L)を超えたことを示す。

※荒天もしくは干潮時等により観測が出来ない場合、工事未実施の場合は欠測とし、表中では「-」で示した。

※「濁り監視調査」は8/1から開始した。

SS(mg/L)観測結果及び降水量(mm)

観測日	2/1(水)	2/2(木)	2/3(金)	2/4(土)	2/5(日)	2/6(月)	2/7(火)	2/8(水)	2/9(木)	2/10(金)	2/11(土)	2/12(日)	2/13(月)	2/14(火)	2/15(水)	2/16(木)	2/17(金)	2/18(土)	2/19(日)	2/20(月)	2/21(火)	2/22(水)	2/23(木)	2/24(金)	2/25(土)	2/26(日)	2/27(月)	2/28(火)	
潮名	若潮	中潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮	
満潮時刻	15:38	16:37	17:23	6:59	7:24	7:48	8:12	8:36	9:00	9:26	9:53	10:23	10:59	11:47	12:59	14:34	15:59	17:04	6:45	7:21	7:54	8:26	8:57	9:26	9:54	10:23	10:55	11:41	
干潮時刻	10:07	11:10	11:51	12:24	12:53	13:21	13:50	2:13	2:41	3:25	4:08	4:45	5:33	6:58	9:03	10:30	11:28	12:14	12:57	13:38	2:03	2:33	3:11	3:44	4:22	5:00	5:38	6:16	
天気	晴	曇	晴	曇	-	雨	晴	晴	晴	雨	晴	晴	晴	小雨	曇	晴	晴	晴	晴	曇	-	晴	晴	曇	-	-	曇	晴	
風向	S	N	N	N	-	SE	W	NE	ESE	SW	SE	S	N	N	NE	E	E	N	N	-	E	E	E	-	-	-	NE	E	
風力	2~3	3	3	2~3	-	2~3	1~2	2	3	2~3	2~3	3	3	3	3	3~4	3	3	3	3~4	-	3	3	3	-	-	-	3~4	3
降水量(mm)	0.0	6.0	0.0	0.0	0.5	52.0	0.5	0.0	0.0	10.5	0.5	0.0	1.0	1.5	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	-	下げ潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	-	上げ潮	下げ潮	上げ潮	-	-	上げ潮	上げ潮
潮位(cm)	148	143	134	114	123	135	147	158	168	174	175	169	159	144	127	154	161	153	109	128	150	171	184	188	183	171	156	139	
st.4	<1.0	1.5	1.3	<1.0	-	<1.0	1.4	<1.0	1.2	2.0	1.3	1.9	2.5	1.6	1.7	3.5	1.8	2.1	1.8	2.3	-	1.5	1.8	1.8	-	-	1.1	<1.0	
st.9	<1.0	<1.0	1.7	1.2	-	<1.0	1.3	<1.0	<1.0	1.2	1.5	<1.0	1.5	1.3	1.5	2.5	1.5	2.3	1.5	3.0	-	<1.0	<1.0	<1.0	-	-	<1.0	<1.0	
st.10	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.1	<1.0	1.5	<1.0	1.5	<1.0	<1.0	<1.1	2.1	1.9	-	<1.0	<1.0	<1.0	-	-	<1.0	<1.0	
st.11	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.3	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	<1.0	<1.0	<1.0	-	-	<1.0	<1.0	
st.12	1.8	<1.0	1.3	<1.0	-	<1.0	1.7	1.1	<1.0	<1.0	1.6	1.2	2.5	1.6	4.1	1.4	1.8	2.7	1.2	1.3	-	2.1	1.1	<1.0	-	-	1.2	<1.0	



日	観測日	汚濁防止措置		汚濁防止措置		汚濁防止措置		汚濁防止措置		汚濁防止措置		汚濁防止措置		汚濁防止措置		汚濁防止措置		汚濁防止措置		汚濁防止措置		汚濁防止措置		汚濁防止措置		汚濁防止措置		汚濁防止措置			
		観測項目	観測結果	観測項目	観測結果	観測項目	観測結果	観測項目	観測結果	観測項目	観測結果	観測項目	観測結果	観測項目	観測結果	観測項目	観測結果	観測項目	観測結果	観測項目	観測結果	観測項目	観測結果	観測項目	観測結果	観測項目	観測結果	観測項目	観測結果		
国	観測地点 (-11.0m) 深溝工事	現地深溝	観測結果	現地深溝	観測結果	現地深溝	観測結果	現地深溝	観測結果	現地深溝	観測結果	現地深溝	観測結果	現地深溝	観測結果	現地深溝	観測結果	現地深溝	観測結果	現地深溝	観測結果	現地深溝	観測結果	現地深溝	観測結果	現地深溝	観測結果	現地深溝	観測結果		
		土保和深掘工 掘土	観測結果	土保和深掘工 掘土	観測結果	土保和深掘工 掘土	観測結果	土保和深掘工 掘土	観測結果	土保和深掘工 掘土	観測結果	土保和深掘工 掘土	観測結果	土保和深掘工 掘土	観測結果	土保和深掘工 掘土	観測結果	土保和深掘工 掘土	観測結果	土保和深掘工 掘土	観測結果	土保和深掘工 掘土	観測結果	土保和深掘工 掘土	観測結果	土保和深掘工 掘土	観測結果	土保和深掘工 掘土	観測結果		
		護岸土工	観測結果	護岸土工	観測結果	護岸土工	観測結果	護岸土工	観測結果	護岸土工	観測結果	護岸土工	観測結果	護岸土工	観測結果	護岸土工	観測結果	護岸土工	観測結果	護岸土工	観測結果	護岸土工	観測結果	護岸土工	観測結果	護岸土工	観測結果	護岸土工	観測結果	護岸土工	観測結果
		土砂運搬	観測結果	土砂運搬	観測結果	土砂運搬	観測結果	土砂運搬	観測結果	土砂運搬	観測結果	土砂運搬	観測結果	土砂運搬	観測結果	土砂運搬	観測結果	土砂運搬	観測結果	土砂運搬	観測結果	土砂運搬	観測結果	土砂運搬	観測結果	土砂運搬	観測結果	土砂運搬	観測結果	土砂運搬	観測結果
県	護岸工事・ 橋梁撤去工事	汚濁防止観測	観測結果	汚濁防止観測	観測結果	汚濁防止観測	観測結果	汚濁防止観測	観測結果	汚濁防止観測	観測結果	汚濁防止観測	観測結果	汚濁防止観測	観測結果	汚濁防止観測	観測結果	汚濁防止観測	観測結果	汚濁防止観測	観測結果	汚濁防止観測	観測結果	汚濁防止観測	観測結果	汚濁防止観測	観測結果	汚濁防止観測	観測結果		
		支持杭撤去	観測結果	支持杭撤去	観測結果	支持杭撤去	観測結果	支持杭撤去	観測結果	支持杭撤去	観測結果	支持杭撤去	観測結果	支持杭撤去	観測結果	支持杭撤去	観測結果	支持杭撤去	観測結果	支持杭撤去	観測結果	支持杭撤去	観測結果	支持杭撤去	観測結果	支持杭撤去	観測結果	支持杭撤去	観測結果	支持杭撤去	観測結果
		閉塞工(砂投入)	観測結果	閉塞工(砂投入)	観測結果	閉塞工(砂投入)	観測結果	閉塞工(砂投入)	観測結果	閉塞工(砂投入)	観測結果	閉塞工(砂投入)	観測結果	閉塞工(砂投入)	観測結果	閉塞工(砂投入)	観測結果	閉塞工(砂投入)	観測結果	閉塞工(砂投入)	観測結果	閉塞工(砂投入)	観測結果	閉塞工(砂投入)	観測結果	閉塞工(砂投入)	観測結果	閉塞工(砂投入)	観測結果	閉塞工(砂投入)	観測結果
		汚濁防止観測	観測結果	汚濁防止観測	観測結果	汚濁防止観測	観測結果	汚濁防止観測	観測結果	汚濁防止観測	観測結果	汚濁防止観測	観測結果	汚濁防止観測	観測結果	汚濁防止観測	観測結果	汚濁防止観測	観測結果	汚濁防止観測	観測結果	汚濁防止観測	観測結果	汚濁防止観測	観測結果	汚濁防止観測	観測結果	汚濁防止観測	観測結果	汚濁防止観測	観測結果





## 中城湾環境監視調査

【調査位置図】

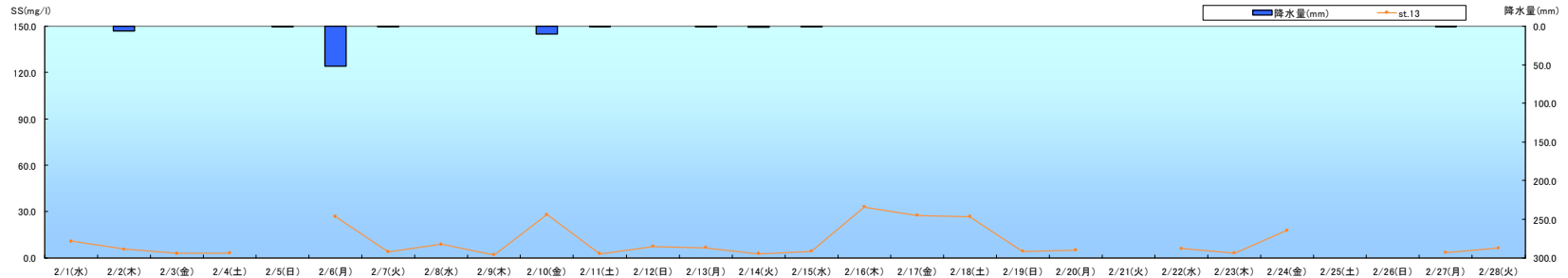


**流入部負荷量の調査地点**

【流入水路部調査地点(st.13は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。】  
 ※観測値は、1日1回、上層(水面より50cm)、中層(上下層の中間)、下層(底上20cm)の各値の平均値とした。  
 ※天気・風向・風力は観測時における現地確認とした。  
 ※降水量はアメダス(沖縄市胡屋)のデータを用い、24時間(1日)の合計を示した。  
 ※潮は調査時間帯における「上げ潮」、「下げ潮」の状況を示した。また、潮位は中城検潮所における定時観  
 ※参考として流入水路部調査結果で値が11mg/Lを超えた場合と、50mg/Lを超えた場合に着色した。  
 ※荒天もしくは干潮時等により観測が出来ない場合、工事未実施の場合は欠測とし、表中では「-」で示した。  
 ※「濁り監視調査」は8/1から開始した。

**SS(mg/L)観測結果及び降水量(mm)**

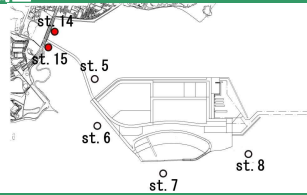
観測日	2/1(水)	2/2(木)	2/3(金)	2/4(土)	2/5(日)	2/6(月)	2/7(火)	2/8(水)	2/9(木)	2/10(金)	2/11(土)	2/12(日)	2/13(月)	2/14(火)	2/15(水)	2/16(木)	2/17(金)	2/18(土)	2/19(日)	2/20(月)	2/21(火)	2/22(水)	2/23(木)	2/24(金)	2/25(土)	2/26(日)	2/27(月)	2/28(火)
潮名	若潮	中潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮
満潮時刻	15:38	16:37	17:23	6:59	7:24	7:48	8:12	8:36	9:00	9:26	9:53	16:48	10:59	11:47	12:59	14:34	15:59	17:04	6:45	7:21	7:54	14:18	8:57	9:26	9:54	10:23	10:55	11:41
干潮時刻	22:53	11:10	11:51	12:24	12:53	13:21	1:45	14:19	14:51	15:25	16:03	10:23	17:46	5:33	6:58	22:07	23:09	11:28	12:14	12:57	13:38	8:26	2:39	15:40	16:23	17:12	4:38	5:15
天気	晴	曇	晴	曇	-	雨	晴	晴	晴	雨	晴	晴	晴	小雨	曇	晴	晴	晴	晴	曇	-	晴	晴	曇	-	-	曇	晴
風向	S	N	N	N	-	SE	W	NE	ESE	SW	SE	S	SW	N	N	NE	E	E	N	N	-	E	E	E	-	-	NE	E
風力	3	3	3	2	-	2	1	2	3	2	2	2	2	3	3	3	3	2	2	3	-	3	3	2	-	-	3	3
降水量(mm)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	52.0	0.5	0.0	0.0	10.5	0.5	0.0	1.0	1.5	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	3.0	2.0	0.0	0.0	1.0	0.0
潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	-	下げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	-	上げ潮	上げ潮	下げ潮	-	-	上げ潮	上げ潮
潮位(cm)	148	143	134	114	123	135	147	168	168	174	175	169	159	144	127	154	161	153	109	128	150	171	184	188	183	171	156	139
st.13	10.7	5.5	2.7	3.0	-	26.3	3.7	8.6	1.9	28.0	2.6	7.2	6.5	2.6	4.2	32.9	27.4	26.5	4.2	4.9	-	5.9	3.0	17.7	-	-	3.4	6.4



日	国		県		市		町		村		支		所		分		区		界		外									
	観測日	2/1	2/2	2/3	2/4	2/5	2/6	2/7	2/8	2/9	2/10	2/11	2/12	2/13	2/14	2/15	2/16	2/17	2/18	2/19	2/20	2/21	2/22	2/23	2/24	2/25	2/26	2/27	2/28	
観測地点	国境沿地 (-110m) 掘削工事	掘削工事	掘削工事	掘削工事	掘削工事	掘削工事	掘削工事	掘削工事	掘削工事	掘削工事	掘削工事	掘削工事	掘削工事	掘削工事	掘削工事	掘削工事	掘削工事	掘削工事	掘削工事	掘削工事	掘削工事	掘削工事	掘削工事	掘削工事	掘削工事	掘削工事	掘削工事	掘削工事	掘削工事	
観測項目	SS(mg/L)	SS(mg/L)	SS(mg/L)	SS(mg/L)	SS(mg/L)	SS(mg/L)	SS(mg/L)	SS(mg/L)	SS(mg/L)	SS(mg/L)	SS(mg/L)	SS(mg/L)	SS(mg/L)	SS(mg/L)	SS(mg/L)	SS(mg/L)	SS(mg/L)	SS(mg/L)	SS(mg/L)	SS(mg/L)	SS(mg/L)	SS(mg/L)	SS(mg/L)	SS(mg/L)	SS(mg/L)	SS(mg/L)	SS(mg/L)	SS(mg/L)	SS(mg/L)	
汚濁防止設備	なし	なし	なし	なし	なし	汚濁防止設備	汚濁防止設備	汚濁防止設備	汚濁防止設備	汚濁防止設備	汚濁防止設備	汚濁防止設備	汚濁防止設備	汚濁防止設備	汚濁防止設備	汚濁防止設備	汚濁防止設備	汚濁防止設備	汚濁防止設備	汚濁防止設備	汚濁防止設備	汚濁防止設備	汚濁防止設備	汚濁防止設備	汚濁防止設備	汚濁防止設備	汚濁防止設備	汚濁防止設備	汚濁防止設備	
対策							対策	対策	対策	対策	対策	対策	対策	対策	対策	対策	対策	対策	対策	対策	対策	対策	対策	対策	対策	対策	対策	対策	対策	対策
備考																														

中城湾環境監視調査

【調査位置図】



流入部負荷量の調査地点
【流入水路部調査地点(st.14, st.15は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)】
※天気・風向・風力は定時観測時における現地確認とした。
※降水量はアメダス(沖繩市胡屋)のデータを用い、12時間(0時~12時、12時~24時)の合計を示した。
※潮は調査時間帯における「上げ潮」、「下げ潮」の状況を示した。また、潮位は中城検潮所における定時観測値を使用した。
※参考として流入水路部調査結果が値が1mg/Lを超えた場合と、50mg/Lを超えた場合に着色した。
※雨天もしくは干潮時等に定時観測が出来ない場合、工事未実施の場合は欠測とし、表中では「-」で示した。
※「潮位監視調査」は8/1から開始した。

SS(mg/L)観測結果及び降水量(mm)

Table with 27 columns representing dates from 2/1 to 2/28 and rows for tide stages (High, Low), observation times (00:00, 05:00, 10:00, 15:00), weather, wind direction, wind speed, precipitation, tide, and water level at stations st.14 and st.15.

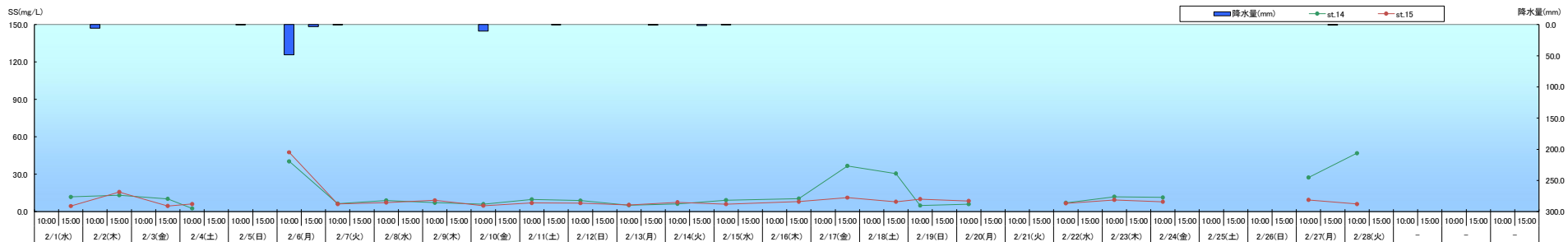
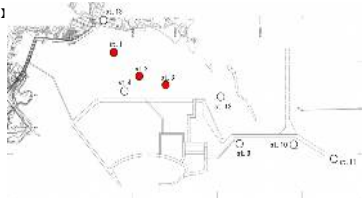


Table detailing environmental management measures for two sites: 1) 既設泊地 (S113m) 浚渫工事 (Dredging work) with measures like water inspection and sediment transport; 2) 県道20号線橋梁整備工事 (County Road 20 Bridge Repair) with measures like pollution prevention and support structure removal.

中城湾環境監視調査

【調査位置図】



クビレミドロ監視地点

監視基準: st.1~st.3 = 7mg/L

※観測値は、1日1回、上層(水面より50cm)、中層(上下層の間)、下層(底上20cm)の各層の平均値とした。

※天気・風向・風力は観測時における現地確認とした。

※降水量はアメダス(沖縄市胡座)のデータを用い、24時間(1日)の合計を示した。

※潮は調査時間等における「上げ潮」、「下げ潮」の状況を示した。また、潮位は中城検潮所における定時観測値を使用した。

※表中の赤色で着色した値は基準値(st.1~3=7mg/L)を超えたことを示す。

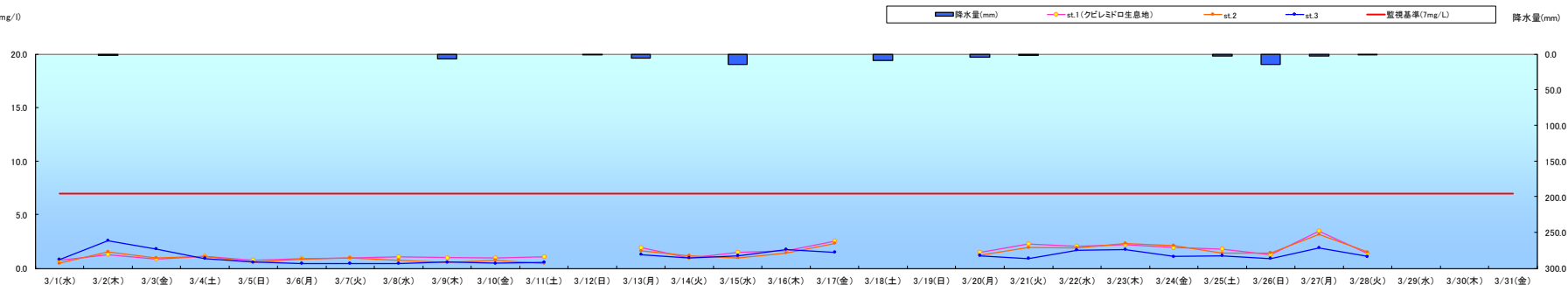
※荒天もしくは干潮時等により観測が出来ない場合、工事未実施の場合は欠測とし、表中では「-」で示した。

※「濁り監視調査」は8/1から開始した。

SS(mg/L)観測結果及び降水量(mm)

観測日	3/1(水)	3/2(木)	3/3(金)	3/4(土)	3/5(日)	3/6(月)	3/7(火)	3/8(水)	3/9(木)	3/10(金)	3/11(土)	3/12(日)	3/13(月)	3/14(火)	3/15(水)	3/16(木)	3/17(金)	3/18(土)	3/19(日)	3/20(月)	3/21(火)	3/22(水)	3/23(木)	3/24(金)	3/25(土)	3/26(日)	3/27(月)	3/28(火)	3/29(水)	3/30(木)	3/31(金)		
潮名	長潮	若潮	若潮	中潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮	長潮				
満潮時刻	13:17	15:16	16:27	17:14	6:30	6:52	7:13	7:35	7:57	8:19	8:43	9:09	9:38	10:12	10:59	12:24	14:28	5:03	5:42	6:15	6:47	7:17	7:45	8:13	8:40	9:06	9:32	10:02	10:41	12:16	4:25		
干潮時刻	7:26	10:13	11:06	11:40	12:08	12:34	13:01	13:28	13:57	14:27	2:39	15:35	3:38	4:13	5:02	6:47	21:54	10:29	11:18	12:00	12:39	13:17	13:55	14:32	15:09	15:48	16:30	17:24	18:44	20:29	9:53		
天気	晴	曇	曇	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	-	曇	曇	曇/雨	雨	晴	-	-	曇	雨	曇	晴	晴	曇	曇	曇	晴	-	-	-		
風向	E	N	N	N	NE	N	NE	E	SE	NE	NE	-	N	NE	E	SE	S	-	-	E	SW	SW	S	S	N	NNE	NE	NE	-	-	-		
風力	3	4	3	3	3	2	3	2	3	3	3	-	4	3	3	2	3	-	-	3	3	3	3	3	2	1	3	3	-	-	-		
降水量(mm)	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	0.0	0.0	0.5	6.0	0.0	15.0	0.0	9.5	0.0	4.5	2.0	0.0	0.0	0.0	2.5	14.5	2.5	1.0	///	///	///		
潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	-	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	-	-	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	-	-	-
潮位(cm)	123	137	138	132	102	108	118	168	146	160	171	177	176	168	153	134	149	95	86	89	103	125	148	166	177	178	47	159	143	126	110		
st.1	<1.0	1.3	<1.0	1.1	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	1.9	<1.0	1.5	1.6	2.5	-	-	1.5	2.3	2.1	2.2	1.9	1.8	<1.3	3.5	1.4	-	-	-	-	
st.2	<1.0	1.5	<1.0	1.1	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	1.6	1.2	<1.0	1.4	2.3	-	-	1.2	1.9	1.9	2.3	2.1	1.4	<1.5	3.1	1.5	-	-	-	-	
st.3	<1.0	2.6	1.8	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	1.3	<1.0	1.2	1.8	1.5	-	-	1.2	<1.0	1.7	1.8	1.1	1.2	<1.0	1.9	1.1	-	-	-	-	

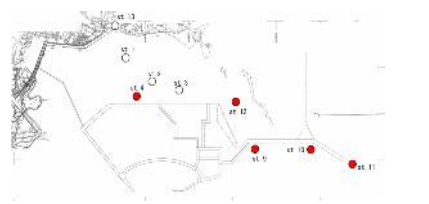
SS(mg/l)



日	3/1(水)	3/2(木)	3/3(金)	3/4(土)	3/5(日)	3/6(月)	3/7(火)	3/8(水)	3/9(木)	3/10(金)	3/11(土)	3/12(日)	3/13(月)	3/14(火)	3/15(水)	3/16(木)	3/17(金)	3/18(土)	3/19(日)	3/20(月)	3/21(火)	3/22(水)	3/23(木)	3/24(金)	3/25(土)	3/26(日)	3/27(月)	3/28(火)	3/29(水)	3/30(木)	3/31(金)
航路用地 (+11.0m) 埋立工事	造陸工事	造陸工事	造陸工事	造陸工事	造陸工事	造陸工事	造陸工事	造陸工事	造陸工事	造陸工事	造陸工事	造陸工事	造陸工事	造陸工事	造陸工事	造陸工事	造陸工事	造陸工事	造陸工事	造陸工事	造陸工事	造陸工事	造陸工事	造陸工事	造陸工事	造陸工事	造陸工事	造陸工事	造陸工事	造陸工事	造陸工事
護岸工事 - 橋梁改良工事																															
県道20号橋 橋梁整備工事		支持杭撤去 閉塞土(砂投入)					支持杭撤去 閉塞土(砂投入)		汚濁防止膜撤去																						

中城湾環境監視調査

【調査位置図】



工事の濁り監視地点

監視基準: st.4~st.12 = 11mg/L

※観測値は、1日1回、上層(水面より50cm)、中層(上下層の中間)、下層(底上20cm)の各値の平均値とした。

※天気・風向・風力は観測時における現地確認とした。

※降水量はアメダス(沖崎市胡塵)のデータを用い、24時間(1日)の合計を示した。

※潮は調査時間帯における「上げ潮」、「下げ潮」の状況を示した。また、潮位は中城検潮所における定時観測値を使用した。

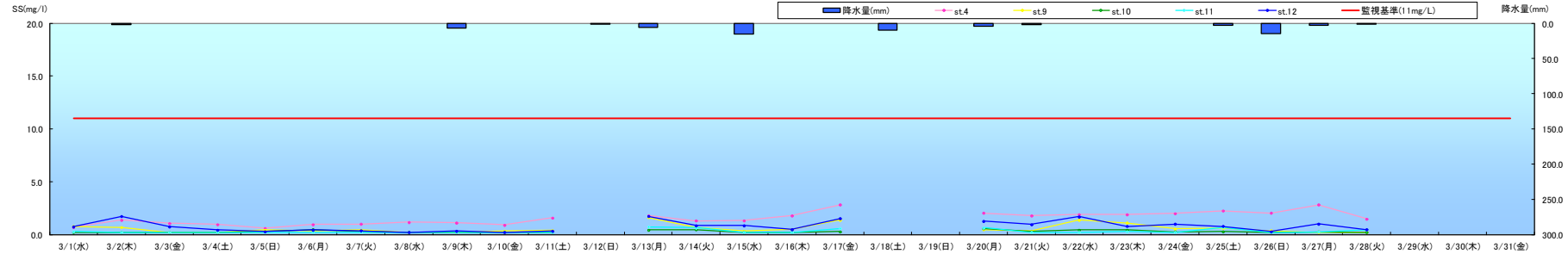
※表中の赤色で着色した値は基準値(st.4~12=11mg/L)を超えたことを示す。

※荒天もしくは干潮時等により観測が出来ない場合、工事未実施の場合は欠測とし、表中では「-」で示した。

※「濁り監視調査」は8/1から開始した。

SS(mg/L)観測結果及び降水量(mm)

観測日	3/1(水)	3/2(木)	3/3(金)	3/4(土)	3/5(日)	3/6(月)	3/7(火)	3/8(水)	3/9(木)	3/10(金)	3/11(土)	3/12(日)	3/13(月)	3/14(火)	3/15(水)	3/16(木)	3/17(金)	3/18(土)	3/19(日)	3/20(月)	3/21(火)	3/22(水)	3/23(木)	3/24(金)	3/25(土)	3/26(日)	3/27(月)	3/28(火)	3/29(水)	3/30(木)	3/31(金)	
潮名	長潮	若潮	若潮	中潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	長潮		
満潮時刻	13:17	15:16	16:27	17:14	6:30	6:52	7:13	7:35	7:57	8:19	8:43	9:09	9:38	10:12	10:59	12:24	14:28	5:03	5:42	6:15	6:47	7:17	7:45	8:13	8:40	9:06	9:32	10:02	10:41	12:16	4:25	
干潮時刻	7:26	10:13	11:06	11:40	12:08	12:34	13:01	13:28	13:57	14:27	2:39	15:35	3:38	4:13	5:02	6:47	21:54	10:29	11:18	12:00	12:39	13:17	13:55	14:32	15:09	15:48	16:30	4:03	18:44	20:29	9:53	
天気	晴	曇	曇	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	-	曇	曇	雨	雨	晴	-	-	曇	雨	曇	晴	晴	曇	曇	曇	晴	-	-	-	
風向	E	N	N	N	NE	N	NE	E	SE	NE	NE	-	N	NE	E	SE	S	-	-	E	SW	SW	S	S	N	NNE	NE	NE	-	-	-	
風力	2~3	4	3	3	3	2~3	3	2	3	3	3	-	4	3	3	2~3	3	-	-	3	3	3	3	3	1	3	3	-	-	-	-	
降水量(mm)	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	0.0	0.0	0.5	6.0	0.0	15.0	0.0	0.0	9.5	0.0	4.5	2.0	0.0	0.0	0.0	2.5	14.5	2.5	1.0	///	///	///	
潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	-	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	-	-	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	-	-	-	
潮位(cm)	123	137	138	132	102	108	118	131	146	160	171	177	176	168	153	134	149	95	86	89	103	125	148	166	177	178	47	159	143	126	110	
st.4	<1.0	1.4	1.1	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.2	1.1	<1.0	1.6	-	1.8	1.3	1.3	1.8	2.8	-	-	2.0	1.8	1.9	2.0	2.2	2.0	2.2	2.8	1.5	-	-	-	
st.9	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	1.6	<1.0	<1.0	<1.0	1.4	-	-	<1.0	<1.0	1.4	1.1	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	-
st.10	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	-	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	-
st.11	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	-	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	-
st.12	<1.0	1.7	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	1.7	<1.0	<1.0	<1.0	1.5	-	-	1.3	<1.0	1.7	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	-	-



日	3/1	3/2	3/3	3/4	3/5	3/6	3/7	3/8	3/9	3/10	3/11	3/12	3/13	3/14	3/15	3/16	3/17	3/18	3/19	3/20	3/21	3/22	3/23	3/24	3/25	3/26	3/27	3/28	3/29	3/30	3/31				
観測地点(-11.0m) 環境工事	防濁対策 土留め工事 土留め工事								汚濁防止設備 力一撤去									汚濁防止設備 汚濁防止設備																	
護岸工事・橋梁撤去工事																																			
横道20号線橋梁撤去工事																																			



中城湾環境監視調査

【調査位置図】



流入部負荷量の調査地点

【流入水路部調査地点(st.13)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。】

※観測値は、1日1回、上層(水面より50cm)、中層(上下層の中間)、下層(底上20cm)の各値の平均値とした。

※天気・風向・風力は観測時における現地確認とした。

※降水量はアメダス(沖縄市胡座)のデータを用い、24時間(1日)の合計を示した。

※潮は調査時間帯における「上げ潮」、「下げ潮」の状況を示した。また、潮位は中城後潮所における定時観測値を使用した。

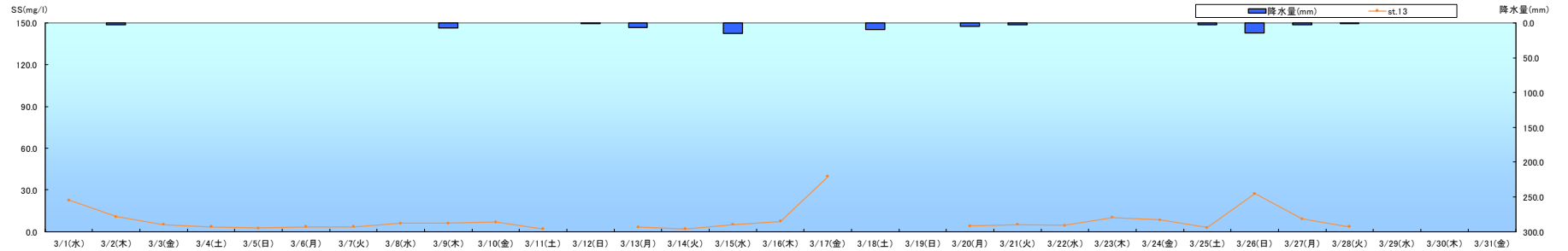
※参考として流入水路部調査結果で値が11mg/Lを超えた場合と、50mg/Lを超えた場合に着色した。

※荒天もしくは干潮時等により観測が出来ない場合、工事未実施の場合は欠測とし、表中では「-」で示した。

※「濁り監視調査」は8/1から開始した。

SS(mg/L)観測結果及び降水量(mm)

観測日	3/1(水)	3/2(木)	3/3(金)	3/4(土)	3/5(日)	3/6(月)	3/7(火)	3/8(水)	3/9(木)	3/10(金)	3/11(土)	3/12(日)	3/13(月)	3/14(火)	3/15(水)	3/16(木)	3/17(金)	3/18(土)	3/19(日)	3/20(月)	3/21(火)	3/22(水)	3/23(木)	3/24(金)	3/25(土)	3/26(日)	3/27(月)	3/28(火)	3/29(水)	3/30(木)	3/31(金)	
潮名	長潮	若潮	若潮	中潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	長潮		
満潮時刻	13:17	15:16	16:27	17:14	6:30	6:52	7:13	7:35	7:57	8:19	8:43	9:09	9:38	10:12	10:59	12:24	14:28	5:03	5:42	6:15	6:47	7:17	7:45	8:13	8:40	9:06	9:32	10:02	10:41	12:16	4:25	
干潮時刻	7:26	10:13	11:06	11:40	12:08	12:34	13:01	13:28	13:57	2:12	2:39	15:35	16:17	4:13	5:02	6:47	21:54	10:29	11:18	12:00	12:39	13:17	13:55	14:32	15:09	3:06	16:30	4:03	18:44	20:29	9:53	
天気	晴	曇	曇	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	-	曇	曇	曇	曇	晴	-	-	曇	雨	曇	晴	晴	晴	雨	曇	晴	-	-	-	
風向	E	N	N	N	NE	N	NE	E	SE	NE	NE	-	N	NE	E	SE	S	-	-	E	SW	SW	S	S	N	NNE	NE	NE	-	-	-	
風力	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	-	3	3	2	2	3	-	-	2	3	3	3	2	2	2	2	2	2	-	-	-
降水量(mm)	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	0.0	0.0	0.5	6.0	0.0	15.0	0.0	0.0	9.5	0.0	4.5	2.0	0.0	0.0	0.0	2.5	14.5	2.5	1.0	///	///	///	
潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	上げ潮	-	下げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	-	-	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	下げ潮	下げ潮	上げ潮	-	-	-
潮位(cm)	123	137	138	132	102	108	118	168	146	160	171	177	176	168	153	134	149	95	86	89	103	125	148	166	177	178	47	159	143	126	110	
st.13	22.4	10.7	4.9	3.2	2.3	3.2	3.2	6.0	6.0	6.7	1.9	-	3.1	1.9	4.9	7.2	39.5	-	-	3.9	4.8	4.4	9.9	8.3	2.8	27.2	9.1	3.4	-	-	-	



国	3/1(水)	3/2(木)	3/3(金)	3/4(土)	3/5(日)	3/6(月)	3/7(火)	3/8(水)	3/9(木)	3/10(金)	3/11(土)	3/12(日)	3/13(月)	3/14(火)	3/15(水)	3/16(木)	3/17(金)	3/18(土)	3/19(日)	3/20(月)	3/21(火)	3/22(水)	3/23(木)	3/24(金)	3/25(土)	3/26(日)	3/27(月)	3/28(火)	3/29(水)	3/30(木)	3/31(金)	
観音地 (-11.0m) 浚渫工事	防砂堤撤去																															
	防砂堤撤去																															
	防砂堤撤去																															
護岸工事・橋梁撤去工事																																
県道20号橋梁撤去工事																																



資料編





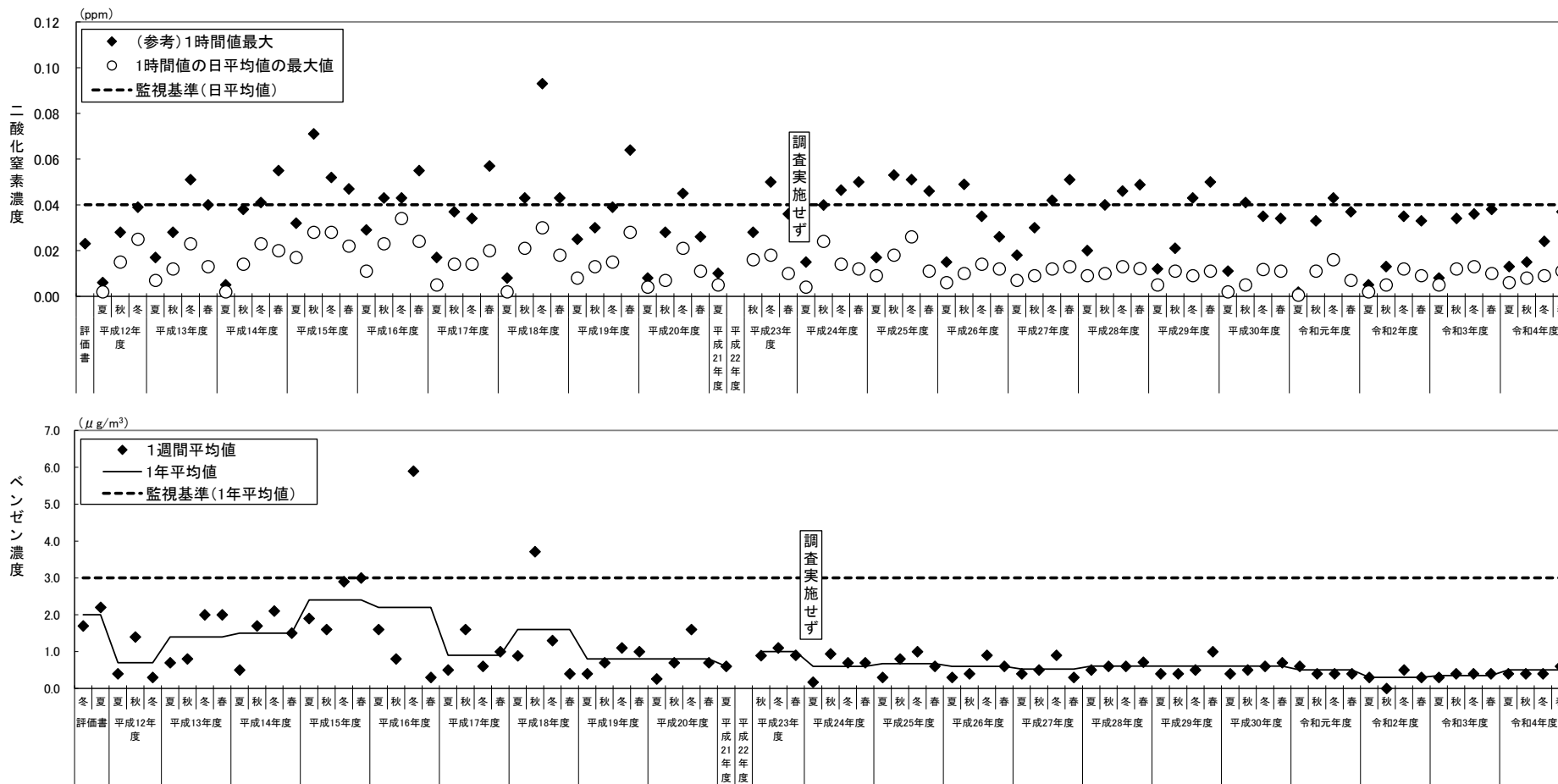
# 目 次

資料 1	工事の実施状況（平成 14 年度～令和 4 年度）	資-1
資料 2	大気質の監視調査結果	資-2
資料 3	道路交通騒音の監視調査結果	資-3
資料 4	道路交通振動の監視調査結果	資-3
資料 5	交通量の経年変化（6 時から 22 時までの 16 時間の走行台数）	資-4
資料 6	道路交通騒音・振動調査地点における工事関係車両の走行状況	資-4
資料 7	水質の監視調査結果	資-5
資料 8	鳥類生息状況・月別・地点別	資-13
資料 9	主なシギ・チドリ類の最大個体数の推移	資-31
資料 10	繁殖状況確認結果（シロチドリ及びコアジサシ）	資-35
資料 11	10m×10m コードラートにおける藻場の主要構成種と種別の生育被度	資-38
資料 12	泡瀬地区のクビレミドロの分布	資-44
資料 13	屋慶名地区のクビレミドロの分布	資-48
資料 14	クビレミドロの年間最大面積（3 月）の分布状況（平成 12 年～令和 4 年）	資-52
資料 15	各年のクビレミドロの分布状況	資-53
資料 16	方形枠内におけるクビレミドロ群体数調査	資-65
資料 17	コードラート内のクビレミドロの群体数の変化	資-76
資料 18	クビレミドロの生育面積の推移	資-76
資料 19	屋慶名地区のクビレミドロの生育面積の推移	資-76
資料 20	流入水路部水質調査結果	資-77
資料 21	10m×10m コードラートにおけるサンゴ類種類別被度調査結果	資-78
資料 22	10m×10m のコードラート内におけるサンゴ類の分布状況	資-83
資料 23	中城湾港泡瀬地区におけるトカゲハゼの生息地面積及び個体数の推移	資-88
資料 24	汽水域生物（魚類）の出現状況	資-89
資料 25	汽水域生物（甲殻類及び軟体類）出現種類数概要	資-117
資料 26	汽水域水質調査結果	資-118
資料 27	干潟部（水路部）水質調査結果	資-119
資料 28	底質分析結果	資-120
資料 29	マクロベントス調査結果	資-123
資料 30	目視観察結果（植物）	資-128
資料 31	目視観察結果（動物）	資-153



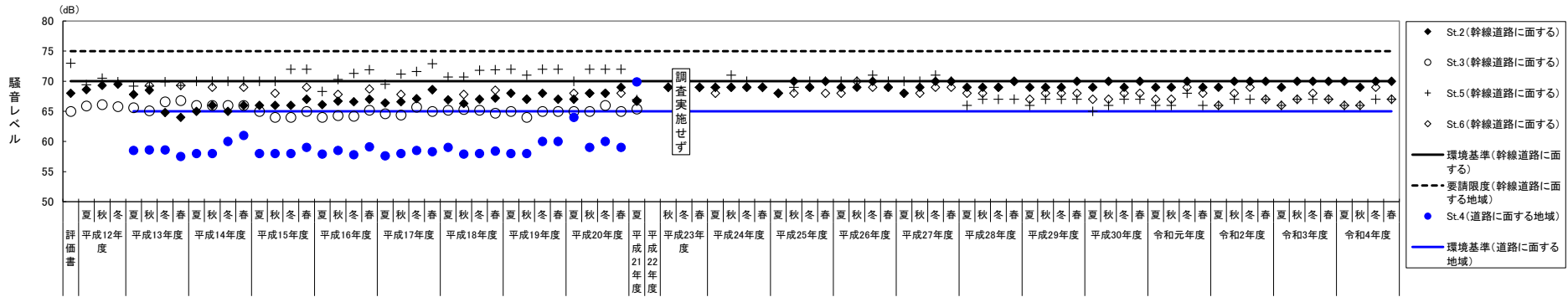
資料 1 工事の実施状況（平成 14 年度～令和 4 年度）

年度	工事	月											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成14年度	海上作業												
	仮設橋梁工事												
平成15年度	海上作業												
	仮設橋梁工事												
平成16年度	海上作業												
	仮設橋梁工事												
平成17年度	護岸工事												
	浚渫工事												
平成18年度	護岸工事												
	浚渫工事												
平成19年度	護岸工事												
	浚渫工事												
平成20年度	護岸工事												
	浚渫工事												
平成21年度	護岸工事												
	浚渫工事												
平成22年度	工事実施せず												
平成23年度	護岸工事												
	浚渫工事												
平成24年度	突堤工事												
	護岸工事												
平成25年度	地盤改良工事												
	浚渫工事												
平成26年度	突堤工事												
	護岸工事												
平成27年度	中仕切堤工事												
	護岸工事												
平成28年度	護岸工事												
	浚渫工事												
平成29年度	岸壁工事												
	護岸工事												
平成30年度	護岸工事(国)												
	浚渫工事(国)												
平成31年度	橋梁/仮橋工事												
	護岸/防波堤工事												
令和元年度	場内整備工事												
	浚渫工事												
令和2年度	養浜工事												
	橋梁/仮橋工事												
令和3年度	護岸工事(県)												
	護岸工事(国)												
令和4年度	護岸工事(国)												
	橋梁/浚渫工事(県)												
令和5年度	護岸工事(県)												
	護岸工事(国)												
令和6年度	護岸/地盤改良工事(県)												
	護岸工事(国)												
令和7年度	浚渫工事(国)												
	仮設橋梁撤去工事(国)												
令和8年度	橋梁工事(下部工)(県)												
	養浜工事(県)												
令和9年度	護岸工事(県)												
	護岸工事(国)												
令和10年度	浚渫工事(国)												
	橋梁工事(上部工)(県)												
令和11年度	緑地整備工事(県)												
	道路工事(県)												



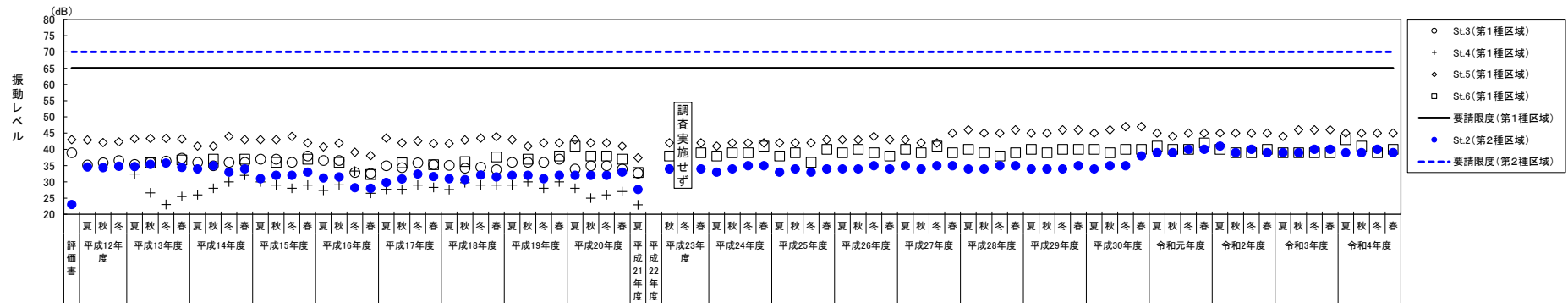
資料 2 大気質の監視調査結果

- 注) 1. 環境影響評価時の調査結果については、二酸化窒素は一般環境大気測定局である沖縄測定局の値、ベンゼンは沖縄総合事務局及び沖縄県が実施した現地調査結果の値である。  
 2. ベンゼンの環境基準は1年平均値（1か月に1回24時間採取、12か月の結果の平均値）で評価するために、この結果からは評価できないが、1週間平均値から年平均値を算出した。  
 3. ベンゼンの環境影響評価時の調査期日：平成9年3月21～27日（冬季）、平成10年7月28～8月3日（夏季）  
 4. 二酸化窒素およびベンゼンの主な発生源は工場のボイラーなどの固定発生源および自動車からの移動発生源である。  
 5. 平成22年度は工事中断のため、調査は実施されていない。



資料3 道路交通騒音の監視調査結果

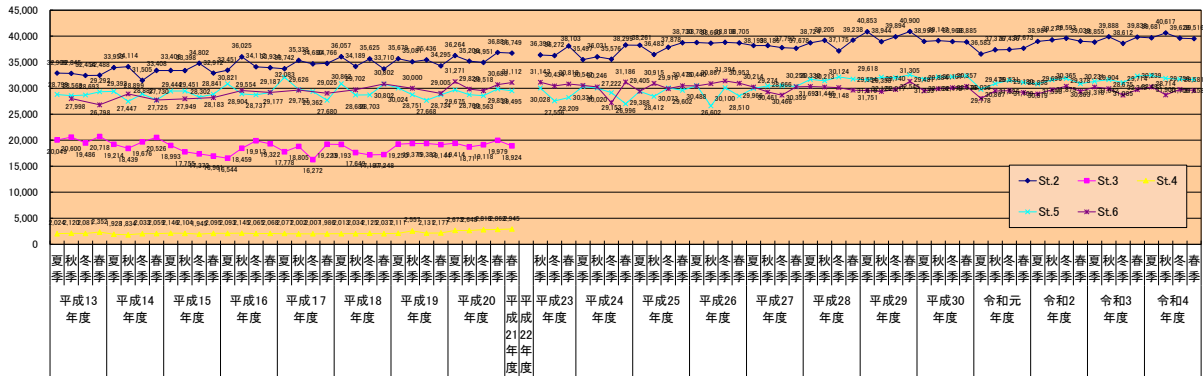
注) 環境影響評価時の調査期日：平成8年11月19～20日



資料4 道路交通振動の監視調査結果

注) 環境影響評価時の調査期日：平成8年11月19～20日

資料5 交通量の経年変化（6時から22時までの16時間の走行台数）



資料6 道路交通騒音・振動調査地点における工事関係車両の走行状況

【R4年度】  
【夏季】

調査時期：令和4年9月8日(木) 6:00～22:00

調査地点	上下方向の合計					大型車 混入率 (%)	工事車両混入率		騒音	環境基準
	大型車	小型車	二輪車	工事用車両	計		大型車に占める割合	全体に占める割合		
St.2	3,011	35,734	869	67	39,681	7.8%	2.23%	0.17%	69	70
St.5	2,582	29,049	814	48	32,493	8.1%	1.86%	0.15%	66	70
St.6	2,284	27,163	732	60	30,239	7.8%	2.63%	0.20%	66	70

【秋季】

調査時期：令和4年11月15日(火) 6:00～22:00

調査地点	上下方向の合計					大型車 混入率 (%)	工事車両混入率		騒音	環境基準
	大型車	小型車	二輪車	工事用車両	計		大型車に占める割合	全体に占める割合		
St.2	3,369	36,380	760	108	40,617	8.6%	3.21%	0.27%	70	70
St.5	2,502	28,577	752	74	31,905	8.1%	2.96%	0.23%	67	70
St.6	2,082	25,915	650	67	28,714	7.5%	3.22%	0.23%	67	70

【冬季】

調査時期：令和5年1月11日(水) 6:00～22:00

調査地点	上下方向の合計					大型車 混入率 (%)	工事車両混入率		騒音	環境基準
	大型車	小型車	二輪車	工事用車両	計		大型車に占める割合	全体に占める割合		
St.2	3,414	35,307	702	205	39,628	9.1%	6.00%	0.52%	70	70
St.5	2,352	28,563	689	102	31,706	7.7%	4.34%	0.32%	67	70
St.6	2,132	26,877	627	120	29,756	7.6%	5.63%	0.40%	68	70

【春季】

調査時期：令和5年3月1日(水) 6:00～22:00

調査地点	上下方向の合計					大型車 混入率 (%)	工事車両混入率		騒音	環境基準
	大型車	小型車	二輪車	工事用車両	計		大型車に占める割合	全体に占める割合		
St.2	3,433	35,192	888	3	39,516	8.7%	0.09%	0.01%	70	70
St.5	2,550	28,227	852	29	31,658	8.1%	1.14%	0.09%	67	70
St.6	2,263	26,523	760	35	29,581	7.8%	1.55%	0.12%	67	70

注) 平成23年度より、St.3及びSt.4における調査は実施していない。

資料 7 (1) 水質の監視調査結果(平成 12 年度～15 年度)

項目, 地点	調査時期	平成12年度					平成13年度													環境影響評価時の調査結果	監視基準
		8.17	10.25	3.5	3.13	3.21	4.27	5.3	6.27	7.25	8.1	9.21	10.12	11.05	12.07	1.18	2.05	3.05			
COD (mg/L)	St.a	1.4	1.5	—	—	—	1.3	2	2.4	1.3	0.8	0.7	1.2	2.2	1.5	1.8	0.8	1.8	1.4	環境基準のA 類型相当 2 mg/L以下	
	St.b	1.4	1.8	0.9	1	0.9	0.8	1.3	1.2	1.1	0.9	< 0.5	1	1.8	1.1	2	1	2			
	St.c	1.1	1.6	0.9	0.8	0.8	0.8	1.3	1.5	1.4	0.6	< 0.5	1.6	1.1	0.6	1.7	1.2	1.7			
	St.d	1.8	1.6	—	—	—	0.8	1.3	1.4	1.2	1.3	< 0.5	1.6	1.1	1.1	1.8	1.1	1.8			
SS (mg/L)	St.a	1.5	5.2	—	—	—	1.1	3.1	1.5	1.2	< 1	1.4	2	1	1.5	1.2	1.7	1.2	1.9	バックグラウンド+10mg/L (11mg/L)	
	St.b	< 1	< 1	< 1	2.4	< 1	< 1	1.4	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	2.1	< 1	< 1	< 1	< 1			
	St.c	< 1	< 1	< 1	2.5	< 1	< 1	1.5	1.1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1			
	St.d	< 1	< 1	—	—	—	< 1	1.4	1	< 1	< 1	1.2	< 1	1.1	< 1	< 1	1.1	< 1			

項目, 地点	調査時期	平成14年度												平成15年度											環境影響評価時の調査結果	監視基準	
		4.26	5.17	6.04	7.23	8.15	9.11	10.15	11.15	12.11	1.16	2.06	3.07	4.3	5.16	6.22	7.16	8.15	9.24	10.28	11.17	12.17	1.07	2.11			3.1
COD (mg/L)	St.a	0.7	1.9	0.9	1.1	0.9	1.7	1.2	0.7	0.8	1.5	1	<0.5	1.9	2.4	1.9	1.8	1.6	2.3	1.5	1.6	1	1.7	1.1	1.8	1.4	環境基準のA 類型相当 2 mg/L以下
	St.b	0.6	1.2	1	1.2	1.6	1.1	1.6	1	0.5	1.2	0.9	<0.5	1.5	1.6	1.8	1.2	1.7	1.9	1.7	1.5	0.9	0.9	0.9	1.6		
	St.c	0.6	1.2	0.8	1	0.9	1.8	1.3	0.8	0.7	1.1	0.6	<0.5	1.2	1.4	1.8	1.2	1.6	1.6	1.6	1.5	1.1	0.9	0.9	1.4		
	St.d	0.7	1.4	1	1	0.8	1.6	1.4	0.9	0.9	1.2	1.6	0.7	1.5	1.4	2.4	1.4	1.8	1.6	1.8	2.1	1.2	1	1	1.5		
SS (mg/L)	St.a	1	1	<1	1.3	<1	<1	1	1	1.3	<1	<1	2	4	3	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	1.9	バックグラウンド+10mg/L (11mg/L)
	St.b	<1	<1	<1	<1	<1	<1	1.2	<1	<1	<1	<1	<1	<1	1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1		
	St.c	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	1	2	1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1		
	St.d	<1	<1	<1	1.1	<1	<1	1.2	<1	1.4	<1	<1	1	1	2	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1		

注) 1. 環境影響評価時の調査結果の値は、泡瀬地区周辺海域（環境影響評価時の調査地点 St.1～St.7）の下げ潮時の平均値である。  
 2. 環境影響評価時の調査期日：平成 8 年 2 月 1 日、平成 8 年 5 月 18 日、平成 8 年 8 月 5 日、平成 8 年 11 月 27 日



資料 7 (2) 水質の監視調査結果 (平成 16~17 年度)

調査時期 項目・地点		平成16年度													環境影響評価時の調査結果	監視基準
		4.26	5.24	6.22 台風後	6.29	7.28 (7.3)	9.1 (8.2)	9.3 (9.9,21)	10.22 (10.5)	11.24 (11.9,24)	12.17 (12.7,21)	1.17 (1.6,18)	2.4 (8,22)	3.1 (2,15)		
COD (mg/L)	St.a	1.4	1.2	1.6	1.4	1.3	1.4	2.1	1.2	1.8	1.3	1.8	1.6	1	1.4	環境基準のA 類型相当 2mg/L以下
	St.b	0.8	0.5	1.2	1	0.9	0.5	1.3	1.5	1.7	1.3	1.1	1.4	1.2		
	St.c	1.3	0.6	0.8	1.2	0.9	0.6	1.7	1.6	2.3	1.6	1.6	1.3	0.8		
	St.d	1.1	1	1.4	1.3	0.9	0.8	1.9	2	2	1.5	1.4	1.1	1.3		
	St.e	1.1	1.2	1.1	1.3	1.5	1	1.5	2.1	1.9	0.9	1.4	1.5	1		
	St.f	1.1	0.6	0.9	0.5	1.2	1.2	1.2	1.4	1.8	1	1.5	1.6	0.9		
	St.g	1.3	1.4	0.6	0.5	1.2	1.1	1.4	1.9	1.6	0.9	1.2	1.4	1		
	St.h	—	1.2	1.3	0.9	1	1.2	1.4	2.1	1.5	1.5	1.3	1.6	0.9		
	St.i	—	1	1.3	0.5	0.8	0.9	1.1	1.7	0.8	1.2	1.3	1.4	1.2		
	漁港St.G	—	—	—	—	2.2	2	1.8	1.2	1.7	1.8	1.3	1	1.9		
	漁港St.H	—	—	—	—	2.2	2.6	2.1	1.8	1.3	1.8	1.3	2.2	2		
SS (mg/L)	St.a	3	1.6	1.1	2.9	1.4	1.5	1.9	2.4	1	1	2.8	1.3	1.9	バックグラウンド+10mg/L (11mg/L)	
	St.b	1.7	1	1	3.5	1	1	1	1.6	1	1	1.4	1.3			
	St.c	1.2	1	1	5.3	1	1	1	1.2	1	1	<1	<1			
	St.d	4.9	1	1.1	4.9	1	1	1	2.4	1	1	3.6	2.1			
	St.e	7.2	2.8	1.2	5.7	1.5	1.6	1	3.8	4.8	1	1.1	2.2			
	St.f	1	1	1	1	1	1	1	1.3	1	1	<1	<1			
	St.g	1.1	1	1	1.3	1	1	1	2.6	1	1	<1	<1			
	St.h	—	1	2.7	3.3	1	1	1	1	1	1	<1	<1			
	St.i	—	1	1	1.6	1	1	1	1.5	1	1	<1	<1			
	漁港St.G	—	—	—	—	5.1	4.9	2.7	1.5	3.2	2.3	0.5	1.2			3.2
	漁港St.H	—	—	—	—	3	6.5	3.7	2	3.6	3.8	1.1	1.6			5.1

調査時期 項目・地点		平成17年度																				環境影響評価時の調査結果	監視基準			
		4.25	5.11	6.23	7.13	7.14	7.25	8.1	8.23	9.8	9.21	10.6	10.25	11.1	11.17	11.25	12.8	12.26	1.5	1.26	2.9			2.21	3.9	3.20
COD (mg/L)	St.a	2.2	1.1	1.1	—	1.6	—	1.4	—	1.8	—	1.3	—	—	1.1	—	1.0	—	0.9	—	1.1	—	1.2	—	1.4	環境基準のA 類型相当 2mg/L以下
	St.b	1.5	1.0	0.8	—	0.8	—	1.4	—	0.8	—	1.2	—	—	1.0	—	0.9	—	0.7	—	0.7	—	1.0	—		
	St.c	1.0	0.8	0.7	—	0.9	—	1.0	—	0.8	—	0.7	—	—	0.6	—	0.7	—	0.8	—	1.0	—	1.1	—		
	St.d	1.2	1.1	1.0	—	0.8	—	1.1	—	1.1	—	0.8	—	—	1.1	—	1.0	—	1.0	—	0.9	—	1.0	—		
	St.e	0.8	1.1	1.0	—	1.0	—	1.2	—	0.7	—	1.0	—	—	0.8	—	0.9	—	0.8	—	1.0	—	1.0	—		
	St.f	1.5	1.1	1.0	—	1.0	—	0.8	—	0.5	—	0.7	—	—	1.0	—	0.8	—	0.6	—	0.9	—	1.0	—		
	St.g	0.6	1.1	0.9	—	1.0	—	0.8	—	<0.5	—	0.8	—	—	0.9	—	0.8	—	0.7	—	0.9	—	1.0	—		
	St.h	0.8	0.7	0.9	—	1.0	—	0.8	—	0.6	—	1.1	—	—	0.8	—	1.1	—	0.8	—	0.8	—	0.8	—		
	St.i	1.2	0.6	0.8	—	1.2	—	0.8	—	1.2	—	1.2	—	—	0.7	—	1.1	—	0.6	—	0.7	—	0.6	—		
	漁港St.G	—	—	—	—	—	0.6	—	1.0	—	1.5	—	—	—	<0.5	—	1.1	—	1.0	—	1.0	—	1.0	—		
	漁港St.H	—	—	—	—	—	0.9	—	1.4	—	1.9	—	—	—	0.7	—	0.8	—	1.0	—	1.0	—	1.1	—		
SS (mg/L)	St.a	2.3	1.2	<1	—	<1	—	<1	—	2.3	—	2.7	—	—	3.2	—	<1	—	1.5	—	<1	—	3.2	—	1.9	バックグラウンド +10mg/L (11mg/L)
	St.b	1.9	<1	<1	—	<1	—	<1	—	1.2	—	<1	—	—	<1	—	<1	—	<1	—	<1	—	2.1	—		
	St.c	1.0	<1	<1	—	<1	—	<1	—	<1	—	<1	—	—	1.1	—	<1	—	<1	—	<1	—	1.4	—		
	St.d	<1	<1	5.1	—	<1	—	<1	—	1.4	—	1.2	—	—	<1	—	<1	—	<1	—	1.3	—	2.4	—		
	St.e	1.9	2.4	3.8	—	1.1	—	1.5	—	1.0	—	2.1	—	—	2.8	—	<1	—	1.2	—	<1	—	2.7	—		
	St.f	1.2	<1	<1	—	<1	—	<1	—	<1	—	<1	—	—	<1	—	<1	—	<1	—	<1	—	<1	—		
	St.g	1.1	<1	<1	—	<1	—	<1	—	<1	—	<1	—	—	<1	—	<1	—	<1	—	<1	—	<1	—		
	St.h	<1	<1	<1	—	<1	—	<1	—	1.1	—	<1	—	—	<1	—	<1	—	<1	—	<1	—	1.4	—		
	St.i	1.2	<1	<1	—	<1	—	<1	—	<1	—	<1	—	—	<1	—	<1	—	<1	—	<1	—	<1	—		
	漁港St.G	—	—	—	1.9	—	0.9	4.8	2.2	1.4	4.1	2.3	3.6	2.3	—	1.1	1.2	1.1	2.5	3.5	6.9	2.2	1.5	4.4		
	漁港St.H	—	—	—	1.7	—	2.8	5.6	7.5	4.6	7.5	3.6	3.8	6.2	—	3.5	2.7	0.9	4.8	3.5	5.1	6.1	2.5	14.6		

- 注) 1. 環境影響評価時の調査結果の値は、泡瀬地区周辺海域（環境影響評価時の調査地点 St.1~St.7）の下げ潮時の平均値である。  
 2. 環境影響評価時の調査期日：平成 8 年 2 月 1 日、平成 8 年 5 月 18 日、平成 8 年 8 月 5 日、平成 8 年 11 月 27 日  
 3. 漁港 St.G および H の調査日は括弧内に示す。また、SS については、1 ヶ月の調査日が 2 日間にわたる場合は、その平均値を示した。



資料 7 (4) 水質の監視調査結果 (平成 22 年度～24 年度)

項目・地点		平成22年度																				平成23年度																				環境影響評価時の調査結果	監視基準
		4	5	6	7	8	9	11.6	11.22	12.9	1.20	2.22	3.10	4	5	6	7	8.22	9.29	10.13	11.25	12.9	1.22	2.23	3.13																		
COD (mg/L)	St.a	-	-	-	-	-	-	-	1.7	1.4	1.5	1.2	1.7	1.4	-	-	-	-	1.7	1.4	1.5	1.4	1.3	1.3	1.5	1.3	1.4	環境基準の A類型相当 2 mg/L以下															
	St.b	-	-	-	-	-	-	1.3	1.1	1.2	1.0	1.4	1.1	-	-	-	-	1.2	1.2	1.4	1.2	1.3	1.1	1.6	1.3																		
	St.c	-	-	-	-	-	-	1.4	1.4	1.1	1.0	1.7	1.1	-	-	-	-	1.6	1.4	1.4	1.4	1.3	1.1	1.4	1.4																		
	St.d	-	-	-	-	-	-	1.3	1.4	1.1	1.1	1.4	1.2	-	-	-	-	1.6	1.2	1.3	1.1	1.4	1.1	1.5	1.6																		
	St.e	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																		
	St.f	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																		
	St.g	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																		
	St.h	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																		
	St.i	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																		
	漁港St.G	-	-	-	-	-	-	1.5	1.6	1.4	1.3	2.3	1.7	-	-	-	-	2.8	1.9	1.9	1.5	1.5	1.6	1.8	1.7																		
	漁港St.H	-	-	-	-	-	-	1.7	1.9	1.4	1.4	2.4	2.1	-	-	-	-	2.9	2.3	2.1	1.5	1.6	1.8	1.8	1.9																		
	St.l	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																		
	St.m	-	-	-	-	-	-	1.2	1.4	1.3	0.9	1.4	1.1	-	-	-	-	1.6	1.4	1.2	1.0	1.5	1.2	1.4	1.5																		
SS (mg/L)	St.a	-	-	-	-	-	-	1.4	1.5	1.7	1.0	1.5	1.7	-	-	-	-	1.2	1.1	1.5	1.1	1.9	1.0	1.3	1.6	1.9	バックグラウンド +10mg/L (11mg/L)																
	St.b	-	-	-	-	-	-	1.0	1.0	1.1	1.0	1.0	1.0	-	-	-	-	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	<1.0	1.5	<1.0																		
	St.c	-	-	-	-	-	-	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	-	-	-	-	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	<1.0	1.4	1.8																		
	St.d	-	-	-	-	-	-	1.2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	-	-	-	-	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.1	1.1	<1.0																		
	St.e	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																		
	St.f	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																		
	St.g	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																		
	St.h	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																		
	St.i	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																		
	漁港St.G	-	-	-	-	-	-	3.0	2.7	2.6	1.8	2.6	2.9	-	-	-	-	1.3	1.5	1.5	3.2	3.0	2.3	2.2	3.5																		
	漁港St.H	-	-	-	-	-	-	5.2	3.4	3.4	3.3	3.3	4.5	-	-	-	-	1.7	2.0	1.8	2.8	4.9	5.2	3.1	4.9																		
	St.l	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																		
	St.m	-	-	-	-	-	-	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	-	-	-	-	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	<1.0	1.0	2.1																		

項目・地点		平成24年度																		環境影響評価時の調査結果	監視基準		
		4.26	5.10	6.25	7.11	8.21	9.5	10.23	11.14	11.20	11.28	12.5	12.12	12.18	12.27	1.5	1.10	1.16	1.24			2.14	3.7
COD (mg/L)	St.a	1.2	1.1	1.3	1.2	0.9	1.4	1.4	1.7	1.5	1.7	1.7	1.5	1.7	1.5	1.5	1.4	1.6	1.5	1.6	1.7	1.4	環境基準の A類型相当 2 mg/L以下
	St.b	1.0	0.5	1.0	0.9	0.7	1.0	1.0	0.8	0.9	1.0	1.2	1.8	1.6	1.3	1.3	1.6	1.3	1.8	1.2	1.5		
	St.c	0.9	0.8	1.5	0.8	0.8	1.1	0.9	0.8	1.2	0.9	1.2	1.1	1.7	1.5	1.6	1.7	1.1	1.6	1.7	1.5		
	St.d	1.6	0.9	1.3	1.0	1.1	1.4	0.9	1.5	0.9	1.0	1.2	1.5	1.2	1.5	1.1	1.2	1.7	1.3	0.9	1.3		
	St.e	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	St.f	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	St.g	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	St.h	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	St.i	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	漁港St.G	1.1	0.7	3.5	1.3	0.9	1.9	1.3	1.5	-	-	-	1.5	-	-	-	-	1.7	-	1.5	1.9		
	漁港St.H	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	St.l	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	St.m	1.1	0.8	1.2	0.9	1.2	1.2	1.5	1.6	-	-	-	1.5	-	-	-	-	1.9	-	1.1	1.1		
SS (mg/L)	St.a	1.2	1.1	1.1	<1.0	<1.0	<1.0	3.3	1.4	1.3	2.0	1.3	1.1	1.7	1.1	1.3	<1.0	1.6	1.5	1.3	1.3	1.9	バックグラウンド +10mg/L (11mg/L)
	St.b	1.1	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.3	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.8	1.2	<1.0		
	St.c	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.4	<1.0	<1.0	<1.0	1.6	1.0	<1.0		
	St.d	1.3	<1.0	1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.8	<1.0	<1.0	1.3	<1.0	<1.0	<1.0	1.3	1.0	1.0		
	St.e	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	St.f	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	St.g	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	St.h	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	St.i	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	漁港St.G	1.6	1.0	2.1	1.3	<1.0	1.7	1.9	2.6	-	-	-	3.4	-	-	-	-	-	-	-	-		
	漁港St.H	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.1	-	1.4	2.0		
	St.l	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	St.m	1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.3	<1.0	-	-	-	<1.0	-	-	-	-	<1.0	-	1.0	<1.0		

注) 1. 環境影響評価時の調査結果の値は、泡瀬地区周辺海域 (環境影響評価時の調査地点 St. 1～St. 7) の下げ潮時の平均値である。  
2. 環境影響評価時の調査期日：平成 8 年 2 月 1 日、平成 8 年 5 月 18 日、平成 8 年 8 月 5 日、平成 8 年 11 月 27 日



資料7(6) 水質の監視調査結果(平成29~30年度)

項目・地点	調査時期		平成29年度																	環境影響評価時の調査結果	監視基準					
	4.26	5.24	6.16	7.25	8.15	9.6	10.6	11.7	12.5	1.5	1.17	1.24	2.2	2.7	2.13	2.21	3.2	3.9	3.16			3.19				
COD (mg/L)	St.a	1.4	1.9	1.8	2.8	2.5	1.4	1.6	1.7	1.2	1.2	1.3	1.2	1.4	1.3	1.2	1.6	1.7	1.5	1.5	1.6	1.4	環境基準のA類型相当 2mg/L以下			
	St.b	1.4	1.5	1.1	2.3	2.2	1.5	1.7	1.3	1.3	1.7	1.4	1.1	1.4	0.9	1.0	1.1	1.3	1.4	1.3	1.0					
	St.c	1.1	1.1	1.4	0.7	1.4	0.8	1.2	1.3	0.8	1.0	1.0	0.8	1.4	1.0	1.1	1.1	0.8								
	St.d	1.2	1.2	1.1	0.7	1.3	1.0	1.0	0.8	0.8	0.8	1.2	1.5	1.4	1.2	1.0	1.6	1.4								
	St.e																									
	St.f																									
	St.g																									
	St.h																									
	St.i																									
	漁港St.G	1.5	2.0	1.6	1.5	1.7	1.7	1.6	1.8	1.2	2.0			1.3				1.8								
	漁港St.H																									
St.l																										
St.m	1.7	1.0	1.2	1.1	1.0	1.1	1.2	0.9	1.0	1.2			0.8				1.4									
SS (mg/L)	St.a	4.0	2.5	2.1	1.9	4.2	2.3	2.7	3.7	3.1	2.9	2.1	2.5	2.5	2.8	2.0	1.9	4.0	2.3	2.1	2.8	1.9	バックグラウンド +10mg/L (11mg/L)			
	St.b	2.2	1.8	<1.0	1.5	2.1	1.8	1.2	1.7	1.2	1.7	1.2	1.9	1.8	1.3	1.5	1.3	1.4	1.4	1.6	1.5			1.3		
	St.c	1.3	<1.0	1.2	<1.0	1.0	1.2	<1.0	<1.0	<1.0	1.1	<1.0	<1.0	<1.0	1.0	1.1	1.1	<1.0								
	St.d	2.9	1.1	<1.0	<1.0	<1.0	1.6	<1.0	<1.0	<1.0	1.3	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0								
	St.e																									
	St.f																									
	St.g																									
	St.h																									
	St.i																									
	漁港St.G	5.3	2.5	1.5	2.2	3.1	3.1	2.4	3.4	4.3	4.1			3.2				5.0								
	漁港St.H																									
St.l																										
St.m	2.0	1.7	1.2	<1.0	1.2	1.0	1.2	<1.0	1.3	1.5			1.4				2.1									
項目・地点	調査時期		平成30年度																	環境影響評価時の調査結果	監視基準					
	4.19	5.18	6.19	7.17	8.17	9.13	10.12	11.12	12.14	1.4	1.9	1.15	1.23	1.30	2.7	2.13	2.20	2.27	3.7			3.13	3.19	3.25		
COD (mg/L)	St.a	1.1	1.3	1.0	0.7	0.8	1.2	1.2	1.5	1.2	0.5	0.8	0.6	0.7	0.9	1.1	1.3	0.8	1.0	0.9	1.2	1.9	1.0	1.4	環境基準のA類型相当 2mg/L以下	
	St.b	0.6	0.7	1.0	0.5	0.7	1.2	1.0	1.0	1.1	0.8	<0.5	<0.5	0.6	0.9	0.7	1.0	1.0	1.3	0.9	0.9	0.8	0.9			
	St.c	-	1.2	1.4	0.8	1.2	1.0	1.6	1.6	1.4											1.0					
	St.d	-	1.4	1.3	1.3	1.2	1.6	1.4	1.4	1.4				0.9				1.0			0.7					
	St.e																									
	St.f																									
	St.g																									
	St.h																									
	St.i																									
	漁港St.G	1.3	1.8	1.3	1.4	2.0	2.4	1.1	1.6	1.3				2.0				1.7			1.4					
	漁港St.H																									
St.l																										
St.m	-	0.7	0.8	0.9	0.8	1.9	1.1	1.5	1.2				0.9				0.9			0.8						
SS (mg/L)	St.a	1.4	1.0	1.2	1.1	<1.0	<1.0	2.6	1.2	1.5	<1.0	<1.0	1.0	1.1	<1.0	<1.0	1.6	1.3	<1.0	1.7	1.3	2.3	2.1	1.9	バックグラウンド +10mg/L (11mg/L)	
	St.b	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.3	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.4	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	2.2			1.4
	St.c	-	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	2.2	<1.0	<1.0	<1.0				<1.0			<1.0			<1.0						
	St.d	-	<1.0	1.1	1.5	1.0	2.8	<1.0	<1.0	<1.0				<1.0			<1.0			<1.0						
	St.e																									
	St.f																									
	St.g																									
	St.h																									
	St.i																									
	漁港St.G	1.0	2.0	1.5	1.5	3.3	1.4	2.2	2.5	2.0				2.2			5.5				1.6					
	漁港St.H																									
St.l																										
St.m	-	<1.0	<1.0	1.6	1.6	1.5	2.2	<1.0	<1.0				<1.0			<1.0			<1.0							

注) 1. 環境影響評価時の調査結果の値は、泡瀬地区周辺海域(環境影響評価時の調査地点 St.1~St.7)の下げ潮時の平均値である。

2. 環境影響評価時の調査期日:平成8年2月1日、平成8年5月18日、平成8年8月5日、平成8年11月27日

資料 7 (7) 水質の監視調査結果 (令和元~2 年度)

項目・地点	調査時期	令和元年度																	環境影響評価時の調査結果	監視基準		
		4.24	5.22	6.25	7.23	8.20	9.18	10.18	11.15	12.16	1.7	1.14	1.21	1.28	2.4	2.12	2.18	2.25			3.2	3.9
COD (mg/L)	St.a	0.8	1.4	1.7	1.4	1.3	1.0	0.8	0.8	<0.5	<0.5	0.5	0.8	0.5	1.4	1.1	1.4	1.2	1.2	0.7	1.4	環境基準の A類型相当 2mg/L以下
	St.b	1.0	1.3	1.5	1.0	1.1	0.6	0.5	0.5	<0.5	<0.5	<0.5	0.9	0.7	1.0	1.2	0.9	1.1	0.7	0.5		
	St.c	1.0	0.9	1.5	1.1	1.2	1.3	1.7	1.2	1.0	1.2	1.2	1.2	1.0	1.3	0.8	0.8	0.8	1.0	1.2		
	St.d	1.6	1.0	1.3	1.1	1.2	1.2	1.5	1.2	1.1	1.2	1.0	1.1	0.9	1.2	0.8	0.8	1.0	1.2	1.2		
	St.e																					
	St.f																					
	St.g																					
	St.h																					
	St.i																					
	漁港St.G	1.6	1.6	1.9	2.2	1.9	0.9	1.1	1.1	1.9		1.0							1.3			
	漁港St.H																					
	St.l																					
	St.m	0.9	1.4	1.2	0.9	0.6	1.6	0.8	1.0	0.8		0.9					0.7		1.2			
SS (mg/L)	St.a	<1.0	1.8	1.3	<1.0	<1.0	1.4	<1.0	<1.0	<1.0	1.2	<1.0	<1.0	1.4	1.8	2.4	2.1	<1.0	1.6	1.4	1.9	バックグラウンド +10mg/L (11mg/L)
	St.b	<1.0	<1.0	1.1	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.5	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0		
	St.c	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.1	<1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.1	1.0	1.0	1.0	1.0		
	St.d	1.6	1.0	1.0	1.0	2.3	1.0	1.0	1.0	<1.0	2.1	1.0	1.0	1.0	1.0	1.7	1.0	1.0	1.0	1.0		
	St.e																					
	St.f																					
	St.g																					
	St.h																					
	St.i																					
	漁港St.G	1.8	2.1	1.3	<1.0	<1.0	1.3	1.0	1.0	<1.0		1.2					2.1		1.9			
	漁港St.H																					
	St.l																					
	St.m	1.0	1.0	1.0	1.1	1.0	1.0	1.0	1.1	<1.0		1.0					1.6		1.0			

項目・地点	調査時期	令和2年度																	環境影響評価時の調査結果	監視基準									
		4.24	5.25	6.15	7.10	8.13	9.18	9.24	10.2	10.10	10.16	10.22	10.30	11.6	11.10	11.21	11.24	12.2			12.10	12.17	12.24	12.28	1.6	1.14	1.18	2.15	3.8
COD (mg/L)	St.a	0.8	1.4	1.6	1.4	1.9	1.9	1.8	1.9	1.8	1.5	1.9	1.1	1.1	1.5	1.6	1.5	1.6	1.4	1.0	1.3	1.1	1.2	0.6	0.6	0.9	0.7	1.4	環境基準の A類型相当 2mg/L以下
	St.b	0.5	1.1	1.6	1.2	1.1	1.8	1.7	1.7	1.6	1.6	1.7	0.7	1.1	1.7	1.7	1.6	1.6	1.4	0.9	1.1	0.9	1.1	0.5	0.5	0.6	0.9		
	St.c	1.1	1.1	0.8	0.7	1.5	1.1	0.8	1.2	1.3	1.3	1.0	1.1	1.2	1.1	1.4	1.0	1.2	1.2	1.4	1.1	1.2	1.4	1.0	1.0	1.2	1.3		
	St.d	1.1	1.2	0.8	0.9	1.5	1.5	1.3	1.6	1.4	1.6	1.0	1.5	1.2	1.4	1.3	1.1	1.2	0.9	1.4	1.1	0.9	1.0	1.0	1.2	1.6	1.8		
	St.e																												
	St.f																												
	St.g																												
	St.h																												
	St.i																												
	漁港St.G	1.2	1.6	2.4	2.5	2.9	2.5							1.1			1.8								0.8	0.7	0.7		
	漁港St.H																												
	St.l																												
	St.m	1.0	1.2	1.0	0.9	1.5	1.0							0.9			0.9								0.8	0.9	1.9		
SS (mg/L)	St.a	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	<1.0	1.0	1.1	3.5	1.2	1.0	1.0	1.8	<1.0	<1.0	1.0	1.0	<1.0	1.2	<1.0	1.9	バックグラウンド +10mg/L (11mg/L)
	St.b	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0		
	St.c	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.2	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0		
	St.d	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.5	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.1	<1.0	<1.0	1.4	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0		
	St.e																												
	St.f																												
	St.g																												
	St.h																												
	St.i																												
	漁港St.G	2.5	1.7	1.0	1.4	1.0	1.6							1.0			1.5								1.7	1.3	1.0		
	漁港St.H																												
	St.l																												
	St.m	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.3	<1.0							<1.0			<1.0							<1.0	<1.0	<1.0	<1.0		

注) 1. 環境影響評価時の調査結果の値は、泡瀬地区周辺海域（環境影響評価時の調査地点 St. 1~St. 7）の下げ潮時の平均値である。

2. 環境影響評価時の調査期日：平成 8 年 2 月 1 日、平成 8 年 5 月 18 日、平成 8 年 8 月 5 日、平成 8 年 11 月 27 日

資料7(8) 水質の監視調査結果(令和3~4年度)

項目・地点		令和3年度																											環境影響評価時の調査結果	監視基準				
		4.16	5.18	6.17	7.16	8.16	9.15	10.15	10.21	10.28	11.5	11.11	11.18	11.25	12.2	12.9	12.16	12.21	12.27	1.6	1.13	1.29	2.3	2.10	2.16	2.25	3.3	3.8			3.17	3.22		
COD (mg/L)	St.a	0.6	1.5	1.0	1.1	0.7	1.1	1.1	1.0	0.8	1.3	0.9	<0.5	0.8	0.9	0.9	0.6	0.9	<0.5	0.9	1.0	1.1	1.1	1.3	1.3	1.2	1.0	1.4	0.9	1.4	環境基準のA類型相当 2mg/L以下			
	St.b	0.7	0.7	0.9	1.1	0.7	1.0	1.0	0.9	0.5	0.7	1.2	0.5	0.8	1.2	1.0	0.9	0.6	1.0	<0.5	0.9	1.1	0.9	<0.5	0.9	0.9	0.5	1.0	1.0					
	St.c	1.7	0.9	1.4	1.6	1.5	0.9	0.7	1.0	1.4	1.2	0.9	1.5	1.2	1.0	0.8	1.0	0.9	0.7	0.8	0.8	1.7	1.2	1.6	0.9	1.5	1.0	1.6	1.3					
	St.d	1.6	1.1	1.5	1.0	0.8	0.9	0.7	0.8	1.0	1.4	1.0	1.4	0.9	1.3	1.0	1.1	0.9	0.7	1.2	0.7	1.4	1.2	1.2	1.0	1.4	1.2	1.8	1.7					
	St.e																																	
	St.f																																	
	St.g																																	
	St.h																																	
	St.i																																	
	漁港St.G	1.6	1.6	0.7	1.2	1.5	1.1		0.9			1.1				1.0					0.9				1.3				0.9					
	漁港St.H																																	
	St.l																																	
	St.m	1.6	1.1	1.2	1.0	1.2	0.8		1.1			1.2			0.8					1.0				1.3				1.1						
SS (mg/L)	St.a	1.5	1.4	2.8	1.5	1.5	<1.0	2.4	<1.0	2.3	<1.0	3.1	1.4	2.6	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.9	1.4	<1.0	1.6	1.6	1.8	2.6	2.7	3.9	1.8	1.9	バックグラウンド +10mg/L (11mg/L)				
	St.b	1.0	1.1	1.8	1.2	1.2	1.6	1.3	<1.0	1.0	<1.0	<1.0	1.6	2.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.1	<1.0	3.0	3.7	2.8	2.6	<1.0	1.6						
	St.c	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.2	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0						
	St.d	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.3	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.4	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	2.6	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0						
	St.e																																	
	St.f																																	
	St.g																																	
	St.h																																	
	St.i																																	
	漁港St.G	4.1	3.3	2.7	1.8	1.8	3.8		3.1			1.7				1.2				2.0			4.6					1.8						
	漁港St.H																																	
	St.l																																	
	St.m	<1.0	<1.0	<1.0	1.5	<1.0	<1.0		1.0			<1.0				<1.0				<1.0			<1.0					1.5						
項目・地点		令和4年度																											環境影響評価時の調査結果	監視基準				
		4.19	5.19	6.20	7.5	8.4	9.8	9.14	9.22	9.26	10.4	10.12	10.17	10.28	11.4	11.9	11.16	11.22	11.30	12.6	12.16	12.22	12.27	1.5	1.11	1.17	1.26	1.31			2.8	2.15	2.22	3.2
COD (mg/L)	St.a	<0.5	1.0	1.3	<0.5	1.9	0.9	0.9	1.0	0.7	1.1	0.6	1.1	0.5	1.1	1.3	1.2	1.1	1.3	1.0	0.7	1.0	<0.5	0.6	0.9	0.8	1.2	1.0	1.4	環境基準のA類型相当 2mg/L以下				
	St.b	0.6	0.7	0.7	<0.5	1.0	0.8	0.8	0.9	0.5	0.7	0.6	0.7	<0.5	1.0	0.8	0.9	0.6	1.0	0.8	0.5	0.9	<0.5	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7						
	St.c	1.4	1.0	1.2	1.2	1.7	1.1	0.9	1.2	0.9	1.1	1.1	1.5	1.4	0.8	0.9	1.3	1.3	1.0	1.4	1.7	1.2	1.1	1.1	1.4	1.2	1.1							
	St.d	1.4	1.1	1.3	1.0	0.8	1.6	0.9	1.3	0.9	1.0	1.2	1.2	0.9	1.2	1.0	1.5	1.1	0.9	1.3	1.5	1.3	1.4	1.1	1.2	0.9	1.1	1.3						
	St.e																																	
	St.f																																	
	St.g																																	
	St.h																																	
	St.i																																	
	漁港St.G	0.6	1.2	1.9	1.7	1.9			1.4				1.3			1.0				1.1						0.8		0.9						
	漁港St.H																																	
	St.l																																	
	St.m	1.0	1.5	1.2	1.1	1.3			0.7				0.7			1.1				1.3				1.0			1.1				1.2			
SS (mg/L)	St.a	1.4	1.3	1.3	1.4	1.0	1.5	1.4	1.8	1.8	<1.0	2.8	2.3	2.2	1.7	2.0	1.5	2.4	3.2	1.9	<1.0	1.5	<1.0	<1.0	<1.0	1.5	1.5	1.9	バックグラウンド +10mg/L (11mg/L)					
	St.b	1.3	<1.0	1.3	<1.0	<1.0	1.4	<1.0	1.3	<1.0	1.2	1.1	1.2	<1.0	1.7	<1.0	1.2	<1.0	2.0	1.6	<1.0	1.6	<1.0	1.7	<1.0	<1.0	<1.0							
	St.c	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0							
	St.d	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	2.1	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.2	<1.0	<1.0	1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0			<1.0				
	St.e																																	
	St.f																																	
	St.g																																	
	St.h																																	
	St.i																																	
	漁港St.G	1.9	1.7	1.5	1.2	1.8			3.3				3.2			2.3				3.7				2.4			1.5				2.2			
	漁港St.H																																	
	St.l																																	
	St.m	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0			<1.0			<1.0			<1.0				1.0					1.0		<1.0					1.3			

注) 1. 環境影響評価時の調査結果の値は、泡瀬地区周辺海域(環境影響評価時の調査地点 St.1~St.7)の下げ潮時の平均値である。  
 2. 環境影響評価時の調査期日:平成8年2月1日、平成8年5月18日、平成8年8月5日、平成8年11月27日





資料 8 (2) 鳥類生息状況・月別・地点別 (令和 4 年 5 月②)

目	科	種	1回目(満潮時)・6回目(干潮時)							1回目(満潮時)～6回目(干潮時)							地点合計						1・6 回目 最大	1～6 回目 最大
			最大							最大							1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目		
			St.1	St.2	St.3	St.4	St.5	St.6	St.7	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5	St.6	St.7							1回目	2回目
カキ	カキ	カルガキ	2	2	1	0	0	0	9	2	2	0	0	0	9	14	6	3	2	2	3	14	14	
カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2	1	1	2	1	1	2	2	2	
ハト	ハト	キツツ	3	6	14	3	8	2	0	3	6	14	3	11	8	0	32	35	32	22	17	21	32	
カソオドリ	カ	カウキウヨシゴイ	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	
ペリカン	サギ	ゴイサギ	0	2	2	0	0	2	0	0	3	2	0	1	2	0	6	6	6	2	5	0	6	
		アマサギ	23	1	0	0	0	0	33	1	0	0	0	0	0	1	0	3	33	31	23	23	33	
		アオサギ	0	0	2	0	2	0	7	1	2	2	0	2	2	9	8	12	12	10	11	8	8	
		ダイサギ	6	0	1	2	0	2	0	10	3	1	2	1	3	0	6	9	12	14	11	10	10	
		チュウサギ	4	2	0	0	0	0	4	2	0	0	0	0	0	3	1	2	2	0	4	4	4	
		コサギ	2	4	0	0	4	2	0	5	4	0	1	4	3	3	6	5	10	6	8	11	11	
		クロサギ	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	3	2	0	0	1	3	
	トキ	クワツラヘラサギ	0	0	0	0	2	3	8	0	0	0	0	2	3	10	8	10	3	3	10	11	11	
ツル	クイナ	クイナ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	
		バン	0	2	2	0	1	2	1	1	0	2	0	1	2	3	7	2	3	2	7	7	7	
		オオバン	0	0	0	0	1	0	32	0	0	0	0	1	0	58	1	59	35	29	26	32	59	
チドリ	チドリ	ムナグロ	0	5	0	0	0	0	0	6	6	0	0	0	0	8	0	8	14	6	6	5	14	
		ダイゼン	5	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	5	4	0	0	0	0	5	5	
		シロチドリ	3	5	1	8	0	8	48	5	5	2	10	0	9	48	51	45	44	51	53	51	53	
		メダイチドリ	0	2	0	0	0	0	35	0	4	0	0	0	0	35	35	35	22	0	4	2	35	
		セイタカシギ	0	0	0	0	0	0	9	0	0	6	0	0	0	13	9	13	10	14	8	9	14	
		シギ	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	5	1	0	1	5	2	3	2	1	5	
		アオアシシギ	0	0	0	0	4	1	0	0	0	0	2	6	2	1	4	5	6	8	2	1	4	
		アサシギ	3	5	2	9	15	4	5	13	8	13	24	18	8	5	32	28	72	37	19	22	32	
		カハシシギ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0	1	1	
		イソシギ	1	1	1	1	4	2	1	1	1	1	4	3	1	8	6	4	2	4	5	8	8	
		キョウジョシギ	15	0	0	3	0	4	47	55	14	2	11	0	7	55	65	75	95	16	11	5	65	
		トウネン	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	7	6	7	1	1	0	2	6	
		ウズラシギ	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	5	0	1	0	1	4	5	5	5	
		ツバメチドリ	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	4	2	0	2	1	3	4	4	4	
カモメ		コアジサシ	29	4	4	7	0	11	45	37	4	4	7	2	11	45	61	48	79	74	78	93	93	
		クロハラアジサシ	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	2
タカ	ミサゴ	ミサゴ	1	1	0	1	0	0	1	1	1	0	1	0	0	1	3	2	1	1	1	1	3	
ワウホウソウ	カワセミ	カワセミ	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1	3	0	3	3	3	
キツツキ	キツツキ	コゲラ(リュウキュウコゲラ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	
ハヤブサ	ハヤブサ	ハヤブサ	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	3	1	0	0	1	
カラス	カラス	ハシブトガラス	0	1	1	3	2	0	0	2	2	1	3	2	1	0	5	6	3	3	4	3	5	
スズメ	シジュウカラ	シジュウカラ	0	2	4	1	3	5	0	0	2	6	2	3	5	0	8	7	2	6	7	15	15	
	ツバメ	ツバメ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	7	0	7	0	0	1	1	7	
		リュウキュウツバメ	0	7	6	7	2	2	2	3	7	6	11	2	3	2	22	20	13	10	14	10	22	
	ヒヨドリ	ヒヨドリ	7	11	28	14	46	21	3	7	13	28	16	46	22	3	126	96	84	88	75	76	126	
		ウグイス	4	3	20	8	15	11	0	4	7	20	8	15	15	0	60	53	40	46	34	38	60	
		ウグイス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	1	
		メジロ	3	4	14	7	26	7	0	3	8	14	11	35	8	0	56	57	48	49	41	48	56	
		キツカ	3	2	0	0	0	0	10	3	4	0	0	0	10	11	5	8	10	13	12	12	13	
		ヒタキ	1	3	5	2	7	1	4	1	3	7	4	7	2	7	16	22	18	12	16	14	22	
		スズメ	3	2	0	0	3	0	0	3	3	0	0	4	0	5	7	4	4	8	4	5	8	
		セキレイ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	2	
	ハト	カワラハト(ドバト)	0	0	9	4	0	4	0	0	0	12	4	0	10	0	16	22	20	14	18	10	16	
全種類数			21	24	19	17	20	21	22	24	28	24	19	25	26	28	41	40	39	40	36	39	45	
全個体数			120	79	118	81	150	96	284	203	120	154	122	178	135	354	707	740	720	592	552	569	830	
種類数(シギチドリ類)			5	5	3	4	5	6	9	5	7	6	5	6	11	12	13	11	12	11	13	14	14	
個体数(シギチドリ類)			27	18	4	21	25	20	160	79	39	30	48	34	30	182	219	233	272	141	116	113	231	
種類数(水鳥類)			12	13	10	7	10	13	16	13	17	14	9	14	15	21	28	25	24	25	23	25	30	
個体数(水鳥類)			94	37	17	31	35	43	263	172	64	45	59	49	59	322	346	398	444	322	303	313	457	























資料 8 (13) 鳥類生息状況・月別・地点別 (令和 5 年 1 月①)

頁-25

Table with columns for observation date (令和5年1月), bird species (目), family (科), and species (種). Rows list various bird species across 12 observation sites (St. 1 to St. 12) for each day. Includes summary rows for total species and individual counts.







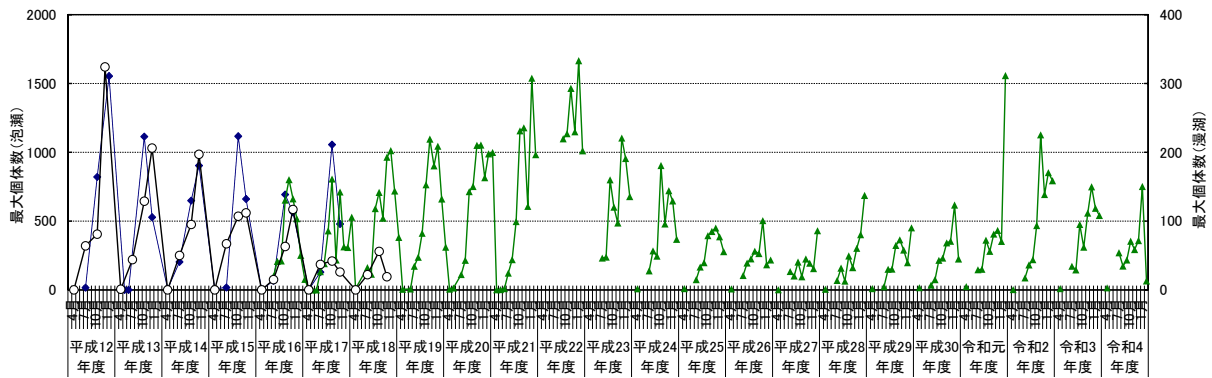






資料9(1) 主なシギ・チドリ類の最大個体数の推移(ムナグロ)

調査方式 年度	新方式: 毎月調査の最大個体数 (満潮時~干潮時)				従来方式: 四季調査の最大個体数 (満潮時と干潮時)			
	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬
H12						16	821	1,554
H13					0	0	1,114	528
H14					7	203	648	903
H15					8	17	1,116	661
H16		98	652	801	3	66	693	563
H17	77	132	806	711	0	129	1,055	479
H18	528	162	709	1,012	—	—	—	—
H19	382	171	764	1,096	—	—	—	—
H20	311	111	751	1,053	—	—	—	—
H21	999	121	1,156	1,538	—	—	—	—
H22			1,135	1,666	—	—	—	—
H23		231	800	1,103	—	—	—	—
H24	8	138	904	721	—	—	—	—
H25	9	74	394	449	—	—	—	—
H26	7	104	281	503	—	—	—	—
H27	1	133	202	430	—	—	—	—
H28	4	68	247	686	—	—	—	—
H29	10	23	323	451	—	—	—	—
H30	15	34	230	617	—	—	—	—
R1	24	146	361	1,558	—	—	—	—
R2	2	87	468	1,126	—	—	—	—
R3	10	172	475	749	—	—	—	—
R4	14	270	353	752	—	—	—	—

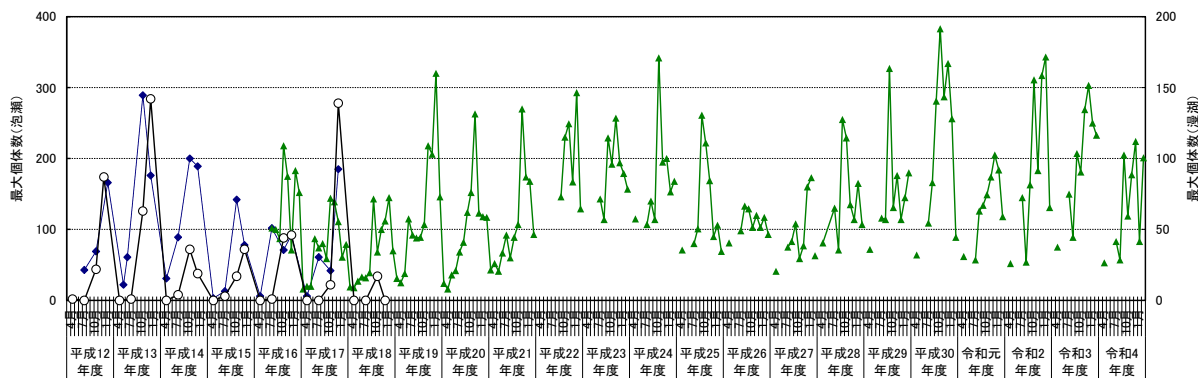


【凡例】

- ◆— (従来方式) 最大個体数 (満潮・干潮: 四季)
- ▲— (新方式(2)) 最大個体数 (満潮~干潮: 毎月)
- 漫湖最大個体数 (満潮・干潮: 四季)

資料9(2) 主なシギ・チドリ類の最大個体数の推移(シロチドリ)

調査方式 年度	新方式: 毎月調査の最大個体数 (満潮時~干潮時)				従来方式: 四季調査の最大個体数 (満潮時と干潮時)			
	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬
H12						43	69	166
H13					22	61	289	176
H14					31	89	200	189
H15					3	13	142	78
H16		102	218	183	6	102	71	92
H17	20	87	144	139	6	61	42	185
H18	19	33	143	145	—	—	—	—
H19	31	115	107	320	—	—	—	—
H20	24	68	152	263	—	—	—	—
H21	52	92	107	270	—	—	—	—
H22			230	293	—	—	—	—
H23		143	229	257	—	—	—	—
H24	115	107	342	200	—	—	—	—
H25	71	80	261	169	—	—	—	—
H26	81	98	133	120	—	—	—	—
H27	41	75	108	173	—	—	—	—
H28	81	130	255	165	—	—	—	—
H29	72	116	327	180	—	—	—	—
H30	64	109	383	334	—	—	—	—
R1	62	57	149	205	—	—	—	—
R2	52	145	311	343	—	—	—	—
R3	75	150	207	303	—	—	—	—
R4	53	83	205	224	—	—	—	—

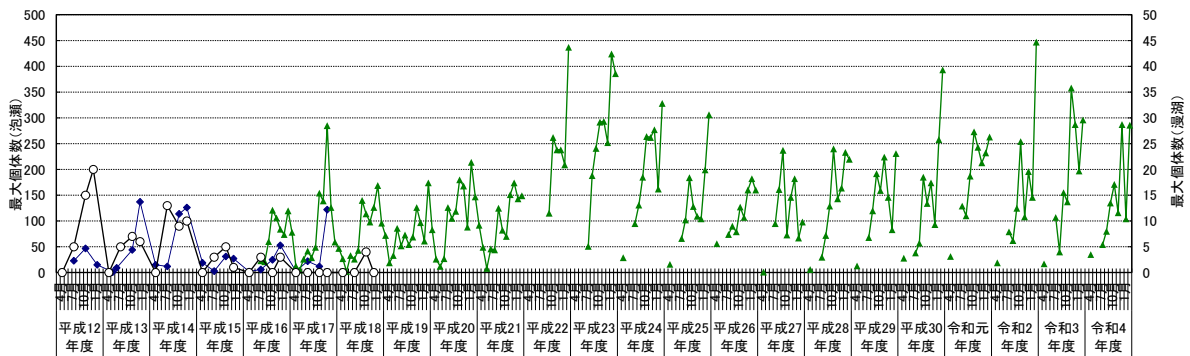


【凡例】

- ◆— (従来方式) 最大個体数(満潮・干潮: 四季)
- ▲— (新方式(2)) 最大個体数(満潮~干潮: 毎月)
- 干潮最大個体数(満潮・干潮: 四季)

資料9 (3) 主なシギ・チドリ類の最大個体数の推移 (メダイチドリ)

調査方式 年度	新方式: 毎月調査の最大個体数 (満潮時~干潮時)				従来方式: 四季調査の最大個体数 (満潮時と干潮時)			
	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬
H12						23	47	15
H13					1	9	44	137
H14					15	12	114	126
H15					19	3	31	27
H16		23	121	120	2	6	25	53
H17	78	42	154	285	3	22	12	122
H18	47	33	140	169	—	—	—	—
H19	72	86	73	174	—	—	—	—
H20	83	126	180	214	—	—	—	—
H21	92	46	125	174	—	—	—	—
H22			262	437	—	—	—	—
H23		51	292	424	—	—	—	—
H24	29	95	264	328	—	—	—	—
H25	16	66	184	306	—	—	—	—
H26	56	74	127	182	—	—	—	—
H27	1	95	237	182	—	—	—	—
H28	6	30	240	233	—	—	—	—
H29	13	68	192	231	—	—	—	—
H30	28	38	185	393	—	—	—	—
R1	31	129	273	263	—	—	—	—
R2	19	79	254	447	—	—	—	—
R3	17	107	155	358	—	—	—	—
R4	35	54	171	287	—	—	—	—

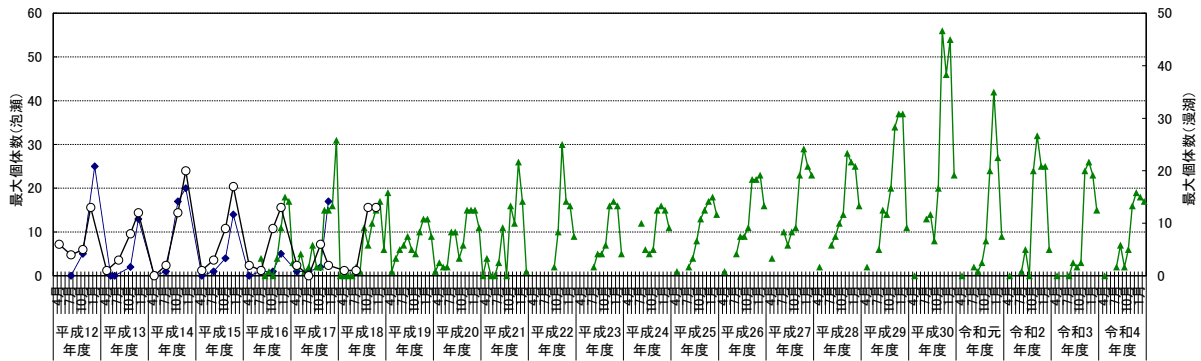


【凡例】

- ◆ - (従来方式) 最大個体数 (満潮・干潮: 四季)
- ▲ - (新方式(2)) 最大個体数 (満潮~干潮: 毎月)
- ○ - 漫湖最大個体数 (満潮・干潮: 四季)

資料9(4) 主なシギ・チドリ類の最大個体数の推移 (ダイシャクシギ)

調査方式 年度	新方式: 毎月調査の最大個体数 (満潮時~干潮時)				従来方式: 四季調査の最大個体数 (満潮時と干潮時)			
	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬
H12						0	5	25
H13					0	0	2	13
H14					0	1	17	20
H15					0	1	4	14
H16		4	1	18	0	1	1	5
H17	3	5	7	31	1	1	2	17
H18	0	2	11	17	—	—	—	—
H19	19	7	9	13	—	—	—	—
H20	3	10	10	15	—	—	—	—
H21	4	3	16	26	—	—	—	—
H22			10	30	—	—	—	—
H23		2	7	17	—	—	—	—
H24	0	12	6	16	—	—	—	—
H25	1	2	13	18	—	—	—	—
H26	1	5	11	23	—	—	—	—
H27	4	10	11	29	—	—	—	—
H28	2	7	14	28	—	—	—	—
H29	2	6	20	37	—	—	—	—
H30	0	13	20	56	—	—	—	—
R1	0	2	8	42	—	—	—	—
R2	0	1	24	32	—	—	—	—
R3	0	0	3	26	—	—	—	—
R4	0	2	7	19	—	—	—	—



【凡例】

- ◆— (従来方式) 最大個体数 (満潮・干潮: 四季)
- ▲— (新方式(2)) 最大個体数 (満潮~干潮: 毎月)
- 漫湖最大個体数 (満潮・干潮: 四季)

資料 10 (1) 繁殖状況確認結果 (シロチドリ及びコアジサシ)

年度	調査月	シロチドリ			コアジサシ			
		確認状況	確認場所	備考	確認状況	確認場所	備考	
平成16年度	5~7月				最大20つがい程度	St.1地先島北側砂浜		
注:調査方法の詳細な記述無し								
平成17年度	5月	6個体(3つがい)	St.1地先島北側砂浜		10個体(5つがい) 1巣2卵 30個体(15つがい) 1巣2卵	St.1地先島北側砂浜 St.1沖砂州		
	6月	2個体(1つがい)	St.3~6砂浜		4個体(2つがい) 20個体(10つがい)	St.1地先島北側砂浜 St.1沖砂州		
	7月				2個体(1つがい) 30個体(15つがい)	St.1地先島北側砂浜 St.1沖砂州	本文中に雛の写真有り	
注:平成17年度は、一つでも巣があることを確認すればその場所が繁殖コロニーであるとし、繁殖コロニー上空を飛行している成鳥を双眼鏡でカウントし、その半分をつがいの数とした。また抱卵・擬傷行動が確認された場合は、その数をつがいの数とし、繁殖個体数はその倍としている。								
平成18年度	5月	抱卵1個体、擬傷4個体 抱卵2個体 抱卵1個体、雛1個体	St.1地先島北側砂浜 St.1沖砂州 人工島		抱卵1個体 抱卵92個体以上 抱卵56個体	St.1地先島北側砂浜 St.1沖砂州 人工島		
	6月	雛2個体 雛1個体	通信施設内 人工島		抱卵1個体 抱卵または抱雛32個体以上、雛6個体 抱卵または抱雛49個体、雛14個体	St.1地先島北側砂浜 St.1沖砂州 人工島		
	7月	巣立ち雛1個体	人工島		抱卵16個体、巣立ち雛28個体 巣立ち雛1個体	人工島 人工島		
	8月							
注:平成18年度は、遠方より双眼鏡・望遠鏡を用いて抱卵・抱雛している親鳥、擬傷行動をしている親鳥、ヒナの全数をカウントした。								
平成19年度	5月	2巣(2卵が1箇所、3卵が1箇所)、擬傷1個体 2巣(1卵が1箇所、3卵が1箇所) 4巣(1卵が1箇所、2卵が1箇所、3卵が1箇所) 雛2個体、擬傷1個体 雛4個体	St.1地先島周辺の砂浜 St.1沖砂州 仮設橋先端の石積み St.3西側砂浜 人工島		抱卵102個体	人工島		
	6月	2巣(2卵が2箇所) 巣立ち雛1個体	仮設橋先端の石積み 人工島	工事ヤードで 巣立ち雛1個体	2巣(2卵が1箇所、2雛が1箇所※1) 36巣(1卵が5箇所、2卵が22箇所、3卵が2箇所、1雛が4箇所、2雛が1箇所、1卵&2雛が1箇所、2卵&1雛が1箇所※2) 抱卵1個体	St.1地先島周辺砂浜 仮設橋先端の石積み 人工島	工事ヤードで卵・雛67箇所	
	7月	確認無し			確認無し			
	8月	確認無し			確認無し			
注:平成19年度は、遠方より双眼鏡・望遠鏡を用いて抱卵・抱雛している親鳥の位置を確認し、その場を短時間踏査して巣の全数(卵の数)と擬傷個体をカウントした。(人工島は観察地点からの望遠鏡によるカウントのみ)								
コアジサシ※1 これは一箇所ずつ踏みつぶされて死んでいたため、同じ巣の雛と考えられた。 コアジサシ※2 便宜的に、すぐ近傍で確認された2個体以上の雛は一つの巣で生まれたものとした。ただし離れた場所で観察されても同じ巣で生まれた雛の可能性は捨てきれない。								
平成20年度	4月	3巣(1卵が3箇所※1) 2巣(3卵が2箇所)	St.1地先島周辺の砂浜 人工島	1巣は死亡 2巣とも営業放棄				
	5月	1巣(2卵が1箇所) 1巣(1卵&1雛が1箇所)※2 2巣(2雛が1箇所、1雛が1箇所) 死んだ雛1個体	St.1地先島周辺の砂浜 仮設橋先端の砂上 人工島 通信基地南側防波堤	営業放棄 通信基地内?	1巣(2卵が1箇所) 1巣(1卵が1箇所) 1巣(1卵が1箇所)	人工島 St.1沖砂州 仮設橋先端の砂上		
	6/2(補足)	2巣(3卵が2箇所) 1巣(3卵が1箇所)、幼鳥1個体、擬傷1個体	St.1地先島周辺砂浜 人工島		3巣(2卵が1箇所、1卵が2箇所) 21巣(3卵が3箇所、2卵が11箇所、1卵が7箇所)	St.1地先島周辺砂浜 St.1沖砂州		
	6月	擬傷2個体 2巣(3雛が1箇所、1雛が1箇所)、擬傷1個体 1巣(1雛が1箇所)※3	St.1地先島周辺砂浜 人工島 通信基地内		6巣(3卵が1箇所、2卵が2箇所、1卵が2箇所、1卵&1雛が1箇所) 43巣(3卵が4箇所、2卵が28箇所、1卵が5箇所、2雛が1箇所、1雛が5箇所)※4 1巣(2卵が1箇所)	St.1地先島周辺砂浜 St.1沖砂州 仮設橋先端の砂上		
	7月							
	8月							
	注:平成20年度は、平成19年度と同じく、遠方より双眼鏡等を用いて抱卵・抱雛している親鳥の位置を確認し、その場を短時間踏査して巣の全数(卵の数)と擬傷個体をカウントした。 なお、雛は孵化してすぐ移動するため、本来は雛確認位置は巣とは限らないが、便宜的に巣とした。							
	※1 一つの巣は次に噛まれて割れていた。 ※2 卵は砂に殆ど埋まり、雛は死んでいた。 ※3 生息調査中の確認で、確認時にカラスに捕食された。 ※4 便宜的に、近傍で確認された2個体の雛は一つの巣で生まれたものとした。							
平成21年度	4月							
	5月	擬傷(2例) 擬傷(2例)、営業(3巣[各3卵])、雛(4個体)	St.1沖の砂州 人工島		営業(5巣[不明]、3巣[各2卵]) 営業(80巣[不明]、1巣[2卵])、餌運び・求愛求餌 営業(2巣[各1卵]、4巣[2卵])、求愛求餌	St.1地先の小島 St.1沖の砂州 人工島		
	6月	擬傷(1例)、営業(1巣[3卵])、雛(1個体) 擬傷(1例)、営業(1巣[不明]、4巣[各3卵])、雛(7個体)	St.1地先の小島 人工島		営業(1巣[1卵]、2巣[各2卵])、雛(13個体)、餌運び・交尾 営業(43巣[不明])、雛(5個体)	St.1地先の小島 St.1沖の砂州 人工島		
	7月	擬傷(1例)、雛(1個体)	人工島		営業(2巣[不明]、2巣[各2卵])、餌運び 営業(1巣[2卵]) 営業(6巣[各1卵])、雛(3個体) 営業(1巣[2卵])、雛(6個体)	St.1地先の小島 St.1沖の砂州 人工島		
注:遠方から望遠鏡により巣の全数をカウントしたが、繁殖への影響を考慮し、全ての巣での卵、雛の数はカウントしていない。また過年度では、便宜上、雛の確認を1巣としていたが、今年度では雛は雛としてその数を数えている。また、営業放棄の状況はわからなかった。その他、捕食された痕跡などは確認されていない。								
平成24年度	5月				営業(2巣[5卵]、3巣[8卵]) 営業(1巣[1卵]、1巣[3卵]、10巣[22卵]、1巣[3卵]、1巣[2卵]、5巣[9卵]、5巣[9卵]、7巣[15卵]、1巣[2卵]) 営業(88巣[抱卵])	St.1地先の小島 人工島 人工島内土砂		
	6月	未調査			営業(1巣[2卵]、1巣[3卵]、2巣[6卵]、2巣[3卵]、2巣[5卵])、雛(1個体) 営業(73巣[抱卵])、雛(43個体)	人工島 人工島内土砂		
	7月				営業(1巣[1卵])、雛(5個体)、幼鳥(6個体) 営業(8巣[抱卵])、雛(74個体)、幼鳥(5個体)	人工島 人工島内土砂		
注:人工島内土砂へは渡ることができないため、最寄りの岸からスコープで目視・計数を行った。このため、巣及び卵の数はカウントできず、親鳥、幼鳥、ヒナのカウントのみ可能であった。								
平成25年度	5月				営業(1巣[1卵]、1巣[2卵]) 営業(1巣[1卵]、1巣[1卵]、1巣[2卵]、1巣[3卵]、1巣[1卵]、15巣[1卵]、41巣[2卵]、9巣[3卵]、3巣[1卵]、3巣[2卵]、1巣[3卵]、12巣[1卵]、65巣[2卵]、21巣[3卵]、1巣[2卵])、雛(1個体)	St.1地先の小島 人工島		
	6月	未調査			営業(6巣[抱卵]、27巣[抱卵]) 営業(1巣[1卵]、1巣[1卵]、1巣[2卵]) 営業(1巣)、雛(10個体)、幼鳥(23個体) 営業(107巣[抱卵or抱雛]、25巣[抱卵or抱雛])、幼鳥(41個体)	人工島内土砂 St.1地先の小島 人工島 人工島内土砂		
	7月				雛(1個体)、幼鳥(1個体) 雛(5個体)、幼鳥(42個体) 営業(33巣[抱卵or抱雛]、3巣[抱卵or抱雛])、雛(34個体)、幼鳥(90個体)	St.1地先の小島 人工島 人工島内土砂		
注:人工島の中洲へは渡ることができないため、卵の数は計数できず、抱卵している親鳥の数を巣の確認数として扱った。								

資料 10 (2) 繁殖状況確認結果 (シロチドリ及びビコアシサシ)

年度	調査月	シロチドリ			コアジサシ		
		確認状況	確認場所	備考	確認状況	確認場所	備考
平成26年度	5月	未調査			営巣(1巣[1卵]、21巣、6巣、5巣、1巣[1卵])	人工島	
	6月				営巣(377巣[610卵]、20巣[34卵]、7巣[9卵]、1巣[2卵]、44巣[74卵]、42巣[70卵])、雛(121個体)	人工島	
	7月				営巣(31巣、1巣[1卵])、雛(7個体)、幼鳥(34個体)	人工島	
注:人工島内の中洲へは渡ることができないため、最寄りの岸からスコープで目視・計数を行った。 このため、巣及び卵の数はカウントできず、親鳥、幼鳥、ヒナのカウントのみ可能であった。					雛(74個体)、幼鳥(5個体)	人工島内土砂	
平成27年度	5月	未調査			営巣(1巣[3卵])	St1地先の小島	
	6月				営巣(2巣[1卵]、1巣[1卵]、2巣[2卵]、3巣[1卵]、6巣[2卵]、12巣[抱卵]、2巣[1卵]、5巣[2卵]、1巣[1卵]、1巣[2卵]、1巣[3卵]、1巣[2卵]、1巣[3卵]、1巣[2卵])	人工島	
	7月				営巣(20巣[1卵]、25巣[2卵]、2巣[3卵]、3巣[1卵]・雛1、1巣[1卵]・雛2、2巣[2卵]・雛1)、26巣[抱卵+抱雛]、4巣[1卵]、3巣[2卵]、1巣[1卵]、1巣[1卵]、6巣[2卵]、2巣[3卵]、2巣[1卵]、1巣[1卵]、1巣[3卵]、1巣[1卵]、1巣[1卵]、1巣[2卵]、1巣[1卵]、20巣[1卵]、46巣[2卵]、2巣[3卵]、6巣[1卵]・雛1、1巣[1卵]・雛2、1巣[2卵]・雛1)、雛(149個体)	人工島	
平成28年度	5月	未調査			抱卵4個体	St2周辺基地内	(注)
	6月				営巣(1巣[2卵]、5巣[1卵]、2巣[2卵]、2巣[1卵]、1巣[2卵]、2巣[1卵]、3巣[3卵]、35巣[2卵]、14巣[1卵]、2巣[3卵]、3巣[2卵]、4巣[1卵]、3巣[3卵]、24巣[2卵]、12巣[1卵]、1巣[1卵]、2巣[2卵]、3巣[2卵]、1巣[1卵]、1巣[2卵]、1巣[3卵]、6巣[2卵]、1巣[1卵]、4巣[3卵]、42巣[2卵]、21巣[1卵]、1巣[3卵]、5巣[2卵]、5巣[1卵]、1巣[3卵]、5巣[2卵]、5巣[1卵])	人工島	
	7月				雛(2個体)	St1地先の小島	
注:基地内で立入りができないため、卵の数は不明					営巣(1巣[2卵]、1巣[1卵]、1巣[2卵]、1巣[2卵]、1巣[1卵]、1巣[2卵]、2巣[2卵]、1巣[2卵]、19巣[2卵]、4巣[1卵]、12巣[2卵]、4巣[1卵]、34巣[2卵]、13巣[1卵]、1巣[1卵])、雛(83個体)、幼鳥(1個体)	人工島	
平成29年度	5月	未調査			営巣(1巣[1卵]、1巣[1卵]、3巣[3卵]、19巣[2卵]、3巣[1卵]、2巣[3卵]、21巣[2卵]、2巣[1卵]、4巣[2卵]、1巣[3卵]、19巣[2卵]、6巣[1卵]、1巣[3卵]、19巣[2卵]、3巣[1卵]、5巣[3卵]、68巣[2卵]、14巣[1卵]、1巣[2卵]、1巣[2卵]、17巣[2卵]、2巣[1卵]、4巣[3卵]、60巣[2卵]、19巣[1卵]、2巣[3卵]、29巣[2卵]、10巣[1卵])	人工島	
	6月				営巣(4巣[2卵]、2巣[1卵])	St1沖の砂州	
	7月				営巣(1巣[2卵]、4巣[1卵]、3巣[1卵]、3巣[2卵]、5巣[1卵]、11巣[2卵]、5巣[1卵]、1巣[2卵]、1巣[3卵]、31巣[2卵]、20巣[1卵]、1巣[2卵]、2巣[1卵]、6巣[2卵]、6巣[1卵])、雛(77個体)	人工島	
注:基地内で立入りができないため、卵の数は不明					営巣(3巣[2卵]、1巣[1卵]・雛1)、雛(6個体)	St1沖の砂州	
平成30年度	5月	未調査			営巣(1巣[2卵]、雛(1個体)、幼鳥(37個体)	人工島	
	6月				営巣(1巣[3卵]、11巣[2卵]、4巣[1卵])	St1沖の砂州	
	7月				営巣(2巣[3卵]、6巣[2卵]、1巣[1卵]、1巣[2卵]、1巣[2卵]、13巣[3卵]、74巣[2卵]、27巣[1卵]、2巣[3卵]、16巣[2卵]、3巣[1卵]、2巣[3卵]、33巣[2卵]、11巣[1卵]、13巣[3卵]、82巣[2卵]、25巣[1卵])	人工島	
令和元年度	5月	未調査			営巣(1巣[1卵]、1巣[1卵]、1巣[1卵]、1巣[1卵])	人工島	
	6月				営巣(1巣[3卵]、10巣[2卵]、12巣[1卵])	St1沖の砂州	
	7月				営巣(7巣[3卵]、25巣[2卵]、11巣[1卵]、1巣[2卵]、7巣[3卵]、49巣[2卵]、25巣[1卵]、2巣[2卵]、2巣[2卵]、1巣[2卵]、1巣[2卵]、1巣[1卵])	人工島	
注:基地内で立入りができないため、卵の数は不明					営巣(6巣[3卵]、118巣[2卵]、36巣[1卵]、1巣[1卵]ヒナ)	St1沖の砂州	
注:基地内で立入りができないため、卵の数は不明					雛(10個体)	人工島	
注:基地内で立入りができないため、卵の数は不明					営巣(1巣[2卵]、1巣[1卵]、1巣[2卵]、1巣[3卵]、6巣[2卵]、7巣[1卵]、9巣[2卵]、1巣[1卵]、1巣[2卵]、1巣[1卵]、1巣[1卵]、1巣[1卵]、1巣[2卵]、1巣[1卵]、2巣[3卵]、3巣[2卵])	人工島	
注:基地内で立入りができないため、卵の数は不明					幼鳥2個体、求愛給餌	人工島	
注:基地内で立入りができないため、卵の数は不明					営巣(1巣[3卵]、28巣[2卵]、38巣[1卵])	St1沖の砂州	
注:基地内で立入りができないため、卵の数は不明					ヒナ22個体、幼鳥13個体	人工島	
注:基地内で立入りができないため、卵の数は不明					幼鳥6個体	人工島	

資料 10 (3) 繁殖状況確認結果 (シロチドリ及びコアジサシ)

年度	調査月	シロチドリ			コアジサシ		
		確認状況	確認場所	備考	確認状況	確認場所	備考
令和2年度	5月	未調査			営巣(2巣[3卵]、16巣[2卵]、21巣[1卵])、2巣[1卵]、3巣[1卵]	St1沖の砂州	
					営巣(1巣[2卵])	St1地先の小島	
					営巣(1巣[1卵]、1巣[3卵]、1巣[2卵]、4巣[2卵]、3巣[2卵]、3巣[2卵]、6巣[3卵]、54巣[2卵]、21巣[1卵]、1巣[3卵]、1巣[2卵]、1巣[3卵]、20巣[2卵])	人工島	
	6月				ヒナ1個体		
					営巣(5巣[3卵]、38巣[2卵]、7巣[1卵]、6巣[3卵]、32巣[2卵]、8巣[1卵]、8巣[3卵]、77巣[2卵]、25巣[1卵])	人工ビーチ	
					営巣(1巣[3卵]、14巣[2卵]、10巣[1卵]、5巣[2卵]、4巣[1卵])	St1沖の砂州	
	7月				ヒナ51個体		
					営巣(1巣[3卵]、1巣[3卵]、1巣[2卵]、1巣[1卵]、1巣[2卵]、1巣[2卵]、5巣[1卵]、2巣[2卵]、1巣[1卵]、1巣[2卵])	人工島	
					ヒナ36個体(内死骸3個体)		
令和3年度	5月	未調査			営巣(2巣[3卵]、6巣[2卵]、11巣[1卵]、2巣[3卵]、14巣[2卵]、14巣[1卵]、1巣[3卵]、7巣[2卵]、8巣[1卵])	人工ビーチ	
					ヒナ98個体(内死骸3個体)		
					営巣(1巣[2卵])	St1沖の砂州	
	6月				ヒナ8個体(内死骸2個体)、幼鳥8個体		
					幼鳥1個体	St2	
					営巣(1巣[2卵])	人工島	
	7月				幼鳥34個体		
					営巣(1巣[2卵]、7巣[1卵]、1巣[1卵])	人工ビーチ	
					ヒナ2個体、幼鳥3個体		
令和4年度	5月	未調査			営巣(3巣[2卵]、2巣[1卵]、3巣[3卵]、13巣[2卵]、6巣[1卵]、1巣[3卵]、54巣[2卵]、17巣[1卵]、1巣[3卵]、6巣[2卵]、3巣[1卵]、7巣[3卵]、62巣[3卵]、19巣[1卵]、4巣[2卵]、2巣[1卵]、1巣[2卵]、13巣[2卵]、7巣[1卵])	人工島	
					営巣(2巣[3卵]、11巣[2卵]、5巣[1卵]、1巣[2卵])	人工ビーチ	
					営巣(1巣[3卵]、25巣[2卵]、16巣[1卵]、1巣[3卵]、44巣[2卵]、19巣[1卵]、1巣[3卵]、1巣[2卵]、4巣[2卵]、5巣[1卵]、1巣[3卵]、1巣[1卵]、3巣[2卵]、10巣[2卵]、5巣[1卵]、1巣[3卵]、1巣[2卵]、1巣[1卵]、1巣[1卵]、1巣[1卵]、2巣[2卵]、1巣[1卵]、1巣[2卵])	人工島	
	6月				ヒナ122個体(内死骸3個体)		
					営巣(1巣[2卵])	人工ビーチ	
					ヒナ1個体		
	7月				幼鳥16個体	人工島	
					営巣(1巣[3卵]、2巣、2巣、12巣)	人工島	
					営巣(1巣[3卵]、3巣[1卵]、2巣[2卵])	人工ビーチ	
令和4年度	5月	未調査			営巣(3巣[1卵]、12巣[2卵]、3巣[3卵]、1巣[5卵])	St1沖の砂州	
					営巣(3巣[1卵]、8巣[2卵]、1巣[3卵]、6巣[1卵]、12巣[2卵]、2巣[3卵]、2巣[1卵]、1巣[2卵]、7巣)	人工島	
					ヒナ4個体(内死骸1個体)		
	6月				営巣(3巣[2卵]、2巣[2卵]、1巣[1卵]、1巣[2卵]、1巣[1卵]、3巣[2卵])	人工ビーチ	
					営巣(1巣[2卵])	St1沖の砂州	
					ヒナ2個体(内死骸1個体)		
	7月				営巣(1巣[2卵]、1巣[1卵]、3巣[2卵]、5巣[1卵]、1巣[2卵]、1巣[1卵])	人工島	
					ヒナ4個体、幼鳥4個体		
					営巣(1巣[2卵]、1巣[2卵]、1巣[2卵]、1巣[1卵]、1巣[1卵]、1巣[2卵]、1巣[3卵]、1巣[3卵]、1巣[1卵])	人工ビーチ	



資料 11 (1) 10m×10mコードラートにおける藻場の主要構成種と種別の生育被度(監視区)

調査地点	調査時期等	平成12年度		平成13年度		平成14年度		平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		
		夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	秋	冬	
St. 1 C.D.L-0.8m ～-1.0m	ウミシロモ								+				+		+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	リュウキュウスガモ																							
	ベニアマモ	20%	15%	20%	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	リュウキュウアマモ	10%	15%	10%	10%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	ボウバアマモ	10%	10%	15%	10%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	ウミジグサ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	マツバウミジグサ	30%	25%	25%	15%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	全体の生育被度	70%	65%	70%	40%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	5%	10%	10%	
	出現種数	5	5	5	5	5	5	6	5	3	4	5	5	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	
St. 2 C.D.L-2.5m ～-2.7m	ウミシロモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	リュウキュウスガモ	20%	20%	20%	20%	25%	15%	10%	10%	5%	+	5%	+	+	+	5%	+	+	+	5%	10%	5%	5%	
	ベニアマモ	10%	5%	10%	5%	+	+	+	+	+	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	5%	+	+	
	リュウキュウアマモ	15%	10%	10%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	ボウバアマモ	25%	25%	20%	5%	10%	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	ウミジグサ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	マツバウミジグサ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	全体の生育被度	65%	60%	55%	40%	40%	30%	20%	20%	15%	10%	15%	10%	10%	10%	15%	15%	20%	15%	15%	20%	15%	15%	
	出現種数	6	7	7	6	7	7	6	7	6	7	6	7	7	7	6	7	7	7	7	7	7	7	
St. 3 C.D.L-0.6m ～-1.1m	ウミシロモ								+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	リュウキュウスガモ	20%	25%	15%	20%	25%	30%	30%	25%	10%	5%	10%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	ベニアマモ	30%	15%	20%	15%	15%	15%	20%	15%	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	リュウキュウアマモ	20%	20%	20%	15%	10%	5%	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	ボウバアマモ	20%	20%	20%	15%	15%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	ウミジグサ	+	+	+	5%	5%	5%	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	マツバウミジグサ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	全体の生育被度	85%	80%	75%	75%	75%	65%	65%	50%	25%	15%	10%	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	5%	5%	
	出現種数	6	6	6	6	6	7	7	6	7	6	7	5	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	
St. 4 C.D.L-0.6m ～-0.7m	ウミシロモ												+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	リュウキュウスガモ	25%	20%	20%	25%	30%	25%	25%	15%	15%	15%	10%	10%	10%	10%	10%	5%	+	+	5%	+	5%	5%	
	ベニアマモ	20%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	リュウキュウアマモ	15%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	5%	5%	10%	5%	5%	5%	5%	5%	+	5%	+	15%	15%	15%	
	ボウバアマモ	15%	20%	20%	15%	15%	15%	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	ウミジグサ					+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	マツバウミジグサ					+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	全体の生育被度	75%	60%	70%	65%	60%	60%	50%	45%	25%	25%	30%	20%	20%	20%	15%	20%	15%	15%	15%	30%	30%	30%	
	出現種数	4	4	4	4	5	6	6	6	6	6	6	6	7	7	6	6	6	6	6	6	6	7	
St. 5 C.D.L-0.8m ～-0.8m	ウミシロモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	リュウキュウスガモ	10%	10%	10%	20%	15%	20%	20%	20%	15%	25%	25%	25%	25%	25%	25%	25%	25%	25%	25%	50%	35%	30%	
	ベニアマモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	リュウキュウアマモ	20%	30%	35%	25%	30%	30%	30%	30%	20%	20%	10%	10%	10%	10%	10%	25%	20%	5%	5%	5%	5%	+	
	ボウバアマモ	25%	25%	25%	20%	15%	10%	5%	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	ウミジグサ	+	+	+	5%	+	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	マツバウミジグサ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	全体の生育被度	60%	70%	75%	75%	70%	70%	70%	60%	40%	45%	35%	40%	40%	40%	40%	55%	50%	35%	35%	60%	40%	35%	
	出現種数	6	6	6	5	6	6	7	6	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	6	5	5	

- 注) 1. +は被度5%未満を示す。被度表示は5%単位で示す。  
 2. 各年度の調査実施日は以下のとおりである。  
 平成12年度：(夏季)8月10～12日、(冬季)2月5～6日  
 平成13年度：(夏季)8月15,27日、9月20～21日、(冬季)1月31日～2月1日  
 平成14年度：(夏季)8月7～12日、(冬季)1月8～14日  
 平成15年度：(夏季)8月4～10日、9月16日、(冬季)1月19～28日  
 平成16年度：(夏季)8月31日～9月3日、(冬季)1月17～19日  
 平成17年度：(夏季)8月8～17日、(冬季)1月16～18日  
 平成18年度：(夏季)7月20～22日、8月22～25日、(冬季)平成19年1月9～19日  
 平成19年度：(夏季)7月26～28日、(冬季)平成20年1月8～10日  
 平成20年度：(夏季)8月4～6日、(冬季)平成21年1月7～9日  
 平成21年度：(夏季)8月3～10日、(冬季)平成22年1月6～8日  
 平成22年度：(秋季)10月4～5日、(冬季)平成23年1月6～7日  
 平成23年度：(夏季)9月6～8日、9月22日、(冬季)12月26～27日、平成24年1月5～6日  
 平成24年度：(夏季)8月9～10、17、31日、(冬季)平成25年1月7～9日  
 平成25年度：(夏季)8月1、5、15、25日、(冬季)平成26年1月15～17、27日  
 平成26年度：(夏季)8月18～19、29日、(冬季)平成27年1月6～16、29～30日  
 平成27年度：(夏季)8月3～5、14、16日、(冬季)平成28年1月5～6、13日  
 平成28年度：(夏季)8月9～11、13日、(冬季)平成29年1月14～17、20日  
 平成29年度：(夏季)8月7～10、14日、(冬季)平成30年1月22～26日  
 平成30年度：(夏季)8月7、14、19、31日、(冬季)平成31年1月10～11、17日  
 令和元年度：(夏季)8月19～21日、(冬季)令和2年1月10、14、16、18日  
 令和2年度：(夏季)8月5日、11～14、28日、(冬季)令和3年1月12、18～20、26日  
 令和3年度：(夏季)8月1～3、10～11日、(冬季)令和4年1月6～7、12、15日  
 令和4年度：(夏季)8月3～5日、(冬季)令和5年1月13、17～20日

資料 11 (2) 10m×10mコードラートにおける藻場の主要構成種と種別の生育被度(監視区)

調査地点	調査時期等	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬
St. 1 C. D. L-0.8m ～1.0m	ウミヒルモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	リュウキュウスガモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	ベニアマモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	リュウキュウアマモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	ボウバアマモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	ウミジグサ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	マツバウミジグサ	10%	10%	+	+	5%	10%	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	全体の生育被度	10%	10%	5%	5%	15%	15%	10%	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
出現種類数	7	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	6	5	6	6	6	6	6	6	6	6	
St. 2 C. D. L-2.5m ～2.7m	ウミヒルモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	リュウキュウスガモ	10%	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	ベニアマモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	リュウキュウアマモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	ボウバアマモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	ウミジグサ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	マツバウミジグサ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	全体の生育被度	10%	10%	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
出現種類数	6	7	5	6	6	5	4	1	1	1	2	1	3	2	1	1	3	3	4	2	2	3	4	4	
St. 3 C. D. L-0.6m ～1.1m	ウミヒルモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	リュウキュウスガモ	+	+	+	+	5%	+	+	+	+	+	5%	10%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	ベニアマモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	5%	5%	+	+	5%	+	5%	5%	+	+	+	+	+	
	リュウキュウアマモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	5%	5%	5%	10%	10%	10%	10%	10%	
	ボウバアマモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	ウミジグサ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	マツバウミジグサ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	全体の生育被度	+	+	5%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	15%	10%	10%	10%	10%	15%	15%	15%	15%	15%	15%	15%	
出現種類数	6	6	7	7	7	6	6	6	6	6	6	6	7	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	7	
St. 4 C. D. L-0.6m ～0.7m	ウミヒルモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	リュウキュウスガモ	10%	10%	5%	5%	+	+	+	+	+	5%	10%	10%	10%	10%	5%	10%	5%	5%	5%	5%	+	+	+	
	ベニアマモ	5%	5%	+	+	5%	5%	+	+	+	5%	5%	5%	+	+	+	+	10%	10%	5%	+	+	+	+	
	リュウキュウアマモ	15%	10%	10%	10%	15%	15%	10%	10%	10%	5%	5%	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	ボウバアマモ	+	+	+	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	ウミジグサ	+	+	+	+	5%	5%	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	マツバウミジグサ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	全体の生育被度	30%	25%	25%	30%	30%	30%	25%	20%	20%	20%	20%	20%	20%	20%	15%	15%	20%	20%	20%	10%	10%	5%	5%	
出現種類数	7	6	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	7	7	7	7	6	7	7	7	6	6	6	
St. 5 C. D. L-0.5m ～0.8m	ウミヒルモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	リュウキュウスガモ	10%	15%	35%	30%	30%	30%	30%	25%	25%	20%	20%	30%	25%	30%	15%	20%	15%	15%	15%	15%	15%	15%	5%	+
	ベニアマモ	10%	5%	+	+	5%	5%	+	+	+	5%	10%	5%	5%	+	+	+	5%	5%	+	+	+	+	+	
	リュウキュウアマモ	10%	15%	5%	10%	10%	10%	10%	15%	10%	5%	10%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	ボウバアマモ	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	ウミジグサ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	マツバウミジグサ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	全体の生育被度	35%	35%	40%	45%	45%	45%	45%	40%	35%	35%	40%	35%	35%	35%	20%	25%	20%	20%	25%	15%	15%	5%	5%	
出現種類数	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	3	5	5	4	4	4	3	3	3	3	5	5	4	

注) 1. +は被度5%未満を示す。被度表示は5%単位で示す。

2. 各年度の調査実施日は以下のとおりである。

平成12年度：(夏季)8月10～12日、(冬季)2月5～6日

平成13年度：(夏季)8月15,27日、9月20～21日、(冬季)1月31日～2月1日

平成14年度：(夏季)8月7～12日、(冬季)1月8～14日

平成15年度：(夏季)8月4～10日、9月16日、(冬季)1月19～28日

平成16年度：(夏季)8月31日～9月3日、(冬季)1月17～19日

平成17年度：(夏季)8月8～17日、(冬季)1月16～18日

平成18年度：(夏季)7月20～22日、8月22～25日、(冬季)平成19年1月9～19日

平成19年度：(夏季)7月26～28日、(冬季)平成20年1月8～10日

平成20年度：(夏季)8月4～6日、(冬季)平成21年1月7～9日

平成21年度：(夏季)8月3～10日、(冬季)平成22年1月6～8日

平成22年度：(秋季)10月4～5日、(冬季)平成23年1月6～7日

平成23年度：(夏季)9月6～8日、9月22日、(冬季)平成24年12月26～27日、平成24年1月5～6日

平成24年度：(夏季)8月9～10,17,31日、(冬季)平成25年1月7～9日

平成25年度：(夏季)8月1,5,15,25日、(冬季)平成26年1月15～17,27日

平成26年度：(夏季)8月18～19,29日、(冬季)平成27年1月6～16,29～30日

平成27年度：(夏季)8月3～5,14,16日、(冬季)平成28年1月5～6,13日

平成28年度：(夏季)8月9～11,13日、(冬季)平成29年1月14～17,20日

平成29年度：(夏季)8月7～10,14日、(冬季)平成30年1月22～26日

平成30年度：(夏季)8月7,14,19,31日、(冬季)平成31年1月10～11,17日

令和元年度：(夏季)8月19～21日、(冬季)令和2年1月10,14,16,18日

令和2年度：(夏季)8月5日,11～14,28日、(冬季)令和3年1月12,18～20,26日

令和3年度：(夏季)8月1～3,10～11日、(冬季)令和4年1月6～7,12,15日

令和4年度：(夏季)8月3～5日、(冬季)令和5年1月13,17～20日

資料 11 (3) 10m×10mコードラートにおける藻場の主要構成種と種別の生育被度(対照区)

調査地点	調査時期等	平成12年度		平成13年度		平成14年度		平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度			
		夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	秋	冬		
St. 6	ウミヒルモ	-	-	+	+					+				+	+	+	+	+	+	+	+	-	-		
	リュウキュウスガモ																								
	ベニアマモ																								
	ボウバアマモ	-	-	30%	20%	15%	10%	10%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-		
	ウミジグサ																								
	マツバウミジグサ	-	-	20%	20%	15%	20%	20%	10%	+	+	+	+	+	5%	5%	5%	10%	10%	5%	10%	5%	-	-	
	全体の生育被度	-	-	50%	40%	30%	30%	30%	15%	+	+	+	+	5%	10%	10%	+	10%	10%	10%	15%	10%	-	-	
	出現種類数	-	-	3	3	2	2	2	3	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	-	-	
St. 7 C. D. L-2. 9m	オオウミヒルモ												+										-	-	
	ウミヒルモ											+		+	+	+	+	+	+	+	+		-	-	
	リュウキュウスガモ	-	-	45%	45%	45%	45%	45%	45%	45%	10%	15%	10%	20%	20%	20%	20%	20%	25%	20%	25%	30%	-	-	
	ボウバアマモ	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	
	ウミジグサ																								
	マツバウミジグサ																								
	全体の生育被度	-	-	45%	45%	45%	45%	50%	45%	45%	10%	15%	10%	20%	20%	20%	20%	25%	20%	25%	30%	-	-		
	出現種類数	-	-	2	3	4	4	4	4	3	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	-	-	
St. 8	ウミヒルモ								+	+	+		+	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-		
	リュウキュウスガモ	-	-	-	-	-	15%	15%	15%	15%	5%	10%	+	+	+	+	+	+	5%	+	+	5%	-	-	
	ベニアマモ	-	-	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	
	リュウキュウアマモ	-	-	-	-	-	15%	10%	10%	15%	5%	10%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	
	ボウバアマモ	-	-	-	-	-	10%	10%	10%	5%	+	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	
	ウミジグサ	-	-	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	
	マツバウミジグサ	-	-	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	
	全体の生育被度	-	-	-	-	-	45%	40%	35%	35%	20%	25%	15%	15%	15%	10%	15%	15%	15%	15%	15%	-	-		
出現種類数	-	-	-	-	-	6	7	7	7	6	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6	7	-	-		
調査地点	調査時期等	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬
St. 6	ウミヒルモ		+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	リュウキュウスガモ																								
	ベニアマモ																								
	ボウバアマモ	+	5%	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	ウミジグサ	+																							
	マツバウミジグサ	10%	5%	5%	+	10%	5%	+	+	+	+	10%	15%	10%	10%	5%	5%	+	+	+	+	+	+	+	+
	全体の生育被度	10%	10%	10%	5%	10%	5%	+	+	+	+	10%	15%	10%	10%	5%	5%	+	+	+	+	+	+	+	+
	出現種類数	3	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	5	4	4	5	5	5	5	5	6	5	4
St. 7 C. D. L-2. 9m	オオウミヒルモ																								
	ウミヒルモ																								
	リュウキュウスガモ	30%	30%	35%	35%	35%	35%	35%	30%	30%	30%	20%	20%	15%	10%	10%	5%	+	5%	+	+	+	+	+	
	ボウバアマモ																								
	ウミジグサ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	マツバウミジグサ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	全体の生育被度	30%	30%	35%	35%	35%	35%	30%	30%	30%	20%	20%	15%	15%	15%	10%	10%	5%	5%	+	+	+	+	+	+
	出現種類数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	3	3	3	4	3	3	4	3	4	4	4
St. 8	ウミヒルモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	リュウキュウスガモ	5%	5%	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	ベニアマモ	5%	5%	5%	+	+	+	+	+	+	+	5%	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	リュウキュウアマモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	ボウバアマモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	ウミジグサ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	マツバウミジグサ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	5%	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	全体の生育被度	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	15%	15%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%
出現種類数	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	

- 注) 1. +は被度5%未満を示す。被度表示は5%単位で示す。  
 2. 各年度の調査実施日は以下のとおりである。  
 平成12年度：(夏季)8月10~12日、(冬季)2月5~6日  
 平成13年度：(夏季)8月15、27日、9月20~21日、(冬季)1月31日~2月1日  
 平成14年度：(夏季)8月7~12日、(冬季)1月8~14日  
 平成15年度：(夏季)8月4~10日、9月16日、(冬季)1月19~28日  
 平成16年度：(夏季)8月31日~9月3日、(冬季)1月17~19日  
 平成17年度：(夏季)8月8~17日、(冬季)1月16~18日  
 平成18年度：(夏季)7月20~22日、8月22~25日、(冬季)平成19年1月9~19日  
 平成19年度：(夏季)7月26~28日、(冬季)平成20年1月8~10日  
 平成20年度：(夏季)8月4~6日、(冬季)平成21年1月7~9日  
 平成21年度：(夏季)8月3~10日、(冬季)平成22年1月6~8日  
 平成22年度：(秋季)10月4~5日、(冬季)平成23年1月6~7日  
 平成23年度：(夏季)9月6~8日、9月22日、(冬季)12月26~27日、平成24年1月5~6日  
 平成24年度：(夏季)8月9~10、17、31日、(冬季)平成25年1月7~9日  
 平成25年度：(夏季)8月1、5、15、25日、(冬季)平成26年1月15~17、27日  
 平成26年度：(夏季)8月18~19、29日、(冬季)平成27年1月6~16、29~30日  
 平成27年度：(夏季)8月3~5、14、16日、(冬季)平成28年1月5~6、13日  
 平成28年度：(夏季)8月9~11、13日、(冬季)平成29年1月14~17、20日  
 平成29年度：(夏季)8月7~10、14日、(冬季)平成30年1月22~26日  
 平成30年度：(夏季)8月7、14、19、31日、(冬季)平成31年1月10~11、17日  
 令和元年度：(夏季)8月19~21日、(冬季)令和2年1月10、14、16、18日  
 令和2年度：(夏季)8月5日、11~14、28日、(冬季)令和3年1月12、18~20、26日  
 令和3年度：(夏季)8月1~3、10~11日、(冬季)令和4年1月6~7、12、15日  
 令和4年度：(夏季)8月3~5日、(冬季)令和5年1月13、17~20日

資料 11 (4) 10m×10mコードラートにおける藻場の主要構成種と種別の生育被度(追加監視区)

調査地点	調査時期等	平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		
		夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	秋	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	
St. 9	ウミヒルモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	リュウキュウスガモ	20%	20%	15%	10%	10%	10%	5%	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	5%	5%	5%	+	5%	5%	
	ベニアマモ	+	+								+													+
	リュウキュウアマモ	+	+			+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+			+	+	+	+	+
	ボウバアマモ	10%	10%	10%	5%	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	5%	+	+	5%	5%	+	+	+	+
	ウミジグサ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	マツバウミジグサ	5%	5%	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	全体の生育被度	40%	40%	30%	20%	20%	15%	10%	10%	10%	5%	5%	5%	10%	15%	15%	15%	10%	10%	15%	15%	15%	15%	10%
	出現種類数	7	7	5	5	5	6	6	6	6	5	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	7
St. 10	ウミヒルモ				+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	リュウキュウスガモ	15%	15%	10%	+	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	ベニアマモ	10%	10%	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	リュウキュウアマモ																							
	ボウバアマモ	10%	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	ウミジグサ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	マツバウミジグサ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	全体の生育被度	40%	40%	20%	10%	5%	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	5%	+
	出現種類数	5	5	5	6	5	6	6	6	5	6	6	6	6	6	6	6	6	5	6	6	6	6	6
調査地点	調査時期等	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度						
		夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬					
St. 9	ウミヒルモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	リュウキュウスガモ	10%	+	5%	5%	10%	20%	10%	10%	15%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	
	ベニアマモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	リュウキュウアマモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	ボウバアマモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	5%	+	+	
	ウミジグサ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	5%	+	
	マツバウミジグサ	+	+	+	+	+	5%	+	+	+	+	+	5%	5%	10%	5%	5%	5%	10%	10%	+	+	+	
	全体の生育被度	15%	10%	10%	15%	20%	25%	15%	20%	20%	20%	20%	20%	30%	25%	20%	20%	35%	35%	+	+	+	+	
	出現種類数	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	
St. 10	ウミヒルモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	リュウキュウスガモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	ベニアマモ	+	+	+	+	+	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	リュウキュウアマモ																							
	ボウバアマモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	5%	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	ウミジグサ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	マツバウミジグサ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	全体の生育被度	+	+	+	+	5%	10%	5%	5%	5%	5%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	
	出現種類数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	

- 注) 1. +は被度5%未満を示す。被度表示は5%単位で示す。  
 2. 各年度の調査実施日は以下のとおりである。  
 平成12年度：(夏季)8月10～12日、(冬季)2月5～6日  
 平成13年度：(夏季)8月15、27日、9月20～21日、(冬季)1月31日～2月1日  
 平成14年度：(夏季)8月7～12日、(冬季)1月8～14日  
 平成15年度：(夏季)8月4～10日、9月16日、(冬季)1月19～28日  
 平成16年度：(夏季)8月31日～9月3日、(冬季)1月17～19日  
 平成17年度：(夏季)8月8～17日、(冬季)1月16～18日  
 平成18年度：(夏季)7月20～22日、8月22～25日、(冬季)平成19年1月9～19日  
 平成19年度：(夏季)7月26～28日、(冬季)平成20年1月8～10日  
 平成20年度：(夏季)8月4～6日、(冬季)平成21年1月7～9日  
 平成21年度：(夏季)8月3～10日、(冬季)平成22年1月6～8日  
 平成22年度：(秋季)10月4～5日、(冬季)平成23年1月6～7日  
 平成23年度：(夏季)9月6～8日、9月22日、(冬季)平成24年1月5～6日  
 平成24年度：(夏季)8月9～10、17、31日、(冬季)平成25年1月7～9日  
 平成25年度：(夏季)8月1、5、15、25日、(冬季)平成26年1月15～17、27日  
 平成26年度：(夏季)8月18～19、29日、(冬季)平成27年1月6～16、29～30日  
 平成27年度：(夏季)8月3～5、14、16日、(冬季)平成28年1月5～6、13日  
 平成28年度：(夏季)8月9～11、13日、(冬季)平成29年1月14～17、20日  
 平成29年度：(夏季)8月7～10、14日、(冬季)平成30年1月22～26日  
 平成30年度：(夏季)8月7、14、19、31日、(冬季)平成31年1月10～11、17日  
 令和元年度：(夏季)8月19～21日、(冬季)令和2年1月10、14、16、18日  
 令和2年度：(夏季)8月5日、11～14、28日、(冬季)令和3年1月12、18～20、26日  
 令和3年度：(夏季)8月1～3、10～11日、(冬季)令和4年1月6～7、12、15日  
 令和4年度：(夏季)8月3～5日、(冬季)令和5年1月13、17～20日

参考資料 浮泥の堆積状況（堆積厚：mm）

調査時期 地点		平成13年度		平成14年度		平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
		夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	秋季	冬季	夏季	冬季
監視区	St.1	≦1	≦1	≦1	≦1	1~2	≦1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
	St.2	≦1	≦1	≦1	≦1	≦1	≦1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
	St.3	≦1	≦1	≦1	≦1	≦1	1~2	1~2	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
	St.4	≦1	≦1	≦1	≦1	1~2	1~2	1~2	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
	St.5	≦1	≦1	≦1	≦1	1~2	1~2	1~2	1~2	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
対照区	St.6	≦1	≦1	≦1	≦1	1~2	≦1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
	St.7	≦1	≦1	≦1	≦1	≦1	1~2	1~2	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
	St.8				≦1	≦1	≦1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
監視区(追加)	St.9					≦1	1~2	1~2	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
	St.10					≦1	≦1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1

調査時期 地点		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季
監視区	St.1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
	St.2	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
	St.3	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
	St.4	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	1-2	1-2	1-2	1-2	1-2
	St.5	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	1-2	<1	<1	<1	<1
対照区	St.6	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
	St.7	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	1-2	1-2	<1	<1	<1
	St.8	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
監視区(追加)	St.9	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
	St.10	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1

出典：平成13年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査（その2）  
 平成14年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 平成15年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 平成16年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査（その4）  
 平成16年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査（その7）  
 平成17年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 平成17年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査（その4）  
 平成18年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 平成19年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 平成20年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 平成21年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 平成22年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査（その1）  
 平成23年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 平成24年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査

平成25年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 平成26年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 平成27年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 平成28年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 平成29年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 平成30年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 令和元年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 令和2年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 令和3年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 令和4年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査

参考資料 浮泥の堆積状況（被度：％）

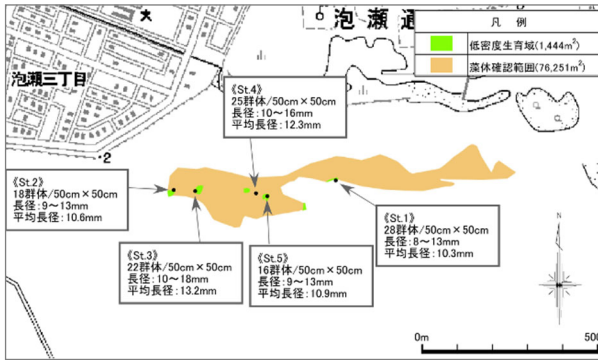
調査時期 地点		平成13年度		平成14年度		平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
		夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	秋季	冬季	夏季	冬季
監視区	St.1	<5	<5	<5	<5	10	10	10	<5	<5	<1	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5
	St.2	<5	<5	<5	<5	10	10	10	<5	<5	<1	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5
	St.3	<5	<5	<5	<5	20	10	10	<5	<5	<1	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5
	St.4	<5	<5	<5	<5	10	10	10	<5	<5	<1	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5
	St.5	<5	<5	<5	<5	10	10	10	10	<5	<1	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5
対照区	St.6	35	35	35	<5	10	10	10	<5	<5	<1	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5
	St.7	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<1	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5
	St.8				<5	10	10	10	<5	<5	<1	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5
監視区(追加)	St.9					<5	10	10	<5	<5	<1	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5
	St.10					10	<5	<5	<5	<5	<1	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5

調査時期 地点		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季
監視区	St.1	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	5	<5	<5	<5	<5	<5
	St.2	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	20	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5
	St.3	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5
	St.4	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	5	5	5	5	5	5
	St.5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	50	<5	<5	<5	<5	<5	10	10	5	5	5	5
対照区	St.6	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	10	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5
	St.7	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5
	St.8	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5
監視区(追加)	St.9	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5
	St.10	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5

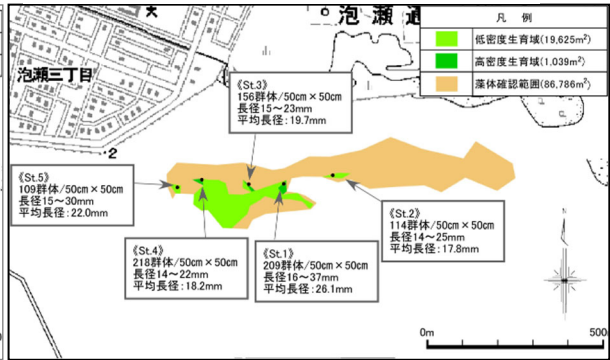
出典：平成13年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査（その2）  
 平成14年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 平成15年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 平成16年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査（その4）  
 平成16年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査（その7）  
 平成17年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 平成17年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査（その4）  
 平成18年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 平成19年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 平成20年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 平成21年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 平成22年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査（その1）  
 平成23年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査

平成24年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 平成25年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 平成26年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 平成27年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 平成28年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 平成29年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 平成30年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 令和元年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 令和2年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 令和3年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査  
 令和4年度 中城湾港泡瀬地区環境監視調査

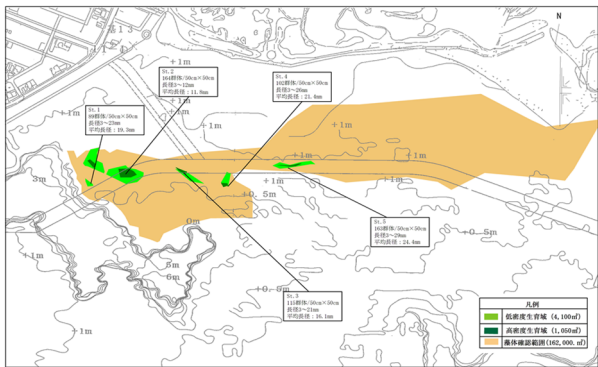
調査日：平成 24 年 1 月 24、25 日



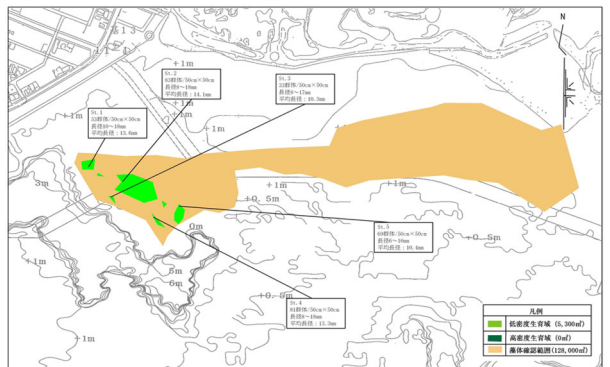
調査日：平成 24 年 3 月 6~10 日



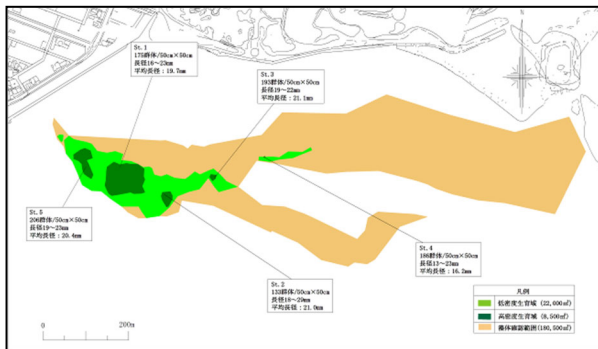
調査日：平成 24 年 4 月 18、19 日



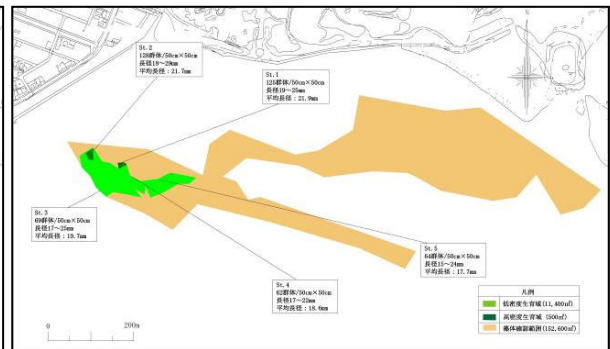
調査日：平成 25 年 1 月 12~14 日



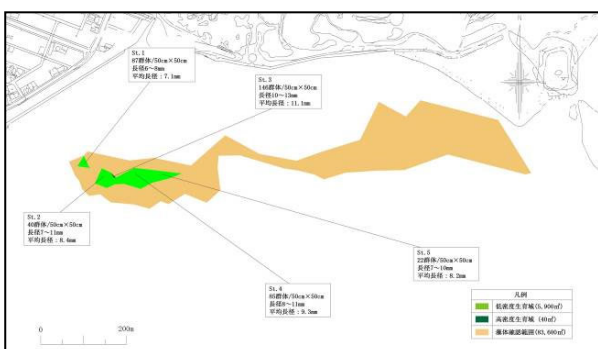
調査日：平成 25 年 3 月 10~12 日



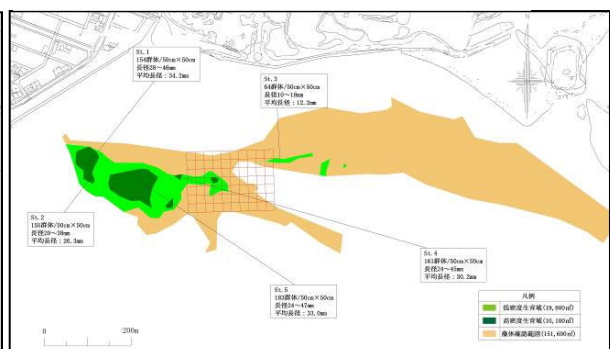
調査日：平成 25 年 4 月 24~26 日



調査日：平成 26 年 1 月 16~20 日

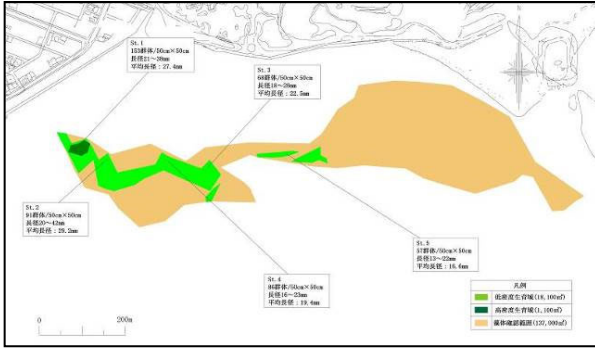


調査日：平成 26 年 3 月 1~5 日

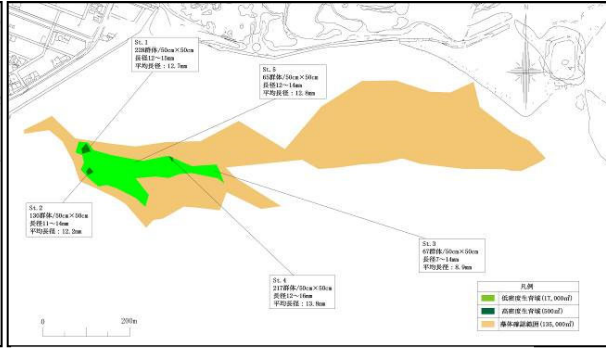


資料 12 (1) 泡瀬地区のクビレミドロの分布

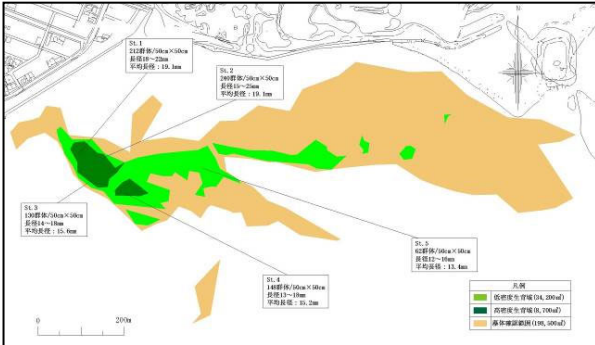
調査日：平成 26 年 4 月 28～30 日



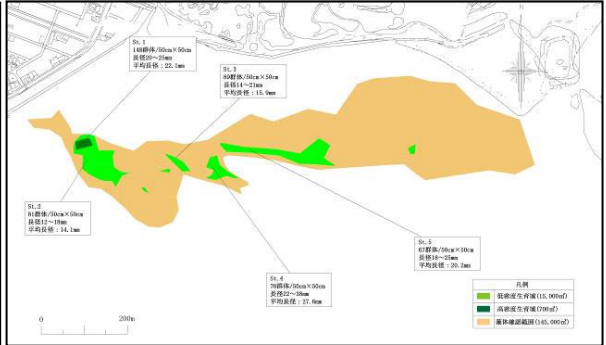
調査日：平成 27 年 1 月 19～21 日



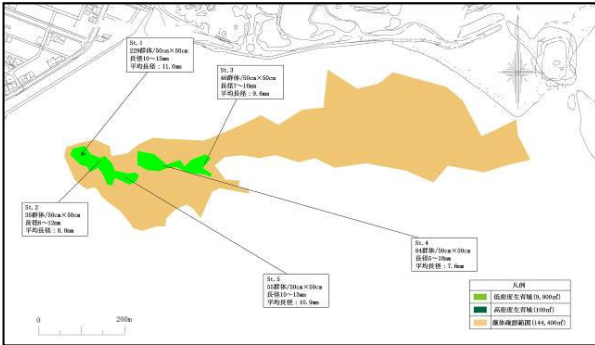
調査日：平成 27 年 3 月 10～12 日



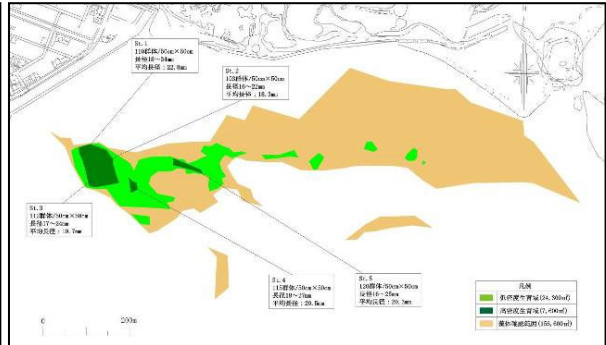
調査日：平成 27 年 4 月 21～22 日



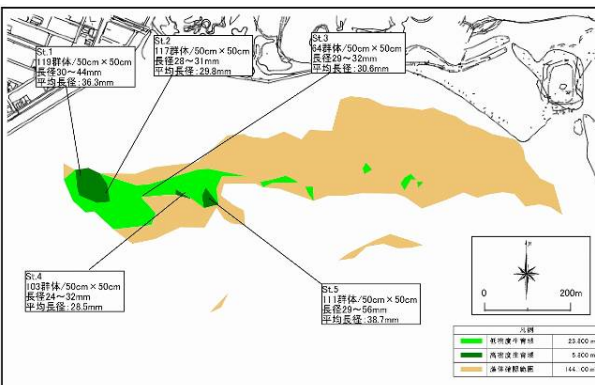
調査日：平成 28 年 1 月 25～26 日



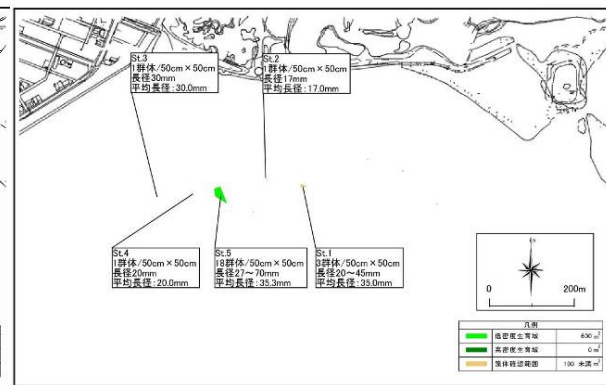
調査日：平成 28 年 3 月 7～8 日



調査日：平成 28 年 4 月 23 日



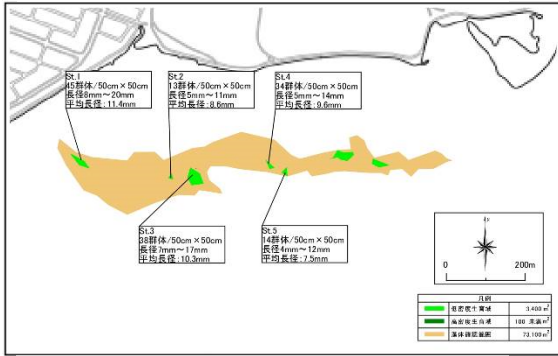
調査日：平成 28 年 5 月 26 日



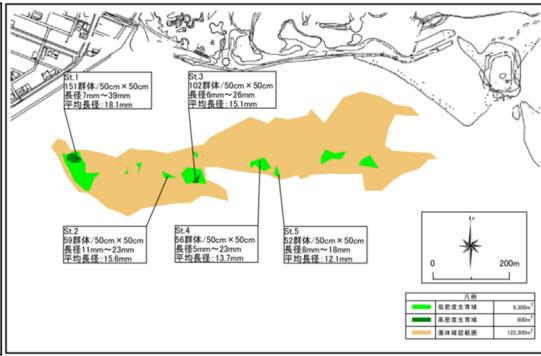
資料 12 (2) 泡瀬地区のクビレミドロの分布



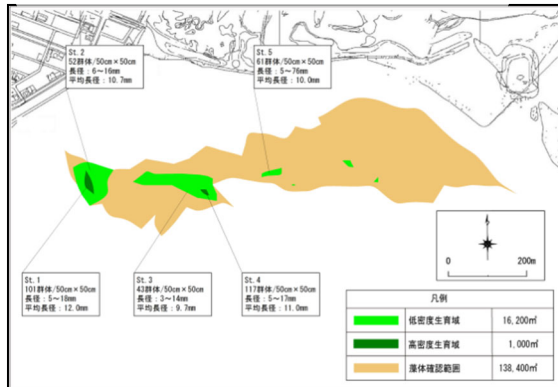
調査日：平成 29 年 2 月 8～9 日



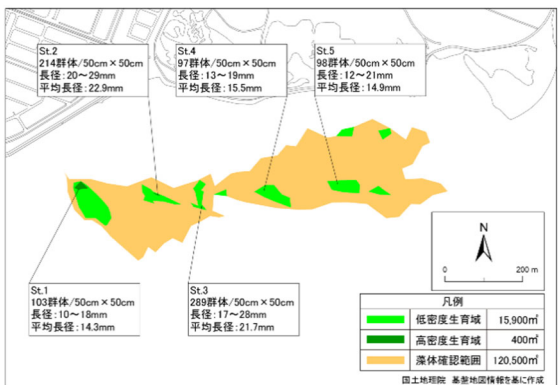
調査日：平成 29 年 3 月 9～10 日



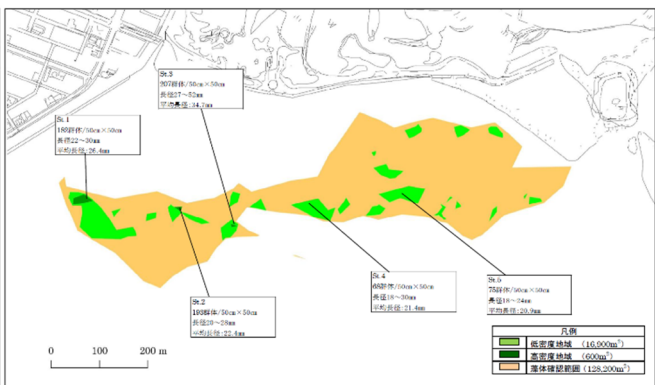
調査日：平成 29 年 4 月 24～28 日



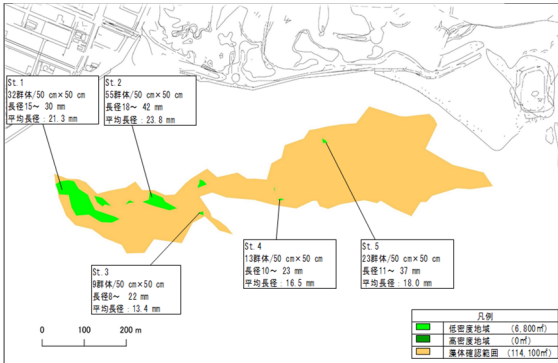
調査日：平成 30 年 3 月 3～4 日



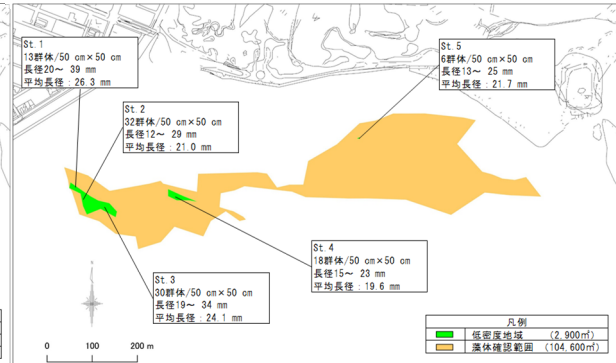
調査日：平成 30 年 4 月 16～17 日



調査日：平成 31 年 3 月 9～10 日

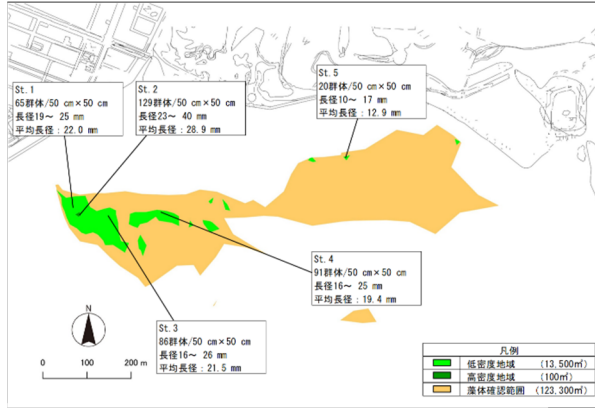


調査日：平成 31 年 4 月 10 日

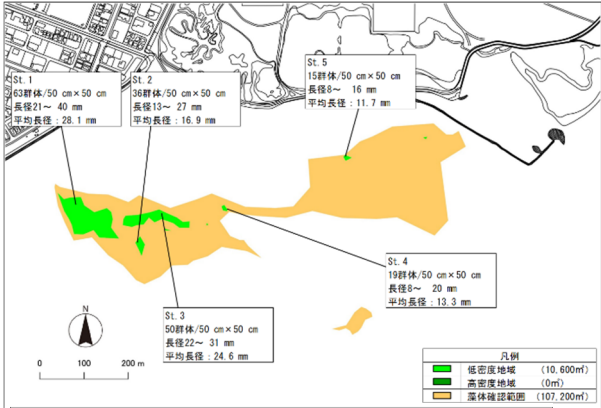


資料 12 (3) 泡瀬地区のクビレミドロの分布

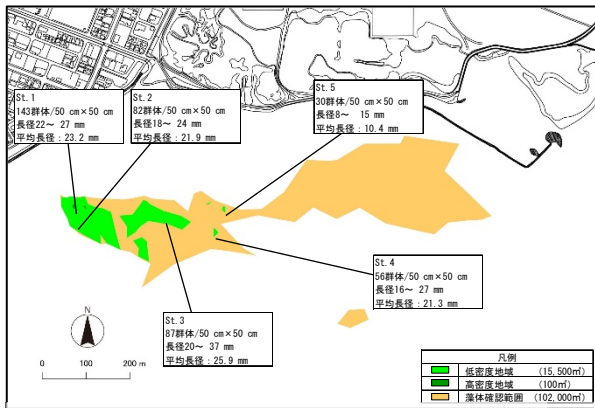
調査日：令和2年3月12～13日



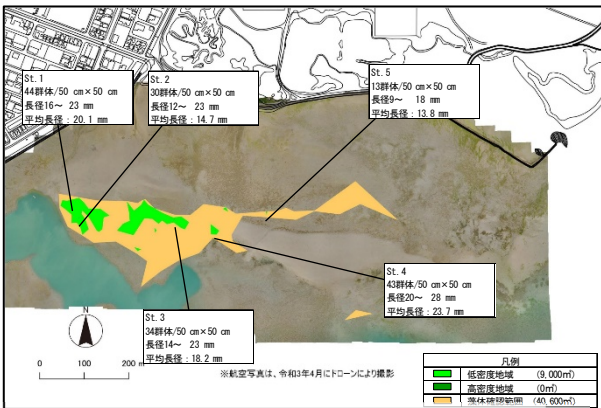
調査日：令和2年4月23～24日



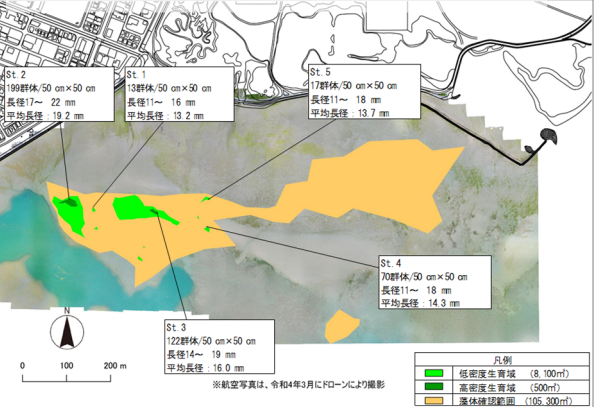
調査日：令和3年3月1～2日



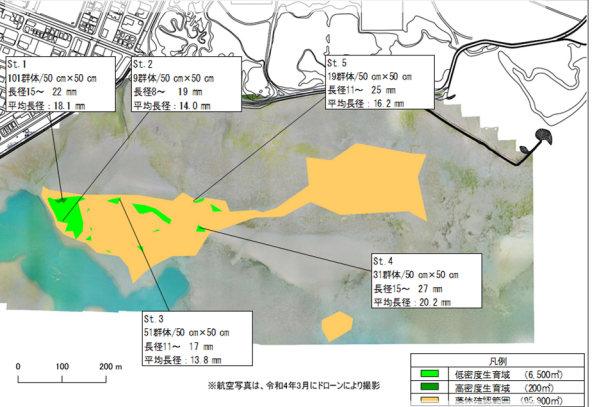
調査日：令和3年4月13～14日



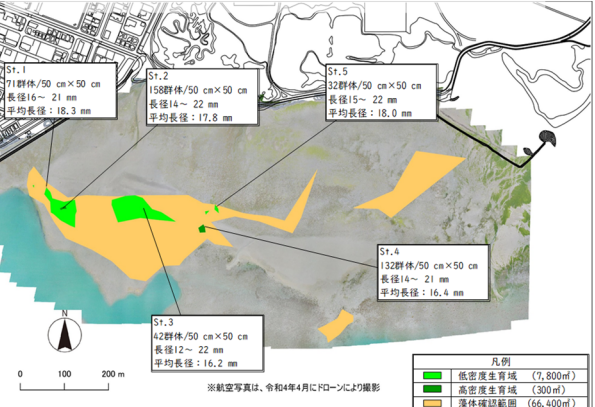
調査日：令和4年3月3～4日



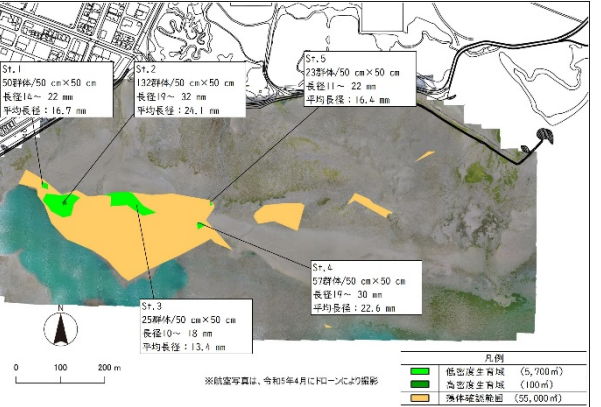
調査日：令和4年4月6～7日



調査日：令和5年3月9、10日



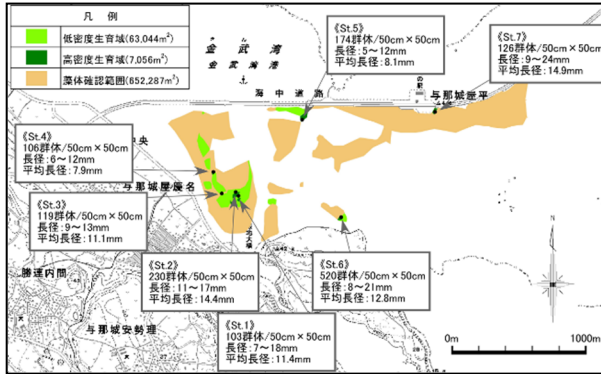
調査日：令和5年4月7、10日



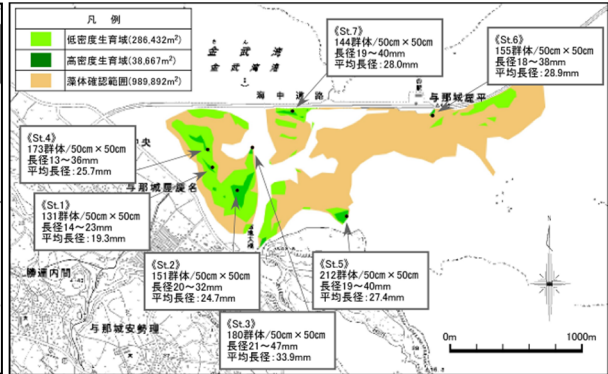
資料 12 (4) 泡瀬地区のクビレミドロの分布



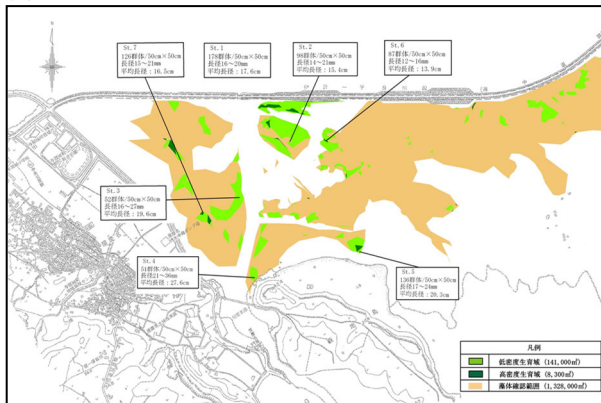
調査日：平成 24 年 1 月 26～28 日



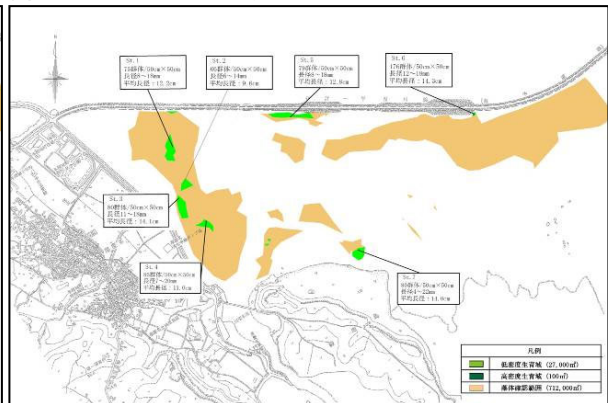
調査日：平成 24 年 3 月 7～10 日



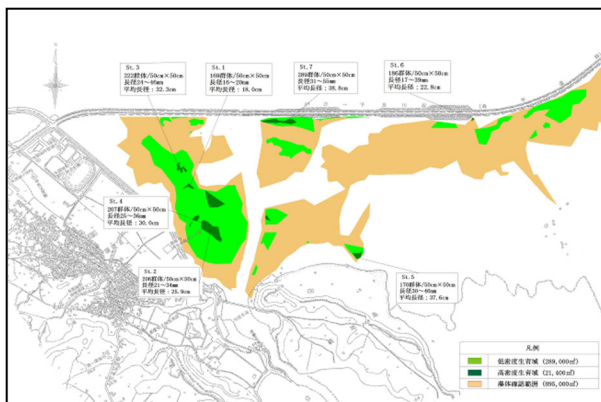
調査日：平成 24 年 4 月 20～22 日



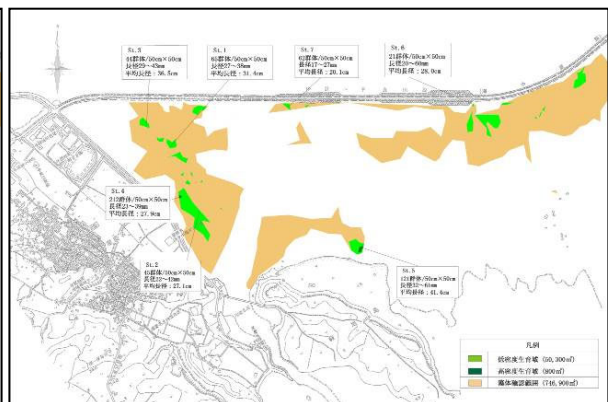
調査日：平成 25 年 1 月 11～16 日



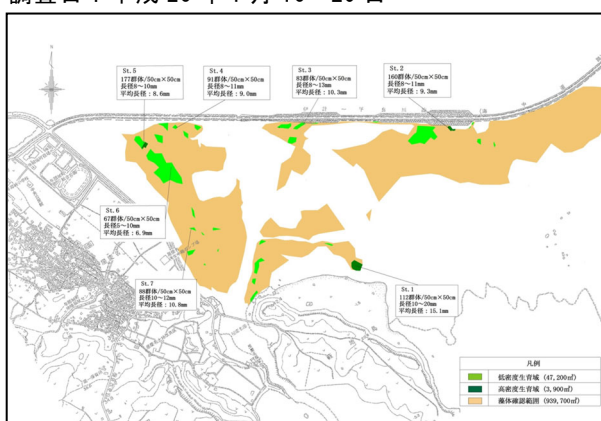
調査日：平成 25 年 3 月 10～12 日



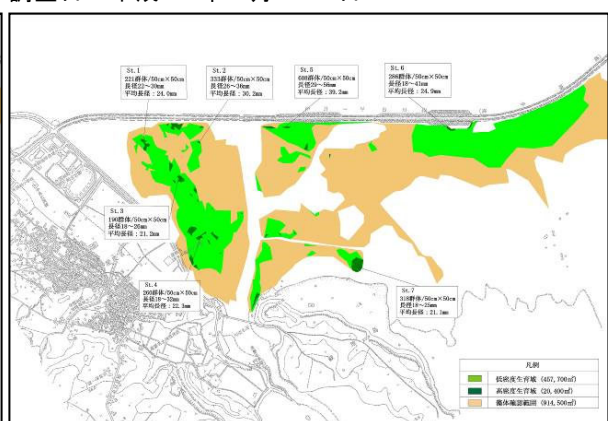
調査日：平成 25 年 4 月 24～26 日



調査日：平成 26 年 1 月 16～20 日

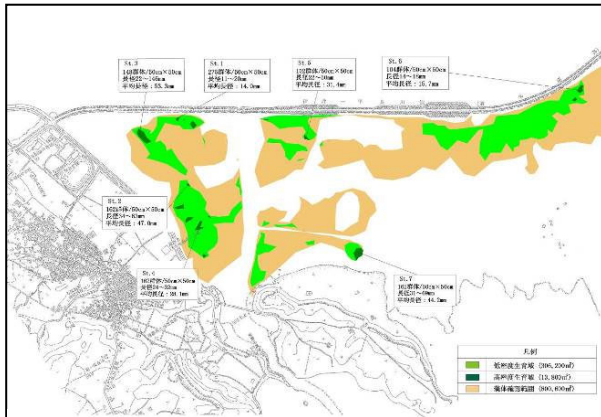


調査日：平成 26 年 3 月 1～3 日

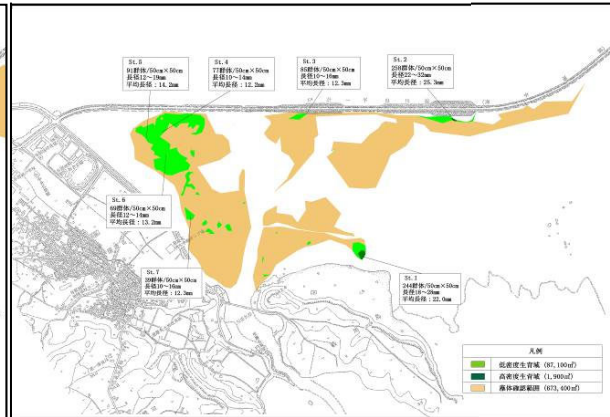


資料 13 (1) 屋敷名地区のクビレミドロの分布

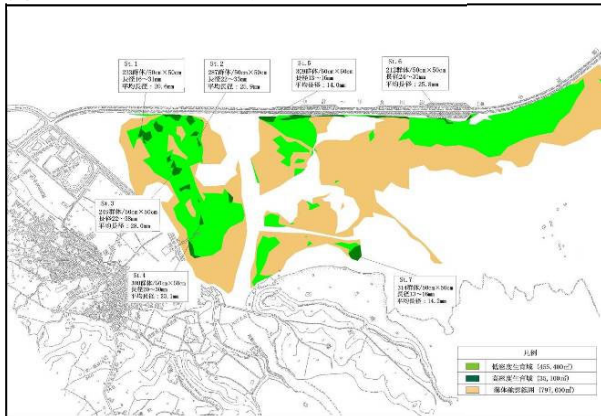
調査日：平成 26 年 4 月 28～30 日



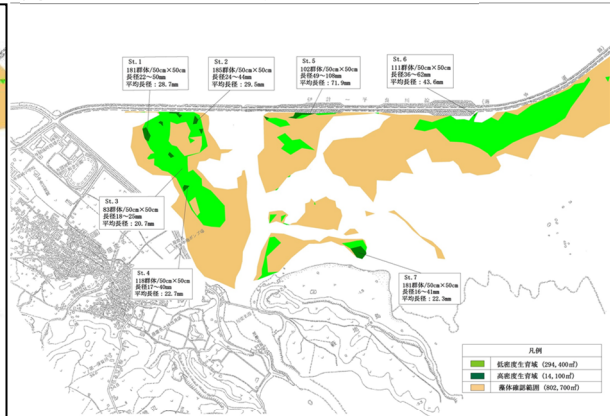
調査日：平成 27 年 1 月 19～21 日



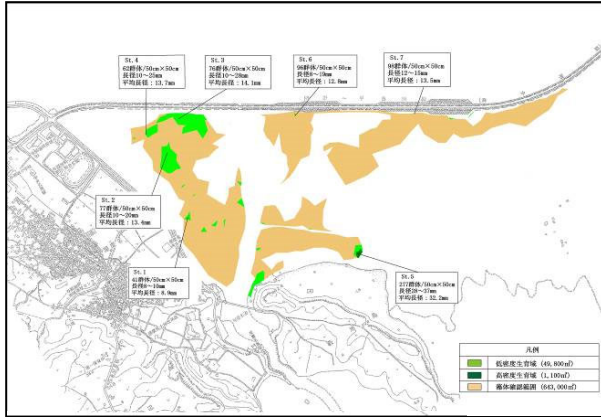
調査日：平成 27 年 3 月 4～6 日



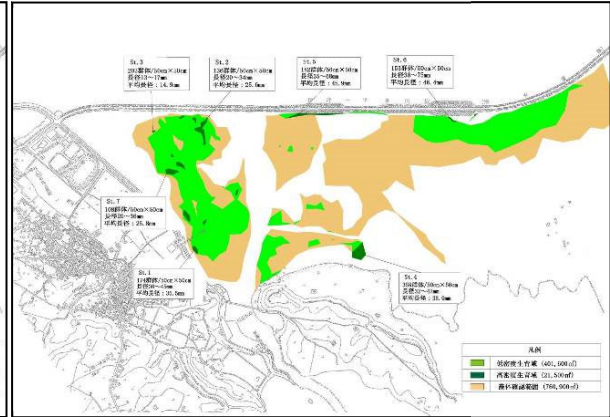
調査日：平成 27 年 4 月 20～22 日



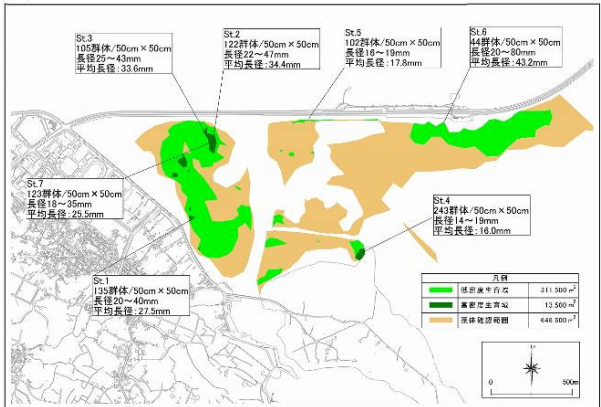
調査日：平成 28 年 1 月 25～27 日



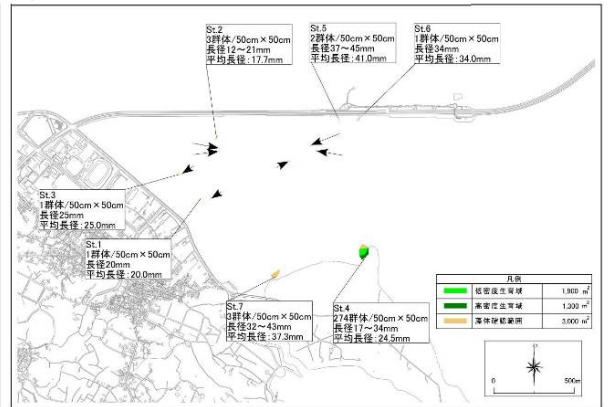
調査日：平成 28 年 3 月 7～9 日



調査日：平成 28 年 4 月 24～26 日



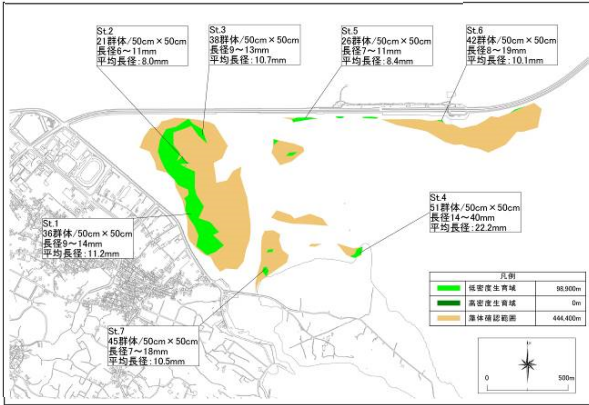
調査日：平成 28 年 5 月 27～28 日



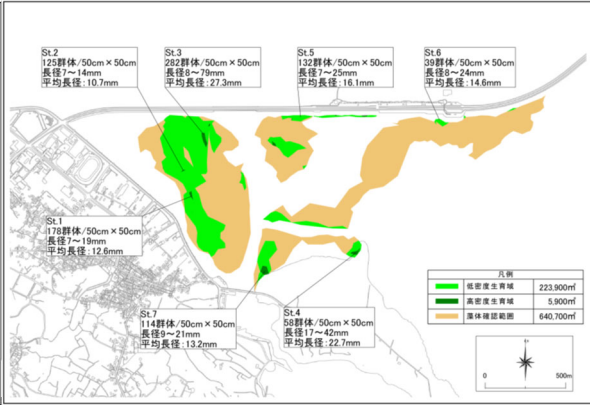
資料 13 (2) 屋慶名地区のクビレミドロの分布



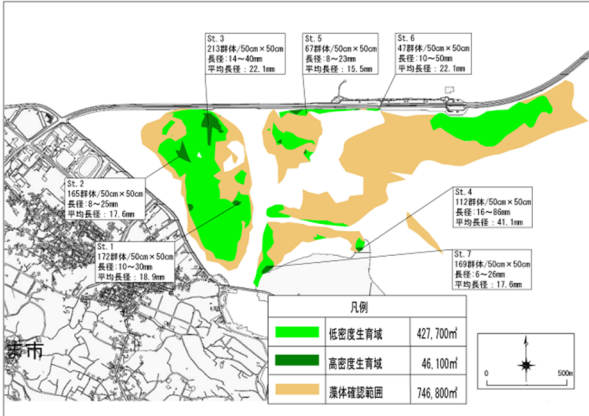
調査日：平成 29 年 2 月 10～12 日



調査日：平成 29 年 3 月 11、15 日



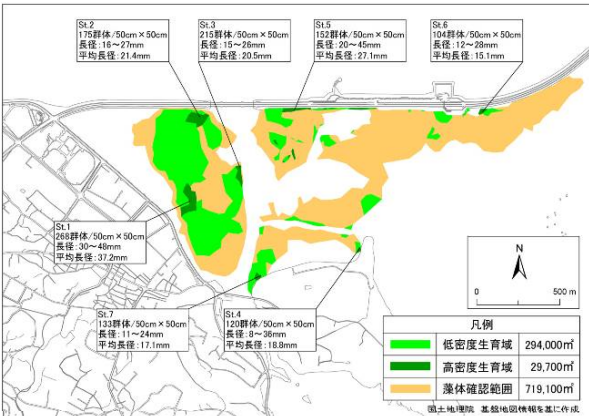
調査日：平成 29 年 4 月 24～28 日



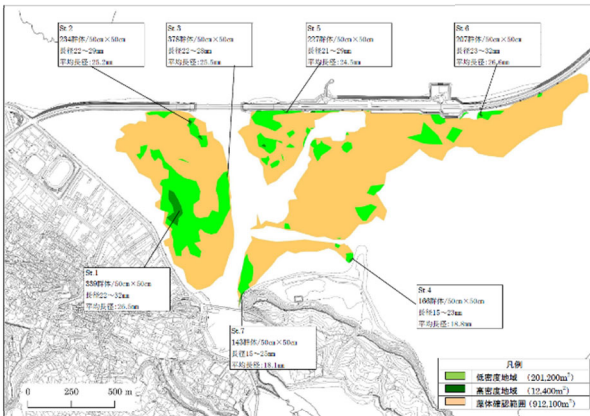
調査日：平成 30 年 3 月 3～4 日



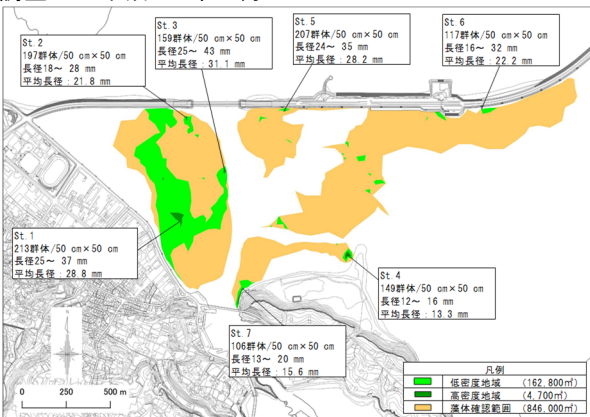
調査日：平成 30 年 4 月 16～18 日



調査日：平成 31 年 3 月 8～10 日

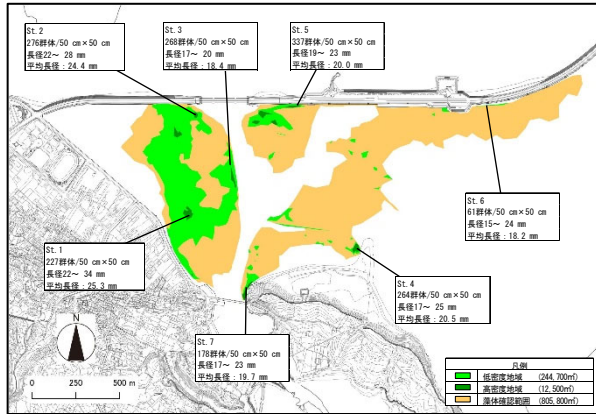


調査日：平成 31 年 4 月 9～10 日

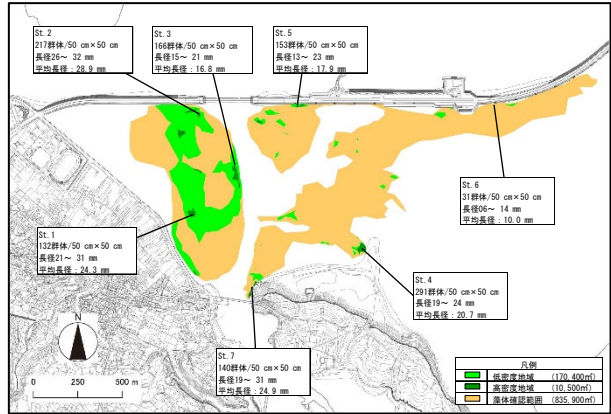


資料 13 (3) 屋慶名地区のクビレミドロの分布

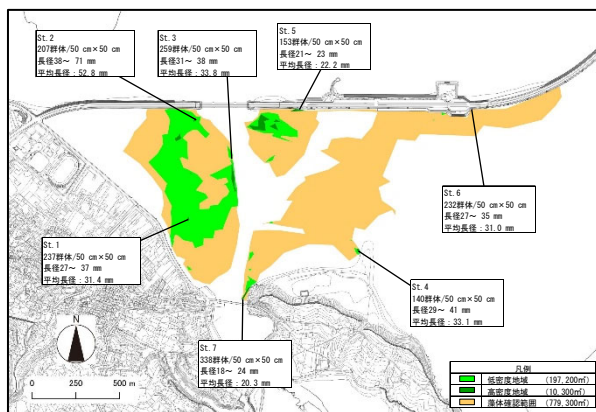
調査日：令和2年3月10～11日



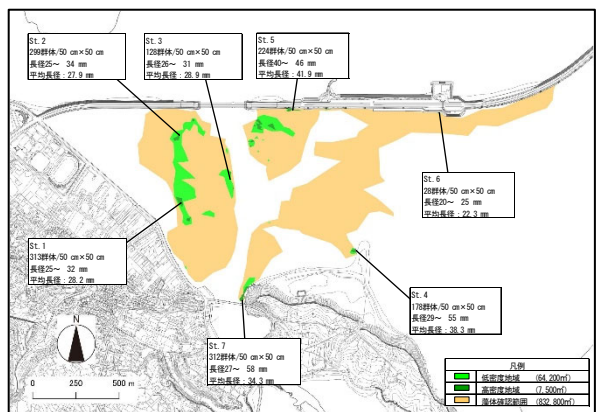
調査日：令和2年4月22～24日



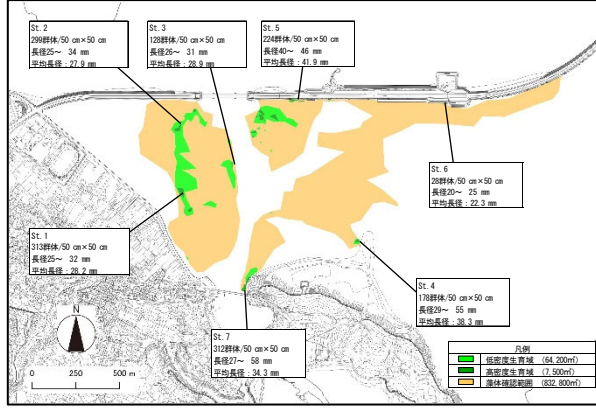
調査日：令和3年3月2～4日



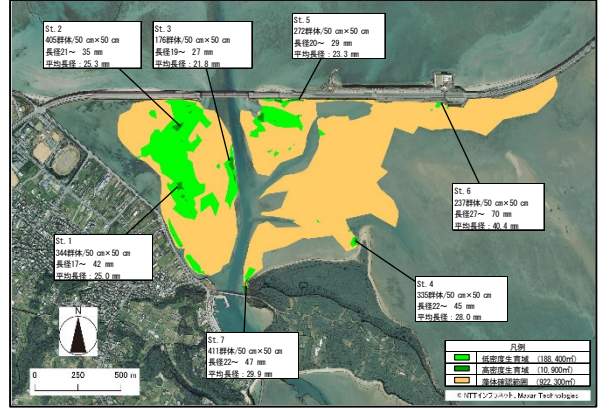
調査日：令和3年4月14～16日



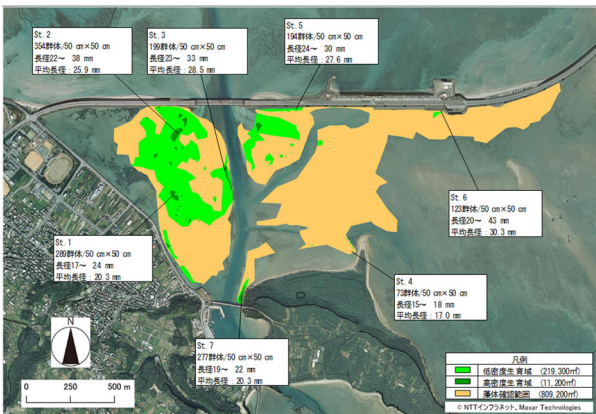
調査日：令和4年3月14～16日



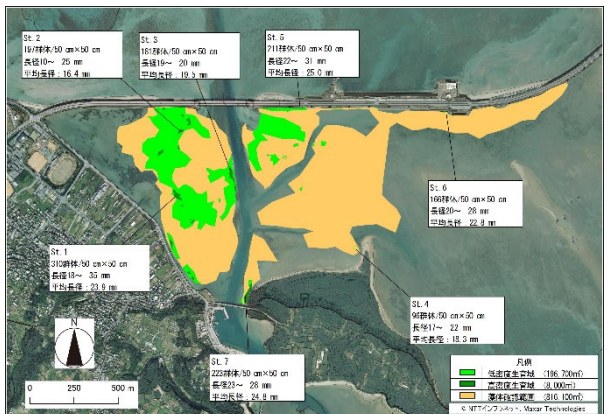
調査日：令和4年4月14～16日



調査日：令和5年3月8～10日

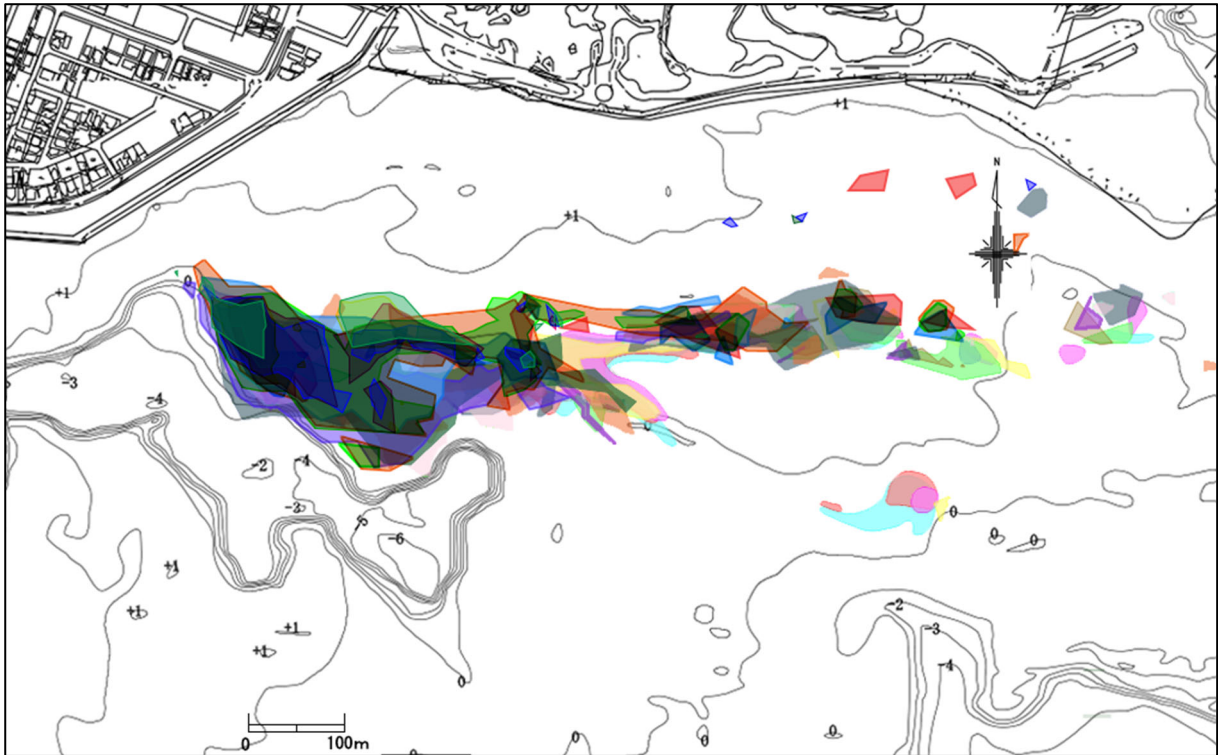


調査日：令和5年4月6、7日



資料 13 (4) 屋敷名地区のクビレミドロの分布

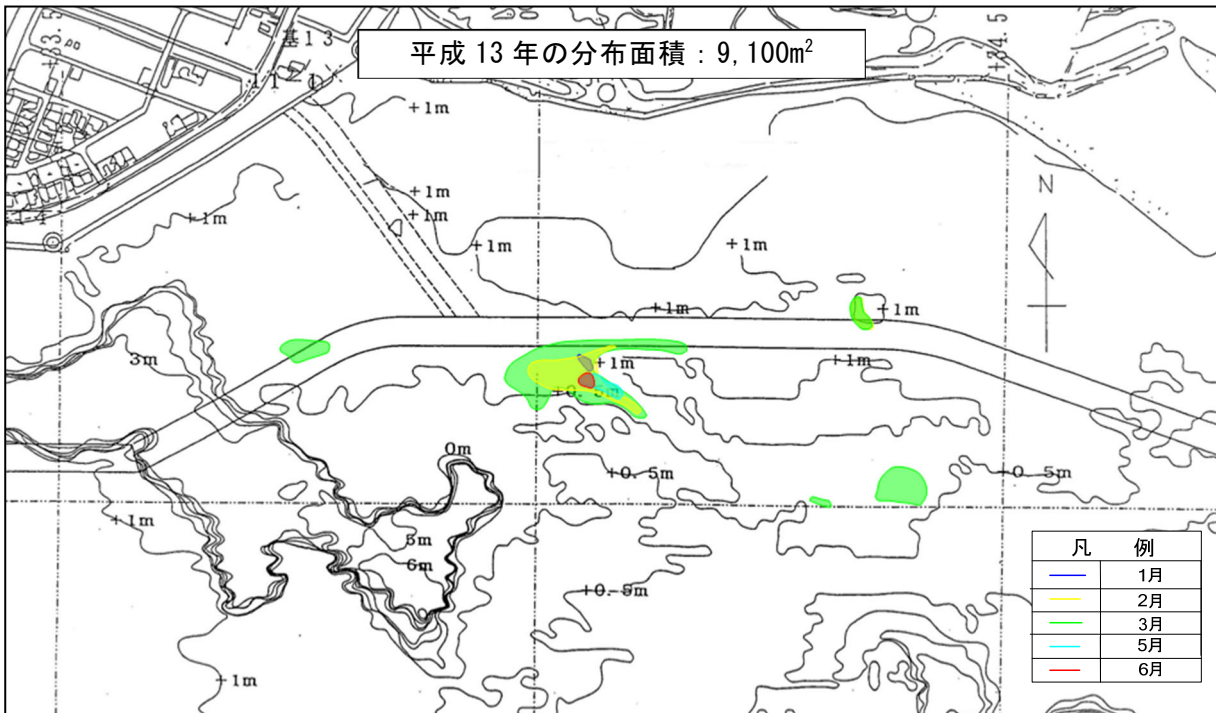
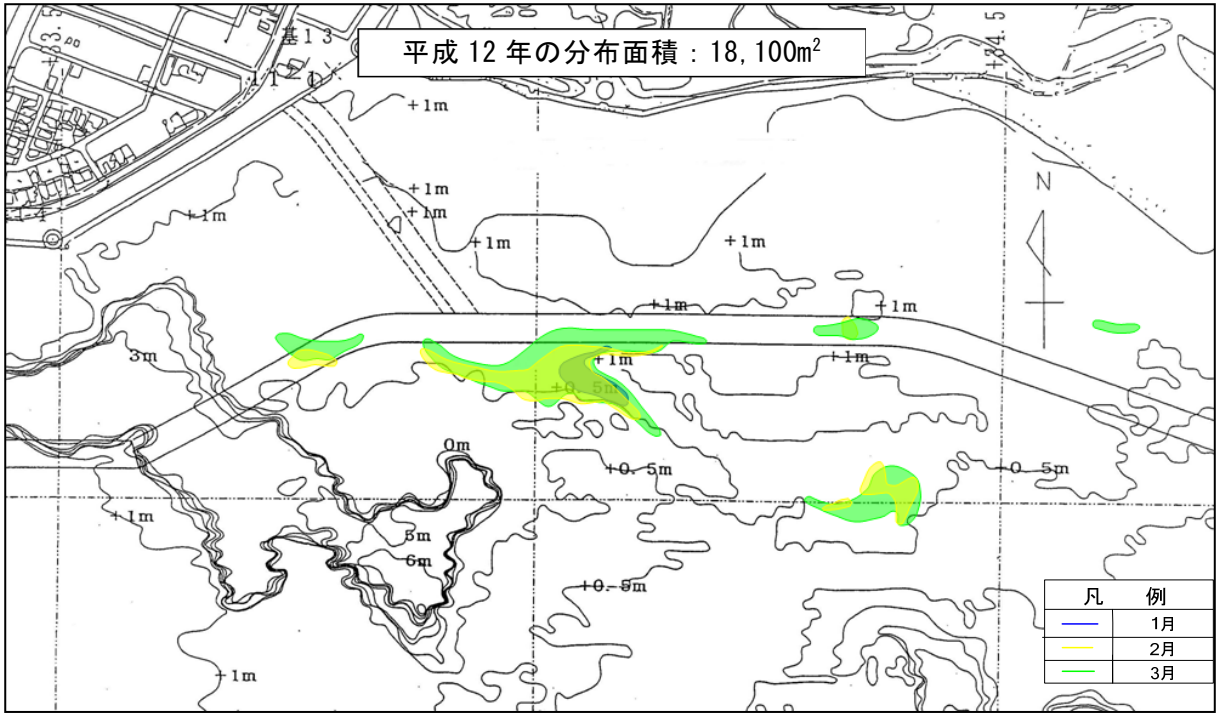




【凡例】

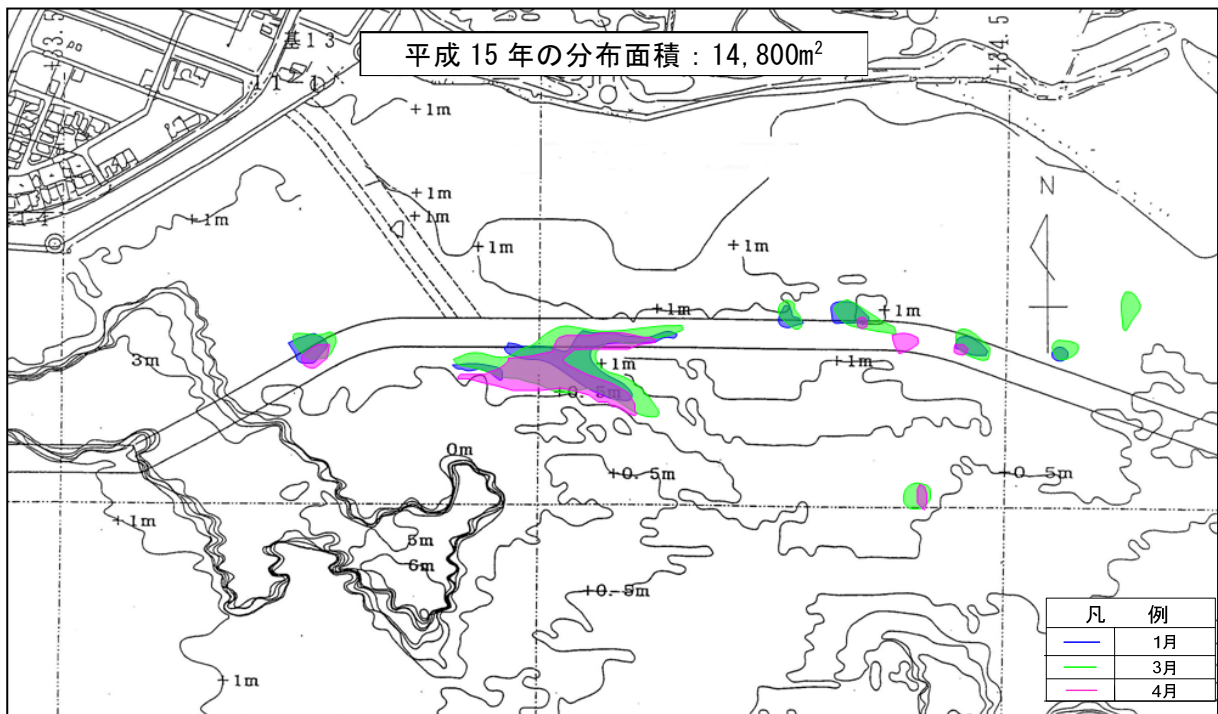
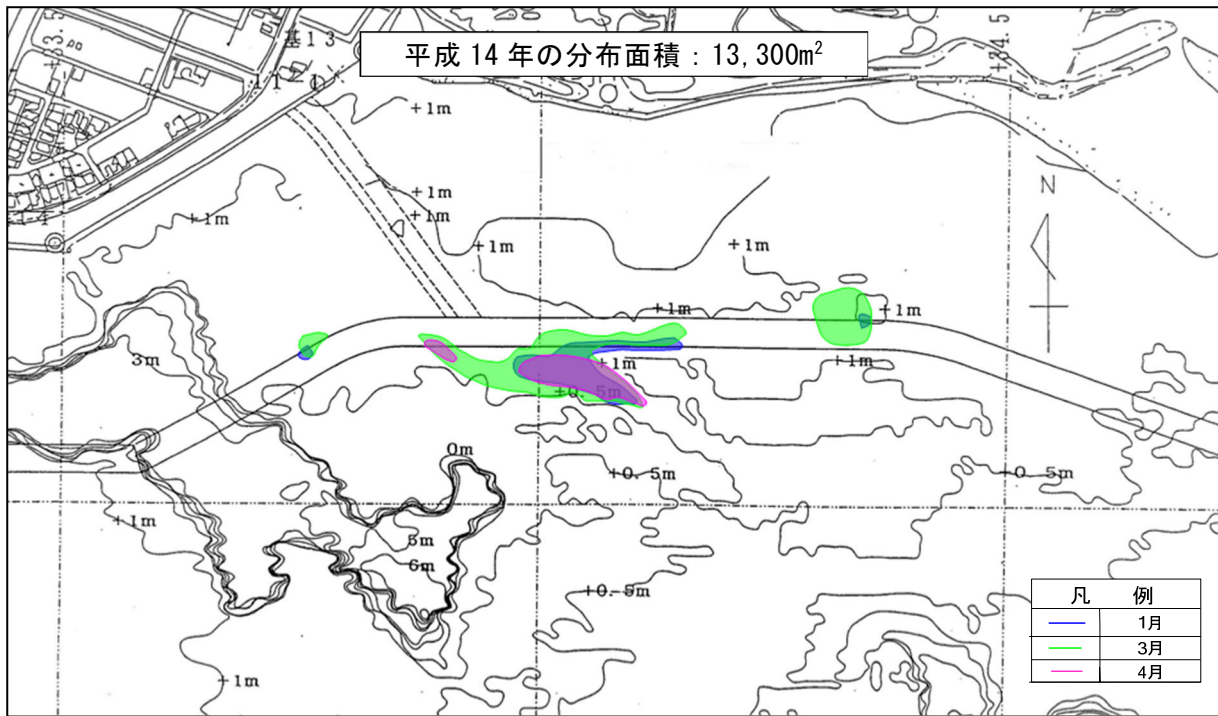
<span style="color: cyan;">■</span> 平成12年	<span style="color: red;">■</span> 平成13年	<span style="color: gray;">■</span> 平成14年	<span style="color: magenta;">■</span> 平成15年	<span style="color: yellow;">■</span> 平成16年	<span style="color: blue;">■</span> 平成17年
<span style="color: lightgreen;">■</span> 平成18年	<span style="color: brown;">■</span> 平成19年	<span style="color: purple;">■</span> 平成20年	<span style="color: teal;">■</span> 平成21年	<span style="color: pink;">■</span> 平成22年	<span style="color: orange;">■</span> 平成23年
<span style="color: green;">■</span> 平成24年	<span style="color: blueviolet;">■</span> 平成25年	<span style="color: lightblue;">■</span> 平成26年	<span style="color: orange;">■</span> 平成27年	<span style="color: limegreen;">■</span> 平成28年	<span style="color: blue;">■</span> 平成29年
<span style="color: red;">■</span> 平成30年	<span style="color: green;">■</span> 平成31年	<span style="color: blue;">■</span> 令和2年	<span style="color: magenta;">■</span> 令和3年	<span style="color: yellow;">■</span> 令和4年	<span style="color: green;">■</span> 令和5年

資料 14 クビレミドロの年間最大面積（3月）の分布状況（平成12年～令和5年）

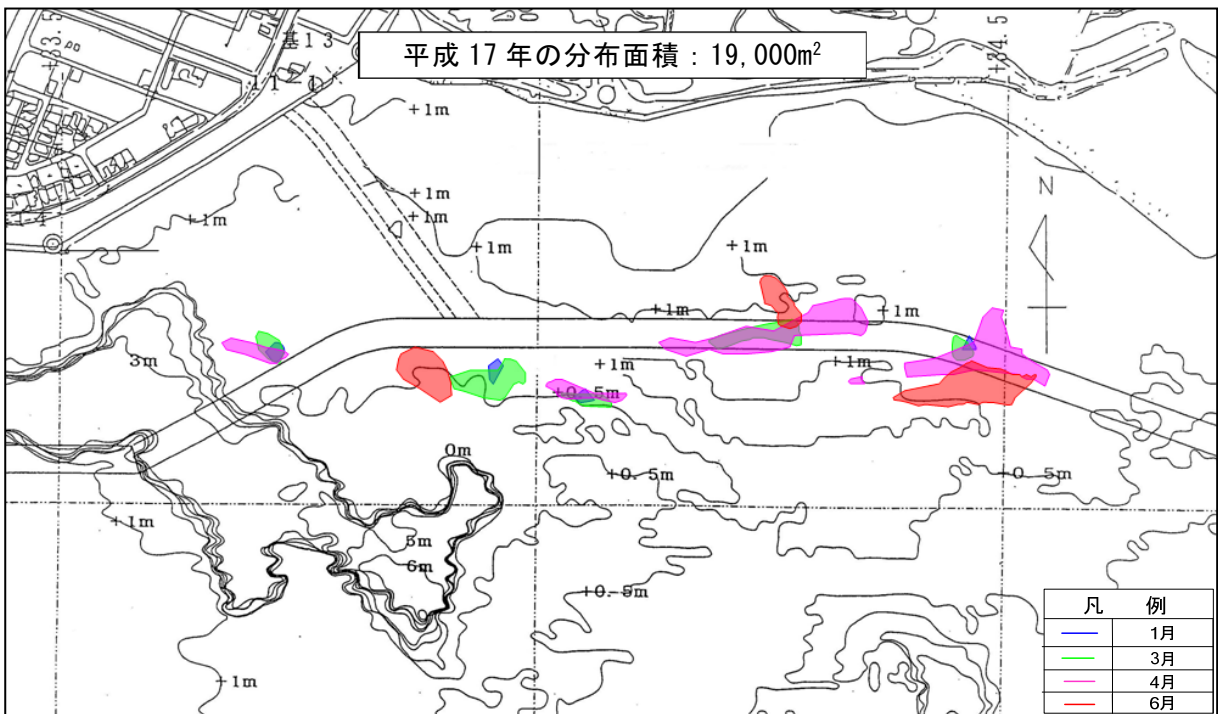
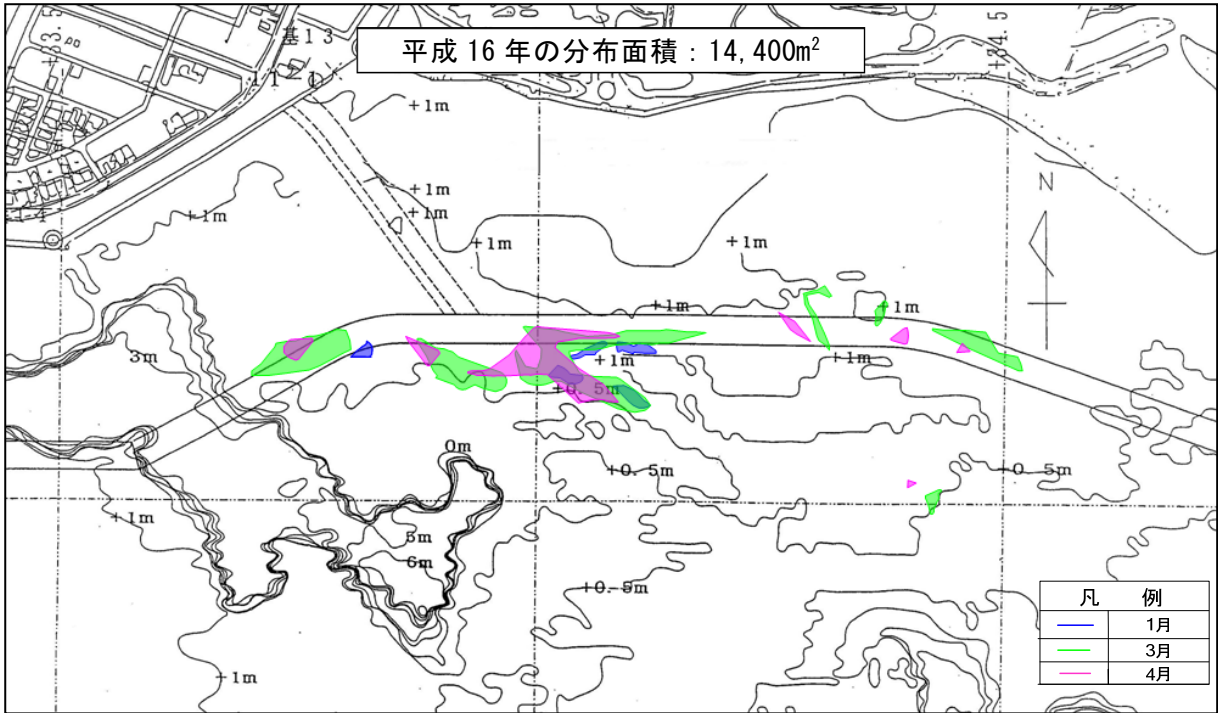


資料 15 (1) 各年のクビレミドロの分布状況 (平成 12 年・平成 13 年)

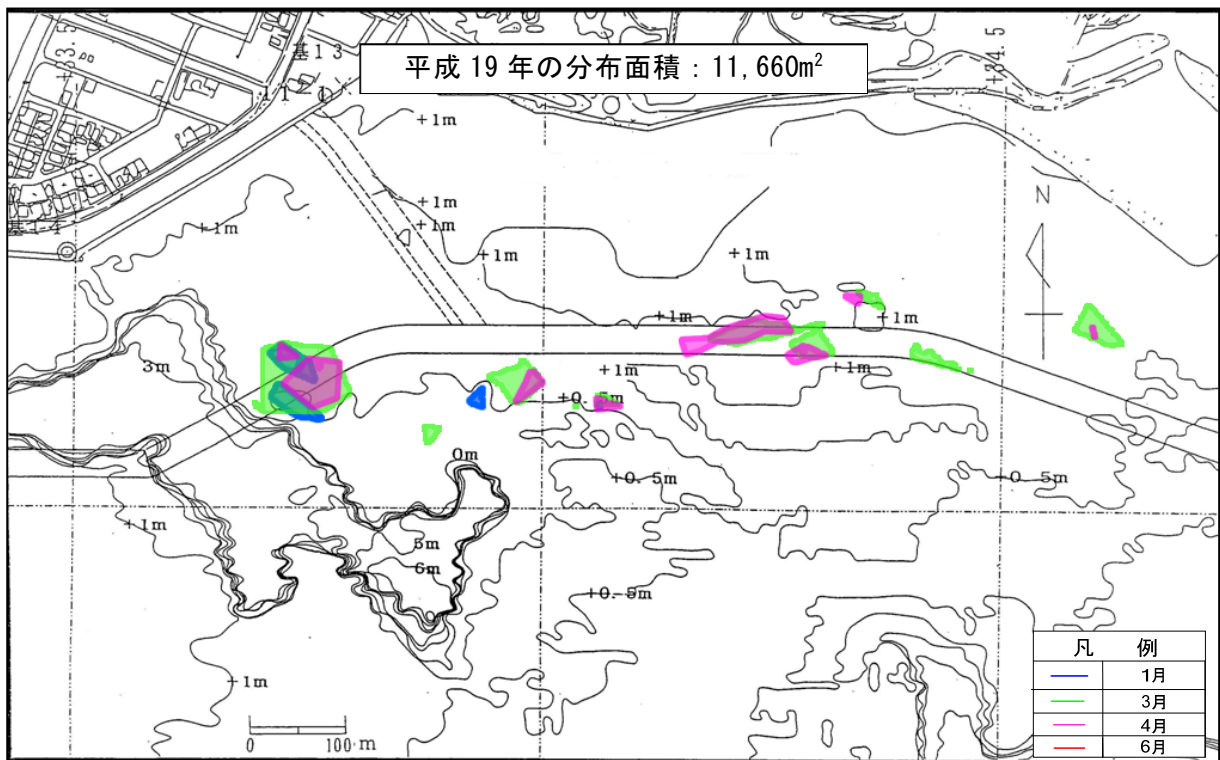
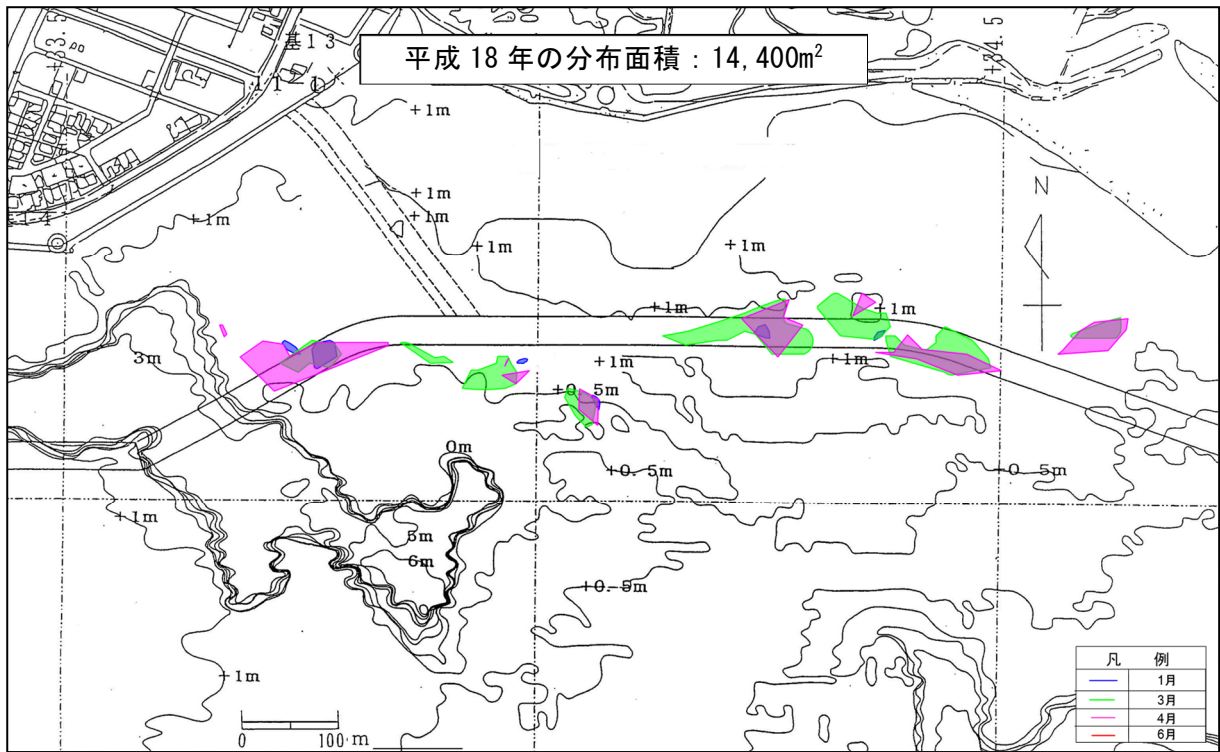




資料 15 (2) 各年のクビレミドロの分布状況 (平成 14 年・平成 15 年)

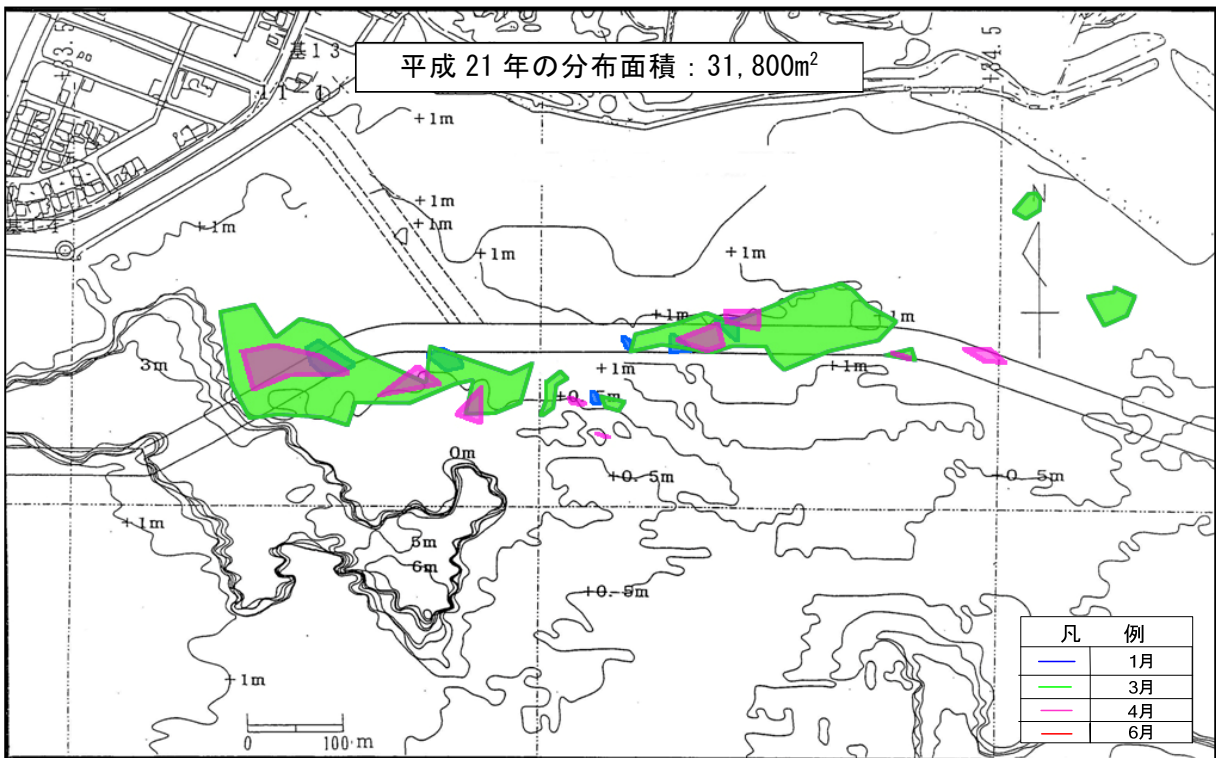
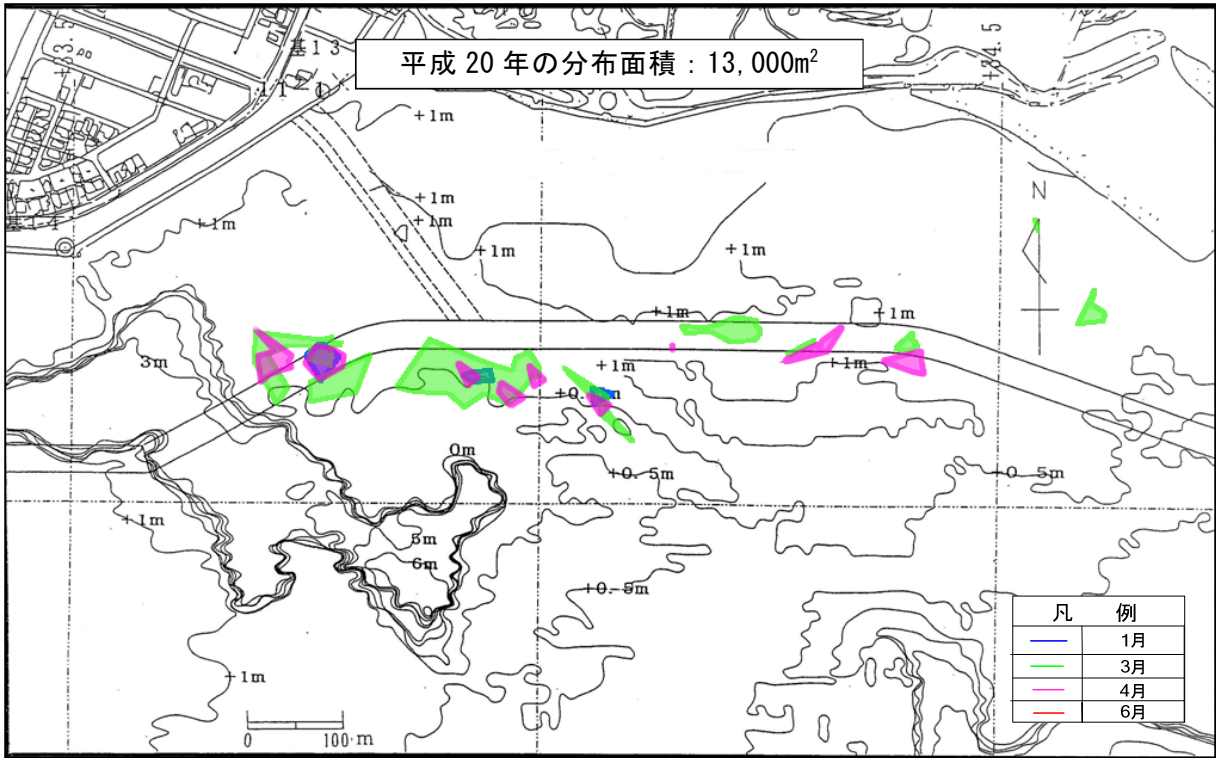


資料 15 (3) 各年のクビレミドロの分布状況 (平成 16 年・平成 17 年)

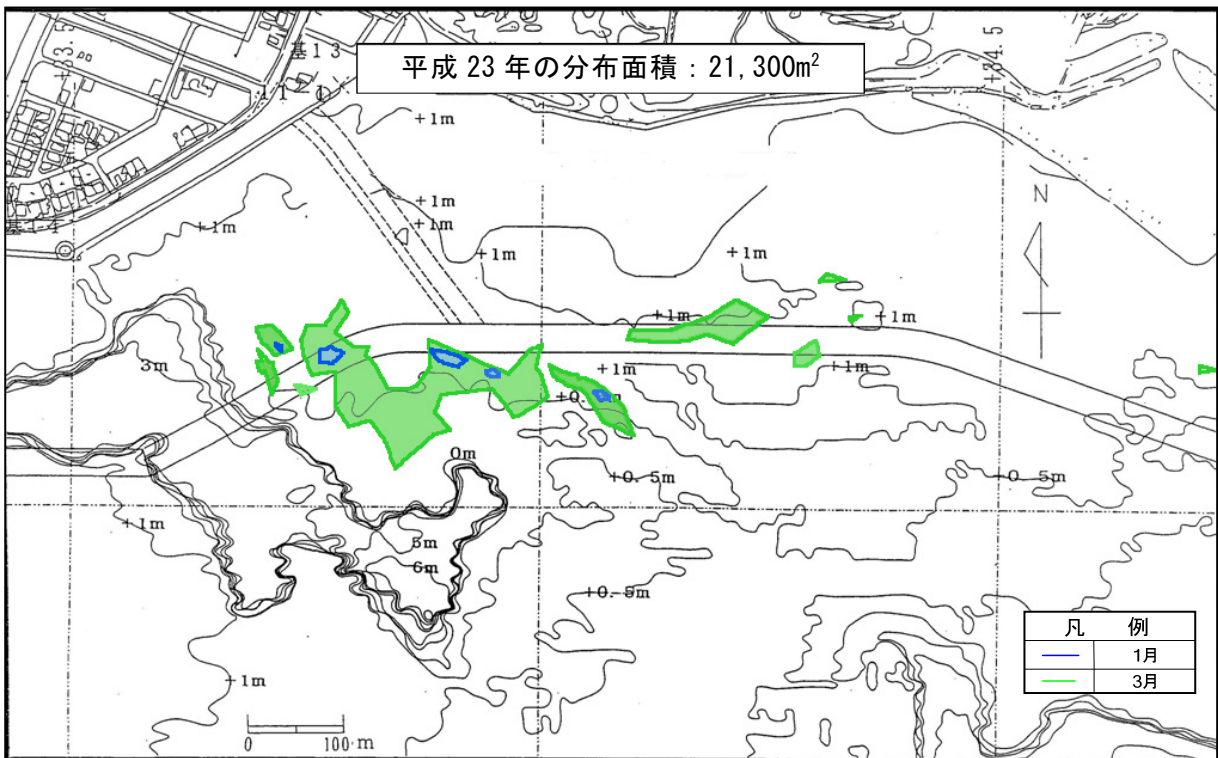
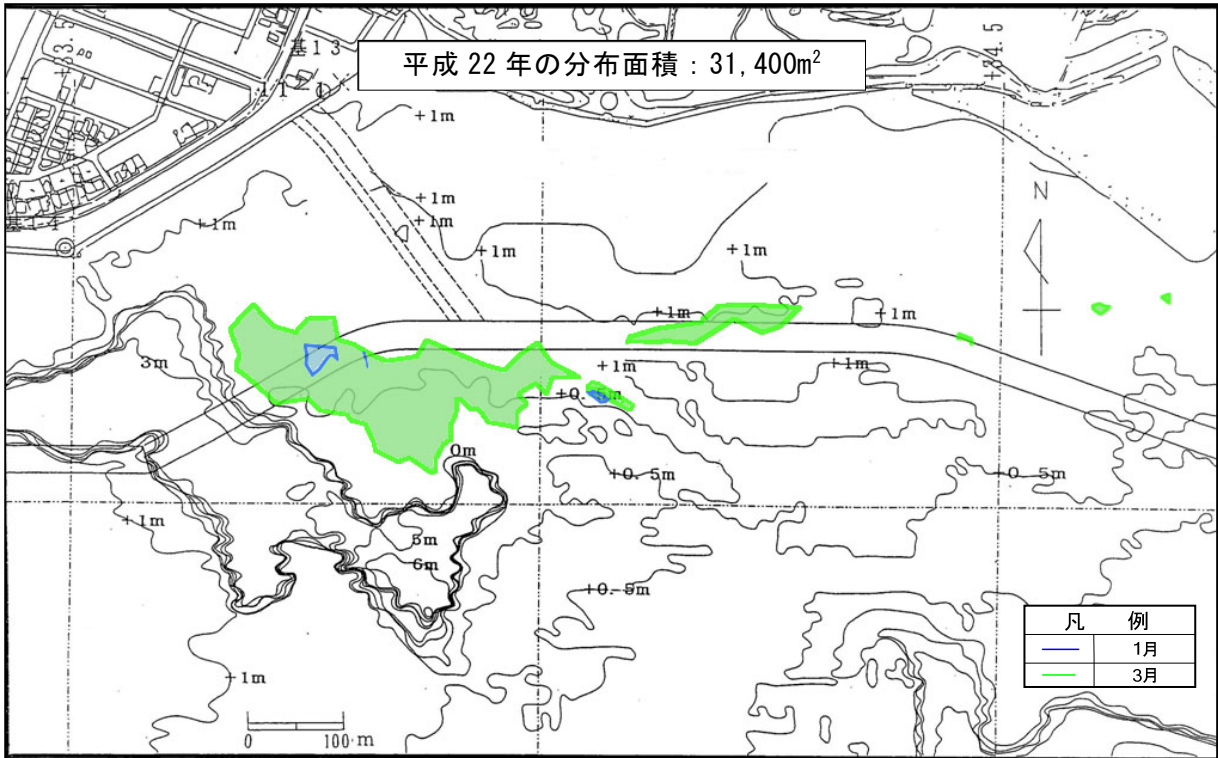


資料 15 (4) 各年のクビレミドロの分布状況 (平成 18 年・19 年)

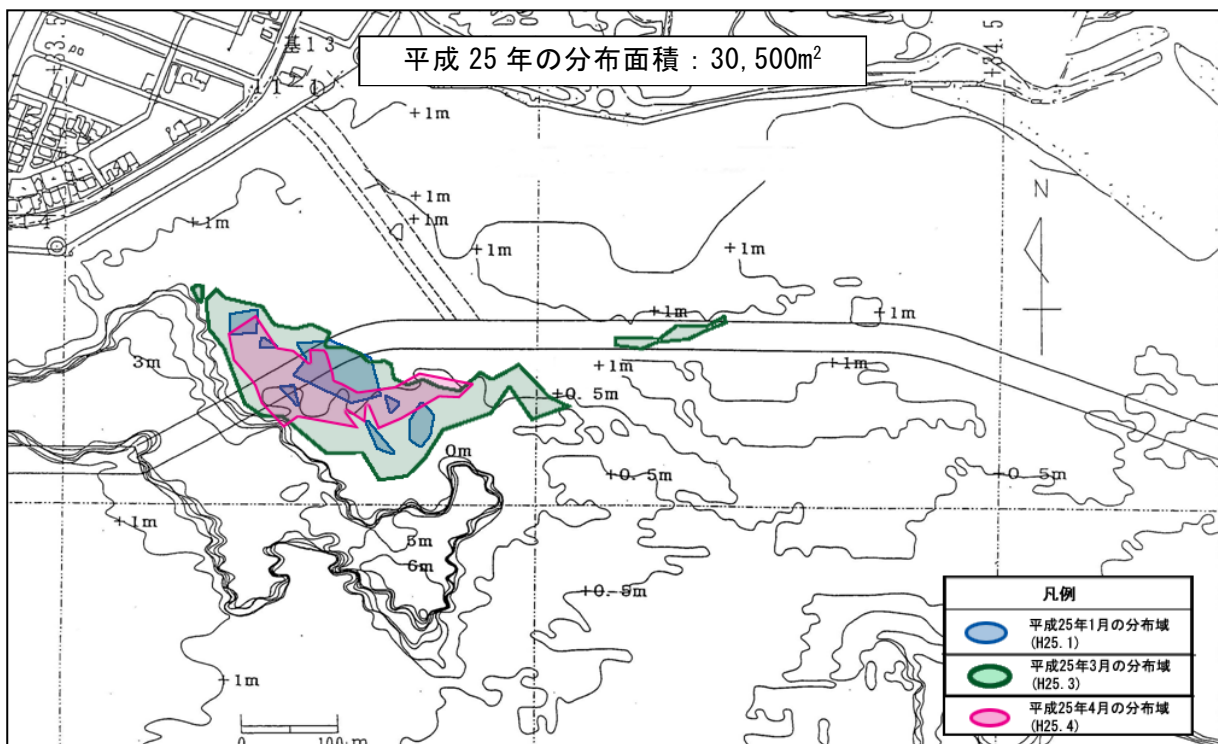
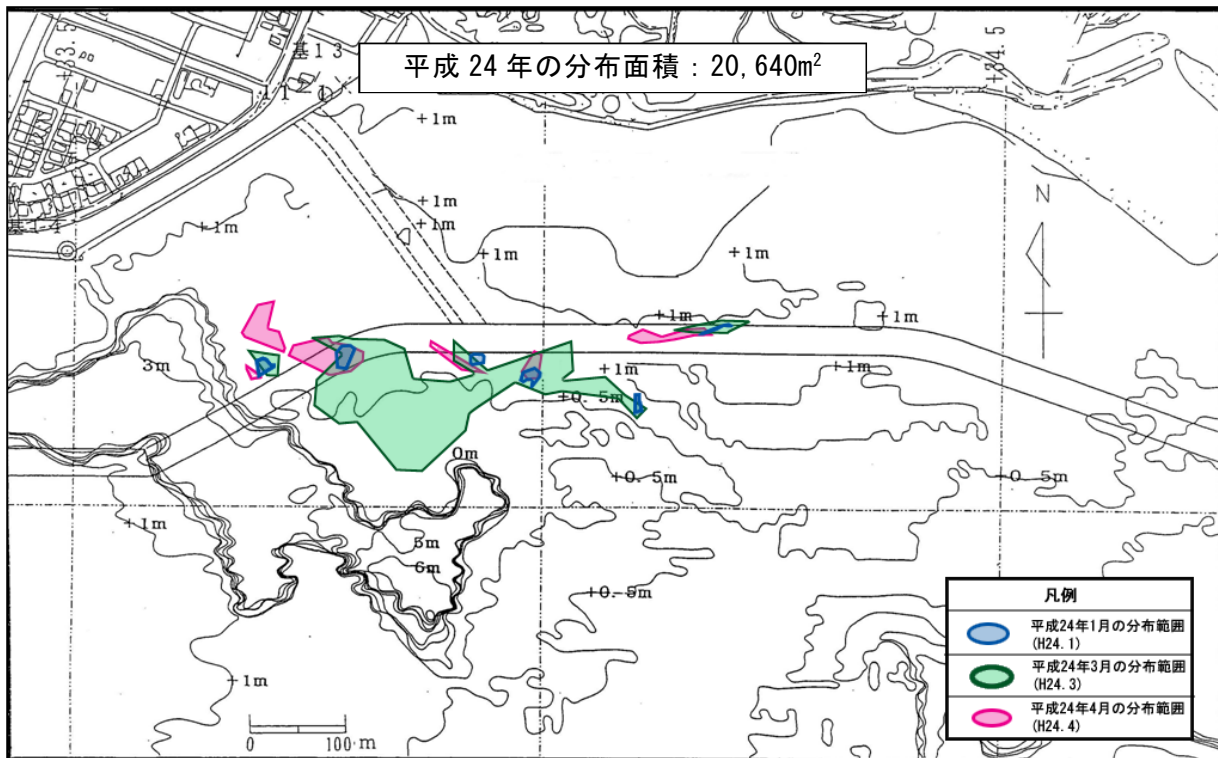




資料 15 (5) 各年のクビレミドロの分布状況 (平成 20 年・21 年)

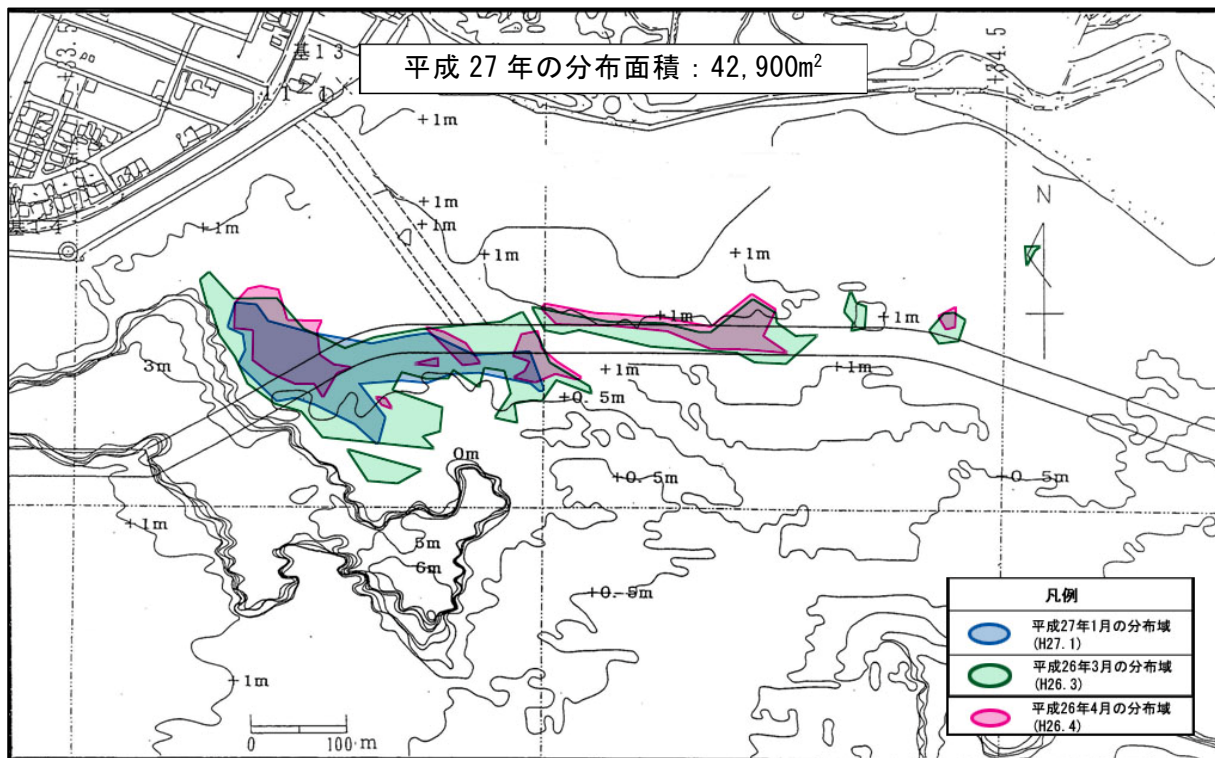
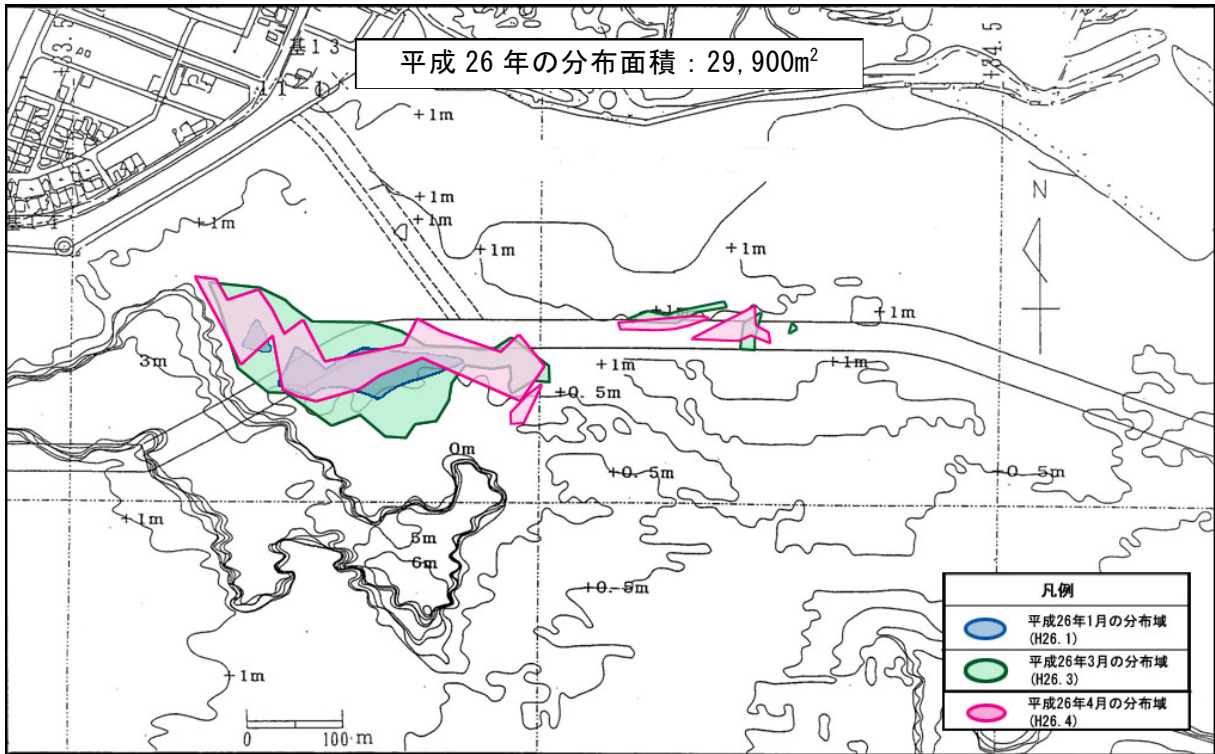


資料 15 (6) 各年のクビレミドロの分布状況 (平成 22 年・23 年)

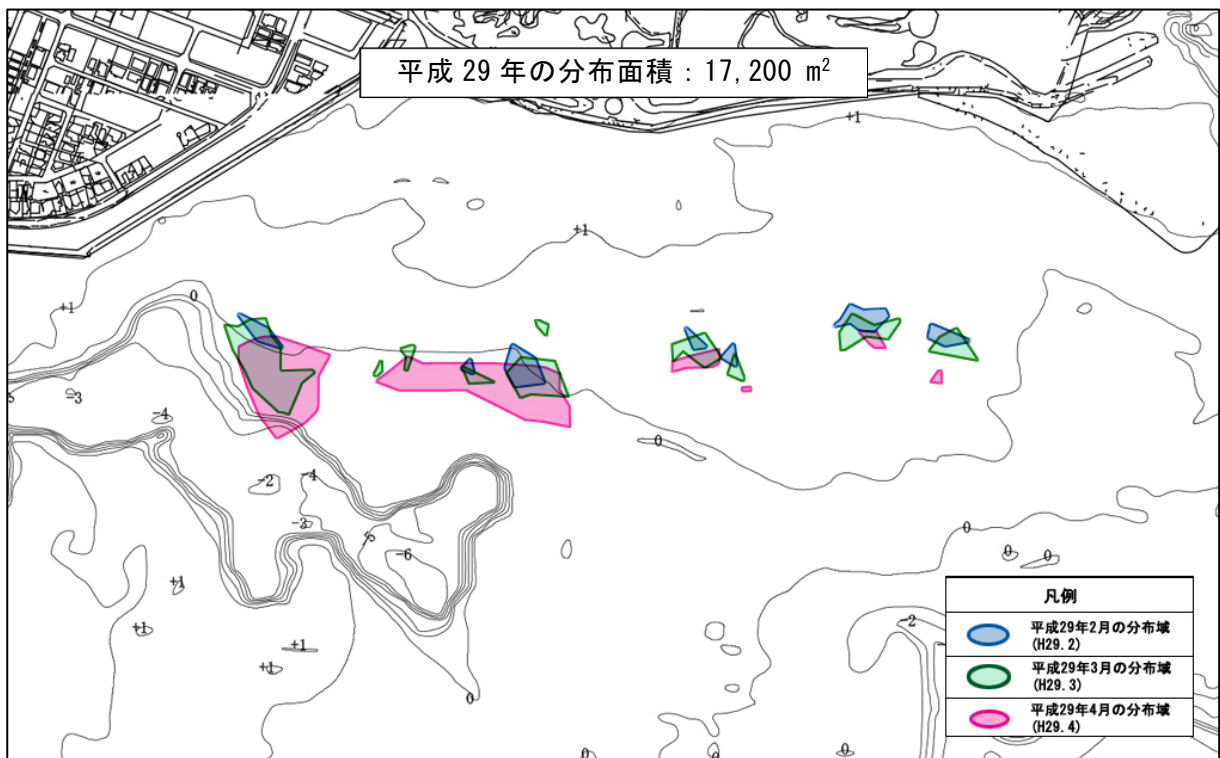
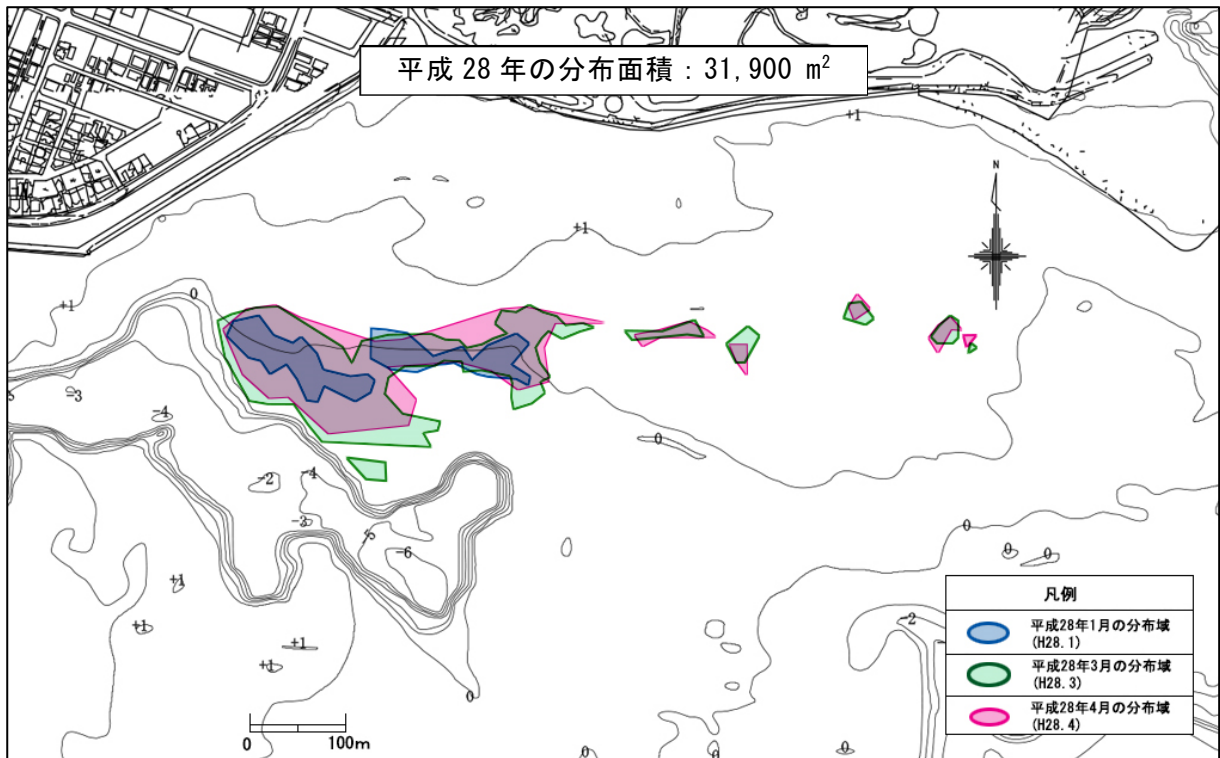


資料 15 (7) 各年のクビレミドロの分布状況 (平成 24 年・25 年)



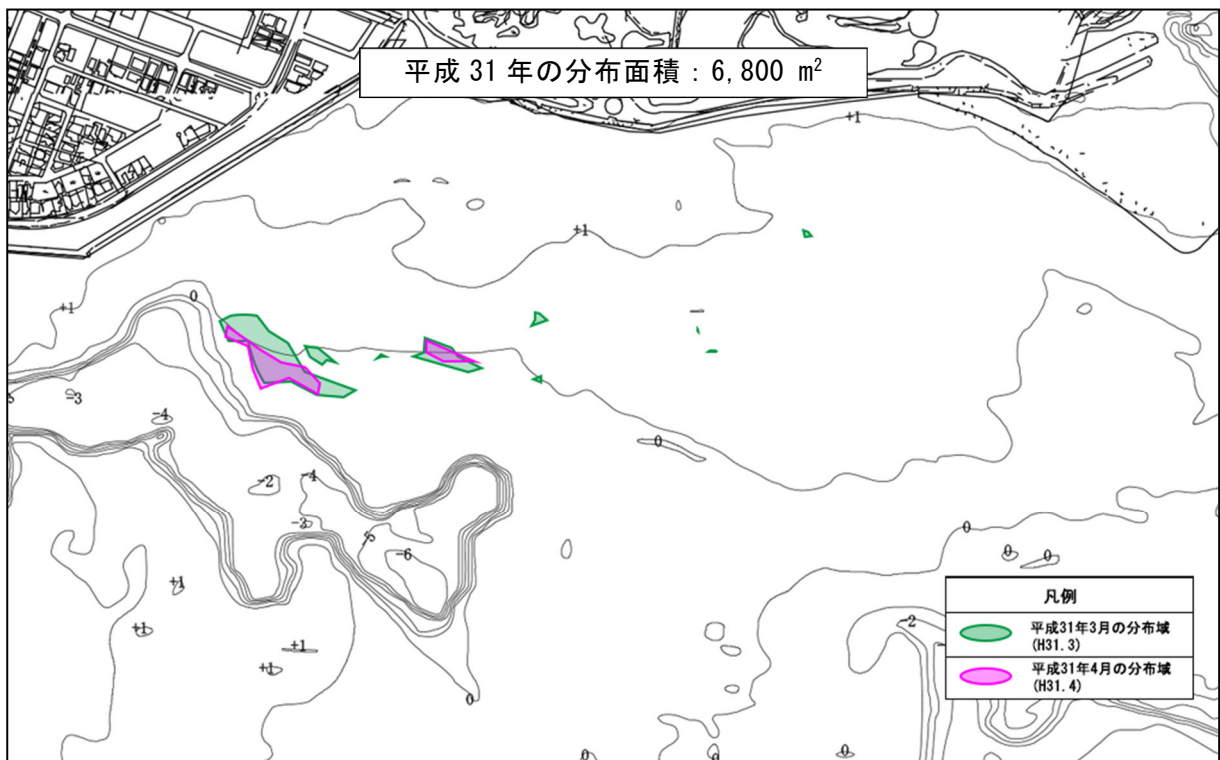
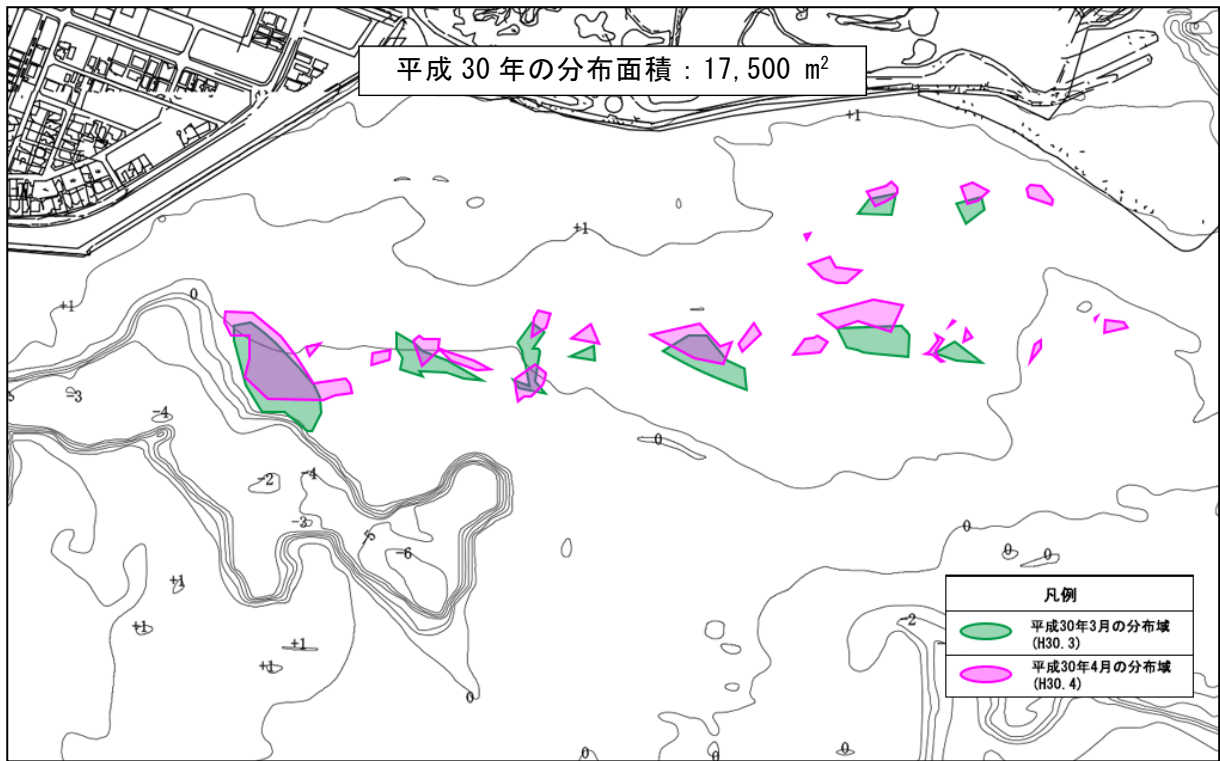


資料 15 (8) 各年のクビレミドロの分布状況 (平成 26 年・27 年)

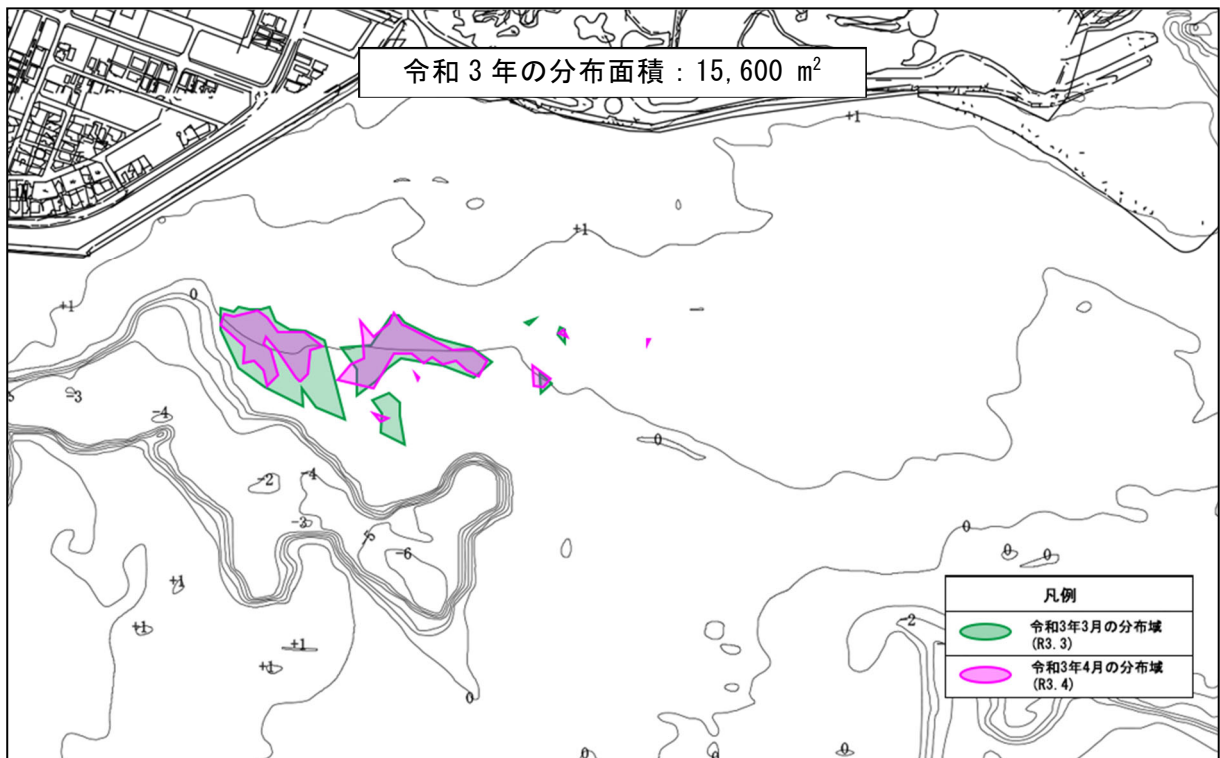
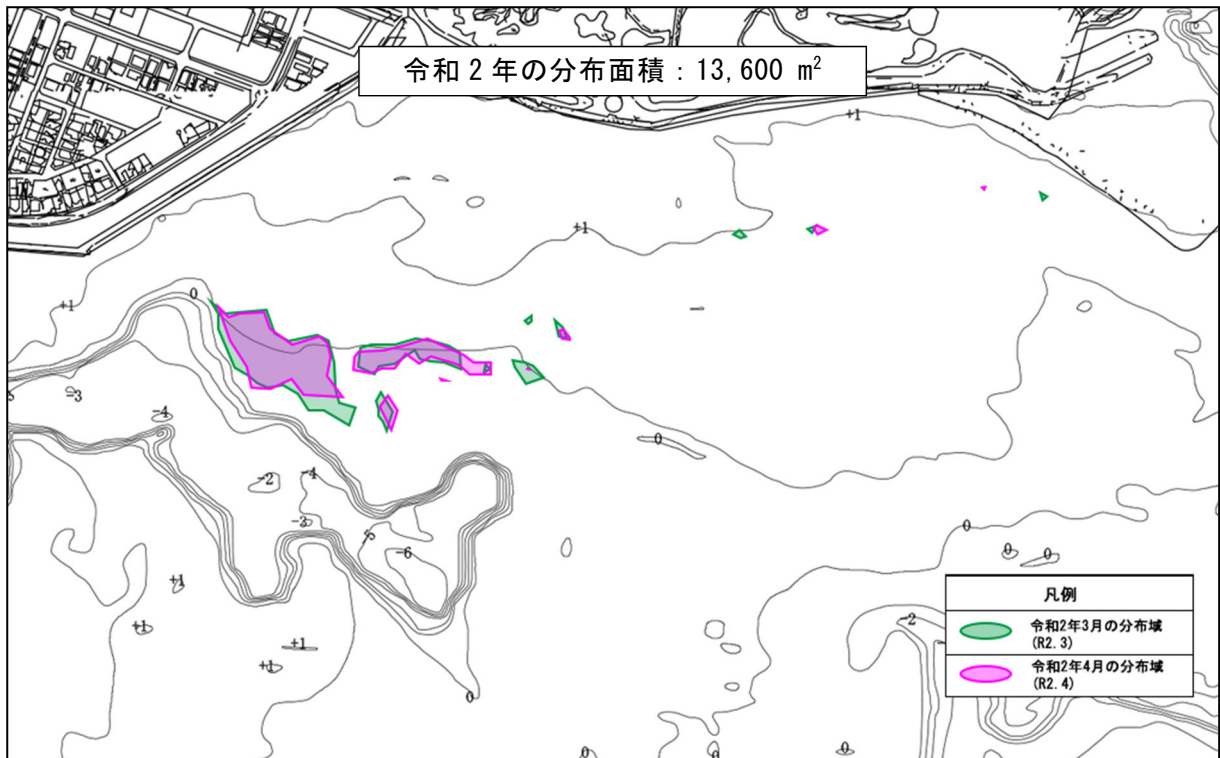


資料 15 (9) 各年のクビレミドロの分布状況 (平成 28 年・29 年)

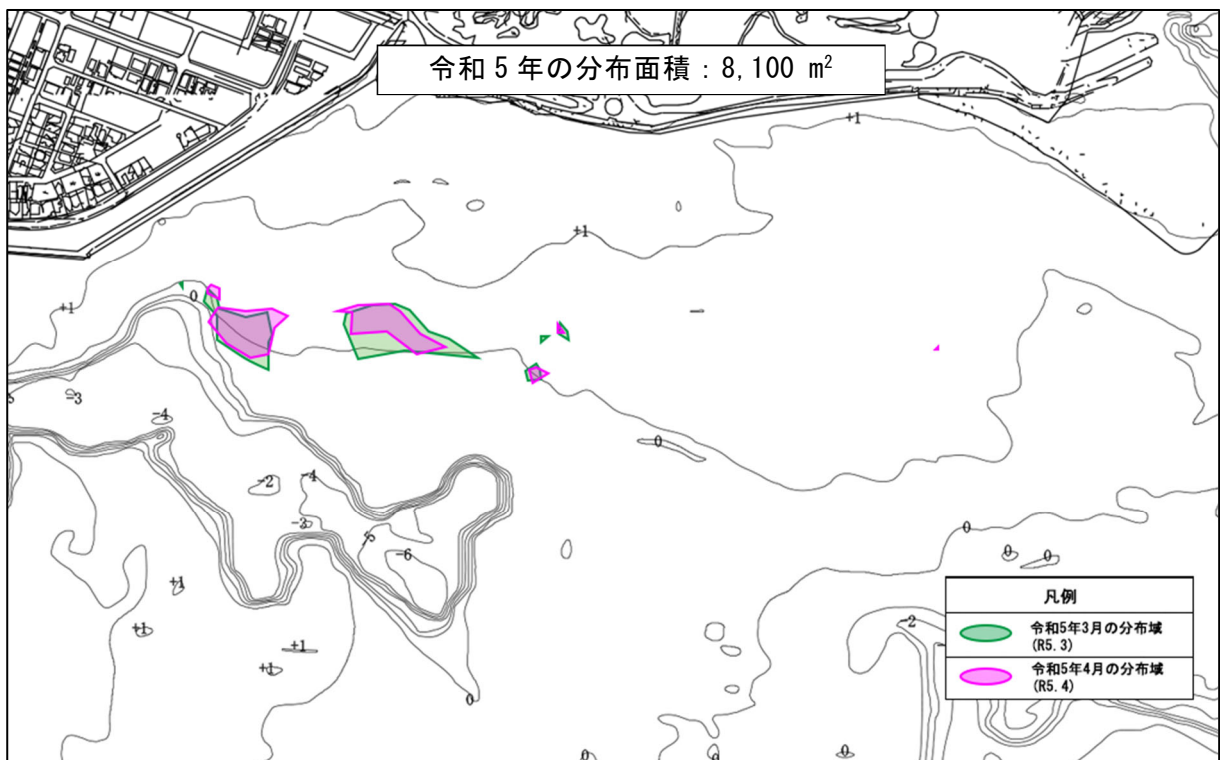
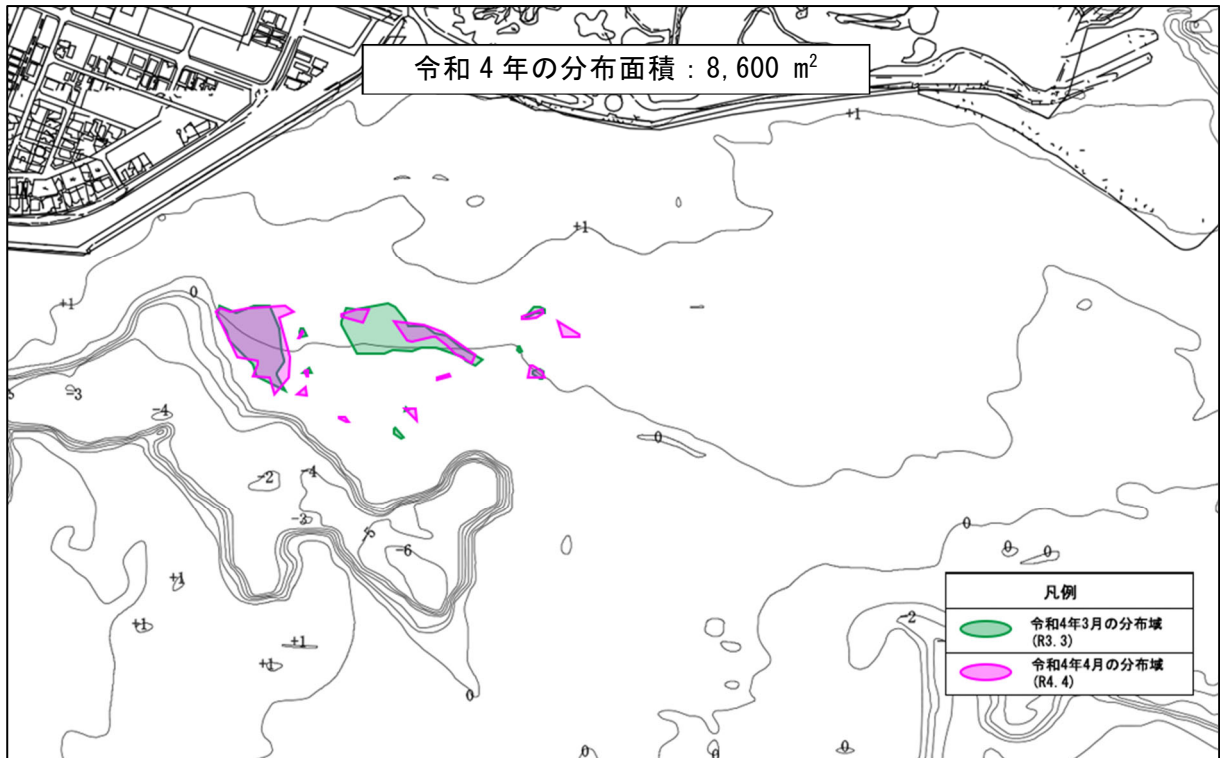




資料 15 (10) 各年のクビレミドロの分布状況 (平成 30・31 年)



資料 15 (11) 各年のクビレミドロの分布状況 (令和2・3年)



資料 15 (12) 各年のクビレミドロの分布状況 (令和4・5年)

資料 16 (1)-1 方形枠内におけるクビレミドロ群体数調査

【泡瀬地区】

1月調査(平成24年1月24、25日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	28	10	11	10	13	10	9	8	11	9	12	13	8	10.3
St.2	18	10	13	10	9	12	10	10	13	9	10	13	9	10.6
St.3	22	14	18	13	16	15	10	10	11	13	12	18	10	13.2
St.4	25	16	13	12	12	11	12	13	10	11	13	16	10	12.3
St.5	16	13	10	11	12	10	11	9	10	12	11	13	9	10.9

3月調査(平成24年3月6～10日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	209	37	36	28	30	25	26	21	23	19	16	37	16	26.1
St.2	114	25	17	16	16	18	21	14	17	16	18	25	14	17.8
St.3	156	21	16	19	23	23	22	21	18	15	19	23	15	19.7
St.4	218	14	18	17	22	18	16	17	20	22	18	22	14	18.2
St.5	109	22	26	30	21	25	15	21	20	22	18	30	15	22.0

4月調査(平成24年4月18～19日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	89	14	16	18	23	21	20	21	18	22	20	23	14	19.3
St.2	164	12	11	12	12	10	12	11	12	13	13	13	10	11.8
St.3	115	13	14	15	18	14	17	20	21	17	12	21	12	16.1
St.4	102	22	18	21	20	26	22	21	22	21	21	26	18	21.4
St.5	163	25	22	21	28	24	23	21	29	28	23	29	21	24.4

1月調査(平成25年1月12～15日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	53	18	15	13	11	10	13	12	11	18	15	18	10	13.6
St.2	83	8	12	15	12	18	16	14	12	18	16	18	8	14.1
St.3	33	12	8	8	17	11	9	9	8	12	9	17	8	10.3
St.4	81	15	18	14	16	12	12	12	15	8	11	18	8	13.3
St.5	69	16	14	15	8	6	8	12	11	6	8	16	6	10.4

3月調査(平成25年3月10～12日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	175	23	23	23	21	21	18	18	17	17	16	23	16	19.7
St.2	133	29	24	23	22	20	19	19	18	18	18	29	18	21.0
St.3	193	22	22	22	22	22	21	21	21	19	19	22	19	21.1
St.4	186	23	18	16	16	16	16	15	15	14	13	23	13	16.2
St.5	206	23	22	21	20	20	20	20	20	19	19	23	19	20.4

4月調査(平成25年4月24～26日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	125	25	25	23	22	22	22	21	20	20	19	25	19	21.9
St.2	128	29	28	24	22	22	20	18	18	18	18	29	18	21.7
St.3	69	25	25	20	20	19	18	18	18	17	17	25	17	19.7
St.4	62	22	20	19	19	18	18	18	18	17	17	22	17	18.6
St.5	64	24	20	18	18	18	17	16	16	15	15	24	15	17.7

1月調査(平成26年1月16～20日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	87	8	8	7	7	7	7	7	7	7	6	8	6	7.1
St.2	40	11	9	9	8	8	8	8	8	8	7	11	7	8.4
St.3	146	13	12	12	12	11	11	10	10	10	10	13	10	11.1
St.4	85	11	11	10	9	9	9	9	9	8	8	11	8	9.3
St.5	22	10	9	9	8	8	8	8	8	7	7	10	7	8.2

資料 16 (1)-2 方形枠内におけるクビレミドロ群体数調査

【泡瀬地区】

3月調査(平成26年3月4～5日調査)

調査点	群体数 (50cm×50cmのコードラート)	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	154	46	40	36	35	34	34	32	29	28	28	46	28	34.2
St.2	155	38	35	33	29	24	22	21	21	20	20	38	20	26.3
St.3	64	18	16	13	12	11	11	11	10	10	10	18	10	12.2
St.4	161	45	36	34	31	30	28	25	25	24	24	45	24	30.2
St.5	183	47	46	35	33	32	31	28	28	26	24	47	24	33.0

4月調査(平成26年4月28～30日調査)

調査点	群体数 (50cm×50cmのコードラート)	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	153	38	35	30	28	28	24	24	23	23	21	38	21	27.4
St.2	91	42	35	35	33	30	28	25	23	21	20	42	20	29.2
St.3	68	28	28	25	25	22	20	20	20	19	18	28	18	22.5
St.4	86	23	23	22	20	18	18	18	18	18	16	23	16	19.4
St.5	57	22	19	18	18	17	16	15	14	14	13	22	13	16.6

1月調査(平成27年1月19～21日調査)

調査点	群体数 (50cm×50cmのコードラート)	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	228	15	14	13	13	12	12	12	12	12	12	15	12	12.7
St.2	130	14	14	13	12	12	12	12	11	11	11	14	11	12.2
St.3	67	14	12	10	9	8	8	7	7	7	7	14	7	8.9
St.4	217	16	16	15	14	14	13	13	13	12	12	16	12	13.8
St.5	65	14	14	14	13	13	12	12	12	12	12	14	12	12.8

3月調査(平成27年3月5～6日調査)

調査点	群体数 (50cm×50cmのコードラート)	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	212	22	20	20	19	19	19	18	18	18	18	22	18	19.1
St.2	240	25	24	22	19	18	18	18	17	15	15	25	15	19.1
St.3	130	18	17	17	16	16	15	15	14	14	14	18	14	15.6
St.4	148	18	17	16	16	15	15	14	14	14	13	18	13	15.2
St.5	62	16	15	14	14	13	13	13	12	12	12	16	12	13.4

4月調査(平成27年4月21～22日調査)

調査点	群体数 (50cm×50cmのコードラート)	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	148	25	24	23	23	22	22	21	21	20	20	25	20	22.1
St.2	81	18	18	14	14	14	13	13	13	12	12	18	12	14.1
St.3	89	21	18	16	16	16	15	15	14	14	14	21	14	15.9
St.4	70	38	30	28	28	28	26	26	26	24	22	38	22	27.6
St.5	67	25	23	22	20	20	20	18	18	18	18	25	18	20.2

1月調査(平成28年1月25～26日調査)

調査点	群体数 (50cm×50cmのコードラート)	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	229	12	12	12	11	11	11	11	10	10	10	12	10	11.0
St.2	35	12	9	9	8	8	8	7	7	6	6	12	6	8.0
St.3	46	16	11	10	10	10	9	8	8	7	7	16	7	9.6
St.4	84	10	9	8	8	8	8	7	7	6	5	10	5	7.6
St.5	55	13	12	11	11	11	11	10	10	10	10	13	10	10.9

3月調査(平成28年3月7～8日調査)

調査点	群体数 (50cm×50cmのコードラート)	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	110	34	24	24	23	22	22	22	20	19	18	34	18	22.8
St.2	103	22	20	20	19	19	18	17	16	16	16	22	16	18.3
St.3	112	24	22	21	20	20	19	18	18	18	17	24	17	19.7
St.4	115	27	22	22	21	20	19	19	19	18	18	27	18	20.5
St.5	120	25	24	22	21	21	20	18	18	18	16	25	16	20.3

資料 16 (1)-3 方形枠内におけるクビレミドロ群体数調査

【泡瀬地区】

4月調査(平成28年4月23日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	119	44	42	39	41	38	35	32	31	30	31	44	30	36.3
St.2	117	30	31	31	30	30	29	28	28	30	31	31	28	29.8
St.3	64	32	30	30	31	31	31	30	29	30	32	32	29	30.6
St.4	103	29	30	31	29	28	30	32	27	25	24	32	24	28.5
St.5	111	44	56	48	35	32	31	33	49	30	29	56	29	38.7

5月調査(平成28年5月26日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	3	45	40	20	-	-	-	-	-	-	-	45	20	35.0
St.2	1	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	17	17.0
St.3	1	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	30	30.0
St.4	1	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	20	20.0
St.5	18	70	38	30	42	28	29	30	31	28	27	70	27	35.3

2月調査(平成29年2月8～9日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	45	20	15	10	9	13	9	8	10	12	8	20	8	11.4
St.2	13	5	11	10	9	9	8	7	8	9	10	11	5	8.6
St.3	38	17	9	10	11	9	8	13	11	7	8	17	7	10.3
St.4	34	13	11	11	14	7	13	8	7	5	7	14	5	9.6
St.5	14	4	7	7	5	9	9	12	9	7	6	12	4	7.5

3月調査(平成29年3月9～10日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	151	39	32	25	23	12	14	11	10	8	7	39	7	18.1
St.2	59	13	16	14	23	14	12	11	22	19	12	23	11	15.6
St.3	102	21	22	12	17	8	6	26	10	11	18	26	6	15.1
St.4	56	14	15	14	23	22	13	14	5	9	8	23	5	13.7
St.5	52	16	18	13	12	12	11	8	12	11	8	18	8	12.1

4月調査(平成29年4月24～28日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	101	11	10	12	5	15	17	14	18	10	8	18	5	12.0
St.2	52	15	14	12	10	6	8	16	11	8	7	16	6	10.7
St.3	43	10	8	10	14	13	13	9	3	11	6	14	3	9.7
St.4	117	11	16	9	17	14	13	9	7	9	5	17	5	11.0
St.5	61	12	14	9	7	8	12	10	8	7	13	14	7	10.0

5月調査(平成29年5月調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	4	22	18	19	13	-	-	-	-	-	-	22	13	18.0
St.2	5	25	36	22	20	28	-	-	-	-	-	36	20	26.2
St.3	2	16	17	-	-	-	-	-	-	-	-	17	16	16.5
St.4	3	14	22	27	-	-	-	-	-	-	-	27	14	21.0
St.5	3	29	29	27	-	-	-	-	-	-	-	29	27	28.3

3月調査(平成30年3月3～4日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	103	13	10	13	15	14	15	18	18	16	11	18	10	14.3
St.2	214	22	20	25	23	20	20	21	29	21	28	29	20	22.9
St.3	289	19	22	19	25	28	24	17	18	22	23	28	17	21.7
St.4	97	15	14	13	19	15	16	14	18	16	15	19	13	15.5
St.5	98	15	13	15	21	12	14	14	15	15	15	21	12	14.9

4月調査(平成30年4月16～17日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	182	30	30	29	29	27	25	25	24	23	22	30	22	26.4
St.2	193	28	25	25	23	22	21	20	20	20	20	28	20	22.4
St.3	207	52	42	38	36	33	32	31	28	28	27	52	27	34.7
St.4	68	30	28	22	22	20	20	18	18	18	18	30	18	21.4
St.5	75	24	23	22	22	21	21	20	20	18	18	24	18	20.9

資料 16 (1)-4 方形枠内におけるクビレミドロ群体数調査

【泡瀬地区】

3月調査(平成31年3月9～10日調査)

調査点	群体数 (50cm×50cmのコードラート)	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	32	30	28	25	23	22	20	18	17	15	15	30	15	21.3
St.2	55	42	33	23	22	21	20	20	20	19	18	42	18	23.8
St.3	9	22	18	15	13	13	12	10	10	8		22	8	13.4
St.4	13	23	22	20	18	17	16	14	13	12	10	23	10	16.5
St.5	23	37	25	20	18	17	14	14	12	12	11	37	11	18.0

4月調査(平成31年4月10日調査)

調査点	群体数 (50cm×50cmのコードラート)	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	13	39	34	30	29	26	23	21	21	20	20	39	20	26.3
St.2	32	29	29	28	25	20	20	17	16	14	12	29	12	21.0
St.3	30	34	29	28	26	23	22	20	20	20	19	34	19	24.1
St.4	18	23	21	21	20	20	20	20	18	18	15	23	15	19.6
St.5	6	25	25	24	22	21	13	-	-	-	-	25	13	21.7

3月調査(令和2年3月12～13日調査)

調査点	群体数 (50cm×50cmのコードラート)	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	65	25	24	24	23	22	22	21	20	20	19	25	19	22.0
St.2	129	40	35	30	30	30	27	25	25	24	23	40	23	28.9
St.3	86	26	25	25	23	22	20	20	20	18	16	26	16	21.5
St.4	91	25	25	20	20	20	18	17	17	16	16	25	16	19.4
St.5	20	17	15	15	13	13	12	12	12	10	10	17	10	12.9

4月調査(令和2年4月23～24日調査)

調査点	群体数 (50cm×50cmのコードラート)	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	63	40	32	31	31	30	28	24	22	22	21	40	21	28.1
St.2	36	27	20	18	16	16	15	15	15	14	13	27	13	16.9
St.3	50	31	27	26	25	24	24	23	22	22	22	31	22	24.6
St.4	19	20	18	15	15	14	14	13	8	8	8	20	8	13.3
St.5	15	16	15	15	15	13	10	9	8	8	8	16	8	11.7

3月調査(令和3年3月1～2日調査)

調査点	群体数 (50cm×50cmのコードラート)	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	143	27	24	24	23	23	23	22	22	22	22	27	22	23.2
St.2	82	24	24	24	23	22	22	22	20	20	18	24	18	21.9
St.3	87	37	34	27	26	25	25	23	22	20	20	37	20	25.9
St.4	56	27	26	24	23	22	21	19	18	17	16	27	16	21.3
St.5	30	15	12	12	11	10	10	10	8	8	8	15	8	10.4

4月調査(令和3年4月13～14日調査)

調査点	群体数 (50cm×50cmのコードラート)	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	44	23	23	22	22	21	21	18	18	17	16	23	16	20.1
St.2	30	23	16	15	15	14	14	13	13	12	12	23	12	14.7
St.3	34	23	22	21	19	18	17	17	16	15	14	23	14	18.2
St.4	43	28	27	26	26	24	22	22	21	21	20	28	20	23.7
St.5	13	18	17	17	16	14	13	12	11	11	9	18	9	13.8

3月調査(令和4年3月3～4日調査)

調査点	群体数 (50cm×50cmのコードラート)	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	13	16	15	14	14	14	13	12	12	11	11	16	11	13.2
St.2	199	22	20	20	20	20	19	18	18	18	17	22	17	19.2
St.3	122	19	18	17	16	16	15	15	15	15	14	19	14	16.0
St.4	70	18	17	15	15	14	14	14	13	12	11	18	11	14.3
St.5	17	18	16	15	14	14	14	13	11	11	11	18	11	13.7

4月調査(令和4年4月6～7日調査)

調査点	群体数 (50cm×50cmのコードラート)	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	101	22	20	20	19	18	18	17	16	16	15	22	15	18.1
St.2	9	19	18	18	15	13	13	12	10	8		19	8	14.0
St.3	51	17	16	15	15	14	14	14	11	11	11	17	11	13.8
St.4	31	27	25	21	21	19	19	19	19	17	15	27	15	20.2
St.5	19	25	19	19	18	17	14	14	13	12	11	25	11	16.2

資料 16 (1)-5 方形枠内におけるクビレミドロ群体数調査

【泡瀬地区】

3月調査(令和5年3月9～10日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	71	21	20	19	19	18	18	18	17	17	16	21	16	18.3
St.2	158	22	20	19	19	18	18	17	17	14	14	22	14	17.8
St.3	42	22	21	19	17	17	16	13	13	12	12	22	12	16.2
St.4	132	21	18	17	17	17	16	15	15	14	14	21	14	16.4
St.5	32	22	20	19	19	18	18	17	17	15	15	22	15	18.0

4月調査(令和5年4月7,10日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	50	22	17	17	17	17	17	16	16	14	14	22	14	16.7
St.2	132	32	27	25	25	25	23	23	22	20	19	32	19	24.1
St.3	25	18	18	17	13	12	12	12	11	11	10	18	10	13.4
St.4	57	30	27	26	24	21	20	20	20	19	19	30	19	22.6
St.5	23	22	20	19	18	17	16	16	13	12	11	22	11	16.4



資料 16 (2)-1 方形枠内におけるクビレミドロ群体数調査

【屋慶名地区】

1月調査(平成24年1月26～28日調査)

調査点	群体数 (50cm×50cmのコードラート)	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	103	15	11	8	10	11	12	13	7	18	9	17	11	14.4
St.2	230	16	17	17	15	14	16	12	12	14	11	17	11	14.4
St.3	119	13	13	13	12	11	11	10	10	9	9	13	9	11.1
St.4	106	8	7	8	6	7	7	6	10	8	12	12	6	7.9
St.5	174	12	8	5	8	8	9	8	7	7	9	12	5	8.1
St.6	520	8	18	21	21	10	12	8	9	13	8	21	8	12.8
St.7	126	24	18	18	16	9	14	13	16	10	11	24	9	14.9

3月調査(平成24年3月7～10日調査)

調査点	群体数 (50cm×50cmのコードラート)	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	131	23	23	23	22	20	18	17	14	17	16	23	14	19.3
St.2	151	27	24	22	25	20	21	23	25	32	28	32	20	24.7
St.3	180	47	45	27	36	32	21	42	35	23	31	47	21	33.9
St.4	173	30	36	34	32	23	17	17	13	21	34	36	13	25.7
St.5	212	31	40	29	28	29	19	21	24	25	28	40	19	27.4
St.6	155	35	33	38	23	21	30	36	18	20	35	38	18	28.9
St.7	144	22	34	33	27	40	26	23	19	22	34	40	19	28.0

4月調査(平成24年4月20～22日調査)

調査点	群体数 (50cm×50cmのコードラート)	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	178	18	19	20	17	16	16	18	18	16	18	20	16	17.6
St.2	98	18	17	14	14	14	14	21	14	14	14	21	14	15.4
St.3	52	18	19	18	16	17	27	23	20	20	18	27	16	19.6
St.4	51	25	25	28	26	33	28	32	36	21	22	36	21	27.6
St.5	136	17	21	18	21	20	24	20	21	21	20	24	17	20.3
St.6	87	14	12	15	13	13	13	16	14	14	15	16	12	13.9
St.7	126	15	16	15	15	15	18	18	15	17	21	21	15	16.5

1月調査(平成25年1月11～16日調査)

調査点	群体数 (50cm×50cmのコードラート)	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	75	13	14	11	12	18	14	10	8	11	11	18	8	12.2
St.2	66	13	10	12	9	10	14	7	6	7	8	14	6	9.6
St.3	80	16	18	12	15	14	12	14	11	12	17	18	11	14.1
St.4	85	12	14	14	9	20	9	8	9	7	8	20	7	11.0
St.5	79	18	16	13	10	12	10	8	18	10	13	18	8	12.8
St.6	176	13	12	14	18	14	15	16	12	13	16	18	12	14.3
St.7	80	8	8	11	22	18	19	13	10	19	12	22	8	14.0

3月調査(平成25年3月10～12日調査)

調査点	群体数 (50cm×50cmのコードラート)	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	169	18	17	18	18	16	20	18	20	18	17	20	16	18.0
St.2	206	27	23	21	28	26	27	24	23	34	26	34	21	25.9
St.3	222	30	29	27	24	26	41	34	27	46	39	46	24	32.3
St.4	207	35	32	33	36	27	26	30	30	26	25	36	25	30.0
St.5	170	30	35	34	30	41	46	38	39	42	41	46	30	37.6
St.6	186	18	17	23	21	20	30	39	22	18	20	39	17	22.8
St.7	289	55	41	40	45	31	40	35	31	37	33	55	31	38.8

4月調査(平成25年4月24～26日調査)

調査点	群体数 (50cm×50cmのコードラート)	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	65	38	34	34	33	33	31	29	28	27	27	38	27	31.4
St.2	45	42	30	28	28	25	25	25	24	22	22	42	22	27.1
St.3	44	43	43	43	43	31	30	30	30	29	43	29	36.5	
St.4	212	39	34	32	29	27	24	24	24	23	23	39	23	27.9
St.5	121	61	46	44	42	40	40	40	35	34	32	61	32	41.4
St.6	21	60	35	30	25	25	25	20	20	20	20	60	20	28.0
St.7	62	27	24	22	20	19	19	18	18	17	17	27	17	20.1

1月調査(平成26年1月16～20日調査)

調査点	群体数 (50cm×50cmのコードラート)	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	112	20	19	18	17	16	14	13	12	12	10	20	10	15.1
St.2	160	11	10	10	9	9	9	9	9	8	11	8	8	9.3
St.3	83	13	12	12	11	11	10	9	9	8	8	13	8	10.3
St.4	91	11	10	9	9	9	9	9	8	8	8	11	8	9.0
St.5	177	10	9	9	9	9	8	8	8	8	8	10	8	8.6
St.6	67	10	9	7	7	7	6	6	6	6	5	10	5	6.9
St.7	88	12	12	11	11	11	11	10	10	10	10	12	10	10.8

資料 16 (2)-2 方形枠内におけるクビレミドロ群体数調査

【屋慶名地区】

3月調査(平成26年3月1～3日調査)

調査点	群体数 (50cm×50cmのコードラート)	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	221	30	25	24	24	24	23	23	23	22	22	30	22	24.0
St.2	333	36	35	34	30	30	29	29	27	26	26	36	26	30.2
St.3	190	26	26	26	20	20	20	19	19	18	18	26	18	21.2
St.4	260	32	27	26	24	22	19	19	18	18	18	32	18	22.3
St.5	608	56	45	41	40	40	39	37	35	30	29	56	29	39.2
St.6	286	41	32	30	23	23	22	22	19	19	18	41	18	24.9
St.7	318	25	24	23	22	22	21	19	19	18	18	25	18	21.1

4月調査(平成26年4月28～30日調査)

調査点	群体数 (50cm×50cmのコードラート)	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	275	20	16	16	14	13	13	13	12	12	11	20	11	14.0
St.2	162	63	59	52	52	47	43	43	39	38	34	63	34	47.0
St.3	148	146	113	54	54	42	30	25	24	23	22	146	22	53.3
St.4	162	32	32	31	31	29	27	26	25	24	24	32	24	28.1
St.5	102	50	44	33	32	31	28	26	24	24	22	50	22	31.4
St.6	104	18	18	16	16	15	15	15	15	15	14	18	14	15.7
St.7	162	69	53	52	51	41	37	37	36	35	31	69	31	44.2

1月調査(平成27年1月19～21日調査)

調査点	群体数 (50cm×50cmのコードラート)	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	275	20	16	16	14	13	13	13	12	12	11	20	11	14.0
St.2	162	63	59	52	52	47	43	43	39	38	34	63	34	47.0
St.3	148	146	113	54	54	42	30	25	24	23	22	146	22	53.3
St.4	162	32	32	31	31	29	27	26	25	24	24	32	24	28.1
St.5	102	50	44	33	32	31	28	26	24	24	22	50	22	31.4
St.6	104	18	18	16	16	15	15	15	15	15	14	18	14	15.7
St.7	162	69	53	52	51	41	37	37	36	35	31	69	31	44.2

3月調査(平成27年3月4～6日調査)

調査点	群体数 (50cm×50cmのコードラート)	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	233	31	22	21	21	20	19	19	19	18	16	31	16	20.6
St.2	287	33	28	27	26	26	26	25	23	23	22	33	22	25.9
St.3	249	38	35	29	28	27	27	25	25	24	22	38	22	28.0
St.4	308	30	26	25	24	22	22	21	21	20	20	30	20	23.1
St.5	309	16	15	15	15	14	13	13	13	13	13	16	13	14.0
St.6	212	31	28	26	25	25	25	25	25	24	24	31	24	25.8
St.7	314	16	16	15	15	14	14	13	13	13	13	16	13	14.2

4月調査(平成27年4月20～22日調査)

調査点	群体数 (50cm×50cmのコードラート)	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	181	50	37	35	25	24	24	24	23	23	22	50	22	28.7
St.2	185	44	34	33	30	29	26	26	25	24	24	44	24	29.5
St.3	83	25	25	22	21	20	20	19	19	18	18	25	18	20.7
St.4	118	40	28	25	21	20	20	20	18	18	17	40	17	22.7
St.5	102	108	87	86	83	74	60	58	57	57	49	108	49	71.9
St.6	111	62	52	47	47	40	40	38	38	36	36	62	36	43.6
St.7	181	41	28	23	21	20	20	19	18	17	16	41	16	22.3

1月調査(平成28年1月25～27日調査)

調査点	群体数 (50cm×50cmのコードラート)	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	41	10	10	10	9	9	9	8	8	8	8	10	8	8.9
St.2	77	20	19	16	16	11	11	11	10	10	10	20	10	13.4
St.3	76	28	21	15	13	12	11	11	10	10	10	28	10	14.1
St.4	62	25	20	18	12	11	11	10	10	10	10	25	10	13.7
St.5	277	37	36	34	33	32	32	32	30	28	28	37	28	32.2
St.6	96	19	18	15	14	12	11	11	10	10	8	19	8	12.8
St.7	98	15	15	14	14	13	13	13	13	13	12	15	12	13.5

資料 16 (2)-3 方形枠内におけるクビレミドロ群体数調査

【屋慶名地区】

3月調査(平成28年3月7～9日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	174	45	42	38	36	36	33	32	32	31	30	45	30	35.5
St.2	136	34	31	30	29	27	23	21	21	20	20	34	20	25.6
St.3	203	17	17	17	16	16	14	13	13	13	13	17	13	14.9
St.4	359	47	45	42	38	37	37	35	35	32	32	47	32	38.0
St.5	182	68	55	50	50	43	42	40	40	36	35	68	35	45.9
St.6	153	75	60	47	45	40	40	40	39	38	38	75	38	46.4
St.7	108	36	34	32	27	25	22	21	21	20	20	36	20	25.8

4月調査(平成28年4月24～26日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	135	30	28	28	25	40	35	20	22	27	20	40	20	27.5
St.2	122	40	45	47	35	32	28	25	30	40	22	47	22	34.4
St.3	105	42	42	40	43	30	31	28	25	25	30	43	25	33.6
St.4	243	14	17	16	14	16	15	19	15	15	19	19	14	16.0
St.5	102	18	18	19	19	19	18	17	17	17	16	19	16	17.8
St.6	44	60	40	80	40	55	38	30	20	34	35	80	20	43.2
St.7	123	35	35	32	30	25	21	20	21	18	18	35	18	25.5

5月調査(平成28年5月27～28日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	1	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	20	20.0
St.2	3	21	20	12	-	-	-	-	-	-	-	21	12	17.7
St.3	1	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	25	25.0
St.4	274	34	29	29	30	26	17	20	18	19	23	34	17	24.5
St.5	2	37	45	-	-	-	-	-	-	-	-	45	37	41.0
St.6	1	34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34	34	34.0
St.7	3	37	32	43	-	-	-	-	-	-	-	43	32	37.3

2月調査(平成29年2月10～12日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	36	14	13	12	11	11	10	12	10	9	10	14	9	11.2
St.2	21	11	9	9	7	8	8	7	8	7	6	11	6	8.0
St.3	38	13	12	11	9	9	9	13	9	9	13	13	9	10.7
St.4	51	40	32	22	20	20	18	17	23	16	14	40	14	22.2
St.5	26	11	10	9	8	7	7	7	8	10	7	11	7	8.4
St.6	42	10	10	9	8	9	11	19	9	8	8	19	8	10.1
St.7	45	10	18	17	11	9	8	8	7	7	10	18	7	10.5

3月調査(平成29年3月11、15日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	178	12	19	14	18	13	9	7	10	7	17	19	7	12.6
St.2	125	13	14	12	11	14	7	8	9	7	12	14	7	10.7
St.3	282	37	79	27	31	18	29	19	13	8	12	79	8	27.3
St.4	58	32	42	23	18	20	21	19	18	17	17	42	17	22.7
St.5	132	23	14	18	22	14	15	25	9	7	14	25	7	16.1
St.6	39	24	19	14	13	16	14	8	15	12	11	24	8	14.6
St.7	114	20	21	11	13	12	15	9	10	10	11	21	9	13.2

4月調査(平成29年4月24～28日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	172	14	16	30	25	18	18	15	20	23	10	30	10	18.9
St.2	165	21	16	10	18	15	8	20	25	20	23	25	8	17.6
St.3	213	30	14	25	40	18	19	20	14	22	19	40	14	22.1
St.4	112	16	21	31	22	19	54	79	86	45	38	86	16	41.1
St.5	67	20	10	10	8	15	15	12	20	22	23	23	8	15.5
St.6	47	40	50	25	15	12	20	15	19	15	10	50	10	22.1
St.7	169	23	18	26	17	21	25	9	12	6	19	26	6	17.6

資料 16 (2)-4 方形枠内におけるクビレミドロ群体数調査

【屋慶名地区】

5月調査(平成29年5月調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	24	19	18	12	18	21	17	20	14	14	11	21	11	16.4
St.2	5	17	10	21	4	6	-	-	-	-	-	21	4	11.6
St.3	48	18	24	21	17	14	17	14	17	15	14	24	14	17.1
St.4	95	11	9	8	7	8	16	19	5	4	7	19	4	9.4
St.5	40	18	15	46	29	55	18	11	31	29	20	55	11	27.2
St.6	20	35	18	22	25	22	28	25	28	42	35	42	18	28.0
St.7	76	12	15	6	8	7	27	25	23	6	5	27	5	13.4

3月調査(平成30年3月3~4日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	268	45	48	36	38	30	30	42	37	35	31	48	30	37.2
St.2	175	26	23	27	27	21	16	20	18	17	19	27	16	21.4
St.3	215	25	15	15	23	22	20	22	17	26	20	26	15	20.5
St.4	120	25	26	9	8	36	22	18	19	11	14	36	8	18.8
St.5	152	45	43	28	21	22	22	26	20	22	22	45	20	27.1
St.6	104	28	17	13	12	12	13	18	12	13	13	28	12	15.1
St.7	133	12	14	11	19	18	24	21	22	13	17	24	11	17.1

4月調査(平成30年4月16~18日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	339	32	30	29	28	28	25	24	24	23	22	32	22	26.5
St.2	234	29	28	27	26	25	24	24	24	23	22	29	22	25.2
St.3	378	28	28	26	26	26	26	25	24	24	22	28	22	25.5
St.4	166	23	21	20	20	19	19	18	17	16	15	23	15	18.8
St.5	227	29	27	27	26	24	24	23	22	22	21	29	21	24.5
St.6	207	32	28	28	27	27	27	26	24	24	23	32	23	26.6
St.7	143	25	21	19	18	18	17	17	16	15	15	25	15	18.1

3月調査(平成31年3月8~10日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	242	40	39	38	38	38	36	36	36	35	35	40	35	37.1
St.2	279	28	25	24	23	21	21	20	19	18	17	28	17	21.6
St.3	221	33	30	28	28	27	26	26	25	22	21	33	21	26.6
St.4	202	19	18	17	17	17	16	16	15	14	13	19	13	16.2
St.5	193	38	31	30	30	29	28	26	23	22	22	38	22	27.9
St.6	101	36	30	25	23	21	21	20	19	18	17	36	17	23.0
St.7	151	19	18	18	17	16	16	16	15	14	14	19	14	16.3

4月調査(平成31年4月9~10日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	213	37	31	30	30	28	28	27	27	25	25	37	25	28.8
St.2	197	28	26	26	22	21	20	20	19	18	18	28	18	21.8
St.3	159	43	38	32	30	30	30	29	28	26	25	43	25	31.1
St.4	149	16	15	13	13	13	13	13	13	12	12	16	12	13.3
St.5	207	35	33	32	29	28	26	26	25	24	24	35	24	28.2
St.6	117	32	25	23	22	22	21	21	20	20	16	32	16	22.2
St.7	106	20	17	17	16	16	15	15	14	13	13	20	13	15.6

資料 16 (2)-5 方形枠内におけるクビレミドロ群体数調査

【屋慶名地区】

3月調査(令和2年3月12～13日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	227	34	28	26	25	24	24	24	23	23	22	34	22	25.3
St.2	276	28	27	25	24	24	24	24	23	23	22	28	22	24.4
St.3	268	20	20	19	18	18	18	18	18	18	17	20	17	18.4
St.4	264	25	23	23	21	20	20	19	19	18	17	25	17	20.5
St.5	337	23	22	20	20	20	19	19	19	19	19	23	19	20.0
St.6	61	24	20	20	19	18	18	17	16	15	15	24	15	18.2
St.7	178	23	21	21	20	20	20	19	18	18	17	23	17	19.7

4月調査(令和2年4月23～24日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	132	31	29	28	25	23	22	22	21	21	21	31	21	24.3
St.2	217	32	31	30	30	29	28	28	28	27	26	32	26	28.9
St.3	166	21	20	18	17	16	16	15	15	15	15	21	15	16.8
St.4	291	24	23	21	21	20	20	20	20	19	19	24	19	20.7
St.5	153	23	22	21	20	18	17	16	15	14	13	23	13	17.9
St.6	31	14	14	12	11	11	10	8	7	7	6	14	6	10.0
St.7	140	31	30	30	29	25	22	22	21	20	19	31	19	24.9

3月調査(令和3年3月2～4日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	237	37	36	35	35	31	30	28	28	27	27	37	27	31.4
St.2	207	71	65	62	60	53	48	45	45	41	38	71	38	52.8
St.3	259	38	37	37	35	34	32	32	31	31	31	38	31	33.8
St.4	140	41	38	34	33	32	32	31	31	30	29	41	29	33.1
St.5	153	23	23	23	23	22	22	22	21	21	21	23	21	22.2
St.6	232	35	33	33	32	32	31	30	29	28	27	35	27	31.0
St.7	338	24	23	21	20	20	20	19	19	19	18	24	18	20.3

4月調査(令和3年4月14～16日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	313	32	30	30	29	28	28	27	27	26	25	32	25	28.2
St.2	299	34	33	32	27	26	26	26	25	25	25	34	25	27.9
St.3	128	31	30	30	30	29	29	28	28	28	26	31	26	28.9
St.4	178	55	46	44	40	37	35	34	33	30	29	55	29	38.3
St.5	224	46	44	43	42	42	41	41	40	40	40	46	40	41.9
St.6	28	25	24	23	23	23	22	22	21	20	20	25	20	22.3
St.7	312	58	35	35	35	34	33	30	29	27	27	58	27	34.3

3月調査(令和4年3月4～5、7日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	344	42	38	25	22	22	22	22	20	20	17	42	17	25.0
St.2	405	35	32	28	25	23	23	22	22	22	21	35	21	25.3
St.3	176	27	25	23	22	22	21	20	20	19	19	27	19	21.8
St.4	335	45	29	29	29	26	26	25	25	24	22	45	22	28.0
St.5	272	29	27	27	25	22	22	21	20	20	20	29	20	23.3
St.6	237	70	53	47	45	36	36	32	30	28	27	70	27	40.4
St.7	411	47	37	34	31	30	28	25	23	22	22	47	22	29.9

4月調査(令和4年4月6～7日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	232	26	24	23	23	23	22	22	21	21	21	26	21	22.6
St.2	492	23	21	21	21	20	20	20	19	19	19	23	19	20.3
St.3	190	20	20	20	20	20	19	19	19	19	19	20	19	19.5
St.4	343	41	36	34	34	32	32	32	31	31	31	41	31	33.4
St.5	314	21	20	20	20	19	19	18	18	18	18	21	18	19.1
St.6	172	34	31	27	27	25	25	24	23	23	23	34	23	26.2
St.7	110	65	63	60	57	52	51	50	50	48	47	65	47	54.3

資料 16 (2)-6 方形枠内におけるクビレミドロ群体数調査

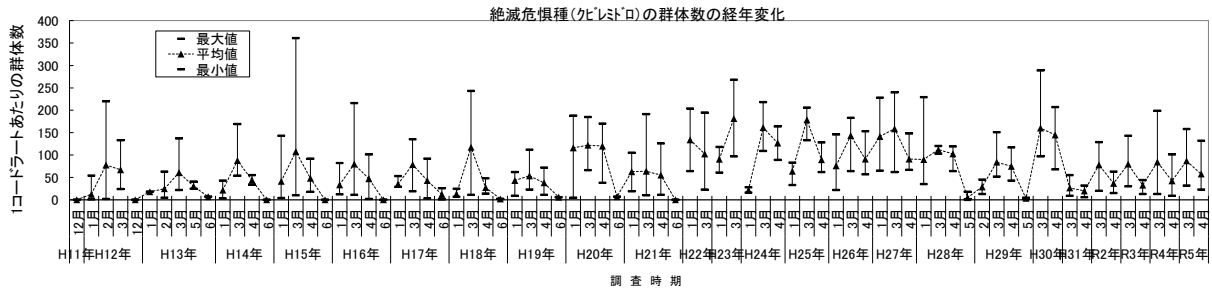
【屋慶名地区】

3月調査(令和5年3月8～10日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	289	24	23	22	21	20	20	20	19	17	17	24	17	20.3
St.2	354	38	28	26	25	25	25	24	23	23	22	38	22	25.9
St.3	199	33	33	32	32	30	28	25	25	24	23	33	23	28.5
St.4	73	18	18	18	17	17	17	17	17	16	15	18	15	17.0
St.5	194	30	30	30	29	28	28	27	25	25	24	30	24	27.6
St.6	123	43	40	38	34	30	30	25	23	20	20	43	20	30.3
St.7	277	22	21	21	21	20	20	20	20	19	19	22	19	20.3

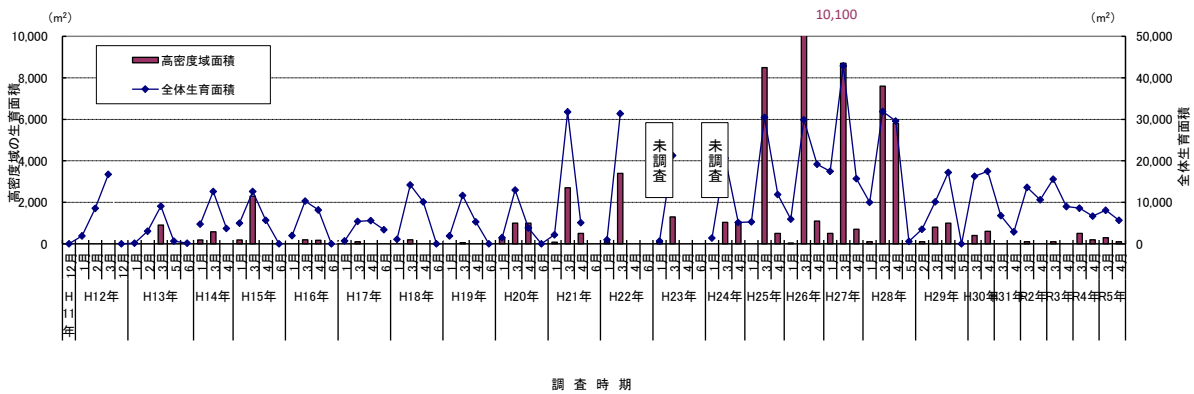
4月調査(令和5年4月7、10、11日調査)

調査点	群体数	上位10群体の長径(mm)										長径の概要(mm)		
	(50cm×50cmのコードラート)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	最大	最小	平均
St.1	310	35	32	30	24	24	20	20	18	18	18	35	18	23.9
St.2	197	25	23	22	17	15	14	14	12	12	10	25	10	16.4
St.3	181	20	20	20	20	20	19	19	19	19	19	20	19	19.5
St.4	96	22	21	19	18	18	17	17	17	17	17	22	17	18.3
St.5	211	31	30	26	25	24	24	23	23	22	22	31	22	25.0
St.6	166	28	26	23	23	23	22	22	21	20	20	28	20	22.8
St.7	223	28	27	26	25	24	24	24	24	23	23	28	23	24.8



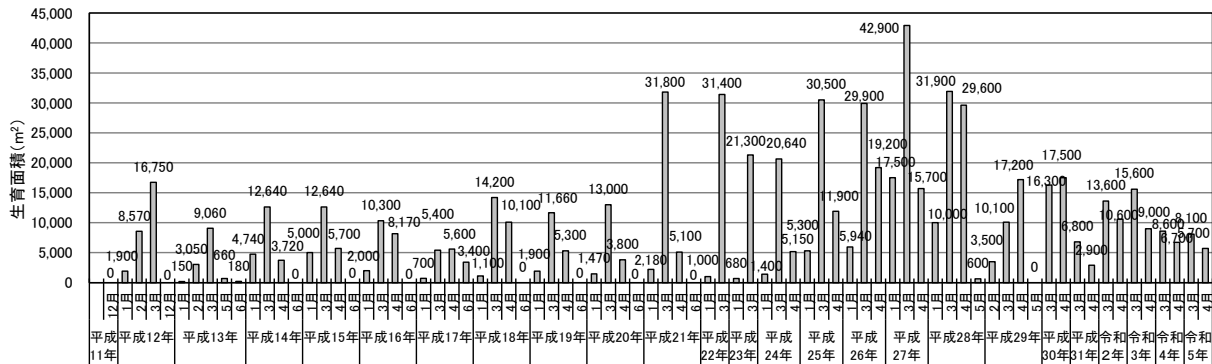
資料 17 コードラート内のクビレミドロの群体数の変化

注) 各調査時に代表的なクビレミドロ生育域と考えられた 1~11 地点を任意に選定し、各地点に設置した 50cm×50cm のコードラート内におけるクビレミドロの群体数を計測した。

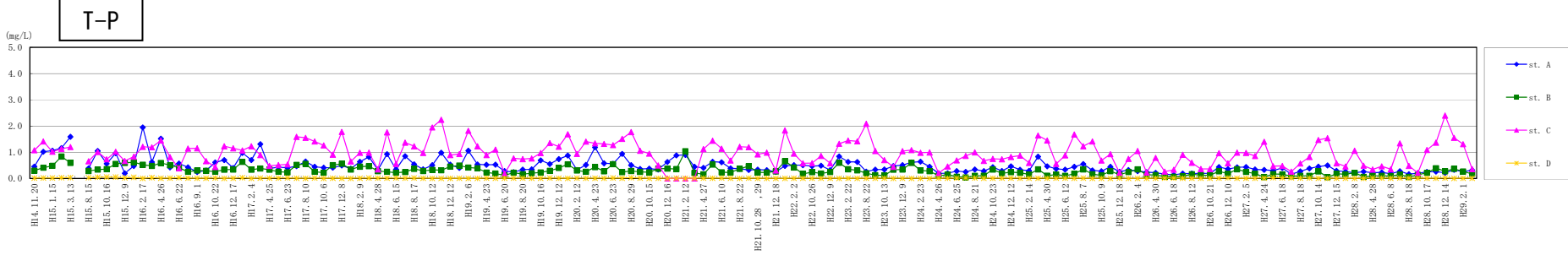
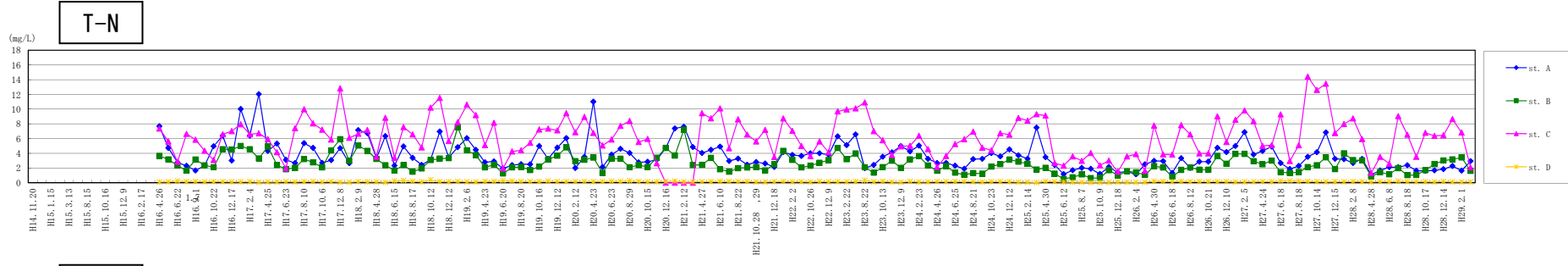
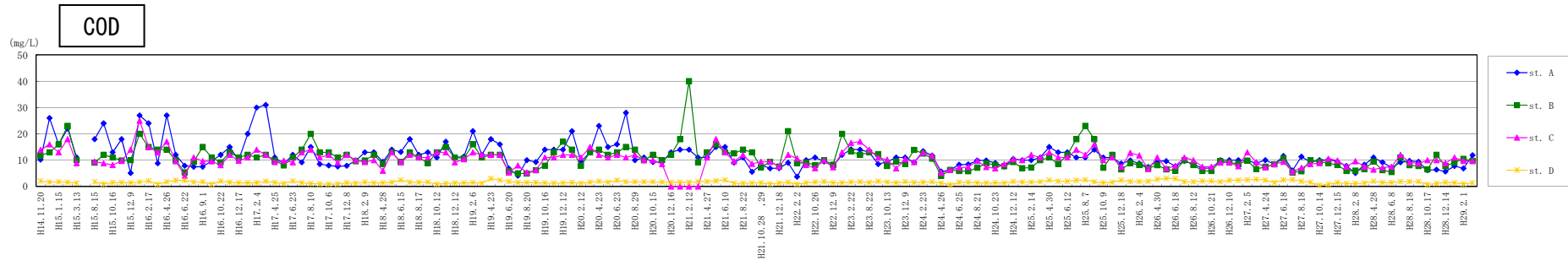
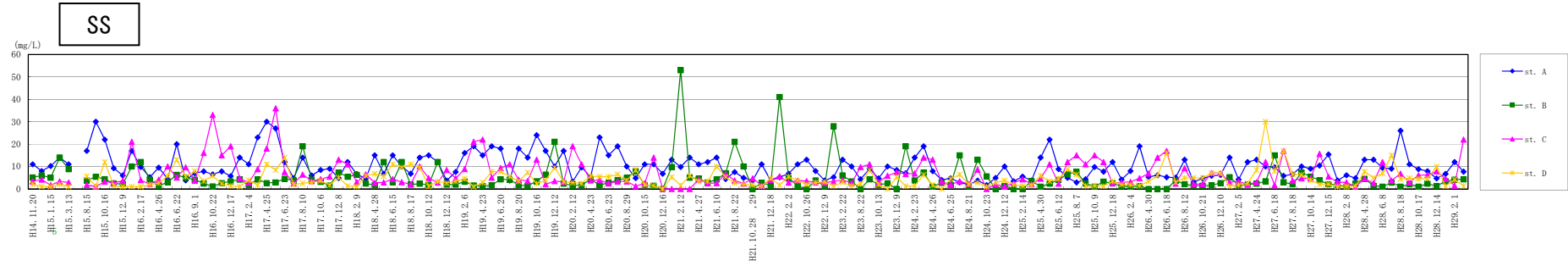


資料 18 クビレミドロの生育面積の推移

注) 平成 12 年は高密度域の生育面積を調査していない。



資料 19 屋敷名地区のクビレミドロの生育面積の推移



資料 20 流入水路部水質調査結果（平成 28 年度までの経年変化）



資料 21 (1) 10m×10mコードラートにおけるサンゴ類種類別被度調査結果

調査地点	No.	科	属	種類	平成12年度		平成13年度		平成14年度		平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
					夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	秋季	冬季
St.1	1	ムカシサンゴ科	<i>Stylocoeniella</i>	ムカシサンゴ類	+	+	+							+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2	トリアシ科	<i>Montipora</i>	枝状トリアシ類	+	+	+	+																				
	3	ハマサンゴ科	<i>Porites</i>	塊状ハマサンゴ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4			被覆状ハマサンゴ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5	キクメイシ科	<i>Favia</i>	キクメイシ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6		<i>Goniastrea</i>	コカモノキクメイシ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7		<i>Oulastrea</i>	キクメイシモドキ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	8		<i>Leptastrea</i>	ルリサンゴ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	9		<i>Cyphastrea</i>	トゲキクメイシ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10	アナサンゴモドキ科	<i>Millepora</i>	被覆状アナサンゴモドキ類	+	+	+	+																				
			生存被度(%)	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			死亡被度(%)	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			出現種類数	10	10	10	9	6	7	5	6	8	6															
St.2	1	ムカシサンゴ科	<i>Stylocoeniella</i>	ムカシサンゴ類	+	+	+																					
	2	ハナヤサイサンゴ科	<i>Pocillopora</i>	ハナヤサイサンゴ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	3		<i>Stylophora</i>	ショウガサンゴ類	+	+	+	+																		+	+	
	4	トリアシ科	<i>Montipora</i>	コモンサンゴ類																								
	5			枝状コモンサンゴ類									+	+														
	6			被覆状コモンサンゴ類									+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	7			枝状トリアシ類																							+	
	8		<i>Astreopora</i>	アナサンゴ類																								
	9	ハマサンゴ科	<i>Porites</i>	塊状ハマサンゴ類	5	5	5	+	5	+	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
	10			枝状ハマサンゴ類	+	+	+	+	+	+			+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	11			被覆状ハマサンゴ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	12	キスリサンゴ科	<i>Psammodora</i>	アミサンゴ類			+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	13	ヒラヤキサンゴ科	<i>Pavona</i>	シコロサンゴ類	+	+									+											+	+	
	14	ピラガライシ	<i>Galaxea</i>	アザミサンゴ類																								
	15	ウミハラ科	<i>Echinophyllia</i>	キツサンゴ類																								
	16	サザナミサンゴ科	<i>Hydnophora</i>	イボサンゴ類																								
	17	クサビライシ科	<i>Fungia</i>	クサビライシ類												+											+	
	18	キクメイシ科	<i>Caulastrea</i>	タバネサンゴ類																								
	19		<i>Favia</i>	キクメイシ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	20		<i>Favites</i>	カモノキクメイシ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	21		<i>Goniastrea</i>	コカモノキクメイシ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	22		<i>Platygyra</i>	ノリサンゴ類	+	+	+		+																		+	
	23		<i>Montastrea</i>	マルキクメイシ類																							+	
	24		<i>Oulastrea</i>	キクメイシモドキ類			+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	25		<i>Leptastrea</i>	ルリサンゴ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	26		<i>Cyphastrea</i>	トゲキクメイシ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	27		<i>Echinopora</i>	リュウキュウキツサンゴ類	+	+	+	+																			+	
	28	アナサンゴモドキ科	<i>Millepora</i>	被覆状アナサンゴモドキ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	29	ネサンゴ	<i>Turbinaria</i>	スリハチサンゴ類																							+	
			生存被度(%)	5	5	5	+	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		
			死亡被度(%)	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
			出現種類数	15	15	16	14	12	13	8	10	15	15	13	17	16	17	16	16	16	16	16	16	16	19	19		

資料 21 (2) 10m×10mコードラートにおけるサンゴ類種類別被度調査結果

調査地点	No.	科	属	種類	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
					夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季
St.1	1	ムカシサンゴ科	<i>Stylocoeniella</i>	ムカシサンゴ類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2	トドリイシ科	<i>Montipora</i>	枝状トドリイシ類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3	ハマサンゴ科	<i>Porites</i>	塊状ハマサンゴ類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4			被覆状ハマサンゴ類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5	キクメイシ科	<i>Favia</i>	キクメイシ類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6		<i>Goniastrea</i>	コカミノキクメイシ類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7		<i>Oulastrea</i>	キクメイシモドキ類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	8		<i>Leptastrea</i>	ルリサンゴ類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	9		<i>Cyphastrea</i>	トゲキクメイシ類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10	アナサンゴモドキ科	<i>Millepora</i>	被覆状アナサンゴモドキ類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			生存被度(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			死亡被度(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			出現種類数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
St.2	1	ムカシサンゴ科	<i>Stylocoeniella</i>	ムカシサンゴ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	2	ハナヤサイサンゴ科	<i>Pocillopora</i>	ハナヤサイサンゴ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	3		<i>Stylophora</i>	ショウカサンゴ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	4	トドリイシ科	<i>Montipora</i>	コモンサンゴ類																+	+					
	5			枝状コモンサンゴ類	+										+	+	+									
	6			被覆状コモンサンゴ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+			+	+	+	+	+	+	+
	7			枝状トドリイシ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	8		<i>Astreopora</i>	アナサンゴ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	9	ハマサンゴ科	<i>Porites</i>	塊状ハマサンゴ類	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	10			枝状ハマサンゴ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	11			被覆状ハマサンゴ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	12	ナズリサンゴ科	<i>Psammocora</i>	ズミサンゴ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	13	ヒラキサンゴ科	<i>Pavona</i>	シコロサンゴ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	14	ヒラガラシ	<i>Galaxea</i>	アザミサンゴ類																				+	+	
	15	ウミベラ科	<i>Echinophyllia</i>	キウサンゴ類																+	+	+	+	+	+	+
	16	サザナミサンゴ科	<i>Hydnophora</i>	体サンゴ類	+	+	+	+				+		+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	17	クサビライシ科	<i>Fungia</i>	クサビライシ類																						
	18	キクメイシ科	<i>Caulastrea</i>	カバネサンゴ類																				+	+	
	19		<i>Favia</i>	キクメイシ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	20		<i>Favites</i>	カミノキクメイシ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	21		<i>Goniastrea</i>	コカミノキクメイシ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	22		<i>Platygyra</i>	ハカサンゴ類	+	+	+	+					+			+	+			+	+	+	+	+	+	+
	23		<i>Montastrea</i>	マルキクメイシ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+			+					+	+	+	+	+	+
	24		<i>Oulastrea</i>	キクメイシモドキ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+			+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	25		<i>Leptastrea</i>	ルリサンゴ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	26		<i>Cyphastrea</i>	トゲキクメイシ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	27		<i>Echinopora</i>	リュウキウキウサンゴ類																						
	28	アナサンゴモドキ科	<i>Millepora</i>	被覆状アナサンゴモドキ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	29	キサンゴ	<i>Turbinaria</i>	スリハチサンゴ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
			生存被度(%)	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
			死亡被度(%)	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
			出現種類数	22	22	22	22	20	20	20	20	19	19	18	22	20	16	21	23	23	21	23	21	20	20	



資料 21 (3) 10m×10mコードラートにおけるサンゴ類種類別被度調査結果

調査地点	No.	科	属	種類	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度			
					夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季
St.3	1	ムカシサンゴ科	<i>Stylocoeniella</i>	ムカシサンゴ類																								
	2	ハナヤサイサンゴ科	<i>Pocillopora</i>	ハナヤサイサンゴ類	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
	3		<i>Stylophora</i>	ショウガサンゴ類	+					+	+						+			+	+	+	+	+	+	+		
	4	トリアシ科	<i>Montipora</i>	枝状コモンサンゴ類																								
	5			被覆状コモンサンゴ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
	6		<i>Acropora</i>	枝状トリアシ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
	7			テーブル状トリアシ類																								
	8		<i>Astreopora</i>	アナサンゴ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
	9	ハマサンゴ科	<i>Porites</i>	塊状ハマサンゴ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
	10			枝状ハマサンゴ類																								
	11			被覆状ハマサンゴ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
	12	ヤスリサンゴ科	<i>Psammodora</i>	アミサンゴ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
	13	ヒラフキサンゴ科	<i>Pavona</i>	シロサンゴ類																								
	14	キクメイシ科	<i>Favia</i>	キクメイシ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
	15		<i>Favites</i>	カモノクキメイシ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
	16		<i>Goniastrea</i>	コカモノクキメイシ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
	17		<i>Platygyra</i>	ノリサンゴ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
	18		<i>Montastrea</i>	マルキクメイシ類					+	+																		
	19		<i>Oulastrea</i>	キクメイシモドキ類																								
	20		<i>Leptastrea</i>	ルリサンゴ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
	21		<i>Cyphastrea</i>	トゲキクメイシ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
	22	アナサンゴモドキ科	<i>Millepora</i>	被覆状アナサンゴモドキ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
生存被度(%)					5	5	10	10	10	10	10	10	10	5	10	5	5	5	+	+	+	+	+	+	+	5	5	
死亡被度(%)					+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
出現種類数					15	14	14	14	15	15	15	16	15	13	12	12	15	12	12	14	14	14	15	14	14	14	14	
St.4	1	トリアシ科	<i>Montipora</i>	枝状コモンサンゴ類																								
	2			被覆状コモンサンゴ類																								
	3		<i>Acropora</i>	枝状トリアシ類																								
	4		<i>Astreopora</i>	アナサンゴ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
	5	ハマサンゴ科	<i>Porites</i>	塊状ハマサンゴ類	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10		
	6			ハナガササンゴ類																								
	7	ヤスリサンゴ科	<i>Psammodora</i>	アミサンゴ類					+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
	8		<i>Coscinaraea</i>	ヤスリサンゴ類																								
	9	ヒラフキサンゴ科	<i>Pavona</i>	シロサンゴ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
	10	ヒラカライシ	<i>Galaxea</i>	アサミサンゴ類																								
	11	ウミハラ	<i>Pectinia</i>	スジウミハラ類	+																							
	12	キクメイシ科	<i>Favia</i>	キクメイシ類					+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
	13		<i>Montastrea</i>	マルキクメイシ類	+																							
	14		<i>Oulastrea</i>	キクメイシモドキ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
	15		<i>Favites</i>	カモノクキメイシ類		+	+	+																				
	16		<i>Goniastrea</i>	コカモノクキメイシ類																								
	17		<i>Leptastrea</i>	ルリサンゴ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
	18		<i>Cyphastrea</i>	トゲキクメイシ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
	19	アナサンゴモドキ科	<i>Millepora</i>	被覆状アナサンゴモドキ類																								
生存被度(%)					5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10		
死亡被度(%)					+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
出現種類数					8	7	7	7	8	8	8	9	10	10	11	11	10	11	9	10	11	11	12	16	11	11		
St.5	1	ハナヤサイサンゴ科	<i>Pocillopora</i>	ハナヤサイサンゴ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+															
	2		<i>Stylophora</i>	ショウガサンゴ類																								
	3	トリアシ科	<i>Montipora</i>	被覆状コモンサンゴ類																								
	4		<i>Montipora</i>	枝状トリアシ類	10	15	10	10	10	10	10	10	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
	5	ハマサンゴ科	<i>Porites</i>	塊状ハマサンゴ類	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
	6	ヤスリサンゴ科	<i>Psammodora</i>	アミサンゴ類																								
	7	ヒラフキサンゴ科	<i>Pavona</i>	シロサンゴ類																								
	8	キクメイシ科	<i>Favia</i>	キクメイシ類																								
	9		<i>Favites</i>	カモノクキメイシ類																								
	10		<i>Goniastrea</i>	コカモノクキメイシ類																								
	11		<i>Montastrea</i>	マルキクメイシ類																								
	12		<i>Leptastrea</i>	ルリサンゴ類																								
	13		<i>Cyphastrea</i>	トゲキクメイシ類																								
	14		<i>Echinopora</i>	リュウキュウキクサンゴ類																								
	15	アナサンゴモドキ科	<i>Millepora</i>	被覆状アナサンゴモドキ類																								
生存被度(%)					10	15	10	10	10	10	10	10	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
死亡被度(%)					+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
出現種類数					3	3	3	3	3	3	4	3	4	4	4	4	4	7	3	7	5	6	10	8	7	4		

注) 1. +は、5%未満を示す。被度表示は5%単位で示す。

2. 各年度の調査実施日は以下のとおりである。

平成12年度：(夏季) 8月24～25日、(冬季) 2月7～8日

平成13年度：(夏季) 8月13～14日、(冬季) 1月29～30日

平成14年度：(夏季) 8月19～20日、(冬季) 1月8～9日

平成15年度：(夏季) 7月15～16日、(冬季) 1月7日

平成16年度：(夏季) 8月9日～9月15日、(冬季) 1月11～12日

平成17年度：(夏季) 8月16～17日、(冬季) 1月12～24日

平成18年度：(夏季) 8月22、26日、(冬季) 1月17～18日

平成19年度：(夏季) 7月30～31日、(冬季) 1月15～16日

平成20年度：(夏季) 8月7～11日、(冬季) 1月7～8日

平成21年度：(夏季) 8月10～11日、(冬季) 1月7～19日

平成22年度：(夏季) 10月14日、(冬季) 1月7～13日

平成23年度：(夏季) 8月27日、9月4～5日、(冬季) 12月24日、1月5日

平成24年度：(夏季) 8月10、17日、(冬季) 1月10～11日

平成25年度：(夏季) 8月1、7日、(冬季) 1月6～7日

平成26年度：(夏季) 8月20、26日、(冬季) 1月7～16日

平成27年度：(夏季) 8月10～11日、(冬季) 1月5、8日

平成28年度：(夏季) 8月15～16日、(冬季) 1月17～18日

平成29年度：(夏季) 8月24～25日、(冬季) 1月15～16日

平成30年度：(夏季) 8月1～2日、(冬季) 1月15～16日

令和元年度：(夏季) 8月5～6日、(冬季) 1月10、15、17日

令和2年度：(夏季) 8月11～14日、(冬季) 1月19～20、26日

令和3年度：(夏季) 8月3、10日、(冬季) 1月7、12、15日

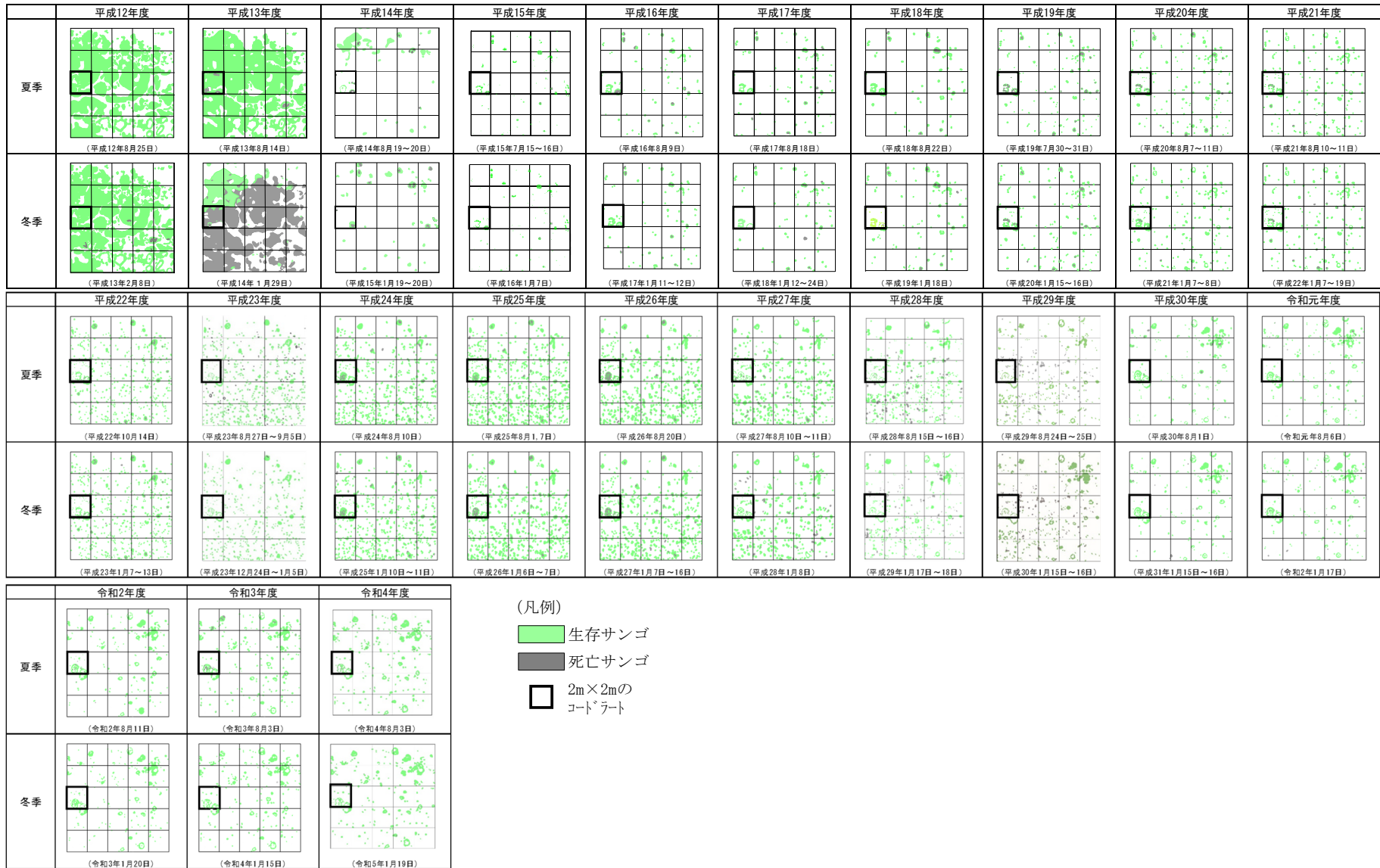
令和4年度：(夏季) 8月3、4日、(冬季) 13、17～19日

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
夏季	 (平成12年8月24日)	 (平成13年8月13日)	 (平成14年8月19～20日)	 (平成15年7月15～16日)	 (平成16年9月1日)	調査地点から外れたため、調査なし	調査地点から外れたため、調査なし	調査地点から外れたため、調査なし	調査地点から外れたため、調査なし	調査地点から外れたため、調査なし
冬季	 (平成13年2月7日)	 (平成14年1月29日)	 (平成15年1月8～9日)	 (平成16年1月7日)	 (平成17年1月11～12日)	調査地点から外れたため、調査なし	調査地点から外れたため、調査なし	調査地点から外れたため、調査なし	調査地点から外れたため、調査なし	調査地点から外れたため、調査なし
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
夏季	調査地点から外れたため、調査なし	調査地点から外れたため、調査なし	調査地点から外れたため、調査なし	調査地点から外れたため、調査なし	調査地点から外れたため、調査なし	調査地点から外れたため、調査なし	調査地点から外れたため、調査なし	調査地点から外れたため、調査なし	調査地点から外れたため、調査なし	調査地点から外れたため、調査なし
冬季	調査地点から外れたため、調査なし	調査地点から外れたため、調査なし	調査地点から外れたため、調査なし	調査地点から外れたため、調査なし	調査地点から外れたため、調査なし	調査地点から外れたため、調査なし	調査地点から外れたため、調査なし	調査地点から外れたため、調査なし	調査地点から外れたため、調査なし	調査地点から外れたため、調査なし
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	<p>(凡例)</p> 生存サンゴ 死亡サンゴ 2m×2mのコードラート						
夏季	調査地点から外れたため、調査なし	調査地点から外れたため、調査なし	調査地点から外れたため、調査なし							
冬季	調査地点から外れたため、調査なし	調査地点から外れたため、調査なし	調査地点から外れたため、調査なし							

資料 22 (1) 10m×10mのコードラート内におけるサンゴ類の分布状況 (St. 1)

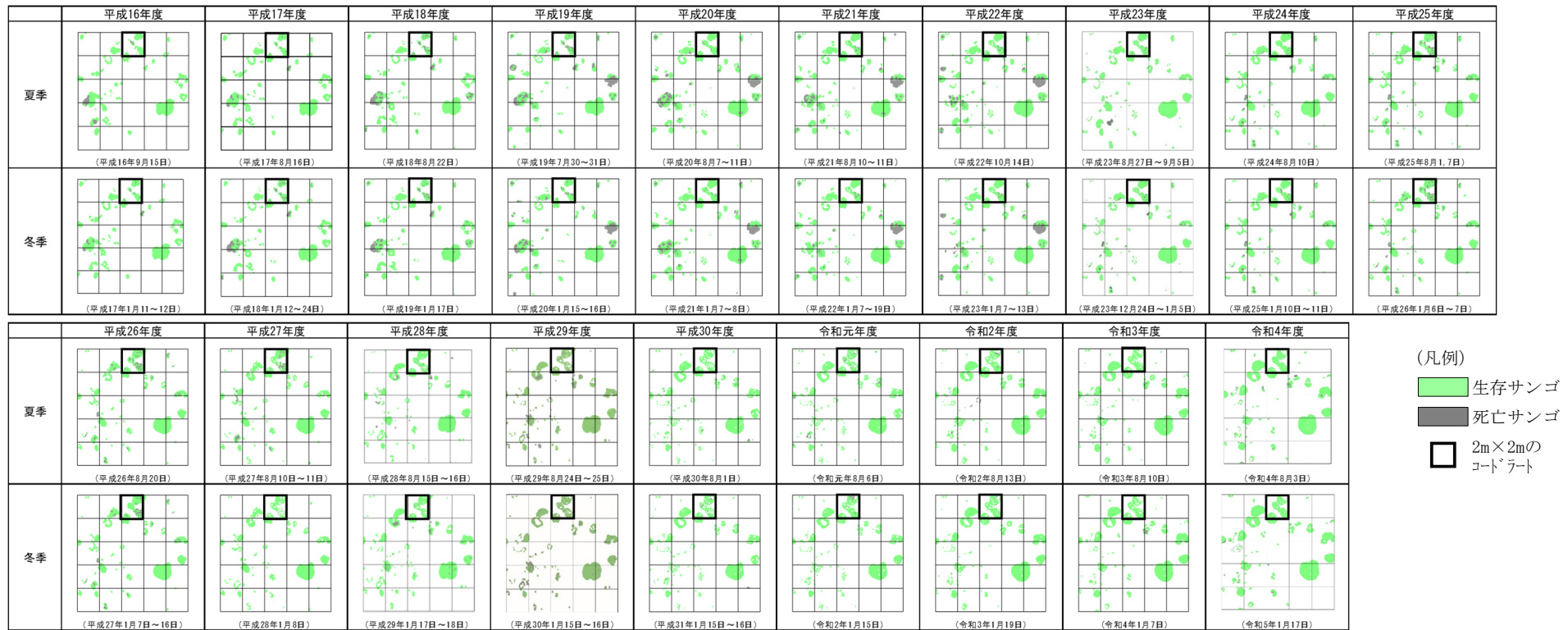


資料 22 (2) 10m×10m コードラート内におけるサンゴ類の分布状況 (St. 2)

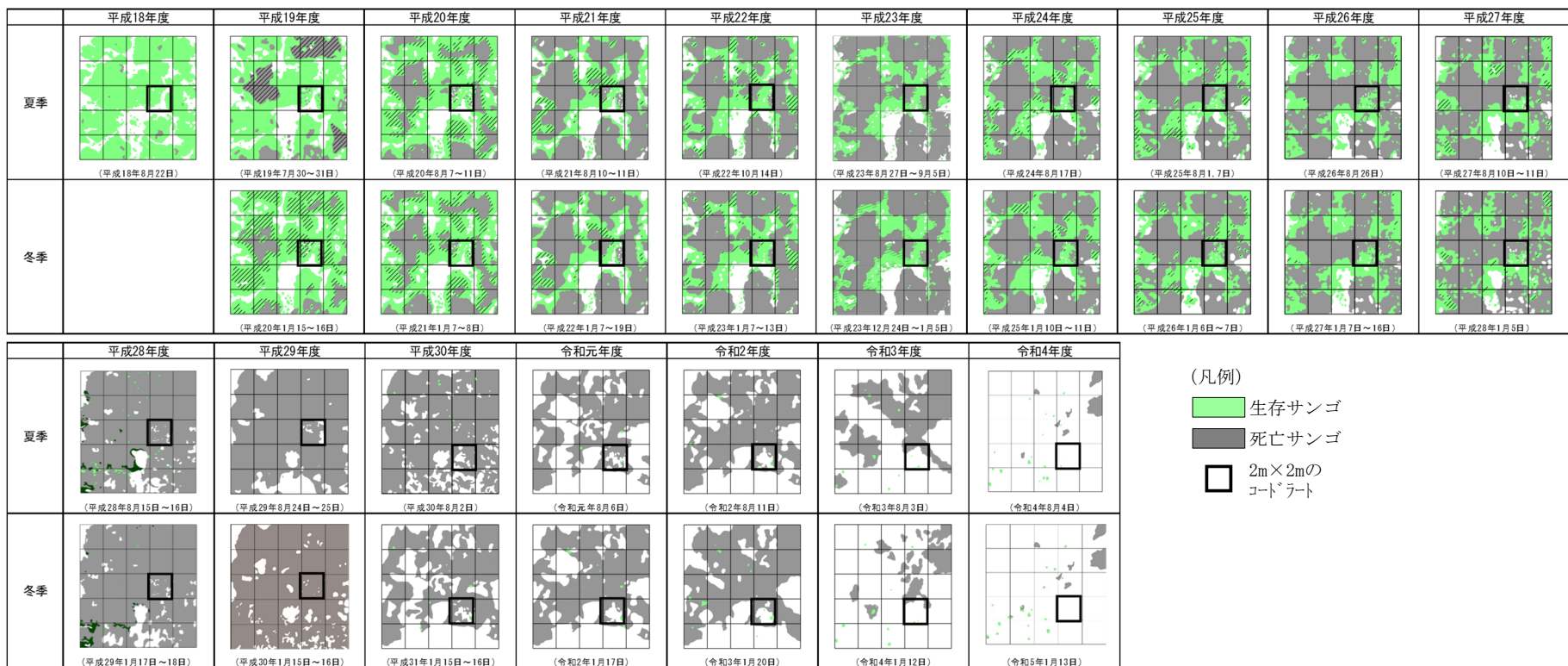


資料 22 (3) 10m×10m コードラート内におけるサンゴ類の分布状況 (St. 3)





資料 22 (4) 10m×10m コードラート内におけるサンゴ類の分布状況 (St. 4)



資料 22 (5) 10m×10m コードラート内におけるサンゴ類の分布状況 (St. 5)

資料 23 中城湾港泡瀬地区におけるトカゲハゼの生息地面積及び個体数の推移

調査年度	調査月	生息地面積 (m <sup>2</sup> )	成魚のカウント数 (尾)
平成2年度	7	220	7
平成7年度	9	300	8
	12	150	6
	3	200	7
平成8年度	10	10	2
	12	150	6
	3	600	8
平成9年度	9	50	2
	12	150	4
	3	150	4
平成10年度	9	50	3
	1	150	4
	3	300	5
平成11年度	4	200	4
	6	150	5
	9	700	18
	12	700	37
	3	300	17
平成12年度	4	850	27
	6	200	8
	9	300	13
	12	800	17
	3	300	18
平成13年度	4	325	17
	6	410	16
	9	525	21
	12	490	9
	3	350	19
平成14年度	4	162	14
	9	66	2
	12	433	14
	3	10	2
	9	10	3
平成15年度	4	10	3
	8	10	3
	9	15	7
	12	65	6
	3	124	8
平成16年度	4	12	5
	8	10	2
	9	178	6
	2	10	2
	3	10	3
平成17年度	4	12	8
	6	12	6
	9	10	3
	12	313	11
	3	840	12
平成18年度	4	560	12
	5	643	10
	9	1637	21
	12	626	18
	3	392	19
平成19年度	4	401	14
	5	270	7
	9	1290	25
	12	1190	32
	3	645	18
平成20年度	4	570	23
	5Ⓐ	840	26
	5Ⓑ	800	18
	6Ⓐ	830	11
	6Ⓑ	780	11
	9	460	22
	10	830	17
	12	380	13
	3	405	18

調査年度	調査月	生息地面積 (m <sup>2</sup> )	成魚のカウント数 (尾)
平成21年度	5	141	13
	9	460	12
	12	69	13
	3	101	11
	7	15	5
平成22年度	9	214	29
	12	471	16
	3	340	9
	6	20	16
平成23年度	9	289	16
	2	61	9
	3	25	9
平成24年度	5	9	4
	8	377	22
	2	119	8
	3	410	11
平成25年度	6	195	9
	9	335	11
	12	156	8
	3	82	12
平成26年度	6	195	4
	9	229	16
	12	119	9
	3	217	9
	6	317	13
平成27年度	9	131	16
	12	136	7
	3	42	4
	6	47	5
	9	215	10
平成28年度	1	52	4
	2	61	11
	6	15	5
	9	487	28
	11	527	21
平成29年度	3	407	18
	6	194	19
	9	877	42
	11	210	18
平成30年度	3	181	11
	6	9	3
	9	15	6
	12	9	4
令和元年度	2	9	5
	7	12	5
	9	9	4
	12	6	2
令和2年度	3	13	3
	6	86	5
	9	205	14
	12	140	9
令和3年度	3	136	7
	6	303	8
	9	221	21
	12	250	13
令和4年度	3	632	22

- 注) 1. 沖縄県土木建築部実施  
 2. 最小生息面積は、計測の誤差や生息場所の変動等を勘案して10m<sup>2</sup>とした。  
 3. ■は、補足的に実施した調査である。

資料 24 (1) 汽水域生物 (魚類) の出現状況 (平成 12 年度～平成 17 年度)

目	科	和名	学名	工事前 (平成14年10月以前)								工事中 (平成14年10月以降)															
				H12年度				H13年度				H14年度				H15年度				H16年度				H17年度			
				夏季		冬季		夏季		冬季		夏季		冬季		夏季		冬季		夏季		冬季		夏季		冬季	
				St15	St16	St15	St16	St15	St16	St15	St16	St15	St16	St15	St16	St15	St16	St15	St16	St15	St16	St15	St16	St15	St16		
カライワシ	カライワシ	カライワシ	<i>Elops hawaiiensis</i>																								
	イセゴイ	イセゴイ	<i>Megalops cyprinoides</i>		r																	r					
ウナギ	ウナギ	オオウナギ	<i>Anguilla marmorata</i>																								
ヨウジウオ	ヨウジウオ	カワヨウジ	<i>Hippichthys spicifer</i>					r		r																	
		テングヨウジ	<i>Microphis brachyurus brachyurus</i>								r																
カダヤシ	カダヤシ	カダヤシ	<i>Gambusia affinis affinis</i>	+	+	+	+	r		r		G		c		r	+										
		グッピー	<i>Poecilia reticulata</i>							r		G	m	c		r	+	c									
スズキ	ボラ	ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>																								
		コボラ	<i>Liza macrolepis</i>	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	c	m	c	G	m	c	c	c	c	G				
		タイワンメナダ	<i>Moolgarda seheli</i>																				r				
	コバンザメ	コバンザメ	<i>Echeneis naucrates</i>																				r				
	アジ	ロウニンアジ	<i>Caranx ignobilis</i>																				r				
		カスミアジ	<i>Caranx melampygus</i>																				r				
		ギンガメアジ	<i>Caranx sexfasciatus</i>																			r	+				
		オニヒラアジ	<i>Caranx papuensis</i>																				r				
	フエダイ	ゴマフエダイ	<i>Lutjanus argentimaculatus</i>		r		r		+			+		r		r		r					c				
		オキフエダイ	<i>Lutjanus fulvus</i>																				r				
		ニセクロホシフエダイ	<i>Lutjanus fulviflammus</i>																				r				
	クロサギ	イトヒキサギ	<i>Gerres filamentosus</i>																				c				
	イサキ	ホシミヅイサキ	<i>Pomadasys argenteus</i>																				r				
		クロコショウダイ	<i>Plectorhinchus gibbosus</i>																				r				
	タイ	ミナミクロダイ	<i>Acanthopagrus sivicolus</i>																				+				
	カワスズメ	カワスズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	m	m	m	m	m	m	m	m	G	G		m	G	G	G	c	G	m	m	m				
	シマイサキ	トビサキ	<i>Terapon jarbua</i>							+					r								m				
		シマイサキ	<i>Rhyncopelates oxyrhynchus</i>																				r				
		ヨスジシマイサキ	<i>Pelatus quadrilineatus</i>																				r				
	ユゴイ	オオクチュゴイ	<i>Kuhlia rupestris</i>		r		r		r														r				
	スズメダイ	スミメスズメダイ	<i>Pomacentrus taeniometopon</i>																				+				
	カワアナゴ	チブモドキ	<i>Eleotris acanthopoma</i>	+	+	+	+			+													+				
	ハゼ	トビハゼ	<i>Periophthalmus cantonensis</i>	+	+	+	+	+	+	+	+	+	r	+									c				
		ミナミトビハゼ	<i>Periophthalmus unisaris</i>	+	+	+	+	+	+	+	+	+	c	+	+	+	c	c	+				+				
		マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i>																				c				
		スナゴハゼ	<i>Pseudogobius javanicus</i>																				c				
		インコハゼ	<i>Exyrias puntang</i>																				r				
		ミナミヒメハゼ	<i>Papillogobius reichei</i>																				+				
		ヒナハゼ	<i>Redigobius bikolanus</i>	+	+	+	+	+	c	+	+	+			+	c							+				
		イズミハゼ	<i>Mugilogobius fontinalis</i>	+	+	+	+		r	+	r	c	c	c	c	c	c	c	r	+	c	c	r				
		ナミハゼ	<i>Mugilogobius chulae</i>						+		+	r	c	c	c	c	+		+	+	r		+				
		ミツボシゴマハゼ	<i>Pandaka trimaculata</i>																				c				
		マングロープゴマハゼ <sup>*2</sup>	<i>Pandaka lidwilli</i>																				c				
	クロホシマンジュウダイ	クロホシマンジュウダイ	<i>Scatophagus argus</i>						+		+												r				
	アイゴ	ゴマアイゴ	<i>Siganus guttatus</i>																				+				
		アイゴ(シモフリアイゴ型)	<i>Siganus fuscescens</i>																				r				
		オキナワフグ	<i>Cheilodactylus patoca</i>																				c				
フグ	フグ			c	m																		c				
合計：6目21科44種				9	13	8	10	8	13	9	10	11	15	8	12	6	15	9	13	11	18	10	29	6			
																								21			
																								14			
																								23			

注) r: 1~5個体、+: 5~20個体、c: 20~100個体、m: 100~1000個体、G: 1000個体以上

注) \*1 旧来の分類でクロサギ *Gerres oyena* とされてきたものは、Iwatsuki et al. (1999) によって3種に分類され、このうち琉球列島に分布する種は、ミナミクロサギ *Gerres oyena* とされ、琉球列島を除く南日本に分布するクロサギ *Gerres equulus* と分けられた。本調査で平成16年度以前にクロサギ *Gerres oyena* として記録された種は、旧来の分類に従ったものでミナミクロサギ *Gerres oyena* である可能性が高いが、平成17年度に出現したとされるクロサギ

注) \*2 マングロープゴマハゼ *Pandaka lidwilli* は2005年に新種が提唱された種(向井・鈴木, 2005)であり、これまで同所的に生息することも多いミツボシゴマハゼ *Pandaka trimaculata* と混同されることがあった。本調査でも平成14年度以降、ミツボシゴマハゼの出現が記録されており、平成16年度にはゴマハゼ属 *Pandaka* spp. の扱いとなっていることから、平成17年度冬季の調査でミツボシゴマハゼとマングロープゴマハゼが確認される以前は、両種

資料 24 (2) 汽水生物 (魚類) の出現状況 (平成 18 年度)

分類	目	科	No.	和名	学名	平成18年度							
						夏季		冬季					
						St. 12	St. 13	St. 12	St. 13				
魚類	カライワシ	カライワシ	1	カライワシ	<i>Elops hawaiiensis</i>	+	c						
			2	イセゴイ	<i>Megalops cyprinoides</i>			r					
	ウナギ	ウナギ	3	オオウナギ	<i>Anguilla marmorata</i>		r		r				
			4	リュウキュウドロクイ	<i>Nematalosa come</i>		+						
	ニシン	ニシン	ヨウジウオ	5	カワヨウジ	<i>Hippichthys spicifer</i>		c		r			
				6	テングヨウジ	<i>Microphis brachyurus brachyurus</i>		r					
	トウゴロウイワシ	トウゴロウイワシ	サヨリ	7	ヤクシマイワシ	<i>Atherinomorus lacunosus</i>		+					
				8	カダヤシ	<i>Gambusia affinis affinis</i>	c	r	m	r			
	スズキ	ボラ	ボラ	9	マルサヨリ	<i>Hyporhamphus dussumieri</i>		r					
				10	ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	c	c	+	r			
				11	セスジボラ	<i>Chelon affinis</i>			r	r			
				12	コボラ	<i>Liza macrolepis</i>	+	+	c	+			
						ボラ科	MUGILIDAE		c	c	+	m	
				13	オニヒラアジ	<i>Caranx papuensis</i>		r					
				フエダイ	フエダイ	14	ゴマフエダイ	<i>Lutjanus argentimaculatus</i>		+		+	
						15	ニセクロホシフエダイ	<i>Lutjanus fulviflammus</i>		c			
				クロサギ	クロサギ	タイ	16	ミナミクロサギ	<i>Gerres oyena</i>	c	c		+
							17	ミナミクロダイ	<i>Acanthopagrus sivicolus</i>				r
				カワスズメ	カワスズメ	シマズメダイ	18	カワスズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	m	m	m	m
							19	コトヒキ	<i>Terapon jarbua</i>				r
	シマイサキ	シマイサキ	スズメダイ	20	シマスズメダイ	<i>Abudefduf sordidus</i>		r					
				21	スミゾメスズメダイ	<i>Pomacentrus taeniometopon</i>		c		r			
	カワアナゴ	カワアナゴ	ハゼ	22	ジャノメハゼ	<i>Bostrychus sinensis</i>		r					
				23	チチブモドキ	<i>Eleotris acanthopoma</i>	m	m	+	c			
				24	オカメハゼ	<i>Eleotris melanosoma</i>				r			
				25	トビハゼ	<i>Periophthalmus cantonensis</i>	m	m	+	c			
				26	ミナミトビハゼ	<i>Periophthalmus unlgaris</i>	+	c	r	+			
				27	ツムギハゼ	<i>Yongeichthys criniger</i>	c	c					
				28	マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i>	c	r	m	m			
				29	スナゴハゼ	<i>Pseudogobius javanicus</i>	m	m	m	m			
	ハゼ	ハゼ	ハゼ	30	ミナミヒメハゼ	<i>Papillogobius reichei</i>	c		r				
				31	ノボリハゼ	<i>Oligolepis acutipennis</i>	r		r				
				32	クチサケハゼ	<i>Oligolepis stomias</i>	r						
				33	ヒナハゼ	<i>Redigobius bikolanus</i>		c		+			
				34	イズミハゼ	<i>Mugilogobius fontinalis</i>	m	m	m	c			
				35	ナミハゼ	<i>Mugilogobius chulae</i>	m		+				
				36	ミツボシゴマハゼ	<i>Pandaka trimaculata</i>		m		+			
				37	マンクローブゴマハゼ	<i>Pandaka lidwilli</i>	m	m	+	c			
				38	ゴクラクハゼ	<i>Rhinogobius giurinus</i>	r	r					
				39	カマヒレマツゲハゼ	<i>Oxyurichthys cornutus</i>	r						
				40	ミヤラビハゼ	<i>Pariglossus raoi</i>		r					
				41	センカエルウオ	<i>Istiblennius lineatus</i>		r					
				42	クロホシマンジュウダイ	<i>Scatophagus argus</i>		c		r			
				43	アイゴ	<i>Siganus guttatus</i>	+	c		+			
				44	クロハギ	<i>Acanthurus xanthopterus</i>		r					
				45	オニカマス	<i>Sphyaena barracuda</i>		r					
				フグ	フグ	フグ	46	スジモヨウフグ	<i>Arothron manilensis</i>				r
	47	カスミフグ	<i>Arothron immaculatus</i>							r			
	48	クサフグ	<i>Takifugu niphobles</i>					+					
49	オキナワフグ	<i>Chelonodon patoca</i>	c				c						
合計						22	37	16	26				
						42		30					

凡例) r: 1~5, +: 5~20, c: 20~100, m: 100~1,000, G: 1,000以上 (個体数)

注) 1. 魚類の分類順は日本産魚類検索 全種の同定 第二版 東海大学出版会 (中坊, 2000) に従った。

注) 2. ハゼ科の同定は「決定版 日本のハゼ 監修: 瀬能 宏 解説: 鈴木寿之・渋川浩一, 2004」を参考とした。

注) 平成 18 年度以降、監視調査地点名が St. 12 及び St. 13 に変更となったが、本監視委員会では、旧調査地点名である St. 15 及び St. 16 を用いて整理している。

資料 24 (3) 汽水生物 (魚類) の出現状況 (平成 19 年度)

分類	目	科	No.	和名	学名	平成19年度	
						夏季	
						St. 15	St. 16
魚類	カライウシ	カライウシ	1	カライウシ	<i>Elops hawaiiensis</i>		
	ウナギ	ウナギ	2	オオウナギ	<i>Anguilla marmorata</i>	+	r
	ヨウジウオ	ヨウジウオ	3	アミメカワヨウジ	<i>Hippichthys heptagonus</i>	r	r
			4	カワヨウジ	<i>Hippichthys spicifer</i>		r
			5	テングヨウジ	<i>Microphis brachyurus brachyurus</i>		r
	カダヤシ	カダヤシ	6	カダヤシ	<i>Gambusia affinis affinis</i>		c
	スズキ	ボラ	7	ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	c	r
			8	セスジボラ	<i>Chelon affinis</i>	r	
			9	コボラ	<i>Liza macrolepis</i>	c	+
			10	カマヒレボラ	<i>Moolgarda pedaraki</i>		r
		アジ	11	ロウニンアジ	<i>Caranx ignobilis</i>		r
		フエダイ	12	ゴマフエダイ	<i>Lutjanus argentimaculatus</i>		r
			13	ニセクロホシフエダイ	<i>Lutjanus fulviflammus</i>		r
		タイ	14	ミナミクロダイ	<i>Acanthopagrus siviculus</i>	r	
		カワスズメ	15	カワスズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	m	+
		カワアナゴ	16	チチブモドキ	<i>Eleotris acanthopoma</i>	+	+
			17	トビハゼ	<i>Periophthalmus cantonensis</i>	r	
			18	ミナミトビハゼ	<i>Periophthalmus unlgaris</i>	r	+
			19	ミナミハゼ	<i>Awaous ocellaris</i>	r	
			20	クロミナミハゼ	<i>Awaous melanocephalus</i>	+	
			21	ツムギハゼ	<i>Yongeichthys criniger</i>		r
			22	マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i>	+	
			23	スナゴハゼ	<i>Pseudogobius javanicus</i>	c	m
			24	ヒメハゼ	<i>Favonigobius gymnauchen</i>	r	
			25	ミナミヒメハゼ	<i>Papillogobius reichei</i>	r	
			26	ヒナハゼ	<i>Redigobius bikolanus</i>		+
			27	イズミハゼ	<i>Mugilogobius fontinalis</i>	+	c
			28	ナミハゼ	<i>Mugilogobius chulae</i>	r	r
			29	キララハゼ	<i>Acentrogobius viridipunctatus</i>		r
			30	ミツボシゴマハゼ	<i>Pandaka trimaculata</i>		m
			31	マングループゴマハゼ	<i>Pandaka lidwilli</i>	r	m
				ゴマハゼ属	<i>Pandaka spp.</i>	m	
			32	ゴクラクハゼ	<i>Rhinogobius giurinus</i>	+	
			33	アヤヨシノボリ	<i>Rhinogobius sp. M0</i>	r	
		クロホシマンジュウダイ	34	クロホシマンジュウダイ	<i>Scatophagus argus</i>		r
		アイゴ	35	ゴマアイゴ	<i>Siganus guttatus</i>		r
フグ	フグ	36	オキナワフグ	<i>Chelonodon patoca</i>	r	m	
合計						22	25
						36	

分類	目	科	No.	和名	学名	平成19年度	
						冬季	
						St. 15	St. 16
魚類	カライウシ	カライウシ	1	イセゴイ	<i>Megalops cyprinoides</i>	r	r
	ウナギ	ウナギ	2	オオウナギ	<i>Anguilla marmorata</i>		r
	ニシン	ニシン	3	リュウキウエドロクイ	<i>Nematalosa come</i>		+
	ネズミギス	サバヒー	4	サバヒー	<i>Chanos chanos</i>		r
	ヨウジウオ	ヨウジウオ	5	カワヨウジ	<i>Hippichthys spicifer</i>		r
	カダヤシ	カダヤシ	6	カダヤシ	<i>Gambusia affinis affinis</i>	+	r
	スズキ	ハタ	7	ヤイトハタ	<i>Epinephelus malabaricus</i>		r
			8	アマミイシモチ	<i>Apogon amboinensis</i>		r
			9	コボラ	<i>Liza macrolepis</i>	+	
			10	セスジボラ	<i>Chelon affinis</i>		r
			11	ダイワメナダ	<i>Moolgarda seheli</i>	+	r
		アジ	12	ロウニンアジ	<i>Caranx ignobilis</i>		+
			13	ギンガメアジ	<i>Caranx sexfasciatus</i>		r
		フエダイ	14	ゴマフエダイ	<i>Lutjanus argentimaculatus</i>		r
			15	クロホシフエダイ	<i>Lutjanus russellii</i>		r
		クロサギ	16	ホソイトヒキサギ	<i>Gerres macracanthus</i>		+
			17	イトヒキサギ	<i>Gerres filamentosus</i>		+
			18	ミナミクロサギ	<i>Gerres oyena</i>		r
			19	シマクロサギ <sup>(注1)</sup>	<i>Gerres shima</i>		r
		イサキ	20	ホシミノイサキ	<i>Pomadoury argenteus</i>		r
			21	クロコショウダイ	<i>Plectorhinchus gibbosus</i>		r
		タイ	22	ミナミクロダイ	<i>Acanthopagrus siviculus</i>		r
		カワスズメ	23	カワスズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	c	m
		スズメダイ	24	スミゾメスズメダイ	<i>Pomacentrus taeniometopon</i>		r
		カワアナゴ	25	チチブモドキ	<i>Eleotris acanthopoma</i>	+	+
			26	オカメハゼ	<i>Eleotris melanosoma</i>		r
		ハゼ	27	トビハゼ	<i>Periophthalmus cantonensis</i>	+	
			28	ミナミトビハゼ	<i>Periophthalmus unlsaris</i>	r	r
			29	タネカワハゼ	<i>Stenogobius sp.</i>	r	
			30	マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i>	r	
			31	スナゴハゼ	<i>Pseudogobius javanicus</i>	c	m
			32	ノボリハゼ	<i>Oligolepis acutipennis</i>	r	
			33	ヒナハゼ	<i>Redigobius bikolanus</i>	r	r
			34	イズミハゼ	<i>Mugilogobius fontinalis</i>	c	+
			35	ナミハゼ	<i>Mugilogobius chulae</i>	c	
			36	キララハゼ	<i>Acentrogobius viridipunctatus</i>		r
			37	マングループゴマハゼ	<i>Pandaka lidwilli</i>	+	c
		クロホシマンジュウダイ	38	クロホシマンジュウダイ	<i>Scatophagus argus</i>		+
		アイゴ	39	アイゴ	<i>Siganus fuscescens</i>		+
			40	ゴマアイゴ	<i>Siganus guttatus</i>		c
	フグ	フグ	41	オキナワフグ	<i>Chelonodon patoca</i>		r
合計					確認種数	16	35
					総確認種数	41	

凡例) r: 1~5, +: 5~20, c: 20~100, m: 100~1,000, G: 1,000以上 (個体数)

注) 1. 魚類の分類順は日本産魚類検索 全種の同定 第二版 東海大学出版会 (中坊, 2000) に従った。

注) 2. ハゼ科の同定は「決定版 日本のハゼ 監修: 瀬能 宏 解説: 鈴木寿之・渋川浩一, 2004」を参考とした。

注) 平成 18 年度以降、監視調査地点名が St. 12 及び St. 13 に変更となったが、本監視委員会では、旧調査地点名である St. 15 及び St. 16 を用いて整理している。

資料 24 (4) 汽水生物 (魚類) の出現状況 (平成 20 年度)

分類	目	科	No.	和名	学名	平成20年度			
						夏季			
						St. 12	St. 13		
魚類	カライワシ	カライワシ	1	カライワシ	<i>Elops hawaiiensis</i>	r	r		
		イセゴイ	2	イセゴイ (レプトセファルス)	<i>Megalops cyprinoides</i>		+		
	ウナギ	ウナギ	3	オオウナギ	<i>Anguilla marmorata</i>		r		
		ウミヘビ	4	ミナミホタテウミヘビ	<i>Pisodonophis cancrivorus</i>		r		
	ネズミギス	サバヒー	5	サバヒー	<i>Chanos chanos</i>	r			
	カダヤシ	カダヤシ	6	カダヤシ	<i>Gambusia affinis</i>	r			
	ヨウジウオ	ヨウジウオ	7	カワヨウジ	<i>Hippichthys spicifer</i>		+		
	スズキ	ハタ	ハタ	8	ヤイトハタ	<i>Epinephelus malabaricus</i>		r	
			シマイサキ	9	コトヒキ	<i>Terapon jarbua</i>	r	r	
		フエダイ	ゴマフエダイ	10	ゴマフエダイ	<i>Lutjanus argentimaculatus</i>		+	
			ニセクロホシフエダイ	11	ニセクロホシフエダイ	<i>Lutjanus fulviflammus</i>		r	
			クロホシフエダイ	12	クロホシフエダイ	<i>Lutjanus russellii</i>		r	
		クロサギ	ミナミクロサギ	13	ミナミクロサギ	<i>Gerres oyena</i>	r	c	
			タイ	14	オキナワキチヌ	<i>Acanthopagrus chinshira</i>		r	
		クロホシマンジュウダイ	ミナミクロダイ	15	ミナミクロダイ	<i>Acanthopagrus sivicolus</i>		r	
			クロホシマンジュウダイ	16	クロホシマンジュウダイ	<i>Scatophagus argus</i>		6	
		カワスズメ	カワスズメ	17	カワスズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	m	m	
			オヤビッチャ	18	オヤビッチャ	<i>Abudefduf vaigiensis</i>		r	
		ボラ	スミゾメスズメダイ	19	スミゾメスズメダイ	<i>Pomacentrus taeniotetodon</i>		+	
			ボラ	20	ボラ	<i>Mugil cephalus</i>	r		
		ブダイ	アンピンボラ	21	アンピンボラ	<i>Chelon subviridis</i>	+	+	
			コボラ	22	コボラ	<i>Liza macrolepis</i>	c	c	
		カワアナゴ	ミゾレブダイ	23	ミゾレブダイ	<i>Leptoscarus vaigiensis</i>		r	
			チチブモドキ	24	チチブモドキ	<i>Eleotris acanthopoma</i>	c	c	
		ハゼ	オカメハゼ	25	オカメハゼ	<i>Eleotris melanosoma</i>		r	
			トビハゼ	26	トビハゼ	<i>Periophthalmus cantonensis</i>	+	r	
			ミナミトビハゼ	27	ミナミトビハゼ	<i>Periophthalmus ungaris</i>	r	r	
			タネカワハゼ	28	タネカワハゼ	<i>Stenogobius sp.</i>	r		
			ヒトミハゼ	29	ヒトミハゼ	<i>Glossogobius biocellatus</i>		r	
			ツムギハゼ	30	ツムギハゼ	<i>Yongeichthys criniger</i>		r	
			マサゴハゼ	31	マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i>	+		
			スナゴハゼ	32	スナゴハゼ	<i>Pseudogobius javanicus</i>	c	m	
			ミナミヒメハゼ	33	ミナミヒメハゼ	<i>Papillogobius reichei</i>		r	
			ノボリハゼ	34	ノボリハゼ	<i>Oligolepis acutipennis</i>	+		
			ヒナハゼ	35	ヒナハゼ	<i>Redigobius bikolanus</i>	r	+	
			イズミハゼ	36	イズミハゼ	<i>Mugilogobius fontinalis</i>	c	c	
			ナミハゼ	37	ナミハゼ	<i>Mugilogobius chulae</i>	c		
			キララハゼ	38	キララハゼ	<i>Acentrogobius viridipunctatus</i>		+	
			マンゴローブゴマハゼ	39	マンゴローブゴマハゼ	<i>Pandaka lidwilli</i>	+	m	
			ミツボシゴマハゼ	40	ミツボシゴマハゼ	<i>Pandaka trimaculata</i>		m	
			ゴクラクハゼ	41	ゴクラクハゼ	<i>Rhinogobius giurinus</i>	r		
			アイゴ	42	ゴマアイゴ	<i>Siganus guttatus</i>		+	
			フグ	カマス	43	オニカマス	<i>Sphyræna barracuda</i>		r
				フグ	44	オキナワフグ	<i>Chelonodon patoca</i>	r	r
合計						種数	22種	35種	
						全種数	44種		

分類	目	科	No.	和名	学名	平成20年度		
						冬季		
						St. 12	St. 13	
魚類	カライワシ	イセゴイ	1	イセゴイ	<i>Megalops cyprinoides</i>	r	r	
		ウミヘビ	2	ミナミホタテウミヘビ	<i>Pisodonophis cancrivorus</i>		r	
	ネズミギス	サバヒー	3	サバヒー	<i>Chanos chanos</i>	r		
	カダヤシ	カダヤシ	4	カダヤシ	<i>Gambusia affinis</i>	+	+	
	ヨウジウオ	ヨウジウオ	5	カワヨウジ	<i>Hippichthys spicifer</i>	r	r	
	スズキ	フエダイ	ゴマフエダイ	6	ゴマフエダイ	<i>Lutjanus argentimaculatus</i>		r
			クロサギ	7	ホソイトヒキサギ	<i>Gerres macracanthus</i>		+
	タイ	ミナミクロサギ	8	ミナミクロサギ	<i>Gerres oyena</i>		+	
		オキナワキチヌ	9	オキナワキチヌ	<i>Acanthopagrus chinshira</i>		+	
	クロホシマンジュウダイ	ミナミクロダイ	10	ミナミクロダイ	<i>Acanthopagrus sivicolus</i>		+	
		クロホシマンジュウダイ	11	クロホシマンジュウダイ	<i>Scatophagus argus</i>	r		
	カワスズメ	カワスズメ	12	カワスズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	c	m	
	スズメダイ	スミゾメスズメダイ	13	スミゾメスズメダイ	<i>Pomacentrus taeniotetodon</i>		+	
	ボラ	ボラ	14	ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	+	m	
		アンピンボラ	15	アンピンボラ	<i>Chelon subviridis</i>		r	
	カワアナゴ	コボラ	16	コボラ	<i>Liza macrolepis</i>	r	c	
		タイワンメナダ	17	タイワンメナダ	<i>Moolgarda seveli</i>		+	
	カワアナゴ	カマヒレボラ	18	カマヒレボラ	<i>Moolgarda pedaraki</i>		r	
		チチブモドキ	19	チチブモドキ	<i>Eleotris acanthopoma</i>	+	+	
	ハゼ	オカメハゼ	20	オカメハゼ	<i>Eleotris melanosoma</i>		r	
		テンジクカワアナゴ	21	テンジクカワアナゴ	<i>Eleotris fusca</i>	r		
	ハゼ	トビハゼ	22	トビハゼ	<i>Periophthalmus cantonensis</i>	r		
		ミナミトビハゼ	23	ミナミトビハゼ	<i>Periophthalmus ungaris</i>	r	r	
		スナゴハゼ	24	スナゴハゼ	<i>Pseudogobius javanicus</i>	m	m	
		ミナミヒメハゼ	25	ミナミヒメハゼ	<i>Papillogobius reichei</i>		r	
		ノボリハゼ	26	ノボリハゼ	<i>Oligolepis acutipennis</i>	r		
		イズミハゼ	27	イズミハゼ	<i>Mugilogobius fontinalis</i>	c		
		ナミハゼ	28	ナミハゼ	<i>Mugilogobius chulae</i>	c	r	
		キララハゼ	29	キララハゼ	<i>Acentrogobius viridipunctatus</i>			
		マンゴローブゴマハゼ	30	マンゴローブゴマハゼ	<i>Pandaka lidwilli</i>	c	c	
		ミツボシゴマハゼ	31	ミツボシゴマハゼ	<i>Pandaka trimaculata</i>	r		
		アイゴ	32	ゴマアイゴ	<i>Siganus guttatus</i>		r	
合計						種数	18種	25種
						全種数	32種	

凡例) r: 1~5, +: 5~20, c: 20~100, m: 100~1,000, G: 1,000以上 (個体数)

注) 1. 魚類の分類順は日本産魚類検索 全種の同定 第二版 東海大学出版会 (中坊, 2000) に従った。

注) 2. ハゼ科の同定は「決定版 日本のハゼ 監修: 瀬能 宏 解説: 鈴木寿之・渋川浩一, 2004」を参考とした。

注) 平成 18 年度以降、監視調査地点名が St. 12 及び St. 13 に変更となったが、本監視委員会では、旧調査地点名である St. 15 及び St. 16 を用いて整理している。

資料 24 (5) 汽水生物（魚類）の出現状況（平成 21 年度）

分類	目	科	No.	和名	学名	平成21年度					
						夏季	冬季				
						St. 12	St. 13				
魚類	カライワシ	カライワシ	1	カライワシ	<i>Elops hawaiiensis</i>	+	+				
	ヨウジウオ	ヨウジウオ	2	カワヨウジ	<i>Hippichthys spicifer</i>	r	r				
	ボラ	ボラ	3	ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	+	r				
			4	セスジボラ	<i>Chelon affinis</i>		r				
			5	コボラ	<i>Chelon macrolepis</i>	c	+				
	カダヤシ	カダヤシ	6	グッピー	<i>Poecilia reticulata</i>	r					
	スズキ	ハタ	アジ	7	ナイトハタ	<i>Epinephelus malabaricus</i>		r			
				8	ギンガメアジ	<i>Caranx sexfasciatus</i>		r			
				9	オニヒラアジ	<i>Caranx papuensis</i>		r			
				10	ゴマフエダイ	<i>Lutjanus argentimaculatus</i>	+	+			
				11	ニセクロホシフエダイ	<i>Lutjanus fulviflammus</i>	r	+			
				12	クロホシフエダイ	<i>Lutjanus russellii</i>		r			
				13	クロサギ	<i>Gerres ovena</i>	c				
				14	イサキ	<i>Pomadasys argenteus</i>		+			
				15	タイ	<i>Acanthopagrus sivicolus</i>		r			
				16	カワスズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	+	c			
				17	スズメダイ	<i>Abudefduf vaigiensis</i>		r			
				18	スミノメスズメダイ	<i>Pomacentrus taeniometopon</i>	+	c			
				シマイサキ	カワアナゴ	ハゼ	19	コトヒキ	<i>Terapon jarbua</i>	+	
							20	ジャノメハゼ	<i>Bostrychus sinensis</i>	r	
							21	チチブモドキ	<i>Eleotris acanthopoma</i>	c	+
							22	オカメハゼ	<i>Eleotris melanosoma</i>	r	r
							23	トビハゼ	<i>Periophthalmus modestus</i>	r	r
	24	ミナミトビハゼ	<i>Periophthalmus ungaris</i>				r	r			
	25	ヒトミハゼ	<i>Psamogobius biocellatus</i>					r			
	26	フムギハゼ	<i>Longichthys criniger</i>				r	r			
	27	マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i>				+	r			
	28	スナゴハゼ	<i>Pseudogobius javanicus</i>				m	c			
	29	インコハゼ	<i>Exyrias puntang</i>		r						
	フグ	フグ	フグ	30	ノボリハゼ	<i>Oligolepis acutipennis</i>	r	r			
				31	クササケハゼ	<i>Oligolepis stomias</i>		r			
				32	ヒナハゼ	<i>Redigobius bikolanus</i>	r	+			
				33	イズミハゼ	<i>Mugilogobius fontinalis</i>	c	r			
				34	ナミハゼ	<i>Mugilogobius chulae</i>	+				
				35	フタスジノボリハゼ	<i>Acentrogobius moloanus</i>		r			
				36	マングループゴマハゼ	<i>Pandaka lidwilli</i>	c	c			
				37	ミツボシゴマハゼ	<i>Pandaka trimaculata</i>	c	c			
				38	ゴクラクハゼ	<i>Rhinogobius giurinus</i>	r	r			
				39	クロユリハゼ	<i>Parioglossus raoi</i>		r			
				40	クロホシマンジュウダイ	<i>Scatophagus argus</i>	r	r			
				41	アイゴ	<i>Siganus fuscescens</i>		+			
				42	ゴマアイゴ	<i>Siganus guttatus</i>	+	+			
				43	アモミカワハギ	<i>Canthidermis maculata</i>		r			
				44	オキナワフグ	<i>Chelonodon patoca</i>	+	c			
合計						種数 28種	37種 44種				

分類	目	科	No.	和名	学名	平成21年度					
						夏季	冬季				
						St. 12	St. 13				
魚類	ヨウジウオ	ヨウジウオ	1	カワヨウジ	<i>Hippichthys spicifer</i>		1				
	ボラ	ボラ	2	ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	20	7				
			3	セスジボラ	<i>Chelon affinis</i>		2				
			4	コボラ	<i>Chelon macrolepis</i>	6	4				
	スズキ	ハタ	アジ	5	ナイトハタ	<i>Epinephelus malabaricus</i>		1			
				6	ギンガメアジ	<i>Caranx sexfasciatus</i>		1			
				7	ゴマフエダイ	<i>Lutjanus argentimaculatus</i>		4			
				8	ニセクロホシフエダイ	<i>Lutjanus fulviflammus</i>		1			
				9	クロホシフエダイ	<i>Lutjanus russellii</i>		1			
				10	クロサギ	<i>Gerres macracanthus</i>		23			
				11	ミナミクロサギ	<i>Gerres ovena</i>		6			
				12	カワスズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	59	14			
				13	スズメダイ	<i>Abudefduf vaigiensis</i>		21			
				14	シマイサキ	<i>Terapon jarbua</i>		3			
				15	カワアナゴ	<i>Bostrychus sinensis</i>	2				
				16	チチブモドキ	<i>Eleotris acanthopoma</i>	16	26			
				17	オカメハゼ	<i>Eleotris melanosoma</i>	1				
				ハゼ	ハゼ	ハゼ	18	トビハゼ	<i>Periophthalmus modestus</i>	5	1
							19	ミナミトビハゼ	<i>Periophthalmus ungaris</i>	3	
							20	ヒトミハゼ	<i>Psamogobius biocellatus</i>		4
							21	マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i>	14	2
	22	スナゴハゼ	<i>Pseudogobius javanicus</i>				34	156			
	23	インコハゼ	<i>Exyrias puntang</i>					2			
	24	ミナミヒメハゼ	<i>Favonigobius reichei</i>				11	5			
	25	ノボリハゼ	<i>Oligolepis acutipennis</i>					1			
	26	ヒナハゼ	<i>Redigobius bikolanus</i>					2			
	27	イズミハゼ	<i>Mugilogobius fontinalis</i>				61	1			
	28	ナミハゼ	<i>Mugilogobius chulae</i>				31				
	29	マングループゴマハゼ	<i>Pandaka lidwilli</i>				153	235			
	30	ミツボシゴマハゼ	<i>Pandaka trimaculata</i>				24	115			
	31	ウチウハゼ	<i>Mangarinus waterousi</i>					1			
	32	ゴクラクハゼ	<i>Rhinogobius giurinus</i>				2				
	33	クロホシマンジュウダイ	<i>Scatophagus argus</i>					1			
	34	アイゴ	<i>Siganus guttatus</i>					9			
合計						種数 16種	29種 650				
						個体数 442	650				
						全種数 34種					

注) 1. 魚類の分類順は日本産魚類検索 全種の同定 第二版 東海大学出版会 (中坊, 2000) に従った。  
 注) 2. ハゼ科の同定は「決定版 日本のハゼ 監修: 瀬能 宏 解説: 鈴木寿之・渡川浩一, 2004」を参考とした。

注) 平成 18 年度以降、監視調査地点名が St. 12 及び St. 13 に変更となったが、本監視委員会では、旧調査地点名である St. 15 及び St. 16 を用いて整理している。



資料 24 (6) 汽水生物 (魚類) の出現状況 (平成 22 年度)

綱	目	科	No.	和名	学名	平成22年度			
						冬季			
						St. 12	St. 13		
硬骨魚綱	ヨウジウオ目	ヨウジウオ科	1	カワヨウジ	<i>Hippichthys spicifer</i>		r		
			ボラ目	ボラ科	2	ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	c	
					3	タイワンメナダ	<i>Moolgarda sehili</i>		r
	4	ボラ科			Mugilidae indet. gen. sp.	c	r		
	カダヤシ目	カダヤシ科	4	カダヤシ	<i>Gambusia affinis</i>		+		
			5	グッピー	<i>Poecilia reticulata</i>	r			
	スズキ目	ハタ科	6	ヤイトハタ	<i>Epinephelus malabaricus</i>		r		
			7	セイタカヒイラギ	<i>Leiognathus equulus</i>	r	+		
			8	ゴマフエダイ	<i>Lutjanus argentimaculatus</i>		r		
		フエダイ科	9	ニセクロホシフエダイ	<i>Lutjanus fulvillanma</i>		r		
			10	シマクロサギ <sup>※1</sup>	<i>Gerres shima</i>	r	+		
		クロサギ科	11	ミナミクロサギ	<i>Gerres ovata</i>		+		
			12	ホシノイサキ	<i>Pomadourus argenteus</i>		+		
		13	ミナミクロダイ	<i>Acanthopagrus siveolus</i>		+			
		14	カワスズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	c	m			
		15	スミノメスズメダイ	<i>Pomacentrus taeniometopon</i>		+			
		カワアナゴ科	16	チチブモドキ	<i>Eleotris acanthopoma</i>		+		
			17	オカメハゼ	<i>Eleotris melanosoma</i>	r	r		
			18	テンジクカワアナゴ	<i>Eleotris fusca</i>	r			
		ハゼ科	19	トビハゼ	<i>Periophthalmus modestus</i>	r			
			20	ミナミトビハゼ	<i>Periophthalmus argentilineatus</i>	r	r		
			21	クロミナミハゼ	<i>Awaous melanocephalus</i>		r		
			22	ヒトミハゼ	<i>Glossogobius biocellatus</i>		r		
			23	スナゴハゼ	<i>Pseudogobius javanicus</i>		+		
			24	インコハゼ	<i>Exyrias puntang</i>		r		
			25	クモハゼ	<i>Bathygobius fuscus</i>		r		
			26	ミナミヒメハゼ	<i>Papillogobius reichei</i>	r	r		
			27	ヒナハゼ	<i>Redigobius bikolanus</i>	r	+		
			28	イズミハゼ	<i>Mugilogobius sp.1</i>		+		
			29	ナミハゼ	<i>Mugilogobius chulae</i>	m	r		
			30	マングロープゴマハゼ	<i>Pandaka lidwilli</i>	r	r		
			31	ミツボシゴマハゼ	<i>Pandaka trimaculata</i>	m	c		
			32	ゴクラクハゼ	<i>Rhinogobius giurinus</i>	r			
	33	クロホシマンジュウダイ科	クロホシマンジュウダイ	<i>Scatophagus argus</i>	r	+			
	アイゴ科	34	ゴマアイゴ	<i>Siganus guttatus</i>		+			
35		スジモヨウフグ	<i>Arothron manilensis</i>		r				
合計						19	29		
						35			

凡例) r: 1~5, +: 5~20, c: 20~100, m: 100~1,000, G: 1,000以上 (個体数)

注) 1. 魚類の分類順は日本産魚類検索 第二版 東海大学出版会 (中坊, 2000) に従った。

注) 2. 平成21年度まではハゼ科の同定は「決定版 日本のハゼ 監修: 瀬能 宏 解説: 鈴木寿之・沢川浩一, 2004」を参考とした。

平成22年度は、注) 1に掲載されていない種に関しては、該当種の記載論文によった。

注) 平成 18 年度以降、監視調査地点名が St. 12 及び St. 13 に変更となったが、本監視委員会では、旧調査地点名である St. 15 及び St. 16 を用いて整理している。

資料 24 (7) 汽水生物 (魚類) の出現状況 (平成 23 年度)

分類	目	科	No.	和名	学名	平成23年度				
						夏季		冬季		
						St. 12	St. 13	St. 12	St. 13	
魚類	カライワシ目	カライワシ科	1	カライワシ	<i>Elops hawaiiensis</i>	r				
		イセゴイ科	2	イセゴイ	<i>Megalops cyprinoides</i>		r			
	ウナギ目	ウナギ科	3	オオウナギ	<i>Anguilla marmorata</i>	r		r		
		ゴンズイ科	4	ゴンズイ	<i>Plotosus japonicus</i> ※9				r	
	トゲウオ目	ヨウジウオ科	5	カワヨウジ	<i>Hippichthys spicifer</i>		+			
	ボラ目	ボラ科	6	ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	+		+	r	
			7	セスジボラ	<i>Chelon affinis</i>	r				
			8	コボラ	<i>Chelon macrolepis</i>	r	r		r	
			9	タイワンメナダ	<i>Moolgarda sehili</i>		r			
				ボラ科		Mugilidae indet. gen. sp.	r		c	r
	カダヤシ目	カダヤシ科	10	カダヤシ	<i>Gambusia affinis</i>	r				
			11	グッピー	<i>Poecilia reticulata</i>	c				
	スズキ目	ハタ科	12	ヤイトハタ	<i>Epinephelus malabaricus</i>	r	r		r	
			13	アマミインモチ	<i>Apogon amboinensis</i>		r			
		テンジクダイ科	14	ギンガメアジ	<i>Caranx sexfasciatus</i>	r	+			
			15	セイトカヒイラギ	<i>Leiognathus equulus</i>	r	r			
		フエダイ科	16	ゴマフエダイ	<i>Lutjanus argentimaculatus</i>	r			+	
			17	ニセクロホシフエダイ	<i>Lutjanus fulvillamma</i>	r	r		r	
			18	クロホシフエダイ	<i>Lutjanus russellii</i>	+	r			
			19	オキフエダイ	<i>Lutjanus fulvus</i>				r	
			20	シマクロサギ※7	<i>Gerres shima</i>	r	c		r	
		クロサギ科	21	ミナミクロサギ	<i>Gerres oyena</i>		r			
				クロサギ属	<i>Gerres</i> indet. sp.	r				
		イサキ科	22	ホシミノイサキ	<i>Pomadasys argenteus</i>		+			
			23	ハダイ	<i>Rhabdosargus sarba</i>		r			
		タイ科	24	ミナミクロダイ	<i>Acanthopagrus sivicolus</i>	r	+		r	
			25	オキナワキチヌ※8	<i>Acanthopagrus chinshira</i>		r			
			26	カワスズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	c	c	m	m	
		スズメダイ	27	スミノメスズメダイ	<i>Pomacentrus taeniometopon</i>	+	+		r	
		シマイサキ科	28	コトヒキ	<i>Terapon jarbua</i>	r				
		カワアナゴ科	29	ジャノメハゼ	<i>Bostrychus sinensis</i>		r			
			30	チチブモドキ	<i>Eleotris acanthopoma</i>	+	+	+	+	
			31	オカメハゼ	<i>Eleotris melanosoma</i>	r	r			
			32	テンジクカワアナゴ	<i>Eleotris fusca</i>	r				
				カワアナゴ科	<i>Eleotris</i> indet. sp.	r	r			
			ハゼ科	33	トビハゼ	<i>Periophthalmus modestus</i>	r	r		r
				34	ミナミトビハゼ	<i>Periophthalmus argentilineatus</i>	+	+		r
				35	クロミナミハゼ	<i>Awaous melanocephalus</i>		r		
		36		ヒトミハゼ	<i>Glossogobius biocellatus</i>		r		r	
	37	マサゴハゼ		<i>Pseudogobius masago</i>	c	r	+			
	38	スナゴハゼ		<i>Pseudogobius javanicus</i>	c	c	c	c		
	39	インコハゼ		<i>Exyrias puntang</i>	r	r				
	40	クモハゼ		<i>Bathygobius fuscus</i>	r	r				
	41	ヒメハゼ		<i>Favonigobius gymnauchen</i>	r					
	42	ミナミヒメハゼ		<i>Papillogobius reichei</i>	r	r	+			
	43	ヒナハゼ		<i>Redigobius bikolanus</i>	r	r	+	r		
	44	イブミハゼ		<i>Mugilogobius</i> sp.1	+	r	r	r		
	45	ナミハゼ		<i>Mugilogobius chulae</i>	r	r	r	r		
	46	マンダローブゴマハゼ		<i>Pandaka lidwilli</i>		c	r	m		
	47	ミツボシゴマハゼ	<i>Pandaka trimaculata</i>	r	r	c	+			
	48	ゴクラクハゼ	<i>Rhinogobius giurinus</i>			r				
	クロホシマンジュウダイ科	49	クロホシマンジュウダイ	<i>Scatophagus argus</i>		r		r		
アイゴ科	50	ゴマアイゴ	<i>Siganus guttatus</i>	+	c		+			
フグ科	51	クサフグ	<i>Takifugu niphobles</i>		r					
	52	オキナワフグ	<i>Chelonodon patoca</i>	+	+					
合計						35	38	14	22	
							49		27	

凡例) r: 1~5, +: 5~20, c: 20~100, m: 100~1,000, G: 1,000以上 (個体数)

注) 1. 魚類の分類順は日本産魚類検索 第二版 東海大学出版会 (中坊, 2000) に従った。

注) 2. 平成21年度まではハゼ科の同定は「決定版 日本のハゼ 監修: 瀬能 宏 解説: 鈴木寿之・洪川浩一, 2004」を参考とした。

平成22年度以降は、注)1)に掲載されていない種に関しては、該当種の記載論文、日本初記録等の論文による。

注) 平成 18 年度以降、監視調査地点名が St. 12 及び St. 13 に変更となったが、本監視委員会では、旧調査地点名である St. 15 及び St. 16 を用いて整理している。

資料 24 (8) 汽水生物 (魚類) の出現状況 (平成 24 年度)

分類	No.	和名	学名	平成24年度			
				夏季		冬季	
				St. 12	St. 13	St. 12	St. 13
魚類	1	カライワシ	<i>Elops hawaiiensis</i>		c		
	2	イセゴイ	<i>Megalops cyprinoides</i>			+	r
	3	サバヒー	<i>Chanos chanos</i>		r	r	
	4	カワヨウジ	<i>Hippichthys spicifer</i>		r		+
	5	テングヨウジ	<i>Microphis brachyurus brachyurus</i>				r
	6	ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	r		+	r
	7	セスジボラ	<i>Chelon affinis</i>	+		+	r
	8	コボラ	<i>Chelon macrolepis</i>	r	r	r	r
	9	カダヤシ	<i>Gambusia affinis</i>	r	+		
	10	ナハマトイシモチ	<i>Fowleria isostigma</i>				r
	11	アマミイシモチ	<i>Apogon amboinensis</i>				r
	12	ゴマフエダイ	<i>Lutjanus rgentimaculatus</i>		r		r
	13	オキフエダイ	<i>Lutjanus fulvus</i>				r
	14	イトヒキサギ	<i>Gerres filamentosus</i>				r
	15	ミナミクロサギ	<i>Gerres ovena</i>		r		
	16	オキナワキチヌ	<i>Acanthopagrus chinshira</i>	+	+		r
	17	ヒメツバメウオ	<i>Monodactylus argenteus</i>				r
	18	カワスズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	c	c	m	m
	19	スミゾメスズメダイ	<i>Pomacentrus taeniometopon</i>	r	c		+
	20	クモギンボ	<i>Omobranchus loxozonus</i>		r		
	21	ジャノメハゼ	<i>Bostrychus sinensis</i>		r		
	22	チチブモドキ	<i>Eleotris acanthopoma</i>	r	+	r	+
	23	オカメハゼ	<i>Eleotris melanosoma</i>		r		r
	24	トビハゼ	<i>Periophthalmus modestus</i>	+	r	r	+
	25	ミナミトビハゼ	<i>Periophthalmus argentilineatus</i>	+		r	r
	26	カマヒレマツゲハゼ	<i>Oxyurichthys cornutus</i>	r			
	27	ミナミサルハゼ	<i>Oxyurichthys visayanus</i>	r	r		
	28	ヒトミハゼ	<i>Glossogobius biocellatus</i>	r			r
	29	ツムギハゼ	<i>Yongeichthys criniger</i>	+	r		
	30	マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i>	c		c	r
	31	スナゴハゼ	<i>Pseudogobius javanicus</i>	c	c	c	c
	32	クモハゼ	<i>Bathygobius fuscus</i>			r	r
	33	ヒメハゼ	<i>Favonigobius gymnauchen</i>			r	r
	34	ミナミヒメハゼ	<i>Papillogobius reichei</i>	r	r	c	r
	35	ヒナハゼ	<i>Redigobius bikolanus</i>	+	+	r	+
	36	イズミハゼ	<i>Mugilogobius sp.1</i>	c	r	c	r
	37	ナミハゼ	<i>Mugilogobius chulae</i>	+	r	+	
	38	セイタカスジハゼ	<i>Acentrogobius multifasciatus</i>		r		
	39	スジハゼA	<i>Acentrogobius sp.A</i>	+			
	40	フタスジノボリハゼ	<i>Acentrogobius viridipunctatus</i>		r		
	41	マングローブゴマハゼ	<i>Pandaka lidwilli</i>	m	m	+	m
	42	ミツボンゴマハゼ	<i>Pandaka trimaculata</i>	+	m		c
	43	ウチワハゼ	<i>Mangarinus waterousi</i>		r	r	r
	44	クロホシマンジュウダイ	<i>Scatophagus argus</i>				r
	45	ゴマアイゴ	<i>Siganus guttatus</i>	r	+		+
	46	オキナワフグ	<i>Chelonodon patoca</i>		+		
	47	ワモンフグ	<i>Arothron reticularis</i>		r		
合計				24	30	19	32
				37		34	

凡例) r : r : 1以上~5未満 (以下同じ) , + : 5~20, c : 20~100, m : 100~1,000, G : 1,000以上 (個体数)

注) 1. 魚類の分類順は日本産魚類検索 全種の同定 第二版 東海大学出版会 (中坊, 2000) に従った。

注) 2. ハゼ科の同定は「決定版 日本のハゼ 監修: 瀬能 宏 解説: 鈴木寿之・渋川浩一, 2004」を参考とした。

注) 平成 18 年度以降、監視調査地点名が St. 12 及び St. 13 に変更となったが、本監視委員会では、旧調査地点名である St. 15 及び St. 16 を用いて整理している。

資料 24 (9) 汽水生物 (魚類) の出現状況 (平成 25 年度)

分類	目	科	No.	和名	学名	平成25年度	
						夏季	
						St. 12	St. 13
魚類	カライワシ	カライワシ	1	カライワシ	<i>Elops hawaiensis</i>	+	r
		イセゴイ	2	イセゴイ	<i>Megalops cyprinoides</i>		r
	ニシン	3	ホシヤマトミズン	<i>Amblygaster sirm</i>		r	
	トゲウオ	トゲウオ	4	カワヨウジ	<i>Hippichthys spicifer</i>	r	+
			5	イッセンヨウジ	<i>Microphis leiaspis</i>	r	
	ボラ	ボラ	6	ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	r	
			7	セスジボラ	<i>Chelon affinis</i>	r	r
			8	コボラ	<i>Chelon macrolepis</i>	+	r
	カダヤシ	カダヤシ	9	カダヤシ	<i>Gambusia affinis</i>	r	+
	スズキ	ハタ	10	ヤイトハタ	<i>Epinephelus malabaricus</i>	r	r
			11	チャイロマルハタ	<i>Epinephelus coioides</i>		r
			12	アマミイシモチ	<i>Apogon amboinensis</i>		r
		テンジクダイ	13	ギンガメアジ	<i>Caranx sexfasciatus</i>		r
			14	ロウニンアジ	<i>Caranx ignobilis</i>	r	r
		フエダイ	15	ゴマフエダイ	<i>Lutjanus argentimaculatus</i>	r	r
			16	ニセクロホシフエダイ	<i>Lutjanus fulviflammus</i>	r	r
			17	クロホシフエダイ	<i>Lutjanus russellii</i>		r
			18	オキフエダイ	<i>Lutjanus fulvus</i>		r
		クロサギ	19	イトヒキサギ	<i>Gerres filamentosus</i>	r	
			20	シマクロサギ	<i>Gerres shima</i>		r
				クロサギ属	<i>Gerres spp.</i>	+	
		イサキ	21	ホシミゾイサキ	<i>Pomadasys argenteus</i>	r	
		タイ	22	ミナミクロダイ	<i>Acanthopagrus sivicolus</i>	r	r
		ヒメツバメウオ	23	ヒメツバメウオ	<i>Monodactylus argenteus</i>		r
		カワスズメ	24	カワスズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	c	+
		スズメダイ	25	スミゾメスズメダイ	<i>Pomacentrus taeniometopon</i>		+
		シマイサキ	26	コトヒキ	<i>Terapon jarbua</i>	r	
		ユゴイ	27	ユゴイ	<i>Kuhlia marginata</i>	+	
				ユゴイ属	<i>Kuhlia indet. sp.</i>	r	
		イソギンボ	28	クモギンボ	<i>Omobranchus loxozonus</i>		r
		カワアナゴ	29	ホシマダラハゼ	<i>Ophiocara porocephala</i>		r
			30	チチブモドキ	<i>Eleotris acanthopoma</i>	r	r
			31	オカメハゼ	<i>Eleotris melanosoma</i>	r	r
			32	トビハゼ	<i>Periophthalmus cantonensis</i>	+	
		ハゼ	33	ミナミトビハゼ	<i>Periophthalmus ungaris</i>	c	c
			34	ハスジマハゼ	<i>Cryptocentroides insignis</i>		r
	35		ヒトミハゼ	<i>Glossogobius biocellatus</i>	r	r	
	36		ツムギハゼ	<i>Yongeichthys nebulosus</i>	c	+	
	37		マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i>	c	r	
	38		スナゴハゼ	<i>Pseudogobius javanicus</i>	c	c	
	39		インコハゼ	<i>Exyrias puntang</i>		r	
	40		ミナミヒメハゼ	<i>Favonigobius reichei</i>	r		
	41		ヒナハゼ	<i>Redigobius bikolanus</i>	+	+	
	42		イズミハゼ	<i>Mugilogobius fontinalis</i>	c	+	
	43		ナミハゼ	<i>Mugilogobius chulae</i>	+	+	
	44		ツマグロスジハゼ	<i>Acentrogobius sp.2</i>	r	r	
	45		クロコハゼ	<i>Drombus sp.</i>		r	
	46		マングローブゴマハゼ	<i>Pandaka lidwilli</i>	c	m	
	47		ミツボシゴマハゼ	<i>Pandaka trimaculata</i>	m	m	
	クロユリハゼ	48	サツキハゼ	<i>Pariglossus dotui</i>		r	
	クロホシマンジュウダイ	49	クロホシマンジュウダイ	<i>Scatophagus argus</i>	r	r	
	アイゴ	50	ゴマアイゴ	<i>Siganus guttatus</i>	c	+	
	ニザダイ	51	クロハギ	<i>Acanthurus xanthopterus</i>		r	
カマス	52	オニカマス	<i>Sphyaena barracuda</i>		r		
フグ	53	オキナワフグ	<i>Chelonodon patoca</i>	c	c		
合計 7目27科53種						35	45
						53種	

凡例)r:1~4, +:5~19, c:20~99, m:100~999, G:1000以上

注) 1. 魚類の分類順は日本産魚類検索 全種の同定 第二版 東海大学出版会 (中坊, 2000) に従った。

注) 2. ハゼ科の同定は「決定版 日本のハゼ 監修: 瀬能 宏 解説: 鈴木寿之・渋川浩一, 2004」を参考とした。

注) 3. Noを青色で示した種類は本年度調査において初めて確認したことを示す。

注) 4. 改訂・沖縄県の絶滅のおそれのある野生生物 動物編-レッドデータおきなわ- (沖縄県, 2005年)

注) 5. 環境省第4次レッドリスト 汽水・淡水魚類 (環境省, 2013年)

注) 6. 日本の希少な野生水生生物に関するデータブック (水産庁, 1998年)

注) 平成 18 年度以降、監視調査地点名が St. 12 及び St. 13 に変更となったが、本監視委員会では、旧調査地点名である St. 15 及び St. 16 を用いて整理している。

資料 24 (10) 汽水生物 (魚類) の出現状況 (平成 25 年度)

分類	目	科	No.	和名	学名	平成25年度	
						冬季	
						St. 12	St. 13
魚類	カライワシ	イセゴイ	1	イセゴイ	<i>Megalops cyprinoides</i>	r	
	ウナギ	ウナギ	2	オオウナギ	<i>Anguilla marmorata</i>	r	
	ネズミギス	サバヒー	3	サバヒー	<i>Chanos chanos</i>	r	
	トゲウオ	トゲウオ	4	カワヨウジ	<i>Hippichthys spicifer</i>		r
	ボラ	ボラ	5	ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	r	r
			6	セスジボラ	<i>Chelon affinis</i>	r	
			7	コボラ	<i>Chelon macrolepis</i>		r
			8	ボラ科	MUGILIDAE indet. gen. sp.	+	r
	カダヤシ	カダヤシ	9	カダヤシ	<i>Gambusia affinis</i>		r
	スズキ	ハタ	10	ヤイトハタ	<i>Epinephelus malabaricus</i>	r	r
		テンジクダイ	11	ナハマトイシモチ	<i>Fowleria isostigma</i>		r
		フエダイ	12	ゴマフエダイ	<i>Lutjanus argentimaculatus</i>		r
			13	ニセクロホシフエダイ	<i>Lutjanus fulvilammus</i>		r
		カワスズメ	14	カワスズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	c	c
		スズメダイ	15	スミノメスズメダイ	<i>Pomacentrus taeniometopon</i>		r
		カワアナゴ	16	チチブモドキ	<i>Eleotris acanthopoma</i>	+	+
			17	オカメハゼ	<i>Eleotris melanosoma</i>		r
		ハゼ	18	トビハゼ	<i>Periophthalmus cantonensis</i>	r	
			19	ヒトミハゼ	<i>Glossogobius biocellatus</i>		r
			20	マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i>	c	
			21	スナゴハゼ	<i>Pseudogobius javanicus</i>	c	c
			22	クモハゼ	<i>Bathygobius fuscus</i>		+
			23	ミナミヒメハゼ	<i>Favonigobius reichei</i>	+	r
	24		ヒナハゼ	<i>Redigobius bikolanus</i>	r	r	
	25		イズミハゼ	<i>Mugilogobius fontinalis</i>	+		
	26		ナミハゼ	<i>Mugilogobius chulae</i>	+	r	
	27		マングローブゴマハゼ	<i>Pandaka lidwilli</i>	+	c	
	28		ミツボシゴマハゼ	<i>Pandaka trimaculata</i>	c	r	
	29		ミヤラビハゼ	<i>Parioglossus raoi</i>	r		
	フグ	フグ	30	スジモヨウフグ	<i>Arothron manilensis</i>		r
			31	カスミフグ	<i>Arothron immaculatus</i>		r
合計8目14科31種					確認種数	19種	23種
						31種	

凡例)r: 1~4, +: 5~19, c: 20~99, m: 100~999, G: 1000以上

注) 1. 魚類の分類順は日本産魚類検索 全種の同定 第二版 東海大学出版会 (中坊, 2000) に従った。

注) 2. ハゼ科の同定は「決定版 日本のハゼ 監修: 瀬能 宏 解説: 鈴木寿之・渋川浩一, 2004」を参考とした。

注) 3. No. を青色で示した種類は本年度調査において初めて確認したことを示す。

注) 4. 改訂・沖縄県の絶滅のおそれのある野生生物 動物編ーレッドデータおきなわー (沖縄県, 2005年)

注) 5. 環境省第4次レッドリスト 汽水・淡水魚類 (環境省, 2013年)

注) 6. 日本の希少な野生水生生物に関するデータブック (水産庁, 1998年)

注) 平成 18 年度以降、監視調査地点名が St. 12 及び St. 13 に変更となったが、本監視委員会では、旧調査地点名である St. 15 及び St. 16 を用いて整理している。

資料 24 (11) 汽水生物 (魚類) の出現状況 (平成 26 年度)

分類	目	科	No.	和名	学名	平成26年度			
						夏季			
						St. 12	St. 13		
魚類	カライワシ	カライワシ	1	カライワシ	<i>Elops hawaiiensis</i>	r	r		
	トゲウオ	トゲウオ	2	カワヨウジ	<i>Hippichthys spicifer</i>		+		
	ボラ	ボラ	3	セスジボラ	<i>Chelon affinis</i>	r	r		
			4	コボラ	<i>Chelon macrolepis</i>	+	r		
				ボラ科	Mugilidae indet. gen. sp.	+			
	カダヤシ	カダヤシ	5	カダヤシ	<i>Gambusia affinis</i>	r	c		
			6	グッピー	<i>Poecilia reticulata</i>	r			
	スズキ	ハタ	ハタ	7	ヤイトハタ	<i>Epinephelus malabaricus</i>		r	
				8	アマミイシモチ	<i>Apogon amboinensis</i>		c	
		アジ	アジ	9	ロウニンアジ	<i>Caranx ignobilis</i>	r		
				10	ゴマフエダイ	<i>Lutjanus rgentimaculatus</i>		r	
				11	ニセクロホシフエダイ	<i>Lutjanus fulviflamma</i>	r	r	
		クロサギ	クロサギ	12	ナミフエダイ	<i>Lutjanus rivulatus</i>		r	
				13	ミナミクロサギ	<i>Gerres oyena</i>		r	
				14	シマクロサギ	<i>Gerres shima</i>		r	
						クロサギ属	Gerreidae	r	
		イサキ	イサキ	15	ホシミゾイサキ	<i>Pomadasys argenteus</i>		r	
		タイ	タイ	16	ヘダイ	<i>Sparus sarba</i>		r	
				17	ミナミクロダイ	<i>Acanthopagrus siviculus</i>	+	+	
				18	オキナワキチヌ	<i>Acanthopagrus chinshira</i>		+	
		ヒメツバメウオ	ヒメツバメウオ	19	ヒメツバメウオ	<i>Monodactylus argenteus</i>		r	
		カワスズメ	カワスズメ	20	カワスズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	c	+	
		スズメダイ	スズメダイ	21	スミゾメスズメダイ	<i>Pomacentrus taeniometopon</i>	r	c	
		シマイサキ	シマイサキ	22	コトヒキ	<i>Terapon jarbua</i>	r		
		イソギンボ	イソギンボ	23	クモギンボ	<i>Omobranchus loxozonus</i>		r	
		カワアナゴ	カワアナゴ	24	チチブモドキ	<i>Eleotris acanthopoma</i>	r	r	
				25	オカメハゼ	<i>Eleotris melanosoma</i>	r		
				26	トビハゼ	<i>Periophthalmus modestus</i>	+		
				27	ミナミトビハゼ	<i>Periophthalmus argentilineatus</i>	c	+	
				28	ミナミサルハゼ	<i>Oxyurichthys visayanus</i>		r	
				29	ツムギハゼ	<i>Yongeichthys criniger</i>	r		
				30	マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i>	m	r	
				31	スナゴハゼ	<i>Pseudogobius javanicus</i>	c	c	
				32	クモハゼ	<i>Bathygobius fuscus</i>		r	
				33	ヒメハゼ	<i>Favonigobius gymnauchen</i>	+	r	
				34	ミナミヒメハゼ	<i>Papillogobius reichei</i>	r		
				35	ヒナハゼ	<i>Redigobius bikolanus</i>	r	+	
				36	イズミハゼ	<i>Mugilogobius sp.1</i>	c	r	
				37	ナミハゼ	<i>Mugilogobius chulae</i>	r	c	
				38	ツマグロスジハゼ	<i>Acentrogobius sp.2</i>	r		
				39	マングローブゴマハゼ	<i>Pandaka lidwilli</i>	c	m	
				40	ミツボシゴマハゼ	<i>Pandaka trimaculata</i>	m	m	
				41	ゴクラクハゼ	<i>Rhinogobius giurinus</i>	r	r	
		クロホシマンジュウダイ	クロホシマンジュウダイ	42	クロホシマンジュウダイ	<i>Scatophagus argus</i>	r		
		アイゴ	アイゴ	43	ゴマアイゴ	<i>Siganus guttatus</i>	r	+	
カマス		カマス	44	オニカマス	<i>Sphyraena barracuda</i>		r		
フグ		フグ	45	オキナワフグ	<i>Chelonodon patoca</i>	+	c		
合計6目22科45種					確認種数	19種	23種		
						45種			

凡例)r: 1~4, +: 5~19, c: 20~99, m: 100~999, G: 1000以上

注) 1. 魚類の分類順は日本産魚類検索 全種の同定 第二版 東海大学出版会 (中坊, 2000) に従った。

注) 2. ハゼ科の同定は「決定版 日本のハゼ 監修: 瀬能 宏 解説: 鈴木寿之・渋川浩一, 2004」を参考とした。

注) 3. Noを青色で示した種類は本年度調査において初めて確認したことを示す。

注) 4. 改訂・沖縄県の絶滅のおそれのある野生生物 動物編-レッドデータおきなわ (沖縄県, 2005年)

注) 5. 環境省第4次レッドリスト 汽水・淡水魚類 (環境省, 2013年)

注) 6. 日本の希少な野生水生生物に関するデータブック (水産庁, 1998年)

注) 平成 18 年度以降、監視調査地点名が St. 12 及び St. 13 に変更となったが、本監視委員会では、旧調査地点名である St. 15 及び St. 16 を用いて整理している。

資料 24 (12) 汽水生物 (魚類) の出現状況 (平成 26 年度)

分類	目	科	No.	和名	学名	平成27年度		
						冬季		
						St. 12	St. 13	
魚類	カライワシ	イセゴイ	1	イセゴイ	<i>Megalops cyprinoides</i>	r		
	トゲウオ	ヨウジウオ	2	カワヨウジ	<i>Hippichthys spicifer</i>		rr	
	ボラ	ボラ	3	ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	+	rr	
			4	コボラ	<i>Chelon macrolepis</i>		rr	
				ボラ科	MUGILIDAE indet. gen. sp.		+	
	スズキ	ハタ	フエダイ	5	ヤイトハタ	<i>Epinephelus malabaricus</i>		rr
				6	ゴマフエダイ	<i>Lutjanus argentimaculatus</i>		rr
		クロサギ	クロサギ	7	クロホシフエダイ	<i>Lutjanus russellii</i>	rr	
				8	イトヒキサギ	<i>Gerres filamentosus</i>		rr
			クロサギ属	<i>Gerres spp.</i>	rr	rr		
		カワスズメ	カワスズメ	9	カワスズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	c	c
		スズメダイ	スミノメスズメダイ	10	スミノメスズメダイ	<i>Pomacentrus taeniometopon</i>	rr	rr
		ユゴイ	オオクチュゴイ	11	オオクチュゴイ	<i>Kuhlia rupestris</i>	rr	
		カワアナゴ	ハゼ	12	チチブモドキ	<i>Eleotris acanthopoma</i>	rr	rr
				13	トビハゼ	<i>Periophthalmus modestus</i>	rr	
				14	ミナミトビハゼ	<i>Periophthalmus argentilineatus</i>		rr
				15	ヒトミハゼ	<i>Glossogobius biocellatus</i>		rr
				16	マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i>	+	
				17	スナゴハゼ	<i>Pseudogobius javanicus</i>	+	+
				18	インコハゼ	<i>Exyrias puntang</i>		rr
				19	クモハゼ	<i>Bathygobius fuscus</i>	rr	
				20	ミナミヒメハゼ	<i>Favonigobius reichei</i>	r	
				21	ヒナハゼ	<i>Redigobius bikolanus</i>	rr	rr
	22			イズミハゼ	<i>Mugilogobius fontinalis</i>	rr	rr	
	23			ナミハゼ	<i>Mugilogobius chulae</i>	rr		
	24	ツマグロスジハゼ	<i>Acentrogobius sp.2</i>		rr			
	25	マングローブゴマハゼ	<i>Pandaka lidwilli</i>	+	c			
	26	ミツボシゴマハゼ	<i>Pandaka trimaculata</i>	c	+			
27	ゴクラクハゼ	<i>Rhinogobius giurinus</i>	r					
アイゴ	ゴマアイゴ	28	ゴマアイゴ	<i>Siganus guttatus</i>		rr		
合計4目11科28種					確認種数	19	19	
						28種		

注) 1. 魚類の分類順は日本産魚類検索 第二版 東海大学出版会 (中坊, 2000) に従った。

注) 2. ハゼ科に関しては「決定版 日本のハゼ 監修: 瀬能 宏 解説: 鈴木寿之・渋川浩一, 2004」も参考とした。

注) 3. No.を青色で示した種類は本年度調査において初めて確認したことを示す。

注) 4. 改訂・沖縄県の絶滅のおそれのある野生生物 動物編-レッドデータおきなわ (沖縄県, 2005年)

注) 5. 環境省第4次レッドリスト 汽水・淡水魚類 (環境省, 2013年)

注) 6. 日本の希少な野生水生生物に関するデータブック (水産庁, 1998年)

個体数表示 rr: 1~4, r: 5~20, +: 21~50, c: 51~100, cc: 100以上

注) 平成 18 年度以降、監視調査地点名が St. 12 及び St. 13 に変更となったが、本監視委員会では、旧調査地点名である St. 15 及び St. 16 を用いて整理している。

資料 24 (13) 汽水生物 (魚類) の出現状況 (平成 27 年度)

分類	目	科	No.	和名	学名	平成27年度	
						夏季7月	
						St. 12	St. 13
魚類	カライワシ	カライワシ	1	カライワシ	<i>Elops hawaiiensis</i>		rr
			2	イセゴイ	<i>Megalops cyprinoides</i>		rr
	ネズミギス	サバヒー	3	サバヒー	<i>Chanos chanos</i>	rr	
			トゲウオ	ヨウジウオ	4	カワヨウジ	<i>Hippichthys spicifer</i>
	5	テングヨウジ			<i>Microphis brachyurus brachyurus</i>	r	rr
	ボラ	ボラ	6	ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	rr	
			7	セスジボラ	<i>Chelon affinis</i>	r	
			8	コボラ	<i>Chelon macrolepis</i>	r	rr
				ボラ科	MUGILIDAE indet. gen. sp.	rr	
	カダヤシ	カダヤシ	9	カダヤシ	<i>Gambusia affinis</i>	rr	r
			スズキ	ハタ	10	ヤイトハタ	<i>Epinephelus malabaricus</i>
	11	アマミイシモチ			<i>Apogon amboinensis</i>	+	
	アジ	ギンガメアジ	12	ギンガメアジ	<i>Caranx sexfasciatus</i>		rr
			フエダイ	ゴマフエダイ	13	ゴマフエダイ	<i>Lutjanus argentimaculatus</i>
	14	ニセクロホシフエダイ			<i>Lutjanus fulvillammus</i>		rr
	15	クロホシフエダイ			<i>Lutjanus russellii</i>	rr	rr
	クロサギ	シマクロサギ	16	シマクロサギ	<i>Gerres shima</i>	rr	r
				クロサギ属	<i>Gerres spp.</i>	rr	rr
	イサキ	ホシミゾイサキ	17	ホシミゾイサキ	<i>Pomadasys argenteus</i>		rr
			タイ	ハダイ	18	ハダイ	<i>Rhabdsargus sarba</i>
	19	オキナワキチヌ			<i>Acanthopagrus chinshira</i>		rr
	20	ミナミクロダイ			<i>Acanthopagrus siviculus</i>	r	+
	21	カワスズメ			<i>Oreochromis mossambicus</i>	c	+
	スズメダイ	スミゾメスズメダイ	22	スミゾメスズメダイ	<i>Pomacentrus taeniometopon</i>	r	+
			ユゴイ	オオクチュユゴイ	23	オオクチュユゴイ	<i>Kuhlia rupestris</i>
	カワアナゴ	ジャノメハゼ			24	ジャノメハゼ	<i>Bostrychus sinensis</i>
			ハゼ	チチブモドキ	25	チチブモドキ	<i>Eleotris acanthopoma</i>
	オカメハゼ	Eleotris melanosoma			26	オカメハゼ	<i>Eleotris melanosoma</i>
			トビハゼ	Periophthalmus modestus	27	トビハゼ	<i>Periophthalmus modestus</i>
	ミナミトビハゼ	Periophthalmus argenteus			28	ミナミトビハゼ	<i>Periophthalmus argenteus</i>
			タネハゼ	Callogobius tanegasimae	29	タネハゼ	<i>Callogobius tanegasimae</i>
	ミナミサルハゼ	Oxyurichthys visayanus			30	ミナミサルハゼ	<i>Oxyurichthys visayanus</i>
			ヒトミハゼ	Glossogobius biocellatus	31	ヒトミハゼ	<i>Glossogobius biocellatus</i>
	ツムギハゼ	Yongeichthys nebulosus			32	ツムギハゼ	<i>Yongeichthys nebulosus</i>
			マサゴハゼ	Pseudogobius masago	33	マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i>
	スナゴハゼ	Pseudogobius javanicus			34	スナゴハゼ	<i>Pseudogobius javanicus</i>
			インコハゼ	Exyrias puntang	35	インコハゼ	<i>Exyrias puntang</i>
	クモハゼ	Bathygobius fuscus			36	クモハゼ	<i>Bathygobius fuscus</i>
			ヒメハゼ	Favonigobius gymnauchen	37	ヒメハゼ	<i>Favonigobius gymnauchen</i>
	ミナミヒメハゼ	Favonigobius reichei			38	ミナミヒメハゼ	<i>Favonigobius reichei</i>
			ヒナハゼ	Redigobius bikolanus	39	ヒナハゼ	<i>Redigobius bikolanus</i>
	イズミハゼ	Mugilogobius fontinalis			40	イズミハゼ	<i>Mugilogobius fontinalis</i>
			ナミハゼ	Mugilogobius chulae	41	ナミハゼ	<i>Mugilogobius chulae</i>
	ツマグロスジハゼ	Acentrogobius sp.2			42	ツマグロスジハゼ	<i>Acentrogobius sp.2</i>
			キララハゼ	Acentrogobius viridipunctatus	43	キララハゼ	<i>Acentrogobius viridipunctatus</i>
	マングローブゴマハゼ	Pandaka lidwilli			44	マングローブゴマハゼ	<i>Pandaka lidwilli</i>
			ミツボシゴマハゼ	Pandaka trimaculata	45	ミツボシゴマハゼ	<i>Pandaka trimaculata</i>
	ゴクラクハゼ	Rhinogobius giurinus			46	ゴクラクハゼ	<i>Rhinogobius giurinus</i>
			クロユリハゼ	Parioglossus raoi	47	ミヤラビハゼ	<i>Parioglossus raoi</i>
	アイゴ	Siganus guttatus			48	ゴマアイゴ	<i>Siganus guttatus</i>
			カマス	Sphyaena barracuda	49	ヒメアイゴ	<i>Siganus virgatus</i>
	50	オニカマス			<i>Sphyaena barracuda</i>	rr	rr
	カレイ	ササウシノシタ	51	アマミウシノシタ	<i>Synaptura marginata</i>	rr	
フグ	フグ	52	クサフグ	<i>Takifugu niphobles</i>	r		
		53	オキナワフグ	<i>Chelonodon patoca</i>	+	+	
合計 8目22科53種					確認種数	34	41
						53種	

- 注) 1. 魚類の分類順は日本産魚類検索 第二版 東海大学出版会 (中坊, 2000) に従った。  
 注) 2. ハゼ科の同定には一部、「決定版 日本のハゼ 監修: 瀬能 宏 解説: 鈴木寿之・渋川浩一, 2004」も参考とした。  
 注) 3. No. を青色で示した種類は本年度調査において初めて確認したことを示す。  
 注) 4. 改訂・沖縄県の絶滅のおそれのある野生生物 動物編-レッドデータおきなわ- (沖縄県, 2005年)  
 注) 5. 環境省第4次レッドリスト 汽水・淡水魚類 (環境省, 2013年)  
 注) 6. 日本の希少な野生水生生物に関するデータブック (水産庁, 1998年)  
 個体数表示 rr: 1~4, r: 5~20, +: 21~50, c: 51~100, cc: 100以上

注) 平成 18 年度以降、監視調査地点名が St. 12 及び St. 13 に変更となったが、本監視委員会では、旧調査地点名である St. 15 及び St. 16 を用いて整理している。



資料 24 (14) 汽水生物（魚類）の出現状況（平成 27 年度）

分類	目	科	No.	和名	学名	平成27年度		
						冬季		
						St. 12	St. 13	
魚類	カライワシ	カライワシ	1	カライワシ	<i>Elops hawaiiensis</i>		rr	
	ウナギ	ウナギ	2	オオウナギ	<i>Anguilla marmorata</i>	rr	rr	
	トゲウオ	ヨウジウオ	3	カワヨウジ	<i>Hippichthys spicifer</i>	rr	rr	
	ボラ	ボラ	4	ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	rr	r	
			5	セスジボラ	<i>Chelon affinis</i>	rr		
			6	コボラ	<i>Chelon macrolepis</i>	r	r	
			7	タイワンメナダ	<i>Moolgarda seheli</i>	rr		
				ボラ科	MUGILIDAE indet. gen. sp.		r	
			8	グッピー	<i>Poecilia reticulata</i>	r	rr	
			9	ヤイトハタ	<i>Epinephelus malabaricus</i>	rr	rr	
	カダヤシ スズキ	テンジクダイ	アマイシモチ	10	アマイシモチ	<i>Apogon amboinensis</i>	rr	
		アジ	オニヒラアジ	11	オニヒラアジ	<i>Caranx papuensis</i>	rr	
		フエダイ	ゴマフエダイ	12	ゴマフエダイ	<i>Lutjanus argentimaculatus</i>		r
				13	クロホシフエダイ	<i>Lutjanus russellii</i>		rr
				14	オキフエダイ	<i>Lutjanus fulvus</i>		rr
				15	ミナミクロサギ	<i>Gerres oyena</i>		rr
		イサキ	ホシミゾイサキ	16	ホシミゾイサキ	<i>Gerres macracanthus</i>		rr
		タイ	オキナワキチヌ	17	オキナワキチヌ	<i>Acanthopagrus chinshira</i>	rr	rr
				18	ミナミクロダイ	<i>Acanthopagrus sivicolus</i>	r	r
		カワスズメ	カワスズメ	19	カワスズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	C	C
		スズメダイ	スミノズメダイ	20	スミノズメダイ	<i>Pomacentrus taeniometopon</i>	rr	r
		イソギンボ	クモギンボ	21	クモギンボ	<i>Omobranchus loxozonus</i>		rr
		カワアナゴ	ホシマダラハゼ	22	ホシマダラハゼ	<i>Ophiocara porocephala</i>	rr	
				23	チチブモドキ	<i>Eleotris acanthopoma</i>	r	rr
				24	テンジクカワアナゴ	<i>Eleotris fusca</i>	r	
		ハゼ	ヒトミハゼ	25	ヒトミハゼ	<i>Glossogobius biocellatus</i>	r	
				26	マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i>	rr	rr
				27	スナゴハゼ	<i>Pseudogobius javanicus</i>	+	r
				28	インコハゼ	<i>Exyrias puntang</i>	rr	
				29	カワクモハゼ	<i>Bathygobius sp.</i>		rr
				30	ミナミヒメハゼ	<i>Favonigobius reichei</i>	rr	
				31	ヒナハゼ	<i>Redigobius bikolanus</i>	rr	rr
				32	イズミハゼ	<i>Mugilogobius fontinalis</i>	rr	r
				33	ナミハゼ	<i>Mugilogobius chulae</i>		rr
				34	ツマグロスジハゼ	<i>Acentrogobius sp.2</i>		rr
				35	マングロープゴマハゼ	<i>Pandaka lidwilli</i>	C	CC
				36	ミツボシゴマハゼ	<i>Pandaka trimaculata</i>	CC	r
	クロホシマンジュウダイ	クロホシマンジュウダイ	37	クロホシマンジュウダイ	<i>Scatophagus argus</i>	r		
アイゴ	ゴマアイゴ	38	ゴマアイゴ	<i>Siganus guttatus</i>		rr		
合計6目19科38種					確認種数	27	28	
						38種		

注) 1. 魚類の分類順は日本産魚類検索 第二版 東海大学出版会（中坊，2000）に従った。

注) 2. ハゼ科に関しては「決定版 日本のハゼ 監修：瀬能 宏 解説：鈴木寿之・渋川浩一，2004も参考とした。

注) 3. No.を紫色で示した種類は本年度調査において初めて確認したことを示す。

注) 4. 改訂・沖縄県の絶滅のおそれのある野生生物 動物編ーレッドデータおきなわー（沖縄県，2005年）

注) 5. 環境省第4次レッドリスト 汽水・淡水魚類（環境省，2013年）

注) 6. 日本の希少な野生水生生物に関するデータブック（水産庁，1998年）

個体数表示 rr：1~4、r：5~20、+：21~50、c：51~100、cc：100以上

注) 平成 18 年度以降、監視調査地点名が St. 12 及び St. 13 に変更となったが、本監視委員会では、旧調査地点名である St. 15 及び St. 16 を用いて整理している。

資料 24 (15) 汽水生物 (魚類) の出現状況 (平成 28 年度)

分類	目	科	No.	和名	学名	平成28年度		
						夏季8月	St. 12 St. 13	
魚類	カライワシ	カライワシ	1	カライワシ	<i>Elops hawaiiensis</i>	rr		
		ウナギ	2	オオウナギ	<i>Anguilla marmorata</i>		rr	
		ウミヘビ	3	ウミヘビ科	OPHICHTHIDAE indet. gen. sp.	rr		
	ネズミギス	サバヒー	4	サバヒー	<i>Chanos chanos</i>	rr		
	トゲウオ	ヨウジウオ	5	カワヨウジ	<i>Hippichthys spicifer</i>		rr	
	ボラ	ボラ		6	セスジボラ	<i>Chelon affinis</i>	r	
				7	コボラ	<i>Chelon macrolepis</i>	rr	
				8	タイワンメナダ	<i>Moolgarda seheli</i>	rr	
					ボラ科	MUGILIDAE indet. gen. sp.	r	
	カダヤシ	カダヤシ	9	カダヤシ	<i>Gambusia affinis</i>		r	
	スズキ	ハタ	ハタ	10	ヤイトハタ	<i>Epinephelus malabaricus</i>		rr
			テンジクダイ	11	アマミイシモチ	<i>Apogon amboinensis</i>	c	c
			アジ	12	ギンガメアジ	<i>Caranx sexfasciatus</i>		rr
		フエダイ		13	ロウニンアジ	<i>Caranx ignobilis</i>	rr	r
				14	ゴマフエダイ	<i>Lutjanus argentimaculatus</i>	rr	r
				15	ニセクロホシフエダイ	<i>Lutjanus fulvillammus</i>	rr	
				16	クロホシフエダイ	<i>Lutjanus russellii</i>	rr	rr
				17	オキフエダイ	<i>Lutjanus fulvus</i>		rr
		クロサギ		18	イトヒキサギ	<i>Gerres filamentosus</i>		rr
				19	シマクロサギ	<i>Gerres shima</i>	r	r
					クロサギ属	<i>Gerres</i> spp.	rr	rr
		イサキ	イサキ	20	ホシミゾイサキ	<i>Pomadourus argenteus</i>		rr
			タイ	21	ヘダイ	<i>Rhabdsargus sarba</i>		r
				22	オキナワキチヌ	<i>Acanthopagrus chinshira</i>	r	r
				23	ミナミクロダイ	<i>Acanthopagrus siviculus</i>	c	r
				24	ヒメツバメウオ	<i>Monodactylus argenteus</i>	rr	rr
		カワスズメ	カワスズメ	25	カワスズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	c	c
		スズメダイ	スズメダイ	26	スズメダイ	<i>Pomacentrus taeniometopon</i>	r	r
		ユゴイ	ユゴイ	27	オオクチュゴイ	<i>Kuhlia rupestris</i>	rr	
		カワアナゴ		28	ジャノメハゼ	<i>Bostrychus sinensis</i>		rr
				29	チヂブモドキ	<i>Eleotris acanthopoma</i>		rr
				30	オカメハゼ	<i>Eleotris melanosoma</i>		rr
		ハゼ		31	トビハゼ	<i>Periophthalmus modestus</i>	r	
				32	ミナミトビハゼ	<i>Periophthalmus argentilineatus</i>	r	r
				33	タネハゼ	<i>Callogobius tanegasimae</i>		rr
				34	ミナミサルハゼ	<i>Oxyrichthys visayanus</i>		rr
				35	ヒトミハゼ	<i>Glossogobius biocellatus</i>		rr
			36	ツムギハゼ	<i>Yongeichthys nebulosus</i>	rr	rr	
			37	マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i>	r		
			38	スナゴハゼ	<i>Pseudogobius javanicus</i>	+	+	
			39	インコハゼ	<i>Exyrias puntang</i>	rr		
			40	ヒナハゼ	<i>Redigobius bikolanus</i>	r	r	
			41	イズミハゼ	<i>Mugilogobius fontinalis</i>	+		
			42	ナミハゼ	<i>Mugilogobius chulae</i>	rr	rr	
			43	ツマグロスジハゼ	<i>Acentrogobius</i> sp.2		rr	
			44	マングローブゴマハゼ	<i>Pandaka lidwilli</i>	+	cc	
			45	ミツボシゴマハゼ	<i>Pandaka trimaculata</i>	r	cc	
			46	ウチワハゼ	<i>Mangarinus waterousi</i>		rr	
			47	ゴクラクハゼ	<i>Rhinogobius giurinus</i>	rr		
		48	ミヤラビハゼ	<i>Parioglossus raoi</i>		r		
		49	クロホシマンジュウダイ	<i>Scatophagus argus</i>	r			
		アイゴ	50	ゴマアイゴ	<i>Siganus guttatus</i>	r	r	
フグ	フグ		51	クサフグ	<i>Takifugu niphobles</i>	+	+	
			52	オキナワフグ	<i>Chelonodon patoca</i>	+	rr	
合計 8目 24科 52種						確認種数		
						34種	38種	
						52種		

- 注) 1. 魚類の分類順は日本産魚類検索 第二版 東海大学出版会 (中坊, 2000) に従った。  
 注) 2. ハゼ科の同定には一部、「決定版 日本のハゼ 監修: 瀬能 宏 解説: 鈴木寿之・渋川浩一, 2004」も参考とした。  
 注) 3. No. を紫色で示した種類は本年度調査において初めて確認したことを示す。  
 注) 4. 改訂・沖縄県の絶滅のおそれのある野生生物 動物編-レッドデータおきなわ- (沖縄県, 2005年)  
 注) 5. 環境省第4次レッドリスト 汽水・淡水魚類 (環境省, 2013年)  
 注) 6. 日本の希少な野生水生生物に関するデータブック (水産庁, 1998年)  
 個体数表示 rr: 1~4, r: 5~20, +: 21~50, c: 51~100, cc: 100以上. No. 欄に数字の記載していない種は確認種数に計上していない。  
 注) 平成 18 年度以降、監視調査地点名が St. 12 及び St. 13 に変更となったが、本監視委員会では、旧調査地点名である St. 15 及び St. 16 を用いて整理している。

資料 24 (16) 汽水生物 (魚類) の出現状況 (平成 28 年度)

分類	目	科	No.	和名	学名	平成28年度			
						冬季			
						St. 12	St. 13		
魚類	カライワシ	カライワシ	1	イセゴイ	<i>Megalops cyprinoides</i>		r		
	ニシン	ニシン	2	リュウキュウドロクイ	<i>Namatalosa come</i>	r			
	ボラ	ボラ	3	ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	rr	rr		
			4	セスジボラ	<i>Chelon affinis</i>	r			
			5	コボラ	<i>Chelon macrolepis</i>		rr		
			6	タイワンメナダ	<i>Woolgarda seheli</i>	rr			
			スズキ	テンジクダイ	7	シボリ属	<i>Fowleria</i> indet. sp.		rr
					8	アマミイシモチ	<i>Apogon amboinensis</i>	rr	rr
	スズキ	フェダイ	9	ゴマフェダイ	<i>Lutjanus argentimaculatus</i>	rr	r		
			10	ニセクロホシフェダイ	<i>Lutjanus fulviflammus</i>		rr		
			11	クロホシフェダイ	<i>Lutjanus russellii</i>		rr		
			12	オキフェダイ	<i>Lutjanus fulvus</i>	rr	r		
	スズキ	クロサギ	13	イトヒキサギ	<i>Gerres filamentosus</i>		rr		
			14	シマクロサギ	<i>Gerres shima</i>	rr			
	スズキ	タイ	15	オキナワキチヌ	<i>Acanthopagrus chinshira</i>	rr	rr		
			16	ミナミクロダイ	<i>Acanthopagrus sivicolus</i>	rr	rr		
	スズキ	ヒメツバメウオ	17	ヒメツバメウオ	<i>Monodactylus argenteus</i>	rr	rr		
	スズキ	カワスズメ	18	カワスズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	+	r		
	スズキ	スズメダイ	19	スミズメスズメダイ	<i>Pomacentrus taeniometopon</i>	rr	+		
	スズキ	ユゴイ	20	オオクチュゴイ	<i>Kuhlia rupestris</i>	rr			
	スズキ	カワアナゴ	21	チブモドキ	<i>Eleotris acanthopoma</i>	rr			
			22	オカメハゼ	<i>Eleotris melanosoma</i>	rr	rr		
	スズキ	ハゼ	23	トビハゼ	<i>Periophthalmus modestus</i>	r			
			24	ミナミトビハゼ	<i>Periophthalmus argentilineatus</i>		r		
			25	マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i>	r			
			26	スナゴハゼ	<i>Pseudogobius javanicus</i>	+	r		
			27	インコハゼ	<i>Exyrias puntang</i>		rr		
			28	クモハゼ	<i>Bathygobius fuscus</i>		rr		
			29	カワクモハゼ	<i>Bathygobius</i> sp.		rr		
			30	ミナミヒメハゼ	<i>Favonigobius reichei</i>	+	rr		
			31	ヒナハゼ	<i>Redigobius bikolanus</i>	rr			
			32	イズミハゼ	<i>Mugilogobius fontinalis</i>	r	rr		
			33	ナミハゼ	<i>Mugilogobius chulae</i>	r	rr		
			34	ツマグロスジハゼ	<i>Acentrogobius</i> sp.2	rr			
			35	キララハゼ	<i>Acentrogobius viridipunctatus</i>	rr			
			36	マングローブゴマハゼ	<i>Pandaka lidwilli</i>	c	cc		
			37	ミツボシゴマハゼ	<i>Pandaka trimaculata</i>	+	r		
			38	ゴクラクハゼ	<i>Rhinogobius giurinus</i>	r			
	スズキ	アイゴ	39	ゴマアイゴ	<i>Siganus guttatus</i>		r		
			40	アイゴ	<i>Siganus fuscescens</i>		rr		
	フグ	フグ	41	ワモンフグ	<i>Arothron reticularis</i>		rr		
			42	スジモヨウフグ	<i>Arothron manilensis</i>	rr	rr		
			43	カスミフグ	<i>Arothron immaculatus</i>		rr		
合計5目15科43種					確認種数	29種	31種		
						43種			

- 注) 1. 魚類の分類順は日本産魚類検索 第二版 東海大学出版会 (中坊, 2000) に従った。  
 注) 2. ハゼ科に関しては「決定版 日本のハゼ 監修: 瀬能 宏 解説: 鈴木寿之・渋川浩一, 2004も参考とした。  
 注) 3. Naを紫色で示した種類は本年度調査において初めて確認したことを示す。  
 注) 4. 改訂・沖縄県の絶滅のおそれのある野生生物 動物編ーレッドデータおきなわー (沖縄県, 2005年)  
 注) 5. 環境省第4次レッドリスト 汽水・淡水魚類 (環境省, 2013年)  
 注) 6. 日本の希少な野生水生生物に関するデータブック (水産庁, 1998年)  
 個体数表示 rr: 1~4, r: 5~20, +: 21~50, c: 51~100, cc: 100以上。

注) 平成 18 年度以降、監視調査地点名が St. 12 及び St. 13 に変更となったが、本監視委員会では、旧調査地点名である St. 15 及び St. 16 を用いて整理している。

資料 24 (17) 汽水生物（魚類）の出現状況（平成 29 年度）

分類	目	科	No.	和名	学名	平成29年度	
						夏季	
						St. 12	St. 13
魚類	ウナギ	ウナギ	1	オオウナギ	<i>Anguilla marmorata</i>		rr
	ネズミギス	サバヒー	2	サバヒー	<i>Chanos chanos</i>	rr	
	トゲウオ	ヨウジウオ	3	カワヨウジ	<i>Hippichthys spicifer</i>		rr
	ボラ	ボラ	4	セスジボラ	<i>Chelon affinis</i>	r	rr
			5	コボラ	<i>Chelon macrolepis</i>	r	rr
	カダヤシ	カダヤシ	6	カダヤシ	<i>Gambusia affinis</i>		r
	スズキ	ハタ	7	キイトハタ	<i>Epinephelus malabaricus</i>		rr
		テンジクダイ	8	アマミイシモチ	<i>Apogon amboinensis</i>	r	r
	アジ	フエダイ	9	ロウニンアジ	<i>Caranx ignobilis</i>		rr
			10	ニセクロホシフエダイ	<i>Lutjanus fulviflammus</i>	rr	rr
			11	ゴマフエダイ	<i>Lutjanus argentimaculatus</i>		rr
			12	オキフエダイ	<i>Lutjanus fulvus</i>		rr
	クロサギ		13	イトヒキサギ	<i>Gerres filamentosus</i>		rr
			14	シマクロサギ	<i>Gerres shima</i>	r	rr
	イサキ	タイ	15	ホシミゾイサキ	<i>Pomadasyg argenteus</i>	r	rr
			16	ヘダイ	<i>Rhabdsargus sarba</i>		rr
			17	オキナワキチヌ	<i>Acanthopagrus chinshira</i>		rr
			18	ミナミクロダイ	<i>Acanthopagrus sivicolus</i>	+	r
	ヒメツバメウオ	ヒメツバメウオ	19	ヒメツバメウオ	<i>Monodactylus argenteus</i>	rr	
	カワスズメ	カワスズメ	20	カワスズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	+	+
	スズメダイ	スズメダイ	21	シミゾメスズメダイ	<i>Pomacentrus taeniometopon</i>	+	+
	ユゴイ	ユゴイ	22	オオクチュユゴイ	<i>Kuhlia rupestris</i>	rr	
	カワアナゴ		23	ジャノメハゼ	<i>Bostrychus sinensis</i>		rr
			24	チチブモドキ	<i>Eleotris acanthopoma</i>		rr
	ハゼ		25	トビハゼ	<i>Periophthalmus modestus</i>	r	
			26	ミナミトビハゼ	<i>Periophthalmus argentilineatus</i>	+	+
			27	ハスジマハゼ	<i>Cryptocentroides insignis</i>		r
			28	ミナミサルハゼ	<i>Oxyurichthys visayanus</i>		rr
			29	ヒトミハゼ	<i>Glossogobius biocellatus</i>	rr	
			30	ツムギハゼ	<i>Yongeichthys nebulosus</i>	rr	rr
			31	マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i>	+	
			32	スナゴハゼ	<i>Pseudogobius javanicus</i>	C	r
			33	インコハゼ	<i>Exyrias puntang</i>	rr	rr
			34	クモハゼ	<i>Bathygobius fuscus</i>		rr
			35	カワクモハゼ	<i>Bathygobius sp.</i>		rr
			36	サラサハゼ	<i>Amblygobius phalaena</i>		rr
			37	ヒメハゼ	<i>Favonigobius gymnauchen</i>	rr	
			38	ミナミヒメハゼ	<i>Favonigobius reichei</i>	rr	rr
			39	ヒナハゼ	<i>Redigobius bikolanus</i>	rr	rr
			40	イズミハゼ	<i>Mugilogobius fontinalis</i>	r	rr
			41	ナミハゼ	<i>Mugilogobius chulae</i>	rr	rr
			42	キララハゼ	<i>Acentrogobius viridipunctatus</i>		rr
			43	マングローブゴマハゼ	<i>Pandaka lidwilli</i>	C	CC
			44	ミツボシゴマハゼ	<i>Pandaka trimaculata</i>	CC	CC
			45	ウチワハゼ	<i>Mangarinus waterousi</i>	rr	
			46	ゴクラクハゼ	<i>Rhinogobius giurinus</i>	r	
			クロユリハゼ		47	ミヤラビハゼ	<i>Parioglossus raoi</i>
	48	サツキハゼ			<i>Parioglossus dotui</i>		rr
	アイゴ	ゴマアイゴ	49	ゴマアイゴ	<i>Siganus guttatus</i>	C	r
	カマス	オニカマス	50	オニカマス	<i>Sphyrna barracuda</i>	rr	rr
	フグ	フグ	51	クサフグ	<i>Takifugu niphobles</i>	+	rr
			52	オキナワフグ	<i>Chelonodon patoca</i>	+	+
合計 7目 22科 52種						確認種数	32 43
							52

※1. 環境省レッドリスト2017（環境省、2017年）

※2. 改訂・沖縄県の絶滅のおそれのある野生生物 第3版 動物編ーレッドデータおきなわー（沖縄県、2017年）

※3. 海洋生物レッドリスト（環境省、2017年）

注）魚類の分類順は日本産魚類検索 第二版 東海大学出版会（中坊、2000）に従った。  
ハゼ科の同定の一部は、「決定版 日本のハゼ 監修：瀬能 宏 解説：鈴木寿之・渋川浩一、2004」も参考とした。  
和名等を紫色で示した種は重要種であることを示す。

注）平成 18 年度以降、監視調査地点名が St. 12 及び St. 13 に変更となったが、本監視委員会では、旧調査地点名である St. 15 及び St. 16 を用いて整理している。

資料 24 (18) 汽水生物 (魚類) の出現状況 (平成 29 年度)

分類	目	科	No.	和名	学名	平成29年度		
						冬季		
						St. 12	St. 13	
魚類	カライワシ	カライワシ	1	イセゴイ	<i>Megalops cyprinoides</i>	rr		
	ウナギ	ウミヘビ	2	ゴマホタテウミヘビ	<i>Pisodonophis boro</i>		rr	
	ニシン	ニシン	3	リュウキュウドロクイ	<i>Namatalosa come</i>	rr	rr	
	トゲウオ	ヨウジウオ	4	カワヨウジ	<i>Hippichthys (Hippichthys) spicifer</i>	rr		
	ボラ	ボラ	5	ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	rr		
			6	セスジボラ	<i>Chelon affinis</i>	r	rr	
			7	タイワンメナダ	<i>Moolgarda seheli</i>		rr	
	スズキ	テンジクダイ		8	アマミイシモチ	<i>Apogon amboinensis</i>	rr	
		フエダイ		9	ゴマフエダイ	<i>Lutjanus argentimaculatus</i>		rr
				10	ニセクロホシフエダイ	<i>Lutjanus fulviflammus</i>		rr
		クロサギ		11	シマクロサギ	<i>Gerres shima</i>		rr
		イサキ		12	ホシミゾイサキ	<i>Pomadasys argentimaculatus</i>	rr	rr
		タイ		13	ミナミクロダイ	<i>Acanthopagrus sivicolus</i>		rr
		ヒメツバメウオ		14	ヒメツバメウオ	<i>Monodactylus argenteus</i>	rr	
		カワスズメ		15	カワスズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	r	r
		スズメダイ		16	スミゾメスズメダイ	<i>Pomacentrus taeniometopon</i>		r
		ユゴイ		17	オオクチュゴイ	<i>Kuhlia rupestris</i>	rr	
		カワアナゴ		18	チチブモドキ	<i>Eleotris acanthopoma</i>	rr	
				19	オカメハゼ	<i>Eleotris melanosoma</i>	rr	
		ハゼ		20	トビハゼ	<i>Periophthalmus modestus</i>	r	
				21	ミナミトビハゼ	<i>Periophthalmus argentilineatus</i>		rr
				22	マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i>	r	rr
				23	スナゴハゼ	<i>Pseudogobius javanicus</i>	+	r
				24	インコハゼ	<i>Exyrias puntang</i>		rr
				25	ミナミヒメハゼ	<i>Favonigobius reichei</i>	r	
				26	ヒナハゼ	<i>Redigobius bikolanus</i>	rr	rr
				27	イズミハゼ	<i>Mugilogobius fontinalis</i>	rr	rr
	28			ナミハゼ	<i>Mugilogobius chulae</i>		rr	
	29			ツマグロスジハゼ	<i>Acentrogobius sp.2</i>		rr	
	30			マングローブゴマハゼ	<i>Pandaka lidwilli</i>	c	c c	
	31			ミツボシゴマハゼ	<i>Pandaka trimaculata</i>	c	+	
	32			ゴクラクハゼ	<i>Rhinogobius giurinus</i>	rr		
	クロユリハゼ		33	ミヤラビハゼ	<i>Parioglossus raoi</i>		rr	
	アイゴ		34	ゴマアイゴ	<i>Siganus guttatus</i>		r	
合計6目18科34種						確認種数	21 23	
						34		

※1. 環境省レッドリスト2017 (環境省、2017年)

※2. 改訂・沖縄県の絶滅のおそれのある野生生物 第3版 動物編-レッドデータおきなわ- (沖縄県、2017年)

※3. 海洋生物レッドリスト (環境省、2017年)

注) 魚類の分類順は日本産魚類検索 第二版 東海大学出版会 (中坊, 2000) に従った。

ハゼ科の同定の一部は、「決定版 日本のハゼ 監修: 瀬能 宏 解説: 鈴木寿之・渋川浩一, 2004」も参考とした。

和名等を紫色で示した種は重要種であることを示す。

No.を青色で示した種類は本調査において初めて確認された種であることを示す。

個体数表示 rr: 1~4, r: 5~20, +: 21~50, c: 51~100, cc: 100以上

注) 平成 18 年度以降、監視調査地点名が St. 12 及び St. 13 に変更となったが、本監視委員会では、旧調査地点名である St. 15 及び St. 16 を用いて整理している。

資料 24 (19) 汽水生物 (魚類) の出現状況 (平成 30 年度)

分類	目	科	No.	和名	学名	平成30年度			
						夏季7月			
						St.15	St.16		
魚類	トゲウオ	ヨウジウオ	1	カワヨウジ	<i>Hippichthys spicifer</i>		r		
			2	テングヨウジ	<i>Microphis (Oostethus) brachyurus brachyurus</i>	r			
	ボラ	ボラ	3	ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	+	r		
			4	セスジボラ	<i>Chelon affinis</i>	+	+		
			5	コボラ	<i>Chelon macrolepis</i>	r	+		
	スズキ	タカサゴイシモチ	ハタ	6	セスジタカサゴイシモチ	<i>Ambassis miops</i>		r	
				7	ヤイトハタ	<i>Epinephelus malabaricus</i>		+	
		テンジクダイ	アジ	8	アマミイシモチ	<i>Apogon amboinensis</i>	+	+	
				9	ギンガメアジ	<i>Caranx sexfasciatus</i>		r	
		ヒイラギ	フエダイ	10	オニヒラアジ	<i>Caranx papuensis</i>	r		
				11	シマヒイラギ	<i>Leiognathus fasciatus</i>		r	
		クロサギ	タイ	12	ゴマフエダイ	<i>Lutjanus argentimaculatus</i>	r		
				13	クロホシフエダイ	<i>Lutjanus russellii</i>	r	r	
		ヒメツバメウオ	カワズメ	14	シマクロサギ	<i>Gerres shima</i>	+	r	
				15	ミナミクロサギ	<i>Gerres oyena</i>	+	r	
		カワアナゴ	ハゼ	16	ミナミクロダイ	<i>Acanthopagrus siviculus</i>	C	C	
				17	ヒメツバメウオ	<i>Monodactylus argenteus</i>		r	
		スズメダイ	アイゴ	18	カワズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	C	r	
				19	スミゾメスズメダイ	<i>Pomacentrus taeniometopon</i>	C	+	
		フグ	フグ	20	ジャノメハゼ	<i>Bostrychus sinensis</i>		r	
				21	チチブモドキ	<i>Eleotris acanthopoma</i>		r	
					22	トビハゼ	<i>Periophthalmus modestus</i>	+	
					23	ミナミトビハゼ	<i>Periophthalmus argentilineatus</i>	C	+
					24	ハスジマハゼ	<i>Cryptocentroides insignis</i>		r
					25	ミナミサルハゼ	<i>Oxyurichthys visayanus</i>	r	
					26	ツムギハゼ	<i>Yongeichthys nebulosus</i>	+	
					27	マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i>	C	
					28	スナゴハゼ	<i>Pseudogobius javanicus</i>	C	r
					29	クロコハゼ	<i>Drombus sp.</i>		r
					30	ヒメハゼ	<i>Favonigobius gymnauchen</i>	r	
					31	ミナミヒメハゼ	<i>Favonigobius reichei</i>	r	r
					32	ヒナハゼ	<i>Redigobius bikolanus</i>	r	r
					33	イズミハゼ	<i>Mugilogobius fontinalis</i>	C	r
					34	ナミハゼ	<i>Mugilogobius chulae</i>	+	
					35	キララハゼ	<i>Acentrogobius viridipunctatus</i>	r	
					36	ツマグロスジハゼ	<i>Acentrogobius sp. 2</i>	r	r
					37	マングローブゴマハゼ	<i>Pandaka lidwilli</i>	+	C
					38	ミツボシゴマハゼ	<i>Pandaka trimaculata</i>	C	C
	39				ゴクラクハゼ	<i>Rhinogobius giurinus</i>	r		
	40	クロホシマンジュウダイ	<i>Scatophagus argus</i>	r					
	41	アイゴ	<i>Siganus guttatus</i>	+	+				
	42	クサフグ	<i>Takifugu niphobles</i>	r					
	43	オキナワフグ	<i>Chelonodon patoca</i>	C	C				
合計 4目18科43種						確認種数	33		
							30		
							43		

注) 魚類の分類順は日本産魚類検索 第二版 東海大学出版会(中坊, 2000)に従った。  
ハゼ科の同定の一部は、「決定版 日本のハゼ 監修: 瀬能 宏 解説: 鈴木寿之・渋川浩一, 2004」も参考とした。  
和名等を緑色で示した種は重要種であることを示す。  
No.を青色で示した種類は初めて確認され種であることを示す。  
個体数表示 r: 1~4, +: 5~19, c: 20~99, m: 100~999, G: 1000以上

注) 平成 18 年度以降、監視調査地点名が St. 12 及び St. 13 に変更となったが、本監視委員会では、旧調査地点名である St. 15 及び St. 16 を用いて整理している。

資料 24 (20) 汽水生物 (魚類) の出現状況 (平成 30 年度)

分類	目	科	No.	和名	学名	平成30年度		
						冬季		
						St. 15	St. 16	
魚類	カライワシ	カライワシ	1	イセゴイ	<i>Megalops cyprinoides</i>	r		
	トゲウオ	ヨウジウオ	2	カワヨウジ	<i>Hippichthys (Hippichthys) spicifer</i>	r		
	ボラ	ボラ	3	ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	r	r	
			4	セスジボラ	<i>Chelon affinis</i>	r	r	
			5	コボラ	<i>Chelon macrolepis</i>	r	r	
	スズキ	ハタ	ヤイトハタ	6	ヤイトハタ	<i>Epinephelus malabaricus</i>		+
				7	シボリ	<i>Fowleria indet. sp.</i>		r
		フエダイ	ゴマフエダイ	8	アマミシモチ	<i>Apogon amboinensis</i>	r	r
				9	ゴマフエダイ	<i>Lutjanus argentimaculatus</i>		r
				10	ニセクロホシフエダイ	<i>Lutjanus fulviflammus</i>		r
				11	クロホシフエダイ	<i>Lutjanus russellii</i>		r
		クロサギ	イトヒキサギ	12	オキフエダイ	<i>Lutjanus fulvus</i>		r
				13	イトヒキサギ	<i>Gerres filamentosus</i>		r
		イサキ	シマクロサギ	14	シマクロサギ	<i>Gerres shima</i>		r
				15	ホシミゾイサキ	<i>Pomadasys argentimaculatus</i>	r	+
		タイ	ミナミクロダイ	16	ミナミクロダイ	<i>Acanthopagrus sivicolus</i>	+	+
		カワスズメ	カワスズメ	17	カワスズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	C	C
		スズメダイ	スミゾメスズメダイ	18	スミゾメスズメダイ	<i>Pomacentrus taeniometopon</i>	r	+
		シマイサキ	コトヒキ	19	コトヒキ	<i>Terapon jarbua</i>		r
		ユゴイ	オオクチュゴイ	20	オオクチュゴイ	<i>Kuhlia rupestris</i>	r	
		カワアナゴ	チチブモドキ	21	チチブモドキ	<i>Eleotris acanthopoma</i>	r	
				22	オカメハゼ	<i>Eleotris melanosoma</i>		r
		ハゼ	トビハゼ	23	トビハゼ	<i>Periophthalmus modestus</i>	r	r
				24	ミナミトビハゼ	<i>Periophthalmus argentilineatus</i>	r	
				25	マングローブゴマハゼ	<i>Pandaka lidwilli</i>	+	C
				26	ミツボシゴマハゼ	<i>Pandaka trimaculata</i>	C	C
				27	インコハゼ	<i>Exyrias puntang</i>	r	
				28	イズミハゼ	<i>Mugilogobius fontinalis</i>	r	r
				29	ナミハゼ	<i>Mugilogobius chulae</i>	+	r
				30	マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i>	+	
				31	スナゴハゼ	<i>Pseudogobius javanicus</i>	+	+
				32	クモハゼ	<i>Bathygobius fuscus</i>		r
				33	キララハゼ	<i>Acentrogobius janthinopterus</i>	r	
				34	ツマグロスジハゼ	<i>Acentrogobius sp. 2</i>		r
				35	ミナミヒメハゼ	<i>Favonigobius reichei</i>	r	
		クロホシマンジュウダイ	クロホシマンジュウダイ	36	クロホシマンジュウダイ	<i>Scatophagus argus</i>		r
		アイゴ	ゴマアイゴ	37	ゴマアイゴ	<i>Siganus guttatus</i>		C
合計4目17科37種					確認種数	23	28	
						37		

注) 魚類の分類順は日本産魚類検索 第二版 東海大学出版会 (中坊, 2000) に従った。  
 ハゼ科の同定の一部は、「決定版 日本のハゼ 監修: 瀬能 宏 解説: 鈴木寿之・渋川浩一, 2004」も参考とした。  
 和名等を緑色で示した種は重要種であることを示す。  
 個体数表示 r: 1~4, +: 5~19, c: 20~99, m: 100~999, G: 1000以上

注) 平成 18 年度以降、監視調査地点名が St. 12 及び St. 13 に変更となったが、本監視委員会では、旧調査地点名である St. 15 及び St. 16 を用いて整理している。

資料 24 (21) 汽水生物（魚類）の出現状況（令和元年度）

分類	目	科	No.	和名	学名	令和元年度	
						夏季	
						St. 15	St. 16
魚類	ウナギ	ウナギ	1	オオウナギ	<i>Anguilla marmorata</i>		rr
	トゲウオ	ヨウジウオ	2	カワヨウジ	<i>Hippichthys spicifer</i>	rr	rr
	ボラ	ボラ	3	オニボラ	<i>Ellochelon vaigiensis</i>	rr	
			4	セスジボラ	<i>Chelon affinis</i>	rr	r
			5	コボラ	<i>Chelon macrolepis</i>	rr	r
	カダヤシ	カダヤシ	6	カダヤシ	<i>Gambusia affinis</i>		rr
	スズキ	ハタ	7	ヤイトハタ	<i>Epinephelus malabaricus</i>	rr	r
		テンジクダイ	8	アマミイシモチ	<i>Apogon amboinensis</i>	rr	r
	アジ	アジ	9	ギンガメアジ	<i>Caranx sexfasciatus</i>		rr
			10	ロウニンアジ	<i>Caranx ignobilis</i>	rr	rr
			11	オニヒラアジ	<i>Caranx papuensis</i>	rr	rr
	フエダイ	フエダイ	12	ゴマフエダイ	<i>Lutjanus argentimaculatus</i>	rr	rr
			13	クロホシフエダイ	<i>Lutjanus russellii</i>		rr
			14	オキフエダイ	<i>Lutjanus fulvus</i>	rr	
	クロサギ	クロサギ	15	イトヒキサギ	<i>Gerres flamentosus</i>		rr
			16	シマクロサギ	<i>Gerres shima</i>	r	rr
	イサキ	イサキ	17	ホシミゾイサキ	<i>Pomadasys argenteus</i>		rr
	タイ	タイ	18	ミナミクロダイ	<i>Acanthopagrus sivicolus</i>	rr	+
			19	オキナワキチヌ	<i>Acanthopagrus chinshira</i>		rr
	ヒメツバメウオ	ヒメツバメウオ	20	ヒメツバメウオ	<i>Monodactylus argenteus</i>		r
	カワスズメ	カワスズメ	21	カワスズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	r	r
	スズメダイ	スズメダイ	22	リホンスズメダイ	<i>Neopomacentrus taeniurus</i>		rr
			23	スミゾメスズメダイ	<i>Pomacentrus taeniometopon</i>	r	+
	シマイサキ	シマイサキ	24	コトヒキ	<i>Terapon jarbus</i>	rr	
	ユゴイ	ユゴイ	25	ユゴイ	<i>Kuhlia marginata</i>	rr	
	カワアナゴ	カワアナゴ	26	ジャノメハゼ	<i>Bostrychus sinensis</i>		rr
			27	オカメハゼ	<i>Eleotris melanosoma</i>		rr
	ハゼ	ハゼ	28	トビハゼ	<i>Periophthalmus modestus</i>	rr	
			29	ミナミトビハゼ	<i>Periophthalmus argentilineatus</i>	r	r
			30	ハスジマハゼ	<i>Cryptocentroides insignis</i>		rr
			31	ミナミサルハゼ	<i>Oxyurichthys visayanus</i>	rr	
			32	ウチワハゼ	<i>Mangarinus waterousi</i>	rr	
			33	インコハゼ	<i>Exyrias puntang</i>		rr
			34	ヒトミハゼ	<i>Glossogobius biocellatus</i>	rr	
			35	ツムギハゼ	<i>Yongeichthys nebulosus</i>	rr	rr
			36	マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i>	r	
			37	スナゴハゼ	<i>Pseudogobius javanicus</i>	+	r
			38	クモハゼ	<i>Bathygobius fuscus</i>		rr
			39	ミナミヒメハゼ	<i>Favonigobius reichei</i>	rr	
			40	ヒナハゼ	<i>Redigobius bikolanus</i>	rr	r
			41	イズミハゼ	<i>Mugilogobius fontinalis</i>	r	rr
			42	キララハゼ	<i>Acentrogobius viridipunctatus</i>	rr	
			43	マングローブゴマハゼ	<i>Pandaka lidwilli</i>	r	+
			44	ミツボシゴマハゼ	<i>Pandaka trimaculata</i>	+	+
			45	ゴクラクハゼ	<i>Rhinogobius giurinus</i>	r	
	クロユリハゼ	クロユリハゼ	46	ミヤラビハゼ	<i>Parioglossus raoi</i>		r
	クロホシマンジュウダイ	クロホシマンジュウダイ	47	クロホシマンジュウダイ	<i>Scatophagus argus</i>	rr	r
	アイゴ	アイゴ	48	ゴマアイゴ	<i>Siganus guttatus</i>	+	rr
	カマス	カマス	49	オニカマス	<i>Sphyraena barracuda</i>	rr	rr
	フグ	フグ	50	オキナワフグ	<i>Chelonodon patoca</i>	+	rr
合計 6目23科50種						確認種数	35
							38
							50

注) 魚類の分類順は日本産魚類検索 第二版 東海大学出版会(中坊, 2000)に従った。  
ハゼ科の同定の一部は、「決定版 日本のハゼ 監修: 瀬能 宏 解説: 鈴木寿之・渋川浩一, 2004」も参考とした。  
和名等を緑色で示した種は重要種、番号を青色で示した種は比屋根湿地での調査(平成13年度~)で初めて確認されたことを示す。  
個体数表示 r: 1~4, +: 5~19, ++: 20~49, c: 50~99, cc: 100以上

注) 平成18年度以降、監視調査地点名が St. 12 及び St. 13 に変更となったが、本監視委員会では、旧調査地点名である St. 15 及び St. 16 を用いて整理している。



資料 24 (22) 汽水生物（魚類）の出現状況（令和元年度）

分類	目	科	No.	和名	学名	令和元年度		
						冬季		
						St. 15	St. 16	
魚類	ウナギ	ウナギ	1	オオウナギ	<i>Anguilla marmorata</i>	rr		
	トゲウオ	ヨウジウオ	2	カワヨウジ	<i>Hippichthys (Hippichthys) spicifer</i>	rr		
	ボラ	ボラ	3	フウライボラ	<i>Crenimugil crenilabis</i>		rr	
			4	ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	rr		
			5	セスジボラ	<i>Chelon affinis</i>		rr	
			6	コボラ	<i>Chelon macrolepis</i>	rr		
	スズキ	ハタ		7	ヤイトハタ	<i>Epinephelus malabaricus</i>	rr	r
		テンジクダイ		8	アマミイシモチ	<i>Apogon amboinensis</i>	r	rr
		フエダイ		9	ゴマフエダイ	<i>Lutjanus argentimaculatus</i>		r
				10	ニセクロホシフエダイ	<i>Lutjanus fulviflammus</i>		rr
		クロサギ		11	イトヒキサギ	<i>Gerres filamentosus</i>	rr	
				12	ミナミクロサギ	<i>Gerres oyena</i>	rr	rr
		タイ		13	ミナミクロダイ	<i>Acanthopagrus sivicolus</i>	rr	rr
				14	オキナワキチヌ	<i>Acanthopagrus chinshira</i>	rr	
		ヒメツバメウオ		15	ヒメツバメウオ	<i>Monodactylus argenteus</i>		rr
		カワスズメ		16	カワスズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	r	rr
		スズメダイ		17	スミズメスズメダイ	<i>Pomacentrus taeniometopon</i>	r	+
		ユゴイ		18	オオクチュゴイ	<i>Kuhlia rupestris</i>	rr	
		カワアナゴ		19	チチブモドキ	<i>Eleotris acanthopoma</i>	rr	rr
				20	オカメハゼ	<i>Eleotris melanosoma</i>	rr	
				21	ホシマダラハゼ	<i>Ophiocara porcephala</i>	rr	
		ハゼ		22	トビハゼ	<i>Periophthalmus modestus</i>	r	
				23	ミナミトビハゼ	<i>Periophthalmus argentilineatus</i>		r
				24	マングローブゴマハゼ	<i>Pandaka lidwilli</i>	+	C
				25	ミツボシゴマハゼ	<i>Pandaka trimaculata</i>	+	+
				26	ハスジマハゼ	<i>Cryptocentroides insignis</i>		rr
				27	イズミハゼ	<i>Mugilogobius fontinalis</i>	rr	rr
				28	ナミハゼ	<i>Mugilogobius chulae</i>	r	rr
				29	マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i>	r	
				30	スナゴハゼ	<i>Pseudogobius javanicus</i>	+	r
				31	ノボリハゼ	<i>Oligolepis acutipennis</i>	rr	
				32	ヒナハゼ	<i>Rediogobius bikolanus</i>	rr	rr
				33	クモハゼ	<i>Bathygobius fuscus</i>		rr
				34	キララハゼ	<i>Acentrogobius janthinopterus</i>	rr	
				35	クロコハゼ	<i>Drombus sp.</i>		rr
				36	ミナミヒメハゼ	<i>Favonigobius reichei</i>	rr	rr
		クロユリハゼ		37	ミヤラビハゼ	<i>Parioglossus raoi</i>		r
		クロホシマンジュウダイ		38	クロホシマンジュウダイ	<i>Scatophagus argus</i>	r	
	アイゴ		39	ゴマアイゴ	<i>Siganus guttatus</i>	rr	+	
	フグ		40	スジモヨウフグ	<i>Arothron manilensis</i>		rr	
合計5目18科40種					確認種数	29	26	
						40		

注) 魚類の分類順は日本産魚類検索 第二版 東海大学出版会（中坊，2000）に従った。  
ハゼ科の同定の一部は、「決定版 日本のハゼ 監修：瀬能 宏 解説：鈴木寿之・渋川浩一，2004」も参考とした。  
個体数表示： rr：1~4個体、 r：5~19個体、 +：20~49個体、 C：50~99個体、 CC：100個体以上

注) 平成 18 年度以降、監視調査地点名が St. 12 及び St. 13 に変更となったが、本監視委員会では、旧調査地点名である St. 15 及び St. 16 を用いて整理している。

資料 24 (23) 汽水生物（魚類）の出現状況（令和 2 年度）

分類	目	科	No.	和名	学名	令和2年度		
						夏季		
						St. 15	St. 16	
魚類	カライワシ	イセゴイ	1	イセゴイ	<i>Megalops cyprinoides</i>	rr		
	トゲウオ	ヨウジウオ	2	カワヨウジ	<i>Hippichthys spicifer</i>	rr	rr	
	ボラ	ボラ	3	ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	rr	rr	
			4	セスジボラ	<i>Chelon affinis</i>	rr		
			5	コボラ	<i>Chelon macrolepis</i>		rr	
	カダヤシ	カダヤシ	6	カダヤシ	<i>Gambusia affinis</i>	rr	rr	
	スズキ	コチ		7	ミナミマゴチ（仮称）	<i>Platycephalus indicus</i>	rr	
		ハタ		8	ヤイトハタ	<i>Epinephelus malabaricus</i>	rr	rr
		テンジクダイ		9	アマミイシモチ	<i>Apogon amboinensis</i>	rr	
		アジ		10	ギンガメアジ	<i>Caranx sexfasciatus</i>	r	rr
				11	ロウニンアジ	<i>Caranx ignobilis</i>		rr
		フエダイ		12	ゴマフエダイ	<i>Lutjanus argentimaculatus</i>		r
		クロサギ		13	イトヒキサギ	<i>Gerres flamentosus</i>	r	rr
				14	シマクロサギ	<i>Gerres shima</i>	rr	rr
		タイ		15	ミナミクロダイ	<i>Acanthopagrus sivicolus</i>	r	+
				16	オキナワキチヌ	<i>Acanthopagrus chinshira</i>	rr	r
		ヒメツバメウオ		17	ヒメツバメウオ	<i>Monodactylus argenteus</i>	r	r
		カワスズメ		18	カワスズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	r	r
		スズメダイ		19	リボンスズメダイ	<i>Neopomacentrus taeniurus</i>		rr
				20	スミゾメスズメダイ	<i>Pomacentrus taeniometopon</i>		r
		ユゴイ		21	オオクチュユゴイ	<i>Kuhlia rupestris</i>	rr	
		ブダイ		22	ミゾレブダイ	<i>Loptoscarus varigiensis</i>	rr	
		カワアナゴ		23	チチブモドキ	<i>Eleotris acanthopomma</i>	rr	
			ハゼ		24	トビハゼ	<i>Periophthalmus modestus</i>	rr
				25	ミナミトビハゼ	<i>Periophthalmus argentilineatus</i>	r	r
				26	ハスジマハゼ	<i>Cryptocentroides insignis</i>		rr
				27	ミナミサルハゼ	<i>Oxyurichthys visayanus</i>	rr	rr
				28	ウチワハゼ	<i>Mangarinus waterousi</i>		rr
				29	インコハゼ	<i>Exyrias puntang</i>	rr	
				30	ツムギハゼ	<i>Yongeichthys nebulosus</i>	rr	rr
				31	マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i>	+	
				32	スナゴハゼ	<i>Pseudogobius javanicus</i>	C	+
				33	クロコハゼ	<i>Drombus sp.</i>		rr
				34	ヒナハゼ	<i>Redigobius bikolanus</i>	rr	rr
				35	イズミハゼ	<i>Mugilogobius fontinalis</i>	rr	rr
				36	ナミハゼ	<i>Mugilogobius chulae</i>		rr
		37		キララハゼ	<i>Acentrogobius viridipuntatus</i>	rr		
		38		マングローブゴマハゼ	<i>Pandaka lidwilli</i>	r	C	
		39		ミツボシゴマハゼ	<i>Pandaka trimaculata</i>	C	+	
		40		ゴクラクハゼ	<i>Rhinogobius giurinus</i>	rr		
		41		ツマグロスジハゼ	<i>Acanthogobius sp.2</i>		rr	
	クロユリハゼ			42	ミヤラビハゼ	<i>Parioglossus dotsui</i>		rr
		43		サツキハゼ	<i>Parioglossus raoi</i>		rr	
	クロホシマンジュウダイ		44	クロホシマンジュウダイ	<i>Scatophagus argus</i>	r	r	
	アイゴ		45	ゴマアイゴ	<i>Siganus guttatus</i>	rr	rr	
	ササウシノシタ		46	アマミウシノシタ	<i>Synaptura marginata</i>		rr	
	フグ	フグ	47	クサフグ	<i>Takifugu alboplumbeus</i>	rr	rr	
			48	オキナワフグ	<i>Chelonodon patoca</i>	C	CC	
合計 6目 23科 48種					確認種数	35	36	
						48		

注) 魚類の分類順は日本産魚類検索 第二版 東海大学出版会（中坊，2000）に従った。  
ハゼ科の同定の一部は、「決定版 日本のハゼ 監修：瀬能 宏 解説：鈴木寿之・渋川浩一，2004」も参考とした。  
個体数表示： rr：1～4個体、 r：5～19個体、 +：20～49個体、 C：50～99個体、 CC：100個体以上

注) 平成 18 年度以降、監視調査地点名が St. 12 及び St. 13 に変更となったが、本監視委員会では、旧調査地点名である St. 15 及び St. 16 を用いて整理している。

資料 24 (24) 汽水生物（魚類）の出現状況（令和 2 年度）

分類	目	科	No.	和名	学名	令和2年度		
						冬季		
						St. 15	St. 16	
魚類	ウナギ	ウナギ	1	カライワシ	<i>Elopus hawaiiensis</i>		rr	
	トゲウオ	ヨウジウオ	2	カワヨウジ	<i>Hippichthys (Hippichthys) spicifer</i>	rr		
	ボラ	ボラ	3	ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	+	rr	
			4	セスジボラ	<i>Chelon affinis</i>	rr		
			5	コボラ	<i>Chelon macrolepis</i>	rr	r	
	カダヤシ	カダヤシ	6	グッピー	<i>Poecilia reticulata</i>	rr	rr	
	スズキ	コチ	テンジクダイ	7	ミナミマゴチ(仮称)	<i>Platycephalus indicus</i>	rr	rr
				8	アマミイシモチ	<i>Apogon amboinensis</i>	rr	rr
				9	ゴマフエダイ	<i>Lutjanus argentimaculatus</i>		rr
		フエダイ	フエダイ	10	ニセクロホシフエダイ	<i>Lutjanus fulviflammus</i>	rr	
				11	クロホシフエダイ	<i>Lutjanus russellii</i>		rr
		クロサギ	クロサギ	12	イトヒキサギ	<i>Gerres filamentosus</i>		rr
				13	シマクロサギ	<i>Gerres shima</i>		r
		タイ	タイ	14	ミナミクロダイ	<i>Acanthopagrus sivicolus</i>	rr	rr
				15	オキナワキチヌ	<i>Acanthopagrus chinshira</i>		rr
		ヒメツバメウオ	ヒメツバメウオ	16	ヒメツバメウオ	<i>Monodactylus argenteus</i>	rr	r
		カワスズメ	カワスズメ	17	カワスズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	r	r
		スズメダイ	スズメダイ	18	スミゾメスズメダイ	<i>Pomacentrus taeniometopon</i>		rr
		ユゴイ	ユゴイ	19	オオクチュゴイ	<i>Kuhlia rupestris</i>	rr	
		カワアナゴ	カワアナゴ	20	チチブモドキ	<i>Eleotris acanthopoma</i>	rr	rr
		ハゼ	ハゼ	21	トビハゼ	<i>Periophthalmus modestus</i>	rr	rr
				22	ミナミトビハゼ	<i>Periophthalmus argentilineatus</i>	rr	rr
				23	マングローブゴマハゼ	<i>Pandaka lidwilli</i>	C	C
	24			ミツボシゴマハゼ	<i>Pandaka trimaculata</i>	C	+	
	25			ハスジマハゼ	<i>Cryptocentroides insignis</i>		rr	
	26			ミナミサルハゼ	<i>Oxyurichthys lonchotus</i>		rr	
	27			イズミハゼ	<i>Mugilogobius fontinalis</i>	rr	rr	
	28			ナミハゼ	<i>Mugilogobius chulae</i>	r	rr	
	29			マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i>	r		
	30			スナゴハゼ	<i>Pseudogobius javanicus</i>	+	r	
	31			ヒナハゼ	<i>Rediogobius bikolanus</i>	rr	rr	
	32			カワクモハゼ	<i>Bathygobius sp.</i>		rr	
	33	クロコハゼ	<i>Drombus sp.</i>		rr			
	34	キララハゼ	<i>Acentrogobius janthinopterus</i>	rr				
	35	ヒトミハゼ	<i>Glossogobius biocellatus</i>	rr				
	36	ミナミヒメハゼ	<i>Favonigobius reichei</i>	r				
	アイゴ	アイゴ	37	ゴマアイゴ	<i>Siganus guttatus</i>	rr	+	
	フグ	フグ	38	オキナワフグ	<i>Chelonodon patoca</i>	r		
			39	スジモヨウフグ	<i>Arothron manilensis</i>		rr	
合計6目17科39種					確認種数	26	30	
							39	

注) 魚類の分類順は日本産魚類検索 第二版 東海大学出版会(中坊, 2000)に従った。  
ハゼ科の同定の一部は、「決定版 日本のハゼ 監修: 瀬能 宏 解説: 鈴木寿之・渋川浩一, 2004」も参考とした。  
個体数表示: rr: 1~4個体、 r: 5~19個体、 +: 20~49個体、 C: 50~99個体、 CC: 100個体以上

注) 平成 18 年度以降、監視調査地点名が St. 12 及び St. 13 に変更となったが、本監視委員会では、旧調査地点名である St. 15 及び St. 16 を用いて整理している。

資料 24 (25) 汽水生物（魚類）の出現状況（令和3年度）

分類	目	科	No.	和名	学名	令和3年度		
						夏季		
						St. 15	St. 16	
魚類	トゲウオ	ヨウジウオ	1	カワヨウジ	<i>Hippichthys (Hippichthys) spicifer</i>	rr	rr	
		ボラ	ボラ	2	ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	rr	
	セスジボラ		3	セスジボラ	<i>Chelon affinis</i>	r	r	
	コボラ		4	コボラ	<i>Chelon macrolepis</i>		rr	
	カダヤシ		5	カダヤシ	<i>Gambusia affinis</i>	rr	rr	
	カダヤシ	グッピー	6	グッピー	<i>Poecilia reticulata</i>	r		
		スズキ	ハタ	7	ヤイトハタ	<i>Epinephelus malabaricus</i>		rr
	テンジクダイ		8	アマミイシモチ	<i>Fibramia amboinensis</i>	rr	r	
	ヒイラギ		9	シマヒイラギ	<i>Leiognathus fasciatus</i>	+		
	フエダイ		ゴマフエダイ	10	ゴマフエダイ	<i>Lutjanus argentimaculatus</i>	rr	r
			ニセクロホシフエダイ	11	ニセクロホシフエダイ	<i>Lutjanus fulviflamma</i>		rr
			クロホシフエダイ	12	クロホシフエダイ	<i>Lutjanus russellii</i>		rr
			クロサギ	13	イトヒキサギ	<i>Gerres filamentosus</i>	rr	rr
	クロサギ		シマクロサギ	14	シマクロサギ	<i>Gerres shima</i>	rr	r
			ミナミクロサギ	15	ミナミクロサギ	<i>Gerres oyena</i>	rr	rr
			タイ	16	ハダイ	<i>Rhabdosargus sarba</i>		rr
	タイ		ミナミクロダイ	17	ミナミクロダイ	<i>Acanthopagrus sivicolus</i>	r	+
			オキナワキチヌ	18	オキナワキチヌ	<i>Acanthopagrus chinshira</i>	rr	r
			ヒメツバメウオ	19	ヒメツバメウオ	<i>Monodactylus argenteus</i>	rr	r
	カワスズメ		20	カワスズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	+	r	
	スズメダイ		リボンスズメダイ	21	リボンスズメダイ	<i>Neopomacentrus taeniurus</i>		rr
			スミゾメスズメダイ	22	スミゾメスズメダイ	<i>Pomacentrus taeniometopon</i>	r	+
	カワアナゴ		チチブモドキ	23	チチブモドキ	<i>Eleotris acanthopoma</i>	rr	
			オカメハゼ	24	オカメハゼ	<i>Eleotris melanosoma</i>	rr	rr
		ジャノメハゼ	25	ジャノメハゼ	<i>Bostrychus sinensis</i>	rr		
	ハゼ	トカゲハゼ	26	トカゲハゼ	<i>Scartelaos histophorus</i>	rr		
		トビハゼ	27	トビハゼ	<i>Periophthalmus modestus</i>	r		
		ミナミトビハゼ	28	ミナミトビハゼ	<i>Periophthalmus argentilineatus</i>	r	r	
		ハスジマハゼ	29	ハスジマハゼ	<i>Cryptocentroides insignis</i>		rr	
		ミナミサルハゼ	30	ミナミサルハゼ	<i>Oxyurichthys lonchotus</i>		rr	
		マツゲハゼ	31	マツゲハゼ	<i>Oxyurichthys ophthalmonema</i>	rr		
		カマヒレマツゲハゼ	32	カマヒレマツゲハゼ	<i>Oxyurichthys cornutus</i>	rr		
		マングローブゴマハゼ	33	マングローブゴマハゼ	<i>Pandaka lidwilli</i>	+	C	
		ミツボシゴマハゼ	34	ミツボシゴマハゼ	<i>Pandaka trimaculata</i>	+	C	
		インコハゼ	35	インコハゼ	<i>Exyrias puntang</i>	rr		
		イズミハゼ	36	イズミハゼ	<i>Mugilogobius sp.1</i>	r		
		ナミハゼ	37	ナミハゼ	<i>Mugilogobius chulae</i>	rr		
		マサゴハゼ	38	マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i>	+		
		スナゴハゼ	39	スナゴハゼ	<i>Pseudogobius javanicus</i>	+	rr	
		ヒナハゼ	40	ヒナハゼ	<i>Redigobius bikolanus</i>	r	r	
		クモハゼ	41	クモハゼ	<i>Bathygobius fuscus</i>	rr	rr	
		クロコハゼ	42	クロコハゼ	<i>Drombus sp.</i>		rr	
		ゴクラクハゼ	43	ゴクラクハゼ	<i>Rhinogobius similis</i>	r		
		ヒトミハゼ	44	ヒトミハゼ	<i>Glossogobius biocellatus</i>	rr		
		ツムギハゼ	45	ツムギハゼ	<i>Yongeichthys nebulosus</i>	rr	rr	
		キララハゼ	46	キララハゼ	<i>Acentrogobius viridipunctatus</i>	rr		
		ツマグロスジハゼ	47	ツマグロスジハゼ	<i>Acentrogobius sp. 2</i>	rr		
		ヒメハゼ	48	ヒメハゼ	<i>Favonigobius gymnauchen</i>	r		
		ミナミヒメハゼ	49	ミナミヒメハゼ	<i>Favonigobius reichei</i>	rr		
		クロホシマンジュウダイ	50	クロホシマンジュウダイ	<i>Scatophagus argus</i>		r	
		アイゴ	51	ゴマアイゴ	<i>Siganus guttatus</i>	r	r	
		カマス	52	オニカマス	<i>Sphyraena barracuda</i>	r		
	フグ	53	オキナワフグ	<i>Chelonodontops patoca</i>		r		
合計 5目 18科 53種						確認種数	43 33	
							53	

注) 魚類の分類順は日本産魚類検索 第二版 東海大学出版会（中坊，2000）に従った。  
ハゼ科の同定の一部は、「決定版 日本のハゼ 監修：瀨能宏 解説：鈴木寿之・渋川浩一，2004」も参考とした。  
個体数表示：rr：1~4個体、r：5~19個体、+：20~49個体、C：50~99個体、CC：100個体以上

注) 平成18年度以降、監視調査地点名がSt. 12及びSt. 13に変更となったが、本監視委員会では、旧調査地点名であるSt. 15及びSt. 16を用いて整理している。

資料 24 (26) 汽水生物（魚類）の出現状況（令和 3 年度）

分類	目	科	No.	和名	学名	令和3年度		
						冬季		
						St. 15	St. 16	
魚類	カライワシ	カライワシ	1	カライワシ	<i>Elopus hawaiiensis</i>		rr	
	ニシン	ニシン	2	リュウキュウドロクイ	<i>Nematalosa come</i>	rr		
	ボラ	ボラ	3	ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	+	r	
			4	セスジボラ	<i>Chelon affinis</i>	rr		
			5	コボラ	<i>Chelon macrolepis</i>		rr	
	カダヤシ	カダヤシ	6	カダヤシ	<i>Gambusia affinis</i>		rr	
			7	グッピー	<i>Poecilia reticulata</i>	rr	rr	
	スズキ	テンジクダイ		8	アマミシモチ	<i>Apogon amboinensis</i>	rr	rr
		ヒイラギ		9	セイタカヒイラギ	<i>Leiognathus equulus</i>	rr	
		クロサギ		10	イトヒキサギ	<i>Gerres filamentosus</i>		r
				11	シマクロサギ	<i>Gerres shima</i>	rr	rr
				12	ミナミクロサギ	<i>Gerres oyena</i>		rr
				13	カワスズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>		r
		スズメダイ		14	スミノメスズメダイ	<i>Pomacentrus taeniometopon</i>	rr	r
		シマイサキ		15	コトヒキ	<i>Terapon jarbua</i>		rr
		カワアナゴ		16	チチブモドキ	<i>Eleotris acanthopoma</i>	rr	rr
				17	オカメハゼ	<i>Eleotris melanosoma</i>	rr	
		ハゼ		18	トビハゼ	<i>Periophthalmus modestus</i>		r
				19	ミナミトビハゼ	<i>Periophthalmus argentilineatus</i>		rr
				20	マングローブゴマハゼ	<i>Pandaka lidwilli</i>	r	+
				21	ミツボシゴマハゼ	<i>Pandaka trimaculata</i>	r	r
				22	イズミハゼ	<i>Mugilogobius fontinalis</i>	rr	
				23	ナミハゼ	<i>Mugilogobius chulae</i>	r	rr
				24	マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i>	r	
				25	スナゴハゼ	<i>Pseudogobius javanicus</i>	+	r
				26	ヒナハゼ	<i>Rediogobius bikolanus</i>	rr	rr
				27	クモハゼ	<i>Bathygobius fuscus</i>		rr
	28			クロコハゼ	<i>Drombus sp.</i>		rr	
	29			ヒトミハゼ	<i>Glossogobius biocellatus</i>	rr		
	30			ツマグロスジハゼ	<i>Acentrogobius sp. 2</i>	rr		
	31			ミナミヒメハゼ	<i>Favonigobius reichei</i>	rr		
	アイゴ		32	ゴマアイゴ	<i>Siganus guttatus</i>		r	
合計 5目 13科 32種						確認種数	21	
							22	
							32	

注) 魚類の分類順は日本産魚類検索 第二版 東海大学出版会（中坊，2000）に従った。

ハゼ科の同定の一部は、「決定版 日本のハゼ 監修：瀬能安 解説：鈴木寿之・渋川浩一，2004」も参考とした。

個体数表示：rr：1～4個体、r：5～19個体、+：20～49個体、C：50～99個体、CC：100個体以上

注) 平成 18 年度以降、監視調査地点名が St. 12 及び St. 13 に変更となったが、本監視委員会では、旧調査地点名である St. 15 及び St. 16 を用いて整理している。

資料 24 (27) 汽水生物（魚類）の出現状況（令和 4 年度）

分類	目	科	No.	和名	学名	令和4年度		
						夏季		
						St. 15	St. 16	
魚類	ニシン	ニシン	1	リュウキュウドロクイ	<i>Nematalosa come</i>	rr		
	ネズミギス	サバヒー	2	サバヒー	<i>Chanos chanos</i>	rr		
	トゲウオ	ヨウジウオ	3	カワヨウジ	<i>Hippichthys (Hippichthys) spicifer</i>		rr	
			4	テングヨウジ	<i>Microphis (Oostethus) brachyurus brachyurus</i>		rr	
	ボラ	ボラ	5	ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	rr		
			6	セスジボラ	<i>Chelon affinis</i>	rr	rr	
			7	コボラ	<i>Chelon macrolepis</i>		rr	
	カダヤシ	カダヤシ	8	カダヤシ	<i>Gambusia affinis</i>		r	
	スズキ	アジ	フェダイ	9	ロウニアジ	<i>Caranx ignobilis</i>	rr	
				10	ゴマフェダイ	<i>Lutjanus argentimaculatus</i>		r
				11	ニセクロホシフェダイ	<i>Lutjanus fulviflamma</i>	rr	
		クロサギ	タイ	12	クロホシフェダイ	<i>Lutjanus russellii</i>		rr
				13	シマクロサギ	<i>Gerres shima</i>	r	rr
		タイ	タイ	14	ミナミクロサギ	<i>Gerres oyena</i>	rr	
				15	ミナミクロダイ	<i>Acanthopagrus sivicolus</i>	r	C
		ヒメツバメウオ	カワスズメ	16	オキナワキチヌ	<i>Acanthopagrus chinshira</i>	rr	rr
				17	ヒメツバメウオ	<i>Monodactylus argenteus</i>	rr	r
		スズメダイ	スズメダイ	18	カワスズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	rr	r
				19	オヤビッチャ	<i>Abudefduf vaigiensis</i>	rr	
				20	リボンスズメダイ	<i>Neopomacentrus taeniurus</i>		r
				21	スミゾメスズメダイ	<i>Pomacentrus taeniometopon</i>	rr	r
		カワアナゴ	ハゼ	22	チチブモドキ	<i>Eleotris acanthopoma</i>	rr	
				23	ジャノメハゼ	<i>Bostrychus sinensis</i>		rr
		ハゼ	ハゼ	24	トビハゼ	<i>Periophthalmus modestus</i>	r	
				25	ミナミトビハゼ	<i>Periophthalmus argentilinea</i>	r	r
				26	ハスジマハゼ	<i>Cryptocentroides insignis</i>		rr
				27	マングローブゴマハゼ	<i>Pandaka lidwilli</i>	r	+
				28	ミツボシゴマハゼ	<i>Pandaka trimaculata</i>	+	C
				29	インコハゼ	<i>Exyrius puntang</i>	rr	
				30	イズミハゼ	<i>Mugilogobius sp.1</i>	rr	
				31	ナミハゼ	<i>Mugilogobius chulae</i>	r	rr
	32			マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i>	rr		
	33			スナゴハゼ	<i>Pseudogobius javanicus</i>	+	r	
	34			ヒナハゼ	<i>Redigobius bikolanus</i>	rr	r	
	35			ゴクラクハゼ	<i>Rhinogobius similis</i>	r		
	36			ツムギハゼ	<i>Yongeichthys nebulosus</i>	rr		
	37			キララハゼ	<i>Acentrogobius viridipuncta</i>	rr	rr	
	38			ツマグロスジハゼ	<i>Acentrogobius sp. 2</i>	rr	rr	
	39			ヒメハゼ	<i>Favonigobius gymnauchen</i>	r		
	40			ミナミヒメハゼ	<i>Favonigobius reichei</i>	r		
	クロヨリハゼ			クロヨリハゼ	41	サツキハゼ	<i>Pariogobius dotui</i>	
		42	クロホシマンジュウダイ		<i>Scatophagus argus</i>	r	+	
	アイゴ	アイゴ	43	ゴマアイゴ	<i>Siganus guttatus</i>	rr	r	
			44	クサフグ	<i>Takifugui alboplumbeus</i>	rr	+	
	フグ	フグ	45	オキナワフグ	<i>Chelonodontops patoca</i>	CC	CC	
			46	ワモンフグ	<i>Arothron reticularis</i>		rr	
合計 7目 18科 46種						確認種数	35 30 46	

注) 魚類の分類順は日本産魚類検索 第二版 東海大学出版会 (中坊, 2000) に従った。  
ハゼ科の同定の一部は、「決定版 日本のハゼ 監修: 瀬能宏 解説: 鈴木寿之・渋川浩一, 2004」も参考とした。  
個体数表示: rr: 1~4個体, r: 5~19個体, +: 20~49個体, C: 50~99個体, CC: 100個体以上

注) 平成 18 年度以降、監視調査地点名が St. 12 及び St. 13 に変更となったが、本監視委員会では、旧調査地点名である St. 15 及び St. 16 を用いて整理している。

資料 24 (28) 汽水生物（魚類）の出現状況（令和 4 年度）

分類	目	科	No.	和名	学名	令和4年度		
						冬季		
						St. 15	St. 16	
魚類	トゲウオ	ヨウジウオ	1	カワヨウジ	<i>Hippichthys (Hippichthys) spicifer</i>	rr		
	ボラ	ボラ	2	ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	+	r	
	カダヤシ	カダヤシ	3	カダヤシ	<i>Gambusia affinis</i>		rr	
				4	グッピー	<i>Poecilia reticulata</i>		rr
	スズキ	ハタ		5	ヤイトハタ	<i>Epinephelus malabaricus</i>		rr
				6	チャイロマルハタ	<i>Epinephelus coioides</i>		rr
		フェダイ		7	ゴマフェダイ	<i>Lutjanus argentimaculatus</i>		rr
			8	クロホシフエダイ	<i>Lutjanus russellii</i>		rr	
		カワスズメ		9	カワスズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>		r
		スズメダイ		10	スミゾメスズメダイ	<i>Pomacentrus taeniometopon</i>	rr	rr
		カワアナゴ		11	チチブモドキ	<i>Eleotris acanthopoma</i>	rr	rr
		クロサギ		12	オカメハゼ	<i>Eleotris melanosoma</i>	rr	
			-		カワアナゴ科	<i>Elotoridae indet. gen. sp.</i>		rr
		ハゼ		13	トビハゼ	<i>Periophthalmus modestus</i>	r	
				14	ミナミトビハゼ	<i>Periophthalmus argentilineatus</i>	rr	
				15	マングローブゴマハゼ	<i>Pandaka lidwilli</i>	+	+
				16	ミツボシゴマハゼ	<i>Pandaka trimaculata</i>	+	r
				17	インコハゼ	<i>Exyrias puntang</i>		rr
				18	イズミハゼ	<i>Mugilogobius sp. 1</i>	rr	
				19	ナミハゼ	<i>Mugilogobius chulae</i>	rr	
				20	マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i>	rr	
				21	スナゴハゼ	<i>Pseudogobius javanicus</i>	+	r
				22	ノボリハゼ	<i>Oligolepis acutipennis</i>	rr	
				23	ヒナハゼ	<i>Redigobius bikolanus</i>	r	rr
			24	クモハゼ	<i>Bathygobius fuscus</i>	rr	rr	
			25	カワクモハゼ	<i>Bathygobius sp.</i>		rr	
		26	クロコハゼ	<i>Drombus sp.</i>		rr		
		27	ゴクラクハゼ	<i>Rhinogobius similis</i>	rr			
		28	ヒトミハゼ	<i>Glossogobius biocellatus</i>	rr			
		29	キララハゼ	<i>Acentrogobius viridipunctatus</i>	rr			
		30	ミナミヒメハゼ	<i>Favonigobius reichei</i>	rr			
		31	ミヤラビハゼ	<i>Parioglossus raoi</i>		rr		
		32	ゴマアイゴ	<i>Siganus guttatus</i>		rr		
フグ	フグ	33	オキナワフグ	<i>Chelonodontops patoca</i>	rr			
合計 5目 12科 33種						確認種数	21	
							20	
							33	

注) 魚類の分類順は日本産魚類検索 第二版 東海大学出版会 (中坊, 2000) に従った。  
ハゼ科の同定の一部は、「決定版 日本のハゼ 監修: 瀬能宏 解説: 鈴木寿之・渋川浩一, 2004」も参考とした。  
個体数表示: rr: 1~4個体, r: 5~19個体, +: 20~49個体, C: 50~99個体, CC: 100個体以上

注) 平成 18 年度以降、監視調査地点名が St. 12 及び St. 13 に変更となったが、本監視委員会では、旧調査地点名である St. 15 及び St. 16 を用いて整理している。

資料 25 汽水域生物（甲殻類及び軟体類）出現種類数概要

【St. 15】

調査期日	平成12年度		平成13年度		平成14年度		平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬
甲殻類	11	12	12	11	17	11	11	15	10	11	13	20	21	14	18	17	26	18	22	28		6	23	21
軟体動物	7	8	9	10	12	13	13	14	17	9	6	15	14	9	18	10	12	15	18	16		10	15	19
総種類数	18	20	21	21	29	24	24	29	27	20	19	35	35	23	36	30	38	33	40	44		16	38	40

調査期日	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬
甲殻類	21	16	46	34	41	27	37	32	38	36	38	41	40	35	41	43	46	39	45	40	44	41
軟体動物	7	12	29	26	18	30	23	24	26	26	32	37	37	34	34	37	31	40	28	35	35	33
総種類数	28	28	75	60	59	57	60	56	64	62	70	78	77	69	75	80	77	79	73	75	79	74

【St. 16】

調査期日	平成12年度		平成13年度		平成14年度		平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬
甲殻類	17	18	27	29	24	27	18	23	32	30	32	20	38	24	28	24	28	22	30	33		29	35	28
軟体動物	8	8	10	12	21	16	10	15	26	13	17	16	26	8	15	13	13	9	18	18		14	18	17
総種類数	25	26	37	41	45	43	28	38	58	43	49	36	64	32	43	39	41	31	48	51		43	53	45

調査期日	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬
甲殻類	23	21	45	41	44	40	45	44	47	38	51	37	54	44	44	50	49	42	50	42	51	41
軟体動物	10	11	22	34	33	26	30	32	35	35	32	32	37	33	38	44	39	39	39	39	32	38
総種類数	33	32	67	75	77	66	75	76	82	73	83	69	91	77	82	94	88	81	89	81	83	79



資料 26 汽水域水質調査結果

【St. 15】

調査期日	平成12年度		平成13年度		平成14年度		平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬
塩分	0.9	1.1	9.6	0.9	1.4	0.4	8.6	0.3	31.7	0.96	2.6	0.35	24.29	0.28	27.24	2.9	33.68	0.20	27.10	8.90		6.61	19.90	24.88
COD(mg/L)	8.9	5	7.3	12.5	10.2	11.4	10	10.2	6.1	1.2	7.9	7.9	5.7	7.6	5.7	9.8	3.9	14.0	4.9	4.8		1.8	6.0	3.1
SS(mg/L)	12	13	12	4	9	3	23	5	31	22	9	2.6	10	6.1	12	1	26.0	2.5	3.8	5.4		2.2	9.3	2.4

調査期日	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬
塩分	12.52	12.26	21.11	29.02	24.53	31.12	28.71	28.95	26.87	34.50	19.66	29.10	32.93	33.03	30.25	33.17	33.17	12.70	26.80	32.78	32.03	32.33
COD(mg/L)	6.7	5.4	8.3	2.9	3.0	2.8	3.3	1.6	3.0	1.4	12.0	3.5	2.1	1.4	1.6	1.3	2.2	2.4	2.9	2.3	2.2	1.3
SS(mg/L)	5.6	9.0	7.9	2.8	3.1	2.7	3.2	2.4	6.1	5.0	29.0	4.0	11.0	3.2	4.9	1.7	6.0	1.9	3.9	1.9	7.1	4.4

【St. 16】

調査期日	平成12年度		平成13年度		平成14年度		平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬
塩分	6.5	1.7	12.2	18.3	21.2	9.7	29.6	30.7	35.8	33.77	31.7	18.8	33.05	0.51	29.79	33.0	34.55	25.82	34.33	21.70		34.68	31.67	30.53
COD(mg/L)	16.2	4.5	5.8	5.9	4.8	7.6	4.9	5.9	2.7	1.8	2.5	4.8	3.3	8.6	2.8	2.6	1.9	13.0	3.9	6.8		11.0	4.0	2.2
SS(mg/L)	12	10	6	4	23	2	7	7	17	5.6	13	12	18	18	8	11	7.6	4.0	29.0	13.0		3.8	15.0	3.5

調査期日	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬
塩分	33.21	12.47	32.44	34.73	33.32	34.21	33.20	32.07	33.84	34.65	32.22	32.44	33.31	34.36	29.02	34.80	34.28	32.81	27.43	32.74	33.18	33.84
COD(mg/L)	1.6	4.6	4.3	1.7	2.2	1.7	1.7	1.4	1.2	1.3	3.6	2.0	1.8	1.0	1.9	1.1	1.9	1.2	1.7	1.4	1.8	1.0
SS(mg/L)	11.0	4.2	14.0	4.0	4.7	3.0	4.1	3.0	6.4	4.5	6.7	4.7	11.0	2.8	5.7	1.9	7.6	3.5	6.7	2.5	5.1	4.5

資料 27 干潟部（水路部）水質調査結果

調査地点	分析項目	単位	1回目	2回目	3回目	4回目
			R4. 4. 19	R4. 7. 5	R4. 10. 28	R5. 1. 26
st. ア	水温	℃	22.6	30.0	24.3	16.5
	気温	℃	20.2	28.5	25.0	18.5
	透視度	cm	>50	>50	>50	>50
	SS	mg/L	2.2	4.0	2.2	1.2
	COD	mg/L	0.9	1.3	1.0	1.0
	T-N	mg/L	0.14	0.09	0.13	0.17
	T-P	mg/L	0.018	0.011	0.014	0.012
	PO <sub>4</sub> -P	mg/L	0.004	0.004	0.002	0.004
st. イ	水温	℃	22.6	30.0	24.4	16.1
	気温	℃	20.2	28.8	25.0	18.5
	透視度	cm	>50	>50	>50	>50
	SS	mg/L	2.9	4.9	4.8	1.5
	COD	mg/L	1.1	1.1	0.8	1.0
	T-N	mg/L	0.14	0.10	0.14	0.18
	T-P	mg/L	0.015	0.014	0.015	0.011
	PO <sub>4</sub> -P	mg/L	0.004	0.003	0.003	0.003
st. ウ	水温	℃	22.6	29.8	24.3	14.8
	気温	℃	20.2	28.4	25.0	18.5
	透視度	cm	>50	>50	>50	>50
	SS	mg/L	2.9	6.2	6.2	1.2
	COD	mg/L	0.8	0.6	1.0	1.6
	T-N	mg/L	0.17	0.09	0.14	0.18
	T-P	mg/L	0.012	0.009	0.015	0.011
	PO <sub>4</sub> -P	mg/L	0.003	0.002	0.003	0.004
st. エ	水温	℃	22.6	29.6	24.4	18.5
	気温	℃	20.2	28.5	25.0	18.5
	透視度	cm	>50	>50	>50	>50
	SS	mg/L	3.2	3.3	1.6	1.4
	COD	mg/L	0.8	0.8	0.7	0.8
	T-N	mg/L	0.14	0.10	0.15	0.16
	T-P	mg/L	0.011	0.010	0.016	0.010
	PO <sub>4</sub> -P	mg/L	0.004	0.003	0.004	0.003

資料 28 (1) 底質分析結果 (監視区 : St. 1~St. 10, 13~15)

項目	調査時期	平成12年度		平成13年度		平成14年度		平成15年度	
		H12.7.17~19	H13.1.23~25	H13.8.6~8	H14.1.28~30	H14.8.21	H15.1.20	H15.7	H16.2
pH	—	7.7 (7.5 ~ 7.8)	7.5 (7.4 ~ 7.7)	7.9 (7.8 ~ 8.0)	7.9 (7.7 ~ 8.1)	8.7 (8.0 ~ 8.9)	7.9 (7.7 ~ 8.0)	8.6 (8.2 ~ 8.9)	8.5 (8.2 ~ 8.8)
硫化物	mg/g	0.02 (0.01 ~ 0.09)	0.01 (0.01 ~ 0.02)	0.03 (0.01 ~ 0.13)	0.02 (0.01 ~ 0.07)	0.03 (0.01 ~ 0.14)	0.02 (0.01 ~ 0.10)	0.04 (0.01 ~ 0.11)	0.03 (0.01 ~ 0.10)
COD	mg/g	1.9 (0.6 ~ 5.4)	1.9 (0.9 ~ 3.3)	1.7 (0.8 ~ 3.4)	1.3 (0.5 ~ 2.8)	1.4 (0.7 ~ 2.9)	1.4 (0.5 ~ 2.6)	1.5 (0.6 ~ 2.7)	1.8 (0.7 ~ 3.5)
TOC	mg/g	1.1 (0.3 ~ 3.0)	1.6 (0.9 ~ 2.5)	1.4 (0.8 ~ 2.9)	1.4 (0.6 ~ 3.0)	1.1 (0.3 ~ 3.0)	1.5 (0.6 ~ 2.5)	1.3 (0.6 ~ 2.9)	1.2 (0.2 ~ 3.2)
T-N	mg/g	0.37 (0.23 ~ 0.62)	0.29 (0.10 ~ 0.66)	0.31 (0.17 ~ 0.49)	0.27 (0.17 ~ 0.50)	0.28 (0.17 ~ 0.51)	0.26 (0.15 ~ 0.49)	0.30 (0.15 ~ 0.48)	0.32 (0.18 ~ 0.61)
T-P	mg/g	0.26 (0.18 ~ 0.39)	0.23 (0.16 ~ 0.35)	0.21 (0.15 ~ 0.30)	0.22 (0.17 ~ 0.34)	0.23 (0.19 ~ 0.28)	0.26 (0.19 ~ 0.36)	0.24 (0.20 ~ 0.27)	0.23 (0.14 ~ 0.33)
クロロフィルa	μg/g	2.8 (1.3 ~ 4.9)	2.7 (1.1 ~ 5.3)	2.5 (0.8 ~ 4.6)	3.0 (1.6 ~ 4.3)	2.6 (0.6 ~ 5.4)	3.2 (0.9 ~ 7.5)	2.6 (1.1 ~ 4.4)	4.1 (1.3 ~ 10.2)
シルト・粘土分	%	6.5 (0.8 ~ 29.6)	4.4 (0.3 ~ 19.3)	6.0 (0.6 ~ 23.6)	6.4 (2.8 ~ 22.1)	5.1 (1.6 ~ 20.2)	4.3 (0.2 ~ 15.0)	11.7 (5.8 ~ 31.9)	10.8 (6.4 ~ 22.0)

(参考) 調査位置を変更する以前の St.1 の地形変化状況  
 St.1 は台風等によって近傍の堆砂域が拡大して閉鎖的になり、有機物が堆積しやすい環境へと変化するため、平成 21 年度 (2009 年 8 月) より調査位置を変更した。調査位置を変更する以前の St.1 の地形変化状況を下図に示す。



項目	調査時期	平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度	
		H16.7.3~8	H17.2	H17.7	H18.2	H18.7	H19.2	H19.7	H20.2	H20.7	H21.2	H21.8	H22.2	H22.10	H23.2
pH	—	8.7 (8.2 ~ 9.1)	8.7 (8.3 ~ 8.9)	8.4 (7.9 ~ 8.8)	8.9 (8.7 ~ 9.2)	8.7 (8.6 ~ 8.9)	8.7 (8.5 ~ 9.0)	8.7 (8.4 ~ 8.8)	8.5 (8.4 ~ 8.7)	8.5 (8.3 ~ 8.6)	8.6 (8.4 ~ 8.9)	8.2 (7.9 ~ 8.5)	8.4 (8.0 ~ 8.7)	8.4 (8.2 ~ 8.6)	8.3 (8.2 ~ 8.4)
硫化物	mg/g	0.05 (0.02 ~ 0.14)	0.04 (0.02 ~ 0.09)	0.02 (0.01 ~ 0.04)	0.05 (0.01 ~ 0.10)	0.05 (0.01 ~ 0.20)	0.02 (<0.01 ~ 0.05)	0.06 (0.02 ~ 0.15)	0.02 (<0.01 ~ 0.04)	0.03 (0.01 ~ 0.07)	0.03 (0.01 ~ 0.06)	0.03 (<0.01 ~ 0.06)	0.04 (0.01 ~ 0.07)	0.02 (<0.01 ~ 0.03)	0.01 (<0.01 ~ 0.02)
COD	mg/g	1.1 (0.1 ~ 3.4)	1.2 (0.4 ~ 3.4)	1.2 (0.4 ~ 2.2)	1.1 (0.3 ~ 2.3)	0.6 (0.2 ~ 1.1)	1.3 (0.6 ~ 2.0)	1.5 (0.8 ~ 2.5)	1.5 (0.9 ~ 2.7)	1.4 (0.7 ~ 2.3)	1.4 (0.7 ~ 2.1)	2.8 (1.0 ~ 5.8)	1.3 (0.7 ~ 2.7)	1.7 (1.2 ~ 2.5)	1.9 (1.1 ~ 2.6)
TOC	mg/g	4.3 (2.2 ~ 8.8)	1.2 (0.5 ~ 2.7)	1.2 (0.6 ~ 2.7)	1.4 (0.4 ~ 3.0)	0.8 (0.3 ~ 1.7)	0.9 (0.3 ~ 2.2)	1.1 (0.4 ~ 2.3)	1.1 (0.4 ~ 2.4)	0.9 (0.3 ~ 1.9)	1.4 (0.6 ~ 2.8)	1.0 (0.1 ~ 2.9)	4.2 (0.8 ~ 25.6)	2.9 (2.0 ~ 3.8)	3.5 (2.5 ~ 4.6)
T-N	mg/g	0.51 (0.17 ~ 1.03)	0.31 (0.19 ~ 0.46)	0.24 (0.15 ~ 0.35)	0.31 (0.18 ~ 0.45)	0.28 (0.17 ~ 0.45)	0.33 (0.22 ~ 0.49)	0.36 (0.23 ~ 0.62)	0.32 (0.19 ~ 0.53)	0.37 (0.24 ~ 0.66)	0.36 (0.23 ~ 0.57)	0.29 (0.18 ~ 0.56)	0.30 (0.10 ~ 0.40)	0.38 (0.26 ~ 0.48)	0.32 (0.20 ~ 0.47)
T-P	mg/g	0.50 (0.34 ~ 0.75)	0.23 (0.16 ~ 0.33)	0.18 (0.12 ~ 0.27)	0.24 (0.18 ~ 0.31)	0.23 (0.16 ~ 0.31)	0.22 (0.16 ~ 0.30)	0.26 (0.19 ~ 0.37)	0.26 (0.18 ~ 0.33)	0.25 (0.15 ~ 0.35)	0.24 (0.17 ~ 0.34)	0.24 (0.18 ~ 0.31)	0.26 (0.21 ~ 0.32)	0.19 (0.14 ~ 0.25)	0.23 (0.18 ~ 0.31)
クロロフィルa	μg/g	3.0 (1.0 ~ 6.7)	1.7 (0.5 ~ 2.7)	1.1 (0.5 ~ 1.7)	4.6 (1.9 ~ 9.5)	3.5 (2.0 ~ 5.0)	4.1 (1.7 ~ 8.0)	4.9 (2.9 ~ 6.5)	2.3 (1.0 ~ 6.2)	2.3 (0.7 ~ 3.9)	2.5 (1.1 ~ 5.1)	0.9 (0.5 ~ 1.5)	0.7 (0.5 ~ 1.1)	2.7 (0.5 ~ 9.8)	2.2 (0.6 ~ 4.6)
シルト・粘土分	%	5.0 (2.0 ~ 18.0)	0.6 (0.0 ~ 3.2)	7.3 (3.2 ~ 20.0)	1.2 (0.1 ~ 4.7)	1.2 (0.0 ~ 5.3)	1.6 (0.3 ~ 5.9)	2.9 (0.5 ~ 12.5)	1.2 (0.2 ~ 6.2)	1.5 (0.3 ~ 6.8)	1.9 (0.1 ~ 5.7)	8.7 (3.1 ~ 23.7)	6.3 (2.3 ~ 16.6)	5.5 (1.1 ~ 19.8)	8.1 (2.1 ~ 24.4)

- 注) 1. 表中の数字は「平均値 (最小値~最大値)」を示している。  
 2. 調査時期及び調査地点の対応は、以下に示すとおりである。  
 平成 12 年 7 月~平成 21 年 2 月 : St. 2~St. 10、平成 21 年 8 月~平成 23 年 8 月 : St. 1~St. 10  
 平成 24 年 2 月 : St. 1~St. 10、St. 13~St. 15、平成 24 年 7 月以降 : St. 1~3、St. 5~St. 10、St. 13~St. 15  
 3. 平成 29 年度の調査からは pH、TOC、T-N、T-P、クロロフィル a の分析は取りやめとした。

資料 28 (2) 底質分析結果 (監視区 : St. 1~St. 10, 13~15)

項目	調査時期	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		H23.8	H24.2	H24.7	H25.2	H25.7	H26.2	H26.7	H27.2	H27.7	H28.2	H28.7	H29.2	H29.7	H30.2
pH	—	8.5 (8.3 ~ 8.6)	9.0 (8.8 ~ 9.3)	8.6 (8.3 ~ 8.9)	8.4 (8.0 ~ 8.8)	8.3 (8.2 ~ 8.4)	8.3 (8.0 ~ 8.4)	8.4 (8.2 ~ 8.5)	8.3 (8.2 ~ 8.4)	8.5 (8.3 ~ 8.9)	8.5 (8.0 ~ 8.8)	8.3 (8.1 ~ 8.5)	8.3 (8.2 ~ 8.4)		
硫化物	mg/g	0.01 (<0.01 ~ 0.02)	0.01 (<0.01 ~ 0.01)	0.02 (<0.01 ~ 0.04)	0.01 (<0.01 ~ 0.03)	0.04 (0.01 ~ 0.12)	0.03 (0.01 ~ 0.06)	0.04 (0.02 ~ 0.10)	<0.01 (<0.01 ~ <0.01)	0.01 (<0.01 ~ 0.03)	0.01 (<0.01 ~ 0.03)	0.08 (0.04 ~ 0.12)	0.09 (0.03 ~ 0.17)	0.01 (<0.01 ~ 0.01)	0.01 (<0.01 ~ 0.02)
COD	mg/g	2.6 (1.3 ~ 6.1)	1.3 (0.7 ~ 2.8)	1.2 (0.4 ~ 2.0)	1.1 (0.5 ~ 1.5)	1.3 (0.5 ~ 2.2)	0.9 (0.2 ~ 1.7)	2.0 (0.9 ~ 4.5)	2.2 (1.0 ~ 5.2)	1.0 (0.4 ~ 1.6)	0.8 (0.3 ~ 1.3)	1.8 (0.9 ~ 3.7)	1.8 (0.8 ~ 3.2)	1.3 (0.7 ~ 2.5)	1.3 (0.6 ~ 2.5)
TOC	mg/g	2.5 (1.6 ~ 4.0)	2.5 (1.4 ~ 3.8)	0.8 (0.1 ~ 2.2)	0.4 (0.1 ~ 0.8)	2.6 (1.7 ~ 3.7)	1.4 (0.6 ~ 3.4)	1.0 (0.3 ~ 2.2)	1.1 (0.5 ~ 2.5)	1.2 (0.6 ~ 2.5)	1.8 (0.4 ~ 4.5)	0.7 (0.2 ~ 1.1)	1.2 (0.3 ~ 2.9)		
T-N	mg/g	0.26 (0.16 ~ 0.44)	0.25 (0.17 ~ 0.36)	0.30 (0.19 ~ 0.46)	0.29 (0.15 ~ 0.49)	0.25 (0.17 ~ 0.36)	0.28 (0.18 ~ 0.42)	0.26 (0.18 ~ 0.40)	0.27 (0.17 ~ 0.46)	0.25 (0.15 ~ 0.42)	0.28 (0.19 ~ 0.49)	0.28 (0.12 ~ 0.53)	0.34 (0.17 ~ 0.64)		
T-P	mg/g	0.20 (0.14 ~ 0.28)	0.21 (0.16 ~ 0.30)	0.23 (0.15 ~ 0.33)	0.34 (0.22 ~ 0.55)	0.21 (0.16 ~ 0.29)	0.16 (0.11 ~ 0.25)	0.16 (0.09 ~ 0.25)	0.24 (0.14 ~ 0.42)	0.21 (0.16 ~ 0.29)	0.23 (0.18 ~ 0.29)	0.23 (0.18 ~ 0.33)	0.24 (0.18 ~ 0.36)		
クロロフィル a	μg/g	1.6 (0.5 ~ 4.8)	1.4 (0.5 ~ 4.2)	2.2 (0.7 ~ 4.5)	2.5 (1.0 ~ 5.0)	2.5 (0.3 ~ 7.4)	2.9 (0.6 ~ 7.5)	1.8 (0.5 ~ 3.8)	1.9 (0.7 ~ 3.6)	1.4 (0.2 ~ 5.2)	1.7 (0.6 ~ 4.3)	1.6 (0.5 ~ 5.5)	0.9 (<0.1 ~ 2.4)		
シルト・粘土分	%	9.7 (4.4 ~ 27.0)	6.3 (0.9 ~ 27.1)	1.2 (0.2 ~ 5.1)	1.5 (0.2 ~ 8.8)	5.1 (2.0 ~ 17.6)	4.3 (1.0 ~ 18.6)	6.7 (4.0 ~ 15.2)	7.2 (4.1 ~ 21.1)	9.8 (5.8 ~ 18.6)	9.2 (5.6 ~ 14.6)	5.2 (1.9 ~ 18.7)	5.3 (1.6 ~ 17.0)	6.1 (2.0 ~ 21.6)	6.0 (1.9 ~ 20.2)

項目	調査時期	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		H30.8	H31.2	R1.7	R2.2	R2.7	R3.2	R4.2	R5.1		
pH	—										
硫化物	mg/g	0.01 (<0.01 ~ 0.02)	0.01 (<0.01 ~ 0.01)	0.01 (<0.01 ~ 0.02)	0.01 (<0.01 ~ 0.02)	0.03 (0.01 ~ 0.06)	0.04 (0.02 ~ 0.10)	0.01 (<0.01 ~ 0.03)	0.03 (0.02 ~ 0.08)		
COD	mg/g	1.0 (0.8 ~ 1.1)	0.9 (0.5 ~ 1.4)	1.2 (0.7 ~ 2.2)	1.1 (0.7 ~ 2.3)	1.1 (0.8 ~ 1.7)	0.9 (0.6 ~ 1.6)	1.5 (1.0 ~ 2.4)	1.3 (0.8 ~ 1.9)		
TOC	mg/g										
T-N	mg/g										
T-P	mg/g										
クロロフィル a	μg/g										
シルト・粘土分	%	2.5 (0.1 ~ 13.2)	2.0 (0.1 ~ 12.7)	5.7 (2.2 ~ 23.8)	4.8 (1.9 ~ 18.2)	7.8 (4.9 ~ 22.1)	6.2 (2.6 ~ 21.2)	6.2 (3.5 ~ 17.8)	6.0 (3.4 ~ 16.6)		

- 注) 1. 表中の数字は「平均値 (最小値~最大値)」を示している。  
 2. 調査時期及び調査地点の対応は、以下に示すとおりである。  
 平成 12 年 7 月~平成 21 年 2 月 : St. 2~St. 10、平成 21 年 8 月~平成 23 年 8 月 : St. 1~St. 10  
 平成 24 年 2 月 : St. 1~St. 10、St. 13~St. 15、平成 24 年 7 月以降 : St. 1~3、St. 5~St. 10、St. 13~St. 15  
 3. 平成 29 年度の調査からは pH、TOC、T-N、T-P、クロロフィル a の分析は取りやめとした。

資料 28 (3) 底質分析結果 (対照区 : St. 11~12)

項目	調査時期	平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度	
		H15.7	H16.2	H16.7.3~8	H17.2	H17.7	H18.2	H18.7	H19.2	H19.7	H20.2	H20.7	H21.2	H21.8	H22.2	H22.10	H23.2
pH	—	8.4 (8.3 ~ 8.4)	8.5 (8.4 ~ 8.6)	8.5 (8.4 ~ 8.6)	8.6 (8.5 ~ 8.6)	8.5 (8.4 ~ 8.5)	9.0 (9.0 ~ 9.0)	8.9 (8.8 ~ 9.0)	8.9 (8.8 ~ 8.9)	8.6 (8.5 ~ 8.8)	8.4 (8.3 ~ 8.5)	8.5 (8.4 ~ 8.5)	8.4 (8.2 ~ 8.5)	8.3 (8.2 ~ 8.4)	8.6 (8.4 ~ 8.8)	8.5 (8.4 ~ 8.5)	8.4 (8.3 ~ 8.4)
硫化物	mg/g	0.03 (0.01 ~ 0.05)	0.02 (<0.01 ~ 0.02)	0.03 (0.03 ~ 0.04)	0.04 (0.03 ~ 0.04)	<0.01 (<0.01 ~ <0.01)	0.05 (0.04 ~ 0.05)	0.03 (0.03 ~ 0.03)	0.02 (<0.01 ~ 0.02)	0.03 (0.02 ~ 0.03)	<0.01 (<0.01 ~ <0.01)	0.02 (0.01 ~ 0.02)	0.03 (0.03 ~ 0.03)	0.01 (<0.01 ~ 0.01)	0.01 (<0.01 ~ 0.01)	<0.01 (<0.01 ~ <0.01)	<0.01 (<0.01 ~ <0.01)
COD	mg/g	1.3 (1.2 ~ 1.4)	1.8 (1.7 ~ 1.8)	0.6 (0.5 ~ 0.7)	1.2 (1.1 ~ 1.2)	1.0 (0.8 ~ 1.1)	1.8 (1.7 ~ 1.9)	1.2 (0.7 ~ 1.7)	1.5 (0.9 ~ 2.0)	1.5 (1.0 ~ 1.9)	1.4 (1.2 ~ 1.6)	1.6 (1.0 ~ 2.2)	1.8 (1.4 ~ 2.2)	1.5 (1.2 ~ 1.7)	1.4 (0.9 ~ 1.9)	1.4 (1.1 ~ 1.7)	1.4 (1.1 ~ 1.7)
TOC	mg/g	0.9 (0.8 ~ 1.1)	0.7 (0.5 ~ 0.9)	6.1 (5.7 ~ 6.5)	1.0 (0.7 ~ 1.2)	0.8 (0.4 ~ 1.2)	0.9 (0.5 ~ 0.9)	0.6 (0.5 ~ 0.6)	0.6 (0.5 ~ 0.6)	0.8 (0.7 ~ 0.9)	0.8 (0.6 ~ 0.9)	0.9 (0.7 ~ 1.0)	0.7 (0.4 ~ 0.9)	0.6 (0.5 ~ 0.7)	1.0 (0.8 ~ 1.1)	2.2 (1.9 ~ 2.5)	1.5 (1.2 ~ 1.8)
T-N	mg/g	0.25 (0.22 ~ 0.29)	0.24 (0.22 ~ 0.26)	0.34 (0.17 ~ 0.50)	0.26 (0.17 ~ 0.34)	0.19 (0.16 ~ 0.21)	0.23 (0.15 ~ 0.30)	0.21 (0.14 ~ 0.27)	0.23 (0.18 ~ 0.28)	0.30 (0.22 ~ 0.38)	0.30 (0.21 ~ 0.38)	0.34 (0.30 ~ 0.38)	0.33 (0.25 ~ 0.41)	0.27 (0.20 ~ 0.33)	0.21 (0.17 ~ 0.25)	0.32 (0.30 ~ 0.34)	0.25 (0.17 ~ 0.33)
T-P	mg/g	0.23 (0.23 ~ 0.24)	0.30 (0.34 ~ 0.35)	0.45 (0.40 ~ 0.50)	0.32 (0.27 ~ 0.37)	0.26 (0.23 ~ 0.28)	0.30 (0.25 ~ 0.35)	0.31 (0.27 ~ 0.34)	0.28 (0.22 ~ 0.33)	0.32 (0.28 ~ 0.36)	0.31 (0.27 ~ 0.34)	0.33 (0.27 ~ 0.38)	0.27 (0.24 ~ 0.29)	0.27 (0.22 ~ 0.32)	0.315 (0.31 ~ 0.32)	0.23 (0.21 ~ 0.24)	0.27 (0.25 ~ 0.29)
クロロフィル a	μg/g	1.9 (1.5 ~ 2.4)	4.3 (3.3 ~ 5.3)	3.7 (1.2 ~ 6.2)	1.4 (1.1 ~ 1.6)	1.0 (0.7 ~ 1.2)	5.5 (2.7 ~ 8.3)	3.2 (2.8 ~ 3.6)	5.0 (3.5 ~ 6.4)	6.6 (5.4 ~ 7.8)	4.5 (3.2 ~ 5.8)	3.0 (2.7 ~ 3.1)	4.8 (2.7 ~ 6.9)	1.4 (0.8 ~ 2.0)	1.7 (0.5 ~ 2.8)	3.1 (2.6 ~ 3.5)	4.3 (1.8 ~ 6.7)
シルト・粘土分	%	8.6 (7.4 ~ 9.8)	10.7 (8.7 ~ 12.7)	3.0 (3.0 ~ 3.0)	0.5 (0.2 ~ 0.7)	5.2 (3.8 ~ 6.6)	0.5 (0.1 ~ 0.9)	0.3 (0.1 ~ 0.5)	0.6 (0.4 ~ 0.8)	0.9 (0.8 ~ 1.0)	0.6 (0.5 ~ 0.6)	0.9 (0.7 ~ 1.0)	0.3 (0.2 ~ 0.3)	5.2 (3.0 ~ 7.4)	4.6 (3.0 ~ 6.1)	1.5 (1.4 ~ 1.5)	9.8 (8.2 ~ 11.4)

項目	調査時期	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
		H23.8	H24.2	H24.7	H25.2	H25.7	H26.2	H26.7	H27.2	H27.7	H28.2	H28.7	H29.2	H29.7	H30.2	H30.8	H31.2
pH	—	8.4 (8.4 ~ 8.4)	8.9 (8.8 ~ 9.0)	8.5 (8.4 ~ 8.5)	8.5 (8.4 ~ 8.5)	8.3 (8.2 ~ 8.3)	8.3 (8.2 ~ 8.3)	8.4 (8.4 ~ 8.4)	8.3 (8.2 ~ 8.3)	8.6 (8.5 ~ 8.7)	8.7 (8.6 ~ 8.7)	8.3 (8.2 ~ 8.3)	8.4 (8.3 ~ 8.4)				
硫化物	mg/g	<0.01 (<0.01 ~ <0.01)	0.01 (<0.01 ~ 0.01)	0.04 (0.03 ~ 0.05)	<0.01 (<0.01 ~ <0.01)	0.03 (0.03 ~ 0.04)	0.03 (0.03 ~ 0.03)	0.04 (0.04 ~ 0.05)	<0.01 (<0.01 ~ <0.01)	0.02 (<0.01 ~ 0.02)	0.01 (<0.01 ~ 0.01)	0.08 (0.07 ~ 0.09)	0.07 (0.06 ~ 0.09)	0.01 (<0.01 ~ <0.01)	0.01 (<0.01 ~ 0.01)	0.02 (<0.01 ~ 0.02)	0.01 (<0.01 ~ <0.01)
COD	mg/g	1.6 (1.2 ~ 2.0)	0.9 (0.8 ~ 0.9)	2.7 (0.8 ~ 4.5)	1.2 (0.5 ~ 1.9)	1.1 (0.9 ~ 1.2)	0.6 (0.3 ~ 0.8)	1.7 (1.5 ~ 1.9)	2.1 (1.9 ~ 2.2)	1.4 (0.8 ~ 2.0)	1.2 (1.0 ~ 1.3)	1.6 (1.4 ~ 1.8)	1.4 (1.0 ~ 1.7)	1.1 (1.0 ~ 1.1)	1.0 (0.9 ~ 1.1)	1.1 (0.9 ~ 1.3)	1.0 (0.8 ~ 1.2)
TOC	mg/g	1.8 (1.2 ~ 2.3)	1.6 (1.1 ~ 2.1)	0.3 (0.3 ~ 0.3)	0.4 (0.4 ~ 0.4)	2.2 (1.7 ~ 2.6)	1.0 (0.8 ~ 1.2)	0.8 (0.8 ~ 0.8)	1.2 (1.0 ~ 1.4)	1.0 (1.0 ~ 1.0)	1.2 (0.6 ~ 1.8)	0.8 (0.6 ~ 0.8)	0.7 (0.5 ~ 0.8)				
T-N	mg/g	0.18 (0.13 ~ 0.24)	0.20 (0.14 ~ 0.25)	0.32 (0.31 ~ 0.33)	0.30 (0.24 ~ 0.36)	0.24 (0.16 ~ 0.31)	0.27 (0.16 ~ 0.37)	0.24 (0.18 ~ 0.29)	0.22 (0.21 ~ 0.23)	0.24 (0.20 ~ 0.28)	0.23 (0.16 ~ 0.29)	0.26 (0.22 ~ 0.30)	0.29 (0.22 ~ 0.35)				
T-P	mg/g	0.25 (0.20 ~ 0.30)	0.27 (0.24 ~ 0.29)	0.30 (0.26 ~ 0.33)	0.47 (0.42 ~ 0.51)	0.22 (0.14 ~ 0.30)	0.27 (0.26 ~ 0.28)	0.15 (0.12 ~ 0.18)	0.28 (0.24 ~ 0.32)	0.31 (0.24 ~ 0.37)	0.22 (0.18 ~ 0.25)	0.41 (0.24 ~ 0.57)	0.31 (0.28 ~ 0.33)				
クロロフィル a	μg/g	4.4 (0.9 ~ 7.9)	2.4 (1.9 ~ 2.8)	2.4 (1.9 ~ 2.8)	2.9 (1.6 ~ 4.2)	1.9 (1.8 ~ 2.0)	3.1 (2.3 ~ 3.8)	0.8 (0.5 ~ 1.0)	1.9 (1.8 ~ 2.0)	1.3 (0.9 ~ 1.7)	1.7 (1.4 ~ 1.9)	1.3 (1.2 ~ 1.4)	0.6 (0.5 ~ 0.7)				
シルト・粘土分	%	10.7 (7.1 ~ 14.2)	2.0 (1.8 ~ 2.1)	1.4 (0.8 ~ 1.9)	1.3 (0.5 ~ 2.1)	3.3 (2.2 ~ 4.4)	1.8 (1.6 ~ 1.9)	5.4 (4.0 ~ 6.7)	4.9 (4.6 ~ 5.2)	7.8 (6.5 ~ 9.1)	8.6 (8.6 ~ 8.6)	4.1 (3.1 ~ 5.0)	3.4 (3.3 ~ 3.5)	3.3 (2.9 ~ 3.7)	3.6 (3.4 ~ 3.8)	0.4 (0.3 ~ 0.5)	0.9 (0.8 ~ 0.9)

項目	調査時期	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		R1.8	R2.2	R2.7	R3.2	R4.2	R5.1		
pH	—								
硫化物	mg/g	0.02 (<0.01 ~ 0.02)	<0.01 (<0.01 ~ <0.01)	0.06 (0.02 ~ 0.09)	0.03 (0.02 ~ 0.04)	0.01 (<0.01 ~ 0.01)	0.01 (0.01 ~ 0.02)		
COD	mg/g	1.0 (0.8 ~ 1.1)	0.8 (0.7 ~ 0.8)	1.3 (1.0 ~ 1.6)	1.1 (0.7 ~ 1.4)	1.4 (1.2 ~ 1.6)	1.2 (1.0 ~ 1.3)		
TOC	mg/g								
T-N	mg/g								
T-P	mg/g								
クロロフィル a	μg/g								
シルト・粘土分	%	2.9 (2.4 ~ 3.3)	2.0 (1.5 ~ 2.5)	6.7 (6.6 ~ 6.8)	3.2 (3.1 ~ 3.2)	3.4 (3.0 ~ 3.8)	3.4 (3.0 ~ 3.7)		

注) 1. 表中の数字は「平均値 (最小値~最大値)」を示している。

2. 平成 29 年度の調査からは pH、TOC、T-N、T-P、クロロフィル a の分析は取りやめとした。

資料 29 (1) マクロベントス調査結果 (監視区 : St. 1~10, 13~15)

調査項目	調査時期	平成12年度		平成13年度		平成14年度		平成15年度	
		H12.7	H13.1	H13.8	H14.1	H14.8	H15.1	H15.7	H16.2
種類数	軟体動物門	27 ( 2 ~ 16)	35 ( 2 ~ 13)	26 ( 2 ~ 11)	28 ( 0 ~ 14)	26 ( 0 ~ 10)	27 ( 0 ~ 13)	39 ( 2 ~ 14)	37 ( 0 ~ 18)
	環形動物門	24 ( 2 ~ 10)	25 ( 5 ~ 12)	33 ( 5 ~ 16)	30 ( 6 ~ 16)	32 ( 4 ~ 13)	37 ( 6 ~ 17)	42 ( 8 ~ 21)	43 ( 9 ~ 18)
	節足動物門	12 ( 1 ~ 4)	22 ( 2 ~ 6)	19 ( 0 ~ 8)	29 ( 1 ~ 10)	16 ( 0 ~ 6)	24 ( 2 ~ 8)	14 ( 1 ~ 5)	33 ( 1 ~ 16)
	その他	3 ( 0 ~ 2)	11 ( 0 ~ 5)	8 ( 0 ~ 4)	5 ( 0 ~ 3)	8 ( 0 ~ 3)	5 ( 1 ~ 3)	11 ( 0 ~ 6)	5 ( 0 ~ 2)
	合計	66 ( 7 ~ 26)	93 ( 13 ~ 31)	86 ( 12 ~ 34)	92 ( 10 ~ 31)	82 ( 9 ~ 32)	93 ( 14 ~ 31)	106 ( 18 ~ 37)	118 ( 21 ~ 44)
平均個体数 (個体/0.36m <sup>2</sup> )	軟体動物門	229 ( 0 ~ 124)	323 ( 2 ~ 2,044)	344 ( 3 ~ 1,670)	269 ( 0 ~ 1,699)	325 ( 0 ~ 1,879)	274 ( 0 ~ 1,899)	188 ( 2 ~ 549)	314 ( 0 ~ 968)
	環形動物門	41 ( 1 ~ 20)	128 ( 14 ~ 382)	119 ( 24 ~ 287)	247 ( 33 ~ 563)	69 ( 11 ~ 231)	114 ( 25 ~ 228)	158 ( 34 ~ 343)	220 ( 37 ~ 419)
	節足動物門	34 ( 0 ~ 12)	30 ( 3 ~ 64)	13 ( 0 ~ 47)	8 ( 1 ~ 14)	31 ( 0 ~ 92)	29 ( 2 ~ 75)	9 ( 2 ~ 18)	28 ( 2 ~ 66)
	その他	3 ( 0 ~ 3)	7 ( 0 ~ 16)	6 ( 0 ~ 19)	8 ( 0 ~ 41)	4 ( 0 ~ 11)	5 ( 1 ~ 10)	7 ( 0 ~ 30)	5 ( 0 ~ 14)
	合計	307 ( 26 ~ 1,136)	489 ( 43 ~ 2,124)	482 ( 51 ~ 1,711)	532 ( 36 ~ 1,768)	429 ( 35 ~ 1,913)	422 ( 46 ~ 1,951)	362 ( 82 ~ 659)	566 ( 85 ~ 1,418)
個体数からみた主な出現種	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ ソ <sup>レ</sup> テ <sup>リ</sup> ナ Ceratonereis sp. Soletellina petalina Ceratonereis sp.	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ Armandia sp.	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ Ceratonereis sp. Armandia sp.	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ Ceratonereis sp. Armandia sp.	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ Ceratonereis sp. Armandia sp.	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ Ceratonereis sp. Armandia sp.	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ Ceratonereis sp. Malacoceros sp.	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ Ceratonereis sp. Armandia sp.	
湿重量からみた主な出現種	体 <sup>ウ</sup> ニナ Soletellina petalina ベ <sup>リ</sup> ケイ	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ ス <sup>ガ</sup> レ <sup>ハ</sup> マ <sup>ガ</sup> リ ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup> リュウキョウシ <sup>ニ</sup>	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ コ <sup>ガ</sup> フ <sup>ラ</sup> フ <sup>エ</sup> ガ <sup>イ</sup> ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup> ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup>	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup>	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ ソ <sup>レ</sup> テ <sup>リ</sup> ナ Malacoceros sp.	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ	

調査項目	調査時期	平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		
		H16.7	H17.1	H17.7	H18.2	H18.7	H19.2	H19.7	H20.2	H20.7	H21.2	
種類数	軟体動物門	18 ( 0 ~ 9)	16 ( 0 ~ 8)	32 ( 2 ~ 11)	20 ( 0 ~ 5)	26 ( 4 ~ 10)	31 ( 2 ~ 12)	35 ( 5 ~ 15)	38 ( 4 ~ 14)	34 ( 3 ~ 16)	40 ( 1 ~ 16)	
	環形動物門	26 ( 5 ~ 12)	37 ( 8 ~ 18)	33 ( 5 ~ 18)	27 ( 5 ~ 15)	40 ( 7 ~ 17)	39 ( 7 ~ 22)	40 ( 5 ~ 24)	43 ( 6 ~ 23)	39 ( 7 ~ 17)	42 ( 9 ~ 24)	
	節足動物門	13 ( 2 ~ 5)	24 ( 3 ~ 7)	15 ( 1 ~ 5)	13 ( 1 ~ 4)	17 ( 0 ~ 6)	26 ( 2 ~ 10)	17 ( 3 ~ 7)	23 ( 2 ~ 14)	24 ( 2 ~ 9)	28 ( 2 ~ 10)	
	その他	7 ( 0 ~ 3)	7 ( 0 ~ 3)	10 ( 0 ~ 3)	3 ( 0 ~ 3)	9 ( 1 ~ 6)	7 ( 0 ~ 4)	10 ( 1 ~ 6)	9 ( 1 ~ 5)	11 ( 0 ~ 6)	11 ( 0 ~ 4)	
	合計	64 ( 12 ~ 24)	84 ( 15 ~ 31)	90 ( 14 ~ 30)	63 ( 11 ~ 22)	92 ( 18 ~ 30)	103 ( 17 ~ 41)	102 ( 20 ~ 41)	113 ( 20 ~ 49)	108 ( 19 ~ 38)	121 ( 24 ~ 51)	
平均個体数 (個体/0.36m <sup>2</sup> )	軟体動物門	206 ( 0 ~ 862)	55 ( 0 ~ 241)	220 ( 2 ~ 816)	6 ( 0 ~ 11)	147 ( 6 ~ 378)	211 ( 2 ~ 588)	302 ( 7 ~ 1,146)	230 ( 5 ~ 655)	306 ( 4 ~ 913)	109 ( 1 ~ 366)	
	環形動物門	60 ( 17 ~ 158)	85 ( 12 ~ 197)	73 ( 13 ~ 189)	126 ( 20 ~ 262)	153 ( 29 ~ 263)	160 ( 44 ~ 298)	117 ( 33 ~ 196)	255 ( 75 ~ 552)	111 ( 25 ~ 222)	251 ( 49 ~ 557)	
	節足動物門	26 ( 3 ~ 103)	17 ( 4 ~ 64)	14 ( 1 ~ 30)	8 ( 2 ~ 30)	53 ( 0 ~ 388)	22 ( 5 ~ 63)	26 ( 6 ~ 54)	67 ( 10 ~ 377)	25 ( 4 ~ 57)	57 ( 8 ~ 262)	
	その他	4 ( 0 ~ 7)	4 ( 0 ~ 9)	24 ( 0 ~ 139)	5 ( 0 ~ 13)	15 ( 1 ~ 43)	7 ( 0 ~ 25)	17 ( 1 ~ 42)	7 ( 3 ~ 23)	9 ( 0 ~ 35)	16 ( 0 ~ 65)	
	合計	296 ( 31 ~ 894)	161 ( 32 ~ 330)	331 ( 49 ~ 893)	145 ( 31 ~ 288)	309 ( 73 ~ 649)	400 ( 81 ~ 912)	462 ( 119 ~ 1,353)	560 ( 122 ~ 1,224)	451 ( 104 ~ 1,030)	434 ( 225 ~ 657)	
個体数からみた主な出現種	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ Ceratonereis sp. Mediomastus sp. ベ <sup>リ</sup> ケイ	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ Ceratonereis sp. Armandia sp.	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ Ceratonereis sp. Armandia sp. Phoronis sp.	Ceratonereis sp. Malacoceros sp. Armandia sp. Nephtys sp.	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ Ceratonereis sp. Armandia sp. Mediomastus sp. Malacoceros sp.	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ Ceratonereis sp. Ceratonereis sp. Ceratonereis sp. Ceratonereis sp.	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ Ceratonereis sp. Ceratonereis sp. Ceratonereis sp.	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ Ceratonereis sp. Malacoceros sp. Ceratonereis sp. Malacoceros sp.	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ Ceratonereis sp. Armandia sp. Ceratonereis sp. Malacoceros sp.	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ Ceratonereis sp. Armandia sp. Ceratonereis sp. Malacoceros sp.	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ Ceratonereis sp. Armandia sp. Ceratonereis sp. Malacoceros sp.	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ Ceratonereis sp. Armandia sp. Ceratonereis sp. Malacoceros sp.
湿重量からみた主な出現種	体 <sup>ウ</sup> ニナ ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup> ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup>	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup>	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ	ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup> ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup> リュウキョウシ <sup>ニ</sup> ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup> ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup>	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup> ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup> ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup>	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup> ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup> ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup>	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup> ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup> ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup>	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup> ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup> ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup>	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup> ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup> ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup>	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup> ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup> ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup>	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup> ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup> ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup>	体 <sup>ウ</sup> ニナ ベ <sup>リ</sup> ケイ ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup> ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup> ホ <sup>ン</sup> ク <sup>ク</sup> ガ <sup>イ</sup>

注) 1. 表中の数字は、種類数については「総種類数 (最小値~最大値)」、平均個体数については「平均値 (最小値~最大値)」を示している。

2. 主な出現種は、個体数及び湿重量の組成比が上位5種 (ただし組成比5%以上) のものとした。

3. 調査時期及び調査地点の対応は、以下に示すとおりである。

平成12年7月~平成21年2月 : St. 2~St. 10

資料 29 (2) マクロベントス調査結果 (監視区 : St. 1~10, 13~15)

調査項目	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		
	H21. 8	H22. 2	H22. 10	H23. 2	H23. 8	H24. 2	H24. 7	H25. 2	H25. 7	H26. 2	
種類数	軟体動物門	39 ( 4 ~ 15)	43 ( 7 ~ 14)	54 ( 3 ~ 24)	81 ( 6 ~ 30)	34 ( 4 ~ 12)	79 ( 1 ~ 34)	34 ( 1 ~ 8)	20 ( 0 ~ 7)	54 ( 4 ~ 20)	81 ( 3 ~ 41)
	環形動物門	37 ( 6 ~ 19)	45 ( 7 ~ 21)	54 ( 6 ~ 26)	61 ( 5 ~ 36)	45 ( 5 ~ 24)	80 ( 6 ~ 43)	34 ( 3 ~ 15)	29 ( 5 ~ 12)	54 ( 2 ~ 23)	49 ( 2 ~ 40)
	節足動物門	22 ( 3 ~ 7)	40 ( 2 ~ 21)	35 ( 2 ~ 13)	39 ( 2 ~ 18)	18 ( 0 ~ 6)	51 ( 2 ~ 24)	33 ( 2 ~ 13)	23 ( 2 ~ 7)	35 ( 3 ~ 14)	29 ( 2 ~ 14)
	その他	8 ( 1 ~ 4)	11 ( 1 ~ 9)	19 ( 1 ~ 9)	17 ( 0 ~ 13)	12 ( 1 ~ 16)	25 ( 1 ~ 17)	11 ( 0 ~ 4)	8 ( 0 ~ 3)	15 ( 1 ~ 7)	71 ( 1 ~ 12)
	合計	106 ( 15 ~ 36)	139 ( 20 ~ 65)	162 ( 20 ~ 65)	198 ( 8 ~ 85)	109 ( 15 ~ 37)	235 ( 11 ~ 116)	112 ( 14 ~ 38)	80 ( 9 ~ 22)	161 ( 18 ~ 62)	47 ( 9 ~ 107)
平均個体数 (個体/0.36m <sup>2</sup> )	軟体動物門	323 ( 4 ~ 810)	396 ( 58 ~ 1003)	323 ( 5 ~ 922)	281 ( 71 ~ 684)	149 ( 4 ~ 466)	121 ( 11 ~ 446)	60 ( 5 ~ 439)	7 ( 0 ~ 21)	182 ( 7 ~ 1,087)	289 ( 15 ~ 1,005)
	環形動物門	131 ( 39 ~ 212)	234 ( 52 ~ 467)	127 ( 31 ~ 240)	166 ( 13 ~ 341)	67 ( 25 ~ 169)	175 ( 17 ~ 629)	122 ( 13 ~ 312)	63 ( 16 ~ 227)	93 ( 11 ~ 157)	154 ( 2 ~ 353)
	節足動物門	29 ( 5 ~ 118)	130 ( 7 ~ 520)	27 ( 2 ~ 58)	63 ( 13 ~ 152)	18 ( 0 ~ 70)	83 ( 12 ~ 371)	28 ( 7 ~ 92)	24 ( 2 ~ 114)	35 ( 3 ~ 157)	65 ( 3 ~ 296)
	その他	19 ( 1 ~ 130)	22 ( 1 ~ 24)	10 ( 1 ~ 27)	22 ( 0 ~ 62)	40 ( 1 ~ 163)	23 ( 0 ~ 88)	6 ( 0 ~ 24)	3 ( 0 ~ 12)	11 ( 3 ~ 109)	32 ( 1 ~ 122)
	合計	502 ( 133 ~ 898)	782 ( 421 ~ 1632)	487 ( 66 ~ 1,143)	533 ( 124 ~ 894)	274 ( 60 ~ 537)	402 ( 104 ~ 1,235)	215 ( 48 ~ 759)	96 ( 41 ~ 238)	320 ( 131 ~ 1,241)	540 ( 36 ~ 1,112)
個体数からみた主な出現種	イセウミナ Ceratonereis sp.	イセウミナ Ceratonereis sp.	イセウミナ Malacoceros sp.	イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ
湿重量からみた主な出現種	イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ

H26.7種類数修正 (2015.5.14)

調査項目	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		
	H26. 7	H27. 2	H27. 8	H28. 2	H28. 7	H29. 2	H29. 7	H30. 2	H30. 8	H30. 2	
種類数	軟体動物門	53 ( 5 ~ 16)	53 ( 2 ~ 16)	41 ( 2 ~ 12)	81 ( 4 ~ 27)	55 ( 4 ~ 15)	76 ( 5 ~ 29)	52 ( 3 ~ 18)	58 ( 5 ~ 17)	47 ( 5 ~ 19)	51 ( 1 ~ 14)
	環形動物門	52 ( 2 ~ 21)	71 ( 5 ~ 35)	72 ( 6 ~ 29)	86 ( 6 ~ 38)	33 ( 3 ~ 24)	76 ( 10 ~ 38)	33 ( 3 ~ 21)	66 ( 5 ~ 27)	54 ( 8 ~ 20)	63 ( 7 ~ 28)
	節足動物門	38 ( 1 ~ 9)	46 ( 5 ~ 13)	32 ( 2 ~ 8)	54 ( 3 ~ 21)	25 ( 1 ~ 11)	48 ( 5 ~ 16)	26 ( 3 ~ 10)	34 ( 2 ~ 9)	30 ( 1 ~ 10)	33 ( 2 ~ 10)
	その他	14 ( 0 ~ 7)	46 ( 0 ~ 9)	16 ( 1 ~ 9)	14 ( 1 ~ 13)	53 ( 2 ~ 11)	16 ( 2 ~ 10)	43 ( 1 ~ 6)	17 ( 1 ~ 9)	10 ( 0 ~ 4)	13 ( 1 ~ 7)
	合計	157 ( 17 ~ 49)	189 ( 14 ~ 67)	161 ( 22 ~ 49)	235 ( 27 ~ 98)	166 ( 17 ~ 52)	216 ( 25 ~ 92)	154 ( 18 ~ 46)	175 ( 19 ~ 47)	141 ( 16 ~ 39)	160 ( 15 ~ 45)
平均個体数 (個体/0.36m <sup>2</sup> )	軟体動物門	217 ( 10 ~ 1,390)	178 ( 6 ~ 651)	79 ( 2 ~ 341)	354 ( 6 ~ 1243)	156 ( 6 ~ 647)	267 ( 8 ~ 1161)	196 ( 10 ~ 889)	144 ( 8 ~ 450)	178 ( 6 ~ 806)	95 ( 5 ~ 315)
	環形動物門	102 ( 11 ~ 326)	163 ( 33 ~ 263)	118 ( 11 ~ 235)	197 ( 56 ~ 391)	83 ( 8 ~ 159)	182 ( 87 ~ 365)	80 ( 41 ~ 124)	117 ( 26 ~ 345)	61 ( 25 ~ 102)	79 ( 10 ~ 149)
	節足動物門	42 ( 6 ~ 158)	45 ( 12 ~ 188)	32 ( 3 ~ 126)	136 ( 18 ~ 403)	37 ( 2 ~ 105)	87 ( 5 ~ 613)	35 ( 6 ~ 188)	16 ( 2 ~ 41)	35 ( 1 ~ 251)	39 ( 4 ~ 264)
	その他	11 ( 0 ~ 34)	20 ( 0 ~ 47)	11 ( 1 ~ 57)	35 ( 3 ~ 85)	8 ( 2 ~ 24)	18 ( 2 ~ 60)	7 ( 1 ~ 16)	11 ( 2 ~ 27)	6 ( 0 ~ 12)	7 ( 1 ~ 17)
	合計	372 ( 116 ~ 1,484)	405 ( 95 ~ 1,070)	240 ( 56 ~ 461)	722 ( 290 ~ 1644)	285 ( 82 ~ 829)	553 ( 224 ~ 1359)	317 ( 115 ~ 992)	288 ( 115 ~ 757)	278 ( 40 ~ 910)	219 ( 72 ~ 470)
個体数からみた主な出現種	イセウミナ イセウミナ スナクハシ	イセウミナ イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ イセウミナ
湿重量からみた主な出現種	イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ	イセウミナ イセウミナ

注) 1. 表中の数字は、種類数については「総種類数 (最小値~最大値)」、平均個体数については「平均値 (最小値~最大値)」を示している。

2. 主な出現種は、個体数及び湿重量の組成比が上位5種 (ただし組成比5%以上) のものとした。

3. 調査時期及び調査地点の対応は、以下に示すとおりである。

平成 21 年 8 月~平成 23 年 8 月 : St. 1~St. 10、平成 24 年 2 月 : St. 1~St. 10、St. 13~St. 15、平成 24 年 7 月以降 : St. 1~3、St. 5~St. 10、St. 13~St. 15

資料 29 (3) マクロベントス調査結果 (監視区 : St. 1~10, 13~15)

調査項目	調査時期	令和元年度		令和2年度		令和3年度	令和4年度
		R1.7	R2.2	R2.7	R3.2	R4.2	R5.1
種類数	軟体動物門	56 ( 5 ~ 16)	65 ( 4 ~ 26)	55 ( 5 ~ 20)	71 ( 7 ~ 24)	86 ( 4 ~ 35)	89 ( 10 ~ 40)
	環形動物門	57 ( 0 ~ 30)	70 ( 7 ~ 38)	38 ( 2 ~ 16)	81 ( 8 ~ 40)	86 ( 3 ~ 53)	84 ( 5 ~ 43)
	節足動物門	41 ( 1 ~ 19)	32 ( 2 ~ 12)	24 ( 4 ~ 15)	43 ( 4 ~ 20)	59 ( 7 ~ 25)	58 ( 7 ~ 25)
	その他	15 ( 0 ~ 9)	19 ( 2 ~ 11)	10 ( 0 ~ 5)	19 ( 2 ~ 11)	27 ( 0 ~ 15)	24 ( 2 ~ 14)
	合計	169 ( 16 ~ 60)	186 ( 17 ~ 76)	137 ( 17 ~ 41)	214 ( 29 ~ 90)	258 ( 18 ~ 117)	255 ( 29 ~ 122)
平均個体数 (個体/0.36m <sup>2</sup> )	軟体動物門	129 ( 0 ~ 188)	187 ( 13 ~ 826)	201 ( 5 ~ 696)	215 ( 25 ~ 729)	215 ( 48 ~ 289)	244 ( 44 ~ 982)
	環形動物門	84 ( 1 ~ 232)	170 ( 19 ~ 392)	41 ( 10 ~ 109)	213 ( 35 ~ 505)	238 ( 25 ~ 452)	171 ( 18 ~ 350)
	節足動物門	48 ( 1 ~ 232)	22 ( 3 ~ 78)	16 ( 4 ~ 68)	121 ( 4 ~ 397)	62 ( 9 ~ 803)	31 ( 9 ~ 405)
	その他	15 ( 0 ~ 57)	23 ( 4 ~ 97)	7 ( 0 ~ 35)	17 ( 3 ~ 36)	20 ( 0 ~ 87)	13 ( 4 ~ 134)
	合計	276 ( 96 ~ 607)	402 ( 141 ~ 1,056)	264 ( 42 ~ 765)	566 ( 228 ~ 1,013)	535 ( 378 ~ 1,630)	459 ( 246 ~ 1,181)
個体数からみた主な出現種	体 <sup>o</sup> ウミナ リュウキョウウミナ <i>Armandia</i> sp. <i>Melita</i> sp. ウミナ亜科	体 <sup>o</sup> ウミナ リュウキョウウミナ コケコ <sup>o</sup> ウミ	体 <sup>o</sup> ウミナ リュウキョウウミナ	リュウキョウウミナ 体 <sup>o</sup> ウミナ コケコ <sup>o</sup> ウミ イソコエビ <sup>o</sup> 属 <i>Branchioluma</i> sp.	イソコエビ <sup>o</sup> 属 リュウキョウウミナ ヒメタリナヒメモリ	ヒメタリナヒメモリ 体 <sup>o</sup> ウミナ コケコ <sup>o</sup> ウミ	
湿重量からみた主な出現種	体 <sup>o</sup> ウミナ アラス <sup>o</sup> マケノ <sup>o</sup> イ リュウキョウウミナ ヒメタリナヒメモリ アラス <sup>o</sup> マケノ <sup>o</sup> イ	体 <sup>o</sup> ウミナ アラス <sup>o</sup> マケノ <sup>o</sup> イ ヒメタリナヒメモリ アラス <sup>o</sup> マケノ <sup>o</sup> イ リュウキョウウミナ	体 <sup>o</sup> ウミナ アラス <sup>o</sup> マケノ <sup>o</sup> イ リュウキョウウミナ アラス <sup>o</sup> マケノ <sup>o</sup> イ	体 <sup>o</sup> ウミナ リュウキョウウミナ リュウキョウウミナ アラス <sup>o</sup> マケノ <sup>o</sup> イ	体 <sup>o</sup> ウミナ アラス <sup>o</sup> マケノ <sup>o</sup> イ リュウキョウウミナ	体 <sup>o</sup> ウミナ リュウキョウウミナ ヒメタリナヒメモリ アラス <sup>o</sup> マケノ <sup>o</sup> イ ヒメタリナヒメモリ	

注) 1. 表中の数字は、種類数については「総種類数 (最小値~最大値)」、平均個体数については「平均値 (最小値~最大値)」を示している。  
 2. 主な出現種は、個体数及び湿重量の組成比が上位5種 (ただし組成比5%以上) のものとした。  
 3. 調査時期及び調査地点の対応は、以下に示すとおりである。  
 平成 21 年 8 月~平成 23 年 8 月 : St. 1~St. 10、平成 24 年 2 月 : St. 1~St. 10、St. 13~St. 15、平成 24 年 7 月以降 : St. 1~3、St. 5~St. 10、St. 13~St. 15



資料 29 (4) マクロベントス調査結果 (対照区 : St. 11~12)

調査項目	調査時期	平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度	
		H15.7	H16.2	H16.7	H17.1	H17.7	H18.2	H18.7	H19.2	H19.7	H20.2	H20.7	H21.2
種類数	軟体動物門	10 ( 5 ~ 7)	7 ( 4 ~ 5)	4 ( 0 ~ 4)	3 ( 2 ~ 3)	5 ( 4 ~ 6)	7 ( 1 ~ 6)	8 ( 4 ~ 5)	13 ( 4 ~ 11)	16 ( 4 ~ 14)	16 ( 4 ~ 14)	17 ( 9 ~ 10)	10 ( 4 ~ 7)
	環形動物門	17 ( 7 ~ 16)	17 ( 6 ~ 15)	11 ( 5 ~ 10)	11 ( 4 ~ 18)	8 ( 3 ~ 12)	10 ( 4 ~ 8)	15 ( 4 ~ 14)	23 ( 6 ~ 22)	18 ( 4 ~ 17)	16 ( 6 ~ 23)	21 ( 8 ~ 17)	19 ( 6 ~ 17)
	節足動物門	4 ( 2 ~ 2)	5 ( 2 ~ 5)	1 ( 0 ~ 1)	2 ( 1 ~ 3)	2 ( 1 ~ 2)	3 ( 1 ~ 2)	4 ( 0 ~ 4)	8 ( 3 ~ 6)	7 ( 4 ~ 4)	6 ( 2 ~ 14)	10 ( 3 ~ 7)	7 ( 3 ~ 5)
	その他	3 ( 1 ~ 2)	3 ( 0 ~ 3)	3 ( 1 ~ 2)	1 ( 0 ~ 2)	3 ( 2 ~ 3)	1 ( 0 ~ 1)	1 ( 1 ~ 3)	3 ( 0 ~ 3)	2 ( 1 ~ 2)	2 ( 1 ~ 5)	4 ( 2 ~ 4)	4 ( 1 ~ 4)
	合計	34 ( 17 ~ 25)	32 ( 13 ~ 27)	19 ( 11 ~ 12)	29 ( 10 ~ 23)	17 ( 13 ~ 20)	21 ( 11 ~ 12)	30 ( 13 ~ 22)	47 ( 20 ~ 35)	43 ( 23 ~ 27)	40 ( 20 ~ 49)	52 ( 22 ~ 38)	40 ( 17 ~ 30)
平均個体数 (個体/0.36m <sup>2</sup> )	軟体動物門	34 ( 8 ~ 60)	81 ( 37 ~ 125)	6 ( 0 ~ 12)	9 ( 6 ~ 11)	16 ( 7 ~ 24)	10 ( 2 ~ 17)	90 ( 9 ~ 170)	85 ( 9 ~ 161)	115 ( 11 ~ 219)	36 ( 5 ~ 655)	57 ( 50 ~ 63)	25 ( 18 ~ 31)
	環形動物門	64 ( 43 ~ 85)	131 ( 127 ~ 135)	76 ( 42 ~ 109)	117 ( 93 ~ 140)	36 ( 18 ~ 53)	159 ( 134 ~ 183)	154 ( 89 ~ 219)	180 ( 172 ~ 188)	86 ( 63 ~ 109)	201 ( 75 ~ 552)	169 ( 53 ~ 285)	205 ( 155 ~ 254)
	節足動物門	22 ( 3 ~ 40)	6 ( 4 ~ 7)	6 ( 0 ~ 11)	8 ( 1 ~ 14)	2 ( 1 ~ 2)	0 ( 1 ~ 3)	23 ( 0 ~ 45)	17 ( 6 ~ 28)	25 ( 10 ~ 40)	15 ( 10 ~ 377)	16 ( 13 ~ 18)	12 ( 5 ~ 18)
	その他	2 ( 1 ~ 2)	8 ( 0 ~ 16)	3 ( 1 ~ 4)	5 ( 0 ~ 10)	7 ( 5 ~ 8)	2 ( 0 ~ 2)	6 ( 1 ~ 11)	7 ( 0 ~ 14)	3 ( 1 ~ 5)	3 ( 3 ~ 23)	5 ( 3 ~ 7)	6 ( 2 ~ 9)
	合計	121 ( 98 ~ 144)	226 ( 187 ~ 264)	90 ( 66 ~ 113)	138 ( 113 ~ 162)	59 ( 49 ~ 69)	171 ( 154 ~ 188)	272 ( 239 ~ 305)	289 ( 201 ~ 377)	229 ( 135 ~ 323)	254 ( 122 ~ 1,224)	246 ( 137 ~ 355)	246 ( 193 ~ 299)
個体数からみた主な出現種	体'ウミナ シニコワケ'ニ Armandia sp. Nephtys sp. Malaccoceros sp.	Armandia sp. 体'ウミナ Ceratonereis sp. Nephtys sp. Y'ベ'マダ'イ	Ceratonereis sp. Armandia sp. Nephtys sp. Notomastus sp. シニコワケ'ニ Ceratonereis sp.	Armandia sp. Ceratonereis sp. Nephtys sp. Nephtys sp. Armandia sp. Ceratonereis sp.	カシキ'コ'イ Y'ベ'マダ'イ Nephtys sp. Armandia sp. Ceratonereis sp.	Ceratonereis sp. Armandia sp.	Y'ベ'マダ'イ Ceratonereis sp. Armandia sp. シニコワケ'ニ ウミナ'イ	Armandia sp. 体'ウミナ Ceratonereis sp.	Y'ベ'マダ'イ Ceratonereis sp. シニコワケ'ニ 体'ウミナ	Ceratonereis sp. Armandia sp. Nephtys sp. Y'ベ'マダ'イ Scolelepis sp.	Ceratonereis sp. Cirriformia sp. Notomastus sp. Y'ベ'マダ'イ カシキ'イ	Ceratonereis sp. Armandia sp. Scolelepis sp.	Ceratonereis sp. Armandia sp. Scolelepis sp.
湿重量からみた主な出現種	カシキ'イ 体'ウミナ ヤキマダ'レ アラシ'ケマ'イ カシキ'イ カシキ'イ	体'ウミナ ヤキマダ'レ カシキ'イ Ceratonereis sp.	カシキ'イ シニコワケ'ニ Dasybranchus sp. Ceratonereis sp.	体'ウミナ カシキ'イ Ceratonereis sp. カシキ'イ Armandia sp.	カシキ'イ Y'ベ'マダ'イ カシキ'イ カシキ'イ カシキ'イ カシキ'イ	カシキ'イ Ceratonereis sp. Ceratonereis sp.	ヤキマダ'レ アラシ'ケマ'イ ヤキマダ'レ ヤキマダ'レ シニコワケ'ニ カシキ'イ	ヤキマダ'レ アラシ'ケマ'イ ヤキマダ'レ ヤキマダ'レ シニコワケ'ニ カシキ'イ 体'ウミナ	ヤキマダ'レ カシキ'イ シニコワケ'ニ カシキ'イ カシキ'イ カシキ'イ ヤキマダ'レ	ヤキマダ'レ カシキ'イ シニコワケ'ニ カシキ'イ カシキ'イ カシキ'イ ヤキマダ'レ	ヤキマダ'レ カシキ'イ シニコワケ'ニ カシキ'イ カシキ'イ カシキ'イ ヤキマダ'レ	ヤキマダ'レ カシキ'イ シニコワケ'ニ カシキ'イ カシキ'イ カシキ'イ ヤキマダ'レ	ヤキマダ'レ カシキ'イ シニコワケ'ニ カシキ'イ カシキ'イ カシキ'イ ヤキマダ'レ

調査項目	調査時期	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度			
		H21.8	H22.2	H22.10	H23.2	H23.8	H24.2	H24.7	H25.2	H25.7	H26.2		
種類数	軟体動物門	14 ( 7 ~ 9)	13 ( 3 ~ 10)	8 ( 4 ~ 6)	9 ( 2 ~ 9)	11 ( 5 ~ 8)	9 ( 3 ~ 8)	7 ( 4 ~ 4)	4 ( 1 ~ 4)	15 ( 6 ~ 11)	10 ( 4 ~ 11)		
	環形動物門	15 ( 7 ~ 11)	19 ( 6 ~ 17)	11 ( 6 ~ 10)	14 ( 3 ~ 14)	16 ( 6 ~ 14)	16 ( 7 ~ 13)	15 ( 6 ~ 12)	14 ( 5 ~ 14)	15 ( 6 ~ 17)	10 ( 2 ~ 20)		
	節足動物門	9 ( 3 ~ 6)	10 ( 4 ~ 7)	7 ( 3 ~ 4)	8 ( 5 ~ 5)	4 ( 2 ~ 2)	11 ( 6 ~ 7)	4 ( 0 ~ 4)	8 ( 3 ~ 6)	7 ( 4 ~ 4)	2 ( 3 ~ 8)		
	その他	4 ( 1 ~ 4)	3 ( 1 ~ 3)	4 ( 1 ~ 3)	1 ( 0 ~ 1)	1 ( 0 ~ 1)	3 ( 1 ~ 3)	1 ( 0 ~ 1)	3 ( 1 ~ 3)	6 ( 3 ~ 3)	27 ( 0 ~ 5)		
	合計	42 ( 20 ~ 28)	45 ( 17 ~ 34)	30 ( 14 ~ 23)	32 ( 10 ~ 29)	32 ( 16 ~ 22)	39 ( 17 ~ 31)	27 ( 14 ~ 17)	29 ( 10 ~ 27)	49 ( 19 ~ 35)	49 ( 9 ~ 44)		
平均個体数 (個体/0.36m <sup>2</sup> )	軟体動物門	89 ( 49 ~ 128)	25 ( 5 ~ 44)	15 ( 11 ~ 19)	194 ( 3 ~ 385)	18 ( 14 ~ 22)	146 ( 12 ~ 279)	69 ( 6 ~ 131)	7 ( 0 ~ 21)	34 ( 24 ~ 44)	27 ( 11 ~ 43)		
	環形動物門	235 ( 222 ~ 247)	129 ( 107 ~ 151)	92 ( 59 ~ 124)	114 ( 31 ~ 196)	106 ( 84 ~ 128)	200 ( 189 ~ 211)	122 ( 20 ~ 224)	63 ( 16 ~ 227)	158 ( 139 ~ 176)	211 ( 209 ~ 212)		
	節足動物門	15 ( 7 ~ 22)	39 ( 5 ~ 73)	16 ( 4 ~ 27)	24 ( 8 ~ 39)	30 ( 2 ~ 58)	28 ( 45 ~ 11)	15 ( 0 ~ 30)	24 ( 2 ~ 114)	20 ( 6 ~ 176)	8 ( 4 ~ 12)		
	その他	51 ( 2 ~ 99)	5 ( 1 ~ 8)	2 ( 1 ~ 3)	1 ( 0 ~ 1)	14 ( 10 ~ 18)	9 ( 1 ~ 16)	7 ( 0 ~ 13)	3 ( 0 ~ 12)	7 ( 6 ~ 33)	10 ( 0 ~ 19)		
	合計	388 ( 374 ~ 402)	197 ( 186 ~ 208)	124 ( 98 ~ 150)	332 ( 73 ~ 590)	168 ( 162 ~ 174)	382 ( 247 ~ 517)	212 ( 181 ~ 243)	96 ( 168 ~ 546)	218 ( 200 ~ 235)	255 ( 227 ~ 283)		
個体数からみた主な出現種	Ceratonereis sp. Armandia sp. 体'ウミナ Phoronis sp.	Ceratonereis sp. Armandia sp. Armandia sp.	コカ'イ Armandia sp. コカ'イ	Y'ベ'マダ'イ コカ'イ	Armandia sp. コカ'イ シニコワケ'ニ コカ'イ	Y'ベ'マダ'イ Armandia sp. コカ'イ	Y'ベ'マダ'イ Cirriformia sp. Ceratonereis sp. Notomastus sp. Malaccoceros sp.	Ceratonereis sp. Armandia sp.	Armandia sp. コカ'イ ミス'ヒキ'イ リウキ'コカ'イ Sigambra sp.	Armandia sp. コカ'イ	Armandia sp. コカ'イ	Armandia sp. コカ'イ	Armandia sp. コカ'イ
湿重量からみた主な出現種	カシキ'イ 体'ウミナ ヤキマダ'レ アラシ'ケマ'イ カシキ'イ	カシキ'イ ヤキマダ'レ カシキ'イ Ceratonereis sp.	カシキ'イ カシキ'イ コカ'イ	カシキ'イ Loimia sp. ヤキマダ'レ カシキ'イ コカ'イ	Y'ベ'マダ'イ シニコワケ'ニ カシキ'イ コカ'イ	Y'ベ'マダ'イ シニコワケ'ニ カシキ'イ コカ'イ カシキ'イ	シニコワケ'ニ コカ'イ コカ'イ Y'ベ'マダ'イ シニコワケ'ニ ヤキマダ'レ	ヤキマダ'レ アラシ'ケマ'イ シニコワケ'ニ ヤキマダ'レ	ヤキマダ'レ アラシ'ケマ'イ カシキ'イ マダ'イ	ヤキマダ'レ アラシ'ケマ'イ カシキ'イ	ヤキマダ'レ アラシ'ケマ'イ カシキ'イ	ヤキマダ'レ アラシ'ケマ'イ カシキ'イ	ヤキマダ'レ アラシ'ケマ'イ カシキ'イ

注) 1. 表中の数字は、種類数については「総種類数 (最小値~最大値)」、平均個体数については「平均値 (最小値~最大値)」を示している。  
 2. 主な出現種は、個体数及び湿重量の組成比が上位5種 (ただし組成比5%以上) のものとした。

資料 29 (5) マクロベントス調査結果 (対照区 : St. 11~12)

調査項目	調査時期	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		H25.7	H26.2	H26.7	H27.2	H27.8	H28.2	H28.8	H29.2	H29.7	H30.2
種類数	軟体動物門	15 ( 6 ~ 11)	10 ( 4 ~ 11)	4 ( 2 ~ 2)	6 ( 2 ~ 4)	5 ( 2 ~ 3)	6 ( 1 ~ 5)	7 ( 1 ~ 13)	11 ( 0 ~ 11)	14 ( 0 ~ 6)	18 ( 3 ~ 17)
	環形動物門	15 ( 6 ~ 17)	10 ( 2 ~ 20)	15 ( 7 ~ 11)	22 ( 11 ~ 18)	21 ( 8 ~ 17)	21 ( 8 ~ 17)	27 ( 3 ~ 26)	32 ( 10 ~ 29)	12 ( 8 ~ 15)	22 ( 6 ~ 21)
	節足動物門	7 ( 4 ~ 4)	2 ( 3 ~ 8)	7 ( 2 ~ 5)	4 ( 0 ~ 4)	10 ( 5 ~ 6)	9 ( 4 ~ 7)	8 ( 1 ~ 11)	8 ( 4 ~ 4)	4 ( 2 ~ 3)	10 ( 6 ~ 6)
	その他	6 ( 3 ~ 3)	27 ( 0 ~ 5)	5 ( 1 ~ 4)	4 ( 1 ~ 4)	6 ( 2 ~ 4)	7 ( 2 ~ 6)	3 ( 1 ~ 11)	8 ( 1 ~ 7)	9 ( 1 ~ 2)	6 ( 4 ~ 5)
	合計	49 ( 19 ~ 35)	49 ( 9 ~ 44)	31 ( 15 ~ 19)	37 ( 20 ~ 67)	42 ( 22 ~ 49)	43 ( 27 ~ 98)	45 ( 11 ~ 39)	59 ( 15 ~ 51)	39 ( 19 ~ 29)	56 ( 20 ~ 48)
平均個体数 (個体/0.36m <sup>2</sup> )	軟体動物門	34 ( 24 ~ 44)	27 ( 11 ~ 43)	5 ( 3 ~ 6)	3 ( 2 ~ 4)	4 ( 2 ~ 5)	5 ( 3 ~ 6)	4 ( 2 ~ 5)	52 ( 0 ~ 104)	45 ( 8 ~ 82)	50 ( 3 ~ 97)
	環形動物門	158 ( 139 ~ 176)	211 ( 209 ~ 212)	117 ( 98 ~ 136)	245 ( 71 ~ 418)	153 ( 147 ~ 159)	178 ( 74 ~ 282)	153 ( 147 ~ 159)	189 ( 120 ~ 258)	116 ( 47 ~ 185)	260 ( 185 ~ 334)
	節足動物門	20 ( 6 ~ 176)	8 ( 4 ~ 12)	30 ( 3 ~ 56)	12 ( 0 ~ 24)	17 ( 13 ~ 21)	14 ( 11 ~ 17)	17 ( 13 ~ 21)	11 ( 10 ~ 11)	32 ( 3 ~ 61)	20 ( 16 ~ 23)
	その他	7 ( 6 ~ 33)	10 ( 0 ~ 19)	4 ( 3 ~ 4)	9 ( 3 ~ 14)	6 ( 4 ~ 7)	19 ( 6 ~ 32)	6 ( 4 ~ 7)	12 ( 2 ~ 21)	4 ( 3 ~ 5)	32 ( 13 ~ 50)
	合計	218 ( 200 ~ 235)	255 ( 227 ~ 283)	155 ( 146 ~ 163)	268 ( 102 ~ 434)	179 ( 174 ~ 184)	216 ( 94 ~ 337)	179 ( 174 ~ 184)	263 ( 132 ~ 394)	197 ( 119 ~ 275)	361 ( 224 ~ 497)
個体数からみた主な出現種	<i>Armandia</i> sp. コカコ'カイ ミス'ヒネコ'カイ リュウキョウコメツネガ'ニ <i>Sigambra</i> sp.	<i>Armandia</i> sp. コカコ'カイ	コカコ'カイ <i>Armandia</i> sp. リュウキョウコメツネガ'ニ <i>Malaccoceros</i> sp. <i>Notomastus</i> sp.	コカコ'カイ <i>Armandia</i> sp. <i>Malaccoceros</i> sp. <i>Armandia</i> sp.	<i>Armandia</i> sp. コカコ'カイ <i>Malaccoceros</i> sp. <i>Notomastus</i> sp.	<i>Armandia</i> sp. コカコ'カイ <i>Armandia</i> sp. <i>Notomastus</i> sp. <i>Malaccoceros</i> sp.	カインソリス <i>Armandia</i> sp. <i>Sigambra</i> sp. <i>Notomastus</i> sp. リュウキョウコメツネガ'ニ	コカコ'カイ ヒメクワノミカニモリ コカ'ツリ'エ	コカコ'カイ リュウキョウコメツネガ'ニ ヒメクワノミカニモリ ミナミオサガ'ニ	コカコ'カイ <i>Armandia</i> sp. <i>Phoronis</i> sp.	コカコ'カイ <i>Armandia</i> sp. <i>Phoronis</i> sp.
湿重量からみた主な出現種	ヤエヤマダレ アラスジ'ケマンカ'イ カンキ'ク マバア'ア'ネ	ヤエヤマダレ アラスジ'ケマンカ'イ カンキ'ク	アラスジ'ケマンカ'イ ヤエヤマダレ	イオウハマク'リ コカコ'カイ ミナミオサガ' オサガ'ニ ヤエヤマダレ	ヤエヤマダレ ユムシ'細 ミナミオサガ'ニ	コカコ'カイ ホリソノクマ ネレコ'カイ ミナミオサガ'ニ ミナミオサガ'ニ	カンキ'ク サメダ'ラモト'キ ミナミオサガ'ニ ヒメクワノミカニモリ	アラスジ'ケマンカ'イ ヒメクワノミカニモリ サメダ'ラモト'キ ミナミオサガ'ニ カヤノミカニモリ	カンキ'ク アラスジ'ケマンカ'イ ヒメクワノミカニモリ コカ'ツリ'エ ミナミオサガ'ニ	アラスジ'ケマンカ'イ ヤエヤマダレ カンキ'ク ホリソノクマ コカ'ツリ'エ ミナミオサガ'ニ	アラスジ'ケマンカ'イ ヤエヤマダレ カンキ'ク ホリソノクマ イオウハマク'リ

調査項目	調査時期	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	令和4年度
		H30.8	H30.2	R1.8	R2.2	R2.7	R3.2	R4.2	R5.1
種類数	軟体動物門	11 ( 3 ~ 9)	11 ( 5 ~ 6)	11 ( 4 ~ 8)	11 ( 4 ~ 8)	10 ( 3 ~ 8)	17 ( 5 ~ 13)	20 ( 5 ~ 15)	18 ( 6 ~ 13)
	環形動物門	15 ( 4 ~ 15)	15 ( 5 ~ 13)	27 ( 7 ~ 25)	24 ( 6 ~ 22)	19 ( 4 ~ 16)	28 ( 5 ~ 27)	32 ( 9 ~ 29)	21 ( 9 ~ 15)
	節足動物門	8 ( 4 ~ 4)	8 ( 4 ~ 4)	9 ( 2 ~ 7)	5 ( 2 ~ 3)	9 ( 5 ~ 5)	7 ( 5 ~ 7)	20 ( 6 ~ 16)	18 ( 10 ~ 12)
	その他	5 ( 1 ~ 4)	4 ( 1 ~ 3)	6 ( 2 ~ 4)	8 ( 3 ~ 5)	3 ( 0 ~ 3)	7 ( 2 ~ 6)	7 ( 2 ~ 6)	8 ( 4 ~ 5)
	合計	39 ( 12 ~ 32)	38 ( 15 ~ 26)	53 ( 20 ~ 39)	48 ( 15 ~ 38)	41 ( 12 ~ 32)	62 ( 19 ~ 51)	79 ( 22 ~ 66)	65 ( 32 ~ 42)
平均個体数 (個体/0.36m <sup>2</sup> )	軟体動物門	89 ( 7 ~ 170)	13 ( 8 ~ 17)	40 ( 5 ~ 74)	13 ( 5 ~ 20)	14 ( 10 ~ 17)	17 ( 6 ~ 27)	25 ( 11 ~ 38)	341 ( 17 ~ 664)
	環形動物門	138 ( 137 ~ 139)	166 ( 163 ~ 168)	304 ( 246 ~ 361)	240 ( 153 ~ 326)	68 ( 54 ~ 82)	209 ( 165 ~ 252)	359 ( 356 ~ 361)	196 ( 168 ~ 223)
	節足動物門	12 ( 5 ~ 19)	19 ( 16 ~ 21)	15 ( 4 ~ 26)	4 ( 3 ~ 5)	37 ( 8 ~ 66)	12 ( 6 ~ 17)	77 ( 57 ~ 97)	60 ( 48 ~ 72)
	その他	4 ( 1 ~ 7)	14 ( 5 ~ 22)	22 ( 3 ~ 40)	88 ( 4 ~ 171)	2 ( 0 ~ 3)	7 ( 3 ~ 11)	7 ( 3 ~ 10)	8 ( 6 ~ 10)
	合計	243 ( 164 ~ 321)	210 ( 197 ~ 223)	380 ( 364 ~ 395)	344 ( 340 ~ 347)	120 ( 72 ~ 168)	244 ( 191 ~ 296)	467 ( 432 ~ 501)	604 ( 298 ~ 910)
個体数からみた主な出現種	<i>Armandia</i> sp. コカ'ツリ'エ	<i>Armandia</i> sp. コカコ'カイ <i>Sigambra</i> sp.	<i>Armandia</i> sp. <i>Sigambra</i> sp. コカコ'カイ アソバ'マスオ <i>Phoronis</i> sp.	<i>Armandia</i> sp. <i>Phoronis</i> sp. コカコ'カイ	<i>Amphithoe</i> sp. <i>Armandia</i> sp. コカコ'カイ	コカコ'カイ <i>Armandia</i> sp. <i>Malaccoceros</i> sp. <i>Notomastus</i> sp.	<i>Armandia</i> sp. コカコ'カイ	コカ'ツリ'エ <i>Armandia</i> sp. コカコ'カイ	コカコ'カイ <i>Armandia</i> sp. コカコ'カイ
湿重量からみた主な出現種	コカ'ツリ'エ カンキ'ク イオウハマク'リ	アラスジ'ケマンカ'イ	アラスジ'ケマンカ'イ	ヤエヤマダレ ホリソノクマ'イ ヤエヤマダレ	スダレハマク'リ ホリソノクマ'イ ヤエヤマダレ	ヤエヤマダレ アラスジ'ケマンカ'イ	ヤエヤマダレ アラスジ'ケマンカ'イ カンキ'ク コカコ'カイ ミナミオサガ'ニ	コカ'ツリ'エ ヒメクワノミカニモリ スジ'ホシムシ'モト'キ	

注) 1. 表中の数字は、種類数については「総種類数 (最小値~最大値)」、平均個体数については「平均値 (最小値~最大値)」を示している。  
 2. 主な出現種は、個体数及び湿重量の組成比が上位5種 (ただし組成比5%以上) のものとした。

資料 30 (1) 目視観察結果 (植物 : 平成 12 年度夏季)

調査年月日 : 平成12年7月17~19日

調査点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
調査月日	7.19		7.18	7.17			7.18				
観察時刻	13:30	12:10	14:40	13:55	13:15	11:30	12:10	13:25	12:30	11:50	
天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	
底質状況	シルト	+	++	+							
	細砂	+	++	+++	+	+++	+++	+++	+++	+++	
	粗砂	++	+	+	++	+	+	+	+	++	
	礫・サンゴ片	+	+	+	+++	++	++	++	+	+	++
	転石 岩盤	+	+		+	+		+			
浮泥被覆		+									
シルト混入		+++									
貝殻混入		+	+	+	+	+	+	+	+	+	
底質汚濁											
還元層となる深さ (cm)	0.5	0.5	5.0	2.5	1.0	>20	>20	3.0	5.0	3.0	
生息孔		+	++	+	+	+	++	++	++	+	
種名											出現頻度
アヲオサ					r	r					2
アミオサ					r	r	r				3
ミドリケ				+							1
ヒハモク						-	+				2
ハイテンクサ			r	+	+						4
マツハカシヅクサ								+			1
種類数	0	0	1	2	3	4	2	1	0	0	6

注) 1. 底質状況～ -: みられない、+: わずかにみられる、++: 比較的多い、+++ : 大半を占める  
 2. 底質汚濁～ -: 汚れていない、+: わずかに汚れている、++: 汚れている、+++ : かなり汚れている  
 3. 生息孔、生物出現状況～ cc: 非常に多い、c: 多い、+: 普通、r: 少ない、rr: 非常に少ない

資料 30 (2) 目視観察結果 (植物 : 平成 12 年度冬季)

調査年月日 : 平成13年1月23~25日

調査点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
調査月日	1月24日		1月24日		1月23日		1月24日	1月23日	1月25日		
観察時刻	10:20	11:55	11:15	12:50	23:30	10:15	11:30	1:10	12:30	2:10	
天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	
底質状況	シルト	+	+++	+							
	細砂	+		+++	+	++	+++	+++	+++	+++	
	粗砂	++		+	++	+	+	+	+	++	
	礫・サンゴ片	+	+	+	+++	++	++	++	+	+	++
	転石 岩盤	+	+		+	+	+				
浮泥被覆		+									
シルト混入		+++									
貝殻混入		+	+	+	+	+	+	+	+	+	
底質汚濁											
還元層となる深さ (cm)	4.0	0.5	0.5	1.0	1.0	>20	>20	10.0	7.0	3.0	
生息孔	+	+	++	+	+	+	++	++	++	+	
種名											出現頻度
ヒトケサ				+		+	r		+	r	5
ホウアオリ	rr			r	r	r	r	r	+	+	8
ヒアアオリ		rr		rr							2
アヲオサ	rr		+	r	+	+	+	r	r		8
アミオサ				r	+						2
シオクサ属		r		r							2
ミドリケ				+	+						2
キッコウクサ										r	1
イソクサ					r		rr	rr	r	+	5
ヒハモク						r			r		2
ハイテンクサ			r	r	r	r					4
マツハカシヅクサ								+			1
種類数	2	2	2	8	6	5	4	4	5	4	12

注) 1. 底質状況～ -: みられない、+: わずかにみられる、++: 比較的多い、+++ : 大半を占める  
 2. 底質汚濁～ -: 汚れていない、+: わずかに汚れている、++: 汚れている、+++ : かなり汚れている  
 3. 生息孔、生物出現状況～ cc: 非常に多い、c: 多い、+: 普通、r: 少ない、rr: 非常に少ない

資料 30 (3) 目視観察結果 (植物 : 平成 13 年度夏季)

調査年月日 : 平成13年8月6-8日

調査点		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
調査月日		8月8日	8月8日	8月6日	8月6日	8月8日	8月6日	8月6日	8月7日	8月7日	8月7日	
観察時刻		13:00	14:15	16:40	16:00	15:30	14:20	13:20	15:50	14:55	13:50	
天候		晴れ	晴れ	曇り	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	
底質状況	シルト		+++	+					+++	+++		
	細砂		+	++	+	++						
	粗砂	+++		++			++	+++			+++	
	礫・サンゴ片	+		+	+++	+	++	++	+	+	+++	
	転石 岩盤	+	+		+	++				+		
貝殻混入		+	+	+			+	+	+	+		
還元層となる深さ (cm)		3.0	0.0	13.0	1.0	1.0	>20	>20	>20	>20	10.0	
生息孔		+	-	+	-	+	+	+	+	+	+	
番号	地点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	出現頻度
1	イソクサ										rr	1
2	アサギ		rr				rr			rr		3
3	シロクサ属						rr					1
4	ハイレンクサ		rr			rr	rr					3
5	ヒハモク								rr		rr	2
6	マツバウシクサ								rr			1
7	ミドリガ	r	rr	r			rr					4
種類数		1	3	1	0	1	4	0	2	1	2	

注) 1. 底質状況～: みられない、+: わずかにみられる、++: 比較的多い、+++: 大半を占める  
 2. 生息孔、生物出現状況～ cc: 非常に多い、c: 多い、+: 普通、r: 少ない、rr: 非常に少ない  
 3. 出現頻度は、確認された地点数を示す。

資料 30 (4) 目視観察結果 (植物 : 平成 13 年度冬季)

調査年月日 : 平成14年1月28-30日

調査点		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
調査月日		1月28日	1月28日	1月28日	1月28日	1月30日	1月29日	1月29日	1月29日	1月29日	1月30日	
観察時刻		11:00	12:25	13:35	14:20	14:40	11:05	14:10	12:10	13:00	13:00	
天候		曇り	曇り	曇り	曇り	曇り	晴れ	晴れ	曇り	晴れ	晴れ	
底質状況	シルト	+	+++	+					+++	+++		
	細砂	+	+	++		+						
	粗砂	+++		++	++	++	++	+++			++	
	礫・サンゴ片	+	+		++	++	++	++	+		+++	
	転石 岩盤	+	+		+	+	+	+			+	
シルト混入 貝殻混入		+	+++	+	+	+	+	+	+	+	++	
還元層となる深さ (cm)		0.5	2.0	1.0	1.0	3.0	>20	>20	>20	>20	3.0	
生息孔		+	++	++	++	+	-	+	+	-	++	
番号	地点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	出現頻度
1	イソクサ						rr	r	+	+	+	5
2	キョウクサ										rr	1
3	カサリ								rr			1
4	ヒトクサ					r	+	+	+			4
5	ホウアオリ							r	+	+	+	4
6	アオリ属		+	+	r	+	+					5
7	アサギ		rr	rr	rr	rr	rr					5
8	アミダサ						rr					1
9	シロクサ属		rr			r	rr		rr		r	5
10	ハイレンクサ		rr		r							2
11	レンクサ科						rr					1
12	ヒハモク										rr	1
13	オミドロ										rr	1
14	ウスミクサ									rr		1
15	フクロリ									rr	rr	2
16	カコメリ									rr		1
17	ツツ属										rr	1
18	マツバウシクサ								c			1
19	ミドリガ					rr		rr				2
種類数		0	4	2	3	5	7	4	6	5	8	

注) 1. 底質状況～: みられない、+: わずかにみられる、++: 比較的多い、+++: 大半を占める  
 2. 生息孔、生物出現状況～ cc: 非常に多い、c: 多い、+: 普通、r: 少ない、rr: 非常に少ない  
 3. 出現頻度は、確認された地点数を示す。

資料 30 (5) 目視観察結果 (植物：平成 14 年度夏季)

調査年月日：平成14年8月21～23日

		調査点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
		調査月日	8月23日	8月22日	8月22日	8月22日	8月22日	8月21日	8月21日	8月21日	8月23日	8月23日	
		観察時刻	10:10	10:15	11:20	13:45	12:45	11:00	12:30	13:35	13:10	12:05	
		天候	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	快晴	晴	
底質状況		シルト		+++									
		細砂			+++	+	++	+++	+++	+++	+++	++	
		粗砂	+++		++	+++	++	+	+	+	+	+	
		礫・サンゴ片	+	+	+	++	+	++	+	+	+	++	
		転石 岩盤	+		+	+	+						+
		還元層となる深さ 生息孔 (cm)	>20	2.0	5.0	5.0	2.0	>20	>20	>20	>20	10.0	
番号	門		-	++	+	+	+	+	+	+	-	-	出現頻度
1	緑藻植物	アサギ			rr		rr	r					3
2		シロクサ属						r					1
3		ストリケ		rr	rr								2
4	褐藻植物	ウスユキカサ										rr	1
5		ヒメハネ										r	1
6	紅藻植物	ハイテンクサ		rr	rr		rr	rr					4
		種類数	0	2	3	0	2	3	0	0	0	2	

注) 1. 底質状況～：みられない、+：わずかにみられる、++：比較的多い、+++：大半を占める  
 2. 生息孔、生物出現状況～ cc：非常に多い、c：多い、+：普通、r：少ない、rr：非常に少ない  
 3. 出現頻度は、確認された地点数を示す。

資料 30 (6) 目視観察結果 (植物：平成 14 年度冬季)

調査年月日：平成15年1月20-22日

		調査点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
		調査月日	1月22日	1月20日	1月20日	1月20日	1月22日	1月21日	1月22日	1月21日	1月21日	1月21日	
		観察時刻	12:40	13:55	14:55	15:50	15:00	12:10	13:45	15:15	13:30	14:15	
		天候	晴	晴	晴	晴	快晴	晴	晴	晴	晴	晴	
底質状況		シルト		+++	+++								
		細砂	+				+++		+++	+++	+++	+++	
		粗砂	+++		++	+++	+++	+++	+	++	+	++	
		礫・サンゴ片	+		+	+++	+	++	+	+	++	+	+++
		転石 岩盤	+	+	+	++	++	+	+	+		++	++
		還元層となる深さ 生息孔 (cm)	1.0	1.0	3.0	1.0	2.0	>20	>20	>20	13.0	7.0	
番号	門		+	++	+	+	+	++	+	+	+	++	出現頻度
1	藍藻植物	ワカメ綱								r			1
2	緑藻植物	ヒメハネ				+	rr		+		+	r	5
3		ボウアオリ				+	c	r	+	+	+		6
4		アオリ属		r	r		r	r	r			+	6
5		アサギ								r	r		2
6		アサギ属		r	r		r	r				r	5
7		シロクサ属	r				r						2
8		ストリケ	r			r	r		rr				4
9		キョウコケ							rr				1
10		イソギナ					rr		+	+	r	+	5
11		フキノトウ							r	r			2
12	褐藻植物	シロシロ科	+				rr						2
13		フクロリ					rr						1
14		ヒメハネ							rr	r		r	3
15	紅藻植物	ハイテンクサ		r			rr						2
16		ハイテンクサ		r	r			rr				r	4
17		イバラリ科		r			+						2
18		ウツリ属							rr				1
19	種子植物	マツバウシグサ	+				rr			r			3
20		コアサ					rr						1
		種類数	4	5	3	2	12	4	8	6	3	5	

注) 1. 底質状況～：みられない、+：わずかにみられる、++：比較的多い、+++：大半を占める  
 2. 生息孔、生物出現状況～ cc：非常に多い、c：多い、+：普通、r：少ない、rr：非常に少ない  
 3. 出現頻度は、確認された地点数を示す。

資料 30 (7) 目視観察結果 (植物 : 平成 15 年度夏季)

調査年月日 : 平成 15 年 7 月 12 日

調査点		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
調査月日		7月15日	7月15日	7月15日	7月13日	7月13日	7月13日	7月13日	7月13日	7月12日	7月12日	7月12日	7月15日	
観察時刻		13:30	14:30	15:40	8:45	10:30	12:10	14:50	15:55	14:00	12:35	10:20	12:00	
天 候		晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	
底質状況	シルト	+	+											
	細 砂	++	++	++	+	+	+	++	++	++	++	++	++	
	粗 砂	++	++	+	++	++	+++	++	++	++	++	++	++	++
	礫・サンゴ片	+	+	+++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++
	転 石		+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	岩 盤											+		
番号	生息孔	++	+++	++	++	+	++	+	++	+	+	+	+	出現頻度
1	アオリ属					rr	r		rr				rr	4
2	アザ属		r	rr	r	r	r					r	r	7
3	シオグサ属		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr					7
4	ミドリグ				r	r	r				rr			4
5	ネッコウグサ属							rr	rr	rr	rr			4
6	ヨヅタ										rr			1
7	ヒロサホテングサ					rr			rr		rr			3
8	ヒメイヨウ									rr				1
9	ハゴロモ					rr				rr	rr			3
10	ミスズタ								r					1
11	フデノホ								r	r	r			3
12	イソスキナ							rr	rr	rr	r			4
13	シオトドロ科							rr	rr					2
14	アミシグサ属										r			1
15	ウスキクサ					rr	r	rr	r		r	r		6
16	シマオキ											r		1
17	ヤハネク										r			1
18	ヒハネク					r		r	r		r			4
19	フデガラムシ					rr								1
20	モサスギ属		rr	rr							r			3
21	ヒメシグサ											r	rr	2
22	ハヤシグサ		r	r	r	r	r		r				rr	7
23	イハラリ属					r	r							2
24	フシクサ					rr			rr		rr			3
25	トゲノリ							rr						1
26	イトクサ属									r				1
27	リュウキウスカモ										r			1
28	ウミヒメ					rr	rr	rr	rr	rr	rr			6
29	コアマモ						rr	rr	r	r				4
30	ウミシグサ										rr			1
31	マツバウミシグサ					r	r	r	rr	rr	rr			6
32	カワウソ	c												1
種 類 数		1	4	4	4	14	10	10	15	9	17	4	4	

注1) 底質状況・生息孔 - : みられない, + : わずかにみられる, ++ : 比較的多い, +++ : 大半を占める

2) 生物出現状況 cc : 非常に多い, c : 多い, + : 普通, r : 少ない, rr : 非常に少ない

3) 出現頻度は、該当する種が確認された地点数を示す。

資料 30 (8) 目視観察結果 (植物 : 平成 15 年度冬季)

調査年月日 : 平成 16 年 2 月 8 日 ~ 10 日

調査点		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	出現頻度	
調査月日		2月8日	2月8日	2月8日	2月9日	2月9日	2月9日	2月10日	2月10日	2月10日	2月10日	2月9日	2月8日		
観察時刻		16:00	13:05	11:55	13:25	14:30	12:05	12:35	16:10	15:00	13:50	15:50	16:35		
天 候		曇り	曇り	曇り	雨	雨	雨	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	雨	曇り		
底質状況	シルト	+	+	+											
	細 砂	++	++	++	++	++	++	++	++	+++	++	++	++		
	粗 砂	++	++	+	++	++	+++	+++	+++	++	+++	+++	++		
	礫・サンゴ片	+	++	++	+++	+	++	++	+++	+	+++	+	+		
	転 石		+	+	+	+	+	+			+	+			
	岩 盤														
番号	生息孔	+	+++	++	++	++	++	+	+	++	+	+	++		
1	ヒトエグサ		r	r	+	r	c	+	r	r	+	+	r		11
2	ホウオノリ		r	cc	r	r	+	+	+	+	+	r	r		11
3	アオリ属				r			r	r	r	+	r		6	
4	アサ属											r		1	
5	シオグサ属						rr	r		r				3	
6	ミドリカ				rr		rr							2	
7	キッコウグサ							r	r	r	r			4	
8	キッコウグサ属								rr					1	
9	ハローア属										rr			1	
10	ハネモ属											r		1	
11	ミスヤマ										rr			1	
12	ウスカサネ					rr			r		rr			3	
13	ホソエカサ								r					1	
14	イソスキナ					+		+	c	r	c	r		6	
15	シオミドロ科								r		r			2	
16	ウススキカチ										rr			1	
17	フクロリ					r					r	r		3	
18	カコメリ				r	r			r		r			4	
19	ヒメハモク										r			1	
20	無節シロコシモ類										r			1	
21	ヒメテンクサ				rr		+				r	r		4	
22	ハイテンクサ										rr			1	
23	イソギンツク		r	+	r	r	+				rr	r	rr	8	
24	イハラリ属					r		r			r			3	
25	ソグ属							rr	rr					2	
26	コアモ		rr			cc			rr					3	
27	マツバウミシグサ					r								1	
28	カリツルモ	c												1	
種 類 数		1	4	3	7	10	6	8	12	6	18	9	3		

注 1) 底質状況・生息孔 - : みられない, + : わずかにみられる, ++ : 比較的多い, +++ 大半を占める

2) 生物出現状況 cc : 非常に多い, c : 多い, + : 普通, r : 少ない, rr : 非常に少ない

3) 出現頻度は、該当する種が確認された地点数を示す。

資料 30 (9) 目視観察結果 (植物 : 平成 16 年度夏季)

調査年月日 : 平成 16 年 7 月 3 日 ~ 6 日

番号	調査地点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	出現頻度	
	調査月日	7月6日	7月6日	7月3日	7月3日	7月3日	7月3日	7月4日	7月4日	7月4日	7月4日	7月5日	7月5日		
	観察時刻	15:03	13:30	10:26	12:01	13:38	14:54	13:10	13:40	14:24	14:48	12:45	15:15		
	天候	雨	雨	晴	晴	晴	晴	曇	曇	曇	雨	曇	曇		
	底質状況	シルト	++	++	+	+	+	++	++	+	++	++	++		++
		細砂	++	+++	++	+++	++	+++	++	+++	++	++	+++		+++
		粗砂	++	++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++		+++
		礫・サンゴ片	+	+	++	+++	+	++	+++	+++	+	+++	++		+
		転石	+	+	+	++	+	++	++	+	+	++	++		+
		岩盤	-	-	-	-	-	-	-	+	-	-	-		-
生息孔		+	++	++	+	+	+++	++	++	++	++	++	++		
浮泥の堆積状況	+	++	+	+	+	+	-	-	-	-	+	+			
1	コレモ属						rr	rr				rr		3	
2	アオリ属							rr	c			r		3	
3	アサ属		rr	rr	rr	rr	rr							5	
4	シオゲサ属							rr	rr					2	
5	シメリゲ属		rr		rr		rr							3	
6	キョウカクサ								rr		rr			2	
7	ヒメイトヨ								rr					1	
8	シタマ								rr					1	
9	ウスカサネ								rr					1	
10	イカワラ属								rr					1	
11	クマガシ属										rr			1	
12	ホウワラ属								rr					1	
13	無節サゴモ				rr			rr	rr	rr	rr			5	
14	ハビラソ		rr	rr	c	r	r					r		6	
15	シマテンゲサ属										rr			1	
16	テンゲサモトキ属									rr				1	
17	イダナンツウ						rr							1	
18	イハラノ属							rr						1	
19	トケノ							rr						1	
20	ツツ属							rr	rr					2	
21	イリス属			rr			rr							2	
22	イナガ属					r					rr			2	
23	ハビラソ							rr	rr					2	
24	イトゲサ属		rr					rr	rr					3	
25	ヤナギノ属							rr			c			2	
26	コアマ					c								1	
27	マツバウシジゲサ			rr		c			r					3	
28	カワツネ	rr												1	
	種類数	1	4	4	4	5	6	10	13	1	7	3	0	28	

注1) 底質状況・生息孔 - : 見られない、+ : わずかに見られる、++ : 比較的多い、+++ : 大半を占める。

注2) 生物出現状況 cc : 非常に多い、c : 多い、+ : 普通、r : 少ない、rr : 非常に少ない。

注3) 出現頻度は、該当する種が確認された地点数を示す。

資料 30 (10) 目視観察結果 (植物 : 平成 16 年度冬季)

調査年月日 : 平成 17 年 2 月 9 日 ~ 12 日

番号	調査地点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	出現頻度	
	調査月日	2月8日	2月10日	2月11日	2月9日	2月11日	2月10日	2月12日	2月11日	2月10日	2月10日	2月11日	2月10日		
	観察時刻	13:00	11:01	10:10	15:15	12:45	16:40	0:55	15:25	14:15	15:00	13:30	11:10		
	天候	曇	曇	曇	晴	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇		
	底質状況	シルト	++	++	+	+	+	++	++	+	++	++	++		++
		細砂	++	+++	++	+++	++	+++	++	+++	++	++	+++		+++
		粗砂	++	++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++		+++
		礫・サンゴ片	+	+	++	+++	+	++	+++	+++	+	+++	++		+
		転石	+	+	+	++	+	++	++	+	+	++	++		+
		岩盤	-	-	-	-	-	-	-	+	-	-	-		-
生息孔		++	++	+	+	+	++	+	++	++	++	++	++		
浮泥の堆積状況	+	+	+	+	+	+	-	-	-	+	+	+			
1	ヒビドロ 緑藻	rr	rr						rr		rr	rr		5	
2	ヒエグサ								rr					1	
3	アサ属		rr	+	rr	rr	r		rr	rr		rr	rr	9	
4	ホウアオリ		r	r	rr	rr	rr	rr	r	r	+	rr	rr	10	
5	ムクキョウサ								rr		rr			2	
6	イソスキナ					rr	rr	rr	+	+	rr	rr		7	
7	カザリ								rr					1	
8	コナミヅチ 褐藻													1	
9	アワノリ		rr			rr	rr	rr	rr		rr	rr		6	
10	カメノリ		rr			rr	rr	rr	rr		rr	rr		5	
11	イダナンツウ 紅藻		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	r	rr	rr	rr	10	
12	ハビラソ					rr								1	
13	コアマ 単子葉植物					rr								1	
	種類数	1	6	3	3	8	8	3	7	4	7	7	2		

注1) 底質状況・生息孔 - : 見られない、+ : わずかに見られる、++ : 比較的多い、+++ : 大半を占める。

注2) 生物出現状況 cc : 非常に多い、c : 多い、+ : 普通、r : 少ない、rr : 非常に少ない。

注3) 出現頻度は、該当する種が確認された地点数を示す。



資料 30 (11) 目視観察結果 (植物:平成 17 年度夏季)

調査年月日:平成 17 年 7 月 6 日~9 日

番号	調査地点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	出現頻度	
	調査月日	7月9日	7月6日	7月6日	7月6日	7月7日	7月7日	7月8日	7月8日	7月7日	7月7日	7月8日	7月9日		
	観察時刻	10:30	10:00	13:40	12:30	14:20	15:00	15:00	14:00	12:05	11:10	11:30	13:30		
	天候	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	曇	曇	晴	晴		
	底質状況	シルト	+++	++	+	+	+	+	-	+	-	+	+		-
		細砂	++	+++	++	+++	+++	++	+++	+++	++	++	+++		+++
		粗砂	-	+	+++	+++	+++	+++	+++	+++	++	++	++		+++
		礫・サンゴ片	+	+	+	+++	++	+	+	++	+	+++	++		-
		転石	+	+	+	++	+	+	-	+	+	++	+		-
岩盤		-	-	-	+	+	-	-	-	-	+	-	-		
生息孔	+	++	++	++	++	++	++	+	++	+	++	+++			
浮泥の堆積状況	++	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+++		
1	ホウオドリ						rr	rr	rr	rr	rr			5	
2	アサギ		rr	rr	rr	rr	rr	rr				r		6	
3	シオグサ	rr							rr					2	
4	ミドリガ				rr									1	
5	ウスガサネ								rr					1	
6	ハイデンギ			rr	rr							rr		3	
7	イソダンツウ		rr	rr	rr	rr	rr					rr		6	
8	トゲリ								rr					1	
9	ソゾ								rr					1	
10	藍藻綱				rr	rr					rr			3	
11	コアマモ					+			r					2	
12	カワツルモ	cc												1	
種類数		2	2	3	5	4	3	1	6	1	2	3	0		

注1) 底質状況・生息孔 - :見られない、+ :わずかに見られる、++ :比較的多い、+++ :大半を占める。

注2) 生物出現状況 cc :非常に多い、c :多い、+ :普通、r :少ない、rr :非常に少ない。

注3) 出現頻度は、該当する種が確認された地点数を示す。

資料 30 (12) 目視観察結果 (植物:平成 17 年度冬季)

調査年月日:平成 18 年 2 月 9 日~13 日

番号	調査地点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	出現頻度	
	調査月日	2月10日	2月10日	2月9日	2月10日	2月13日	2月10日	2月11日	2月11日	2月12日	2月12日	2月11日	2月13日		
	観察時刻	15:00	14:00	11:10	10:00	13:15	12:50	10:50	12:00	11:45	14:00	14:05	11:15		
	天候	曇	曇	曇	曇	晴	曇	曇	曇	晴	晴	曇	曇		
	底質状況	シルト	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
		泥	+++	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
		細砂	-	+++	-	-	++	-	++	++	+++	+	+++		+++
		粗砂	-	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	++	++		+++
		礫・サンゴ片	+	++	+	++	++	++	++	++	+	+++	++		+
転石		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
岩盤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
生息孔	+	++	+	+	++	++	++	++	++	++	++	++			
浮泥の堆積状況	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
1	アオリ	緑藻	rr	+	r	rr	rr	rr	rr	r	r	rr	rr	11	
2	アサギ		rr	r	r	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	10	
3	シオグサ					rr			rr	rr	rr			4	
4	ミドリガ				r		rr		rr					3	
5	キョウグサ							rr	rr	rr	rr			4	
6	ミス								rr	rr				2	
7	ウスガサネ								rr	rr	rr			3	
8	イソギ					rr	rr	r	r	rr	+			6	
9	コナウミ	褐藻									rr			1	
10	フクロ					rr	rr		rr	rr	rr	rr		6	
11	カゴメ					rr	rr	rr	rr	rr	rr			5	
12	ホン								rr	rr				2	
13	ハイ	紅藻		rr	rr	rr								3	
14	イソ		rr	r	r	rr	rr				rr	rr	rr	8	
15	イワ					rr					rr			2	
16	ハビ										rr			1	
17	ヤナ						rr	rr	rr	rr	rr			4	
18	コアマモ	単子葉植物				rr								1	
19	マツ					rr			rr					2	
20	カワツルモ		rr											1	
種類数		1	3	4	5	11	7	5	13	10	13	4	3	20	

注1) 底質状況・生息孔 - :見られない、+ :わずかに見られる、++ :比較的多い、+++ :大半を占める。

注2) 生物出現状況 cc :非常に多い、c :多い、+ :普通、r :少ない、rr :非常に少ない。

注3) 出現頻度は、該当する種が確認された地点数を示す。



資料 30 (15) 目視観察結果 (植物:平成 19 年度夏季)

調査年月日:平成 19 年 7 月 2 日~5 日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	調査地点												出現頻度
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
							調査地点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
							調査月日	7月2日	7月4日	7月4日	7月4日	7月4日	7月3日	7月3日	7月3日	7月3日	7月3日	7月5日	7月5日
							観察時刻	8:00	15:30	14:40	12:20	13:30	15:10	11:30	12:20	13:30	14:20	13:40	15:10
							天候	快晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
							底質状況	シルト	++	+	+	+	-	-	-	-	-	-	+
							泥	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+
							細砂	+	+++	+++	++	++	++	++	++	+++	++	++	+++
							粗砂	-	-	-	-	-	++	+	-	-	-	-	-
							藻・サンゴ片	-	+	+	++	++	+	++	++	++	+++	+	+
							転石	-	-	-	-	-	+	+	+	-	-	+	-
							岩盤	-	-	-	+	-	-	-	-	-	-	-	-
							生息孔	-	+++	++	+	+	+++	+	+	++	+	+	++
							浮泥の堆積状況	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1				7科	<i>Monostroma nitidum</i>	ヒトコギ			rr	rr	r	r	r	r	r	r	r	r	rr
2				7科	<i>Enteromorpha intestinalis</i>	ネウヅリ			rr	rr								rr	
3				7科	<i>Enteromorpha sp.</i>	アオリ属			rr	rr								rr	
4	緑色植物	緑藻		7科	<i>Ulva pertusa</i>	アアア			rr	rr	r	r	rr	+	r			rr	
5				7科	<i>Ulva sp.</i>	アアア属			rr	rr	r	r	rr				r	r	r
6				7科	<i>Cladophora sp.</i>	シロクシ属			rr	rr									
7				7科	<i>Cladophoropsis fasciculatus</i>	ミドリケ			rr	rr	r	r	rr				r	r	
8				7科	<i>Cladophoropsis sp.</i>	ミドリケ属			rr	rr	r	r	rr						
9				7科	<i>Halicoryne wrightii</i>	イヌクサ			rr	rr					+				
10	褐藻植物	褐藻		7科	ECTOCARPACEAE	シオミノ科			rr	rr					+	r			rr
11				7科	<i>Padina minor</i>	ウスキノリ			rr	rr					r	r	r		
12				7科	<i>Hydroclathrus clathratus</i>	カコノリ								rr					
13				7科	<i>Sargassum sp.</i>	オウチノリ属									+				
14	紅藻植物	紅藻		7科	<i>Caulacanthus ustulatus</i>	イナヅナ			rr	rr	rr	rr	rr			r			
15	種子植物	単子葉植物		7科	<i>Ruppia rostellata</i>	カワウチ	cc	5	7	5	4	7	3	4	4	6	2	2	

注1) 底質状況・生息孔 - :見られない、+ :わずかに見られる、++ :比較的多い、+++ :大半を占める。  
 注2) 生物出現状況 cc :非常に多い、c :多い、+ :普通、r :少ない、rr :非常に少ない。  
 注3) 出現頻度は該当する種が確認された地点数を示す。

資料 30 (16) 目視観察結果 (植物:平成 19 年度冬季)

調査年月日:平成 20 年 2 月 7 日~11 日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	調査地点												出現頻度	
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
							調査月日	2月10日	2月11日	2月8日	2月7日	2月7日	2月7日	2月9日	2月9日	2月9日	2月8日	2月10日		
							観察時刻	14:10	13:20	14:35	14:15	13:00	12:10	11:10	14:15	13:20	12:30	12:45	13:00	
							天候	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	雨	曇	雨	曇	曇	
							底質状況	シルト	-	+	+	+	-	+	-	-	+	+	-	-
							泥	+++	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
							細砂	+	+++	+++	++	+++	++	++	++	+++	++	+++	+++	
							粗砂	+	-	-	-	-	-	+	-	-	-	+	-	
							藻・サンゴ片	+	+	+	++	+	++	+++	++	++	++	++	+	
							転石	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	
							岩盤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
							生息孔	-	++	++	++	++	++	++	++	++	+	+	++	
							浮泥の堆積状況	++	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1				7科	<i>Monostroma nitidum</i>	ヒトコギ				r	r	r	c	rr	c	cc	rr			
2				7科	<i>Enteromorpha intestinalis</i>	ネウヅリ		+	cc	rr	rr	r				cc	r	r		
3				7科	<i>Enteromorpha sp.</i>	アオリ属							rr	r	c			rr		
4	緑色植物	緑藻		7科	<i>Ulva pertusa</i>	アアア										r	+			
5				7科	<i>Ulva sp.</i>	アアア属			rr	+	rr	r				c	+	+	rr	
6				7科	<i>Cladophora sp.</i>	シロクシ属					rr									
7				7科	<i>Cladophoropsis fasciculatus</i>	ミドリケ			rr						rr	rr	rr	rr		
8				7科	<i>Valonia sp.</i>	ハコエ属								rr	rr	rr	rr			
9				7科	<i>Halicoryne wrightii</i>	イヌクサ			rr	rr	r	cc	cc	cc	cc	cc	r			
10				7科	<i>Cymopolia vambosaeae</i>	ウスキノ								r	r	r				
11				7科	CHLOROPHYCEAE	緑藻綱糸状藻の一種	+													
12	褐藻植物	褐藻		7科	ECTOCARPACEAE	シオミノ科												rr		
13				7科	<i>Padina minor</i>	ウスキノリ									rr	rr	rr	rr		
14				7科	<i>Chordariaceae sp.</i>	チカマツ科							rr	rr		rr	rr			
15				7科	<i>Colpomenia sinuosa</i>	コロメ									rr	+	r	+		
16				7科	<i>Hydroclathrus clathratus</i>	カコノリ								rr	rr	rr	+	c		
17				7科	<i>Sargassum sp.</i>	オウチノリ属									rr					
18	紅藻植物	紅藻		7科	<i>Gelidium sp.</i>	ゲルマ属			r	rr	r	r	rr				+	r		
19				7科	<i>Caulacanthus ustulatus</i>	イナヅナ			rr	r	r	r	rr				+	r	rr	
20				7科	<i>Gracilaria textorii</i>	カハノリ									rr	rr				
21				7科	<i>Gracilaria salicornia</i>	フクノリ									rr	rr				
22				7科	<i>Laurencia papillosa</i>	ハヒラガ								rr	rr		rr			
23				7科	CERAMIALES	セキス目												rr	rr	
24	種子植物	単子葉植物		7科	<i>Zostera japonica</i>	コゾメ													r	
25				7科	<i>Halodule uninervis</i>	ウシクサ									+					

注1) 底質状況・生息孔 - :見られない、+ :わずかに見られる、++ :比較的多い、+++ :大半を占める。  
 注2) 生物出現状況 cc :非常に多い、c :多い、+ :普通、r :少ない、rr :非常に少ない。  
 注3) 出現頻度は該当する種が確認された地点数を示す。





資料 30 (21) 目視観察結果 (植物:平成 22 年度秋季)

番号	門	綱	目	科	学名	和名	調査地点												出現頻度			
							調査日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		12		
							調査時刻	10月21日	10月19日	10月19日	10月20日	10月22日	10月19日	10月20日	10月23日	10月23日	10月21日	10月22日		10月21日		
							天候	晴	晴	晴	晴	晴	曇	晴	晴	晴	晴	晴		晴		
1	緑色植物	緑藻	7科	Enteromorpha sp.	アオリ属	底質状況	+	++	++	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
2						Uva sp.	アザ属	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++
3						Microdictyon japonicum	アミミコ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
4						Cladophora sp.	シロクサ属	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++
5						Boudia coacta	アザギク	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
6						Cladophoropsis javanica	シロクサ	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++
7						Dictyosphaeria cavernosa	キョウゴク	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
8						Idotia javanica	ヒトイモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
9						Bornetella sphaerica	ミズウバ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
10						Cymopolia vanbosseae	ウスネ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
11						Nemoria annulata	フナ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
12						Acetabularia dentata	ヒュウキムコ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
13						Halicornyne wrightii	イソクサ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
14						Lobophora variegata	ハイナク	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
15	Padina alnicor	ウスネ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+					
16	Sargassum myricocostum	ヒメヒコ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+					
17	Corallinaceae	キノコ科(無節キノコ類)	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++					
18	Gelidium divaricatum	ヒメシロクサ	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++					
19	Gelidium pusillum	ハイナク	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+					
20	Caulacanthus ustulatus	イソクサ	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++					
21	Chondracanthus intermedius	キイリ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+					
22	Hyposa sp.	イハラリ属	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+					
23	Peyssonneliaceae	イワカサ科	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+					
24	Gracilaria salicornia	フシレリ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+					
25	Gracilaria sp.	イハラリ属	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+					
26	Ceramiales	イソクサ科	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+					
27	Acanthophora spicifera	トケリ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+					
28	Chondria sp.	イソクサ属	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+					
29	Laurencia sp.	ソバ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+					
30	Polysiphonia sp.	イトクサ属	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+					
31	藍藻植物	藍藻	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
32	種子植物	単子葉植物	ハハテ	ハハテ	ハハテ	ハハテ	ハハテ	ハハテ	ハハテ	ハハテ	ハハテ	ハハテ	ハハテ	ハハテ	ハハテ	ハハテ	ハハテ					
33																						
							5	4	3	6	6	8	11	24	19	17	9	0				

資料 30 (22) 目視観察結果 (植物:平成 22 年度冬季)

番号	門	綱	目	科	学名	和名	調査地点												出現頻度			
							調査日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		12		
							調査時刻	2月4日	2月4日	2月4日	2月7日	2月9日	2月7日	2月9日	2月8日	2月7日	2月7日	2月8日		2月4日		
							天候	曇	曇	曇	晴	晴	晴	晴	曇	曇	曇	曇		曇		
1	緑色植物	緑藻	7科	Monostroma nitidum	ヒトイモ	底質状況	+	++	++	++	+	-	-	-	-	-	-	-	-			
2						Enteromorpha sp.	アオリ属	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++
3						Uva sp.	アザ属	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
4						Chaetomorpha sp.	シロクサ属	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++
5						Cladophora sp.	シロクサ属	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++
6						Dictyosphaeria cavernosa	キョウゴク	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
7						Bryopsis sp.	ハシ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
8						Bornetella nitida	ヒメヒコ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
9						Bornetella sphaerica	ミズウバ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
10						Cymopolia vanbosseae	ウスネ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
11						Nemoria annulata	フナ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
12						Halicornyne wrightii	イソクサ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
13						Ecotocarpaceae	イソクサ科	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
14						Ralfsiaceae	イソクサ科	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
15	Lobophora variegata	ハイナク	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+					
16	Colpomenia sinuosa	フナ	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++					
17	Hydroclathrus clathratus	ヒメヒコ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+					
18	Hydroclathrus tenuis	ヒメヒコ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+					
19	Sargassum sp.	シロクサ属	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+					
20	Corallinaceae	キノコ科(無節キノコ類)	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++					
21	Gelidium divaricatum	ヒメシロクサ	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++					
22	Gelidium pusillum	ハイナク	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+					
23	Caulacanthus ustulatus	イソクサ	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++					
24	Chondracanthus intermedius	キイリ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+					
25	Hyposa sp.	イハラリ属	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+					
26	Peyssonneliaceae	イワカサ科	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+					
27	Gracilaria sp.	イハラリ属	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+					
28	Spyridia filamentosa	イソクサ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+					
29	Ceramiales	イソクサ科	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+					
30	Laurencia sp.	ソバ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+					
31	藍藻植物	藍藻	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
32	種子植物	単子葉植物	ハハテ	ハハテ	ハハテ	ハハテ	ハハテ	ハハテ	ハハテ	ハハテ	ハハテ	ハハテ	ハハテ	ハハテ	ハハテ	ハハテ	ハハテ					
33																						
							13	6	9	10	7	12	14	23	23	26	19	12				







資料 30 (27) 目視観察結果 (植物 : 平成 25 年度夏季)

調査日 : 平成25年7月23日~25日

調査方法 : 目視観察

Table with columns for species name, date, and observation status. Includes sections for green plants, grasses, and seed plants.

生物出現状況 c : 非常に多い, c : 多い, + : 普通, r : 少ない, rr : 非常に少ない.

資料 30 (28) 目視観察結果 (植物 : 平成 25 年度冬季)

調査日 : 平成26年2月1日~3日

調査方法 : 目視観察

Table with columns for species name, date, and observation status. Includes sections for green plants, grasses, and seed plants.

注1) 生物出現状況 c c : 非常に多い, c : 多い, + : 普通, r : 少ない, rr : 非常に少ない.
注2) 出現頻度は調査する種が確定された地点数を示す.
注3) 県産レッド : 改訂・補遺の絶滅のおそれのある野生生物 (動物編・植物編) -レッドデータブックおきなわ(沖縄県, 2006)
絶滅者知8: 日本の絶滅の恐れのある野生生物 (改訂版を含む) (2012年)
永産庁知8: 日本の希少な野生生物に関するデータベース (2000年)





資料 30 (33) 目視観察結果 (植物:平成 28 年度夏季)

Table with columns for species name, family, date, and observation count across 15 survey days. Includes a summary row at the bottom.

(注) 観察状況: + 10% 未満、++ 10%~25%、+++ 25%~50%、++++ 50%以上、e c 50%以上、e c 25~50%、+ s 5~25%、r 1~5%、r 1%未満

資料 30 (34) 目視観察結果 (植物:平成 28 年度冬季)

Table with columns for species name, family, date, and observation count across 15 survey days. Includes a summary row at the bottom.

(注) 観察状況: + 10% 未満、++ 10%~25%、+++ 25%~50%、++++ 50%以上、e c 50%以上、e c 25~50%、+ s 5~25%、r 1~5%、r 1%未満

資料 30 (35) 目視観察結果 (植物：平成 29 年度夏季)

番号	門名	和名	調査地点															出現地点数
			1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15		
			調査月日	7月24日	7月24日	7月24日	7月24日	7月25日	7月25日	7月25日	7月25日	7月25日	7月25日	7月26日	7月26日	7月26日	7月24日	
観察開始時刻	10:30	11:50	12:35	15:00	16:30	15:25	14:40	12:50	11:50	14:50	13:35	16:15	12:00	13:50				
天気			快晴	快晴	快晴	快晴	晴れ	曇り	曇り	曇り	曇り	曇り	快晴	快晴	快晴			
1	藍藻植物	藍藻綱		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	9		
2	緑色植物	アオノリ属	rr	rr	rr	rr	rr					rr	rr	rr	rr	9		
3		アオサ属	rr	rr	rr	r	rr		rr	rr	rr	r		rr	rr	11		
4		シオグサ属	rr		rr	rr	rr		rr	rr	rr	rr			rr	9		
5		ミドリケ					rr								rr	2		
6		キッコウグサ							rr	rr	rr	rr				4		
7		ヒメイトヨウ								rr						1		
8		ミズタマ								rr						1		
9		ウスガサネ								rr						1		
10		イソスキナ								rr						1		
11		褐藻植物	ウミウチワ属							rr						1		
12	紅藻植物	モサズキ属							rr						1			
13		無節サンゴモ類 (サンゴモ科)	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	13		
14		テングサ科	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	11		
15		ベニマダラ													rr	1		
16		イソダンツウ	rr		rr	rr	rr									4		
17		イワノカワ科								rr		rr	rr		rr	4		
18		フシクレノリ								rr	rr	rr	rr		rr	5		
19		オゴノリ属							rr	rr						2		
20		トゲノリ								rr	rr					1		
21		ソゾ属					rr	r	rr	rr	rr	rr	rr		rr	7		
22		フジマツモ科								rr		rr				2		
23		種子植物	ウミジグサ属							rr						2		
24		ウミヒルモ													1			
25		ナンカイコアマモ													1			
合計	5門	出現種類数	6	5	7	8	8	5	19	8	10	9	1	6	8	4		

資料 30 (36) 目視観察結果 (植物：平成 29 年度冬季)

番号	門名	和名	調査地点															出現地点数
			1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15		
			調査月日	1月31日	1月31日	1月31日	1月31日	2月1日	2月2日	2月1日	2月1日	2月1日	2月2日	2月1日	2月2日	1月31日	2月2日	
観察時刻	9:50	11:30	11:40	13:20	10:30	14:30	13:45	12:50	12:10	12:10	15:10	13:15	14:40	13:50				
天気			曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇			
1	藍色植物門	藍藻綱		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	7		
2	緑色植物門	ヒトエグサ	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	11		
3		アオノリ属	rr	rr	r	r	rr	+	+	+	e	r	rr	r	rr	14		
4		アオサ属	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	cc	rr	rr	9		
5		シオグサ属		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr	rr	11		
6		ハネアオモグサ					rr									1		
7		キッコウグサ								rr	rr	rr			rr	4		
8		ミズタマ								rr	rr	rr			rr	3		
9		ハネモ属		rr						rr	rr	rr	rr	rr	rr	7		
10		ウスガサネ								rr	rr	rr	rr	rr	rr	4		
11		ホソエガサ								rr						1		
12		イソスキナ						rr	r		rr			rr		4		
13		不等毛植物門	クビレミドロ							rr	rr					1		
14	シオミドロ科			rr						rr	rr	rr	rr	rr	rr	7		
15	イソガワラ科										rr	rr				2		
16	クロガシラ属									rr		rr	rr			5		
17	ウミウチワ属															1		
18	フクロノリ							rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		6		
19	カゴメノリ					rr			rr	rr	rr	rr	rr	rr		5		
20	ホソカゴメノリ							rr	rr				rr	rr	3			
21	紅色植物門	モサズキ属									rr				1			
22		無節サンゴモ類 (サンゴモ科)			rr	rr	rr	+	rr	rr	rr	rr	rr	rr	r	rr	11	
23		テングサ科	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	10	
24		ベニマダラ	rr					rr								2		
25		イソダンツウ		rr								rr	rr		rr	4		
26		カイノリ										rr	rr		rr	2		
27		イバラノリ属				rr	rr	rr	r	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	10	
28		イワノカワ科				rr		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr			6	
29		フシクレノリ					rr		rr	rr	rr	rr	rr				4	
30		オゴノリ属					rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr				3	
31		ウブグサ				rr	rr	r	rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr	9	
32		イキス科		rr	rr							rr	rr				3	
33		トゲノリ										rr	rr				2	
34		ソゾ属				rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr			rr	rr	8	
35		イトクズグサ												rr	rr		1	
36		フジマツモ科														rr	1	
37	種子植物門	ウミヒルモ													rr	1		
38		ウミジグサ属						rr	rr						rr	3		
合計	5門	出現種類数	4	10	8	11	12	15	24	13	25	18	2	16	15	14		

資料 30 (37) 目視観察結果 (植物 : 平成 30 年度夏季)

番号	門名	調査地点	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	出現地点数	
		調査月日	8月12日	8月12日	8月12日	8月13日	8月10日	8月10日	8月10日	8月10日	8月10日	8月10日	8月13日	8月13日	8月10日	8月12日		8月13日
		観察時刻	14:35	12:00	11:00	14:15	14:10	13:20	12:20	10:40	9:45	12:00	15:25	11:30	13:20	14:05		
		天候	晴	晴	晴	晴/雨	晴	晴	晴	晴	晴	晴	曇	晴	晴	晴		
1	藍色植物	藍藻綱		rr	rr		rr			rr	rr	rr			rr		7	
2	紅色植物	サビ亜科(無節サンゴモ類)			rr	rr	rr	+	rr	rr	rr	rr		rr	rr	rr	11	
3		テングサ科	rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr	rr	rr			r		9	
4		イノダンツウ		rr	rr			rr				rr					6	
5		イバラノリ属					rr			rr	rr						3	
6		イワノカワ科						rr	rr	rr	rr	rr		rr			6	
7		フシクレノリ							rr	rr	rr			rr			4	
8		オヨノリ属							rr	rr	rr			rr			2	
9		ウツゲグサ							rr					rr			2	
10		イキス科									rr						1	
11		トゲノリ					rr	rr	rr	rr	rr			rr			4	
12		ソゾ属				rr	rr	rr	rr	rr	rr				rr		6	
13	不等毛植物	シオミドロ科							rr	rr							2	
14		クロガシラ属							rr								1	
15		ウミウチワ属							rr	rr	rr			rr	rr		3	
16	緑色植物	アオノリ属		rr	rr		rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr	rr		8	
17		アオサ属		rr					rr	rr	rr	rr					4	
18		シオグサ属				rr			rr	rr	rr	rr		rr	rr		8	
19		ミドリケ属		rr	rr					rr	rr	rr		rr	rr		2	
20		キッコウグサ			rr				rr	rr	rr	rr		rr	rr		6	
21		ヒメイトヨウ							rr	rr	rr	rr		rr	rr		3	
22		ミズタマ							rr								1	
23		フキノホ							rr	rr	rr	rr		rr			3	
24		ホシガタカサノリ									rr						1	
25		イノスキナ							rr		rr			rr			3	
26	種子植物	ウミヒルモ								r						rr	1	
27		ウミジグサ属														rr	2	
合計	5門	出現種類数	1	6	6	4	6	7	19	10	19	8	0	13	8	2		

資料 30 (38) 目視観察結果 (植物 : 平成 30 年度冬季)

番号	門名	調査地点	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	出現地点数
		調査実施日	1月24日	1月24日	1月21日	1月23日	1月22日	1月22日	1月23日	1月22日	1月22日	1月21日	1月21日	1月23日	1月24日	1月23日	
		観察時刻	11:20	14:20	14:50	11:50	10:30	12:00	13:25	13:20	14:20	10:40	13:15	14:00	12:55	14:50	
		天候	晴	晴	曇/雨	晴	曇	曇	晴	曇	曇	曇/雨	曇/雨	晴	晴	晴	
1	藍色植物	藍藻綱		rr				rr	rr	rr	rr	rr			rr		8
2	紅色植物	サビ亜科(無節サンゴモ類)			rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr	rr	rr	11
3		テングサ科	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr			r		9
4		イノダンツウ	rr	rr	rr							rr					4
5		イバラノリ属					rr	rr	rr	rr	rr			rr	rr	rr	8
6		イワノカワ科						rr	rr	rr	rr	rr		rr			6
7		フシクレノリ						rr	rr	rr	rr	rr		rr			4
8		オヨノリ属					rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr			5
9		ウツゲグサ						rr	rr	rr	rr	rr		rr	rr	rr	10
10		トゲノリ						rr	rr	rr	rr	rr		rr			4
11		ヤナギノリ属							rr	rr	rr			rr			2
12		ソゾ属				rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr	rr	rr	7
13		イトクズグサ						rr	rr	rr	rr			rr			1
14	不等毛植物	シオミドロ科						rr	rr	rr	rr	r	rr	rr	rr	rr	8
15		クロガシラ属						rr	rr		rr						3
16		ハイオオキ属								rr	rr	rr		rr			3
17		ウミウチワ属							rr		rr	rr		rr			4
18		フクロノリ								rr				rr			2
19		カゴメノリ							rr					rr			2
20		ホソカゴメノリ					rr	rr	rr	rr				r	rr	rr	7
21	緑色植物	ヒトエグサ	rr					rr	rr	rr	rr	rr		rr			5
22		アオノリ属	rr	rr	r	rr	rr	rr	rr	+	c	rr	rr	rr	rr	rr	14
23		アオサ属	rr	rr	r		rr	rr	rr	rr	rr	+	rr	rr	rr	rr	12
24		シオグサ属				rr	+	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	9
25		アオモグサ						rr	rr					rr			3
26		ミドリケ属													rr		1
27		キッコウグサ							rr		rr			rr	rr		4
28		ヒメイトヨウ							rr				rr				2
29		ナガミズタマ							rr								1
30		ミズタマ							rr								1
31		ウスガサネ							rr	rr	rr	rr		rr			6
32		フキノホ							rr	rr	rr	rr		rr	rr		4
33		ホソエガサ							rr	rr				rr			2
34		カサノリ							rr	rr							2
35		イノスキナ				rr			rr	r	rr	rr	rr	r			8
36	種子植物	ウミヒルモ							rr		rr			rr			2
37		ウミジグサ属							rr							rr	2
合計	5門	出現種類数	5	5	4	5	10	21	32	16	21	16	4	27	12	8	

注) 被度 (cc : 50%、c : 25~50%、+ : 5~25%、r : 1~5%、rr : 1%~)

資料 30 (39) 目視観察結果 (植物: 令和元年度夏季)

番号	門名	和名	調査地点	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	出現 地点数	
			調査月日	7月16日	7月16日	7月16日	7月16日	7月17日	7月17日	7月17日	8月5日	7月17日	7月17日	8月5日	8月5日	8月5日	8月5日		7月16日
			観察開始時刻	9:00	11:00	10:15	13:50	10:45	14:40	15:55	13:05	12:10	14:25	16:05	15:20	13:35	12:35		
			天候	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴		
1	シアノバクテリア門	藍藻綱					rr	rr		rr	rr	rr			rr	rr	rr	8	
2	緑色植物門	ヒトエグサ							rr									1	
3		アオノリ属	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	14	
4		アオサ属	rr	rr	rr	rr	rr				rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	10	
5		ハイシオグサ			rr													1	
6		シオグサ属	rr	rr	rr			rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr	rr	rr	11	
7		キッコウグサ					rr	rr	rr	rr	rr	rr				rr		6	
9		ヒメイチョウ								rr		rr			rr			3	
8		ミズタマ						rr	rr						rr			3	
10		ウスガサネ						rr	rr	rr								2	
11		フデノホ								rr		rr			rr			3	
12		カサノリ属											rr					1	
13		ホシガタカサノリ													rr			1	
14		イソスギナ						rr	rr				rr		rr			4	
15	オク口植物門	シオミドロ属								rr						rr		2	
16		ウミウチワ属							rr	rr	rr				rr		rr	5	
17		フシナシミドロ属															rr	1	
18	紅色植物門	無節サンゴモ類	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	r	rr	14	
19		ハイテングサ	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	12	
20		テングサ科											rr			r		2	
21		イバラノリ属					rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr		rr	8	
22		イワノカワ科			rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr	rr	rr	10	
23		フシクレノリ					rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr		rr	7	
24		オゴノリ属						rr	rr						rr			3	
25		カイメンソウ										rr						1	
26		イギス属													rr			1	
27		イギス科		rr	rr												rr	3	
28		トゲノリ						rr	rr	rr					rr		rr	5	
29		ソゾ属				rr	rr	rr	rr	rr	rr					rr		7	
30		フジマツモ科									rr							1	
31		ウブグサ						+	rr				rr				rr	4	
32	維管束植物門	ナンカイコマモ							rr									rr	2
33		ホソバウミジグサ								r								rr	2
34		ウミヒルモ								rr								rr	2
合計	5門	出現種類数	5	6	8	7	9	17	21	15	14	12	3	18	11	14			

注) 被度 (cc: 50%、c: 25~50%、+ : 5~25%、r: 1~5%、rr: <1%)

資料 30 (40) 目視観察結果 (植物：令和元年度冬季)

番号	門名	和名	調査地点	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	出現 地点数	
			調査月日	1月27日	1月27日	1月27日	1月27日	1月28日	1月29日	1月28日	1月28日	1月28日	1月27日	1月29日	1月29日	1月27日	1月29日		
			観察開始時刻	10:30	13:00	12:10	14:00	11:50	16:00	14:55	15:55	13:25	15:10	17:10	13:50	16:10	14:45		
			天候	晴	晴	晴	晴	曇	曇	曇	曇	曇	晴	曇	曇	晴	曇		
1	シアノバクテリア	藍藻綱			rr	rr			rr	rr	rr	rr			rr			6	
2	緑色植物	ヒトエグサ		+	rr	+	rr	rr	rr	rr	r	r			rr	rr		10	
3		アオノリ属		rr	rr	+	+	rr	rr	rr	c	c	+	rr	rr	cc	rr	14	
4		アオサ属		rr	rr	rr					rr	rr	r					6	
5		ウキオリソウ									rr							1	
6		ハイシオグサ						rr								rr		2	
7		シオグサ属		rr	rr				rr				rr					4	
8		アオモグサ					rr	rr	rr	rr			rr			rr		7	
9		キッコウグサ								rr	rr	rr				rr	rr	5	
10		ヒメイトヨウ									rr							1	
11		ハネモ属			rr								rr					2	
12		ナガミズタマ								rr								1	
13		ミズタマ								rr	rr	rr				rr		4	
14		ウスガサネ			rr					rr	rr	rr	rr			rr		7	
15		フデノホ			rr					rr	rr	rr	rr			rr		4	
16		ホソエガサ								rr	rr							2	
17		リュウキュウガサ								rr	rr					rr		2	
18		カサノリ							rr	rr						rr		3	
19		イソスギナ							r	c	rr	rr	rr		r	rr	rr	8	
20		オクロ植物	シオミドロ科			rr	rr			rr	rr	rr	rr	r		rr	rr	rr	10
21	フクロノリ										rr				rr			2	
22	カゴメノリ					rr									rr			2	
23	ホソカゴメノリ					r			rr	rr					r		rr	5	
24	クロガシラ属								rr	rr			rr			rr		4	
25	ウミウチワ属												rr	rr		rr		4	
26	ヒメハモク										rr							2	
27	ウミフシナシミドロ													rr				1	
28	紅色植物	ヒメモサズキ													rr			1	
29		無節サンゴモ類	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	r	rr			rr	rr	rr	13	
30		テングサ科	rr	rr	rr	rr	rr	rr						rr	rr	rr	rr	9	
31		ベニマダラ	rr																1
32		カイノリ											rr					1	
33		イバラノリ属		rr	rr	rr	r	rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr			10	
34		イワノカワ科					rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr			7	
35		フシクレノリ						rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr			6	
36		オゴノリ属					rr	rr	rr	rr	rr	rr			rr			5	
37		トゲイギス				rr												1	
38		イギス属		rr	rr	rr	rr	rr				rr			rr		rr	7	
39		トゲノリ							rr	rr	rr	rr			rr			5	
40		ヤナギノリ属								rr	rr							1	
41		ソゾ属					rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr	rr		8	
42		イトグサ属					rr				rr	rr			rr			4	
43		イトクスグサ								rr	rr	rr	rr		rr			4	
44		ウブゲグサ			rr		rr		rr	rr	rr	rr	rr			rr		7	
45		維管束植物	ナンカイヨアマモ							rr								r	2
46			ホンバウミジグサ							rr								rr	2
47			ウミヒルモ							rr									1
合計	5門	出現種類数	7	13	12	9	12	19	29	22	24	15	2	29	10	11			

注) 被度 (cc : 50%、c : 25~50%、+ : 5~25%、r : 1~5%、rr : <1%)



資料 30 (41) 目視観察結果 (植物 : 令和 2 年度夏季)

番号	門名	和名	調査地点 調査月日 観察開始時刻	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	出現 地点数	
				7月20日 10:10	7月20日 12:25	7月20日 13:25	7月20日 14:45	7月21日 9:50	7月21日 10:50	7月22日 12:30	7月21日 12:40	7月21日 11:50	7月22日 11:15	7月22日 15:10	7月22日 13:30	7月20日 11:10	7月21日 13:50		
1	藍色植物	藍藻綱				rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	12	
2	緑色植物	アオノリ属		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	14	
3		アオサ属		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	12	
4		シオグサ属		rr	rr					rr		rr	rr			rr	rr	8	
5		キッコウグサ								rr							rr	2	
6		タカノハズタ								rr								1	
7		ヒメイチョウ								rr	rr	rr				rr		4	
8		ミズタマ								rr	rr					rr		3	
9		ウスガサネ								rr	rr					rr		3	
10		フデノホ														rr		1	
11		イソスキナ								rr	rr					rr		3	
12		不等毛植物	ウミウチウ属							rr	rr	rr	rr			rr		rr	6
13	紅色植物	無節サンゴモ類		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr	r	rr	13	
14		ハイテングサ		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr			13
15		テングサ科												rr	rr	rr			3
16		イバラノリ属						rr	rr	rr	rr	rr				rr		rr	7
17		イワノカワ科			rr	rr	rr			rr	rr	rr	rr			rr	rr	rr	10
18		フシクレノリ								rr	rr	rr	rr	rr	rr				7
19		オゴノリ属								rr	rr					rr			3
20		カイメンソウ							rr										1
21		イギス属														rr			1
22		イギス科		rr	rr			rr	rr									rr	5
23		ウブゲグサ								+	rr							rr	3
24		トゲノリ								+	rr	rr				rr		rr	5
25		ソゾ属							rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr	rr		7
26		被子植物	ナンカイヨアマモ																rr
27	ホソバウミジグサ									r								rr	2
28	ウミヒルモ									rr								rr	2
合計	5門	出現種類数	5	6	7	6	9	16	22	12	12	10	5	19	10	13			

注) 被度(cc: 50%<, c: 25~50%, +: 5~25%, r: 1~5%, rr: <1%)

資料 30 (42) 目視観察結果 (植物 : 令和 2 年度冬季)

番号	門名	和名	調査地点 調査月日 観察開始時刻 天候	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	出現 地点数		
				1月14日 10:20	1月14日 13:30	1月14日 12:40	1月14日 14:40	1月15日 11:10	1月15日 15:40	1月16日 15:10	1月15日 13:20	1月15日 12:00	1月16日 13:10	1月16日 15:50	1月14日 14:40	1月14日 11:20	1月16日 14:20			
1	藍色植物	藍藻綱		晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	10		
2	緑色植物	ヒトエグサ		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	+	12		
3		アオノリ属		+	rr	r	rr	rr	rr	rr	c	+	r	rr	rr	c	rr	rr	14	
4		アオサ属			rr	rr	rr				rr	rr	rr	+		rr		rr	9	
5		ジュズモ属												rr					1	
6		ハイシオグサ															rr		1	
7		シオグサ属		rr	rr	rr			rr	rr	rr	rr	rr			rr		rr	11	
8		アオモグサ								rr	rr	rr	rr			rr		rr	6	
9		キッコウグサ								rr	rr	rr	rr			rr	rr		5	
10		ハネモ属					rr				rr	rr	rr	rr		rr	rr		7	
11		ミズタマ									rr	rr	rr	rr		rr		rr	4	
12		ウスガサネ									rr	rr	rr	rr		rr		rr	6	
13		フデノホ									rr	rr	rr	rr		rr		rr	3	
14		ホソエグサ																	1	
15		リュウキュウガサ									rr								1	
16		カサノリ								rr	rr								2	
17		イソスキナ								rr	rr	+	r	rr	rr		+	rr	rr	8
18		不等毛植物	シオミドリ科			rr	rr				rr	rr	rr	rr		rr	rr	rr	8	
19	フクロノリ										rr								2	
20	カコメノリ											rr				rr			2	
21	クロガシラ属					rr				rr	rr					rr			4	
22	ウミウチウ属										rr	rr	rr			rr			4	
23	ヒメハモク										rr	rr	rr			rr			1	
24	ウミフシシミドリ				rr														1	
25	ヒメモサズキ																		1	
26	紅色植物		無節サンゴモ類			rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	r	rr	rr	rr	rr	rr	rr	12
27		テングサ科		rr	rr	rr	rr	rr						rr			rr		7	
28		イソダンツウ												rr			rr		2	
29		カイノリ												rr					1	
30		イバラノリ属				rr	rr	rr	rr	rr	r	rr	rr	rr			+		9	
31		イワノカワ科							rr	rr	rr	rr	rr	rr				rr	8	
32		カタオゴノリ								rr	rr	rr	rr	rr		+		rr	6	
33		フシクレノリ					rr			rr	rr	rr	rr	rr		rr			7	
34		オゴノリ属									rr								1	
35		トゲイギス						rr					rr				rr		4	
36		イギス属		rr		rr	rr				rr		r	rr		rr		rr	6	
37		ウブゲグサ				rr	rr		rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr		rr	10	
38		トゲノリ								rr	rr	rr	rr	rr		rr		rr	6	
39		紅色植物	ヤナキノリ属										rr						1	
40	ソゾ属					rr	rr	rr	rr	r	rr	rr	rr		rr	rr	rr		9	
41	ジャバラノリ														rr				1	
42	イトグサ属											rr							1	
43	イトクスグサ						rr				rr	r	rr						4	
44	フジマツモ科				rr	rr					rr								3	
45	被子植物		ナンカイヨアマモ								rr								rr	2
46		ホソバウミジグサ								rr								rr	2	
47		ウミヒルモ									rr							rr	3	
合計	5門	出現種類数	6	9	14	13	10	19	34	25	25	19	3	24	13	15				

注) 被度(cc: 50%<, c: 25~50%, +: 5~25%, r: 1~5%, rr: <1%)

資料 30 (43) 目視観察結果 (植物: 令和3年度冬季)

番号	門名	和名	調査地点	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	出現地点数
			調査月日	2月1日	2月1日	2月1日	2月2日	2月2日	2月3日	2月3日	2月3日	2月4日	2月4日	2月2日	2月2日	2月4日	2月1日	
				観察開始時刻	11:09	13:06	13:56	14:07	13:25	15:00	13:15	14:32	13:25	12:18	11:16	15:45	11:52	14:00
				天候	晴	晴	晴	曇	曇	雨	雨	曇	曇	曇	曇	曇	晴	雨
1	藍色植物	藍藻綱		rr	rr			rr			rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	10
2	緑色植物	ヒトエグサ		r	rr	rr	r	r	rr	r	+	rr	rr	rr	rr	c	c	13
3		アオリ属		rr	rr	r	r	rr	rr	r	cc	+	+	rr	c	c	rr	14
4		アオサ属		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	r	+			rr		rr	12
5		ジュズモ属		rr						rr								2
6		ハイシオグサ														rr		1
7		ミドリゲ														rr		1
8		シオグサ属		rr	rr	rr			rr	rr		rr	rr			rr		8
9		アオモグサ					rr		rr	rr		rr			rr			5
10		キッコウグサ								rr		rr			rr	rr		4
11		フササボテングサ													rr			1
12		ハネモ属				rr				rr	rr	rr	rr		rr			6
13		ミズタマ								rr	rr	rr	rr		rr			4
14		ウスガサネ							rr	rr	rr	rr			rr			5
15		フデノホ								rr					rr			2
16		ホソエガサ								rr					rr			2
17		リュウキュウガサ								rr			rr		rr			3
18		カサノリ							rr						rr			2
19		イソスギナ				rr		r	+	rr	rr	rr	rr	r	rr	rr	rr	9
20	不等毛植物	シオミドロ科			rr								r		rr	rr		4
21		フクロノリ								rr	rr	rr	rr		rr			5
22		カゴメノリ					rr		rr	rr	rr	rr	rr		rr			7
23		クロガシラ属				rr	rr		rr	rr	rr	rr	rr		rr			8
24		ウミウチワ属									rr	rr						2
25		ヒメハモク								rr								1
26		ホソカゴメノリ			rr	rr	rr	rr	rr	rr						rr	rr	7
27	紅色植物	無節サンゴモ類			rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	r	rr		rr	rr	rr	12
28		ハイテングサ				rr										rr		2
29		テングサ科		rr	rr	rr	rr	rr					rr	rr		rr		8
30		インダンツウ										rr	rr			rr		3
31		カイノリ					rr						rr					2
32		イバラノリ属				rr	rr	rr	rr	rr	r	rr	rr		rr		rr	10
33		イワノカワ科				rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr	rr		9
34		カタオゴノリ							rr	rr	rr	rr			rr		rr	6
35		フシクレノリ				rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr			8
36		オゴノリ属											rr					1
37		トゲイギス							rr				rr					2
38		イギス属				rr	rr						rr				rr	4
39		ウブゲグサ				rr	r	rr	rr	rr	rr	rr	rr		r	rr	rr	11
40		トゲノリ								rr	rr				rr			3
41		ヤナギノリ属										rr						1
42		ソゾ属				rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr			rr	rr		8
43		イトグサ属													rr			1
44		フジマツモ科			rr	rr				rr								3
45	被子植物	ナンカクアママモ(コアママ)															rr	1
46		ホソバウミジグサ								rr							rr	2
47		ウミビルモ															rr	1
合計	5綱	出現種類数		7	10	14	17	11	18	30	20	24	23	4	28	17	13	

注) 被度(cc:50%、c:25~50%、+ :5~25%、r:1~5%、rr:<1%)

資料 30 (44) 目視観察結果 (植物 : 令和 4 年度冬季)

番号	門名	和名	調査地点	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	出現 地点数	
			調査日	1月24日	1月24日	1月24日	1月23日	1月23日	1月26日	1月25日	1月25日	1月25日	1月25日	1月23日	1月23日	1月25日	1月24日		1月26日
			観察開始時刻	12:43	14:40	15:17	15:07	14:01	15:00	15:58	14:38	13:42	12:52	11:45	15:18	14:07	15:49		
天候				くもり	くもり	くもり	くもり	くもり	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	くもり	くもり	晴れ	曇りのち雨	晴れ		
1	藍色植物	藍藻綱		rr	rr	rr		rr	rr		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	12	
2	緑色植物	ヒトエグサ		r	rr	rr	r	r	rr	r	+	rr	rr	rr	rr	c	rr	13	
3		アオノリ属		rr	r	rr	r	r	r	r	c	+	+	rr	c	c	rr	14	
4		アオサ属		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	c	r	+				rr	12	
5		ジュズモ属								rr								1	
6		ハインオグサ														rr		1	
7		ミドリゲ																0	
8		シオグサ属		rr	rr	rr	rr		rr	rr		rr	rr		rr	rr		10	
9		アオモグサ					rr		rr	rr		rr			rr			5	
10		キッコウグサ								rr	rr	rr			rr	rr	rr	6	
11		フササボテングサ																0	
12		ハネモ属							rr		rr	rr	rr		rr			5	
13		ミスタマ								rr	rr	rr			rr			4	
14		ウスガサネ							rr	rr	rr				rr			4	
15		フキノホ			rr					rr								2	
16		ホリエガサ								rr					rr			2	
17		リュウキュウガサ							rr	rr					rr			3	
18		カサノリ							rr	rr								2	
19		イソスキナ							rr	rr	rr	rr	rr	rr			rr	7	
20	不等毛植物	シオミドロ科		rr	rr	rr					rr	rr	r			rr		7	
21		フクロノリ							rr	rr	rr	rr	rr					5	
22		カゴメノリ							rr	rr	rr	rr						4	
23		クロガシラ属			rr		rr		rr	rr	rr	rr	rr	rr				7	
24		ウミウチワ属									rr		rr					2	
25		ヒメハモク																0	
26		ホソカゴメノリ			rr		rr		rr	rr	rr				rr	rr		7	
27		無節サンゴモ類		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	r			rr	rr	rr	12	
28		ハイテングサ		rr		rr											rr	3	
29		テングサ科		rr	rr	rr	rr	rr					rr	rr			rr	8	
30		イソダンツウ		rr								rr	rr	rr		rr		4	
31		カイノリ					rr						rr	rr				3	
32		イバラノリ属		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	r	rr	rr	rr	rr		rr	12	
33		イワノカワ科		rr			rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr	rr		10	
34		カタオゴノリ							rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr	6	
35		フシクレノリ							rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr	7	
36		オゴノリ属											rr	rr	rr			2	
37		モツレテングサモドキ					rr											1	
38		トゲイギス					rr			rr	rr		rr	rr				4	
39		イギス属				rr	rr						rr	rr			rr	4	
40		ウブゲグサ			rr	rr	r	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr	rr	10	
41		トゲノリ								rr	rr	rr						3	
42	紅色植物	ヤナギノリ属										rr						1	
43		ソノ属		rr	rr		rr	rr	rr	rr	rr	rr			rr	rr		10	
44		イトグサ属																0	
45		フジマツモ科			rr	rr		rr		rr		rr						5	
46	被子植物	ナンカイゴアマモ(コアマモ)															rr	1	
47		ホソバウミジグサ								rr							rr	2	
48		ウミヒルモ															rr	1	
合計	5門	出現種類数		12	14	13	17	11	22	29	24	26	22	5	20	15	14		

注) 被度(cc:50%、c:25~50%、+:5~25%、r:1~5%、rr:<1%)

資料 31 (1) 目視観察結果 (動物:平成12年度夏季)

調査年月日:平成12年7月17~19日

調査点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
調査月日	7.19		7.18	7.17				7.18			
観察時刻	13:30	12:10	14:40	13:55	13:15	11:30	12:10	13:25	12:30	11:50	
底質状況	シルト	+	++	+							
	細砂	+	++	+++	+	+++	+++	+++	+++	+++	
	粗砂	++	+	+	++	+	+	+	+	++	
	礫・サンゴ片	+	+	+	+++	++	++	++	+	+	++
	転石 岩盤	+	+		+	+		+			
浮泥被覆		+									
シルト混入		+++									
貝殻混入		+	+	+	+	+	+	+	+	+	
底質汚濁											
還元層となる深さ (cm)	0.5	0.5	5.0	2.5	1.0	>20	>20	3.0	5.0	3.0	
生息孔		+	++	+	+	+	++	++	++	+	
種名											出現頻度
ヒラムシ目		r									1
イワウシ科				r	r					r	3
オニヒザガイ				r							1
ネキリウシダマシガイ				+	+						2
カシキガイ	+			+	+	+	r	r	r	+	8
マルマアブネガイ	r	rr		r	r	+		r	r		7
コシガキアマガイ	r		r								2
リュウキュウミニナ		+		+							2
イボウミナ	c	cc	c	c	c	c					6
イカヘナリガイ	+										1
ハナリガイ	cc	c	cc			+	+				5
カニモリイ類		+		+	+	+				+	5
コゲツブエガイ	+										1
カニテムシガイ	r	r									2
赤のシユタマガイ						r	rr	rr			3
ハビラガキガイ						+			+	+	3
レイカイダシ					+					+	2
シマヘッコウバ			+	r	r					r	4
カリガネガイ				+	+					+	3
ウロコイ科					r				r	r	3
チチノミノハガイ									rr	rr	2
リュウキュウハカガイ								r			1
クマキガイ				r	r	r	r	r			5
リュウキュウシドリガイ				r	r	r					3
リュウキュウマシガイ						r					1
ネキシシ	+	+									2
アラスカマシガイ	+	+	+	+		+				+	6
ホロスチマシガイ				rr						rr	2
カノアサリ						rr				rr	2
スタレハケリ				r	r	r					3
ヒメアサリ										r	1
<i>Soletellina petalina</i>	+		c								2
多毛類	+	c	+	r		+		+	+	+	8
テッポウエビ科	+			+	+	+				+	5
スナモグリ属								+		+	1
ヤドカリ科	+	+		+	c	c	+	+	+	+	9
シマヘッコウガニ	+	r	r	+	+			r		r	7
ヘッコウガニ属											1
オウギガニ科										+	1
ヒメアサリガニ	+	+									2
アサリガニ						+		r			2
メナガサガニ						r					1
コメツガニ			+			+	+	c	c		5
ツノメツガニ	+		+								2
ネキリハクセンシオマキ	+	+	+	+							4
ヒメシオマキ	+	+	c	+							4
ルリマダラシオマキ							rr				1
シマシオマキ			cc	cc			cc	cc	c		5
ハシリイガニ属	+			+							2
ゾウカッパ										rr	1
ヤワガニ科					r						1
種類数	19	15	12	21	17	17	7	12	9	17	51

注) 1. 底質状況~-:みられない、+:わずかにみられる、++:比較的多い、+++:大半を占める  
 2. 底質汚濁~-:汚れていない、+:わずかに汚れている、++:汚れている、+++:かなり汚れている  
 3. 生息孔、生物出現状況~-:cc:非常に多い、c:多い、+:普通、r:少ない、rr:非常に少ない

資料 31 (2) 目視観察結果 (動物:平成12年度冬季)

調査年月日:平成13年1月23~25日

調査点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
調査月日	1月24日			1月24日		1月23日		1月24日	1月23日	1月25日	
観察時刻	10:20	11:55	11:15	12:50	23:30	10:15	11:30	1:10	12:30	2:10	
底質状況	シルト	+	+++	+							
	細砂	+		+++	+	++	+++	+++	+++	+++	
	粗砂	++		+	++	+				++	
	礫・サンゴ片	+	+	+	+++	++	++	+	+	++	
	転石 岩盤	+	+		+	+	+				
浮泥被覆		+									
シルト混入		+++									
貝殻混入		+	+	+	+	+	+	+	+	+	
底質汚濁											
還元層となる深さ (cm)	4.0	0.5	0.5	1.0	1.0	>20	>20	10.0	7.0	3.0	
生息孔	+	+	++	+	+	+	++	++	++	+	
種名											出現頻度
ヒラム目		r									1
イワウチ科					r						1
オニヒラギ科				r							1
オキナガヒラギ科				+	+						2
カンキク科	+	+		+	+	+	+	+	+	+	9
マルマオノヒラギ科	+			+				r			3
コシノヒメヒラギ科			+								1
リュウキュウウミナ				+							1
イボウミナ	c	c	c	c	cc	c					6
イトカケハナヒラギ科	+										1
ハナヒラギ科	cc	cc	c	r	+	c					6
カニモリイ類	+			+	+	+				+	5
コゲツノヒラギ科	+	+									2
カニテムシヒラギ科	+	+	r	r							4
ホウシュウヒラギ科				r	r	r	r	r			5
ハナヒラギ科								+	+	+	3
キロヒラギ科								+		+	2
レイシカヒラギ科				r	r						2
レイシカヒラギ科				+	+					+	3
イボウミナ			+					+			1
シマベッコウハ			+	+	r					+	4
カリガネ科				+	+					+	3
リュウキュウヒラギ科										+	1
ウロコヒラギ科					rr				r	rr	3
オホヒラギ科				rr							1
ウミノハナヒラギ科					r				r	rr	3
タマヒラギ科					r	r	r	+			4
リュウキュウシノヒラギ科						r					1
ヘラヒラギ科		rr									1
リュウキュウヒラギ科						r					1
オキナガヒラギ科		+									1
アラスカヒラギ科	+		+	+		r				+	5
ホソヒラギ科				r						r	2
スタレハヒラギ科						+					1
ヒメヒラギ科				rr						+	2
ハナヒラギ科	r										1
多毛類	+	c	+	+		+	+	+	+	+	9
クルマエビ科								r			1
テッポウエビ科	+	+		+	+	r				r	6
スズメバチ科						r	r	r			3
ヤドカリ科	+	+		+	c	+	r		+	+	8
ミナモトヒラギ科	r	r	r				+				4
ベニツケガニ属										+	1
オキナガヒラギ科										r	1
ヒメヒラギ科	+	+									2
フカヒラギ科		+	+								2
メナヒラギ科						rr					1
コメツケガニ						r	+	c	r		4
ツノメツケガニ	+		+								2
オキナガヒラギ科		+	+								2
ヒメヒラギ科	c	+	c	+							4
ミナモトヒラギ科	c		cc	cc		c	cc	cc	cc	cc	7
ハリイカ属	+			r							2
種類数	18	16	12	23	16	16	9	12	8	16	53

注) 1.底質状況~-:みられない、+:わずかにみられる、++:比較的多い、+++:大半を占める  
 2.底質汚濁~-:汚れていない、+:わずかに汚れている、++:汚れている、+++:かなり汚れている  
 3.生息孔、生物出現状況~ cc:非常に多い、c:多い、+:普通、r:少ない、rr:非常に少ない

資料 31 (3) 目視観察結果 (動物:平成13年度夏季)

調査年月日:平成13年8月6-8日

調査点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	出現頻度	
	調査月日	8月8日	8月8日	8月6日	8月6日	8月8日	8月6日	8月6日	8月7日	8月7日		8月7日
観察時刻	13:00	14:15	16:40	16:00	15:30	14:20	13:20	15:50	14:55	13:50		
天候	晴れ	晴れ	曇り	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ		
底質状況	シルト		+++	+					+++	+++		
	細砂		+	++	+	++						
	粗砂	+++		++			++	+++		+++		
	礫・サンゴ片	+		+	+++	+	++	++	+	+	+++	
	転石 岩盤	+	+		+	++				+		
貝殻混入	+	+	+			+	+	+	+			
還元層となる深さ (cm)	3.0	0.0	13.0	1.0	1.0	>20	>20	>20	>20	10.0		
NO.	生息孔											
1	オニヒシカガイ				rr						1	
2	オキナワシダタシカガイ				+		+				2	
3	カキガイ	r	r		+	rr	+	r	r	+	9	
4	マルアサギナシカガイ	r	rr		r		r	r			5	
5	リュウキュウカニ	r									1	
6	イボウミナ	c	c	+	+	rr	+				6	
7	ハナリガイ	cc	cc	c	+						4	
8	カニモリガイ類		r		r	r	r				4	
9	ホウショウカニ						rr				1	
10	ハナリガイ							r	+	+	3	
11	ネイロウカニ							rr	r	r	3	
12	レイシカニ				rr				rr		2	
13	レイシカニ				rr	rr		rr			3	
14	カニシロシカニ		r								1	
15	シイノミヨウハ					rr					1	
16	シマベッコウハ				r	rr	r				3	
17	イソアサギ	rr	rr		rr	rr	r	rr	r	r	7	
18	カキガイ		+		r	rr	r	r			5	
19	ハナリガイ				r						1	
20	オハナシ		rr				rr				2	
21	ウツクシガイ									rr	1	
22	リュウキュウカニ								rr		1	
23	リュウキュウカニ							rr	rr	rr	2	
24	カニガイ							rr	rr		2	
25	オニヒシカガイ									rr	1	
26	アサギ			c							1	
27	オキナワ	r	rr								2	
28	アサギ	r			r	rr	+	rr			5	
29	オキナワ					rr					1	
30	カニガイ					rr					1	
31	オキナワ					rr					2	
32	オキナワ	rr								r	2	
33	多毛類	r	r	r	r	+	r	+	rr	rr	+	10
34	星口動物門					rr					1	
35	アサギ	+	+						rr		3	
36	オキナワ							rr			1	
37	オキナワ	c	+	+		r	+	+	r	+	8	
38	オキナワ					rr					1	
39	オキナワ					rr	rr	rr	rr	r	4	
40	オキナワ							rr			1	
41	オキナワ	r	r		r	rr	r	rr	r	r	8	
42	オキナワ								rr	rr	2	
43	オキナワ	r		+	+	r	r		r	r	7	
44	オキナワ							rr		rr	2	
45	オキナワ	rr									1	
46	オキナワ	r	c								2	
47	オキナワ			rr							1	
48	オキナワ		rr	rr							2	
49	オキナワ						rr				1	
50	オキナワ	+									1	
51	オキナワ			+		+	+		+		4	
52	オキナワ	r									1	
53	オキナワ	rr	c	rr	rr						4	
54	オキナワ			+	+		+	+	+		5	
55	オキナワ				rr						1	
56	オキナワ	rr									1	
57	オキナワ						rr		rr		2	
58	オキナワ	rr									1	
59	オキナワ					rr					1	
60	オキナワ		rr			rr					2	
	種類数	21	17	8	22	18	17	14	12	17	15	

注) 1. 底質状況～:みられない、+:わずかにみられる、++:比較的多い、+++:大半を占める  
 2. 生息孔、生物出現状況～ cc:非常に多い、c:多い、+:普通、r:少ない、rr:非常に少ない  
 3. 出現頻度は、確認された地点数を示す。

資料 31 (4) 目視観察結果 (動物:平成13年度冬季)

調査年月日:平成14年1月28-30日

調査点		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	出現頻度
調査月日		1月28日	1月28日	1月28日	1月28日	1月30日	1月29日	1月29日	1月29日	1月29日	1月30日	
観察時刻		11:00	12:25	13:35	14:20	14:40	11:05	14:10	12:10	13:00	13:00	
天候		曇り	曇り	曇り	曇り	曇り	晴れ	晴れ	曇り	晴れ	晴れ	
底質状況	シルト	+	+++	+								
	細砂		+	++		+			+++	+++		
	粗砂	+++		++	++	++	++	+++			++	
	礫・サンゴ片	+	+		++	++	++	++	+		+++	
	転石 岩盤	+	+		+	+	+	+			+	
シルト混入		+	+++	+	+							
貝殻混入		++		+	+	+	+	+	+		++	
還元層となる深さ (cm)		0.5	2.0	1.0	1.0	3.0	>20	>20	>20	>20	3.0	
番号	生息孔	+	++	++	++	+	-	+	+	-	++	
1	ヒラシ目						rr					1
2	ネナリイタダミガイ				rr							1
3	カンキガイ				+	+	+	r	r	r		6
4	アマノハコガイ							rr				1
5	マルアサギガイ				r		r	rr			+	4
6	リュウキュウミナ	r			r							2
7	体アリミナ	+	cc	cc	+	c	+					6
8	ハナリガイ	+	cc	cc	r							4
9	カニガイ類		+			rr	rr				r	4
10	ホシノタマガイ		rr		rr	r	rr	r	rr		+	7
11	ハナヒラギガイ								r	+	+	3
12	キヨロガイ							rr	rr	rr	rr	4
13	レイシガイ				rr	r					rr	3
14	アトコガイ										rr	1
15	カニシロガイ		r									1
16	シマベッコウガイ				+	r					+	3
17	イソアザミ科			rr								1
18	ベニエガイ										rr	1
19	カガキガイ				+	r		+			r	4
20	ハコガイ										rr	1
21	シロスシガイ										rr	1
22	ウツキガイ										rr	1
23	クロフスマガイ										rr	1
24	カラガイ										rr	1
25	リュウキュウベニガイ								rr		rr	2
26	クマカガイ				rr							1
27	リュウキュウシロガイ						r					1
28	ササキガイ										rr	1
29	アサマシガイ			r								1
30	ネジシ		rr	rr								2
31	アラスカガイ				r	r	+	rr	r			5
32	カノサリ										rr	1
33	スダレハマグリ				r	rr						2
34	ヒメサリ				r						r	2
35	多毛類	r	+	r	+	rr	+	r	r	r	+	10
36	星口動物門				rr						rr	2
37	クルマエビ科		rr	rr							rr	3
38	テッポウエビ科		r		+		rr					3
39	ハシシヤコエビ		rr									1
40	スナモリ属							r	rr	rr		3
41	ツデガツハ										rr	1
42	ヤドリ類		r	r	r	r		r	r		+	7
43	ミナベニツケガニ	rr			rr	rr						3
44	ミナベニツケモドキ					rr		rr				2
45	ウツキガニ科					r	rr	rr				3
46	スエビ科										rr	1
47	ムツバアザミ属	rr										1
48	ヒメヤマトガニ		+									1
49	フタバオサガニ		+		r							2
50	コマツガニ			r	rr							2
51	ツノメツガニ			r	r							2
52	ヒメオサガニ		c	+	r							3
53	ミナベニツケガニ			c	+			+	+	r		5
54	クワシハガニ	rr										1
55	ネナリイタダミ					rr						1
56	ハシリガニ属					r	rr					2
種類数		7	14	12	24	16	12	13	10	6	25	

注) 1.底質状況~-:みられない、+:わずかにみられる、++:比較的多い、+++:大半を占める  
 2.生息孔、生物出現状況~ cc:非常に多い、c:多い、+:普通、r:少ない、rr:非常に少ない  
 3.出現頻度は、確認された地点数を示す。

資料 31 (5) 目視観察結果 (動物:平成 14 年度夏季)

調査年月日:平成14年1月28-30日

調査点		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	出現頻度
調査月日		1月28日	1月28日	1月28日	1月28日	1月30日	1月29日	1月29日	1月29日	1月29日	1月30日	
観察時刻		11:00	12:25	13:35	14:20	14:40	11:05	14:10	12:10	13:00	13:00	
天候		曇り	曇り	曇り	曇り	曇り	晴れ	晴れ	曇り	晴れ	晴れ	
底質状況	シルト	+	+++	+								
	細砂		+	++		+			+++	+++		
	粗砂	+++		++	++	++	++	+++			++	
	礫・サンゴ片	+	+		++	++	++	++	+		+++	
	転石 岩盤	+	+		+	+	+	+			+	
シルト混入		+	+++	+	+							
貝殻混入		++		+	+	+	+	+	+		++	
還元層となる深さ (cm)		0.5	2.0	1.0	1.0	3.0	>20	>20	>20	>20	3.0	
番号	生息孔	+	++	++	++	+	-	+	+	-	++	
1	ヒラシ目						rr					1
2	ネナリイタダミガイ				rr							1
3	カンキガイ				+	+	+	r	r	r		6
4	アマノハコガイ							rr				1
5	マルマヤフコガイ				r		r	rr			+	4
6	リュウキュウミナ	r			r							2
7	体リミナ	+	cc	cc	+	c	+					6
8	ハナリガイ	+	cc	cc	r							4
9	カニガイ類		+			rr	rr				r	4
10	ホシノタマガイ		rr		rr	r	rr	r	rr		+	7
11	ハナヒラガカガイ								r	+	+	3
12	キヨロガガイ							rr	rr	rr	rr	4
13	レイシカイダマシ				rr	r					rr	3
14	フトコガイ										rr	1
15	カニノシロガイ		r									1
16	シマベッコウガイ				+	r					+	3
17	イソアザミ科			rr								1
18	ベニエガイ										rr	1
19	カガヒガイ				+	r		+			r	4
20	ハコウガイ										rr	1
21	シロスシテシロガイ										rr	1
22	ウツキツガイ										rr	1
23	クロフトマヤガイ										rr	1
24	カラガイ										rr	1
25	リュウキュウハカガイ								rr		rr	2
26	クマカガイ				rr							1
27	リュウキュウシロガイ						r					1
28	ササガノイナドキ										rr	1
29	アサマシガイ			r								1
30	ネシジミ		rr	rr								2
31	ガラスケマンガイ				r	r	+	rr	r			5
32	カノアサリ										rr	1
33	スダレハマグリ				r	rr						2
34	ヒメアサリ				r						r	2
35	多毛類	r	+	r	+	rr	+	r	r	r	+	10
36	星口動物門				rr						rr	2
37	クルマエビ科		rr	rr							rr	3
38	テッポウエビ科		r		+		rr					3
39	ハシシヤコエビ		rr									1
40	スナモリ属							r	rr	rr		3
41	ツデカッパ										rr	1
42	ヤドカリ類		r	r	r	r		r	r		+	7
43	ミナベニツケガニ	rr			rr	rr						3
44	ミナベニツケモトキ					rr		rr				2
45	ウツキガニ科					r	rr	rr				3
46	スエヒロ体ガニ										rr	1
47	ムツバアアケガニ属	rr										1
48	ヒメヤマトガニ		+									1
49	フタバオサガニ		+		r							2
50	コマツケガニ			r	rr							2
51	ツノメコガニ			r	r							2
52	ヒメオマケ		c	+	r							3
53	ミナモツケガニ			c	+			+	+	r		5
54	クワソシハラガニ	rr										1
55	ネナリヒイロガニ					rr						1
56	ハシリイガニ属					r	rr					2
種類数		7	14	12	24	16	12	13	10	6	25	

注) 1.底質状況~-:みられない、+:わずかにみられる、++:比較的多い、+++:大半を占める  
 2.生息孔、生物出現状況~ cc:非常に多い、c:多い、+:普通、r:少ない、rr:非常に少ない  
 3.出現頻度は、確認された地点数を示す。



資料 31 (6) 目視観察結果 (動物:平成 14 年度冬季)

調査年月日:平成15年1月20-22日

番号	門	調査点	調査年月日:平成15年1月20-22日										出現頻度
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
		調査月日	1月22日	1月20日	1月20日	1月20日	1月22日	1月21日	1月22日	1月21日	1月21日	1月21日	
		観察時刻	12:40	13:55	14:55	15:50	15:00	12:10	13:45	15:15	13:30	14:15	
		天候	晴	晴	晴	晴	快晴	晴	晴	晴	晴	晴	
		底質状況											
		シルト	+++										
		細砂	+										
		粗砂	+++										
		礫・サンゴ片	+										
		転石	+										
		岩盤											
		還元層となる深さ (cm)	1.0	1.0	3.0	1.0	2.0	>20	>20	>20	13.0	7.0	
		生息孔	+	++	+	+	+	++	+	+	+	++	
1	扁形動物	ヒラム目				rr	rr		rr				3
2	軟体動物	ヒナガ目										rr	1
3		ネキリイシダ目		r		rr							2
4		カキ目		r	r	+	r	r	rr			rr	7
5		アマガサ目				r		rr	rr			r	4
6		マユアザ目		+		r	r	r				rr	6
7		ムシカサ目							rr				1
8		ゴマフ目					r						1
9		リュウキュウミナ				r							1
10		イセウミナ		c	c	+	c	+					5
11		イトケハナリカ目		r									1
12		ハナリカ目		+	c	+							3
13		カキ目				rr	r						2
14		ヒメノ目							rr			rr	2
15		カキ目				rr		r		rr			3
16		ヒメノ目								r	r	r	3
17		カキ目								r	r	r	3
18		カキ目				rr		rr					2
19		カキ目				rr			rr			rr	3
20		カキ目					rr						1
21		カキ目					r					rr	2
22		イセウミナ							rr				1
23		ヒメノ目		r	r								2
24		ヒメノ目				rr				rr			2
25		ヒメノ目		rr	rr	r	+	r	rr			r	7
26		リュウキュウミナ										r	1
27		ヒメノ目								r			1
28		カキ目		r	r	+	r		r			r	6
29		ヒメノ目		r					r				1
30		カキ目					rr						1
31		カキ目							rr				1
32		ヒメノ目								r		rr	2
33		カキ目						rr			rr		2
34		カキ目										rr	1
35		リュウキュウミナ										r	1
36		カキ目						rr		rr			2
37		リュウキュウミナ							rr			rr	2
38		ヒメノ目		rr									1
39		ヒメノ目		r	rr								2
40		ヒメノ目		rr									1
41		リュウキュウミナ			rr			+					2
42		ヒメノ目							rr	r			2
43		カキ目		+	+								2
44		カキ目				rr	rr					rr	3
45		カキ目		r	+		r	r	r	r			6
46		カキ目				r					r		2
47		カキ目				r	r					r	3
48		ヒメノ目				rr	r					r	3
49	環形動物	多毛類		+	r	r		+	r		r	r	7
50		イミダ		rr									1
51	ゆむし動物	ムシ綱						rr					1
52	星口動物	星口動物門				rr		rr					2
53	節足動物	カニ目							rr	rr		rr	3
54		カニ目		r	r	r	rr		r		r		6
55		カニ目		rr					rr	r			3
56		カニ目		+	r	r	r	r	r			rr	7
57		カニ目								rr			1
58		カニ目								rr			1
59		カニ目		r									1
60		カニ目							r	rr			2
61		カニ目		rr	r			r					3
62		カニ目				rr			rr				2
63		カニ目										rr	1
64		カニ目									rr		1
65		カニ目						rr					1
66		カニ目						rr			rr		2
67		カニ目			rr								1
68		カニ目		r									1
69		カニ目		r									1
70		カニ目		r	c				c	r	+		5
71		カニ目		r									1
72		カニ目		rr									1
73		カニ目		r									1
74		カニ目		rr		rr	rr		rr				5
75		カニ目							rr				1
76		カニ目		rr	rr								2
77	半索動物	ヒメノ目								rr			1
78	棘皮動物	ヒメノ目										rr	1
			11	23	16	25	17	18	22	17	9	24	

注) 1. 底質状況～:みられない、+:わずかにみられる、+:比較的多い、+++:大半を占める  
 2. 生息孔、生物出現状況～ cc:非常に多い、c:多い、+:普通、r:少ない、rr:非常に少ない  
 3. 出現頻度は、確認された地点数を示す。

資料 31 (7) 目視観察結果 (動物:平成 15 年度夏季-1)

調査年月日:平成 15 年 7 月 12 日~15 日

調査点		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	出現頻度
調査月日		7月15日	7月15日	7月15日	7月13日	7月13日	7月13日	7月13日	7月13日	7月12日	7月12日	7月12日	7月15日	
観察時刻		13:30	14:30	15:40	8:45	10:30	12:10	14:50	15:55	14:00	12:35	10:20	12:00	
天候		晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	
底質状況	シルト	+	+											
	細砂	++	++	++	+	+	+	++	++	++	++	++	++	
	粗砂	++	++	+	++	++	+++	++	++	++	++	++	++	
	礫・サンゴ片	+	+	+++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	
	転石		+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
岩盤													+	
番号	生息孔	++	+++	++	++	+	++	+	++	+	+	+	+	
1	尋常海綿綱				IT	IT	IT				r	r		5
2	ヒラムシ目				IT									1
3	カスガイ科										r			1
4	カスガイ科				IT									1
5	アサガイ科											IT		1
6	カスガイ		+		r		r							3
7	ニキウスガイ									IT	r	r		3
8	ネキウスガイ			r	r			IT	r			r	r	6
9	カスガイ									IT				1
10	カスガイ		+	c	c	r	+	+		r		+	r	9
11	カスガイ				IT									1
12	カスガイ		IT											1
13	カスガイ		+	r	+	+	+	r	r			+	+	9
14	カスガイ				IT	r	r		IT	IT	IT	r		7
15	カスガイ				IT	IT	IT					IT		4
16	カスガイ		+	+	+	+	+	IT					r	7
17	カスガイ科				IT									1
18	カスガイ				r	r								2
19	カスガイ		cc	r	c	c	c						cc	6
20	カスガイ			cc										1
21	カスガイ科			IT	IT	IT								3
22	カスガイ科									IT				1
23	カスガイ科					r	r	r	r	r				5
24	カスガイ科					+								1
25	カスガイ科					+	+		r	r	IT	r		6
26	カスガイ科					r	r		IT					3
27	カスガイ科					IT	IT		IT				r	4
28	カスガイ科										IT			1
29	カスガイ科					r	r	IT	IT	IT	IT	IT		7
30	カスガイ科			IT										1
31	カスガイ科				IT	IT		IT		IT	IT			5
32	カスガイ科					+	+		r	r	+	r		6
33	カスガイ科			cc	+	+	r	+	+	+	IT	r		9
34	カスガイ科										IT			1
35	カスガイ科		+										r	2
36	カスガイ科									IT				1
37	カスガイ科											r		1
38	カスガイ科				r	r	r							3
39	カスガイ科								IT					1
40	カスガイ科							IT		IT				2
41	カスガイ科									IT				2
42	カスガイ科		r	+	+	+	r					IT		6
43	カスガイ科								IT					1
44	カスガイ科					r						r		2
45	カスガイ科									IT				1
46	カスガイ科		IT		r	r	IT							4
47	カスガイ科		IT				IT		r	IT	IT	IT		6
48	カスガイ科										r	r		2
49	カスガイ科					r			IT		IT	IT		4
50	カスガイ科					r			IT	IT				3
51	カスガイ科				r		IT		r	r	r	r		6
52	カスガイ科								IT		IT			2
53	カスガイ科										IT	IT		2
54	カスガイ科										IT			1
55	カスガイ科				IT							IT		2
56	カスガイ科		r	r	r	r	IT				IT	r		7
57	カスガイ科						IT							1
58	カスガイ科								IT	IT				2
59	カスガイ科		r											1
60	カスガイ科											IT		1
61	カスガイ科								IT					2
62	カスガイ科					IT	IT							2
63	カスガイ科						IT		IT					2
64	カスガイ科				r	r								2
65	カスガイ科									IT				1
66	カスガイ科												IT	1
67	カスガイ科		IT											1
68	カスガイ科						IT		IT					2
69	カスガイ科					r								1
70	カスガイ科				IT	IT								2
71	カスガイ科			+	+	+	+	IT		IT		r		7
72	カスガイ科		IT											1
73	カスガイ科		r		IT	IT	IT						r	4
74	カスガイ科				IT	IT	IT	IT		IT				5
75	カスガイ科		IT		IT	+	r					+		5
76	カスガイ科											IT		2

資料 31 (8) 目視観察結果 (動物:平成 15 年度夏季-2)

調査年月日:平成 15 年 7 月 12 日~15 日

調査点		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	出現頻度
調査月日		7月15日	7月15日	7月15日	7月13日	7月13日	7月13日	7月13日	7月13日	7月12日	7月12日	7月12日	7月15日	
観察時刻		13:30	14:30	15:40	8:45	10:30	12:10	14:50	15:55	14:00	12:35	10:20	12:00	
天候		晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	
底質状況	シルト	+	+											
	細砂	++	++	++	+	+	+	++	++	++	++	++	++	
	粗砂	++	++	+	++	++	+++	++	++	++	++	++	++	
	礫・サンゴ片	+	+	+++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	
	転石 岩盤		+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
番号	生息孔	++	+++	++	++	+	++	+	++	+	+	+	+	
77	バクモリガイ					rr								1
78	マゴコ属										rr			1
79	ゴカイ科	+			+	r	+	r	+		r		r	8
80	ニカイリ科						rr							1
81	ハナレウミカシ				r	r	rr			rr				4
82	イソ科											rr		1
83	ウバキガイ科						+				r			2
84	ミスヒキガイ科											r		1
85	イトガイ科						+	rr	r		rr		r	5
86	アコガイ科									r	rr	rr	rr	4
87	ケリムシ科										r			1
88	カンザシガイ科							r						1
89	キヌムシ科						rr							1
90	シロスズメツボ		r	r	r	r	r						r	6
91	グンマツツボ		r	r	r	r	r	r					r	7
92	ミナモツツボ				rr		r			rr	rr			4
93	リュウキュウツボ	+			r				rr					3
94	クマビキ科						rr							1
95	テッポウエビ科		r	r	r	r		r	r				r	7
96	テガエビ属											rr		1
97	ウチガイヨコバシ		rr				rr						rr	3
98	ヤドカリ類		c	cc	cc	c	+	r	r	r	r	r	+	11
99	アサギ								rr					1
100	ヒライガイニ							rr	rr				rr	3
101	ハライガイニ属						rr	rr	rr					3
102	カバンガイニ		r	rr	rr			rr	rr					4
103	アバカガイニ	c												1
104	イワニ科							rr				rr		2
105	オキナガイニ	rr	rr		rr									3
106	ミナモツガイニ			r	r	+	+	r	+				cc	7
107	チゴガイニ			r			r							2
108	ヒキマシガイニ		r	r	r	r								4
109	オキナガイニ				rr		rr					rr		3
110	アサギ						rr		rr			rr		3
111	オキナガイニ属				rr		rr						rr	3
112	コメツガイニ			+	+		+		r				r	5
113	アサギ	r		rr										2
114	オキナガイニ			+	+								r	3
115	ヒキマシ		c		r								r	3
116	アサギ			rr		r				rr				3
117	アサギ	rr			rr		r	r		rr		r	r	6
118	アサギ			rr		r	r		rr		r	r		3
119	アサギ			r		r		rr						5
120	アサギ				rr		r	rr	r	r				4
121	アサギ						rr	rr	rr	rr		rr		4
122	アサギ				r		rr	rr	rr	r	r			6
123	コガネ科(幼虫)	r												1
124	イトボ科(幼虫)	+												1
125	イトボ科(幼虫)	c												1
126	コメツ科	r												1
127	アサギ										r			1
128	アサギ										r			1
129	アサギ										rr			1
130	アサギ						r		r	r	r	rr		5
131	アサギ										rr			1
132	アサギ									rr	rr			2
種類数		10	25	26	49	45	55	24	37	31	36	38	22	

注 1) 底質状況・生息孔 - :みられない, + :わずかにみられる, ++ :比較的多い, +++大半を占める

2) 生物出現状況 cc :非常に多い, c :多い, + :普通, r :少ない, rr :非常に少ない

3) 出現頻度は、該当する種が確認された地点数を示す。

資料 31 (9) 目視観察結果 (動物:平成 15 年度冬季-1)

調査年月日:平成 16 年 2 月 8 日~10 日

番号	調査点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	出現頻度	
		調査月日	2月8日	2月8日	2月8日	2月9日	2月9日	2月9日	2月10日	2月10日	2月10日	2月10日	2月9日		2月8日
		観察時刻	16:00	13:05	11:55	13:25	14:30	12:05	12:35	16:10	15:00	13:50	15:50		16:35
		天 候	曇り	曇り	曇り	雨	雨	雨	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	雨		曇り
		底質状況	シルト	+	+	+									
	細 砂	++	++	++	++	++	++	++	++	+++	++	++	++		
	粗 砂	++	++	+	++	++	+++	+++	+++	++	+++	+++	++		
	礫・サンゴ片	+	++	++	+++	+	++	++	+++	+	+++	+	+		
	転 石		+	+	+	+	+	+			+	+			
	岩 盤														
1	尋常海綿綱							r				r		2	
2	イキ`ンチャク目												rr	1	
3	ヒラヒラ目							r						1	
4	カサ`ヒサ`ラカ`イ科				rr									1	
5	リュウキュウヒサ`ラカ`イ				rr									1	
6	シボ`リカ`イ			r	r		r							3	
7	ゾボ`ミカ`イ		r	rr										2	
8	ネナ`ウシ`ダ`タミカ`イ				+									1	
9	フク`カ`イ							rr			rr			2	
10	ニネ`ウス`カ`イ								rr		rr			2	
11	カキ`カ`イ		r	r	+	+	r	r	r		r	r	rr	10	
12	マダ`マダ`袖`イ			r	r		+	r	r			r		5	
13	アサ`ア`袖`イ							rr	rr					2	
14	カサ`ンショウカ`イ科	r												1	
15	フク`チ`ヘ`カ`イ							r			r			2	
16	ムサ`カ`イ科										r			1	
17	ゴ`マ`ナ							r						1	
18	リュウキュウミナ				r		r							2	
19	イボ`ウミナ		cc	cc	cc	cc	c						c	6	
20	ハナ`カ`イ			+										1	
21	ウミ`ナ`モリカ`イ		rr		+	r	rr	r				rr		6	
22	コダ`ツ`ノ`エカ`イ		rr			rr								2	
23	カサ`ノ`モリカ`イ				+	r	r	rr			r			5	
24	オニ`ツ`ノ`イ科							rr		rr	rr			3	
25	ホシ`ユ`ノ`タマカ`イ		rr	rr										2	
26	カサ`ム`サ`カ`イ										rr	rr		2	
27	ハナ`ビ`ラカ`イ								+		+			2	
28	ネ`ロ`タ`カ`イ										r			1	
29	ヨウ`ク`レイ`シ`ダ`マシ				r	r		r						3	
30	レ`イ`カ`イ`マ`ノ`モ`ト`キ										rr			1	
31	レ`イ`カ`イ`ダ`マシ				rr							rr		2	
32	フ`コ`ロ`カ`イ					r						r		2	
33	カ`ニ`テ`ム`シ`ロ`カ`イ		r	r		rr								3	
34	シ`イ`ノ`ミ`ヨ`ハ`イ				rr									1	
35	シ`マ`ベ`ッ`コ`リ`ハ`イ		r	+	+	r	r				r	r		7	
36	ブ`ト`ウ`カ`イ`属			rr	r									2	
37	キ`ノ`コ`ア`ワ`チ		rr					r						2	
38	イ`ダ`ノ`モ`チ`科										rr			1	
39	コ`ウ`カ`カ`ラ`マ`カ`イ							rr						1	
40	リュウキュウサ`ル`カ`イ											rr		1	
41	コ`ベ`ノ`ト`キ`カ`イ										rr			1	
42	カ`カ`カ`ネ`カ`イ		r	r	r		r	r				r		6	
43	ヒ`バ`リ`カ`イ`モ`ト`キ		r	r	r		r					r		5	
44	リュウキュウヒ`バ`リ`カ`イ				r	r		r				rr		4	
45	ニ`ト`リ`カ`イ											rr		1	
46	ウ`ミ`キ`カ`イ`属										rr			1	
47	イ`ダ`カ`キ`科		r	r	r		r					rr		5	
48	ウ`ミ`ハ`チ`カ`イ					c								1	
49	チ`ミ`ノ`ハ`チ`カ`イ					r								1	
50	ウ`ロ`コ`カ`イ`科				rr									1	
51	タ`マ`ネ`カ`イ					r	r						+	3	
52	リュウキュウア`リ`ソ`カ`イ		r	rr									rr	3	
53	リュウキュウハ`カ`カ`イ										rr			1	
54	バ`カ`カ`イ`属			rr									r	2	
55	ハ`メ`サ`ク`ラ`カ`イ					r								1	
56	イ`ホ`ウ`シ`ラ`ト`リ`カ`イ		rr											1	
57	リュウキュウシ`ラ`ト`リ`カ`イ						r							1	
58	ハ`ラ`キ`カ`イ												r	1	
59	コ`ッ`コ`リ`カ`イ										rr			1	
60	ニ`ヨ`コ`カ`イ								r					1	
61	リュウキュウマ`サ`カ`イ						rr							1	
62	ネ`ネ`シ`ン`ミ		+											1	
63	ホ`ノ`ス`ノ`イ`シ`カ`イ		rr		r		r							3	
64	ア`ラ`シ`ノ`ケ`ム`カ`イ		r	r		+	r	r				r	r	7	
65	ス`ク`レ`バ`マ`ク`リ		r		r	+					r	r		5	
66	イ`チ`ノ`マ`ク`リ				rr				r					2	
67	ヒ`メ`ア`サ`リ				r		rr							2	
68	セ`メ`ア`サ`リ				rr									1	
69	ス`メ`セ`メ`ア`サ`リ			r	r	r						rr		4	
70	ア`サ`ク`コ				rr									1	
71	フ`ラ`リ`コ`ム`シ`科									+				1	
72	ゴ`カ`イ`科	+	r	c	c	c	+	+	r	r	+	r	r	12	
73	ハ`チ`ノ`ウ`ミ`カ`ム`シ				r	r	r				rr			3	
74	ウ`ミ`カ`ム`シ`科										rr			1	
75	イ`ノ`メ`科				+		r	r				rr		4	
76	セ`ク`ロ`イ`ノ`メ`科				+	r		r						3	

資料 31 (10) 目視観察結果 (動物:平成 15 年度冬季-2)

調査年月日:平成 16 年 2 月 8 日~10 日

調査点		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	出現頻度
調査月日		2月8日	2月8日	2月8日	2月9日	2月9日	2月9日	2月10日	2月10日	2月10日	2月10日	2月9日	2月8日	
観察時刻		16:00	13:05	11:55	13:25	14:30	12:05	12:35	16:10	15:00	13:50	15:50	16:35	
天 候		曇り	曇り	曇り	雨	雨	雨	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	雨	曇り	
底質状況	シルト	+	+	+										
	細 砂	++	++	++	++	++	++	++	++	+++	++	++	++	
	粗 砂	++	++	+	++	++	+++	+++	+++	++	+++	+++	++	
	礫・サンゴ片	+	++	++	+++	+	++	++	+++	+	+++	+	+	
	転 石		+	+	+	+	+	+			+	+		
岩 盤														
番号	生息孔	+	+++	++	++	++	++	+	+	++	+	+	++	
77	ギボシツノ科		+							r	r	r	r	5
78	ナテツノ科												rr	1
79	ツバツノ科							r	+	r	+			4
80	トコガイ科	+			r		+		r	r	+	r		7
81	ツボガイ科					r		r	r		r	r	r	6
82	カサシコガイ科							*	r		r	rr		4
83	ネコムシ科				r									1
84	スソコムシ							r		r				2
85	シロスソフツボ			r			rr					r		3
86	ナジマツツボ	r	r	r	+		r					r		6
87	リュウキュウフナムシ	+												1
88	エンマヨコエビ科					r								1
89	イソコエビ属				+	+	r	r	r		+			6
90	リタコエビ科							r						1
91	バトヒムシ科	+												1
92	カサエビ科							r	r	r				3
93	ツボウエビ科		rr		r	r						rr		4
94	ナメクシ属						r			c			+	3
95	ツナガヨコバクシ	r												1
96	トノコシ			r	r	r		+			+	r	+	7
97	タマシ					rr								1
98	カサシ										rr			1
99	ツバツノ科								rr		r			2
100	ツバツノ科		r		rr							rr		3
101	ツバツノ科				rr									1
102	ツバツノ科		rr			rr								2
103	ツバツノ科								rr					1
104	ツバツノ科							r			r			2
105	ツバツノ科				rr			rr	rr					3
106	ツバツノ科		r											1
107	ツバツノ科			r				r						2
108	ツバツノ科		+	r										2
109	ツバツノ科			c				+		r			r	4
110	ツバツノ科	r	rr											2
111	ツバツノ科	r												1
112	ツバツノ科			rr										1
113	ツバツノ科	rr												1
114	ツバツノ科			rr										1
115	ツバツノ科	rr												1
116	ツバツノ科					r								1
117	ツバツノ科(幼虫)	rr												1
118	ツバツノ科											rr		1
119	ツバツノ科										r			1
120	ツバツノ科									c				1
121	ツバツノ科										r			1
種類数		12	27	25	39	30	26	31	16	10	33	29	15	

注1) 底質状況・生息孔 ー:みられない, +:わずかにみられる, ++:比較的多い, +++大半を占める  
 2) 生物出現状況 cc:非常に多い, c:多い, +:普通, r:少ない, rr:非常に少ない  
 3) 出現頻度は、該当する種が確認された地点数を示す。

資料 31 (11) 目視観察結果 (動物:平成 16 年度夏季-1)

調査年月日:平成 16 年 7 月 3 日~6 日

番号	調査地点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	出現頻度	
	調査月日	7月6日	7月6日	7月3日	7月3日	7月3日	7月3日	7月4日	7月4日	7月4日	7月4日	7月5日	7月5日		
観察時刻		15:03	13:30	10:26	12:01	13:38	14:54	13:10	13:40	14:24	14:48	12:45	15:15		
天候		雨	雨	晴	晴	晴	晴	曇	曇	曇	雨	曇	曇		
底質状況	シルト	++	++	+	+	+	++	++	+	++	++	++	++	++	
	細砂	++	+++	++	+++	++	+++	++	+++	++	++	+++	+++	+++	
	粗砂	++	++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	
	礫・サンゴ片	+	+	++	+++	+	++	+++	+++	+	+++	++	+		
	転石	+	+	+	++	+	++	++	+	+	++	++	+		
	岩盤	-	-	-	-	-	-	-	-	+	-	-	-	-	
生息孔		+	++	++	+	+	+++	++	++	++	++	++	++	++	
浮泥の堆積状況		+	++	+	+	+	+	-	-	-	-	+	++	++	
1	尋常海綿綱					r	r	r				r		4	
2	イダシナヤク目		+	r	+	r				r		+	rr	7	
3	ヒラムシ目		rr									rr		2	
4	ウスビシラカイ科								rr					1	
5	リュウキョウヒシラカイ				r									1	
6	枝チリイシラカイ				c									1	
7	ニシキカシ											r		1	
8	カシカシ		c	+	cc	c	c	+	c	r	c	c		10	
9	アマノハシ										r			1	
10	マダマダシ		+	r	c		c				c	+		7	
11	コシカシ		r											2	
12	クモクモシ							+	+					2	
13	コシカシ													1	
14	リュウキョウシ		c			+	c					cc		5	
15	シシカシ		cc	cc	c	cc							+	6	
16	イシカシ	rr												1	
17	ベシカシ		c	cc										3	
18	クモクモシ				+	+	+	r	r		r	r		7	
19	コシカシ		+				+	r				+		4	
20	カシカシ		+	r	c		+					+		6	
21	クモクモシ					+					r			2	
22	シシカシ			rr		r	r	r			r	r	r	7	
23	シシカシ								c	+	+			3	
24	シシカシ					rr			c		r			3	
25	コシカシ					+					r			2	
26	シシカシ							r						1	
27	シシカシ										+			1	
28	シシカシ										c	+		2	
29	シシカシ								+					1	
30	シシカシ					r								1	
31	シシカシ		+	c		+								3	
32	シシカシ								+					1	
33	シシカシ			r	cc	c	+				+	+		6	
34	シシカシ										r			1	
35	シシカシ						r							1	
36	シシカシ							rr						1	
37	シシカシ		r		+	rr		rr			+			5	
38	シシカシ											+		2	
39	シシカシ											r		1	
40	シシカシ		+	+	+	+		r			c	c		8	
41	シシカシ				r									1	
42	シシカシ		+	c	c	+	r							6	
43	シシカシ							r		r				2	
44	シシカシ										r			1	
45	シシカシ											r		1	
46	シシカシ											+		1	
47	シシカシ				r									1	
48	シシカシ											r		1	
49	シシカシ						+							1	
50	シシカシ								r			+		2	
51	シシカシ				r									1	
52	シシカシ科		rr	r	r							r		4	
53	シシカシ										r			1	
54	シシカシ										rr			1	
55	シシカシ										r			1	
56	シシカシ					+							r	2	
57	シシカシ					r			r		r			3	
58	シシカシ										rr			1	
59	シシカシ							rr	rr					2	
60	シシカシ										r			1	
61	シシカシ								rr		+	r		3	
62	シシカシ						rr	rr				r	+	4	
63	シシカシ						rr							1	
64	シシカシ						rr				r			2	
65	シシカシ										rr			1	
66	シシカシ		rr	rr										2	
67	シシカシ		rr											1	
68	シシカシ						r	r						2	
69	シシカシ		r	r									+	3	
70	シシカシ										rr			1	
71	シシカシ				+		r				+			3	
72	シシカシ			c						rr			+	3	
73	シシカシ		r	r									r	3	
74	シシカシ				r	+					r	r		4	
75	シシカシ		r	rr	+	r	rr		r				+	7	
76	シシカシ								rr			r		2	
77	シシカシ		r		r	r	r	r			+	+	rr	9	
78	シシカシ		rr											1	

注 1) 底質状況・生息孔 ー:見られない、+:わずかに見られる、++:比較的多い、+++ :大半を占める。

注 2) 生物出現状況 cc:非常に多い、c:多い、+:普通、r:少ない、rr:非常に少ない。

注 3) 出現頻度は、該当する種が確認された地点数を示す。

資料 31 (12) 目視観察結果 (動物: 平成 16 年度夏季-2)

調査年月日: 平成 16 年 7 月 3 日~6 日

番号	調査地点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	出現頻度	
	調査月日	7月6日	7月6日	7月3日	7月3日	7月3日	7月3日	7月4日	7月4日	7月4日	7月4日	7月5日	7月5日		
	観察時刻	15:03	13:30	10:26	12:01	13:38	14:54	13:10	13:40	14:24	14:48	12:45	15:15		
	天候	雨	雨	晴	晴	晴	晴	曇	曇	曇	雨	曇	曇		
	底質状況	シルト	++	++	+	+	+	++	++	+	++	++	++		++
		細砂	++	+++	++	+++	++	+++	++	+++	++	+++	+++		+++
		粗砂	++	++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++		+++
		礫・サンゴ片	+	+	++	+++	+	++	+++	+++	+	+++	++		+
		転石	+	+	+	++	+	++	++	+	+	++	++		+
		岩盤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
生息孔	+	++	++	+	+	+++	++	++	++	++	++	++			
浮泥の堆積状況	+	++	+	+	+	+	-	-	-	-	-	+	+		
79	ヒメアリ				+	r					+			3	
80	リュウキュウアリ											r		1	
81	ミナセミアリ		+	r	+	c	r	c			c	c		8	
82	カホムシ科				r	rr								2	
83	アリカホムシ科		rr											1	
84	ゴカイ科		+	+	rr		r		r	r				7	
85	ウケムシ科				r									1	
86	ウケムシ科									rr	+			2	
87	セグロイモ科					+								1	
88	ナテイモ科												+	1	
89	カクシゴカイ科		r	rr		+	+	+					+	6	
90	シズヒネコウガイ科			r	r	+					r			3	
91	イトコウガイ科			+	+	+		+	+		+	+	+	9	
92	フコウガイ科											r		1	
93	カクシゴカイ科			+			r				r	c		4	
94	ウズマキコウガイ科						rr		+	c	r			4	
95	ウケムシ科		r									cc		2	
96	ウケムシ科										rr			1	
97	星口動物門											+		1	
98	シロスズメアリ科		rr	+	r	r	r	r	r	r	r	+	+	10	
99	ナシマツアリ科			+	r	r	r	r	r	r	r	+	+	9	
100	リュウキュウアリ科		rr											1	
101	ウケムシ科										r			1	
102	イトコウガイ科				+	+	r	r			r			6	
103	ウケムシ科								r	r				2	
104	ウケムシ科										+			1	
105	ウケムシ科		+	r	r	r	r	r			r	r		8	
106	ウケムシ科			r	r	+			r			r	+	7	
107	ウケムシ科					+			+	r			+	4	
108	ウケムシ科					+		r			+	rr	+	5	
109	ウケムシ科			r	r		r						+	5	
110	ウケムシ科					rr						rr		2	
111	ウケムシ科					r					rr			3	
112	ウケムシ科											r		1	
113	ウケムシ科								r					1	
114	ウケムシ科					rr		rr	+	+		rr		5	
115	ウケムシ科		+	r	+	+	+	+	+	+	+	+	+	10	
116	ウケムシ科										+	+		1	
117	ウケムシ科				r	r	+	rr			+			5	
118	ウケムシ科					r		rr	r		r	r		5	
119	ウケムシ科						rr					rr		2	
120	ウケムシ科										rr			1	
121	ウケムシ科		rr	rr										2	
122	ウケムシ科						r					+	rr	3	
123	ウケムシ科		+	r										2	
124	ウケムシ科					r			rr					2	
125	ウケムシ科			r	c		cc	r		+			r	7	
126	ウケムシ科			r										1	
127	ウケムシ科		+	+	r									3	
128	ウケムシ科		rr		rr									2	
129	ウケムシ科		c	cc	r		c	c	r	c		r	c	9	
130	ウケムシ科						rr			rr				2	
131	ウケムシ科		+											1	
132	ウケムシ科						r							2	
133	ウケムシ科		rr											1	
134	ウケムシ科		rr											1	
135	ウケムシ科				r									1	
136	ウケムシ科		rr											1	
137	ウケムシ科		rr		rr	rr						rr		4	
138	ウケムシ科								r	c				2	
139	ウケムシ科		+											1	
140	ウケムシ科		r											1	
141	ウケムシ科		r											1	
142	ウケムシ科		r											1	
143	ウケムシ科		c											1	
144	ウケムシ科		+											1	
145	ウケムシ科		c											1	
146	ウケムシ科		cc											1	
	種類数	12	38	33	41	47	34	28	29	16	51	46	20	146	

注1) 底質状況・生息孔 - : 見られない, + : わずかに見られる, ++ : 比較的多い, +++ : 大半を占める。  
 注2) 生物出現状況 cc : 非常に多い, c : 多い, + : 普通, r : 少ない, rr : 非常に少ない。  
 注3) 出現頻度は、該当する種が確認された地点数を示す。

資料 31 (13) 目視観察結果 (動物:平成 16 年度冬季)

調査年月日:平成 17 年 2 月 9 日~12 日

番号	調査地点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	出現頻度	
		調査月日	2月8日	2月10日	2月11日	2月9日	2月11日	2月10日	2月12日	2月11日	2月10日	2月10日	2月11日		2月10日
観測時刻		13:00	11:01	10:10	15:15	12:45	16:40	0:55	15:25	14:15	15:00	13:30	11:10		
天候		曇	曇	曇	晴	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇		
底質状況		シルト	++	++	+	+	+	++	+	++	++	++	++		
		細砂	++	+++	++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++		
		粗砂	++	++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++		
		礫・サンゴ片	+	+	++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++		
		転石	+	+	+	++	+	++	+	+	++	++	+		
		岩盤	-	-	-	-	-	-	+	-	-	-	-		
		生息孔	++	+	+	+	+	++	+	++	++	+	++		
		浮泥の堆積状況	+	+	+	+	+	+	-	-	-	+	+		
1	首毛綱									rr		rr		2	
2	ムシ目									rr		rr		2	
3	イキンチャク目		rr	rr	rr	rr	rr	rr					rr	6	
4	ユキカサガイ科					rr								1	
5	リュウキュウイサザガイ					rr					rr			2	
6	オキナワイサザ					rr					rr			2	
7	イサザ					rr								1	
8	カキガイ		rr	rr	+	r	r	rr	rr	rr	r	rr		10	
9	アマオブネガイ					rr		rr			rr			3	
10	リュウキュウアマガイ					rr			rr	rr			rr	4	
11	マルアマオブネ		rr			rr		rr				rr		4	
12	オキナワアマオブネ							rr						1	
13	ウミナ					rr		rr						2	
14	イホウミナ		cc	cc	cc	cc	c				rr		rr	7	
15	イカヘナガシ					rr		rr						2	
16	ヘナガシ							rr						2	
17	カヤノカニモリ		rr	rr	r	rr	rr	rr			rr			6	
18	クリノカニモリ										rr			1	
19	ホウシュウマ								rr		rr		rr	3	
	ホウシュウマの卵塊			rr		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		7	
20	ハナハチ								rr	rr	rr	rr	rr	3	
21	キヨロカラ								rr		rr			2	
22	ヨウラクイシガイイダマン					rr					rr			2	
23	レイシガイイダマン			rr		rr	rr			rr		rr		5	
24	イホヨコハイ								rr					1	
25	ヒメウツク										r			1	
26	カニノシロ		r	rr	rr	rr	rr				rr			6	
27	シマベッコウハイ			r	r	r	rr				rr	rr		6	
28	イナリモチ					rr			rr		rr	rr		4	
29	ヒメアリモチ					rr	rr			rr	rr	rr		4	
30	エカイ			rr	rr	rr	rr			rr	rr	rr		4	
31	カガエガイ			rr	r	r	rr		rr	rr	rr	rr		8	
32	ヒナリガイ目キ					rr								2	
33	カインオリ										rr			1	
34	ニワトウカキ											rr		1	
35	オハクロカキ				rr			rr						2	
36	イホカキ科							rr			rr			2	
37	ゴマザルガイ													0	
38	リュウキュウシノクリ							rr						1	
39	ウネナシトマヤガイ				rr	rr	rr							3	
40	オキシツミ		rr			rr								2	
41	シマウスレ												rr	1	
42	アラスシケンマガイ		rr								rr			2	
43	スズレハマクリ				rr									1	
	マルスズレガイ科				rr						rr			2	
44	ゴカイ科				rr	rr	rr			rr	rr	rr		4	
45	ウミケムシ科				rr	rr				rr	rr	rr		4	
46	イナズミ科						rr				rr	rr		2	
47	イトゴカイ科				rr	rr	rr		rr		rr	rr		6	
48	スジホシムシ						rr			rr				2	
49	シロフシツホ									rr				0	
50	チシマフシツホ													5	
51	リュウキュウフナムシ		c	rr	rr	rr	rr	rr						1	
52	イソコトヒ属					rr	rr		rr		rr			4	
53	ヒメハマヒムシ					rr								1	
	ハマヒムシ科						rr							1	
65	エビノガホヤドカリ			rr		rr	rr		rr	rr		rr	rr	7	
	ホシヤドカリ科								rr		rr	rr	rr	4	
66	ハマチツボウエ				rr						rr			2	
67	フカヘニツク目キ				rr									1	
	ヘニツク目科		rr											1	
68	オウキガニ				rr		rr							2	
69	ムシノオウキガニ									rr				1	
70	カノオウキガニ									rr				1	
	オウキガニ属				rr		rr		rr		rr			3	
71	クワカガニ								rr			rr		2	
72	オサガニ			rr										1	
73	コツキガニ				rr									1	
74	チゴガニ				rr									1	
75	ミナモツキガニ			rr	rr									2	
76	イソガニ				rr		rr			rr				3	
77	ヒライソガニ				rr		rr	rr						3	
	イソガニ属		rr											1	
78	クロハマコ						rr					rr		2	
79	キホシ属		+											1	
80	単体性ホヤ類						rr				rr			2	
81	クモ属		+											1	
82	イトソホ		+											1	
83	ユスリ科		+											1	
84	ガリスズメ		+											1	
85	ガダヤシ		cc											1	
86	イスノハゼ		rr											1	
87	ミナモトハゼ											rr		1	
88	クモハゼ					rr								1	
種類数		10	10	13	39	21	30	4	16	17	29	16	6		

注1) 底質状況: 生息孔 - :見られない, ++: わずかで見られる, +++: 比較的多い, ++++: 大半を占める。  
 注2) 生物出現状況: cc: 非常に多い, c: 多い, +: 普通, r: 少ない, rr: 非常に少ない。  
 注3) 出現頻度は該当する種が確認された地点数を示す。



資料 31 (14) 目視観察結果 (動物: 平成 17 年度夏季-1)

調査年月日: 平成 17 年 7 月 6 日~9 日

番号	調査地点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	出現頻度
	調査月日	7月9日	7月6日	7月6日	7月6日	7月7日	7月7日	7月8日	7月8日	7月7日	7月7日	7月8日	7月9日	
観察時刻		10:30	10:00	13:40	12:30	14:20	15:00	15:00	14:00	12:05	11:10	11:30	13:30	
天候		晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	曇	晴	晴	晴	
底質状況	シルト	+++	++	+	+	+	+	-	+	-	+	+	-	
	細砂	++	+++	++	+++	++	+++	+++	+++	+++	++	+++	+++	
	粗砂	-	+	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	++	+++	+++	
	礫・サンゴ片	+	+	+	+++	++	+	+	++	+	+++	++	-	
	転石	+	+	+	++	+	+	-	+	+	++	+	-	
	岩盤	-	-	-	+	+	-	-	-	-	+	-	-	
	生息孔	+	++	++	++	++	++	++	++	++	+	++	+++	
浮泥の堆積状況		++	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+++	
1	ゲンシマシキリ				FF									1
2	イキシヤク目			FF										1
3	紐形動物門		r		FF									2
4	ヒラムシ目			FF										1
5	リュウキウシラガイ				FF									1
6	持ワケタミガイ				r									1
7	カキガイ		r	r	r	FF	FF	FF	FF	FF	r	FF		10
8	アマガサガイ				FF			FF						2
9	マガサガイ		r	r	FF	FF	FF				FF	FF		7
10	サシキリ	+												1
11	トウカカリ	FF												1
12	イシナ		cc	cc	c	cc	c						c	6
13	ハナカ		FF										FF	2
14	カニカニ		r	r	r	r	FF				r	FF	FF	8
15	カニカニ					FF								1
16	カニカニ科										FF			1
17	カニカニ					FF	FF				FF		FF	4
18	カニカニ								FF	FF	FF			3
19	カニカニ				FF	FF			FF	FF	FF	r		6
20	カニカニ					FF						FF		2
21	カニカニ		FF			FF								2
22	カニカニ													1
23	カニカニ	r	FF	r	FF	FF					FF	FF		7
24	カニカニ科			r	FF			FF	FF	FF	FF	FF		7
25	カニカニ		r	r	FF	FF				FF	FF	FF		7
26	カニカニ				FF	FF				FF	FF			4
27	カニカニ											FF		1
28	カニカニ科											FF		1
29	カニカニ科			r		FF								2
30	カニカニ							FF						1
31	カニカニ										FF			1
32	カニカニ											FF	FF	2
33	カニカニ						FF							1
34	カニカニ												FF	1
35	カニカニ			r		FF						FF	r	4
36	カニカニ											FF		1
37	カニカニ		FF	FF									FF	3
38	カニカニ		r	FF		FF	FF		FF		FF	FF	FF	7
39	カニカニ										FF			1
40	カニカニ											FF		1
41	カニカニ					FF								1
42	カニカニ										FF			1
43	カニカニ				FF						FF			2
44	カニカニ科									FF				1
45	カニカニ			r	r									2
46	カニカニ					FF					FF			2
47	カニカニ科												FF	1
48	カニカニ								FF					1
49	カニカニ科				FF									1
50	カニカニ										FF			1
51	カニカニ		r	r		r	r	r	r		r	+		8
52	カニカニ		r			r	r	r	r		r	+		7
53	カニカニ						r	r	r		r			4
54	カニカニ									FF				1
55	カニカニ		FF											1
56	カニカニ			FF		r	+	r	FF		+	+	r	8
57	カニカニ				FF				FF					2
58	カニカニ		r	FF		cc	+	r	r	+	+	c	+	10
59	カニカニ					c	+	r	+	+	+	+	+	7
60	カニカニ										r			1
61	カニカニ										r			1
62	カニカニ										r			1
63	カニカニ				c			r	+		c			4
64	カニカニ			r		c	r							3
65	カニカニ					FF			r			c	r	4
66	カニカニ											FF		1
67	カニカニ						r							1
68	カニカニ				FF		FF				FF			3
69	カニカニ					+	+	+	r	c	c	r	r	8

注1) 底質状況・生息孔 - : 見られない、+ : わずかに見られる、++ : 比較的多い、+++ : 大半を占める。  
 注2) 生物出現状況 cc : 非常に多い、c : 多い、+ : 普通、r : 少ない、FF : 非常に少ない。  
 注3) 出現頻度は、該当する種が確認された地点数を示す。

資料 31 (15) 目視観察結果 (動物:平成17年度夏季-2)

調査年月日:平成17年7月6日~9日

番号	調査地点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	出現頻度	
	調査月日	7月9日	7月6日	7月6日	7月6日	7月7日	7月7日	7月8日	7月8日	7月7日	7月7日	7月8日	7月9日		
観察時刻		10:20	10:00	13:35	12:15	14:10	14:50	15:00	14:00	12:15	11:10	11:35	13:50		
天候		晴	晴	晴	晴	曇	曇	晴	晴	晴	晴	晴	晴		
底質状況	シルト	+++	++	+	+	+	+	-	+	-	+	+	-		
	細砂	++	+++	++	+++	++	+	+++	+++	+++	+	+++	+++		
	粗砂	-	+	+++	+++	+++	+++	++	+++	+++	++	++	+++		
	礫・サンゴ片	+	+	+	+++	++	+	+	++	+	+++	++	-		
	転石	+	+	+	++	+	+	-	+	+	++	+	-		
	岩盤	-	-	-	+	+	-	-	-	-	+	-	-		
生息孔		-	-	+++	++	++	++	++	+	++	+	++	-		
浮泥の堆積状況		++	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+++		
70	シロベニツボキ			rr			rr							2	
71	ヒメツバキ							+	c	r	r	r		5	
72	ベニツバキ		rr	rr		r		rr	r	rr	r			7	
73	スズメバチ							rr	r		c	r		4	
74	カサネ				+	r	+	+			+	r		6	
75	カサネ					r					r	r		3	
76	カサネ科										rr			1	
77	シロツバキ						+		r			r	c	4	
78	ツバキ		rr	r										2	
79	Macrophthalmus milloti					rr								1	
80	ヨナツバキ		+	+			cc	c					cc	5	
81	ヒメツバキ		+	c										2	
82	シロツバキ		+	cc	rr	rr	cc	cc	r	+		r	cc	10	
83	ヒメツバキ			rr	r	rr								3	
84	ヒメツバキ						+	r						2	
85	ヒメツバキ	rr					+							2	
86	ヒメツバキ				rr					r	rr			3	
87	ヒメツバキ	rr												1	
88	マダマ		rr											1	
89	ヒメツバキ		r						r					2	
90	ヒメツバキ科	rr												1	
91	キンヤマ	rr												1	
92	ヒメツバキ	+												1	
93	ヒメツバキ				rr									1	
94	ヒメツバキ科										r			1	
95	ヒメツバキ								r					1	
96	ヒメツバキ	c												1	
97	ヒメツバキ												rr	1	
98	ヒメツバキ	c												1	
99	ヒメツバキ						rr	rr	rr					3	
100	ヒメツバキ		r											1	
101	ヒメツバキ					r							rr	2	
102	ヒメツバキ	r			rr									2	
103	ヒメツバキ												rr	1	
104	ヒメツバキ科		+						r			+		3	
105	ヒメツバキ					rr								1	
106	ヒメツバキ												rr	1	
種類数		10	23	26	23	35	27	20	25	15	38	30	21		

注1) 底質状況・生息孔 - :見られない、+ :わずかに見られる、++ :比較的多い、+++ :大半を占める。  
 注2) 生物出現状況 cc :非常に多い、c :多い、+ :普通、r :少ない、rr :非常に少ない。  
 注3) 出現頻度は、該当する種が確認された地点数を示す。

資料 31 (16) 目視観察結果 (動物:平成 17 年度冬季)

調査年月日:平成 18 年 2 月 9 日~13 日

調査地点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	出現頻度
	2月10日	2月10日	2月9日	2月10日	2月13日	2月10日	2月11日	2月11日	2月12日	2月12日	2月11日	2月13日	
調査時刻	15:00	14:00	11:10	10:00	13:15	12:50	10:50	12:00	11:45	14:00	14:05	11:15	
天候	曇	曇	曇	曇	晴	曇	曇	曇	晴	晴	曇	曇	
番号	シルト	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	泥	+++	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	細砂	-	+++	-	-	++	-	++	+++	+++	+	+++	+++
	粗砂	-	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	++	+++
	塊-サンゴ片	+	+	+	++	++	++	++	++	+	+++	++	+
	磁石	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	岩盤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	生息孔	+	++	+	+	++	++	++	++	++	++	++	++
	浮泥の堆積状況	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1 尋常海綿綱										rr	rr	
2 石灰海綿綱										rr			1
3 イキンチャク目				rr	rr	rr		rr					4
4 ヒラムシ目									rr				1
5 コカイ科				rr									1
6 ウケムシ科					rr					rr			2
7 イモ科		rr	rr	r	rr	r	rr	rr	r	rr		rr	10
8 トコカイ科			rr		rr								2
9 ミスヒキカイ科									rr				1
10 カザンコカイ科							r	c	r		r		4
11 リュウキュウサザカイ				rr				rr		rr			3
12 ユキカサガイ科				rr		rr							2
13 オキナワシダタミ				+		rr							2
14 ニンキウスガイ								rr	rr		rr		3
15 カキガイ		rr	r	cc	c	r	r	rr	rr	r	c	rr	11
16 マリアオボネ			rr	r		rr				rr	rr		5
17 リュウキュウアマカイ		rr		rr	rr	+	rr			rr	rr		7
18 リュウキュウミナ				cc		r							2
19 イホウミナ		cc	cc	cc	cc	cc						c	6
20 トカヘナク	rr												1
21 ヘナク			rr										1
22 カヤスシメ				c	rr	r	rr	rr	rr	c	rr		8
23 ユニナシメ								rr					1
24 クラスシメ					rr								1
25 ミスゴマツボ科	r												1
26 ハナビラカ								+	r	r			3
27 キロタカラ					rr	rr			rr	rr			3
28 ホウシツボ				rr	rr	rr						rr	4
29 ホウシツボの卵塊		rr		rr	rr	rr		rr		rr	rr	rr	7
30 ヨウラレインガイダシ				rr	rr			rr		rr	rr		4
31 レインダマシ				rr									1
32 レインダマシ					rr					r			2
33 トコロガイ										rr			1
34 イホヨロイ									rr				1
35 カニテムシ					r								1
36 ノシカイ										rr			1
37 シマヘッコウバイ			rr	c	r	rr	rr			r	rr		7
38 イアラモチ				rr								rr	2
39 コマセンベ イアラモチ										rr			1
40 スノコウミ	r												1
41 モリアカイ科	r												1
42 サカサガイ科	r												1
43 リュウキュウヒラマキガイモドキ	rr												1
44 リュウキュウサルボウ											rr		1
45 フネガイ科									rr				1
46 エカイ			rr	cc	r	rr				rr	r		6
47 カリガエカイ		rr	r	c	r	r			rr	rr	r		8
48 ヒハリガイモドキ				rr									1
49 マカガイ科				rr						rr			2
50 ニワリカキ					rr					rr			2
51 オハクロカキ			rr	rr		rr				rr			3
52 ザルガイ科											rr		1
53 アラスシケンマカイ								rr				rr	2
54 ホリスシイダカイ				rr					rr	rr			3
55 スダシマケリ					rr								1
56 ハネマツボ								rr	rr				2
57 シロシツボ				rr									1
58 マシマシツボ			rr	r									2
59 サラサツボ		r	rr	cc		r	r				r		6
60 リュウキュウナムシ	rr												1
61 イヨコエ属			rr	r	r	r	+	+	c	r		rr	9
62 ハマヒムシ科	rr												1
63 テツボウエヒ科				rr						rr			2
64 マシマシヨコバシ					r				rr			+	3
65 ムラサキオヤトカリ	rr												1
66 ホンヤトカリ科										rr			1
67 ユビナカホンヤトカリ		rr			r		rr	rr			+	c	6
68 ガサミ科									rr				1
69 オウキガニ科			rr	rr	rr		rr	rr	rr	rr		rr	8
70 ケブカガニ										rr			1
71 イリガニ				rr									1
72 ミナモツキガニ								rr					1
73 コツキガニ									rr			rr	2
74 チョウガニ									rr				1
75 キホシムシ綱	r												1
76 クモトデ綱										rr			1
77 ホヤ目					rr			rr		rr	rr		4
78 クモ属	r												1
79 イトシホ属	cc												1
80 コスリカ科	+												1
81 カダヤシ	cc												1
82 スミハセ	rr												1
83 ミナシマセ												rr	1
84 クモハセ													1
種類数	15	8	14	30	26	18	13	17	18	29	14	13	84

注1) 底質状況・生息孔 -:見られない、+:わずかに見られる、++:比較的多い、+++ :大半を占める。

注2) 生物出現状況 cc:非常に多い、c:多い、+:普通、r:少ない、rr:非常に少ない。

注3) 出現頻度は該当する種が確認された地点数を示す。



資料 31 (18) 目視観察結果 (動物: 平成 18 年度夏季-2)

調査年月日: 平成 18 年 7 月 11 日 ~ 15 日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	調査地点												出現頻度		
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
							調査月日	7月13日	7月11日	7月11日	7月12日	7月12日	7月15日	7月15日	7月14日	7月14日	7月14日	7月15日	7月15日		
							観察時刻	10:30	14:00	10:00	11:00	13:50	12:48	13:40	15:30	14:30	13:30	18:30	15:10		
							天候	晴	曇	曇後晴	曇	晴	曇	快晴	曇	曇	曇	晴	曇		
							シルト	+	+		+	+		+	+		+	+	+		
							泥	+++	++	+	+	+	-	-	-	-	+	-	-	-	
							細砂	-	+++	++	+	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	+++	
							粗砂	-	-	-	++	-	+	-	+	-	-	-	+		
							種: サシゴ片	+	++	+	++	++	+	+	++	++	++	++	++		
							隕石	-	+	+	+	+	+	-	+	+	+	+	-		
							岩盤	-	-	-	-	-	+	-	-	-	++	-	-		
							生息孔	+	+++	+++	++	+	+	+	+	++	+	++	+++		
							浮泥の堆積状況	++	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
76	節足動物	甲殻	ツノヅク	Balanus	<i>Balanus albicostatus</i>	ツノヅク														1	
77				Balanus	<i>Balanus amphitrite</i>	ツノヅク			r	+	+	r	r	rr						9	
78				Balanus	<i>Balanus reticulatus</i>	ツノヅク			rr								r	rr		3	
79	ツノヅク	ツノヅク		Ligia	<i>Ligia rukuvensis</i>	ツノヅク	rr													1	
80				MELITIDAE		ツノヅク			+	rr	r	+	r	c	+	r				8	
81				TALITRIDAE		ツノヅク			+	r				rr	r				r	6	
82				ALPHIDAE		ツノヅク		rr	r	rr	r	rr	r	rr	r	r	+	+	+	8	
83				Clibanarius	<i>Clibanarius striolatus</i>	ツノヅク			+	r	r	r	rr	rr	r	+	+	+	rr	9	
84				Clibanarius	<i>Clibanarius curvirostris</i>	ツノヅク								rr	rr					1	
85				Balanus	<i>Balanus dubius</i>	ツノヅク			c	rr	rr	rr	rr	r	+	+	+			6	
86				Balanus	<i>Balanus sinu</i>	ツノヅク				rr				r	r	+	r	+	+	9	
87				Thalassia	<i>Thalassia admete</i>	ツノヅク		rr		rr			rr	rr		r	rr		r	3	
88				Charidius	<i>Charidius miles</i>	ツノヅク								r	-	rr		r		7	
89				Leptodius	<i>Leptodius ornatus</i>	ツノヅク				rr										1	
90				Paracanthia	<i>Paracanthia elegans</i>	ツノヅク							rr							1	
91				Plumus	<i>Plumus repartilla</i>	ツノヅク										rr	rr			2	
92				Leptodius	<i>Leptodius distinguendus</i>	ツノヅク				rr										1	
93				Aetideus	<i>Aetideus squamosus</i>	ツノヅク							rr							1	
94				SANTHIDAE		ツノヅク		r	r	+	+		rr	rr	rr	r				7	
95				Ungulus	<i>Ungulus pusilla</i>	ツノヅク		+	r				r					-	+	3	
96				Microthalamus	<i>Microthalamus bairdii</i>	ツノヅク										rr			rr	2	
97				Microthalamus	<i>Microthalamus pacificus</i>	ツノヅク			r	rr										2	
98				Microthalamus	<i>Microthalamus convexus</i>	ツノヅク		c												1	
99				Microthalamus	<i>Microthalamus crinitus</i>	ツノヅク		c												3	
100				Scopimera	<i>Scopimera globosa</i>	ツノヅク		r	+				rr							3	
101				Inethypoecelis	<i>Inethypoecelis ceratophora</i>	ツノヅク		r	rr				r	c				rr		5	
102				Aypoda	<i>Aypoda cordimana</i>	ツノヅク											rr			1	
103				Ica	<i>Ica perplexa</i>	ツノヅク		+	c											2	
104				Ica	<i>Ica vocans</i>	ツノヅク		cc	+											2	
105				Ica	<i>Ica coarctata</i>	ツノヅク		c												1	
106				Micrerys	<i>Micrerys breviductylus</i>	ツノヅク		r	c	+								cc		4	
107				Gastrea	<i>Gastrea depressus</i>	ツノヅク						rr		rr						2	
108				Psychoagathus	<i>Psychoagathus ishii</i>	ツノヅク		rr												1	
109				Scoarapsus	<i>Scoarapsus intermedius</i>	ツノヅク				rr										2	
110				GRAPSIDAE		ツノヅク								r		rr				2	
111				CYPRIDAE		ツノヅク		rr												1	
112				LIBELLULIDAE		ツノヅク		rr												1	
113				ARACHNIDA		ツノヅク		rr												1	
114				CHIRONOMIDAE		ツノヅク		rr												1	
115	半索動物	腸線	ツノヅク	BALANOGLOSSIDAE		ツノヅク												rr		1	
116	棘皮動物	海鞘	ツノヅク	Ophiositta	<i>Ophiositta brevipes</i>	ツノヅク											rr			1	
117				ECHINOMETRIDAE		ツノヅク											rr			1	
118	脊椎動物	硬骨魚	ツノヅク	Gadus	<i>Gadus affinis</i>	ツノヅク		++												1	
119				MUGILIDAE		ツノヅク					+									1	
120				Oreochromis	<i>Oreochromis mossambicus</i>	ツノヅク		r												1	
121				Pomacentrus	<i>Pomacentrus taeniometopus</i>	ツノヅク					rr		rr							1	
122				Anabranchius	<i>Anabranchius toxozonus</i>	ツノヅク					rr									1	
123				Periophthalmus	<i>Periophthalmus modestus</i>	ツノヅク			c			rr								2	
124				Periophthalmus	<i>Periophthalmus argentilineatus</i>	ツノヅク			r										rr	1	
125				Bathygobius	<i>Bathygobius fuscus</i>	ツノヅク							rr							2	
126				Papiliolepis	<i>Papiliolepis reichei</i>	ツノヅク						rr	r					+	c	4	
127				Mugiilgobius	<i>Mugiilgobius fontinalis</i>	ツノヅク		++												1	
128				Acrossochilus	<i>Acrossochilus</i> sp.	ツノヅク			rr			rr	rr	rr						3	
129				Chelonodon	<i>Chelonodon patoca</i>	ツノヅク							rr	rr				r	+	3	
130	出現種数							13	28	40	31	34	31	35	37	40	45	44	44	25	

注1) 産産状況・生息孔 -:見られない、+:わずかに見られる、++:比較的多い、+++:大半を占める。  
 注2) 生物出現状況 cc:非常に多い、c:多い、+:普通、r:少ない、rr:非常に少ない。  
 注3) 出現頻度は該当する種が確認された地点数を示す。



資料 31 (20) 目視観察結果 (動物: 平成 18 年度冬季-2)

調査年月日: 平成 19 年 2 月 3 日 ~ 7 日

出現頻度	門	綱	目	科	学名	調査地点												出現頻度												
						1		2		3		4		5		6			7		8		9		10		11		12	
						調査月日	観測時刻	調査月日	観測時刻	調査月日	観測時刻	調査月日	観測時刻	調査月日	観測時刻	調査月日	観測時刻		調査月日	観測時刻	調査月日	観測時刻	調査月日	観測時刻	調査月日	観測時刻	調査月日	観測時刻	調査月日	観測時刻
						天候	快晴	快晴	快晴	快晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴						
						シロウト	+++	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
						底砂	-	+++	+++	++	++	+++	+++	++	++	+++	+++	++	++	++	++	++	++	++	++					
						状況	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
						種・サンゴ片	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+						
						陸石	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
						岩盤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
						生息孔	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+						
						浮遊の塩漬状況	++	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
61	環形動物	ワケ	ワケ	ワケ	NEBEIDAE																									
62					AMPHINOMIDAE																									
63					EUCINIDAE																									
64					LIMBONINIDAE																									
65					OBOLINIDAE																									
66					CAPITELLIDAE																									
67					SERPULLIDAE																									
68	節足動物	甲殻	ワケ	ワケ	<i>Balanus albicostatus</i>																									
69					<i>Balanus amphitrite</i>																									
70					<i>Balanus improvisus</i>																									
71					<i>Balanus trigonus</i>																									
72					<i>Ligia ryukyuensis</i>																									
73					MELITIDAE																									
74					TALITRIDAE																									
75					<i>Alpheus lobidens</i>																									
76					ALPHEIDAE																									
77					<i>Callinassa japonica</i>																									
78					<i>Ullmannia eurysternus</i>																									
79					<i>Pagurus abilis</i>																									
80					<i>Pagurus lamellosus</i>																									
81					<i>Thalmita sium</i>																									
82					<i>Thalmita ornata</i>																									
83					<i>Lapsetis exaratus</i>																									
84					<i>Actinurus setifer</i>																									
85					KANTHIDAE																									
86					<i>Tyropia pusilla</i>																									
87					<i>Macrophthalmus convexus</i>																									
88					<i>Macrophthalmus pacificus</i>																									
89					<i>Ocyropsis ceratophthalma</i>																									
90					<i>Taethyopocella ceratophora</i>																									
91					<i>Ocyropsis cordimana</i>																									
92					<i>Ica perplexa</i>																									
93					<i>Mictyris brevidactylus</i>																									
94					<i>Gaetice depressus</i>																									
95					<i>Neorhynchoplax okinawensis</i>																									
96					<i>Philyra lankae</i>																									
97					OENOMORPHIDAE																									
98					<i>Ophionereis brevipennis</i>																									
99					<i>Apollonia plioformis</i>																									
100					ASCIDIACEA																									
101					<i>Gambusia affinis</i>																									
102					<i>Bathypolius fuscus</i>																									
103					<i>Papiliolepis reichei</i>																									
104					<i>Mugilogobius fontinalis</i>																									
					<i>Pseudis trimaculata</i>																									
出現種数						0	28	34	34	31	25	28	16	19	46	31	21													

注1) 懸濁状況・生息孔 - 見られない、+ わずかに見られる、++ 比較的多い、+++ 大半を占める。  
 注2) 生物出現状況 cc: 非常に多い、c: 多い、+ 普通、r: 少ない、rr: 非常に少ない。  
 注3) 出現頻度は該当する種が確認された地点数を示す。

資料 31 (21) 目視観察結果 (動物: 平成 19 年度夏季-1)

調査年月日: 平成 19 年 7 月 2 日~5 日

年	月	日	門	綱	目	科	学名	和名	観察状況 シルト 底質 底砂 底石 底礫 浮遊の藻類状況	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
										7月2日	7月4日	7月4日	7月4日	7月4日	7月3日	7月3日	7月3日	7月3日	7月3日	7月3日	7月3日	7月5日	7月5日
										観察時刻	8:00	15:30	14:40	12:20	13:30	15:10	11:30	12:20	13:30	14:20	15:10	観察時刻	15:10
1	海綿動物	石灰海綿	-	-	-	CALCAREA	石灰海綿綱																
2	海綿動物	海綿	-	-	-	DEMOSPONGIAE	海綿綱																
3	刺胞動物	花虫	イロシノキ	イロシノキ	イロシノキ	Balophyllia lineata	イロシノキ																
4	刺胞動物	海綿	イロシノキ			ACTINARIA	イロシノキ目																
5	軟体動物	貝類	アサキ	アサキ	アサキ	Mundata caudifera	アサキ																
6	軟体動物	貝類	アサキ	アサキ	アサキ	Turbo coronatus	アサキ																
7			アサキ	アサキ	アサキ	TURBINIDAE	アサキ科の一種																
8			アサキ	アサキ	アサキ	Nerita albicilla	アサキ																
9			アサキ	アサキ	アサキ	Nerita squamulata	アサキ																
10			アサキ	アサキ	アサキ	Nerita insculpta	アサキ																
11						NERITIDAE	アサキ科の一種																
12						Clypeonorus batillariformis	アサキ																
13						Clypeonorus bifasciatus	アサキ																
14						Clypeonorus petrosus	アサキ																
15						Proclava kochi	アサキ																
16						PLEUROCERIDAE	アサキ科の一種																
17						Batillaria flectosiphonata	アサキ																
18						Batillaria zonitis	アサキ																
19						Batillaria multiformis	アサキ																
20						Gerthides rhizophorarum	アサキ																
21						Rissoiidae	アサキ科の一種																
22						Cypraea annulus	アサキ																
23						Cypraea moneta	アサキ																
24						Natica guilfordiana	アサキ																
25						Muricodrupa fuscata	アサキ																
26						Muricodrupa fuscata	アサキ																
27						Muricodrupa fuscata	アサキ																
28						Muricodrupa fuscata	アサキ																
29						Muricodrupa fuscata	アサキ																
30						Muricodrupa fuscata	アサキ																
31						Muricodrupa fuscata	アサキ																
32						Muricodrupa fuscata	アサキ																
33						Muricodrupa fuscata	アサキ																
34						Muricodrupa fuscata	アサキ																
35						Muricodrupa fuscata	アサキ																
36						Muricodrupa fuscata	アサキ																
37						Muricodrupa fuscata	アサキ																
38						Muricodrupa fuscata	アサキ																
39						Muricodrupa fuscata	アサキ																
40						Muricodrupa fuscata	アサキ																
41						Muricodrupa fuscata	アサキ																
42						Muricodrupa fuscata	アサキ																
43						Muricodrupa fuscata	アサキ																
44	海綿動物	海綿	アサキ	アサキ	アサキ	NEREIDIDAE	アサキ科の一種																
45	海綿動物	海綿	アサキ	アサキ	アサキ	AMPHINOMIDAE	アサキ科の一種																
46			アサキ	アサキ	アサキ	EINICIDAE	アサキ科の一種																
47			アサキ	アサキ	アサキ	LIMBRINERIDAE	アサキ科の一種																
48			アサキ	アサキ	アサキ	GHRAUTIDAE	アサキ科の一種																
49			アサキ	アサキ	アサキ	SERPULIDAE	アサキ科の一種																

注1) 底質状況: 生息孔 - : 見られない、+ : わずかに見られる、++ : 比較的多い、+++ : 大半を占める。  
 注2) 生物出現状況 cc: 非常に多い、c: 多い、+ : 普通、r: 少ない、rr: 非常に少ない。  
 注3) 出現頻度は該当する種が確認された地点数を示す。



資料 31 (22) 目視観察結果 (動物: 平成 19 年度夏季-2)

調査年月日: 平成 19 年 7 月 2 日~5 日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	調査地点												出現頻度				
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12					
							調査月日	7月2日	7月4日	7月4日	7月4日	7月4日	7月3日	7月3日	7月3日	7月3日	7月3日	7月5日	7月5日				
							観察時刻	8:00	15:30	14:40	12:20	13:30	15:10	11:30	12:20	13:30	14:20	13:40	15:10				
							文候	快晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴				
							底質状況	シルト	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
							泥	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
							細砂	+	+++	+++	++	++	++	++	++	++	+++	++	++	++	+++	+	
							粗砂	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
							塊状サンゴ片	-	-	+	++	++	+	++	++	++	++	++	+	+	+	+	
							石灰	-	-	-	-	-	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	
							岩盤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
							生息孔	-	+++	++	+	+	+++	+	+	++	+	+	+	+	+	+	
							浮泥の堆積状況	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
50	節足動物	甲殻			<i>Balanus albicostatus</i>	シロシ 7月 7日		rr	r	+			r		r	r	r	r	r	6			
51			7月 7日	7月 7日	<i>Balanus amphitrite</i>	アジシ 7月 7日		rr	r	+	r	+	r		r	+	r	+	r	8			
52					<i>Balanus improvisus</i>	ヨマツバ 7月 7日														2			
53					<i>Balanus trigonus</i>	ウツクサ 7日					+		r			r	+	r	+	5			
54			7月 7日		<i>Ligia ryukyuensis</i>	リュウキュウリガ	r													1			
55			7月 7日 (海脚)		MELITTIDAE	メリト科の一種		rr	rr	+	r	+	r	r	r	r	r	rr	rr	10			
56			7月 7日		TALITRIDAE	タリト科の一種				+	r	+	r	r	r	r	+	+	+	7			
57			7月 7日		Alpheidae	アザミエ科の一種		rr	rr	+	r	+	r	r	r	r	+	rr	rr	7			
58					ALPHEIDAE	アザミエ科の一種							r		r	r				2			
59					<i>Callinassa japonica</i>	ニホシロガ		rr					r		r	r	r	r	r	3			
60					<i>Glyptothorax curvirostris</i>	アサギ					r		r	r	r	r	r	r	r	4			
61					<i>Pagurus abalios</i>	アサギ					+		r	r	r	r	r	r	r	4			
62					<i>Pagurus lamiginosus</i>	アサギ				+	rr		r	r	r	r	r	r	r	5			
63					<i>Paguridae</i>	アサギ科の一種					+	+	+	+	+	+	+	+	+	cc			
64					<i>Balanus crenata</i>	アサギ			rr	rr		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	5		
65					<i>Leptodius exaratus</i>	アサギ					r	r	r	r	r	r	r	r	r	6			
66					<i>Pilumnus vesperillo</i>	アサギ					r	r	r	r	r	r	r	r	r	6			
67					<i>Actinurus scifus</i>	アサギ					r	r	r	r	r	r	r	r	r	3			
68					XANTHIDAE	アサギ科の一種							r	r	r	r	r	r	r	1			
69					<i>Ilyoplax pusilla</i>	アサギ		cc	c	+	r	c	+	+	cc	+	+	+	+	10			
70					<i>Macrophthalmus hawaii</i>	アサギ		c												1			
71					<i>Macrophthalmus pacificus</i>	アサギ		r				cc								2			
72					<i>Macrophthalmus convexus</i>	アサギ								r	r	r	r	r	r	2			
73					<i>Ocypode ceratophthalma</i>	アサギ		c	c	+	+	c	r	c	c	c	c	c	c	6			
74					<i>Imthyopocelis ceratophora</i>	アサギ		c	c					r	r	r	r	r	r	7			
75					<i>Ocypode cordimana</i>	アサギ		cc		+	+	c	r	r	c			rr	+	9			
76					<i>Ica perplexa</i>	アサギ		cc	cc											2			
77					<i>Ica arcuata</i>	アサギ		r	+											2			
78					<i>Ica coarctata</i>	アサギ		+												1			
79					<i>Ica dussumieri</i>	アサギ		+												1			
80					<i>Mictyris breviductylus</i>	アサギ		rr											cc	2			
81					<i>Gaetice depressus</i>	アサギ		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	5			
82					GRAFIDAE	アサギ科の一種									r	r	r	r	r	1			
83					<i>Aeorhynchoplax okinawensis</i>	アサギ				r	rr								rr	3			
84					<i>Philyra taenosa</i>	アサギ		r	r	rr			+							4			
85	昆虫	トビ			CUENAGRIONIDAE	クエナグリオン科(幼虫)の一種	r													1			
86					CHIRONOMIDAE	キリコバ科(幼虫)の一種	+													1			
87	脊椎動物	硬骨魚			<i>Aequilia japonica</i>	アサギ													rr	1			
88					<i>Gambusia affinis</i>	アサギ		cc												1			
89					<i>Ombretilus fuscus</i>	アサギ														1			
90					<i>Bathygobius zeicheli</i>	アサギ				+			+	+	+				r	5			
91					<i>Megillopsis fontinalis</i>	アサギ				r	r	r	+	+	+				r	6			
92					<i>Chelodactylus fontinalis</i>	アサギ		+		r									rr	3			
93					<i>Chelodactylus fontinalis</i>	アサギ													r	2			

注1) 底質状況・生息孔 - 見られない、+ わずかに見られる、++ 比較的多い、+++ 大半を占める。  
 注2) 生物出現状況 cc: 非常に多い、c: 多い、+ 普通、r: 少ない、rr: 非常に少ない。  
 注3) 出現頻度は該当する種が確認された地点数を示す。



資料 31 (24) 目視観察結果 (動物:平成19年度冬季-2)

調査年月日:平成20年2月7日~11日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	調査地点												出現頻度	
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
							調査月日	調査月日	調査月日	調査月日	調査月日	調査月日	調査月日	調査月日	調査月日	調査月日	調査月日	調査月日		
							調査月日	2月10日	2月11日	2月8日	2月7日	2月7日	2月7日	2月9日	2月9日	2月9日	2月8日	2月10日		
							観察時刻	14:10	13:20	14:35	14:15	13:00	12:10	11:10	14:15	13:20	12:30	12:45	13:00	
							天候	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	雨	雨	曇	雨	曇	
							底質状況													
							泥	+++	+	-	+	-	-	-	-	-	-	-	-	
							細砂	+	+++	+++	++	+++	++	++	++	++	++	+++	+++	
							粗砂	+	-	-	-	-	-	+	+	-	+	-	+	
							藻・サンゴ片	+	+	+	++	+	++	+++	++	++	++	++	+	
							底石	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	-	
							浮泥	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
							生息孔	-	++	++	++	+	++	+	++	+	+	+	++	
							浮泥の堆積状況	++	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
50	節足動物	甲殻	ワケ	ワケ	<i>Balanus albicostatus</i>	シロウシワケ														1
60					<i>Balanus amphitrite</i>	ワケワケ														3
61					MELITTIDAE	メリチダ科の一種														4
62					TALITRIDAE	タリチダ科の一種														2
63					PENAEIDAE	ペネイダ科の一種														2
64					<i>Alpheus lobideus</i>	イワシガエ														1
65					ALPHEIDAE	アルペイダ科の一種														2
66					<i>Clibanarius longitarsus</i>	ウツギカニ														1
67					<i>Clibanarius curvitermus</i>	イサカニ														1
68					<i>Pagurus dubius</i>	スズメガニ														1
69					Paguridae	ガニ科の一種														10
70					<i>Thalania sima</i>	ワケカニ														1
71					<i>Thalania crenata</i>	ワケカニ														4
72					PORTUNIDAE	カニ科の一種														1
73					<i>Leptodius curvatus</i>	カニ														6
74					<i>Callinectes sapidus</i>	カニ														4
75					<i>Callinectes sapidus</i>	カニ														5
76					<i>Callinectes sapidus</i>	カニ														1
77					<i>Callinectes sapidus</i>	カニ														1
78					<i>Callinectes sapidus</i>	カニ														1
79					<i>Callinectes sapidus</i>	カニ														1
80					<i>Callinectes sapidus</i>	カニ														1
81					<i>Callinectes sapidus</i>	カニ														2
82					<i>Callinectes sapidus</i>	カニ														1
83					<i>Callinectes sapidus</i>	カニ														3
84					<i>Callinectes sapidus</i>	カニ														1
85	棘皮動物	閉殻類	ワケ	ワケ	<i>Ophiura scolymos</i>	ウツギウツギ														1
86	環形動物	ワケ	ワケ	ワケ	<i>Aolidium pliciferum</i>	ワケ														3
87					DIDEMNIDAE	ワケ科の一種														1
88	脊椎動物	硬骨魚	ワケ	ワケ	<i>Amblyraja jenkynsi</i>	ワケ														2
89					<i>Bathypolypus fuscus</i>	ワケ														1
90					<i>Polydora reichei</i>	ワケ														2
91					<i>Megillogobius fontinalis</i>	ワケ														2
出現種数							7	23	23	25	17	30	16	17	31	32	23	24		

注1) 底質状況・生息孔 - :見られない、+ :わずかに見られる、++ :比較的多い、+++ :大半を占める。  
 注2) 生物出現状況 ce :非常に多い、c :多い、+ :普通、r :少ない、rr :非常に少ない。  
 注3) 出現頻度は該当する種が確認された地点数を示す。







資料 31 (28) 目視観察結果 (動物: 平成 20 年度冬季-2)

調査年月日: 平成 21 年 2 月 9 日 ~ 13 日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	調査地点												出現頻度								
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12									
							調査時刻	2月9日	2月10日	2月10日	2月10日	2月10日	2月10日	2月10日	2月10日	2月10日	2月10日	2月10日	2月10日	2月10日	2月10日						
							天候	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴						
72	節足動物	甲殻	十脚	蟹	<i>Belimus albicostatus</i>	シロコシ	+	++	++	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
74					<i>Belimus amphitrite</i>	シロコシ	+	-	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
75					<i>Belimus trigonus</i>	シロコシ	+	++	+++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	
76					<i>Tetraclita squamosa</i>	シロコシ	-	-	-	-	-	-	-	++	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
77								TALITRIDAE	タリトリス科の一種		cc																
78								GAMMARIDEA	ガマシロ科の一種					r	r	c	c	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
79									<i>Alpheus</i> sp.	アロペウス属の一種		rr	rr														
80									<i>Gammarus japonica</i>	ニギハクシ		rr	rr														
81									<i>Chilasterius eurysternus</i>	シロコシ					rr										rr	rr	
82									DIOGENIDAE	ダイオゲニス科の一種		rr	r	+	+	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr
83									MACRURIDAE	マクフル科の一種			r														
84									Leucostidae	コノシロ科の一種						rr											
85									<i>Neorhynchoplax okinawensis</i>	シロコシ					rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr
86									Parthenopidae	パルテノピス科の一種															rr	rr	rr
87									<i>Thalaitia crenata</i>	シロコシ			rr												rr	rr	rr
88									<i>Leptodius exaratus</i>	シロコシ																rr	rr
89									<i>Plumosus vesperilio</i>	シロコシ																rr	rr
90									XANTHIDAE	キハダ科の一種															rr	rr	rr
91									<i>Ilroplox pusilla</i>	シロコシ																rr	rr
92									<i>Macrophthalmus kanzai</i>	シロコシ		cc															
93									<i>Macrophthalmus convexus</i>	シロコシ		r	+														
94									<i>Macrophthalmus verreauxi</i>	シロコシ									rr								
95									<i>Cyropoda cordimana</i>	シロコシ									rr								
96									<i>Scopimera globosa</i>	シロコシ									rr								
97									<i>Ica vocans</i>	シロコシ		cc	+														
98									<i>Mictyris brevidactylus</i>	シロコシ			r						r	rr						cc	4
99									<i>Varuna litterata</i>	シロコシ		rr															
100									<i>Helice tridens</i>	シロコシ		rr															
101									GRAPSIDAE	グラプシス科の一種									rr								
102									Squillae	シロコシ			rr														
103	昆虫				<i>Isotriaeta septentrionalis</i>	シロコシ					rr										rr	rr	rr				
104	半節動物				<i>Hydrophilidae</i>	シロコシ		r																			
105	環皮動物				ENTEROPNEUSTA	シロコシ															cc	cc	cc				
106	環皮動物				OPHUROIDEA	オウシュウ科の一種						rr			rr	rr	rr	rr	rr	rr	+	+	+				
107	環皮動物				ASCIDIACEA	アシダカ科の一種 (群体)									rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr				
108	環皮動物				ASCIDIACEA	アシダカ科の一種 (群体)									rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr				
109	環皮動物				<i>Saccoglossus kishinouyei</i>	シロコシ															rr	rr	rr				
110	環皮動物				<i>Paraligotus reticulatus</i>	シロコシ															rr	rr	rr				
111	環皮動物				<i>Macilloglossus fontinalis</i>	シロコシ															+	+	+				
112	環皮動物				ISIDACEA	イシダ科の一種		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr				

注1) 産卵状況・生息孔 - : 見られない, + : わずかに見られる, ++ : 比較的多い, +++ : 大半を占める。  
 注2) 生物出現状況 cc : 非常に多い, c : 多い, + : 普通, r : 少ない, rr : 非常に少ない。





資料 31 (30) 目視観察結果 (動物 : 平成 21 年度夏季-2)

調査期日 : 平成21年8月3～5,9日  
調査方法 : 目視観察

番号	門	綱	目	科	学名	和名	調査日												出現頻度		
							調査地点		8月3日		8月4日		8月5日		8月9日		8月10日			8月11日	
							観察時刻	観察時刻	8:30	10:00	14:15	12:00	14:15	13:30	13:00	12:30	12:00	10:45		15:30	12:30
							天候	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴					
							シラト	-	+	-	+	-	-	+	-	-	+	-			
							雲	+	++	++	+	-	-	-	-	-	-	+			
							湿度	+	+	++	++	++	++	+	+	++	+	++			
							塵・サンゴ片	++	+	-	++	++	+	++	++	++	+	++			
							塩石	+	-	+	+	-	+	-	+	+	+	-			
							海藻類	-	-	-	+	+	-	-	-	-	+	-			
							海藻の増殖状況	+++	+++	++	+++	++	+++	+	+++	++	+	+++			
64	魚	魚					魚名											2			
65	節足動物	甲殻					<i>Balanus albicostatus</i>		r	rr	r	r	r	r				5			
66							<i>Balanus amphitrite</i>			r	r	r	r	r				4			
67							<i>Terrilitta squamosa</i>				rr							1			
68							TALITRIDA		c									1			
							GAMMARIDEA		r		r		+	r	+	+		6			
69							<i>Pinnax latimaculata</i>									rr		1			
70							ALPHEDIDAE		rr	rr		r						4			
71							<i>Cibamarius curvitermus</i>				rr							1			
72							<i>Cibamarius longitarsus</i>		rr					rr	rr	rr		4			
							<i>Cibamarius sp.</i>								rr			1			
73							<i>Galathea latens</i>								rr			1			
							DIPOGONIDAE		c	rr	+	+	+	rr	rr	+	rr	rr	12		
74							<i>Diporus dubius</i>		c	rr				rr	rr			1			
75							DIPOGONIDAE		+			+		r	r	rr	+	r	cc		
76							CLALPIDAE												1		
77							<i>Stomatopoda chinensis</i>				rr					rr		1			
78							<i>Stomatopoda chinensis</i>										r	1			
79							<i>Stomatopoda chinensis</i>											1			
80							<i>Stomatopoda chinensis</i>		r	rr	rr		rr			r	r	rr	5		
81							<i>Stomatopoda chinensis</i>								rr	rr		2			
							PHLEBOIDAE											1			
82							<i>Actinopus squamosus</i>								rr			1			
83							<i>Actinopus chinensis</i>								rr			1			
84							VANTHIDAE				rr			rr	rr	rr	+		5		
							<i>Microphthalma kanzai</i>			cc								1			
85							<i>Microphthalma concavum</i>		r	r	c		rr	r			rr	6			
86							<i>Microphthalma verrucosum</i>							rr	r		rr	c	4		
87							<i>Stomatopoda chinensis</i>		r	rr		r		c				4			
88							<i>Stomatopoda chinensis</i>			cc	cc	r						3			
89							<i>Metridia brevidactylus</i>		cc	+	c	c	r				cc	5			
90							<i>Metridia chinensis</i>					rr						1			
91							<i>Metridia chinensis</i>		r									1			
							GRAPSIDAE				rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	7		
92							<i>Gonodactylus chinensis</i>				rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	1		
93	節足動物	甲殻					甲殻類								cc			1			
94	硬皮動物	環形					環形動物								rr		rr	2			
95	脊椎動物	硬骨魚					<i>Caranx danconis</i>							rr				1			
96							<i>Caranx danconis</i>							rr				1			
97							<i>Caranx danconis</i>										r	1			
98							<i>Caranx danconis</i>				+	+	+				+	4			
99							<i>Caranx danconis</i>											1			
100							<i>Caranx danconis</i>			rr								4			
101							<i>Caranx danconis</i>				rr		r	rr	rr		rr	r	6		
102							<i>Caranx danconis</i>				rr	rr	rr	rr	rr		rr	r	4		
103							<i>Caranx danconis</i>					rr						1			
104							<i>Caranx danconis</i>		r			r	rr	rr	rr		r	5			
105							<i>Caranx danconis</i>								rr	rr	r	2			
106							<i>Caranx danconis</i>							rr		rr		2			
107							<i>Caranx danconis</i>			r								1			
108							<i>Caranx danconis</i>			rr	r							2			
109							<i>Caranx danconis</i>			rr	+	+				rr		5			
110							<i>Caranx danconis</i>		r		rr							2			
111							<i>Caranx danconis</i>		r									1			
112							<i>Caranx danconis</i>								r	+		2			
113							<i>Caranx danconis</i>				rr	r		rr		+		5			
114							<i>Caranx danconis</i>				r	r	+	r		+	+	c	7		
115							<i>Caranx danconis</i>					+	rr	r	r	r	rr	+	6		
116							<i>Caranx danconis</i>								r			2			
117							<i>Caranx danconis</i>											2			
118							<i>Caranx danconis</i>											2			
119							<i>Caranx danconis</i>											2			
120							<i>Caranx danconis</i>								r	+	rr	7			
出現種数								33	28	36	32	32	21	25	41	46	50	31	11		

注1) 生物出現状況 c:非常に多い、c+:多い、+:普通、r:少ない、r+:非常に少ない。  
注2) 出現頻度は該当する種が確認された地点数を示す。



資料 31 (32) 目視観察結果 (動物:平成 21 年度冬季-2)

調査期日:平成22年2月1~4日  
去:目視観察

番号	門	綱	目	科	学名	和名	調査地点												出現 頻度	
							調査月日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		12
							観察時刻	2月3日	2月3日	2月4日	2月4日	2月2日	2月1日	2月2日	2月2日	2月1日	2月1日	2月1日		2月3日
							天候	雲	雨	曇	曇	曇	晴	曇	曇	晴	晴	曇		曇
61	節足動物	甲殻	7/78	7/78	<i>Balanus albicostatus</i>	しらん/78			TT									1		
62					<i>Balanus amphitrite</i>	しらん/78	TT		TT	TT	TT	TT	TT					6		
63					GAMMARIDEA	しらん 節目の一種			TT	F	TT	F	C	C				7		
64					<i>Panopeus latiauratus</i>	しらん/21												1		
65					<i>Macrobranchium eupidense</i>	しらん/21											TT	1		
66					<i>Palaeomonidae</i>	しらん/21												1		
67					<i>Ampelisca</i> sp.	しらん	TT	TT	TT	TT			TT	TT				7		
68					<i>Callinectes japonica</i>	しらん	TT	TT		TT								3		
69					<i>Callinectes latipes</i>	しらん				TT			TT					2		
70					<i>Callinectes eurysternus</i>	しらん				TT				TT				3		
71					<i>Callinectes longisternus</i>	しらん						F					TT	2		
72					DIOGENIDAE	しらん		F		TT			TT				F	4		
73					<i>Pagurus dubius</i>	しらん				F		F					F	3		
74					<i>Oreophorus</i> sp.	しらん											TT	1		
75					<i>Callinectes japonica</i>	しらん											TT	2		
76					<i>Neorhynchoplax okinawensis</i>	しらん				TT							TT	3		
77					<i>Pagurus pelagicus</i>	しらん											TT	1		
78					<i>Thalassinidea</i>	しらん	TT			TT	TT	TT					TT	6		
79					<i>Thalassinidea</i>	しらん				TT	TT	TT					TT	1		
80					<i>Thalassinidea</i>	しらん												2		
81					<i>Thalassinidea</i>	しらん								TT	TT			2		
82					<i>Lamellina setigera</i>	しらん												1		
83					<i>Limulus exultans</i>	しらん								TT				1		
84					<i>Euphysa robusta</i>	しらん												1		
85					<i>Pilumnus vesperillo</i>	しらん												1		
86					<i>Actinopus squamosus</i>	しらん								TT	TT	TT	TT	3		
87					<i>Elanus amplexatus</i>	しらん									TT			1		
88					<i>Macrophthalmus kanzai</i>	しらん											TT	1		
89					<i>Macrophthalmus coreanus</i>	しらん		F						TT				3		
90					<i>Macrophthalmus hokkaidoensis</i>	しらん		TT										1		
91					<i>Macrophthalmus verreauxi</i>	しらん						TT						3		
92					<i>Macrophthalmus alloti</i>	しらん								TT				0		
93					<i>Macrophthalmus sp.</i>	しらん		TT										1		
94					<i>Scopimera globosa</i>	しらん	F		TT								F	3		
95					<i>Ica dussumieri</i>	しらん				TT								1		
96					<i>Ica vocans</i>	しらん		C	F									2		
97					<i>Ica sp.</i>	しらん	TT											1		
98					<i>Mictyzia brevidactylus</i>	しらん				F	F						C	4		
99					<i>Gastrea unguis</i>	しらん							TT					1		
100					<i>Heterogaster nodulosus</i>	しらん	F	F										2		
101					<i>Metopograpsus thalassius</i>	しらん	TT											1		
102					<i>Varuna litterata</i>	しらん					TT							1		
103	半環動物	腕足			ENTROPNEUSTA	しらん										C		1		
104	棘皮動物	腕足			<i>Ophiocoma pica</i>	しらん												1		
105	腕足動物	腕足			OPHUROIDEA	腕足類の一種				TT					F	F		3		
106	腕足動物	腕足			ASCIDIACEA	腕足類の一種 (単体)				TT	TT	TT	TT	TT	TT	TT	TT	7		
107	腕足動物	腕足			ASCIDIACEA	腕足類の一種 (群体)				TT		TT		TT	TT	TT	TT	4		
108	腕足動物	腕足			<i>Microgaster andersonii</i>	腕足類の一種												1		
109	腕足動物	腕足			<i>Basil cephalus cephalus</i>	腕足類の一種												2		
110	腕足動物	腕足			<i>Acanthopagrus siveolus</i>	腕足類の一種	F	F										3		
111	腕足動物	腕足			<i>Sillago analis</i>	腕足類の一種												1		
112	腕足動物	腕足			<i>Onchobranchius toxocanus</i>	腕足類の一種								TT				1		
113	腕足動物	腕足			<i>Paralipogrammus enneactis</i>	腕足類の一種								TT	F	TT		3		
114	腕足動物	腕足			<i>Eleothis acanthopagrus</i>	腕足類の一種			TT									1		
115	腕足動物	腕足			<i>Cryptocentroides insignis</i>	腕足類の一種					TT							1		
116	腕足動物	腕足			<i>Pseudosquilla muraena</i>	腕足類の一種												2		
117	腕足動物	腕足			<i>Brachydesmus sinensis</i>	腕足類の一種				TT	F	TT			F	TT		6		
118	腕足動物	腕足			<i>Paralipogrammus enneactis</i>	腕足類の一種	TT				TT				F	TT	F	4		
119	腕足動物	腕足			<i>Paralipogrammus enneactis</i>	腕足類の一種	TT						F	F	TT	F	F	8		
120	腕足動物	腕足			<i>Paralipogrammus enneactis</i>	腕足類の一種				TT								2		
121	腕足動物	腕足			<i>Paralipogrammus enneactis</i>	腕足類の一種	F					TT						1		
122	腕足動物	腕足			<i>Paralipogrammus enneactis</i>	腕足類の一種							TT					1		
123	腕足動物	腕足			<i>Paralipogrammus enneactis</i>	腕足類の一種								TT				1		
124	腕足動物	腕足			<i>Paralipogrammus enneactis</i>	腕足類の一種												1		
125	腕足動物	腕足			<i>Paralipogrammus enneactis</i>	腕足類の一種												1		
126	腕足動物	腕足			<i>Paralipogrammus enneactis</i>	腕足類の一種												1		
127	腕足動物	腕足			<i>Paralipogrammus enneactis</i>	腕足類の一種												1		



資料 31 (34) 目視観察結果 (動物：平成 22 年度秋季-2)

調査日：平成22年10月19日～23日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	調査地点												出現種数	
							調査地点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		12
							調査日	10月21日	10月22日	10月23日	10月24日	10月25日	10月26日	10月27日	10月28日	10月29日	10月30日	10月31日		11月1日
							観測時間	15:30	16:00	16:00	16:30	17:00	17:00	17:30	18:00	18:30	19:00	19:30		19:55
						調査地点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
						調査日	10月21日	10月22日	10月23日	10月24日	10月25日	10月26日	10月27日	10月28日	10月29日	10月30日	10月31日	11月1日		
						観測時間	15:30	16:00	16:00	16:30	17:00	17:00	17:30	18:00	18:30	19:00	19:30	19:55		
						方法	踏	踏	踏	踏	踏	踏	踏	踏	踏	踏	踏	踏		
						シロト		+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-		
						葉	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
						樹皮	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
						腐葉・サシゴケ	++	++	+	++	++	++	++	++	++	++	++	++		
						石	+	-	-	+	-	+	-	-	+	+	+	-		
						枯葉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
						全草	+	++	+++	+	++	++	+	+	+	+	++	++		
						根茎の埋没状況	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
65	軟体動物	ニマイガイ	マルスダレガイ	イワホリガイ	<i>Clanidioncha monstrosa</i>	モノメセミアザリ				+			++	+	+			3		
66						Petricolidae				+							+	2		
67				マルスダレガイ	<i>Gastropoda lamellosa</i>	アラシクマンガイ		++		++			++					3		
68					<i>Gastropoda pectinatus</i>	ホソシジメガイ				++						++	++	3		
69					<i>Pitar sulfrum</i>	イモホホザリ				2						++	++	3		
70					<i>Hydrobia ulmaria</i>	オニホホザリ	++	++	+	-	-	-	-	-	-	-	-	2		
71					<i>Cochlicopa stagnalis</i>	オキシジメ				2	7	3	4				1	2	2	
72				オオノガイ	ウツクシガイ	ウツクシガイ	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	1	
73				丸胸	マガコ	<i>Hydrobia aculeata</i>				++	++	++	++	++	++	++	++	++	3	
74	環形動物	ゴカイ	サシゴカイ	シリシ	Syllidae	シリシ科	++						++					2		
75				ゴカイ	Nereididae	ゴカイ科	++	+			++	++	++	++	++		++	++	6	
76				ウミクムシ	Amphinomidae	ウミクムシ科				++				++				2		
77				ツバサゴカイ	Chaetopteridae	ツバサゴカイ科	++	++										2		
78				オウツクシガイ	Opheleididae	オウツクシガイ科					++							1		
79				イトゴカイ	Derevelidae	イトゴカイ科			++									1		
80				ツチゴカイ	Derevelidae	ツチゴカイ科			++						++			2		
81				ウエマシ	Serpulidae	ウエマシ科								++				1		
82				巻毛	---	巻毛綱			++									1		
83	節足動物	甲殻	フジツボ	フジツボ	<i>Balanus donakovi</i>	タテマフフジツボ	++	++	++	++	++	++	++				+	6		
84				ヨコエビ	---	ヨコエビ目			++							+		1		
85				エビ	<i>Metapenaeusopsis</i>	ヨシエビ							++					1		
86					<i>Metapenaeus</i>	シバエビ							++					1		
87				ツボクエビ	Alpheidae	ツボクエビ科		++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	7		
88				ヤドカリ	<i>Callinectes longitarsis</i>	フナヤドカリ	++							+			++	2		
89					Prognathidae	ヤドカリ科				++	+	++				++		4		
90				シシヤドカリ	<i>Pagurus didinus</i>	シシヤドカリ				++	+	++				++	++	5		
91				ウツクシ	<i>Stomatopoda</i>	オキナクワウツクシ			2	28					1			6		
92				ウツクシ	<i>Stomatopoda</i>	ウツクシ									++			1		
93					<i>Thalassidroma</i>	ミナミハニツクシ	++						++	++	++			4		
94					<i>Thalassidroma</i>	ミナミハニツクシ									++		++	2		
95					<i>Thalassidroma</i>	ハニツクシ		++										1		
96				オウツクシ	<i>Actinopus squamatus</i>	イボツクシ								++				1		
97				イワツクシ	<i>Actinopus thalassidromae</i>	ハシラツクシ	++											1		
98					<i>Actinopus thalassidromae</i>	フウツクシ			1									1		
99					Actinopidae	イボツクシ科												1		
100				ミナミコメツクシ	<i>Meretrix leucostriata</i>	ミナミコメツクシ		+	++				+					2		
101				メソツクシ	<i>Macoma</i>	メソツクシ		+	+				+					6		
102					<i>Macoma</i>	メソツクシ		+	+				+					2		
103					<i>Macoma</i>	メソツクシ		+	+				+					2		
104					<i>Macoma</i>	メソツクシ		+	+				+					2		
105					<i>Macoma</i>	メソツクシ	++											1		
106				提虫	<i>Macoma</i>	メソツクシ	++											1		
107	節足動物	甲殻	フジツボ	フジツボ	ENTOMNEUSTA	フジツボ綱	+	++										3		
108	環形動物	ゴカイ	フナツボ	フナツボ	<i>Glycera sulcigaster</i>	フナツボ科										++		1		
109				フナツボ	<i>Glycera (Meretrix)</i>	フナツボ科								++		++	++	1		
110	節足動物	節足	フナツボ	フナツボ	ISCIDIACEA	節足綱				++					++	++		2		
111					ISCIDIACEA	節足綱				++					++	++		2		
112	節足動物	節足	フナツボ	フナツボ	<i>Isopoda</i>	フナツボ				+				++				2		
113				フナツボ	<i>Isopoda</i>	フナツボ			1									1		
114					<i>Cryptosporidium</i>	フナツボ				++								1		
115					<i>Papilio</i>	フナツボ	++			++							++	2		
116					<i>Papilio</i>	フナツボ	++			++							++	2		
9門	14綱	28目	67科	121種	出現種数												15			

資料 31 (35) 目視観察結果 (動物：平成 22 年度冬季-1)

調査日：平成22年12月4日、7日～9日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	調査地点												出現頻度										
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12											
							調査日 12/4	調査日 12/7	調査日 12/8	調査日 12/9	調査日 12/9	調査日 12/9	調査日 12/9	調査日 12/9	調査日 12/9	調査日 12/9	調査日 12/9	調査日 12/9											
1	節足動物	昆虫	イソギンチャク	カメボシイソギンチャク	Actinidae	ウメボシイソギンチャク科																							
2	節足動物	昆虫	多脚類	ニセツノヒラムシ	Pseudoscorpionidae	ニセツノヒラムシ科									IT	IT													
3	軟体動物	巻貝	船蛆	カヌエボヤガイ科	Caudofoveata	カヌエボヤガイ科									IT														
4	マナガイ	苔類	苔類	カヌエボヤガイ科	<i>Caudofoveata</i>	カヌエボヤガイ科	カヌエボヤガイ																						
5							カヌエボヤガイ																						
6							カヌエボヤガイ																						
7							カヌエボヤガイ																						
8							カヌエボヤガイ																						
9							カヌエボヤガイ																						
10							カヌエボヤガイ																						
11							カヌエボヤガイ																						
12							カヌエボヤガイ																						
13							カヌエボヤガイ																						
14							カヌエボヤガイ																						
15							カヌエボヤガイ																						
16							カヌエボヤガイ																						
17							カヌエボヤガイ																						
18	カヌエボヤガイ																												
19	カヌエボヤガイ																												
20	カヌエボヤガイ																												
21	カヌエボヤガイ																												
22	カヌエボヤガイ																												
23	カヌエボヤガイ																												
24	カヌエボヤガイ																												
25	カヌエボヤガイ																												
26	カヌエボヤガイ																												
27	カヌエボヤガイ																												
28	カヌエボヤガイ																												
29	カヌエボヤガイ																												
30	カヌエボヤガイ																												
31	カヌエボヤガイ																												
32	カヌエボヤガイ																												
33	カヌエボヤガイ																												
34	カヌエボヤガイ																												
35	カヌエボヤガイ																												
36	カヌエボヤガイ																												
37	カヌエボヤガイ																												
38	カヌエボヤガイ																												
39	カヌエボヤガイ																												
40	カヌエボヤガイ																												
41	カヌエボヤガイ																												
42	カヌエボヤガイ																												
43	カヌエボヤガイ																												
44	カヌエボヤガイ																												
45	カヌエボヤガイ																												
46	カヌエボヤガイ																												
47	カヌエボヤガイ																												
48	カヌエボヤガイ																												
49	カヌエボヤガイ																												

資料 31 (36) 目視観察結果 (動物: 平成 22 年度 冬季-2)

調査日: 平成23年2月4日~9日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	調査日														出現種数						
							2月4日	2月4日	2月4日	2月7日	2月7日	2月7日	2月8日	2月8日	2月8日	2月9日	2月9日	2月9日	2月9日								
							観察回数	観察回数	観察回数	観察回数	観察回数	観察回数	観察回数	観察回数	観察回数	観察回数	観察回数	観察回数	観察回数	観察回数	観察回数	観察回数	観察回数	観察回数	観察回数		
50	維管束植物	ニマイダリ	ナルスダレガイ	イワシヨガイ	<i>Fundicocochis anemorea</i>	ヌメシメナガシ																					
51				ナルスダレガイ	<i>Perialcypta purpurata</i>	ヌメシメナガシ																					
52					<i>Infurcatus ramulosus</i>	アラスシケンガイ																					
53					<i>Infurcatus pacificum</i>	ホノシロイナシガイ				IT																	
54					<i>Plano-umbelliferum</i>	イボウハシナガイ					2																
55					<i>Plano-umbelliferum</i>	オトコシシハムダリ						2															
56					<i>Papua-Heterostus</i>	リュウキュウウツキ																					
57					<i>Holothurion variegatum</i>	ヒメアサギ																					
58					<i>Melastoma kumamotoense</i>	ヤスヤマダレ																					
59					<i>Cyrtium sinense</i>	オキシゴシ																					
60					<i>Hemidysoria</i>	イボウハシナガイ類	IT																				
61					<i>Hemidysoria</i>	イボウハシナガイ類	IT																				
62	藻目動物	サメバクシムシ	タチバナシムシ	タチバナシムシ	<i>Agardhiobolus</i>	タチバナシムシ類					IT																
63	コムシ動物				<i>Ectocarpus striatulus</i>	タチバナシムシ	IT																				
64	藻形動物	ゴカイ	サシバゴカイ	ゴカイ	EUBERIA	コムシ動物門																					
65					Nereididae	ゴカイ科					IT																
66					Polychaeta	ウロコシムシ類					IT																
67					Amphipoda	ウロコシムシ類																					
68					Isopoda	ウロコシムシ類																					
69					Copepoda	イトゴカイ科																					
70					Synbranchia	イトゴカイ科																					
71					Polychaeta	ゴカイ類																					
72					Polychaeta	ゴカイ類																					
73	藻形動物	甲殻	フジツボ	フジツボ	<i>Balanus kumamotoensis</i>	フジツボ					+	+	+	+													
74					Amphipoda	コムシ動物門																					
75					Amphipoda	コムシ動物門																					
76					Amphipoda	コムシ動物門																					
77					Amphipoda	コムシ動物門					IT																
78					Amphipoda	コムシ動物門																					
79					Amphipoda	コムシ動物門																					
80					Amphipoda	コムシ動物門																					
81					Amphipoda	コムシ動物門																					
82					Amphipoda	コムシ動物門																					
83					Amphipoda	コムシ動物門																					
84					Amphipoda	コムシ動物門																					
85					Amphipoda	コムシ動物門																					
86					Amphipoda	コムシ動物門																					
87					Amphipoda	コムシ動物門																					
88					Amphipoda	コムシ動物門																					
89					Amphipoda	コムシ動物門																					
90					Amphipoda	コムシ動物門																					
91					Amphipoda	コムシ動物門																					
92	非動物	サメシムシ			ENTEROPNEUSTA	サメシムシ類																					
93	維管束植物	クマシトブ	ササキ	アサキマヒトブ	<i>Chlamydomonas</i>	アサキマヒトブ																					
94					<i>Chlamydomonas</i>	アサキマヒトブ																					
95					<i>Chlamydomonas</i>	アサキマヒトブ																					
96					<i>Chlamydomonas</i>	アサキマヒトブ																					
97	非動物	藻類	29日	28科	ASCIIDIACEA	藻類																					
							出現種数	14	14	7	19	13	17	22	20	17	38	19	3	17							

資料 31 (37) 目視観察結果(動物：平成 23 年度夏季-1)

				調査日：平成23年8月28日～30日																		
番号	門	綱	目	科	学名	和名	調査日															出現
							調査地点		St.1	St.2	St.3	St.4	St.5	St.6	St.7	St.8	St.9	St.10	St.11	St.12		
							調査日	調査時刻	8/28	8/28	8/28	8/29	8/29	8/29	8/29	8/29	8/30	8/30	8/30	8/30	8/30	
		8/25		11:05	10:30	10:35	13:10	14:40	13:55	15:00	12:40	12:00	12:00	13:30								
		不定		捕獲	捕獲	捕獲	捕獲	捕獲	捕獲	捕獲	捕獲	捕獲	捕獲	捕獲								
1	動物界	節足動物	昆虫	膜翅目	MEMBRACI	多刺産膜翅目														2		
2					Enantiidae	スナゴシチヤク					FF	FF								3		
3					Actiniidae	ウメボシイロギンチヤク								FF						1		
4	動物界	節足動物	昆虫	膜翅目	Ichneumonidae	ウスヒゴザライ														1		
5					Woodroffia	キキナワシダミ			FF											1		
6					Tryphonidae	キノシヤク														11		
7					Tryphonidae	キノシヤク														11		
8					Tryphonidae	キノシヤク														3		
9					Tryphonidae	キノシヤク														3		
10					Tryphonidae	キノシヤク														1		
11					Tryphonidae	キノシヤク														6		
12					Tryphonidae	キノシヤク														7		
13					Tryphonidae	キノシヤク														2		
14					Tryphonidae	キノシヤク														1		
15					Tryphonidae	キノシヤク														1		
16					Tryphonidae	キノシヤク														1		
17					Tryphonidae	キノシヤク														5		
18					Tryphonidae	キノシヤク														6		
19					Tryphonidae	キノシヤク														1		
20					Tryphonidae	キノシヤク														3		
21					Tryphonidae	キノシヤク														1		
22					Tryphonidae	キノシヤク														2		
23					Tryphonidae	キノシヤク														4		
24					Tryphonidae	キノシヤク														2		
25					Tryphonidae	キノシヤク														4		
26					Tryphonidae	キノシヤク														1		
27					Tryphonidae	キノシヤク														2		
28					Tryphonidae	キノシヤク														3		
29					Tryphonidae	キノシヤク														1		
30					Tryphonidae	キノシヤク														2		
31					Tryphonidae	キノシヤク														3		
32					Tryphonidae	キノシヤク														3		
33					Tryphonidae	キノシヤク														2		
34					Tryphonidae	キノシヤク														4		
35					Tryphonidae	キノシヤク														9		
36					Tryphonidae	キノシヤク														4		
37					Tryphonidae	キノシヤク														2		
38					Tryphonidae	キノシヤク														1		
39					Tryphonidae	キノシヤク														2		
40					Tryphonidae	キノシヤク														1		
41					Tryphonidae	キノシヤク														1		
42					Tryphonidae	キノシヤク														1		
43					Tryphonidae	キノシヤク														1		
44					Tryphonidae	キノシヤク														1		
45					Tryphonidae	キノシヤク														2		
46					Tryphonidae	キノシヤク														1		
47					Tryphonidae	キノシヤク														1		
48					Tryphonidae	キノシヤク														1		
49					Tryphonidae	キノシヤク														2		
50					Tryphonidae	キノシヤク														2		
51					Tryphonidae	キノシヤク														1		
52					Tryphonidae	キノシヤク														2		
53					Tryphonidae	キノシヤク														2		
54					Tryphonidae	キノシヤク														3		
55					Tryphonidae	キノシヤク														3		
56					Tryphonidae	キノシヤク														3		
57					Tryphonidae	キノシヤク														1		
58					Tryphonidae	キノシヤク														1		
59					Tryphonidae	キノシヤク														1		
60					Tryphonidae	キノシヤク														2		
61					Tryphonidae	キノシヤク														1		
62					Tryphonidae	キノシヤク														3		
63					Tryphonidae	キノシヤク														3		
64					Tryphonidae	キノシヤク														5		
65					Tryphonidae	キノシヤク														6		



資料 31 (38) 目視観察結果 (動物: 平成 23 年度夏季-2)

調査日: 平成23年6月28日~30日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	調査地点	Ss.1	Ss.2	Ss.3	Ss.4	Ss.5	Ss.6	Ss.7	Ss.8	Ss.9	Ss.10	Ss.11	Ss.12	出現 種数		
							調査日	8/28	8/28	8/28	8/28	8/28	8/28	8/28	8/28	8/28	8/28	8/28	8/28		8/28	8/28
							種数	8/25	11/05	10/30	10/30	10/30	10/30	10/30	10/30	10/30	10/30	10/30	10/30		10/30	10/30
			種	種	種	種	種	種	種	種	種	種	種	種	種	種	種	種				
66	昆虫動物	二枚貝	マルステレガイ	マルステレガイ	<i>Crese rufiflora</i>	タイワンシマオガイ					FF	FF				FF				1		
67					<i>Gyfarum pectinatum</i>	ホヅシイナミガイ					FF	FF				FF				4		
68					<i>Gyfarum tumidum</i>	アツクシケンシガイ		FF	FF	FF	FF	FF					FF	FF		8		
69					<i>Pyrae stratum</i>	ニクカガハマダリ									1					1		
70					<i>Pyrae vittatum</i>	イボウハマダリ														2		
71					<i>Baillidae variegata</i>	ヒメアサギ					FF								FF	2		
72					<i>Leptozya hantana</i>	ヤエヤマシダレ			1	5	6	13			1		1	11	12	1	9	
73					<i>Cyrtus stansis</i>	オキシジミ			36	3											2	
74					<i>Glyphotecta anastrea</i>	スノメセミアサリ					FF									FF	2	
75					<i>Elaucocma chinensis</i>	ハナダシ		3													1	
76	昆虫動物	鱗翅	八脚部	コナ	<i>Abraxa sulcatana</i>	コナアサギ										FF					1	
77		ゴカイ	ザンバゴカイ	ザンバゴカイ	<i>Spilidae</i>	ザンバゴカイ															2	
78			コナ	コナ	<i>Nepytidae</i>	コナイ		FF													2	
79			クミケムシ	クミケムシ	<i>Amblyoniidae</i>	クミケムシ			+												2	
80			ソバギ	ソバギ	<i>Chaetopteridae</i>	ソバギ				FF											1	
81			オウゴンゴカイ	オウゴンゴカイ	<i>Polydesmidae</i>	オウゴンゴカイ															2	
82			イトゴカイ	イトゴカイ	<i>Capitellidae</i>	イトゴカイ				FF											1	
83			ツブゴカイ	ツブゴカイ	<i>Terebellidae</i>	ツブゴカイ															1	
84	昆虫動物	シメシメ	シメシメ	シメシメ	<i>Stalotrius communis</i>	シメシメ															1	
85	昆虫動物	甲殻	コバタテ	コバタテ	<i>Belonia lucidifera</i>	コバタテ		FF	F	FF	F	FF	FF								6	
86			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															2	
87			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
88			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
89			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
90			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
91			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
92			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
93			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
94			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
95			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
96			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
97			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
98			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
99			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
100			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
101			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
102			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
103			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
104			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
105			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
106			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
107			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
108			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
109			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
110			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
111			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
112			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
113			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
114			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
115			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
116			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
117			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
118			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
119			コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
120	昆虫動物	甲殻	コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
121	昆虫動物	鱗翅	コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
122	昆虫動物	鱗翅	コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
123	昆虫動物	鱗翅	コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
124	昆虫動物	鱗翅	コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
125	昆虫動物	鱗翅	コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
126	昆虫動物	鱗翅	コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
127	昆虫動物	鱗翅	コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
128	昆虫動物	鱗翅	コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
129	昆虫動物	鱗翅	コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
130	昆虫動物	鱗翅	コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
131	昆虫動物	鱗翅	コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
132	昆虫動物	鱗翅	コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
133	昆虫動物	鱗翅	コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
134	昆虫動物	鱗翅	コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	
135	昆虫動物	鱗翅	コバタテ	コバタテ	<i>Beloniidae</i>	コバタテ															1	

資料 31 (39) 目視観察結果 (動物: 平成 23 年度冬季-1)

調査日: 平成23年2月6~10日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	調査地点		調査日		調査時間		調査時間		調査時間		調査時間		調査時間		調査時間		出現頻度
							St.1	St.2	St.3	St.4	St.5	St.6	St.7	St.8	St.9	St.10	St.11	St.12	St.13	St.14	St.15		
							9:30	11:36	10:58	11:15	15:05	9:30	11:15	12:40	13:00	12:20	12:05	12:05	13:55	14:03	12:40	出現頻度	
1	節足動物	花虫	イソギンチャク	ワニギンチャク	Actinidia	ウニギンチャク																1	
2					ACTINIDIA	イソギンチャク目																1	
3	節足動物	蜘蛛	蟻	ハセグサイクス	Bassolabus hamptidii	オオハシムシ			FF	FF												1	
4					Nematus	蜘蛛目																1	
5	節足動物	多板	新ヒザガイ	ウスヒザガイ	Bachia hirsutipes	ウスヒザガイ科																1	
6					Acanthopneuste tenuispina	ウスヒザガイ科																1	
7					Trichostema maculatum	ウスヒザガイ科																1	
8					Monocentrus latus	ウスヒザガイ科																1	
9					Trichostema maculatum	ウスヒザガイ科																1	
10					Trichostema maculatum	ウスヒザガイ科																1	
11					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
12					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
13					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
14					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
15					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
16					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
17					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
18					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
19					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
20					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
21					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
22					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
23					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
24					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
25					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
26					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
27					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
28					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
29					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
30					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
31					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
32					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
33					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
34					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
35					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
36					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
37					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
38					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
39					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
40					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
41					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
42					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
43					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
44					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
45					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
46					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
47					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
48					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
49					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
50					Nematus	ウスヒザガイ科																1	
51					Nematus	ウスヒザガイ科																1	



資料 31 (41) 目視観察結果 (動物:平成 24 年度夏季-1)

調査日:平成24年7月2日~6日  
調査方法:目視観察

番号	門	綱	目	科	学名	調査地点															出現頻度
						1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15		
						調査月日	7月4日	7月4日	7月5日	7月5日	7月2日	7月3日	7月2日	7月3日	7月3日	7月5日	7月6日	7月2日	7月4日	7月2日	
						観察時刻	14:32	10:35	10:54	11:48	13:40	13:30	10:30	10:20	11:15	14:15	12:10	11:40	13:25	12:30	
						天候	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	
						シルト	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
						底質	+	++	+++	++	++	++	++	+++	++	++	+++	+++	+	+++	
						埋砂	+	-	-	-	++	+	-	-	-	-	-	+	++	+	
						底石	-	-	-	-	+	-	+	++	+	-	-	-	-	-	
						岩盤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
						生息孔	+	+++	+++	+	+++	+	++	++	+	+	+++	++	++	++	
						注記の付録状況	-	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1	海鞘動物	海鞘綱	-	-	MEMSPONGIAE	海鞘綱	++	++				++	++	++	++					++	
2	海鞘動物	多刺綱	-	-	Polysclerida	多刺綱目															
3	軟体動物	多板綱	新板目	新板目	Acanthochitona tenuisimosa	新板目															
4					Acanthochitona sp.	新板目															
5					Trochus maculatus	新板目															
6					Moussonia labris	新板目	++														
7					Turbo coronatus	新板目	++	++	++	+	+	++	++	++	++	++	++	++	++	++	
8					Norita squamulata	新板目			++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	++	
9					Norita albicilla	新板目															
10					Littoraria scabra	新板目	++														
11					Corithium corallium	新板目			++												
12					Clypeosorus batillariaeformis	新板目				++											
13					Clypeosorus bitumida	新板目	++	++	++	++											
14					Clypeosorus petrosus	新板目			++	++											
15					Plumosia imbecilis	新板目	+														
16					Bullaria canaliculata	新板目					++										
17					Bullaria floccosoplumata	新板目				++											
18					Bullaria zonaria	新板目	++	++	++	++	++										
19					Corithides cingulata	新板目	++	++	++	++											
20					Corithides zhangporum	新板目	++														
21					Dendropoma maximum	新板目								++	++						
22					Cypraea annulus	新板目							++	+	+	+				++	
23					Cypraea zonaria	新板目							++	++	++					++	
24					Cypraea sp.	新板目							++	++						++	
25					Norita quadrifurcata	新板目					++									++	
26					Norita annulata	新板目									++	++				++	
27					Emplicea scripta	新板目							++		++	++				++	
28					Mitrella sp.	新板目														++	
29					Platycyathus bellulus	新板目		++	++	++					++					++	
30					Platycyathus cingulatus	新板目		++	++	++	+				+	+	+			+	
31					Platycyathus mortoni	新板目						++			++	++				++	
32					Berthia virescens	新板目		++	++	++	++				+	+	++			++	
33					Horomya mirabilis	新板目	++	++	++	++	++				++					++	
34					Pinctada mertensii	新板目														++	
35					Isognomon melanos	新板目														++	
36					Isognomon elegans	新板目					++									++	
37					Isognomon morio	新板目					++									++	
38					Ptilucina ptilidum	新板目				++										++	
39					Buccina canaliculata	新板目	++													++	
40					Buccina sp.	新板目							++							++	
41					Loxiglypta trunculata	新板目														++	
42					Saxidomus cuneata	新板目														++	
43					Saxidomus petalium	新板目				+							++	++		++	
44					Tapes filicostatus	新板目										++				++	
45					Tapes sp.	新板目										++				++	
46					Ocenebra sinensis	新板目		+	++											++	
47					Gastropoda tanihara	新板目		++	++	++	++					++	++			++	
48					Latidorsina hians	新板目									++	+				++	
49					Latidorsina chinensis	新板目	++													++	
50					BIVALVIA	新板目									++	++				++	

資料 31 (42) 目視観察結果 (動物:平成 24 年度夏季-2)

調査日:平成24年7月2日~6日  
調査方法:目視観察

番号	門	綱	目	科	学名	出現状況	調査地点														出現頻度					
							1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15						
							7月4日	7月4日	7月5日	7月5日	7月5日	7月5日	7月5日	7月5日	7月5日	7月5日	7月5日	7月5日	7月5日	7月5日	7月5日	7月5日	7月5日	7月5日		
							観察時刻	14:32	10:35	10:54	11:48	13:40	13:30	10:30	10:20	11:15	14:15	12:10	11:40	13:25	12:30					
注1) 生物出現状況 cc:非常に多い、c:多い、+ :普通、r:少ない、rr:非常に少ない。																										
注2) 出現頻度は該当する種が確認された地点数を示す。																										
40	節足動物	クモ目	クモ目	クモ目	クモ目	クモ目																				
41																										
42																										
43																										
44																										
45																										
46	節足動物	甲殻目	甲殻目	甲殻目	甲殻目	甲殻目																				
47																										
48																										
49																										
50																										
51																										
52																										
53																										
54																										
55																										
56																										
57																										
58																										
59																										
60																										
61																										
62																										
63																										
64																										
65																										
66																										
67																										
68																										
69																										
70																										
71																										
72																										
73																										
74																										
75																										
76																										
77																										
78																										
79																										
80																										
81	節足動物	クモ目	クモ目	クモ目	クモ目	クモ目																				
82	節足動物	クモ目	クモ目	クモ目	クモ目	クモ目																				
83	節足動物	クモ目	クモ目	クモ目	クモ目	クモ目																				
84	節足動物	クモ目	クモ目	クモ目	クモ目	クモ目																				
85	節足動物	クモ目	クモ目	クモ目	クモ目	クモ目																				
86	節足動物	クモ目	クモ目	クモ目	クモ目	クモ目																				
87	節足動物	クモ目	クモ目	クモ目	クモ目	クモ目																				
88	節足動物	クモ目	クモ目	クモ目	クモ目	クモ目																				
89	節足動物	クモ目	クモ目	クモ目	クモ目	クモ目																				

資料 31 (43) 目視観察結果 (動物:平成 24 年度冬季-1)

調査日:平成25年2月11日~15日  
調査方法:目視観察

出現頻度	門	綱	目	科	学名	和名	調査地点															出現頻度
							調査月日	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
							2月13日	2月13日	2月13日	2月14日	2月14日	2月12日	2月11日	2月12日	2月12日	2月14日	2月15日	2月11日	2月12日	2月11日	2月11日	
							調査月日	12:30	13:10	13:45	13:30	12:15	12:55	12:00	13:40	14:20	14:48	13:45	12:40	14:40	14:40	12:20
							観察時刻	夜換	夜換	夜換	夜換	夜換	夜換	夜換	夜換	夜換	夜換	夜換	夜換	夜換	夜換	夜換
							水深	浅	中	深	浅	中	深	浅	中	深	浅	中	深	浅	中	深
							底質	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
							底質状況	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好
							浮遊の状況	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好	良好
1	海綿動物	海綿綱			DEMOSPONGIAE	海綿綱																
2	刺胞動物	刺胞綱			ACTINIARIA	刺胞綱																
3	放射動物	放射綱			NEBERTARIA	放射動物門																
4	軟体動物	多板綱	新板目	新板目	ISCHNOCHITONIDAE	新板目																
5					<i>Trochus maculatus</i>	新板目																
6					<i>Mundana lobis</i>	新板目																
7					<i>Turbo cornutus</i>	新板目																
8					<i>Aurina squamulata</i>	新板目																
9					<i>Aurina albicollis</i>	新板目																
10					<i>Littoraria nodosa</i>	新板目																
11					<i>Clypeosorus bifasciata</i>	新板目																
12					<i>Clypeosorus petrosa</i>	新板目																
13					<i>Cerithium zonale</i>	新板目																
14					<i>Cerithium singularata</i>	新板目																
15					<i>Cypraea singularata</i>	新板目																
16					<i>Cypraea moneta</i>	新板目																
17					<i>Aurina quaternaria</i>	新板目																
18					<i>Tridacna</i>	新板目																
19					<i>Merula squamulata</i>	新板目																
20					<i>Euplexa scitula</i>	新板目																
21					<i>Pilaeolus bellulus</i>	新板目																
22					<i>Japanolera singularata</i>	新板目																
23					<i>Aglajidae</i>	新板目																
24					<i>Aplousiidae</i>	新板目																
25					<i>Nudibranchia</i>	新板目																
26					<i>Platyzoides mertoni</i>	新板目																
27					<i>Arca bowardi</i>	新板目																
28					<i>Baccharis vitreosoma</i>	新板目																
29					<i>Ilurocoma murexalis</i>	新板目																
30					<i>Mediolus murexalis</i>	新板目																
31					<i>Isomomus murexalis</i>	新板目																
32					<i>Mullus regula</i>	新板目																
33					<i>Crasostrea gigas</i>	新板目																
34					<i>Modiolus edentulus</i>	新板目																
35					<i>Pillucina pistidium</i>	新板目																
36					<i>Cardita leana</i>	新板目																
37					<i>Fruum unedo</i>	新板目																
38					<i>Atacodes striata</i>	新板目																
39					<i>Subtellina petalium</i>	新板目																
40					<i>Leucospira</i>	新板目																
41					<i>Cyclina sinensis</i>	新板目																
42					<i>Gastropoda</i>	新板目																
43					<i>Katelysia kiamina</i>	新板目																
44					<i>Glycymeris chinensis</i>	新板目																
					BIVALVIA	新板目																

資料 31 (44) 目視観察結果 (動物:平成24年度冬季-2)

調査日:平成25年2月11日~15日  
調査方法:目視観察

番号	門	綱	目	科	学名	調査地点															出現頻度			
						1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15					
						調査月日	2月13日	2月13日	2月13日	2月14日	2月12日	2月11日	2月12日	2月12日	2月14日	2月15日	2月11日	2月12日	2月11日					
						観察時刻	12:30	13:10	13:45	13:30	12:15	12:55	12:00	13:40	14:20	14:48	13:45	12:40	14:40	13:20				
						天候	曇	曇	曇	晴	曇	曇/晴	曇	曇/晴	曇	晴	雨	雨	曇	雨				
観察状況							シラト	-	-	++	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
							道	-	-	++	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
							道路	+	++	+++	++	++	++	+++	++	++	+++	++	++	++	+	+++		
							樹上・サングラス	+	+	-	++	+	+++	++	++	+++	+	+	-	++	+	-		
							断石	+	-	-	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
						浮草	+	-	-	-	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
						生息孔	+	+++	+++	++	++	+	++	+	+	+	+	++	+	++	+	++		
						浮草の増殖状況	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
45	環形動物	クモ	クモ目	クモ科	<i>Glycera</i> sp.	Glycera 属														rr		1		
46					AMPHINOIDEA	アムフィノイデ									+	+	+					4		
47					Lumbricidae	ルンブリコダ					rr											1		
48					Obolidae	オボリダ													rr				1	
49					CHAETOPTERIDAE	カエトプテリダ					rr									+		+	3	
50					CAPTELLIDAE	カプテリダ				r			rr				rr	rr		rr		rr	8	
51					Arenicolidae	アレンニコリダ							rr										1	
52					Arenaria sp.	Arenaria 属						rr	r										2	
53					TEREBELLIDAE	テレbellイダ							rr	rr	rr								3	
54					SEPIULIDAE	セピイリダ														rr			1	
55	節足動物	甲殻	甲殻目	シラト科	<i>Balanus amphitrite</i>	シラト科		rr		rr			rr					r					4	
56					<i>Hydrobia ulvae</i>	ヒドロビア																rr	1	
57					GAMMARIDEA	ガムマリイデア																	1	
58					Alpheidae	アルペイダ							rr										1	
59					Callinectes sp.	カリンエクセス														rr	rr		2	
60					<i>Callinectes murinus</i>	カリンエクセス														+	rr	rr	1	
61					DIOGENIDAE	ディオゲニダ		rr		r		r	rr	rr	rr	rr	+	rr		rr	rr	rr	10	
62					<i>Pagurus abies</i>	パグリス				r										rr	rr		2	
63					Bronidae	ブロニイダ																	1	
64					<i>Purpura</i> sp.	プルプーラ														rr			1	
65					<i>Thalassia cremata</i>	タラッサシア														rr			1	
66					<i>Pilumnus vesperilio</i>	ピルムヌス														rr			1	
67					<i>Actinopus setifer</i>	アクトンポプス		rr				rr			rr	rr	rr						3	
68					NANTHIDAE	ナンチイダ									rr	rr	rr						3	
69					<i>Macrophthalmus hantzsi</i>	マクロフトルマ			r											rr			2	
70					<i>Scopimera zokuaensis</i>	スコピメラ		rr		rr		rr											3	
71					<i>Mictis brevidactylus</i>	ミクトリス				rr											rr	+		4
72					<i>Gastrea depressus</i>	ガステラ						rr											1	
73	環形動物	クモ	クモ目	クモ科	Chironomidae (larva)	チロンミダ(幼虫)		+												+	rr	rr	7	
74	環形動物	クモ	クモ目	クモ科	ENTEROPNEUSTA	エンテロプネウスタ			rr	rr	+				+					+	rr	rr	7	
75	環形動物	クモ	クモ目	クモ科	Obolidae	オボリダ																r	1	
76	環形動物	クモ	クモ目	クモ科	ASCIDIACEA	アシディア									rr	rr	rr	rr					4	
77	環形動物	クモ	クモ目	クモ科	<i>Pleocaps coeruleolineatus</i>	プレオカプス															rr		1	
78	環形動物	クモ	クモ目	クモ科	<i>Acartrogobius plumii</i>	アカルトロゴビウス				+											rr		2	
					<i>Scartelus histophorus</i>	スカートルス				rr													1	
					Sibillidae	シビリイダ			+		rr										rr		5	
					出現種別数			10	12	14	20	17	24	12	25	26	29	12	7	22	13			

注1) 生物出現状況 r: 非常に多い、c: 多い、+: 普通、r: 少ない、rr: 非常に少ない。  
注2) 出現頻度は該当する種が確認された地点数を示す。





資料 31 (46) 目視観察結果 (動物:平成 25 年度冬季-1)

調査日:平成25年2月11日~15日  
調査方法:目視観察

番号	門	綱	目	科	学名	発生	調査日																											
							1		2		3		5		6		7		8		9		10		11		12		13		14		15	
							観測	記録	観測	記録	観測	記録	観測	記録	観測	記録	観測	記録	観測	記録	観測	記録	観測	記録	観測	記録	観測	記録	観測	記録	観測	記録	観測	記録
1	両生動物門	有尾綱	-	-	SEMPRONIACE	-																												
2	両生動物門	蛇舌綱	イソギンチャク目	-	ACTINIARIA	-																												
3	両生動物門	-	-	-	SEPIIDAE	-																												
4	軟体動物門	多板綱	新ヒザガイ目	ウスヒザガイ科	USPHEROIDEAE	-																												
5	両足綱	笠貝目	ヒメウナギ科	Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
6				Stomatella impertusa	ヒメウナギ																													
7				Parha coronatus	カシノガイ																													
8				Hydrobia agglutinata	ヒメウナギ																													
9				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
10				Stomatella impertusa	ヒメウナギ																													
11				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
12				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
13				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
14				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
15	両足綱	腹足目	ネムノフノガイ科	Climacum affinis	ネムノフノガイ																													
16	両足綱	腹足目	ネムノフノガイ科	Climacum affinis	ネムノフノガイ																													
17				Climacum affinis	ネムノフノガイ																													
18				Climacum affinis	ネムノフノガイ																													
19				Climacum affinis	ネムノフノガイ																													
20				Climacum affinis	ネムノフノガイ																													
21				Climacum affinis	ネムノフノガイ																													
22				Climacum affinis	ネムノフノガイ																													
23				Climacum affinis	ネムノフノガイ																													
24				Climacum affinis	ネムノフノガイ																													
25				Climacum affinis	ネムノフノガイ																													
26	両足綱	腹足目	アトハナガイ科	Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
27	両足綱	腹足目	アトハナガイ科	Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
28				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
29				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
30				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
31				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
32				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
33				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
34				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
35				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
36				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
37	両足綱	腹足目	アトハナガイ科	Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
38	両足綱	腹足目	アトハナガイ科	Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
39				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
40				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
41				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
42				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
43				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
44				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
45				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
46				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
47				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
48	両足綱	腹足目	アトハナガイ科	Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
49	両足綱	腹足目	アトハナガイ科	Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
50				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
51				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
52				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
53				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
54				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
55				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
56				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
57				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
58				Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
59	両足綱	腹足目	アトハナガイ科	Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													
60	両足綱	腹足目	アトハナガイ科	Hydrobia ulvae	ヒメウナギ																													









資料 31 (51) 目視観察結果 (動物:平成 27 年度冬季)

調査日:平成26年2月8日~10日, 2月12日  
調査方法:目視観察

種	門	綱	目	科	学名	調査地点														出現率 (%)																																																																																					
						1		2		3		5		6		7		8			9		10		11		12		13		14		15																																																																								
						1月8日	1月9日	1月10日	1月11日	1月12日	1月13日	1月14日	1月15日	1月16日	1月17日	1月18日	1月19日	1月20日	1月21日		1月22日	1月23日	1月24日	1月25日	1月26日	1月27日	1月28日	1月29日	1月30日	1月31日	2月1日	2月2日	2月3日	2月4日	2月5日																																																																						
1	動物界	動物界	動物界	動物界	動物界	調査地点	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
1	動物界	動物界	動物界	動物界	動物界	調査地点	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100

注) 調査状況: ++: 多数を占める, +: 比較的多い, -: 若干に見られる, --: 見られない  
注) 個体数表示: c: 10個体以下, s: 31~100個体, m: 101~500個体, f: 501~1000個体, F: 1000個体以上  
注) 種別表示: ①: 哺乳類, ②: 鳥類, ③: 爬虫類, ④: 両生類, ⑤: 魚類, ⑥: 昆虫類, ⑦: 甲殻類, ⑧: 軟体動物, ⑨: 植物界, ⑩: 菌類, ⑪: 藻類, ⑫: 原生動物, ⑬: 動物界(不明)

資料 31 (52) 目視観察結果 (動物：平成 28 年度夏季)

Table with columns for 調査地点 (Survey Location), 調査月日 (Survey Date), 観察開始時刻 (Start Time), 天候 (Weather), 底質状況 (Substrate Condition), 種名 (Species Name), 学名 (Scientific Name), 出現地産数 (Number of Occurrences), and 出現地産数 (Number of Occurrences). The table lists various species across different locations and dates, with columns for observation dates from July 19 to July 25.

(注) r: 1-5 個体, c: 6-25 個体, cc: 26-50 個体, ccc: 51-100 個体, cccc: 100 個体以上











資料 31 (57) 目視観察結果 (動物:平成 30 年度夏季-2)

番号	門名	和名	調査地点															出現種数
			1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15		
			調査月日	8月12日	8月12日	8月12日	8月13日	8月10日	8月10日	8月10日	8月10日	8月10日	8月10日	8月13日	8月13日	8月10日	8月12日	
			調査開始時刻	14:35	12:00	11:00	14:15	14:10	13:20	12:20	10:40	9:45	12:00	15:25	11:30	13:20	14:05	
			天候	晴	晴	晴	晴/雨	晴	晴	晴	晴	晴	晴	曇	晴	晴	晴	
101	節足動物	マダラヨコバサミ										rr					1	
102		ツメナガヨコバサミ	+				r										2	
103		タテジマヨコバサミ				+		r	r	+	rr						5	
104		アンバルツノヤドカリ		rr	c													2
105		ツノヤドカリ属				+	r	+	rr	rr	cc	r				rr		8
106		<i>Pagurus haigae</i>								rr								1
107		ユビナガホンヤドカリ	c		+	c	+	r					+					6
108		コモンガニ																1
109		カルシコブシ属							rr	rr							rr	2
110		アマミマメコブシガニ						rr					rr					2
111		オキナワヤウラガニ		rr	rr													2
112		イボテガニ属				rr				rr	r	rr			rr	rr	rr	7
113		トラノオガニ			rr								rr	rr				3
114		トラノオガニダマシ											rr					1
115		ケブカガニ								rr	rr	r				rr		4
116		ケブカガニ科														rr		1
117		タイワンガサミ				rr				rr						rr	rr	4
118		フタハベニツケモドキ							rr		rr							2
119		ミナベニツケガニ		rr		rr										rr		3
120		ミナミベニツケモドキ		rr					r	r	r							4
121		ミスズベニツケガニ															rr	1
122		ヒメフタハベニツケガニ													rr		rr	2
123		ヒメツメガニ										rr						1
124		ヒツメガニ													rr			1
125		オウギガニ	r			rr						rr				r		4
126		トゲオウギガニ										rr						1
127		ハシリイワガニモドキ	rr													rr		2
128		ヒメイワガニ										rr						1
129		ヒメベンケイガニ														rr		1
130		オキナワヒライノガニ	rr			rr							rr			r		4
131		ミナミチゴガニ														rr		1
132		リュウキウコメツキガニ	rr		r									r				3
133		ヒメヤマトオサガニ		rr														1
134		ミナミオサガニ											rr	r	rr		r	4
135		フタハオサガニ	r	r	rr		r											4
136		ミナミメナガオサガニ				rr		r	r			rr			rr	rr	rr	7
137		メナガオサガニ										rr						1
138		ミナミコメツキガニ	rr		+		rr			+			+	+				6
139		ヒメシオマネキ		r	+				r									3
140		カクレガニ科										rr						1
141		半索動物									r	+			rr			3
142		棘皮動物						rr								rr	rr	3
合計		8門	出現種類数	19	31	40	26	26	29	35	32	53	28	11	24	42	22	

注) rr:1~5個体、r:6~25個体、+:26~50個体、c:51~100個体、cc:100個体以上

資料 31 (58) 目視観察結果 (動物 : 平成 30 年度 冬季-1)

番号	門名	和名	調査地点															出現地点数
			調査実施日	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
			観測開始時刻	11:20	14:20	14:50	11:50	10:30	12:00	13:25	13:20	14:20	10:40	13:15	14:00	12:55	14:50	
			天候	晴	晴	曇/雨	晴	曇	曇	晴	曇	曇	曇/雨	曇/雨	晴	晴	晴	
1	刺胞動物	ムシドギキンチャク科														rr	1	
2		イソギンチャク目		rr		rr											2	
3	紐形動物	紐形動物門		rr								rr					2	
4	軟体動物	ウスヒザラガイ科										rr					1	
5		ツボミ			rr	rr											2	
6		ニシキウス											rr		rr		2	
7		オキナワイシダタミ	rr														1	
8		カンギク	rr		rr	+	rr	rr			rr	rr	r		+		9	
9		コシダカアマガイ	rr														1	
10		マルアマオブネ	rr		rr	rr	rr	rr				rr					5	
11		アマオブネガイ								rr							2	
12		コゲツノブエ		+	rr	rr						rr			rr		4	
13		ヒメクワミカニモリ											rr				2	
14		カヤノミカニモリ	rr		rr	+							rr				4	
15		ウミナカニモリ			rr		r				rr	rr	rr		+		6	
16		ホソウミナ						rr									1	
17		リュウキュウウミミナ	cc			c	c						rr				4	
18		イボウミナ	c	cc	cc	c	c						rr				5	
19		ゴマフミナ	rr														1	
20		ヘナタリ	c	r	rr												3	
21		ガタチンナン											rr				1	
22		オハグロガイ												rr			1	
23		ナツメドキ							rr					rr			2	
24		ハナビラダカラ						rr				rr			r		3	
25		キイロダカラ							rr		rr			rr			3	
26		ホウシュウタマ						rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	r		7	
27		クダクロタマガイ							rr					rr			2	
28		シオボラ											rr				1	
29		クリイロキリオリ				rr											1	
30		フトコロガイ											rr				1	
31		イボヨフバイ		rr				rr	r	rr	rr	rr		+		rr	7	
32		カニテムシロ		r	rr	r											3	
33		アウムシロ								rr							1	
34		アツムシロ							rr		rr				rr		3	
35		シノミヨフバイ													rr		1	
36		ノシガイ									rr				rr		2	
37		ホラダマシ									rr				rr		1	
38		シマベッコウバイ			rr	rr	r	r	rr		rr	rr	rr		r		9	
39		キイロツノマタドキ										rr					1	
40		ウネレイシダマシ							rr		rr			rr			3	
41		ヨウラクレイシダマシ								rr				rr			3	
42		レイシダマシモドキ				rr	rr							rr			2	
43		コウシレイシダマシ												rr			1	
44		レイシダマシ					rr										1	
45		ウネシロレイシダマシ													rr		1	
46		ウネレイシダマシ					rr					rr					2	
47		コイウニシ													rr		1	
48		ミノムシガイ												rr		rr	2	
49		マダライモ										rr					1	
50		ネコノミクチキレ						rr				rr					2	
51	軟体動物	アンバルクチキレ						rr					rr				1	
52		フネガイ							rr			rr	rr				3	
53		エガイ										rr		rr			2	
54		カリガネエガイ	rr		rr	rr						r			rr		5	
55		リュウキュウサルボウ										rr					1	
56		クジャクガイ	rr										rr				2	
57		シユモクガイ科											rr			rr	2	
58		メタボガキ科			rr						rr		rr				3	
59		ウラキツキガイ							rr			rr				rr	3	
60		ウメノハナガイ			rr	r	rr					r	rr		rr		6	
61		チヂミウメノハナ			rr				rr								2	
62		カブラツキガイ						r	rr							rr	3	
63		ナタマメケホリガイ												rr			1	
64		チノシダタリ										rr					1	
65		ユンタクシジミ										rr					1	
66		フナガタガイ									rr	rr					2	
67		リュウキュウザル										rr	rr				2	
68		オキナウヒシガイ														r	1	
69		アラスシケマンガイ		r	r	+	r	+				rr	rr		r		8	
70		ボソジシオミガイ	rr		rr	r	rr	+				rr	r		rr	rr	9	
71		ユウカケハマグリ					rr	rr							rr		3	
72		イオウハマグリ	rr	rr	rr			rr									4	
73		マダライオウハマグリ															1	
74		リュウキュウアサリ						rr		rr	rr						3	
75		ヒメリュウキュウアサリ									rr						1	
76		ヒメアサリ						rr	rr	rr			rr		rr	rr	6	
77		ヤエヤマダレ	rr		rr	r	rr	rr	rr	rr		r		+			9	
78		ハネマツカセ				rr											1	
79		ダテオキシジミ		r	rr												2	
80		イワホリガイ科				rr									rr		2	
81		ハナグモリ			rr	r							rr				3	
82		リュウキュウナミノ	r														1	
83		ニッコウガイ														rr	1	
84		ヒメニッコウガイ							rr								1	
85		コニッコウガイ								rr				rr			2	
86		ダイミヨウガイ												rr			1	
87		ヌノメイチョウシラトリ		rr	r												2	
88		リュウキュウシラトリ					r	rr							rr		3	
89		リュウキュウクサビザラ												rr		rr	2	
90		ハスメザクラ								rr						rr	3	
91		トガリュウシオガイ		rr	rr												2	
92		サメザラモドキ				rr		r	rr	rr				rr	rr		6	
93		マスオガイ			rr			rr									2	
94		リュウキュウマスオ						rr									1	
95		アシベマスオ											rr				1	
96		タマキ			rr						rr	rr	rr	rr	rr	r	8	
97		リュウキュウハカガイ							rr		rr						1	
98		リュウキュウアリンガイ												rr			2	
99		イソハマグリ	r														1	
100		クシケマスオ												rr			1	

注) rr:1~5個体、r:6~25個体、+ :26~50個体、c:51~100個体、cc:100個体以上

資料 31 (59) 目視観察結果 (動物:平成 30 年度冬季-2)

番号	門名	和名	調査地点															出現地点数	
			1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15			
			1月24日	1月24日	1月21日	1月23日	1月22日	1月22日	1月23日	1月22日	1月22日	1月21日	1月21日	1月23日	1月24日	1月23日			
			調査実施日	調査実施日	調査実施日	調査実施日	調査実施日	調査実施日	調査実施日	調査実施日	調査実施日	調査実施日	調査実施日	調査実施日	調査実施日				
			観望開始時刻	観望開始時刻	観望開始時刻	観望開始時刻	観望開始時刻	観望開始時刻	観望開始時刻	観望開始時刻	観望開始時刻	観望開始時刻	観望開始時刻	観望開始時刻	観望開始時刻				
			天候	天候	天候	天候	天候	天候	天候	天候	天候	天候	天候	天候	天候				
101	環形動物	ウロコムシ科			rr	rr		rr	rr						rr		5		
102		ウミケムシ科			rr	r	rr	rr		r				rr	r		8		
103		ツバサゴカイ科															rr	2	
104		フサゴカイ科							rr	rr			r					3	
105		ゴカイ綱		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	+	rr		rr	rr	r	rr	13	
106		タデジマコムシ												rr				1	
107		スンホシムシ																2	
108		環口動物門					rr			rr					rr			2	
109	節足動物	タデジマフジツボ	rr		c						c		r				4		
110		シロスジフジツボ	r	r				rr									3		
111		ヒメシヤコ科									rr						rr	2	
112		ヨコエビ亜目								rr			rr	rr				3	
113		フトミゾエビ			rr	rr				rr	r	rr	rr	rr	rr	rr	rr	10	
114		テッポウエビ属	r	rr	rr	rr						rr	rr				rr	5	
115		ムラサキエビ属			rr													1	
116		オトヒメスナモグリ																rr	1
117		トゲスナモグリ																rr	1
118		フビエスナモグリ										rr							1
119		スナモグリ科			rr	rr	r	rr				r		r	r		r	8	
120		ツマジロサンゴヤドカリ										rr	r					2	
121		ワカサゴヨコバサミ						rr							rr			2	
122		ツメナガヨコバサミ																rr	4
123		タデジマヨコバサミ	rr			rr	rr			rr		rr	rr	rr				5	
124		ヨコバサミ属				rr						rr						2	
125		ツノヤドカリ属							rr		rr	rr	rr					3	
126		コビナガホンヤドカリ	rr	rr	+	c	r	rr				rr	+				rr	9	
127		ホンヤドカリ属														r		1	
128		イッカクガニ								rr								1	
129		オキナワヤワラガニ			rr													1	
130		イボテガニ属			rr			rr	rr				rr		rr			5	
131		トラノオガニ			rr							rr	rr					3	
132		トラノオガニダマシ										rr						1	
133		ケブカガニ				rr				rr		rr						3	
134		サメハダヒメガザミ										rr						1	
135		タイワンガザミ				rr	rr						rr					3	
136		ミナミベニツケガニ			rr		rr											2	
137		ミナミベニツケモドキ					rr	rr	rr			rr	rr					4	
138		ヒツメガニ							rr									1	
139		オウギガニ科	rr			rr							rr				rr	4	
140		ハシライワガニモドキ	rr															1	
141		オキナワヒライソガニ	rr			r							rr	rr		r		5	
142		リュウキュウコムツキガニ	rr			rr	rr							rr	rr	rr		5	
143		テコイワガニ				rr												1	
144		ヒメヤマトオサガニ			rr													1	
145		ミナミオサガニ	rr											rr	rr			3	
146		フタハオサガニ			r	rr												2	
147		ミナミメナガオサガニ							rr							rr		2	
148		ミナミコムツキガニ	rr		+	r	c	rr	rr		+		r	rr			r	9	
149		ヒメシオマネキ		rr	+													2	
150		羊索動物	ギボシムシ綱												rr			1	
151		棘皮動物	ウデフリクモヒトデ						rr			rr				rr		3	
合計		8門	出現種類数	28	22	42	35	30	30	24	28	40	49	14	31	34	21		

注) rr:1~5個体、r:6~25個体、+:26~50個体、c:51~100個体、cc:100個体以上



資料 31 (61) 目視観察結果 (動物: 令和元年度夏季-2)

番号	門名	和名	調査地点	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	出現地点数	
				調査月日	7月16日	7月16日	7月16日	7月16日	7月17日	7月17日	8月5日 8月29日 15:59(5日) 10:27(29日)	7月17日	7月17日 8月29日 12:10(17日) 11:44(29日)	8月5日 8月29日 14:28(5日) 12:45(29日)	8月5日	8月5日 8月29日 15:20(5日) 10:59(29日)	8月5日		7月16日 8月29日 12:35(16日) 10:07(29日)
			天候	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴		
101	節足動物門	マダラヨコバサミ					rr											1	
102		ツメナガヨコバサミ	c	rr		rr	rr						+					r	6
103		タテジマヨコバサミ		rr		rr	rr		+		r	rr	rr						6
104		アンバルツノヤドカリ				rr	rr	rr									rr		4
105		ツノヤドカリ属				rr	rr	rr							rr		rr		5
106		ユビナガホンヤドカリ	c																1
107		ホンヤドカリ属	rr																1
108		スナモグリ科		rr											rr	rr		rr	4
109		コモンガニ														rr		rr	2
110		ソデカラツバ							rr									rr	2
111		ハシリイワガニモドキ	rr										rr	rr				rr	4
112		ヒメベンケイガニ																rr	1
113		ケブカベンケイガニ				rr													1
114		オキナウヒライソガニ					rr	rr									rr		3
115	<i>Ptychognathus</i> sp.D	rr																1	
116	オキナウヤワラガニ		rr	rr												rr		3	
117	ハサミカクレガニ		rr														rr	2	
118	リュウキョウコメツキガニ	rr					rr							rr		rr		4	
119	チゴイワガニ			rr	rr	rr	rr											3	
120	フタハオサガニ	rr	+	rr	rr	rr	rr							r		rr		6	
121	ミナミオサガニ		rr				rr											2	
122	ミナミメナガオサガニ					rr	rr	rr	rr	rr					rr	rr	rr	8	
123	ミナミコメツキガニ	rr		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr				rr	rr	rr	rr	6	
124	ヒメシオマネキ		r	+														2	
125	スエヒロイボテガニ							rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr		rr	7	
126	ケブカガニ								rr	rr	rr	rr				rr		3	
127	サメハダヒメガザミ								rr	rr	rr	rr						2	
128	タイワンガザミ				rr				rr	rr	rr	rr		rr				3	
129	アミノコギリガザミ	rr																1	
130	フタハベニツケモドキ						rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr	rr	rr	9	
131	ミナミベニツケガニ	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr	rr	rr	6	
132	ミナミベニツケモドキ				rr	rr	rr	rr	rr	rr			rr		rr	rr	rr	8	
133	ミナミトゲオウギガニ						rr	rr	rr	rr								1	
134	オウギガニ	rr			rr	rr	rr	rr				rr				rr		5	
135	<i>Alpheus</i> sp.B		rr				rr											2	
136	サウギテツボウエビ											rr						1	
137	イソテツボウエビ		rr				rr	rr										3	
138	カワテツボウエビ						rr	rr						rr		rr		4	
139	テツボウエビ属								rr			rr	rr		rr			4	
140	ムラサキエビ属	rr	rr										rr					3	
141	アナシヤコsp.		rr															1	
142	端脚目	c				rr	rr	rr	rr			+						6	
143	口脚目																	2	
144	メナガオサガニハサミエボシ											rr					rr	1	
145	タテシマフジツボ				rr	rr			r	rr	rr	+	rr					5	
146	半索動物門										+	rr						2	
147	棘皮動物門																	1	
148										rr								1	
149										rr							rr	1	
合計	9門		出現種類数	26	33	37	36	42	39	28	34	47	34	13	23	48	28		



資料 31 (62) 目視観察結果 (動物: 令和元年度冬季-1)

番号	門名	和名	調査地点	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	出現地点数		
			調査月日	1月27日	1月27日	1月27日	1月27日	1月28日	1月29日	1月28日	1月28日	1月28日	1月28日	1月28日	1月27日	1月29日	1月29日		1月27日	1月29日
			観察開始時間	10:30	13:00	12:10	14:00	11:50	16:00	14:55	15:55	13:25	15:10	17:10	13:50	16:10	14:45			
天候			晴	晴	晴	晴	曇	曇	曇	曇	曇	曇	晴	曇	曇	晴	曇			
1	海綿動物門	尋常海綿綱						R		R		R			R	R	曇	5		
2	刺胞動物門	ウメボシイソギンチャク科	rr										r					4		
3		セトモノイソギンチャク科		rr		rr							rr				rr	3		
4	扁形動物門	Notoplana sp.								rr								1		
5	紐形動物門	サナダヒキムシ								rr								2		
6	軟体動物門	ウスヒザラガイ科						rr							rr			2		
7		ツボミガイ			rr	rr												2		
8		サラサダマ																1		
9		オキナウインダミ						rr						rr		rr		2		
10		ヒメアワビ													rr			1		
11		ニシキウズ											rr		rr			2		
12		カンギク			rr	rr	rr	rr			rr		rr			+		7		
13		マルアマオブネ	r	rr	rr	rr	rr	rr								r		6		
14		ノミカニモリ						rr		rr								2		
15		コゲツノフエ		rr	rr													2		
16		ヒメクワノミカニモリ						rr				rr	r		rr	rr	rr	6		
17		ウミナカニモリ				rr	rr	rr				rr		rr		r		6		
18		カヤノミカニモリ	rr	rr	rr		+	rr								rr		6		
19		クワノミカニモリ								rr	rr							2		
20		ゴマフニナ	rr															1		
21		ホソウミニナ						c										1		
22		リュウキュウウミニナ	+		rr	r	rr											4		
23		イボウミニナ	+	c	rr	r												4		
24		ヘナタリ	c	rr	rr													3		
25		ムカデガイ科											rr					1		
26		ナツメドキ								rr		rr			rr			3		
27		ハナビラダカラ								rr	r	rr			rr			4		
28		キイロダカラ								rr	rr	rr			rr			4		
29		クチクロタマガイ								rr	rr	rr			rr		rr	3		
30		ホウシュノタマ				rr	rr	rr							rr	rr	rr	6		
31		トミガイ															rr	1		
32		シロヘソアキトミガイ											rr					1		
33		シオボラ							rr									1		
34		ケシカニモリ										r						1		
35		ウネレイシダマシ										rr				rr		2		
36		ウネシロレイシダマシ														rr		1		
37		ヨウラクレイシダマシ					r				rr	rr			rr			5		
38		コウシレイシダマシ													rr			1		
39		コイワニシ							rr	rr			rr		rr	rr	rr	5		
40		フトコロガイ									rr	rr			rr	rr		3		
41		ノミニナ															rr	1		
42		カニノテムシロ		rr	r	rr	rr	rr										4		
43		イボヨフバイ							rr		rr			rr			rr	5		
44		アツムシロ														rr		1		
45		アワムシロ								rr								1		
46		ヒメオレイレムシロ															rr	1		
47		シシガイ										rr				rr	rr	2		
48		シマベッコウバイ		r		rr	rr	rr	rr			rr	rr			r		7		
49		ホラダマシ						rr				rr	rr					2		
50		キイロツノタモドキ									rr	rr	rr					3		
51		ミノムシガイ													rr			1		
52		ヒトスジツノクダマキ								rr								1		
53		オオクチキレ							rr									1		
54		ネコノミミクチキレ														rr		1		
55		クロスジアマフラシ								rr								1		
56		イソアワモチ科										rr				rr		2		
57		リュウキュウサルボウ									rr							1		
58		フネガイ				rr		rr				rr	rr			rr		5		
59		ベニエガイ											rr					1		
60		エガイ											rr					1		
61		カリガネエガイ	rr	r	rr	r	rr	rr		rr	rr		r			rr	rr	9		
62		ヒバリガイモドキ	rr	r	rr								rr			rr		5		
63		マクガイ						rr		rr		rr			rr			4		
64		カスリイシガキモドキ											rr					1		
65		イタボカキ科		rr					rr				rr			rr		5		
66		カブラツキガイ							r	rr	rr		rr					2		
67		ウメノハナガイ		rr	rr	rr	rr									rr	rr	5		
68		ミナミウロコガイ		rr														1		
69		イオウノシタリガイ								rr								1		
70		ナタメケボリ				rr												1		
71		オキナフヒシガイ													rr		rr	2		
72		カワラガイ								rr					rr		rr	3		
73		タマキガイ				rr	rr		rr			rr	rr	r	rr	rr	r	9		
74		リュウキュウアリソガイ													rr		rr	1		
75		リュウキュウハカガイ										rr					rr	2		
76		イソハマグリ	rr															1		
77		リュウキュウナミノコ	rr															1		
78		リュウキュウシラトリ				rr	rr	r								rr		4		
79		リュウキュウサビザラ																1		
80		ハスメザクラ																1		
81		トガリユウシオガイ		rr														1		
82		ダイニヨウガイ															rr	1		
83		トンガリベニガイ													rr			1		
84		ヌノメイチョウシラトリ		rr														1		
85		コニッコウガイ										rr						1		
86		ニッコウガイ																1		
87		サメザラモドキ						rr	+	rr		rr			rr	r		6		
88		リュウキュウマスオ						rr							rr			1		
89		ダテオキシムシ		r	rr													2		
90		ホソシイナミガイ						rr	rr							rr		3		
91		アラシケンガイ	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr			rr	rr		r	rr	9		
92		ヤエヤマダレ			rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr			r	rr	10		
93		ユウカゲハマグリ							r									1		
94		イオウハマグリ		rr	rr													2		
95		ヒメアサリ						rr								rr		2		
96		クシケマスオ													r			1		
97		ツクエガイ										rr						1		
98	星口動物門	シロシホシムシ													rr			1		
99		スジホシムシモドキ												rr				1		
100		スジホシムシ					rr											1		

資料 31 (63) 目視観察結果 (動物: 令和元年度冬季-2)

番号	門名	和名	調査地点	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	出現地点数		
			調査月日	1月27日	1月27日	1月27日	1月27日	1月28日	1月29日	1月28日	1月28日	1月28日	1月28日	1月28日	1月27日	1月29日	1月29日		1月27日	1月29日
			観察開始時間	10:30	13:00	12:10	14:00	11:50	16:00	15:55	15:55	13:25	15:10	17:10	13:50	16:10	14:45			
天候			晴	晴	晴	晴	曇	曇	曇	曇	曇	曇	晴	曇	曇	晴	曇			
101	環形動物門	タテジマコムシ		rr		rr								rr				3		
102		ハナオレウミケムシ			rr				rr	r		rr	rr		rr	rr		7		
103		イトゴカイ科		+	+	rr	rr	rr			rr					rr		r	8	
104		ウロコムシ科			rr							rr					rr		3	
105		カンザシゴカイ科						rr			rr	rr	rr			rr	rr		6	
106		ツバサゴカイ科								rr	r					r		r	5	
107		フサゴカイ科						rr			rr	rr	rr	rr		rr			5	
108		多毛綱	rr		rr	rr	rr		rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr	rr		10	
109	節足動物門	フトモソエビ				rr			rr		rr				rr			5		
110		クルマエビ科				rr				rr				rr				3		
111		ツマジロサンゴヤドカリ									rr	rr	rr					3		
112		マダラヨコバサミ										rr	rr	rr				1		
113		ツメナガヨコバサミ	r												rr			3		
114		タテジマヨコバサミ							rr	rr				rr				2		
115		ツノヤドカリ属						rr	rr			rr	rr					4		
116		ユビナガホンヤドカリ			rr	rr		r						rr		rr		5		
117		ミツトゲヤウスナモグリ													rr			1		
118		スナモグリ科			rr		rr				rr			rr	rr			rr	6	
119		ハシリイワガニモドキ	rr		rr														2	
120		オキナワヒライソガニ	rr												rr		rr		3	
121		シワカルレイソコシ								rr									1	
122		オキナワヤウラガニ			rr	rr											rr		3	
123		リュウキュウコムツキガニ	rr																1	
124		チゴイワガニ			rr												rr		2	
125		ミナミオサガニ														rr			1	
126		フタハオサガニ	rr	rr	rr			rr	rr										5	
127		ミナミメナガオサガニ		rr	rr				rr	rr						rr	rr	rr	4	
128		ミナミコムツキガニ				rr			rr						rr				4	
129		ヒメシオマネキ				rr													1	
130		スエヒロイボテガニ							rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr			6	
131		トラノオガニ									rr	rr	rr						2	
132		ケブカガニ									rr	rr	rr						2	
133		サメハダヒメガザミ														rr			1	
134		タイワンガザミ		rr				rr			rr								3	
135		フタハベニツケモドキ							rr									rr	2	
136		ミナミベニツケガニ	rr														rr		2	
137		ミナミベニツケモドキ	rr			rr						rr					rr		4	
138		ヒツメガニ	rr					rr						rr					3	
139		オウギガニ					rr												1	
140		イソテツポウエビ		rr	rr												rr		3	
141		トウソクテツポウエビ		rr												rr			2	
142		ムラサキエビ属			rr														1	
143		コエビ下目										rr				rr			2	
144		ヨコエビ亜目						rr	rr	rr	r				rr	rr			5	
145		コツムシ科								rr	rr	rr							2	
146		口脚目														rr			1	
147		タテジマフジツボ	rr					rr	rr	rr							r		5	
148		半索動物門	ギボシムシ綱								rr	rr	rr						2	
149		棘皮動物門	クロナマコ							rr						rr			2	
150			ニセクロナマコ							rr									1	
151			イソコモチクモヒトデ										rr			rr	rr			3
152		ウデフリクモヒトデ										rr				rr	rr		2	
153		脊索動物門	ベニボヤ									rr	rr	r		r	rr		4	
154			群生ホヤ類									R							1	
合計		11門	出現種類数	22	31	34	23	38	25	34	25	48	29	12	45	46	22			

注) 個体数 rr: 1~5, r: 6~25, +: 26~50, c: 51~100, cc: 101~ (R: 5%)

資料 31 (64) 目視観察結果 (動物: 令和2年度夏季-1)

番号	門名	和名	調査地点															出現 種数
			1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15		
			7月20日 調査開始時間 天候	7月20日	7月20日	7月20日	7月20日	7月21日	7月21日	7月21日	7月21日	7月21日	7月21日	7月22日	7月22日	7月22日	7月21日	
1	海綿動物門	尋常海綿綱							R	R		R	R			5		
2	刺胞動物門	ウメボシイソギンチャク科														1		
3		セトモノイソギンチャク科			rr							rr				1		
4	扁形動物門	ウスヒラムシ										rr				1		
5	軟体動物門	ウスヒザラガイ科							rr	rr	rr					3		
6		リュウキュウヒザラガイ												rr		1		
7		ツボミガイ	rr													1		
8		オキナワイシダタミ				rr	rr									2		
9		ニシキウス											rr			1		
10		カンギク		rr	rr	r	c	rr		rr	rr	rr		c	rr	10		
11		イシダタミアマオブネ	rr													1		
12		マルアマオブネ	r		rr	rr	r	rr						rr		6		
13		コゲツノフエ		rr								rr				2		
14		ウミナカニモリ			rr	rr	rr	rr		rr	rr	rr		cc		7		
15		カヤノカニモリ	c	rr	+	+	r					rr			rr	7		
16		ホソウミナ	rr													1		
17		リュウキュウウミナ	c			+	r									3		
18		イボウミナ	r	c	c	rr										4		
19		カワイイ		r	rr											2		
20		ヘナダリ	+	+	r											3		
21		イロタマキビ	rr													1		
22		ガタチナン											rr			1		
23		ムカデガイ科										rr				1		
24		ナツメドキ							rr			rr				2		
25		ハナビラダカラ							rr	rr	rr	rr		rr		4		
26		キイロダカラ							rr	rr	rr	rr		rr		4		
27		ホウシュノタマ		rr		rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr	rr	rr	11		
28		アラゴマフダマ									rr					1		
29		クチクロダマ							rr							1		
30		シオボラ						rr								1		
31		ウネレイシダマシ							rr		rr				rr	2		
32		ヨウラクレイシダマシ			rr			rr	rr	rr	rr	rr		rr		7		
33		レイシダマシ				rr					rr				rr	3		
34		ウネレイシダマシ			rr			rr			rr			rr		4		
35		フトコロガイ						rr	rr	r	rr	+		rr		6		
36		カニテムシロ	r	rr	rr	rr	rr	rr	rr							3		
37		イボヨフバイ								rr	rr					3		
38		アツムシロ												rr		1		
39		ヒメオリイレムシロ						rr							rr	2		
40		シマベッコウバイ		rr	rr	+	rr		rr	rr	rr	rr		c		8		
41		ホラダマシ									rr	rr				2		
42		キイロツノマタドキ									rr	rr				2		
43		マダライモガイ									rr	rr				1		
44		ヒトスジツノクダマキ						rr								1		
45		アンバルクチキレ						rr					rr			2		
46		オオクチキレ						rr					rr			1		
47		イノアワモ子科			rr		rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr	rr	9		
48		カシメガイ													r	1		
49		リュウキュウサルボウ										rr				1		
50		フネガイ			rr		rr			rr	rr	rr				5		
51		ベニエガイ							rr		rr	rr				2		
52		カリガネエガイ	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		c		10		
53		ヒバリガイモドキ	rr	rr	rr	rr	rr	rr						rr		6		
54		ホソスジヒバリガイ												rr		2		
55		リュウキュウヒバリガイ									rr					1		
56		ベニコチヨウ										rr				1		
57		スエヒロガイ													rr	1		
58		ニワトリガキ		rr		rr	rr		rr	rr	rr	rr		rr		8		
59		イタボガキ科	rr	rr	rr	rr		rr		rr	rr	rr		rr		8		
60		ウミギク科														1		
61		カブラツキガイ						rr	rr						rr	5		
62		ウメノハナガイ		rr	rr	rr		rr				rr				5		
63		チチミウメノハナ				rr			rr		rr			rr		5		
64		ウロコガイ科		rr	rr					rr	rr					5		
65		ナタメケボリ		rr	rr	rr							rr		rr	4		
66		コンタクシジミ						rr								1		
67		スシホシムシヤドリガイ									rr				rr	2		
68		カワラガイ								rr	rr			rr		4		
69		リュウキュウザル							rr	rr	rr			rr		4		
70		ジャングサマテガイ												rr		2		
71		タマキガイ				rr	r		rr	rr			rr	rr		7		
72		リュウキュウバカガイ										rr				1		
73		イノハマグリ	r									rr				1		
74		リュウキュウナミノコ	r										rr			2		
75		トガリユウシオガイ			rr	rr	rr									3		
76		ヘラサギガイ		rr												1		
77		リュウキュウシラトリ	rr		rr		rr	rr							rr	5		
78		Cadeila sp.				rr				rr			rr		r	4		
79		ハスメザクラ								rr		rr			rr	3		
80		ダイモウガイ								rr					rr	2		
81		ヌノメイチヨウシラトリ		rr	rr											2		
82		ニッコウガイ							rr					rr		3		
83		コニッコウガイ								rr				rr		2		
84		サメザラモドキ						rr	rr	rr	rr	rr		rr	rr	9		
85		マスオガイ						rr								1		
86		リュウキュウマスオ						rr								1		
87		アシベマスオ				rr							+	+		3		
88		ハナグモリ	rr	rr												2		
89		セミアサリ														1		
90		ヌノセミアサリ			rr						rr	rr		rr		4		
91		ダネオキシジミ			rr											1		
92		ホリスジイナミ						rr	rr	rr				r		4		
93		アラスジケマンガイ	rr	r	r	r	rr	r				+	rr	r		9		
94		サエキマスダレ	rr	rr	r	r	rr	rr			rr	r	rr	rr	r	11		
95		ヌノメガイ								rr						1		
96		ユウカゲハマグリ							rr	rr						3		
97		ユウカゲハマグリ							rr	rr						4		
98		イボアサリ		rr	rr									rr	rr	5		
99		ヒメリュウキュウアサリ					rr	rr			rr				rr	1		
100		リュウキュウアサリ									rr	rr				2		

注) 個体数 rr:1~5, r:6~25, +:26~50, c:51~100, cc:101~ (R:5%)

資料 31 (65) 目視観察結果 (動物: 令和 2 年度夏季-2)

番号	門名	和名	調査地点															出現 数	
			1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15			
			調査日	7月20日	7月20日	7月20日	7月20日	7月21日	7月21日	7月21日	7月21日	7月21日	7月21日	7月22日	7月22日	7月22日	7月20日	7月21日	
			観察開始時間	10:10	12:25	13:25	14:45	9:50	10:50	12:30	12:40	11:50	11:15	15:10	13:30	11:10	13:50		
			天候	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	
101	軟体動物門	クシケマスオ														rr		1	
102	星口動物門	スジホシムシ								rr							rr	3	
103	環形動物門	タテジマユムシ		rr									rr	rr				3	
104		ウミケムシ科						rr	rr	rr			rr				rr	6	
105		タマシキゴカイ				rr												1	
106		イトゴカイ科		r	rr	r	rr		rr				rr				rr	7	
107		ウロコムシ科		rr									rr				rr	3	
108		カンザシヨカイ科						rr	rr	rr						rr		4	
109		ツバサゴカイ科														rr		1	
110		フサゴカイ科								rr							rr	2	
111		多毛綱	c	r	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr	rr	rr	13	
112	節足動物門	メナガオサガニハサミエボシ																rr	1
113		タテジマフジツボ								rr	r		r	rr				4	
114		シロスジフジツボ	rr															1	
115		コトゲフトユビヤコ													rr	rr		2	
116		イノテツボウエビ	rr	rr											rr		rr	4	
117		<i>Alpheus dispar</i>		r	rr	rr											r	5	
118		<i>Alpheus</i> sp.		rr			rr											2	
119		ハルマシナモグリ									r				rr		r	3	
120		フビエナモグリ								rr								1	
121		ミツゲヤワスナモグリ												rr				1	
122		オトメスナモグリ																rr	1
123		コブシアナヤコ		rr														1	
124		ツマシロサンゴヤドカリ										+						1	
125		ワカクサヨコバサミ		rr					rr			r	rr				r	5	
126		マダラヨコバサミ										rr						1	
127		ツマナゴヨコバサミ	+					rr										2	
128		タテジマヨコバサミ					+		r	rr	rr	+	rr			rr		7	
129		アンバルツノヤドカリ		r	r			r	r	rr	rr	r	+	rr			rr	10	
130		ツノヤドカリ属					rr											rr	2
131		ユビナガホシヤドカリ	c		r	+	+	r					+					6	
132		オキナワヤワガニ		rr	rr				rr									3	
133		フカミソカリスシコブシ							rr	rr		rr						3	
134		スエヒロイボテガニ							rr	rr	r	rr	rr		rr			rr	7
135		トラノオガニ															rr		1
136		ケブカガニ							rr	rr	rr	r	rr		rr	rr		6	
137		タイワンガザミ							rr	rr								2	
138		アミメノギリガザミ	rr															1	
139		フタハベニツケモドキ							rr			rr			rr			rr	4
140		ヒメフタハベニツケガニ							rr	rr		r	rr		rr	rr		rr	5
141		ミナミベニツケガニ		rr	rr			rr						rr		rr	rr	rr	7
142		ミナミベニツケモドキ							rr	rr	r	r	rr		rr			rr	5
143		ヒメヒツメガニ								rr		rr			rr			3	
144		オウギガニ	r				rr	rr	rr				rr				r	6	
145		ハシロイワガニモドキ	r					rr									rr	3	
146		ヒメイワガニ								rr	rr							2	
147		オキナワヒライソガニ					rr	rr									r	4	
148		オオヒライソガニ											rr					1	
149		ハサミカクレガニ		rr	rr										rr			3	
150		リュウキユウコメツキガニ	rr			r								+			rr	4	
151		チヨイワガニ		rr	rr													2	
152		フタハオサガニ	r	+	rr										rr	rr		5	
153		ミナミオサガニ										rr	rr	rr		r	rr	r	5
154		ミナミメナガオサガニ							r	rr	rr	rr	rr	rr	r	rr	r	9	
155		ミナミメツキガニ	r			+	rr	rr		r	rr	rr	rr		rr	rr	r	9	
156		ルリマダラシオマネキ															rr		1
157		ヒメシオマネキ		+	+													2	
158		ツノメガニ								rr								1	
159	半索動物門	ギボシムシ綱											rr					rr	2
160	棘皮動物門	クロナマコ												rr				1	
161		ウデフリクモヒトデ										rr						1	
合計	9門		出現種類数	26	40	38	32	34	32	47	42	55	45	23	35	46	40		

注) 個体数 rr:1~5, r:6~25, +:26~50, c:51~100, cc:101~ (R:5%)

資料 31 (66) 目視観察結果 (動物: 令和 2 年度冬季-1)

番号	門名	和名	調査地点															出現地点数
			調査月日	1月14日	1月14日	1月14日	1月14日	1月15日	1月15日	1月16日	1月15日	1月15日	1月16日	1月14日	1月15日	1月16日		
			観察開始時間	10:20	13:30	12:40	14:40	11:10	15:40	15:10	13:20	12:00	13:10	15:50	14:40	11:20	14:20	
			天候	晴	晴	晴	晴	晴	晴	雨	晴	晴	晴	晴	晴	晴	曇り	
1	海綿動物門	尋常海綿綱						rr			r							4
2	刺胞動物門	ウメボシイソギンチャク科			rr			rr						rr	rr			6
3	扁形動物門	ウスヒラムシ									rr							2
4	軟体動物門	ウスヒザラガイ科								rr								3
5		キクノハカヒザラガイ						rr										1
6		ヒメケハダヒザラガイ														rr		1
7		リュウキュウソウボリガイ											rr					1
8		ツボミガイ			rr													1
9		オキナワシダタミ				rr	r											2
10		サンショウスガイ				rr		rr							rr			3
11		フルヤガイ													rr			1
12		ニシキウス								rr		rr						2
13		ヒメアワビ										rr						1
14		サラサダマ										rr						1
15		カンギク		rr	rr	r	c	rr			rr	rr	rr			c		9
16		イシダミアマオブネ	rr															1
17		マルアマオブネ	r		rr	rr		rr					rr	rr		rr		7
18		コゲツノフエ											rr					1
19		ウミノナカニモリ		rr	rr	rr					rr	rr				cc		6
20		カヤノミカニモリ	c	rr	rr	+	r				rr	rr						5
21		ヒメクワノミカニモリ							rr	rr	rr	rr	r		rr		r	7
22		ノミカニモリ										rr						1
23		オオシマチグサカニモリ						rr	rr									2
24		コマフニナ	rr															1
25		リュウキュウウミニナ	c		r	+	r							rr				5
26		イボウミニナ	c	c	c	r							rr	rr				5
27		カワアイ		rr				rr										2
28		ヘナダリ	+	+	rr													3
29		ムカデガイ科						rr	rr	rr	rr	rr	rr					5
30		ナツメモドキ							rr									1
31		ハナヒラダカラ							rr	rr	rr	rr			rr			4
32		キイロダカラ							rr	rr	rr	rr			rr			4
33		クチムラサキダカラ									rr	rr						1
34		ホウシュノタマ	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	13
35		クチクロダマ							rr									1
36		オハグロガイ							rr									1
37		クリイロケシカニモリ									rr							1
38		コイワニシ				rr	rr			rr					rr			4
39		ウスレイシダマシ						rr	rr						rr	rr		3
40		ヨウラクレイシダマシ						rr	rr				rr		rr	rr		5
41		レイシダマシ									rr				rr			1
42		ウスシロレイシダマシ									rr							1
43		ムシロタケ								rr								1
44		フトコロガイ							r	rr	r		rr			rr		5
45		スイシマツムシ								rr	rr						rr	1
46		イトカケムシガイ							rr									1
47		カニノテムシロ		rr	r		rr											3
48		イボヨフバイ								r								1
49		アツムシロ			rr										rr			2
50		ノシガイ				rr					r							2
51		シマベッコウバイ		rr	rr	+	rr		rr	rr	r	rr			c			8
52		ホネダマシ								rr	rr	rr						4
53		キイロツノマタモドキ							rr	rr	rr	rr			r			4
54		ヒメマンジガイ								rr	rr	rr						1
55		チオクチキレ															rr	1
56		ネコノミクチキレ				rr				rr	rr							2
57		イノアワモ手科	rr	rr				rr	rr	rr	r	rr			rr			8
58		カシメガイ			rr													1
59		リュウキュウサルボウ							rr									1
60		アネガイ									rr	rr						2
61		エシガイ					rr	rr								rr		3
62		ニシロガイ								rr	rr	rr						2
63		ハシエガイ		rr	rr					rr	rr	rr	rr			rr		6
64		カリガネエガイ	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		r			10
65		ヒバリガイモトキ	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr			6
66		ホソシジヒバリガイ								rr								1
67		マクガイ		rr														1
68		ハシリリアオリ						rr								rr		2
69		カイシアオリ										rr						1
70		ニフトリガキ		rr		rr			rr	rr	rr	rr	rr		rr	rr		6
71		イタボガキ科	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr	rr		10
72		リュウキュウナデシコ										rr						1
73		キクザル科										rr						1
74		クロフトマヤガイ							rr		rr							2
75		ウラキツキガイ								rr								1
76		カブラツキガイ						rr	r			rr			rr	rr	rr	6
77		ウメノハナガイ			rr	rr	rr	rr				rr	rr	rr	rr	rr	r	8
78		チヂミメノハナ			rr	rr	rr	rr		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	7
79		フタバシラガイの一種												rr				1
80		ウロコガイ科		rr	rr			rr	rr	rr	r				rr			7
81		ナタメケボリ		rr			rr											2
82		スジホシムシヤドリガイ							rr									1
83		オサガニヤドリガイ															rr	1
84		オキナワヒシガイ										rr					rr	2
85		カワラガイ													rr		rr	2
86		リュウキュウザル						rr	rr	rr	rr				rr			5
87		ジャングサマテガイ															rr	1
88		タマキガイ				rr	rr		rr				rr	rr	rr	rr	rr	8
89		リュウキュウバカガイ							rr			rr					rr	3
90		イソハマグリ	r															1
91		リュウキュウナミノコ	r												rr			2
92		トガリユウシオガイ			rr	rr	rr	rr										4
93		リュウキュウシラトリ	rr		rr	rr	rr	r							rr			5
94		<i>Gadella</i> sp.								rr							rr	2
95		ハスメサクラ								rr	rr	rr	rr		rr		rr	5
96		ダイモウガイ															rr	1
97		ヌノメイチョウシラトリ			rr													1
98		ニッコウガイ												rr		rr		2
99		ヨニッコウガイ								rr								1
100		サメザラモドキ						rr	r	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	9

注) 個体数 rr: 1~5, r: 6~25, +: 26~50, c: 51~100, cc: 101~ (R: 5%)

資料 31 (67) 目視観察結果 (動物: 令和 2 年度冬季-2)

番号	門名	和名	調査地点															出現地点数
			調査月日	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
			観察開始時間	10:20	13:30	12:40	14:40	11:10	15:40	15:10	13:20	12:00	13:10	15:50	14:40	11:20	14:20	
天候		晴	晴	晴	晴	晴	晴	雨	晴	晴	晴	晴	晴	晴	曇り			
101	軟体動物門	マスオガイ						rr								1		
102		リュウキュウマスオ					r								rr	2		
103		アシバマスオ					rr				rr		rr			4		
104		ハナグモリ		rr									rr	rr		1		
105		セミアサリ													rr	1		
106		ヌノメセミアサリ			rr	rr					rr	rr			rr	5		
107		ダテオキシジミ			rr	rr									rr	2		
108		ホロスジイナミ			rr	rr	rr	r	rr	rr			rr		rr	7		
109		アラスジケマンガイ	rr	r	rr	rr	r	r	rr			r	rr		rr	rr	10	
110		ヤエヤマスダレ	rr	rr	rr	r	rr				rr	r	rr	rr	rr	rr	11	
111		ヌノメガイ									rr						1	
112		ユウカゲハマグリ							rr		rr				rr		3	
113		イオウハマグリ		rr	rr												2	
114		ヒメアサリ					rr	rr			rr				rr		4	
115		リュウキュウアサリ									rr				rr		2	
116		クシケマスオ									rr				rr		2	
117	星口動物門	シジホシムシ							rr	rr				rr		rr	4	
118		サメハダホシムシ									rr				rr		2	
119	環形動物門	タテジマムシ		rr		rr	rr				rr					4		
120		ウミケムシ科						r	rr			rr		r	rr	rr	7	
121		イトゴカイ科		r	rr	r	rr		rr			rr		rr	rr	rr	9	
122		ウロコムシ科			rr	rr	rr		rr	rr	rr			rr	rr	rr	7	
123		フサゴカイ科			rr				rr	rr	rr	rr					4	
124	多毛綱		c		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	12		
125	節足動物門	タテジマフジツボ	rr							rr	r	rr				5		
126		シロスジフジツボ	rr														1	
127		コトゲフトコビシヤコ							rr	rr							2	
128		フトコビシヤコ									rr						1	
129		端脚目				+	+						+				3	
130		フトミゾエビ				rr			rr					rr	rr		4	
131		モユビ		rr	rr												2	
132		イノテツボウエビ	rr	rr	rr	rr								rr	rr		5	
133		<i>Alpheus dispar</i>		r	rr												2	
134		<i>Alpheus sp.</i>											rr				1	
135		アンボソヨシナムラサキエビ													rr		1	
136		セジロムラサキエビ														rr	1	
137		ハルマンズナモグリ					rr	rr			rr				rr		+	5
138		ミツトゲヤウスナモグリ					rr	rr						r			2	
139		オトヒメスナモグリ															rr	1
140		スナモグリ科											rr					1
141		ツマシロサンゴヤドカリ									rr	r						2
142		ワカケサヨバサミ												rr		r		2
143		ツメナゴヨバサミ	rr															1
144		タテジマヨバサミ					rr					rr	r			rr		4
145		アンバルツノヤドカリ		rr				rr		rr	rr	rr	rr			rr		7
146		ツノヤドカリ属												rr	rr			1
147		ユビナガホシヤドカリ			r	r	rr	rr						rr				5
148		ミノカイカムリ										rr						1
149		ツデカラッパ									rr	rr					rr	3
150		タマヒゲガニ														rr		1
151		オキナワヤワラガニ		rr	rr				rr				rr			r		5
152		フカミソカルイシヨブシ										rr						1
153		スエヒロイボテガニ								rr	rr	r	rr		rr			5
154		トラノオカニダマシ														rr	rr	1
155		ケブカガニ							rr	rr	rr	r			rr	rr		6
156		タイワンガザミ						rr					rr					2
157		フタハベニツケモドキ		rr							rr						rr	3
158		ヒメフタハベニツケガニ												rr				1
159	ミナミベニツケガニ		rr	rr								rr					3	
160	ミナミベニツケモドキ						rr			rr	rr						3	
161	ヒメヒツメガニ									rr							1	
162	オウキガニ	rr			rr	r	rr	rr				rr			r		7	
163	ハシリイワガニモドキ	r					rr								rr		3	
164	ヒメイワガニ									rr							1	
165	オキナワヒライソガニ						rr					rr			rr		3	
166	ケフサヒライソモドキ	rr															1	
167	ハサミカクレガニ				rr												1	
168	リュウキュウコムツキガニ	rr											rr				2	
169	チヨイワガニ		rr	rr											rr		3	
170	ヒメカクオサガニ														rr		1	
171	フタハオサガニ	rr	r	r									rr				4	
172	ミナミオサガニ					rr							rr	rr	rr		4	
173	ミナミメナガオサガニ							rr	rr	rr				rr	rr	rr	7	
174	ミナミコムツキガニ			r	r	r	r		rr	rr			+				5	
175	ヒメシオマネキ		r	r													2	
176	半索動物門	ギボシムシ綱									rr						1	
177	棘皮動物門	クロナマコ								rr	rr	rr					3	
178	ウデフリクモヒトデ								rr	rr	rr	rr			rr		4	
合計	9門	出現種類数	32	40	49	42	42	43	47	56	70	48	23	39	56	37		

資料 31 (68) 目視観察結果 (動物: 令和3年度冬季-1)

番号	門名	調査地点 和名	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	出現 地点 数		
			調査月日	2月1日	2月1日	2月1日	2月2日	2月2日	2月3日	2月3日	2月4日	2月4日	2月4日	2月2日	2月2日	2月4日		2月1日	2月3日
			観察開始時間	11:09	13:06	13:56	14:07	13:25	15:00	13:15	14:32	13:25	12:18	11:16	15:45	11:52		14:00	
天候			晴	晴	晴	曇	曇	雨	雨	曇	曇	曇	曇	曇	晴	雨			
1	海綿動物門	尋常海綿綱						rr	rr	rr	rr	rr		rr			6		
2	刺胞動物門	ウメボシイソギンチャク科				rr		rr			rr	rr			rr		5		
3	扁形動物門	ウスヒラムシ									rr	rr				rr	3		
4	軟体動物門	ウスヒザラガイ科						rr	rr	rr	rr			rr	rr		6		
5		ツボミガイ			rr												1		
6		ヤシリスカン									rr					rr	2		
7		オキナフインダタミ	rr			rr	rr								rr		4		
8		サンショウスガイ							rr							rr	2		
9		フルヤガイ						rr		rr	rr						3		
10		ニシキウズ									rr			rr			2		
11		ヒメアワビ						rr			rr						2		
12		サラサダマ									rr						1		
13		カンギク	rr		rr	rr	r	rr		rr	rr	rr		rr	c		10		
14		コシダカアマガイ	rr														1		
15		インダタミアマオブネ	rr														1		
16		マルアマオブネ	r		rr	rr		rr			rr	rr	rr		rr		8		
17		メオニソツノガイ									rr						1		
18		ウミナカニモリ				rr		rr	rr	rr	rr		rr		c		7		
19		カヤノミカニモリ	c	rr	rr	rr	r	rr									6		
20		ヒメクワノミカニモリ				rr	rr	rr	r	rr	rr	rr		r		+	9		
21		ノミカニモリ									rr						1		
22		リュウキュウウミミナ	c		c	+	+						rr				5		
23		イボウミミナ	c	cc	e	r						rr					5		
24		フトヘナタリ	c														1		
25		カワアイ		rr													1		
26		ヘナタリ	+	c	rr												3		
27		ムカデガイ科						rr	rr	rr	rr	rr					5		
28		ナツメドキ							rr								1		
29		ハナヒラダカラ						rr	rr	rr	rr			rr			5		
30		キイロダカラ						rr	rr	rr	rr			rr			5		
31		シロヘソアキトミガイ								rr							1		
32		ホウシュノタマ				rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr	10		
33		ミツカドボラ								rr							1		
34		シオボラ						rr									1		
35		コイワニシ					rr	rr								rr	3		
36		ウネレイシダマシ						rr		rr						rr	3		
37		ヨウラクレイシダマシ				rr	rr	rr	rr			rr					5		
38		レイシダマシ									rr				rr		2		
39		ウネシロレイシダマシ									rr				rr		2		
40		フトコロガイ						rr	rr	rr	rr	rr		rr		rr	6		
41		マツムシ									rr						1		
42		カニノテムシロ		rr	rr	rr	rr										4		
43		イボヨフバイ								rr				rr		rr	3		
44		ヒメオリイレムシロ											rr			rr	2		
45		ソノガイ									rr						1		
46	軟体動物門	シマベッコウバイ			rr	r	+	rr		rr	rr	rr			c		8		
47		ホラダマシ								rr	rr	rr		rr			3		
48		キイロツノマタモドキ								rr	rr	rr		rr			4		
49		ミノムシガイ												rr			1		
50		マダライモガイ									rr						1		
51		コトツブ														rr	1		
52		オオクチキレ													rr		1		
53		ホコノミキチキレ								rr					rr		2		
54		イソアワモチ科		rr				rr	rr						rr		4		
55		コウダカラマツガイ													rr		1		
56		リュウキュウサルボウ							rr	rr		rr					3		
57		フネガイ									rr	rr					2		
58		エガイ	rr		rr	rr	rr	rr		rr	rr	rr			rr		8		
59		コシロガイ									rr	rr					1		
60		ベニエガイ			rr					rr	rr				rr		4		
61		カリガネエガイ	rr	rr	rr	rr	r	rr		rr	rr	rr			rr		10		
62		ヒバリガイモドキ	rr	rr	rr	rr		rr		rr	rr				rr		7		
63		ホノスジヒバリガイ						rr	rr					rr	rr		4		
64		スエヒロガイ(ハボウキガイ)												rr			1		
65		マクガイ		rr													1		
66		ヘリリアオリ					rr								rr		2		
67		カイシアオリ								rr	rr	rr					3		
68		ニワトリガキ		rr		rr	rr		rr	rr	rr	rr		rr	rr		9		
69		イタボガキ科	rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr	rr	rr		rr	rr		10		
70		ユキミノガイ										rr					1		
71		シロスジナデシコ										rr		rr			2		
72		キクザル科									rr						1		
73		クロフトマヤガイ						rr		rr	rr						3		
74		ウラキツキガイ						rr									1		
75		カブラツキガイ						rr	rr		rr				rr		4		
76		ウメノハナガイ			rr	rr	rr		rr			rr	rr	rr	rr	rr	8		
77		チヂミウメノハナ								rr	rr			rr	rr	rr	5		
78		フタバシラガイの一種								rr	rr	rr					2		
79		ウロコガイ科			rr				rr	rr	rr				rr		5		
80		ナタメケボリ		rr													1		
81		スジホシムシヤドリガイ										rr					1		
82		オキナフヒシガイ						rr		rr	rr						4		
83		カワラガイ								rr	rr			rr		rr	3		
84		リュウキュウザル								rr	rr			rr			3		
85		ジャングサマテガイ											rr			rr	2		
86		タガソデガイモドキ						rr									1		
87		タマキガイ			rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr	r	rr	rr	rr	10		
88		リュウキュウバカガイ							rr	rr	rr			rr		rr	5		
89		リュウキュウアリソガイ												rr			1		
90		イソハマグリ	r														1		

注) 個体数 rr:1~5, r:6~25, +:26~50, c:51~100, cc:101~ (R:5%)

資料 31 (69) 目視観察結果 (動物: 令和 3 年度冬季-2)

番号	門名	和名	調査地点															出現地点数
			調査月日	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
			観察開始時間	2月1日	2月1日	2月1日	2月2日	2月2日	2月3日	2月3日	2月4日	2月4日	2月2日	2月2日	2月4日	2月1日	2月3日	
天候	晴	晴	晴	曇	曇	雨	雨	曇	曇	曇	曇	曇	曇	晴	雨			
91	軟体動物門	リュウキュウナミノコ	r										rr				2	
92		トガリュウシオガイ		rr													2	
93		リュウキュウシラトリ	rr					rr	rr							rr	4	
94		<i>Cadella</i> sp.															rr	1
95		シボリザクラ									rr							1
96		ハスメザクラ								rr	rr	rr						5
97		ヌノメイチョウシラトリ		rr	rr									rr				2
98		ニッコウガイ								rr								1
99		コニッコウガイ									rr	rr						2
100		サメザラモドキ					rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		9
101		マスオガイ						rr					rr					2
102		リュウキュウマスオ						rr										1
103		アシベマスオ									rr		rr					2
104		ハナグモリ	rr															1
105		セミアサリ															rr	1
106		ヌノセミアサリ		rr	rr	rr	rr			rr	rr	rr	rr				rr	8
107		ダテオキシジミ		rr	rr													2
108		ホソシイナミ		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	10
109	アラスジケマンガイ	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr			rr	rr			rr		8	
110	ウスカガミ										rr						1	
111	オイノカガミ														rr		1	
112	ヤエヤマダレ	rr	rr	rr	rr	rr					rr		rr	rr	rr	rr	9	
113	ヌノメガイ										rr						1	
114	ユウカゲハマグリ								rr							rr	2	
115	イオウハマグリ		rr	rr													2	
116	ヒメアサリ	rr					rr	rr			rr			rr	rr		6	
117	リュウキュウアサリ										rr						1	
118	クシケマスオ									rr			r				2	
119	星口動物門	スジホシムシ							rr	rr		rr					rr	4
120	サメハダホシムシ										rr				rr	rr	rr	3
121	環形動物門	タテジマユムシ		rr			rr	rr					rr				rr	5
122	ウミケムシ科				rr				rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	9
123	イトゴカイ科		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	11
124	ウロコムシ科		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	6
125	フサゴカイ科								rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	3
126	節足動物門	多毛綱	c		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	11
127	タテジマフジツボ	rr								rr	rr	rr	rr	rr				5
128	シロスジフジツボ	rr																1
129	コトゲフトユビシヤコ										rr							1
130	オオコドモヒメシヤコ																rr	1
131	等脚目	rr																1
132	端脚目			+	+			+	r	+		+			+			7
133	フトミノエビ																rr	1
134	ヨシエビ		rr															1
135	イソテツボウエビ	rr	rr	rr												rr		3
136	節足動物門	<i>Alpheus dispar</i>		rr	rr													2
137	<i>Alpheus</i> sp.											rr						1
138	ハルマンスナモグリ					rr	rr			rr			rr			+		5
139	ミトゲヤクスナモグリ			rr									r					2
140	オトヒメスナモグリ																rr	1
141	ツマシロサンゴヤドカリ									rr								1
142	ツメナガヨコバサミ	rr											rr					2
143	タテジマヨコバサミ					rr			rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr			5
144	アンバルツノヤドカリ		rr			rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		rr	8
145	ユビナガホシヤドカリ		r	r	r	rr	rr	rr				rr			rr			7
146	ソデカラツバ										rr							1
147	オキナワヤワラガニ		rr	rr				rr				rr			r			5
148	フカミノカルイシコブシ										rr							1
149	スエヒロイボテガニ							rr	rr	rr	rr	rr		rr				6
150	トラノオガニ							rr										1
151	ケブカガニ							rr			rr					rr		3
152	キンセンガニ											rr						1
153	タイワンガザミ							rr		rr								3
154	ヒメフタバベニツケガニ																rr	1
155	ミナベニツケガニ	rr	rr	rr			rr				rr							5
156	オウギガニ						rr											1
157	ハシリイワガニモドキ	rr																1
158	オキナワヒライソガニ												rr					1
159	ハサミカクレガニ		rr															1
160	リュウキュウコメツキガニ	rr		rr									+					3
161	チゴイワガニ		rr															1
162	フタハオサガニ		r	rr														2
163	ミナミオサガニ					rr	rr					rr						3
164	ミナメナガオサガニ					rr	rr	rr	rr	rr	rr			rr	rr	rr	rr	8
165	ミナモメツキガニ			rr	r	r	r	r		rr			c		rr	rr	rr	8
166	ヒメシオマネキ		rr	rr														2
167	半索動物門	ギボシムシ綱								rr	rr						rr	3
168	棘皮動物門	クロナマコ						rr	rr		rr							3
169	ニセクロナマコ										rr			rr				2
170	ウデフリクモヒトデ										rr							1
合計	9門	出現種類数	29	32	39	36	36	54	37	57	72	39	19	41	49	35		

注) 個体数 rr:1~5, r:6~25, +:26~50, c:51~100, cc:101~ (R:5%)



資料 31 (70) 目視観察結果 (動物: 令和4年度冬季-1)

番号	門名	和名	調査地点															出現地点数
			調査月日	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
			観察開始時間	1月24日	1月24日	1月24日	1月23日	1月23日	1月26日	1月25日	1月25日	1月25日	1月23日	1月23日	1月25日	1月24日	1月26日	
			天候	くもり	くもり	くもり	くもり	くもり	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	くもり	くもり	晴れ	曇りのち雨	晴れ	
1	海綿動物門	尋常海綿綱						rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		6		
2	刺胞動物門	ウメボシイソギンチャク科					rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		6		
3	扁形動物門	ウスヒラムシ									rr	rr	rr	rr		2		
4	軟体動物門	ウスヒサラガイ科							rr	rr	rr	rr	rr	rr		7		
5		オキナウイシダタミ	rr				rr	rr	rr							4		
6		ハブタエシダタミ								rr						1		
7		ニシキウズ										rr				1		
8		カンギク	rr		rr	rr	r	rr			rr	rr	rr		rr	c	10	
9		コシダカアマガイ	rr														1	
10		イシダタミアマオブネ	rr														1	
11		マルアマオブネ	r		rr	rr	rr	rr				rr	rr			rr	8	
12		ウミナカニモリ				rr	rr	rr	rr		rr	rr				c	6	
13		カヤノミカニモリ	c		rr	rr	rr	rr								rr	5	
14		ヒメクワノミカニモリ				rr	rr	rr	rr	c	+	+	rr		c	rr	9	
15		ゴマフナ	rr														1	
16		リュウキュウウミナ	cc	r	c	+	+						rr				6	
17		イボウミナ	r	c	c	rr							rr				5	
18		フトヘナタリ	r														1	
19		カワアイ		r	rr												2	
20		ヘナタリ	c	r	rr												3	
21		ウスラタマキビ	rr														1	
22		ムカデガイ科				rr			rr	rr	rr	rr		rr			6	
23		ナツメドキ							rr								1	
24		ハナビラダカラ						rr	rr	rr	rr			rr	rr		6	
25		キイロダカラ						rr	rr	rr	rr			rr			5	
26		シロヘソアキトミガイ								rr	rr						1	
27		ホウシュノタマ				rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	11	
28		クチグロタマガイ													rr		1	
29		アラゴマフダマ												rr			1	
30		ミツカドボラ								rr							1	
31		シオボラ										rr					1	
32		イワイニシ					rr								rr		2	
33		ウネレイシダマシ					rr	rr	rr	rr					rr		5	
34		ヨウラクレイシダマシ							rr	rr				rr			2	
35		レイシダマシ									rr				rr		2	
36		ウネシロレイシダマシ									rr				rr		2	
37		フトコロガイ								rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	6	
38		カニノテムシロ		r	rr	rr											3	
39		イボヨフバイ				rr			rr	rr	rr				rr	rr	6	
40		アツムシロ														rr	1	
41		ヒメオリイレムシロ								rr					rr	rr	3	
42		ノシガイ										rr					1	
43		シマベッコウバイ				rr	r	rr		rr	r	rr			c		7	
44		キイロノマタモドキ							rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		4	
45		マダライモガイ							rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		5	
46		オオクチキレ							rr	rr					rr		2	
47		ネコノミクチキレ								rr	rr				rr		3	
48		イソアワモチ科		rr					rr	rr	rr		rr		rr		5	
49		リュウキュウサルボウ									rr	rr	rr	rr			3	
50		フネガイ										rr	rr	rr			2	
51		エガイ	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	10	
52		コシロガイ								rr							1	
53		ベニエガイ				rr					rr	rr	rr			rr	5	
54		カリガネエガイ	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	10	
55		クロシキノハナシ										rr					1	
56		ヒバリガイモドキ	rr	rr	rr	rr							rr				5	
57		スエヒロガイ(ハボウキガイ)								rr					rr		2	
58		マクガイ		rr									rr			rr	3	
59		ヘリリアオリ					rr									rr	2	
60		カイシアオリ									rr	rr	rr			rr	4	
61		ニワトリガキ		rr			rr	rr		rr	rr	rr	rr			rr	9	
62		イタボガキ科	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	10	
63		ユキミノガイ								rr		rr	rr				2	
64		キクザル科									rr	rr	rr	rr			2	
65		クロフトマヤガイ							rr		rr	rr					3	
66		ウラキツキガイ							rr								1	
67		カブラツキガイ							rr	r		rr				rr	4	
68		ウメノハナガイ			rr	rr	rr	rr	rr	rr			rr	rr	rr	rr	10	
69		チヂミウメノハナ								rr					rr		2	
70		フタハシラガイの一種								rr	rr	rr	rr	rr	rr		4	
71		イオウノシタリ										rr					1	
72		ウロコガイ科														rr	1	
73		オサガニヤドリガイ									rr						1	
74		ナタメケボリ	rr	rr	rr	rr	rr							rr			5	
75		オキナフヒンガイ									rr	rr	rr	rr			4	
76		カウラガイ								rr	rr	rr	rr			rr	5	
77		リュウキュウザル							rr		rr	rr	rr	rr	rr		4	
78		ボタンガイ									rr						1	
79		タマキガイ				rr				rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	9	
80		リュウキュウバカガイ							rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		6	
81		リュウキュウアリソガイ															rr	1
82		イソハマグリ	rr															1
83		リュウキュウナミコ	rr															1
84		トガリユウシオガイ		rr	rr													2
85		リュウキュウシラトリ	rr					rr	rr						rr			4
86		ハスメザカラ								rr	rr							3
87		ヌノメイチヨウシラトリ		rr	rr												rr	2
88		ニッコウガイ								rr								1
89		ユニコウガイ								rr	rr							2
90		ダイミヨウガイ															rr	1

資料 31 (71) 目視観察結果 (動物: 令和4年度冬季-2)

番号	門名	和名	調査地点															出現地点数	
			調査月日	1月24日	1月24日	1月24日	1月24日	1月23日	1月23日	1月26日	1月25日	1月25日	1月25日	1月23日	1月23日	1月25日	1月24日		1月26日
			観察開始時間	12:43	14:40	15:17	15:07	14:01	15:00	15:58	14:38	13:42	12:52	11:45	15:18	14:07	15:49		
	天候	くもり	くもり	くもり	くもり	くもり	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	くもり	くもり	晴れ	曇りのち雨	晴れ				
91		サメザラモドキ					rr	rr	rr	r	r	rr		rr	rr		8		
92		マスオガイ					rr										1		
93		リュウキュウマスオ					rr										1		
94		アシベマスオ										rr					1		
95		ハナグモリ	rr														1		
96		セミアサリ									rr				rr		2		
97		ヌノセミアサリ			rr	rr	rr		rr	rr	rr	rr			rr		8		
98		ダテオキシジミ		rr	rr												2		
99		ホソシイナミ	rr		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	12		
100		アラスケマンガイ	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr						rr		9		
101		ヤエヤマスダレ	rr	rr	rr	rr		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	12		
102		ユウカゲハマグリ						rr	rr								2		
103		イオウハマグリ		rr	rr	rr										rr	4		
104		ヒメアサリ	rr				rr	rr							rr		6		
105		リュウキュウアサリ									rr	rr				rr	2		
106		クシケマスオ							r					r			2		
107	星口動物門	スジホシムシ						rr	rr		rr	rr				rr	5		
108		サメハダホシムシ									rr				rr		2		
109	環形動物門	タテジマコムシ	rr	rr	rr	rr	rr						rr			rr	7		
110		ウミケムシ科						rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	8		
111		イトヨカイ科		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	11		
112		ウロコムシ科					rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	9		
113		フサヨカイ科						rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	5		
114		多毛類	c	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr	r	rr	14	
115	節足動物門	タテジマフジツボ					rr		rr	rr	rr	rr	rr	rr	rr		4		
116		オオドモヒメシヤコ														r	1		
117		端脚目						r	rr	+	+						4		
118		フトミソエビ		rr											rr		2		
119		ハシボソテツボウエビ		rr	rr												2		
120		イソテツボウエビ			rr					rr							2		
121		ニセオニテツボウエビ		rr								rr					2		
122		トウゾクテツボウエビ												rr			1		
123		サワギテツボウエビ	rr		rr						rr	rr					4		
124		Alpheus sp.										rr					2		
125		アシボソコシママラサキエビ									rr						1		
126		セジロムラサキエビ					rr				rr						2		
127		ハルマンズナモグリ				rr	rr			rr			rr	rr		+	6		
128		ミトケヤウスナモグリ		rr	rr								r				3		
129		オトヒメズナモグリ								rr	rr					rr	3		
130		Neocallichirus jousseaumei				rr				rr							2		
131		コブシアナシヤコ														rr	1		
132		ツマシロサンゴヤドカリ								rr	rr						2		
133		ツメナガヨコバサミ	rr	rr	rr												3		
134		タテジマヨコバサミ		rr	rr	rr											3		
135		アンバルツノヤドカリ				rr	rr				rr	rr					5		
136		ユビナガホンヤドカリ		r	r	r		rr			rr	rr	rr		rr		7		
137		オキナウヤワラガニ								rr	rr	rr					2		
138		スエヒロイボテガニ						r	rr		rr	rr		rr			5		
139		トラノオガニ								rr							1		
140		ケブカガニ								rr	rr				rr		3		
141		トラノオカニダマシ								rr							1		
142		サメハダヒメガザミ										rr					1		
143		ヒメフタバベニツケガニ						rr	rr			rr				rr	4		
144		ミナミベニツケガニ	rr	rr	rr							rr	rr				4		
145		ミナミベニツケモドキ									rr						1		
146		ハシリイワガニモドキ	rr				rr										2		
147		オキナワトラノオガニ					rr										1		
148		ハサミカクレガニ				rr											1		
149		リュウキュウコムツキガニ				rr	rr							+			2		
150		チゴイワガニ															1		
151		フタハオサガニ					rr					rr					2		
152		ミナミオサガニ															1		
153		ミナミメナガオサガニ		rr	rr	rr		rr	rr	rr	rr	rr		rr		rr	10		
154		メナガオサガニ							rr	rr	rr						2		
155		ミナミコムツキガニ					r						c			rr	3		
156		メナガオサガニハサミエボシ				rr				rr		rr					3		
157	半索動物門	ギボシムシ類								c	c					rr	3		
158	棘皮動物門	クロナマコ									rr						1		
159		ニセクロナマコ							rr	rr	rr					rr	4		
160		スナクモヒトデ									rr						1		
合計	9門	出現種類数	31	31	35	41	37	43	50	65	70	51	15	38	46	31			